

令和3年度

市政年報

栃木市

## ご あ い さ つ

令和3年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し市民の皆様へ情報を提供するとともに、市政運営の成果を後世に伝えるために作成しております。

令和3年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の深刻な拡大とロシア軍によるウクライナ侵攻の開始が、社会に大きな影響を与えた年でした。

市では、コロナ禍の影響を受けた多くの市民の皆様に、様々な支援を行ってまいりました。そのような中、市民の皆様が感染防止対策と社会経済活動の両立に努力され、ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

また、コロナ禍ではありましたが、栃木駅前の観光交流館「蔵なび」の開館をはじめ、嘉右衛門町伝建地区における拠点施設「ガイダンスセンター」、そして、旧蔵の街美術館の蔵を利用した「蔵の街市民ギャラリー」を開館し、観光や文化活動の振興に向け取り組んでまいりました。

引き続き感染症対策に取り組みながら、本市の持つ観光資源や観光拠点を活かした賑わいを創出するとともに、安全・安心な街づくりを進めるため関係機関等と連携し治水対策を促進してまいります。

今後におきましては、子どもから大人まで、すべての市民の皆様が夢や希望を持ち、未来に向かって歩めるまちづくりを目指してまいりますので、市議会をはじめ、皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年8月

栃木市長 大川 秀子



栃木市観光交流館

「蔵なび」

開館



「#栃木市フルーツ  
スイーツコンテスト」

開催

新型コロナウイルス

ワクチン接種実施



# 目 次

## 組 織 図

第1章	総合政策部		
第1節	総合政策課	.....	1
第2節	秘書課	.....	1 2
第3節	広報課	.....	1 4
第4節	行財政改革推進課	.....	2 2
第5節	情報システム課	.....	2 5
第6節	危機管理課	.....	2 9
第7節	国体推進課	.....	3 5
第2章	経営管理部		
第1節	総務課	.....	3 9
第2節	職員課	.....	5 2
第3節	契約検査課	.....	6 2
第4節	管財課	.....	6 6
第5節	財政課	.....	7 2
第6節	税務課	.....	7 8
第7節	収税課	.....	9 0
第3章	地域振興部		
第1節	地域政策課	.....	9 5
第2節	大平地域づくり推進課	.....	1 3 1
第3節	藤岡地域づくり推進課	.....	1 5 6
第4節	都賀地域づくり推進課	.....	1 8 0
第5節	西方地域づくり推進課	.....	2 0 4
第6節	岩舟地域づくり推進課	.....	2 2 6
第7節	蔵の街課	.....	2 4 8
第8節	市民スポーツ課	.....	2 5 3
第9節	渡良瀬遊水地課	.....	2 6 1
第4章	生活環境部		
第1節	市民生活課	.....	2 6 8
第2節	交通防犯課	.....	2 8 5
第3節	保険年金課	.....	2 9 4
第4節	環境課	.....	3 0 5
第5節	クリーン推進課	.....	3 1 5
第6節	人権・男女共同参画課	.....	3 2 5
第5章	保健福祉部		
第1節	福祉総務課	.....	3 4 2
第2節	障がい福祉課	.....	3 5 3
第3節	高齢介護課	.....	3 6 7
第4節	地域包括ケア推進課	.....	3 8 3
第5節	健康増進課	.....	3 9 9
第6章	こども未来部		
第1節	子育て支援課	.....	4 3 2
第2節	保育課	.....	4 5 7
第7章	産業振興部		
第1節	商工振興課	.....	4 6 6
第2節	観光振興課	.....	4 9 0
第3節	農業振興課	.....	5 0 8
第4節	農林整備課	.....	5 2 3



第5節	産業基盤整備課	537
第8章	都市建設部	
第1節	道路河川整備課	544
第2節	道路河川維持課	553
第3節	都市計画課	560
第4節	市街地整備課	569
第5節	公園緑地課	575
第6節	建築住宅課	585
第7節	建築指導課	592
第9章	会計課	597
第10章	議会事務局	
第1節	議事課	608
第11章	上下水道局	
第1節	上下水道総務課	624
第2節	水道建設課	629
第3節	下水道建設課	637
第12章	消防本部	
第1節	消防総務課	651
第2節	予防課	660
第3節	警防課	665
第4節	通信指令課	671
第5節	消防署	675
第13章	教育委員会事務局	
第1節	教育総務課	684
第2節	学校教育課	690
第3節	学校施設課	707
第4節	保健給食課	716
第5節	生涯学習課	726
第6節	文化課	756
第14章	選挙管理委員会事務局	771
第15章	監査委員事務局	779
第16章	公平委員会	783
第17章	固定資産評価審査委員会	784
第18章	農業委員会事務局	785

総合政策部

- 総合政策課
  - 政策総務係
  - 政策調整係
  - 統計係
  - スポーツ連携室
  - スポーツ連携係
- 秘書課
  - 秘書係
- 広報課
  - 広報広聴係
  - シティブロモーション係
- 行財政改革推進課
  - 行財政改革推進係
  - 公共施設再編係
- 情報システム課
  - 情報システム係
- 危機管理課
  - 危機管理係
- 国体推進課
  - 国体総務係
  - 国体競技係

経営管理部

- 総務課
  - 行政管理係
  - 文書法規係
- 職員課
  - 人事研修係
  - 給与厚生係
- 契約検査課
  - 契約係
  - 検査係
- 管財課
  - 管財係
  - 財産調査係
  - 庁舎管理係
- 財政課
  - 財政係
- 税務課
  - 税政係
  - 市民税係
  - 保険係
  - 資産税係
- 収税課
  - 納税管理係
  - 徴税係
  - 滞納処分係

地域振興部

- 地域政策課
  - 地域政策係
  - 地域づくり推進係
  - 市民協働推進係
  - 栃木公民館係
  - 大宮公民館係
  - 皆川公民館係
  - 吹上公民館係
  - 寺尾公民館係
  - 国府公民館係
- 大平地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民係
  - 保健福祉係
  - 公民館係
- 藤岡地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民係
  - 保健福祉係
  - 公民館係
- 都賀地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民係
  - 保健福祉係
  - 公民館係
- 西方地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民係
  - 保健福祉係
  - 公民館係
- 岩舟地域づくり推進課
  - 地域づくり推進係
  - 市民係
  - 保健福祉係
  - 公民館係
- 蔵の街課
  - 蔵の街推進係
  - 重伝建係
- 市民スポーツ課
  - スポーツ振興係
  - スポーツ施設係
- 渡良瀬遊水地課
  - 企画調整係
  - 環境保全ワイズユース係
  - ハートランド城係

生活環境部

- 市民生活課
  - 市民生活係
  - 戸籍係
  - 市民係
- 交通防犯課
  - 交通防犯係
  - 公共交通対策係
- 保険年金課
  - 国保係
  - 年金係
  - 医療給付係
- 環境課
  - 環境政策係
  - 環境保全係
  - 斎場整備室
  - 斎場整備係
- クリーン推進課
  - ごみ減量係
  - 施設係
- 人権・男女共同参画課
  - 人権推進係
  - 大平隣保館係
  - 厚生センター係
  - 男女共同参画係

保健福祉部

- 福祉総務課
  - 地域福祉係
  - 検査指導係
  - 保護経理係
  - 保護第1係
  - 保護第2係
- 障がい福祉課
  - 障がい福祉係
  - 障がい支援係
  - 障がい児童相談支援センター係
- 高齢介護課
  - 高齢福祉係
  - 介護保険係
  - 介護認定係
- 地域包括ケア推進課
  - 地域包括ケア推進係
  - 栃木中央地域包括支援センター係
  - 吹上地域包括支援センター係
  - 国府地域包括支援センター係
  - 大平地域包括支援センター係
  - 藤岡地域包括支援センター係
  - 都賀地域包括支援センター係
  - 西方地域包括支援センター係
  - 岩舟地域包括支援センター係
- 健康増進課
  - 健康医療係
  - 予防係
  - 健康づくり係
  - 子育て世代包括支援センター係
  - 新型コロナウイルス感染症対策室

子ども未来部

- 子育て支援課
  - 子育て支援係
  - こども育成係
  - 学童保育係
  - 児童家庭係
  - こどもサポートセンター係
- 保育課
  - 保育管理係
  - 入園支援係
  - いまいずみ保育園係
  - くらのまち保育園係
  - おおつか保育園係
  - はこのもり保育園係
  - 大平西保育園係
  - 大平南第1保育園係
  - 藤岡はーとらんど保育園係
  - 都賀よつば保育園係
  - 認定西方なかよしこども園係
  - いわふね保育園係

消防本部

- 消防総務課
  - 消防総務係
  - 消防団係
- 予防課
  - 予防係
  - 危険物係
  - 査察係
- 警防課
  - 警防係
  - 救急管理係
- 通信指令課
  - 指令第1係
  - 指令第2係

産業振興部

- 商工振興課
  - 商工振興係
  - 中小企業支援係
- 観光振興課
  - 観光企画係
  - フィルムコミッション・イベント係
- 農業振興課
  - 農政係
  - 生産振興係
  - 農村振興係
- 農林整備課
  - 農村整備係
  - 林務係
  - 獣害対策係
- 産業基盤整備課
  - 企業立地係
  - 基盤整備係

消防署

- 消防第1課
  - 消防係
  - 救助係
  - 指導係
  - 救急係
- 消防第2課
  - 消防係
  - 救助係
  - 指導係
  - 救急係
- 藤岡分署
  - 第1係、第2係
- 大平分署
  - 第1係、第2係
- 都賀分署
  - 第1係、第2係
- 西方分署
  - 第1係、第2係
- 岩舟分署
  - 第1係、第2係

都市建設部

- 道路河川整備課
  - 企画調整係
  - 道路整備第1係
  - 道路整備第2係
  - 治水対策室
  - 治水対策係
- 道路河川維持課
  - 道路河川管理係
  - 道路河川維持第1係
  - 道路河川維持第2係
- 都市計画課
  - 計画景観係
  - 開発指導係
- 市街地整備課
  - まちなか再生係
  - 区画整理係
- 公園緑地課
  - 公園整備係
  - 公園維持係
- 建築住宅課
  - 住宅政策係
  - 建築整備係
  - 建築維持係
- 建築指導課
  - 建築指導係
  - 建築審査係

上下水道局

- 上下水道総務課
  - 経営係
  - 経理係
  - 料金係
- 水道建設課
  - 施設係
  - 建設管理係
  - 給水係
- 下水道建設課
  - 管理係
  - 建設係
  - 保全係

会計管理者

- 会計課
  - 審査係
  - 出納係

議会

- 議会事務局
  - 議事課
  - 議会総務係
  - 議事調査係

教育委員会

- 教育委員会事務局
  - 教育総務課
    - 教育総務係
    - 教育政策係
  - 学校教育課
    - 学務係
    - 指導係
    - グローバル教育推進室
    - グローバル教育推進係
  - 学校施設課
    - 学校管理係
    - 施設管理係
  - 保健給食課
    - 学校保健係
    - 学校給食係
  - 生涯学習課
    - 生涯学習係
    - 社会教育係
    - 青少年係
  - 文化課
    - 文化振興係
    - 文化財係
    - 文化施設準備係
    - 学芸係

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
  - 選挙係

監査委員

- 監査委員事務局
  - 監査係

公平委員会

- 固定資産評価審査委員会

農業委員会

- 農業委員会事務局
  - 農委総務係
  - 農地調整係

## 第 1 章 総合政策部

### 第 1 節 総合政策課

#### 〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画調整、総合計画の進行管理、特命事業の企画調整、国際及び国内交流事業、及び各種統計調査の実施等である。

市政運営の根幹である総合計画については、全ての事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、P D C A サイクルによる進捗管理を行った。また、計画的な市政運営を推進するため、令和4年度、令和5年度の実施計画を策定した。

また、平成25年度に策定した現在の総合計画が令和4年度で終了となることから、新たな総合計画の策定作業に着手した。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業についても、友好親善都市である北海道滝川市や、東京都中央区との交流は、感染拡大防止の観点から各種イベント等は中止されたものの、書面やインターネットにより交流を継続した。

統計関係では、学校基本調査、経済センサス―活動調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

課内室である、スポーツ連携室の主な分掌事務は、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と市民との連携の推進、東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成、ハンガリー国近代五種ナショナルチームのオリンピック事前キャンプ受入、及び（仮称）渡良瀬サイクルパーク整備等である。

プロスポーツ連携事業については、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携し、スポーツを通じた地域の活性化・健康づくりの推進を図るために締結した連携協定の実践のほか、各スポーツ団体の市内活動拠点整備に向けて、関係機関や地元等の調整に努めた。

また、プロスポーツチームの試合や練習等を見たり、選手等と触れ合ったりすることで、市民がスポーツの楽しさを知り、スポーツを行う動機づけとなることを目指して設立された栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営し、市内で活動する栃木シティフットボールクラブや栃木ゴールデンブレース、宇都宮ブリッツェンと市民との架け橋となるべく努めた。

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により大会が1年延期となったことを受け、ハンガリー近代五種ナショナルチームの本市でのキャンプ実施の受入を行った。

自転車に関することについては、藤岡渡良瀬運動公園内に、（仮称）渡良瀬サイ

クルパークの整備事業として、自転車専用コース、パンプトラック、トイレ、複合遊具、駐車場の整備を行った。また、自転車の振興及びサイクリングロードについて、関係団体と連携して推進に努めた。

## 政策総務係

### 1 国際交流関係

#### (1) 友好・姉妹都市との交流

##### ア 中国浙江省金華市

メール等オンラインによる交流の継続

##### イ 米国インディアナ州エバンズビル市

姉妹都市留学プログラムの参加者募集の継続。

#### (2) 外国人住民支援事業

ア 栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

また、多くの言語に対応するため、多言語翻訳機を活用したほか、対面での接触を避けるため、オンラインで相談できる機材を栃木市国際交流協会に設置した。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	176
税金・年金・保険	204
学校教育	65
ビザ・在留資格・帰化	109
福祉・医療費・生活費	116
その他	1,789
合計	2,459

##### イ 多言語情報コーナー

広報とちぎの一部を抜粋し、翻訳したものを発行した。また、FMくららにおいて、多言語による情報の提供を行った。(毎月1回)

・対応言語：7か国語(英語、中国語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、ベトナム語、シンハラ語)

### 2 国内交流関係

#### (1) 北海道滝川市

友好親善都市である滝川市と書面等による交流を継続した。

ア 2021たきかわ菜の花まつり(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)

イ とちぎ秋まつり(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)

#### (2) 東京都中央区

東京都中央区と書面による交流を継続した。なお、中央区との交流は、平成14年度

に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことを契機としている。

ア 第31回中央区大江戸まつり盆おどり大会(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)

- 3 両毛線整備促進期成同盟会(高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市)

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 4日(金)	幹事会	文書による承認
8月 2日(月)	総会	文書による承認
11月18日(木)	要望活動	文書による実施
11月30日(火)	実施事業アンケート	文書による実施
2月	チラシ配布	各市町内中学3年生に配布

- 4 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会(栃木市、鹿沼市、日光市)

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の地域振興を図った。

- 5 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会(結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市)

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
6月17日(木)	幹事会	文書による承認	
9月10日(金)	総会	文書による承認	
12月24日(金)	要望活動	文書による実施	

- 6 北関東・新潟地域連携軸推進協議会(新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市)

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
5月11日(火)	総会	文書による承認	
9月 8日(水)	第1回担当課長会議	文書による承認	
3月 4日(金)	第2回担当課長会議	文書による承認	

- 7 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
7月 9日（金）	第1回幹事会	古河市役所	
10月22日（金）	サミット会議 （小山市災害対策本部見学）	小山市役所	
11月22日（月）	第2回幹事会	古河市役所	
2月 2日（水）	第3回幹事会	文書による承認	

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた、後期基本計画からなる、令和4年度までの計画であり、市の将来都市像として「“自然” “歴史” “文化” が息づき “みんな” が笑顔のあったか栃木市」を定めている。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、令和4年度・令和5年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 25回
- ・内 容 審議事項 96件  
報告事項 24件  
連絡事項 5件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内 容 審議事項 48件  
報告事項 4件  
連絡事項 0件

#### 4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 11回
- ・内 容 審議事項 19件  
報告事項 12件  
連絡事項 0件

#### 5 土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

##### (1) 廃棄物処理施設設置等について

- ・文書照会：2件

##### (2) (仮称)第2次総合計画における土地利用構想について

- ・会議開催：1回

#### 6 土地開発基金に関すること

##### (1) 基金の額

(単位：円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
110,629,513	△110,629,513	0

##### (2) 運用の状況

(単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現金	110,629,513	△110,629,513	0
計	110,629,513	△110,629,513	0

栃木市公共施設整備等基金を新設したことに伴い栃木市土地開発基金を廃止したことから、残高全額を新設の基金に積み立てした。

#### 7 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載や新聞広告などを通して、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	38,202件
寄附金額	819,723,000円
返礼品数	900品

#### 8 栃木市企業版ふるさと納税に関すること

令和2年11月6日に地域再生計画の認定を受け、寄附の受付を開始した。また、市ホームページに情報を掲載し、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	6件
寄附金額	19,000,000円※

※寄付金額非公開希望分は除く

#### 9 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び令和2年3月に策定した「第2期栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金を活用して、観光魅力アップ事業、空き家・空き店舗・空き蔵を活用した重伝建地区活性化プロジェクトを実施した。

また、栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業に対する意見や評価を聴取した。

#### 10 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

また、P D C Aサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（K P I）を設定するため、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定している。

令和2年度においては、計画期間の最終年度であったことから、令和3年3月に「第2期栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

#### 11 小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者、小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈された。また、同氏の功績を顕彰するための事業の財源に充てることを目的として、栃木商工会議所より1,000万円の寄附があり、これを原資として小平浪平顕彰基金を設置した。

##### (1) 基金の額 (単位：円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
28,726,419	△2,036,000	26,690,419

##### (2) 運用の状況 (単位：円)

種 別	金 額
ふるさと応援寄付	2,964,000

#### 12 あわせて100歳ヒアリング事業に関すること

持続可能なまちづくりにつなげていくため、戦前の環境に対する負荷の少ない暮らしを体験している、現在90歳前後の方を対象としてヒアリングを実施した。

・件 数 12件



13 蔵の街市民ギャラリーに関すること

令和3年3月に閉館した蔵の街美術館を、総合政策課に所管替えし、令和3年11月1日に蔵の街市民ギャラリーとしてリニューアルオープンした。内部にはギャラリーの展示室として3部屋、チャレンジショップのブースとして1部屋を設置した。

利用状況

種 別	利用件数	利用日数	使用料(円)
ギャラリー	5件	45日	78,000
チャレンジショップ	1件	6か月	60,000

14 (仮称) 第2次栃木市総合計画策定に関すること

平成25年度に策定した現在の総合計画が令和4年度で終了となることから、本市の自治基本条例に基づき総合的かつ計画的な行政運営を図るため、本年度から令和4年度にかけて新たな総合計画を策定する。本年度については、市民アンケート調査等の実施や総合計画策定懇談会を開催し、総合計画基本構想骨子を策定した。

15 マイナポイント等設定支援事業に関すること

マイナンバーカードの普及を促進するとともに、消費喚起や生活の質の向上につなげるためにマイナンバーカードを活用して幅広いサービスや商品の購入などに利用できるマイナポイントの付与等に係る支援業務を行った。

(1) マイナポイント等支援窓口

- ・市民生活課（12月末まで）
- ・マイナポイント等設定支援特設窓口（1月から）
- ・各地域づくり推進課市民係窓口（通年）

(2) マイナポイント等支援件数 （単位：件）

月	支援件数	備 考
4月	192	
5月	146	
6月	184	
7月	72	
8月	75	
9月	61	
10月	21	
11月	68	
12月	50	
1月	69	
2月	113	
3月	437	業務委託開始

## 統計係

### 1 基幹統計調査

#### (1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区 分	対象数
小学校	29校
中学校	15校
幼稚園	5園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	3校
各種学校	3校※

※廃止1校含む

#### (2) 経済センサスー活動調査（総務省及び経済産業省）

我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を全国的及び地域別に明らかにするとともに、各種統計調査実施のための事業所及び企業の母集団名簿を得ることを目的として、調査を行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調査員はマスク着用とし、回答方法はインターネット及び郵送とした。

- ・調査期日 6月1日
- ・調査対象 全ての事業所
- ・調査区数 238調査区
- ・調査員 82人
- ・指導員 7人

### 2 県単統計調査

#### (1) 栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

### 3 その他の事業

#### (1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦を行った。

・統計調査員数 316人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「令和3年版統計データ」として掲載した。

各種統計調査の結果から栃木市の結果報告書として「栃木市の工業」、「令和2年国勢調査の概要」及び「栃木市の農林業」を作成し、ホームページ上に掲載した。

(3) 令和4年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、一部市内コンビニエンスストア及び一部書店にて販売される旨を周知した。

スポーツ連携室 スポーツ連携係

1 プロスポーツ連携関係

(1) 各プロ及びプロに準じるスポーツ団体との連携

市内で活動を行う栃木シティフットボールクラブ、栃木ゴールデンブレース（エイジェック硬式野球部、エイジェック硬式女子野球部を含む）、宇都宮ブリッツェンと連携協定に定めた事項の推進、連携事業の構築を行った。

ア 3団体共通

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

イ 栃木シティフットボールクラブ関係

岩舟総合運動公園内に設置されたCITY FOOTBALL STATIONを活用した取り組みを実施した。

- ・JFAファミリーフットサルフェスティバル2021栃木
- ・岩舟青少年育成会ウォークラリー
- ・令和4年第101回全国高校ラグビー大会決勝「國學院栃木高校 対 東海大大阪仰星高校」のパブリックビューイング

ウ 栃木ゴールデンブレース関係

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

エ 宇都宮ブリッツェン関係

藤岡渡良瀬運動公園で整備を行った渡良瀬サイクルパークの自転車専用コース設定について、サイクルレースも開催できるコースとするなど、今後の利用について様々な検討を共同で実施した。

(2) 栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”関係

プロスポーツチームのスポンサーやファンクラブ等の既存の応援形態とは別に、市民が気軽に負担なくチームの応援の一步を踏み出すための受け皿として栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営した。

ア Strawberry Hearts 会員

チームごとに、blue（栃木シティFC）、gold（栃木ゴールデンブレース）、red

(宇都宮ブリッツェン) の3種類がある。

- ・年会費 無料
- ・特典 メンバー缶バッジの交付
- ・会員数 206名 (延べ人数: 490名)

イ Strawberry Hearts 合同イベント関係

メンバーの方へ感謝の気持ちを込めて、また、より多くの人にチームを知ってもらうため、3チーム合同イベントを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見合わせた。

(3) 渡良瀬サイクルパーク整備関係

国の拠点整備交付金を活用し、藤岡渡良瀬運動公園に本格的に自転車を楽しめる専用コース、BMXやマウンテンバイク等が楽しめるパンプトラックなど、サイクリング環境の整備を行った。

- ・自転車専用コース (アウトコース約1.5km、インコース約0.9km、外周コース約1.1km、コース幅員8m (一部区間6m))
- ・イベント広場、パンプトラック (約80m、幅1.2m)
- ・トイレ (男女用各1基)
- ・複合遊具 (1基)
- ・駐車場 (206台)

2 東京2020オリンピック・パラリンピック関係

(1) オリンピック

ア ホストタウン関係

東京2020オリンピックの事前キャンプとして、ハンガリー国近代五種ナショナルチーム選手団21人の受入対応を行った。

- ・期間 7月26日 (月) から8月3日 (火) までの9日間
- ・練習会場 市総合運動公園 (陸上競技場、体育館、プール)、壬生乗馬クラブ
- ・宿泊先 ホテルサンルート栃木
- ・内容 宿泊先と練習会場の手配と管理、  
宿泊先と練習会場等の移動手段 (バス) の手配と管理  
新型コロナウイルスによるPCR検査対応  
関係機関 (ハンガリー大使館、栃木県、日本近代五種協会、オリンピック関係団体等) との調整と連携

イ オリンピックの気運醸成

ハンガリー国近代五種ナショナルチーム選手団受入に合わせ、市民に選手への応援メッセージを募集し、選手宿泊先に掲出した。

- ・期間 7月20日 (火) から30日 (金) まで
- ・応募数 約100通

(2) パラリンピック

市出身で東京2020パラリンピックの車いすテニスに出場する大谷桃子選手の周知、応援を行った。

- ・大谷桃子選手出場の周知を図るため栃木駅前と栃木警察署跡地に横断幕を設置した。(8月26日(木)から9月6日(月)まで)
- ・大谷桃子選手が車いすテニスダブルスで銅メダル獲得を受け、栃木駅前と栃木警察署跡地に横断幕を設置した。(9月7日(火)から9月17日(金)まで)

## 第 2 節 秘書課

### 〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰、及び市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会を、関係団体等の協力の下、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で実施した。

### 秘書係

#### 1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

#### 2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月分の市長日程の抜粋を報告した。

#### 3 表彰

市政功労者等の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 9 日（火）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

教育委員	在職 12 年	10 か月	福 島 鉄 典
学校医	在職 20 年	7 か月	町 田 敏
少年補導員	在職 20 年	7 か月	柳 田 和 子
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	石 川 孝 子
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	寺 内 正 市
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	中 島 護

- ・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第 4 条第 1 項による表彰

徳 行	おひさまクラブ
徳 行	田 中 ひろみ
徳 行	株式会社ウィズネット
徳 行	五月女 博 勇
徳 行	内 藤 實
徳 行	渡 邊 節 子

(本人の希望により、5名掲載なし)

・市民栄誉賞表彰(敬称略)

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞(東京2020パラリンピック競技大会 車いすテニス女子ダブルス  
銅メダル)

大谷桃子

市民栄誉賞(第93回選抜高校野球大会 優勝)

大塚瑠晏

市民栄誉賞(令和3年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会  
団体優勝・個人優勝)

藤本友香

市民栄誉賞(令和3年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会 団体優勝)

アリ・マリヤム

市民栄誉賞(NPBガールズトーナメント2021 優勝)

福地留奈

市民栄誉賞(NPBガールズトーナメント2021 優勝)

鈴木彩美凜

4 新春賀詞交歓会

・実施日 1月5日(水)

・場所 サンプラザ

・主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・  
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・  
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会

・参加者数 178人

〔市78人、市議会26人、商工会議所47人、  
商工会11人(大平2人、藤岡3人、都賀2人、西方3人、岩舟1人)、  
J Aしもつけ11人、J Aかみつが1人、自治会連合会4人〕

### 第3節 広報課

#### 〔総括概要〕

広報課の主な分掌事務は、広報業務、広聴業務、シティプロモーション業務及びマスコットキャラクター活用業務である。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月1回発行した。また、ホームページの内容の充実をはかるとともに、SNSを活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。更に、栃木市コミュニティFM「FMくらら 857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、それぞれの地域ごとのニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

また、老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換し、市政に反映するとともに、地域の活性化に向けたまちづくりに参画していく意欲の向上に寄与することを目的とした、多世代まちづくり意見交換会を開催し、各世代が抱える課題の洗い出しや、認識の共有を図った。

シティプロモーション業務については、令和元年度に策定した Tochigi City Promotion “Creation 2nd” のアンケート結果をもとに、本市のフルーツを活用した市内外へのプロモーションを推進するため、「#栃木市フルーツスイーツコンテスト」や「#栃木市フルーツフォトコンテスト」、「#栃木市フルーツ検定」などを実施した。また、栃木市フルーツPR動画を作成し、ふるさと納税や移住定住など、他のプロモーション動画と併せて、新宿アルタビジョンでの放映を行った。

マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、とち介の公式YouTubeチャンネルでの配信など、本市情報の発信に努めた。

#### 広報広聴係

##### 1 広報業務

###### (1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のPRに努めた。

###### ア 広報とちぎ



- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,500部
- ・仕様様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
133(5月号)	8	8	139(11月号)	8	8
134(6月号)	8	8	140(12月号)	8	8
135(7月号)	8	8	141(1月号)	8	8
136(8月号)	8	8	142(2月号)	8	8
137(9月号)	8	8	143(3月号)	8	8
138(10月号)	8	8	144(4月号)	8	8

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 24部
- ・仕様様 B5判点字用紙（約30ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び音訳グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様様 CD・SDカード・カセットに音声収録

エ 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせの発行

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせを作成し、市民に広く周知を行った。

- ・発行日 第7報 4月25日
- 第8報 5月16日
- 第9報 6月13日
- 第10報 7月11日
- 第11報 9月5日
- 第12報 12月26日
- 第13報 1月16日
- 第14報 1月30日
- 第15報 2月27日

- ・発行部数 53,500部
- ・配布方法 新聞折込・市内各施設への設置・市ホームページ

(2) ホームページによる広報

平成30年度にリニューアルを行ったホームページの機能を活かしながら、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイドや災害情報等の内容の充実化と積極的な市内外への発信を行った。

- ・アクセス件数（ページビュー数）9,881,860件

(3) SNSを活用した広報

S N Sによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 フェイスブック 340件 ツイッター 1,691件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア C A T Vコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ（株）に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として、イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日3回程度放送）

・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日9回、毎日放送した。

・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月～木曜日に約1分間放送した。

・新春特別番組「新年のご挨拶／テレビ年賀状」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

15分番組で、1月1日（土）～5日（水）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、（株）とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「2022年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（土）、3日（月）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、（株）栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（土）、1月2日（日）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、（株）エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・令和3年度 オールとちぎ 首長新春挨拶CM

60秒CMで、1月1日（土）～15日（土）の間に10回放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介のHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分

- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(令和3年度0回)

イ 市政情報の提供 (FAXにより随時)

- ・情報提供件数 587件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当係長)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を毎年実施しており、今年度も3月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に続き中止とした。

2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

ア 懇談会

・栃木地域

実施日	出席者(人)	会場
7月15日(木)	55	皆川公民館
7月19日(月)	49	栃木市役所3階 正庁
11月2日(火)	39	栃木市役所3階 正庁
11月5日(金)	30	国府公民館
11月8日(月)	41	栃木市役所3階 正庁
11月10日(水)	66	寺尾公民館

・大平地域

実施日	出席者(人)	会場
6月29日(火)	47	ゆうゆうプラザ
7月2日(金)	32	ゆうゆうプラザ

・藤岡地域

実施日	出席者(人)	会場
7月9日(金)	49	藤岡文化会館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月12日（月）	66	都賀公民館

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
6月25日（金）	42	関東ホーチキにしかた体育館 （西方総合文化体育館）

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月6日（火）	55	岩舟体育館

(2) 多世代まちづくり意見交換会

老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換し、それを市政に反映するとともに、各世代が感じる問題意識を共有、若しくは理解し合い、且つ、地域の活性化に向けたまちづくりに参画していく意欲の向上に寄与することを目的として実施した。

・南部会場

実施日	出席者（人）	会場
12月11日（土）	33	岩舟公民館

・北部会場

実施日	出席者（人）	会場
12月11日（土）	32	都賀公民館

(3) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数 320件

(4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数 48件

(5) 郵送及びFAXによる市政に関する意見の受付

・件数 16件

(6) 来庁や電話による市政に関する意見の受付

・件数 21件

(7) パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・件数 11件

## シティプロモーション係

### 1 シティプロモーション業務

#### (1) シティプロモーション事業

ア フルーツを活用したプロモーションを推進するため、「#栃木市フルーツスイーツコンテスト」を開催した。

- ・審査会 第1回 9月21日（火）13店21品応募  
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止）  
第2回 1月17日（月）17店20品応募

イ フルーツを活用したプロモーションを推進するため、「#栃木市フルーツフォトコンテスト」を開催した。

- ・応募数 延べ38名158点（メール16名66点・インスタグラム22名92点）

ウ フルーツを活用したプロモーションを推進するため、「#栃木市フルーツ検定」を実施した。

- ・問題数 おとな編40問（30問以上正解で合格）  
こども編30問（20問以上正解で合格）
- ・受験者数 おとな編216名 こども編72名
- ・合格者数 おとな編168名（合格率77.8%） こども編66名（合格率91.7%）

エ フルーツを活用したプロモーションを推進するため、栃木市フルーツスイーツPR冊子を作成した。

- ・作成部数 2万部（A4判、8ページ）
- ・掲載内容 「#栃木市フルーツスイーツコンテスト」応募スイーツ一覧、栃木市ふるさと大使インタビュー、フルーツスイーツマップ、栃木市フルーツスイーツスタンプラリー など

オ 本市をPRするため、4種類のプロモーション動画（各45秒）を新宿で放映した。

- ・放映期間 3月1日（火）～3月31日（木）
- ・放映場所 新宿アルタビジョン
- ・放映動画 栃木市フルーツPR動画、栃木市シティプロモーション動画、ふるさと納税PR動画、移住定住PR動画

#### (2) 栃木市ふるさと大使

ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使」制度を設け、全国的に活躍する本市ゆかりの方に委嘱している。

- ・栃木市ふるさと大使 27名（赤荻一也氏、石川恋氏、植野広生氏、上原チョー氏、大谷桃子氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、古今亭志ん橋氏、小林美貴氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井沢也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、富山貴光氏、蜂須賀孝治氏、半屋弘蔵氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉

川真氏、渡辺俊介氏)

2団体(栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE)

イ 栃木市ふるさと大使による情報発信を強化するため、PR冊子へのインタビュー記事掲載を行った。

・栃木市フルーツスイーツPR冊子でのインタビュー記事掲載(植野広生氏、小林美貴氏)

(3) 栃木市魅力発信特使

ア 新生栃木市10周年を機に、「栃木市魅力発信特使」制度を設け、本市の明るい未来を築いていこうという志を持って、それぞれの分野で市内を中心に活躍し、本市の魅力を積極的に発信している個人及び団体等を認定している。

・栃木市魅力発信特使 18名(飯野理衣氏、伊吹和矢氏、遠藤翼氏、遠藤百合子氏、桜祐氏、落合義人氏、神戸明氏、倉持雅代氏、小竹花絵氏、小林由実氏、小林美香氏、坂本絵津子氏、高橋由起氏、田代大輔氏、田中潔氏、田村愛氏、山田かかし氏、義達祐未氏)

1団体(田村律之助顕彰会)

2 マスコットキャラクター活用業務

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、キャラクターイベント等に派遣し、とち介及び栃木市のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

・派遣回数 43回(市内42回 市外1回) 月平均 約3.6回  
(市外イベントであっても、オンライン開催の場合は市内に含む)

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認(更新申請も含む)を行った。

・承認件数 152件(販売品42件 非売品110件)  
・商品 エコバック Tシャツ クッキー キーホルダー 靴 等

(3) とち介公式SNSによる情報発信

各SNSの特徴や、ターゲット層等に着眼し、それぞれ使い分けながら、本市の情報等を継続的に発信した。

ア とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

・ツイッター フォロワー数 11,704人  
・インスタグラム フォロワー数 4,398人

イ スタッフ目線で、より詳細な情報を継続的に発信した。

・フェイスブック フォロワー数 2,280人

(4) マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附(ふるさと納税)の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

- ・受入件数 204件
- ・受入額 4,398,000円

## 第4節 行財政改革推進課

### 〔総括概要〕

行財政改革推進課の主な分掌事務は、行財政改革、指定管理者制度、公共施設の集約化及び再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

行財政改革については、平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。また、市民の利便性の向上及び行政手続きの簡素化を図るため、令和3年5月1日から原則として申請書等への押印を要しないこととした。さらに、本市の補助金等は終期が設定されていないものが多く、漫然と交付が続く傾向にあることから、補助金制度を見直す機会を設けるため、原則として全ての補助金等に終期を設定した。

指定管理者制度については、栃木市大平児童館の指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。また、全ての制度導入施設について管理状況評価を行った。

公共施設の再編については、各地に分散している書庫・倉庫等の集約化を図るため、未利用となっていた旧寺尾南小学校を書庫・倉庫として活用する方針を定め、令和4年度からの供用開始に向けて必要となる事務手続きを進めた。また、各施設所管課と協議し、令和3年度分の施設カルテを取りまとめ、今後の施設の方向性を定めた。

未利用公共施設の処分については、迅速かつ効率的な未利用公共施設処分の推進を図るため、処分に係る基本方針及び処分過程や処分方針決定に係る判断基準、業務フロー等を定めた未利用公共施設処分指針を策定した。

### 行財政改革推進係

#### 1 行財政改革

平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

- ・総合計画部会 7月27日（火）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第2回及び第3回の部会  
は中止し、書面により意見調整を行った。

- ・全体会 書面会議

#### 2 指定管理者制度

##### (1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
-----	-----



6月25日（金）	管理状況評価
書面会議にて開催	指定管理者選定書面ヒアリング、候補者（案）の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価（3次評価）を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市斎場	宮本工業所・五輪グループ	A
2	栃木市大平地域福祉センター （ふるさとふれあい館）	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	B
3	栃木市藤岡地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	B
4	栃木市都賀地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会	B
5	栃木市大平児童館	学校法人しずわでら学園	B

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市大平児童館	学校法人しずわでら学園

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市斎場	宮本工業所・五輪グループ
2	栃木市大平地域福祉センター （ふるさとふれあい館）	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
3	栃木市藤岡地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会
4	栃木市都賀地域活動支援センター	社会福祉法人栃木市社会福祉協議会

### 3 補助金等の終期の設定

補助金等の目的、効果、妥当性等を検証し、補助金制度を見直す機会を設けるため、終期が設定されていない補助金等に終期を設定した。

区 分	終 期	件 数	R3 予算額
すぐに廃止する補助金等	令和4年3月31日	26件	3,751千円
猶予期間を設け廃止する補助金等	令和5年3月31日	8件	4,670千円
継続する補助金等	令和6年3月31日	259件	2,017,836千円

（参考） 既に終期が設定されている補助金等 27件 579,329千円  
 交付要綱のない補助金等（下水道事業会計補助金等） 6件 2,167,972千円  
 終期を設定しない補助金等（条例等で規定されているもの等） 16件 231,515千円  
 補助金等全体（令和3年8月末現在） 342件 5,005,073千円

公共施設再編係

## 1 公共施設のあり方ガイドライン（公共施設等総合管理計画）の改訂

総務省より、公共施設等総合管理計画への掲載必須事項等が示され、令和3年度中の改訂要請があったため、必要な改訂を行うとともに、脱炭素化に係る方針の追加記載等所要の改訂を行った。

## 2 栃木市公共施設適正配置計画関係

### (1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施等について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	主な内容
11月25日（木）	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設カルテについて</li><li>・取組状況等について</li><li>・公共施設再編方針に係る協議について</li><li>・未利用公共施設処分指針の策定について</li></ul>
3月8日（火）	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共施設のあり方ガイドラインの改訂について</li></ul>

### (2) 施設カルテの作成

市内の全ての公共施設（708施設）について、利用状況等を取りまとめた施設カルテを作成し、ホームページで公表した。

## 3 未利用公共施設処分指針の策定

未利用公共施設の処分に係る基本方針及び処分過程や処分方針決定に係る判断基準、業務フロー等を庁内で共有し、迅速かつ効率的な未利用公共施設処分を図るため、未利用公共施設処分指針を策定した。

## 4 未利用公共施設の処分推進

未利用施設の処分推進を図るため、関係課との協議を行った。

旧寺尾南小学校については、令和4年度から書庫・倉庫として活用することとし、配置計画を作成するとともに、建築基準法に基づく用途変更手続きを行った。

旧国府地区公民館については、建物解体撤去条件付き一般競争入札に付するため、アスベスト調査及び不動産鑑定を行った。

## 5 公共施設整備等基金の設置

公共施設の再編、適正配置、長寿命化、老朽化対策等を推進するため、既存の「土地開発基金」及び「土地総合調整基金」を廃止し、公共施設の整備に係る土地の取得及び施設の新築・改修等に必要な財源となる「公共施設整備等基金」を設置した。

## 第5節 情報システム課

### 〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和3年度は、働き方改革の動きの中、限られた労力で生産性を高める手段として注目されているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の活用及びAI-OCR（人工知能による光学式文字読取）の導入に取り組み、行政情報化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策として、Web会議システム及びタブレットの利用を推進した。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開を行った。

情報セキュリティ対策では、高度化・巧妙化するセキュリティリスクに対応するため、栃木県及び県内市町と共同で運用する栃木県情報セキュリティクラウドを更新し、セキュリティの向上を図った。

### 情報システム係

#### 1 パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	202	35	52
経営管理部	142	111	17
地域振興部	214	71	36
生活環境部	116	35	13
保健福祉部	235	43	32
こども未来部	155	22	18
産業振興部	63	0	8
都市建設部	115	1	21
会計課	13	1	1
議会事務局	11	0	2
上下水道局	61	3	9
消防本部及び消防署	108	2	14

教育委員会事務局	163	2	17
選挙管理委員会事務局	5	2	1
監査委員事務局	6	0	2
農業委員会事務局	10	2	1
合計	1,619	330	244

## 2 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
税務課	住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険年金課	後期高齢者医療、医療費助成、国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
高齢介護課	介護保険
地域包括ケア推進課	福祉相談支援
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援
上下水道総務課	下水道受益者負担金

## 3 公共施設予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

### (1) 対象施設

#### ア 文化施設 35施設

キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

#### イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センタ

一、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和2年度	令和3年度
アクセス件数	44,117	38,519
予約件数	1,293	1,415

4 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象手続 (単位：件)

	令和2年度	令和3年度
申請・届出	80	124
ダウンロード可能様式	167	167

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和2年度	令和3年度
電子申請受付件数	1,766	6,431
様式ダウンロード件数	12,890	14,215

5 職員研修

情報セキュリティ意識の醸成を図るため、新採用職員を対象に研修を実施した。

新採用職員研修 (情報セキュリティ)	開催回数	1 回
	受講者数	14 人

6 R P A ・ A I

R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツールの活用及び、A I - O C R（人工知能による光学式文字読取）の導入を進めた。それらを活用し、事務の効率化及び作業時間の短縮を図った。

システム名	課名	対象業務
R P A	情報システム課	リース料など例月支払伝票
	職員課	辞令交付メール自動送信 報酬・費用弁償など支払伝票
	子育て支援課	
	保育課	
	学校教育課	

A I - O C R	高齢介護課	敬老祝金口座振込申請処理 (申請書PDFのExcelデータ化)
	地域包括ケア推進課	地域支え合い活動要支援者処理 (申請書PDFのExcelデータ化とシステムへの投入)
	保健給食課	学校給食食材支払い検算処理 (明細書PDFのExcelデータ化と検算)
	障がい福祉課	福祉タクシー料金助成申請処理 (申請書PDFのExcelデータ化)
	地域政策課 市民スポーツ課 環境課 生涯学習課 文化課	アンケート調査集計処理 (アンケートPDFのExcelデータ化)

#### 7 統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

- ・都市計画図、航空写真、地番図、道路台帳図、自治会区、小中学校区  
消防水利、防災マップ

#### 8 オープンデータ

市が保有するデータを、誰もがインターネットを通じて容易に利用できるよう、以下のオープンデータをホームページに公開した。

- ・公衆無線LANアクセスポイント一覧
- ・地域年齢別人口
- ・指定緊急避難場所一覧

## 第6節 危機管理課

### 〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の整備、災害対策本部の運営、防災無線の管理、自主防災組織の育成である。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難指示や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFMとの連携を行い、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災訓練については、岩舟総合運動場において実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難場所及び水防団の水防拠点として整備するため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、令和3年度に工事着手した。

防災無線等の設備機器については、災害時の適正な稼働を確保するため、システムサーバ更改や保守点検を行った。また、移動系防災行政無線の運用を廃止し、それに替わるものとして、新たにIP無線を導入した。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、防災意識の向上を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により各自治会等での会合などが制限された影響などにより、新たに設立された自主防災組織は1件であった。また、吹上地区をモデル地域として地区防災計画の策定支援を実施し、地区内の防災意識の向上を図った。

平成27年9月関東・東北豪雨と令和元年東日本台風の2度にわたる大きな災害に遭った栃木市において、災害の記憶を動画として残す「災害の記憶事業」及び平常時から防災意識を喚起するための「災害ガイドブック作成事業」について、栃木中央地域会議から提案があり、事業を実施した。

### 危機管理係

#### 1 コミュニティFM

防災ラジオを希望する市民へ有償配付して、市民への防災ラジオ普及促進を図った。

#### 2 自衛官募集事務

##### (1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊者数 10人

##### (2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

- ・総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため文書総会）

議 題
(1) 令和 2 年度事業報告及び収支決算報告について 令和 2 年度監査報告について
(2) 令和 3 年度事業計画及び収支予算について
(3) 栃木市自衛隊家族会会則の改正について

### 3 放射線測定事業

#### (1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
本庁舎	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1
岩舟公民館	岩舟町静 2292-1	1

#### (2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6箇所	月 1 回

#### (3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18箇所	3箇月に 1回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

### 4 東日本大震災に伴う避難状況管理

#### 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 93 人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯館村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・	介護保険法	要介護認定等に関する事務



福祉関係	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

## 5 防災対策

### (1) 防災備蓄倉庫

地域	設置	位置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	マルワ・アリーナとちぎ（総合体育館）倉庫	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第11分団第5部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	入舟町 6-8
大平地域	旧消防団大平方面隊車庫（第3分団第2部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2

	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀防災倉庫	都賀町原宿 573
西方地域	西方総合支所	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

大項目	中項目	備蓄数
非常食	アルファ化米	25,668食
	乾パン	27,370食
	菓子パン	5,360食
	アレルギー対応食品	336食
	液体ミルク	480本
非常用飲料水	水(500ml)	40,248本
毛布	—	4,663枚

(3) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で13本を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時における支援活動に関する協定書	ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区	4月19日
災害時における施設の提供に関する覚書	イオンリテール(株) イオン栃木店	6月18日
災害時等における車両貸与に関する連携協定 電気自動車を活用した災害連携協定	日産自動車販売(株)	6月23日
災害時等における施設の提供に関する協定書	(株)ダイナム ダイナム栃木岩舟店	8月25日
災害時等における施設の提供に関する協定書	(株)とりせん とりせん大平店	9月13日
災害時における施設の提供に関する協定書	(株)ベガスベガス ベガスベガス栃木店	9月28日
災害時等における施設の提供に関する協定書	(株)ヤオハン ヤオハンアイム店	10月7日
災害時における電動車両等の支援に関する協定書	三菱自動車工業(株)	11月4日
災害時等における施設の提供に関する協定書	五月女総合プロダクト(株) ライブガーデン栃木本店	11月9日

栃木市災害時多言語支援センター設置に関する協定書	栃木市国際交流協会	12月20日
災害時における停電復旧作業および啓開作業に伴う障害物等除去に関する覚書	東京電力パワーグリッド(株) 栃木南支社	2月15日
災害時における避難所等で使用する資機材及び物資の供給に関する協定	アキレス(株)	3月23日

(4) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

令和元年東日本台風並びに令和3年7月11日の突風及び雹により被害を受けた者に、その復旧費用の一部を補助することにより早期再建を支援した。

- ・一部損壊世帯 6件

(5) 浸水リスク想定図の周知

水防法の洪水予報河川及び水位周知河川に指定された河川以外の河川において、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川が越水、溢水した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより予測した浸水想定図が栃木県から公表されたため、浸水が想定される地域を対象に全戸配布した。

対象河川	浸水が想定される地域
永野川	栃木地域
赤津川	栃木・大平・都賀・西方地域
柏倉川	栃木地域
藤川	栃木地域

6 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、9月25日に岩舟総合運動場にて総合防災訓練の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

7 指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、令和3年度に工事着手した。

8 防災無線等

(1) IP無線

移動系防災行政無線の運用を廃止し、それに替わるものとして、新たにIP無線機79台を導入した。

(2) 同報系防災行政無線

第3期に整備した45か所についてバッテリー交換を行った。

(3) 防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所6か所及び観光施設4か所に防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で

77,066 回であった。

## 9 自主防災組織

### (1) 栃木市自主防災組織育成補助金

地域防災の中核となる自主防災組織に対して、地域防災力の向上を図るため、補助金を交付した。

補助金の名称	補助金（円）	交付団体数
栃木市自主防災組織設立補助金	400,000	2
栃木市自主防災組織活動補助金	700,000	35

### (2) 自主防災組織数

自主防災組織全体数	年度内新規設立数
65	1

## 10 地区防災計画策定支援

災害時の迅速な避難行動の実現や地域での防災意識の高揚に有効な地区防災計画を地域住民で構成する自主防災組織等が策定することを促進し、地域防災力の強化を図ることを目的として地区防災計画策定の支援を行った。

支援団体	対象自治会数
吹上地区自治会連合会	25

## 11 土砂災害防止関係

6 月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

## 12 地域予算関係

栃木中央地域会議から提案があった、災害の記録動画の作成と、平常時に災害に備えるためのガイドブックの作成について、事業を実施した。

### (1) 災害の記憶事業

令和元年東日本台風による被害の映像記録を作成し、災害特集番組の制作及び放送と、その DVD の作成配布により市民の防災意識の向上を図った。

- ・災害特集番組の放送
- ・災害特集番組の DVD 作成 150 枚
- ・ユーチューブ動画の作成

### (2) 災害ガイドブック作成事業

共助（助け合い、お互い様の心）をテーマとした令和元年東日本台風による被災の体験を踏まえた防災啓発の基礎資料、及び平時から災害に備え、災害時に自主的な被害軽減行動が取れるよう内容をまとめたガイドブックの作成をした。

- ・作成 20,000 部 栃木中央地域内の 63 自治会へ全戸配布 14,100 部

## 第7節 国体推進課

### 〔総括概要〕

国体推進課の主な分掌事務は、令和4年に開催される第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」（以下、「国体等」）の競技会運営、開催に向けた気運醸成等である。

競技会運営については、本市で開催予定の「いちご一会とちぎ国体」正式競技4競技（ハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント））、デモンストレーションスポーツ2競技（タグラグビー、フットベースボール）、「いちご一会とちぎ大会」正式競技（フライングディスク）、オープン競技（車椅子ダンス）の開催に向け、市実行委員会の運営及び各種会議を開催するとともに、競技団体、関係機関等と連絡調整を図り、円滑な大会運営の準備に努めた。

また、今年度予定していた競技別リハーサル大会は、コロナ禍における行動制限により、ボート競技及びカヌースプリント競技について感染防止対策を行い、レース数を減らす等工夫し開催した。（なぎなた競技、ハンドボール競技は中止）

開催に向けた気運醸成については、広報啓発活動としてイベントの企画及び出展、SNS等での情報発信、栃木工業高等学校にカウントダウンボードを作製いただくなど両大会のPRに努めた。

### 国体総務係

#### 1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

国体等において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うため、総会、常任委員会及び専門委員会を開催した。

##### (1) 第3回総会

- ・期日 4月26日（月）
- ・会場 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館) 小ホール

##### (2) 第3回常任委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・期日 3月

##### (3) 第3回総務企画専門委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日 2月10日（木）

#### 2 栃木市いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実施本部

国体等において、栃木市が開催する競技会の準備及び両大会の開催に関する事務事業を円滑かつ総合的に推進するため、会議を開催した。

##### (1) 第2回会議

- ・期日 3月25日（金）

- ・会場 栃木市役所3階庁議室

### 3 視察等

第76回国民体育大会「三重とこわか国体」への視察を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会が中止となったことから視察を中止し、三重県の市町において事業概要ヒアリングを行った。

- (1) ハンドボール競技事業概要ヒアリング
  - ・期日 10月4日（月）から5日（火）
  - ・会場 鈴鹿市役所別館 第3会議室（三重県鈴鹿市）
- (2) なぎなた競技事業概要ヒアリング
  - ・期日 10月14日（木）から15日（金）
  - ・会場 ウィングメッセみえ（三重県津市）
- (3) ボート・カヌー競技事業概要ヒアリング
  - ・期日 11月16日（火）から18日（木）
  - ・会場 大台町役場（三重県大台町）、四日市市役所（三重県四日市市）

### 4 国体等PR事業

国体等開催に向けた気運醸成を図るためPR事業を行った。

- (1) 開催300日前イベント
  - ・期日 12月5日（日）
  - ・会場 栃木市観光交流館
  - ・内容 クリスマスコンサート、国体PRポスターコンクール受賞作品展示
- (2) 開催200日前イベント
  - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
  - ・会場 CITY FOOTBALL STATION
  - ・内容 栃木市スポーツチャレンジフェスタにおいて、佐野市、小山市と連携し、各市で開催される国体競技の体験と競技用具の展示及び、スポーツ団体、高校ダンス部による「いちご一会ダンス」を披露。
- (3) PRポスターコンクール
  - ・募集期間 7月21日（水）から9月10日（金）
  - ・対象 市内小中学校の児童及び生徒
  - ・応募数 371点
  - ・表彰式 10月13日（水） 市長公室
  - ・最優秀賞受賞者の作品は表彰終了後、本市国体PRポスターとして国体・障害者スポーツ大会終了まで市内各施設にてPR用として活用。
- (4) 国体PRブース出展
  - ア みかも山ウォーク
    - ・期日 11月28日（日）
    - ・会場 道の駅みかも
  - イ 第101回全国高校ラグビー大会決勝戦パブリックビューイング

- ・期日 1月8日（土）
- ・会場 CITY FOOTBALL STATION

(5) 国体PR看板等の設置

- ・市民に向けた国体等の開催及び本市開催競技の周知と気運醸成のため、PR看板等を設置した。
- ・設置箇所 栃木駅前庁舎、栃木警察署跡地

## 5 市民運動

国体等で本市を訪れる全ての方を心のこもったおもてなしでお迎えするとともに、交流とふれあいの輪を広げるため、市民運動により国体開催に向けた全市的な気運醸成を図った。

(1) 花いっぱい運動（いちご一会リレー試行栽培）

- ・期間 9月
- ・内容 国体等開催期間中、来県者をたくさんの花でおもてなしする花いっぱい運動の試行栽培を市内小中学校6校の協力により実施した。
- ・協力校 栃木東中、吹上中、栃木中央小、栃木第三小、吹上小、合戦場小

(2) 手作り応援のぼり旗

- ・国体等に参加する選手や来県者をおもてなしするため、47都道府県分の応援のぼり旗を市内小中学校の協力により作成した。また、7月開催のボート競技、カヌースプリント競技の競技別リハーサル大会の際に渡良瀬遊水地内会場に設置したほか、気運醸成のため本庁舎の2階吹抜けにおいて展示を行った。

(3) 国体カウントダウンボードの設置

- ・設置箇所 栃木市役所本庁舎、マルワ・アリーナとちぎ（栃木市総合運動公園総合体育館）、栃木市観光交流館（蔵なび）、県立栃木工業高等学校
- ・作成者 県立栃木工業高等学校
- ・除幕式 期日 10月7日（木）午後4時00分～  
会場 栃木市観光交流館（蔵なび）前

### 国体競技係

#### 1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

国体等において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うため各専門委員会を開催した。

(1) 第3回競技式典専門委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：2月10日（木）

(2) 第3回宿泊衛生専門委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・期日 3月

(3) 第3回輸送交通専門委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・期日 3月

## 2 いちご一会とちぎ国体競技別リハーサル大会

栃木市が開催する競技会の運営能力の向上や市民の国体及び競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国体等開催の気運醸成を図るため競技別リハーサル大会を開催した。

### (1) なぎなた競技

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

### (2) カヌースプリント競技

- ・期日 7月3日(土)から4日(日)
- ・会場 渡良瀬遊水地谷中湖特設カヌー競技場
- ・選手監督等関係者の新型コロナウイルスの感染対策を行うとともに無観客により開催した。

### (3) ボート競技

- ・期日 7月9日(金)から11日(日)
- ・会場 渡良瀬遊水地谷中湖特設ボートコース
- ・選手監督等関係者の新型コロナウイルスの感染対策を行うとともに無観客により開催した。

### (4) ハンドボール競技

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

## 3 国民体育大会カヌー競技担当者研修会

カヌー競技の開催に向け「国民体育大会カヌー競技担当者研修会」に出席した。

- ・期日 2月11日(金)
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催



## 第2章 経営管理部

### 第1節 総務課

#### 〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、市民憲章の周知啓発、非核平和の推進、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃、市議会との連絡調整である。

組織の見直しについては、中長期的な行政需要の変化や人口減少に伴う行政規模の縮小を見据え、よりコンパクトで機能的な組織となるよう庁議等における審議を経て実施した。

非核平和の推進については、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命や平和の大切さについて考える機会を提供するため、各種事業を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。

文書管理については、文書の收受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回、臨時会を3回招集し、137件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、107件の制定及び改廃を行った。

#### 行政管理係

#### 1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページでの情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布等により、周知を行った。

また、市民会議から提出された「栃木市自治基本条例の見直しに関する報告書」において、令和4年4月1日に改正民法が施行され、成年年齢が満20歳から満18歳に引き下げられることから、青少年や子どもの取扱いについてある一定の年齢で区分することは困難である旨の報告があった。この報告に基づき、青少年や子どもの個々の成長段階に応じた対応をするため、第12条の青少年や子どもの年齢要件を削除する改正を行った。（令和4年4月1日施行）

#### 2 市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく市民会議を開催した。

また、平成25年10月の発足以来、2年の任期ごとに委員の改選が行われているが、

委員の半数以上を占める関係団体を代表する者の多くが4月に変更となるため、継続した検証が困難な状況であった。この問題を解消し、円滑な会議運営を図るため、栃木市市民会議条例を改正し、10月からの委員の任期を1年6か月として、令和5年4月以降は2年ごとに改選を行うこととした。

(1) 委員の構成

- ・公募による者 12人
  - ・関係団体を代表する者 24人
  - ・学識経験を有する者 4人
  - ・市職員 2人
- 合計 42人

(2) 会議の開催

ア 全体会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
5月25日（火） 午後7時～ 市役所正庁	43	・令和3年度のスケジュールについて ・栃木市自治基本条例の見直しに関する報告書(案)について
9月13日（月） ～9月24日（金） 【書面開催】	47	・総合計画部会の総合計画外部評価実施結果について

また、10月に委員の改選があったため、委嘱状とともに、会長、副会長、部会長、職務代理者の選任等について通知を送付した。

イ 自治基本条例部会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
12月20日（月） 午後7時～ 市役所501会議室	11	・栃木市自治基本条例の改正について（報告） ・地域自治の検証について
3月25日（金） 午後7時～ 市役所501会議室	12	・地域自治の検証について

ウ 総合計画部会

総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 令和4年4月の組織見直しに関する基本方針

- ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。
- イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。
- ウ 行政手続のデジタル化などの新たな行政課題に、人的な配置を含め、的確に対応

できる体制を整える。

## (2) 令和4年4月の組織見直しの概要

### ア 総合政策部

- ・行財政改革推進課の行財政改革推進係と公共施設再編係を統合し、行革・施設再編係を設置
- ・情報システム課の名称をデジタル推進課に変更し、デジタル行政係を設置

### イ 経営管理部

- ・管財課の管財係と財産調査係を統合し、財産管理係を設置

### ウ 地域振興部

- ・地域政策課の市民協働推進係を地域づくり推進係に統合
- ・渡良瀬遊水地課の企画調整係と環境保全ワイズユース係を統合し、ラムサール推進係を設置
- ・各総合支所地域づくり推進課の地域づくり推進係で取り扱う業務の追加

### エ 保健福祉部

- ・新型コロナウイルス感染症対策室の新型コロナウイルス感染症対策係の名称を感染症対策係に変更
- ・地域包括ケア推進課の皆川地区、寺尾地区、大宮地区包括支援センターの運用を変更

### オ 教育委員会事務局

- ・学校教育課に教職員係を設置
- ・生涯学習課の社会教育係を生涯学習係に統合
- ・文化課から文化施設準備係と学芸係を、新たに設置する美術・文学館課に移管し、係の名称を総務係と学芸係に変更

## 4 市政年報

令和2年度の栃木市政の大要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

- ・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	-
総務課	2	1
情報システム課	-	1
図書館	6	-
市議会議員	-	1
監査委員（議員を除く）	1	-
議事課	1	-
合計	13	3

## 5 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

### (1) 市の木・花・鳥

- ・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

### (2) 市の歌

- ・カラオケによる配信
- ・本庁舎の電話保留音
- ・本庁舎での定時放送
- ・FMくらら857での定時放送
- ・防災行政無線での定時放送
- ・庁内でのCDの貸出
- ・JR栃木駅の発車メロディ

## 6 市民憲章の普及啓発

まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として制定された市民憲章の普及啓発を行った。

- ・市内の小中学校にチラシを配布
- ・広報とちぎ10月号に記事を掲載
- ・庁内での音声放送（毎週水曜日）

## 7 非核平和事業

新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、非核平和について学ぶ機会を提供した。

### (1) とちぎ平和展

#### ア 開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
8月16日(月)～8月20日(金)	市役所本庁舎4階	25
8月1日(日)～8月23日(月)	栃木図書館	118
	大平図書館	48
	藤岡図書館	76
	都賀図書館	138
	図書館西方館	127
	図書館岩舟館	145
合 計		677

#### イ 内容

- (7) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等の展示

- ・折鶴作製スペースの設置

(次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定)

※図書館での開催は、各図書館の平和に関する企画とのコラボレーション開催とした。

(イ) 市役所本庁舎 4 階のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」(作：丸木位里・俊)複製画の展示  
原寸大…「水」

- 小パネル…「虹」「救出」

- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊氏が絵付けしたみかも焼の展示

- ・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料の展示

- ・文化課所有の飛行服の展示

- ・戦争体験文集の配布

(2) 戦争体験を聞く会

行政管理係員がFMくらら 857 に出演し、戦争体験文集を朗読した。

日 時 7 月 27 日(火)・29 日(木) 午前 11 時～午前 11 時 35 分

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(4) ロシア連邦への抗議文の送付

2 月 24 日に開始されたロシア軍によるウクライナ侵略及び核兵器の使用をも示唆した一連の行為に対して、非核平和都市である本市として、強く抗議の意を表し、3 月 14 日付けで抗議文を送付した。

## 8 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体等の主催する事業の後援等申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

- ・後援等申請件数 16 件(内承認件数 16 件)

## 9 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、栃木市章の使用に関する事務取扱要綱に基づき、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認の決定を行った。

- ・使用承認申請件数 5 件(内承認件数 4 件)

## 10 行政手続制度

(1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

文書法規係

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

(2) 情報公開請求・個人情報開示請求の状況

・請求件数及び公開等の決定状況

(単位：件)

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
136	60	72	4

(単位：件)

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
15	3	11	1

(3) 情報公開・個人情報保護審査会開催状況

実施日	議 題
11月9日(火)	・県が保有する要配慮個人情報の収集禁止の提要除外に関する可否について
2月24日(木) ※書面開催	・補助金の交付に係る要配慮個人情報の収集禁止の提要除外に関する可否について

2 告示

・件数 440 件

3 栃木市公報の発行

・年 12 回発行 第 133 号 (4 月 15 日) ～ 第 144 号 (3 月 15 日)

4 文書管理関係

・文書取扱件数 (単位：件)

区 分	郵便文書
収受文書	177,575
発送文書	1,180,726

5 文書印刷

(1) 印刷機年間利用枚数 2,781,639 枚

(2) コピー機年間利用枚数 3,693,162 枚

(3) カラーコピー機年間利用枚数 61,598 枚

6 市議会関係

招 集 日	会 議 別	提 出 議 案 等
4 月 14 日 (水)	臨時会	議案第 63 号～議案第 66 号
5 月 28 日 (金)	定例会	議案第 67 号～議案第 86 号 報告第 2 号～報告第 8 号
6 月 28 日 (月)	臨時会	議案第 87 号～議案第 89 号
8 月 27 日 (金)	定例会	議案第 90 号～議案第 108 号 報告第 9 号～報告第 13 号 認定第 1 号～認定第 7 号
11 月 26 日 (金)	定例会	議案第 109 号～議案第 136 号 報告第 14 号
1 月 26 日 (水)	臨時会	議案第 1 号・議案第 2 号
2 月 18 日 (金)	定例会	議案第 3 号～議案第 43 号

## 7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

### (1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・ 委員会の開催 33 回
- ・ 審議件数 217 件

### (2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

#### ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
35	小山栃木都市計画事業栃木インター西土地区画整理事業施行に関する条例	令和 3年 6月16日	事業計画決定の公告の日
36	小山栃木都市計画事業平川土地区画整理事業施行に関する条例	令和 3年 6月16日	事業計画決定の公告の日
37	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
38	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
39	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
40	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
41	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日

42	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
43	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
44	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
45	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
46	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
47	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 7月 1日
48	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
49	栃木市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
50	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和 3年 6月28日	令和 3年 9月 1日
51	栃木市蔵の街市民ギャラリー条例	令和 3年 9月27日	令和 3年11月 1日
52	栃木市公共施設整備等基金条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
53	栃木市コウノトリ生息地環境整備基金条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
54	栃木市民間保育所設置運営事業者審査委員会条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
55	市民会議条例の一部を改正する条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
56	栃木市個人情報保護条例及び栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
57	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
58	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和 3年 9月27日	令和 4年 4月 1日
59	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
60	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日
61	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日
62	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日



	る条例の一部を改正する条例		
63	栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日
64	栃木市自治基本条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 4月 1日
65	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 4月 1日
66	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 4月 1日
67	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 4月 1日
68	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 7月20日
69	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例	令和 3年12月15日	令和 4年 4月25日
1	栃木市自転車等駐車場条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
2	栃木市個人情報保護条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
3	栃木市住民投票条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
4	栃木市職員のサービスの宣誓に関する条例及び栃木市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
5	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
6	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
7	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
8	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
9	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
10	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
11	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日

	改正する条例		
12	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
13	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
14	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例等の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
15	栃木市立美術館・文学館運営協議会条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
16	栃木市栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会条例を廃止する条例	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
17	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月31日	令和 4年 4月 1日
18	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和 4年 3月31日	令和 4年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
27	栃木市規則で定める申請書等の押印の特例に関する規則	令和 3年 4月21日	令和 3年 5月 1日
28	栃木市住民投票条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 4月22日	令和 3年 5月 1日
29	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 5月13日	令和 3年 5月13日
30	特定非営利活動促進法施行条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 6月 7日	令和 3年 6月 9日
31	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 6月 8日	令和 3年 6月 8日
32	栃木市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則の一部を改正する規則	令和 3年 6月14日	令和 3年 6月14日
33	栃木市職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
34	栃木市土地区画整理審議会規則	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
35	栃木市土地区画整理事業保留地処分規則	令和 3年 6月16日	令和 3年 6月16日
36	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	令和 3年 7月30日	令和 3年 8月 1日
37	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 6月 6日	令和 3年 9月 6日
38	栃木市母子保健法施行細則の一部を改正する規則	令和 3年 9月10日	令和 3年 9月10日

39	栃木市蔵の街市民ギャラリー条例施行規則	令和 3年 9月27日	令和 3年11月 1日
40	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
41	栃木市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
42	栃木市行政組織規則の一部を改正する規則	令和 3年10月 6日	令和 3年11月 1日
43	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日
44	栃木市行政組織規則の一部を改正する規則	令和 3年11月30日	令和 3年11月30日
45	栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則	令和 3年12月 3日	令和 4年 6月 1日
46	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年12月 6日	令和 3年 12月 6日
47	栃木市危険物の規制に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年12月10日	令和 3年12月10日
48	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年12月15日	令和 3年12月15日
49	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年12月15日	令和 4年 4月 1日
50	栃木市国民健康保険規則の一部を改正する規則	令和 3年12月21日	令和 4年 1月 1日
51	栃木市建設工事等執行規則の一部を改正する規則	令和 3年12月24日	令和 4年 4月 1日
52	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和 3年12月28日	令和 4年 1月 4日
1	栃木市土地改良事業補助金交付規則の一部を改正する規則	令和 4年 1月18日	令和 4年 1月18日
2	栃木市交通安全に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 4年 2月25日	令和 4年 4月 1日
3	栃木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則及び栃木市廃棄物処理施設条例施行規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月 2日	令和 4年 3月 2日
4	栃木市国民健康保険における傷病手当金の	令和 4年 3月11日	令和 4年 3月11日

	支給に関する規則の一部を改正する規則		
5	栃木市自転車等駐車場条例施行規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
6	栃木市指定介護予防支援事業所の指定等に関する規則等の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
7	栃木市行政組織規則及び栃木市消防本部の組織に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
8	栃木市住民投票条例施行規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
9	栃木市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
10	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
11	栃木市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
12	栃木市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
13	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
14	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
15	栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
16	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
17	栃木市健康診査等実施規則の一部を改正する規則	令和 4年 3月29日	令和 4年 4月 1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
5	栃木市訓令で定める申請書等の押印の特例に関する規程	令和 3年 4月21日	令和 3年 5月 1日
6	栃木市鳥インフルエンザ対策本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和 3年 8月 5日	令和 3年 8月 5日
7	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	令和 3年 8月18日	令和 3年 8月18日
8	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	令和 3年 9月27日	令和 3年 9月27日
9	栃木市男女共同参画推進本部設置要綱の一部を改正する要綱	令和 3年12月 3日	令和 3年12月 3日
1	栃木市公印規程の一部を改正する規程	令和 4年 1月20日	令和 4年 1月20日
2	栃木市交通教育指導員及び交通指導員の服制等に関する規程の一部を改正する規程	令和 4年 2月25日	令和 4年 4月 1日

3	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する規程	令和 4年 3月22日	令和 4年 4月 1日
4	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	令和 4年 3月22日	令和 4年 3月22日
5	栃木市庁内情報化推進委員会設置要綱の一部を改正する要綱	令和 4年 3月28日	令和 4年 4月 1日
6	栃木市勤務成績不良職員に対する勤務成績改善計画実施規程	令和 4年 3月29日	令和 4年 4月 1日

#### 8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

- ・相談件数 2件

#### 9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、助言等を行った。

- ・相談件数 115件

## 第2節 職員課

### 〔総括概要〕

職員課の主な分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断を実施した。

### 人事研修係

#### 1 職員数

##### (1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	915	508	407
議会の事務部局の職員	10	7	3
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	2	1
監査委員の事務部局の職員	5	1	4
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	109	71	38
農業委員会の事務部局の職員	9	7	2
上下水道局の職員	51	40	11
消防職員(※)	192	188	4
合計	1,294	824	470

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

##### (2) 級別職員数 (教育長、消防吏員を除く)

##### ア 行政職給料表 (単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	15	81	60	91	161	72	89	21	590
女	4	13	23	65	133	59	133	25	455
合計	19	94	83	156	294	131	222	46	1,045

※美術館の任期付学芸員1名を含む

##### イ 技能労務職給料表 (単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計

男	23	13	11	-	-	47
女	6	-	3	-	-	9
合計	29	13	14	-	-	56

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	2
女	2
合計	4

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	508	85	47	184	824
女	401	56	9	4	470
合計	909	141	56	188	1,294

## 2 人事

(1) 行政委員等の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	福 島 鉄 典	令和 3年 5月 19日
	林 慶 仁	令和 3年 5月 19日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	6	4	2
保 健 師	1	-	1
保育士（幼稚園教諭）	3	1	2
土 木	2	2	-
小 計	12	7	5
県等からの採用職員	6	5	1
任 期 付	2	-	2
合 計	20	12	8

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	53 (13)
技能労務職	15 ( 5)
合計	68 (18)

※ ( ) 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
-----	--------	---------	---

人 数	14	26	40
-----	----	----	----

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

(7) 前期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
5月29日(土)、30日(日)	第一次試験(筆記試験、適性検査、作文試験及び集団面接試験)実施
6月29日(火)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
保育士(幼稚園教諭)	20	19	-	3	3	6.3

(4) 後期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月19日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月15日(金)	第二次試験(適性検査、作文試験)実施
10月16日(土)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月17日(水)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	87	69	10	3	13	5.3
保 健 師	8	4	-	1	1	4.0
社 会 福 祉 士	2	2	-	2	2	1.0
土 木	4	3	1	-	1	3.0
建 築	4	3	1	-	1	3.0

(7) 追加試験

・試験実施状況

実施日	内 容
1月28日(金)	教養試験、適性検査、作文試験及び個別面接試験実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
土 木	1	1	1	-	1	1.0
建 築	1	1	0	-	0	-

イ 障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
-----	-----



9月19日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月15日(金)	第二次試験(適性検査、作文試験)実施
10月18日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	4	3	1	-	1	3.0

### 3 職員研修

#### (1) 一般研修

##### ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月1日(木)～2日(金)	新採用職員研修	新採用職員	14
4月21日(水)	課長級研修	課長級職員	27
7月21日(水)	交通安全教室	主事(採用2年目)	17
11月11日(木)	管理監督者研修	課長級職員	41
11月～3月	ハラスメント研修 (eラーニング)	主査以上の職員	64
11月22日(月)	SDGs理解促進研修	希望者	18
11月29日(月) ～12月3日(金)	コンプライアンス研修 (eラーニング)	主事級	20
11月30日(火)	女性活躍推進研修	希望者	12
12月6日(月)	すぐやる研修	主任以上の職員	89
12月8日(水)	実務研修(財務会計事務)	主事(採用1、2年目)	22
12月14日(火)	人事評価制度評価者研修	第1次評価者	37
1月27日(木) ～2月28日(月)	職場研修推進員研修 (オンデマンド)	職場研修推進員及び 希望者	40

##### イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月13日(火)～16日(金)	新採用職員前期研修	新採用職員	14
5月11日(火)、12日(水)、 26日(水)、27日(木)	接遇研修	主事(採用2、3年目)	48
6月21日(月)、22日(火)、 1月13日(木)	初級職員研修	主事(採用2年目)	18
7月13日(火)～14日(水)	政策形成研修	主査(1年目)	19

7月20日（火）、12月7日（火）、12月17日（金）	政策課題立案研修	主査（2年目）	25
10月11日（月）～12日（火）	交渉力研修	主査（3年目）	29
10月25日（月）～29日（金）	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修 修了者	13
11月10日（水）	民法講座	主事（採用5年目）	24
11月24日（水）	キャリアデザイン研修	主事（採用4年目）	36
12月1日（水）	マネジメント研修	課長補佐・副主幹級	15
12月2日（木）	メンタルヘルス（セルフケア）研修	主事（採用3年目）	30
12月13日（月）	メンタルヘルス（ラインケア）研修	課長補佐・副主幹級	30
12月20日（月）	クレーム対応研修	主任（1年目）	33
12月21日（火）～22日（水）	プロジェクトマネジメント研修	副主幹・係長級	21
12月23日（木）	後輩指導・育成研修	後輩指導者等	11
1月5日（水）	段取り力研修	主事（採用4年目）	29

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月13日（木）～14日（金）	情報活用力向上研修	若手職員	1
5月17日（月）	女性職員活躍の職場づくり	課長～係長級	1
5月26日（水）～28日（金）	地方公務員制度指導者養成研修	講師を予定している職員	1
6月3日（木）～4日（金）	ファシリテーション講座	係長級	1
6月10日（木）	メンタルヘルス講座	係長級	1
6月23日（水）～25日（金）	地方自治法指導者養成	講師を予定している職員	1
6月30日（水）	組織内リスク管理講座	課長級	1
7月2日（金）	課長級マネジメント研修	課長～係長級	1
7月6日（火）	広聴広報力向上講座	全職員	1
7月8日（木）～9日（金）	職場リーダー研修	係長級	1
7月21日（水）	折衝・交渉研修	一般職員	1
7月30日（金）	パワーハラスメント防止研修	課長～係長級	1

10月7日（木）～8日（金）	コミュニケーション・コンサルティング講座	課長～係長級	1
10月14日（木）	管理者研修	課長級	1
11月16日（火） ～17日（水）	法務基礎養成講座	中堅職員	16
11月30日（火）	クレーム対応力講座	係長級	1
1月11日（火）～12日（水）	政策法務実践講座	係長級	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月20日（火）	基礎から学ぶ土木工事設計積算（入門編）	とちぎ建設技術センター	2
4月20日（火）	下水道経営セミナー4月期(受益者負担金)	日本下水道事業団	2
4月23日（金）	基礎から学ぶ土木工事設計積算（入門編）	とちぎ建設技術センター	5
5月11日（火）	土木工事設計積算ステップアップ研修（中級編）	とちぎ建設技術センター	1
5月12日（水）	土木工事設計積算ステップアップ研修（中級編）	とちぎ建設技術センター	2
5月13日（木）	土木工事設計積算ステップアップ研修（中級編）	とちぎ建設技術センター	2
5月21日（金）	基礎から学ぶCAD～CAD操作（基礎編）～	とちぎ建設技術センター	6
5月26日（水）	CADで発注図面をつくる～CAD操作（実践編）～	とちぎ建設技術センター	2
5月27日（木）	CADで発注図面をつくる～CAD操作（実践編）～	とちぎ建設技術センター	4
5月31日（月） ～6月1日（火）	基礎から学ぶ自治体における契約事務（工事契約コース）	日本経営協会	1
6月7日（月） ～11日（金）	歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興	国土交通大学校	1
6月21日（月） ～22日（火）	新任担当者のための個人住民税をめぐる課税の実務	日本経営協会	1
6月23日（水） ～24日（木）	道路橋点検診断と補修	とちぎ建設技術センター	1
6月25日（金）	出納事務の運用実務	日本経営協会	1
7月6日（火） ～9日（金）	用地事務（建物・営業・その他補償）	全国建設研修センター	1

7月7日（水） ～8日（木）	河川砂防全般	とちぎ建設技術センター	1
7月12日（月） ～13日（火）	自治体監査の実務ポイント・ノウハウ 修得セミナー	日本経営協会	1
7月12日（月） ～13日（火）	議会広報誌の作り方と広聴・デジタル・SNS活用のポイント	日本経営協会	1
7月12日（月） ～16日（金）	区画整理	全国建設研修センター	1
7月15日（木） ～16日（金）	木造家屋の評価の基本	日本経営協会	1
8月2日（月） ～3日（火）	会計年度任用職員の任用と管理実務	日本経営協会	1
8月4日（水） ～5日（木）	土木工事技術検査の具体的な進め方	日本経営協会	1
8月17日（火） ～18日（水）	議会事務局の政策立案・調査・法務 能力の向上のあり方	日本経営協会	1
8月19日（木） ～20日（金）	法人住民税の理論と実務	日本経営協会	1
9月16日（木） ～17日（金）	官民境界確定をめぐる法律実務と紛 争対応のあり方	日本経営協会	1
10月7日（木）	下水道の経営（下水道使用料及び経 営戦略）	日本下水道事業団	1
10月19日（火）	下水道の経営（受益者負担金及び滞 納対策）	日本下水道事業団	1
10月28日（木）	電子納品のチェックと実際（県土整 備部業務委託編）	とちぎ建設技術センター	1
11月25日（木）	用地取得実務	とちぎ建設技術センター	1
12月21日（火） ～22日（水）	道路土工研修	とちぎ建設技術センター	1
1月17日（月） ～19日（水）	選挙管理事務の実務	日本経営協会	1
2月24日（木）	自治体DX時代の人材育成を考える	日本経営協会	1
2月25日（金）	道路管理の基本と諸問題（瑕疵・賠 償責任等）への対応実務	日本経営協会	1
3月8日（火） ～10日（木）	教育と地域の連携・協働	市町村アカデミー	1

- (3) 人材育成視察研修  
該当者なし

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月 1日 (木) ~ 3月31日 (木)	県派遣研修	栃木県県土整備部河川課	1
		栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県県土整備部栃木土木事務所	2
		栃木県経営管理部栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員（希望者）
- ・期間 3か月
- ・修了者 2人

(6) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

- ・対象者 全職員（希望者）
- ・件数 4件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況（消防・短時間再任用職員除く）

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	566
歯科健康診断（来院型）	〃	10
胃がん検診（X線）	〃	145
胃リスク検診（ABC検診）	胃がん検診を受診しない者	194
肺がん検診（胸部X線撮影）	全職員	540
大腸がん検診	〃	362
前立腺がん検診	50歳以上	56
乳がん検診	女性職員	282
子宮頸がん検診	女性職員	216
人間（脳）ドック	30歳以上	503
PET検査	〃	2

イ ストレスチェックの実施状況

受検者数 1,251人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(7) 厚生給付事業

区 分	件数(件)	金額(円)
病 気 見 舞 金	11	95,000
休 業 者 掛 金 免 除	56	-
弔 慰 金	38	1,018,175
災 害 見 舞 金	-	-
褒 章 祝 金	-	-
合 計	105	1,113,175

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	-	-
スポーツ・文化活動助成	58	103,600
親 睦 交 流 会 助 成	-	-
合 計	58	103,600

イ 負担金事業

(7) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスDVD貸出 1回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー（30代、50代） 各0回  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

- ア 組合員数 1,277人
- イ 貸付事業利用者数 69人
- ウ 物資事業利用者数 30人
- エ 遺族付加年金加入者数 560人

(4) その他

- ア 全国市長会任意共済加入状況
  - ・加入者数 84人
- イ 全国市長会個人年金共済加入状況
  - ・加入者数 291人
- ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況
  - ・加入者数 79人
- エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数(台)
普通及び小型乗用車	99
軽四輪自動車	65
自動二輪車	21

オ 財形貯蓄

- ・加入実人員 473人

・積立額

区 分	金額（円）
毎 月	6,492,000
6 月 賞 与	16,517,000
1 2 月 賞 与	17,334,000

2 公務災害

- (1) 公務災害認定 10件
- (2) 通勤災害認定 1件

3 退隠料及び扶助料

該当なし

### 第3節 契約検査課

#### 〔総括概要〕

契約検査課の主な分掌事務は、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などに係る入札の執行（一般競争入札、指名競争入札）、選考委員会の開催並びに建設工事の検査業務である。

入札、契約事務の適正な執行により競争性、公正性、透明性の向上を目指すとともに、地元業者の健全な発展と公共工事等の品質確保のため、制度の改善に取り組み、公共工事等に従事する者の賃金その他労働条件の改善、安全対策の徹底、手抜き工事や下請け業者へのしわ寄せの防止に努めた。

主なものとして、令和元年6月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の一部改正に伴い、公共工事等の実施時期の平準化を図ることが発注者の責務とされたことから、発注者が指定する一定期間内で、受注者が工事開始日を柔軟に選択できる余裕期間の設定を、4月1日以後に入札公告又は指名通知する工事から開始した。

また、栃木市建設工事等執行規則について、受注者の資金調達の円滑化を図り、公共工事の適正な施工を確保することを目的として、令和4年4月1日以後に締結する契約について前金払の支払限度額を廃止する改正を行った。

工事検査では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に施工されたか、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

主なものとして、「建設業法」の一部改正に伴い、建設工事における技術者等の配置基準が合理化されたことから、設計図書の特記仕様書において明示することを追加した。

#### 契約係

##### 1 入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入 札 内 容	電子入札		持参（郵便）入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建 設 工 事	77	177	-	-	254
工事関連業務委託	5	138	-	-	143
物品購入(建設資材含む)	-	-	3	48	51



印 刷 物	-	-	-	3	3
合 計	82	315	3	51	451

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 125件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 13回
- ・審議件数 178件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 14回
- ・審議件数 148件

5 入札参加資格者登録

令和4年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、建設工事等請負者選考委員会及び物品購入等入札参加者資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・令和4年度入札参加資格者登録数 （単位：者）

建 設 工 事	777
工事関連業務委託	602
物 品・役 務	1,221
合 計	2,600

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 80者

7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円未満の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 274者

8 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。

- ・第1回目 10月21日、審議対象：1月～6月入札執行分
- ・第2回目 3月24日、審議対象：7月～12月入札執行分

検査係

1 工事検査

令和3年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

- ・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
スポーツ連携室	6			公園緑地課 2
危機管理課		1		建築住宅課 1
国体推進課	1			建築住宅課 1
管財課	1			建築住宅課 1
地域政策課	1			建築住宅課 1
大平地域づくり推進課	1			建築住宅課 1
藤岡地域づくり推進課	1			建築住宅課 1
都賀地域づくり推進課	1			建築住宅課 1
蔵の街課	1	1		
市民スポーツ課	1			
斎場整備室	1			治水対策室 1
クリーン推進課	1	1		建築住宅課 1
健康増進課	1			建築住宅課 1
子育て支援課	1	2		建築住宅課 1
農林整備課	8			
産業基盤整備課	3			
道路河川整備課	14			
治水対策室	4			
道路河川維持課	22			
公園緑地課	6	2		建築住宅課 3

建築住宅課	6	4		
水道建設課	44	1		
下水道建設課	34	1		
消防総務課	4	1		建築住宅課 4
学校施設課	16	14		建築住宅課 13
保健給食課	1			建築住宅課 1
文化課	4	2		公園緑地課 1 建築住宅課 2
合計	184	30	0	37 (内訳 治水対策室 1 公園緑地課 3 建築住宅課 33)

・工種別検査件数

(単位：件)

工種	土木	建築	舗装	管	電気	水道	その他	合計
件数	58	17	35	14	6	39	15	184

## 2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、令和元年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開催日 8月10日(火)
- ・会場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 18業者、6特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 31件
- ・対象工種数 土木12件、建築2件、舗装2件、管7件、電気5件、水道2件、塗装1件

## 第4節 管財課

### 〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 54 件、31,382.19 m<sup>2</sup>の土地を27,075,439 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 30 件、4,165.88 m<sup>2</sup>の土地を137,729,340 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。なお、土地総合調整基金については、公共施設整備等基金の設置に伴い廃止となった。

財産区については、11月11日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、令和2年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。3月17日の定例会では、令和4年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。計2回開催した全員協議会では、星野遺跡周辺整備事業及び所有地貸付料減額について審議した。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を1階商業事業者と合同で実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎空調機改修工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した消防車両13台についてインターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

管財係

財産調査係

#### 1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積(m <sup>2</sup> )	収入金額(円)
市内市有地(旭町 ほか)	37	28,662.37	17,068,003
都内市有地(渋谷区、大田区)	17	2,719.82	8,070,006

合 計	54	31,382.19	27,075,439
-----	----	-----------	------------

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積(㎡)	売却価格(円)
普通財産(一般競争入札)	1	249.11	3,000,000
普通財産(市内・随意契約)	4	1,672.92	18,700,000
普通財産(都内・随意契約)	2	245.42	110,200,000
旧道水路敷(用途廃止)	23	1,998.43	5,829,340
合 計	30	4,165.88	137,729,340

3 都内市有地(大澤財産)処分状況 (単位: ㎡)

寄附受入面積	地積更正等	令和2年度末までの処分	令和3年度中の処分	令和3年度末の保有面積
7,928.44	7,888.29	5,168.47	245.42	2,474.40

4 大澤基金に関すること (単位: 円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
927,191,924	116,609,000	1,043,800,924

5 土地総合調整基金に関すること (単位: 円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
515,325,222	△515,325,222	0

6 皆川地区振興基金に関すること (単位: 円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
33,345,982	0	33,345,982

7 小野寺地区市有林管理基金に関すること (単位: 円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
405,251	△404,251	1,000

8 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会 議 別	提 案 議 案 等
11月11日(木)	定例会 全員協議会	認定第1号 星野遺跡の整備予定について 所有地貸付料減額について

3月3日(木)	全員協議会	所有地貸付料減額について
3月17日(木)	定例会	議案第1号

(2) 令和3年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳 入	予 算 現 額	収 入 済 額
	25,500,000	25,243,577
歳 出	予 算 現 額	支 出 済 額
	25,500,000	16,614,246
差 引 残 額		8,629,331

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面 積 (m <sup>2</sup> )	収 入 金 額 (円)
5	371,609	22,211,274

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

令和2年度末現在高	令和3年度中増減高	令和3年度末現在高
254,196,696	4,000,000	258,196,696

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業 務 名	委託金額(円)
本庁舎宿直警備等業務委託	14,189,010
本庁舎清掃業務委託	13,150,500
本庁舎設備環境管理業務委託	32,300,400
本庁舎受付等業務委託	8,239,000
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,237,500
立体駐車場管理業務委託	4,067,520
その他業務委託 5件	661,892
合 計	73,845,822

2 本庁舎等の工事

本庁舎の空調機改修工事を施工した。

工 事 名	工事金額(円)
本庁舎空調機改修工事	36,476,000

3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事

市役所本庁舎及び立体駐車場等において必要な修繕工事を施工した。

工 事 名	工事金額(円)
-------	---------

立体駐車場かご戸多光軸ドアセンサー交換工事	279,400
立体駐車場看板修繕工事	179,300
本庁舎エアハンドリングコイルケーシング塗装修繕工事	330,000
本庁舎自動制御器交換（1階東武空調用）	156,200
本庁舎1階東内側自動ドア駆動装置取替工事	440,000
本庁舎議員控室スピーカー増設工事	456,500
本庁舎電気室キュービクル電線貫通部パテ埋め・結束バンド更新工事	988,900
栃木市役所本庁舎東非常階段CB壁転倒防止工事	507,100
市役所思いやり駐車スペース立て看板設置工事	152,570
本庁舎5・6階窓フィルム貼り・ガラス入れ工事	179,080
本庁舎電気室換気扇交換及びサーマルブレーカー取り付け工事	348,700
その他維持補修等 13件	691,152
合 計	4,708,902

#### 4 職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課から依頼を受け市有施設の修繕等を行った。  
学童保育室鍵取付、卓球台修理、自転車小屋撤去ほか 230件

#### 5 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

##### (1) 庁舎貸付状況

貸付物件	貸付収入（円）
自動販売機（6台）	4,099,929
証明写真機	217,767
広告付本庁舎案内看板	594,000
本庁舎パネル広告事業	514,800
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	1,320,000
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,887,088
合 計	22,633,584

##### (2) 自動販売機入札実施状況

入札実施台数	最高貸付料率（％）
3台	20.0

#### 6 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 478件
- ・ 共済責任額 7,620,748万円

・ 共済分担金 7,621,282円

7 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 席数53(補助席8含む)・ガイド席1)	1
普通乗合 (中型バス 席数35(補助席6含む)・ガイド席1)	1
普通乗用	7
小型乗用	14
軽乗用	9
小型貨物	11
軽貨物	21
合 計	64

8 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 自動車及びバイク 390台
- ・ 共済分担金 5,880,462円
- ・ 契約内容(自動車等) 対物 1事故につき 500万円  
対人 1人につき 無制限

9 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	11月17日(水)	総合訓練	267人(内、市職員 257人)
第2回	3月16日(水)	総合訓練	200人(内、市職員 190人)

10 一般市民への市民スペースの貸出状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸出中止

場所	内容	件数 (件)
1階市民スペース	会議、研修等	0

11 特定規模電気事業者との電力需給契約 (新電力)

郵便入札執行 : 7月30日(金)

電力供給期間 : 10月1日午前0時~翌年9月30日午後12時

(1) 9月30日まで

グループ1 (栃木保健福祉センター等 34施設) … (株) V-Power

グループ2 (小・中学校 40校) … (株) V-Power

グループ3 (本庁舎) … (株) F-Power



(2) 10月1日から

グループ1 (栃木保健福祉センター等 33 施設) … (株) V-Power

グループ2 (小・中学校 38 校) … (株) V-Power

グループ3 (本庁舎) … 東京電力エナジーパートナー (株)

## 第5節 財政課

### 〔総括概要〕

令和3年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

一方、新型コロナウイルス感染症の全国的な急拡大を受け、ワクチン接種体制の構築を始めとした「感染拡大防止」と、感染症の影響を受けている事業者や市民生活に対する支援等の「地域経済活動の活性化」の両立を図るために必要な補正予算対応を行った。加えて、令和元年東日本台風からの復旧・復興事業を進めるため、引き続き災害復旧工事の実施等に対する予算対応を行った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、当初予算の概要について広報とちぎに記事を掲載するとともに、ホームページに「予算のあらまし」及び当初予算の編成過程、決算等の情報を掲載した。

令和4年度の当初予算についても、引き続き積極的に行財政改革を着実に進めることで、総合計画に掲げる本市の将来像「“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市」の実現に向けた予算編成を行った。

### 財政係

#### 1 令和3年度歳入歳出予算

##### (1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	65,130,000
補正第 1号	4月14日	685,505	65,815,505
” 2号	6月16日	510,644	66,326,149
” 3号	6月28日	504,385	66,830,534
” 4号	9月27日	3,533,516	70,364,050
” 5号	9月27日	120,001	70,484,051
” 6号	12月15日	1,486,629	71,970,680
” 7号	12月15日	2,245,719	74,216,399
” 8号	令和4年 1月26日	2,240,249	76,456,648
” 9号	3月22日	471,960	76,928,608

##### (2) 特別会計

##### ア 国民健康保険

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	18,132,093

補正第 1号	12月15日	577,437	18,709,530
” 2号	令和4年 3月22日	△8,500	18,701,030

イ 後期高齢者医療 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	2,078,370
補正第 1号	12月15日	5,806	2,084,176
” 2号	令和4年 3月22日	△869	2,083,307

ウ 介護保険 (保険事業勘定) (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	15,469,131
補正第 1号	4月14日	1,100	15,470,231
” 2号	9月27日	—	15,470,231
” 3号	9月27日	32,418	15,502,649
” 4号	12月15日	107,978	15,610,627
” 5号	令和4年 1月26日	3,227	15,613,854
” 6号	3月22日	13,732	15,627,586

エ 介護保険 (介護サービス事業勘定) (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	73,501
補正第 1号	12月15日	1,844	75,345
” 2号	令和4年 3月22日	△2,000	73,345

オ 栃木インター西産業団地 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	922,420
補正第 1号	令和4年 3月22日	△138,100	784,320

カ 平川産業団地 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和3年 3月26日	—	551,642
補正第 1号	令和4年 3月22日	△89,280	462,362

(3) 水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和3年3月26日	2,610,855	2,503,740	745,267	2,392,898

(4) 下水道事業会計 (単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和3年3月26日	3,796,793	3,739,936	1,810,496	3,369,230
補正第 1号	12月15日	—	—	6,500	13,000

合 計	3,796,793	3,739,936	1,816,996	3,382,230
-----	-----------	-----------	-----------	-----------

## 2 令和3年度決算状況

### (1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質 収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	79,815,108	76,665,057	72,929,697	3,735,360	166,746	3,568,614
国民健康保険特別会計	18,701,030	18,280,599	17,855,538	425,061	—	425,061
後期高齢者医療 特別会計	2,083,307	2,032,184	2,016,891	15,293	—	15,293
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,627,586	15,392,045	14,938,298	453,747	—	453,747
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	73,345	70,572	67,968	2,604	—	2,604
栃木インター西 産業団地特別会計	784,320	774,521	771,396	3,125	—	3,125
平川産業団地 特別会計	462,362	416,560	415,016	1,544	—	1,544
計	117,547,058	113,631,538	108,994,804	4,636,734	166,746	4,469,988

### (2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,610,855	2,503,740	745,267	2,396,621
決算額	2,610,604	2,321,497	748,270	2,200,988
決算額-予算額	△251		3,003	
繰越額		0		97,842
不用額		182,243		97,791

### (3) 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	3,796,793	3,739,936	2,043,644	3,732,902
決算額	4,011,929	3,587,999	1,313,985	3,113,001
決算額-予算額	215,136		729,659	
繰越額		0		486,000
不用額		151,937		133,901

## 3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入

(単位：千円)

区 分		交付月	期 間		交 付 額	
地 方 讓 与 税	地方揮発油 譲与税	6月	令和3年	3月～	5月	48,561
		11月	"	6月～	10月	49,151
		3月	"	11月～令和4年	2月	58,496
		計				156,208
	自動車重量 譲与税	6月	令和3年	3月～	5月	128,525
		11月	"	6月～	10月	182,540
		3月	"	11月～令和4年	2月	135,559
		計				446,624
	地方道路 譲与税	6月	令和3年	3月～	5月	—
		11月	"	6月～	10月	—
		3月	"	11月～令和4年	2月	—
		計				—
	森林環境 譲与税	9月	令和3年	3月～	8月	11,847
		3月	"	9月～令和4年	2月	11,740
		計				23,587
	小 計					626,419
利子割交付金		8月	令和3年	3月～	7月	5,135
		12月	"	8月～	11月	3,635
		3月	"	12月～令和4年	2月	2,458
		計				11,228
配当割交付金		8月	令和3年	3月～	7月	19,744
		12月	"	8月～	11月	4,367
		3月	"	12月～令和4年	2月	91,158
		計				115,269
株式等譲渡所得割交付金		3月	令和3年	3月～令和4年	2月	133,080
法人事業税 交付金		8月	令和3年	3月～	7月	131,675
		12月	"	8月～	11月	69,208
		3月	"	12月～令和4年	2月	84,636
		計				285,519
地 方 消 費 税 交 付 金	地方消費税 交付金	6月	令和3年	3月～	5月	337,186
		9月	"	6月～	8月	566,944
		12月	"	9月～	11月	358,749
		3月	"	12月～令和4年	2月	437,970
		計				1,700,849
	社会 保 障 財 源 交 付 金	6月	令和3年	3月～	5月	422,951
		9月	"	6月～	8月	708,675
		12月	"	9月～	11月	450,769

	3月	〃	12月～令和4年	2月	547,651
	計				2,130,046
	小計				3,830,895
ゴルフ場利用税 交付金	8月	令和3年	3月～	7月	153,220
	12月	〃	8月～	11月	117,262
	3月	〃	12月～令和4年	2月	90,291
	計				360,773
自動車税 環境性能割 交付金	8月	令和3年	4月～	7月	18,460
	12月	〃	8月～	11月	15,447
	3月	〃	12月～令和4年	3月	30,240
	計				64,147
地方特例交付金	4月				88,535
	9月				87,371
	3月				188,307
	計				364,213
交通安全対策 特別交付金	9月	令和3年	3月～	8月	10,299
	3月	〃	9月～令和4年	2月	9,203
	計				19,502
合	計				5,811,045

#### 4 地方交付税

##### (1) 令和3年度算定額

(単位：千円)

区分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	29,016,866	29,548,305
基準財政収入額 ②	20,159,962	20,167,745
交付基準額 ③ (①－②)	8,856,904	9,380,560
調整額 ④		
普通交付税 ⑤ (③－④)		
特別交付税 ⑥		
合計 (⑤＋⑥)	10,615,690	

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

##### (2) 収入額

(単位：千円)

区分	交付月	交付額	区分	交付月	交付額
普通交付税	4月	2,172,270	特別交付税	9月 (震災復興特別交付税)	410
	6月	2,172,270		12月	100,721
	9月	2,027,904		3月	1,133,482
	11月	2,027,903		3月 (震災復興特別交付税)	517
	12月追加	980,213			

小計	9,380,560	小計	1,235,130
合		計	10,615,690

5 市債の状況（一般会計）

（単位：千円）

名称（予算書の起債の目的）	借入額	名称（予算書の起債の目的）	借入額
庁舎整備事業	238,300	公営住宅改修事業	74,400
公共施設等再編事業	136,600	消防施設整備事業	248,900
体育施設整備事業	6,400	災害対策施設整備事業	75,500
保育所施設整備事業	4,000	学校給食調理施設整備事業	13,000
斎場再整備事業	46,300	小学校施設整備事業	88,300
農業生産基盤整備事業	20,100	中学校施設整備事業	377,300
農道整備事業	80,300	伝建地区拠点施設整備事業	43,900
林道整備事業	2,200	文化財保護施設整備事業	134,000
道路維持事業	214,600	体育施設災害復旧事業	49,400
道路新設改良事業	728,000	農業施設災害復旧事業	36,700
橋りょう維持事業	13,400	農地災害復旧事業	200
橋りょう新設改良事業	2,100	道路橋りょう災害復旧事業	44,100
河川等整備事業	105,100	健康福祉施設整備事業	23,900
公園整備事業	54,000	急傾斜地崩壊対策事業	5,400
土地区画整理事業	20,200	臨時財政対策債	2,792,800
合		計	5,679,400

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内	容
第216号	6月15日	令和2年度予算執行状況等	
第393号	12月10日	令和3年度予算執行状況及び令和2年度決算状況等	

7 水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内	容
第217号	6月15日	令和2年度下半期分	
第394号	12月10日	令和3年度上半期分	

## 第6節 税務課

### 〔総括概要〕

自立的な行財政運営を実現するうえで、自主財源である市税の重要性は非常に高く、常に厳正な税務行政の執行が求められることから、租税の原則に基づき、公平・明確な租税賦課業務に努めた。

具体的な取組みとして、市民税関係では、課税客体の適正把握のため、個人住民税未申告者に対する申告の催告等を実施した。また、より一層の税収確保に向けて、未申告法人の活動状況調査や申告指導を行った。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対する適正な賦課を行うため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、車両の現況調査等を通じて、課税客体の適正把握に努めた。

なお、本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料及び介護保険料については、所得が著しく減少した方等に対する減免措置を講じた。

資産税関係では、土地と家屋の税務通知書を電子データ化し、固定資産税システムに取り込むことにより、精度の向上と業務の効率化をすすめた。償却資産についてはe L T A Xの推進、新規事業者の捕捉及び申告書の送付、未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

### 税政係

#### 1 調定額

(単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
市民税		9,674,678	9,863,116
軽自動車税		529,353	517,124
市たばこ税		1,138,161	1,069,014
鉱産税		3,756	3,294
入湯税		15,340	13,721
国民健康保険税		5,662,736	5,938,944
後期高齢者医療保険料		1,528,724	1,477,467
介護保険料		3,522,715	3,224,471

#### 2 賦課状況

(1) 軽自動車税(4月1日現在)

(令和3年度課税状況調より)

車種	区分	総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税額 (千円)
			非課税	減免		



原動機付自転車	50cc以下		4,861	38	—	4,823	9,646	
	51cc～90cc		497	1	—	496	992	
	91cc～125cc		963	13	—	950	2,280	
	ミニカー		111	—	—	111	411	
	小計		6,432	52	—	6,380	13,329	
軽自動車及び小型特殊自動車	二輪車	二輪車		2,055	—	1	2,054	7,394
		三輪車		1	—	—	1	5
	四輪車	乗用	営業用	3	—	—	3	17
			自家用	15,679	39	335	15,305	110,196
		貨物	営業用	83	—	1	82	246
			自家用	3,790	21	66	3,703	14,812
	新税率適用分	乗用	営業用	1	—	—	1	7
			自家用	12,108	—	279	11,829	127,753
		貨物	営業用	149	—	—	149	566
			自家用	2,984	32	43	2,909	14,545
	重課適用分	乗用	営業用	4	—	—	4	33
			自家用	8,851	—	244	8,607	111,030
		貨物	営業用	44	—	—	44	198
			自家用	5,639	39	80	5,520	33,120
	75%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	50%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	171	—	5	166	896
		貨物	営業用	—	—	—	—	—
			自家用	—	—	—	—	—
	25%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—
自家用			1,202	—	27	1,175	9,518	
貨物		営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	51	—	1	50	190	
小型特殊	農耕作業用		6,415	19	4	6,392	15,341	
	フォークリフト等		503	2	—	501	2,956	
小計		59,733	152	1,086	58,495	448,823		
二輪の小型自動車		2,910	19	—	2,891	17,346		
合計		69,075	223	1,086	67,766	479,498		

(2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
たばこ税	181,508,821	1,407,129	180,101,692	1,133,976,970
手持ち品	9,726,722	—	9,726,722	4,184,452
合 計	191,235,543	1,407,129	189,828,414	1,138,161,422

※令和3年10月1日にたばこ税の税率が引き上げられたことによる手持ち品課税。

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	42,354	12,706,200	—	—
ドロマイト	229,397	91,758,800		
石灰石 第2類	959,765	239,941,250		
珪 石	73,410	36,705,040		
合 計	1,304,926	381,111,290	381,092	3,756,000

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	302,338	15,116,900
宿 泊	150	1,489	223,350
合 計		303,827	15,340,250

3 諸証明等の交付(栃木地域分)

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	22,500	479	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税、所得及びその他の証明 1件につき300円</li> <li>・土地及び建物の評価証明 1件につき300円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。</li> <li>・住宅用家屋証明 1件につき1,300円</li> </ul>
公簿閲覧	2,970	1,257	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産台帳の閲覧 1冊につき300円</li> <li>・公簿等の写し 1枚につき300円</li> </ul>
合 計	25,470	1,736	

市民税係

1 個人市民税賦課状況(7月1日現在)

(令和3年度課税状況調より)

(1) 所得区分別市民税額調

(単位：千円)

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額				
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分離譲渡

所得金額		215,876,447	183,588,206	8,966,149	1,554,697	17,598,044	4,169,351
所得控除額	雑損	13,684	5,889	5,319	0	2,426	50
	医療費	1,299,552	742,652	89,632	48,838	344,930	73,500
	社会保険料	38,575,488	34,171,445	1,283,188	275,282	2,400,285	445,288
	小規模企業共済等掛金	852,453	539,644	197,067	13,775	60,105	41,862
	生命保険料	2,684,140	2,328,467	106,013	19,326	200,283	30,051
	地震保険料	107,100	73,466	5,931	4,160	20,465	3,078
	障害者	631,940	424,660	34,660	9,380	145,280	17,960
	寡婦	137,020	80,860	3,900	780	48,100	3,380
	ひとり親	290,700	274,800	8,100	300	6,600	900
	勤労学生	1,560	1,560	—	—	—	—
	配偶者	4,647,510	3,089,990	130,160	19,150	1,351,560	56,650
	配偶者特別	1,072,540	877,520	36,200	4,200	144,850	9,770
	扶養	5,553,030	4,898,250	289,760	63,260	226,940	74,820
	同居特別障害者	129,950	100,970	9,200	2,070	14,720	2,990
	基礎	31,165,615	25,509,500	1,066,560	178,020	4,113,810	297,720
	計	87,162,282	73,119,673	3,265,690	638,541	9,080,354	1,058,019
課税標準額		133,693,263	110,468,533	5,700,459	916,156	8,517,690	8,090,425
税額	算出税額	7,871,036	6,625,694	341,926	54,953	510,671	337,792
	調整控除額	152,153	119,706	5,798	1,040	24,371	1,238
	配当控除額	6,440	2,391	16	6	2,984	1,043
	住宅借入金等特別税額控除	165,859	160,722	3,785	424	492	436
	寄附金税額控除	131,522	109,292	9,010	252	3,631	9,337
	外国税額控除	360	2	—	—	7	351
	税額調整額	1,105	824	147	0	134	—
	配当割額等控除額	11,141	1,082	45	45	1,733	8,236
	減免税額	54	54	—	—	—	—
	所得割額	7,402,427	6,231,621	323,125	53,211	477,319	317,151
	均等割額	286,318	225,106	11,018	1,929	48,265	—
	市民税額合計	7,688,745	6,456,727	334,143	55,140	525,584	317,151
市民税負担割合(%)		100	84.0	4.4	0.7	6.8	4.1
納税義務者数(人)		81,805	64,077	3,120	545	13,304	759
所得割人数(人)		72,706	59,442	2,508	415	9,582	759

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,113	2,343,540	1,191,226	39,670	35,697
10万円を超え100万円以下	26,465	38,777,639	15,000,914	884,382	806,122
100 # 200 #	22,097	57,561,649	32,465,545	1,935,680	1,790,792
200 # 300 #	10,776	41,831,898	26,426,327	1,576,824	1,470,620
300 # 400 #	5,097	26,654,028	17,770,389	1,061,239	1,026,592
400 # 550 #	3,026	19,675,003	14,031,290	833,875	809,204
550 # 700 #	835	6,862,981	5,244,566	311,064	300,817
700 # 1,000 #	634	6,521,514	5,290,515	314,303	301,420
1,000万円を超える金額	663	15,648,195	16,272,491	913,999	861,163
合計	72,706	215,876,447	133,693,263	7,871,036	7,402,427

※「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除 人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
		うち老人配偶者		老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	41	21	47	4	11	32	15	1
1万円を超え2万円以下	19	7	29	2	11	16	3	3
2 # 3 #	24	10	30	1	11	18	—	1
3 # 4 #	23	7	51	1	10	40	8	1
4 # 5 #	33	14	39	2	9	28	3	1
5 # 6 #	37	17	39	4	7	28	23	9
6 # 7 #	30	17	38	3	10	25	23	3
7 # 8 #	30	13	46	2	13	31	19	4
8 # 9 #	38	16	47	3	19	25	92	17
9 # 10 #	36	24	40	2	9	29	84	10
10 # 15 #	222	119	224	13	71	140	69	10
15 # 20 #	306	171	247	11	87	149	105	35
20 # 25 #	286	168	247	18	79	150	105	22
25 # 30 #	313	183	215	16	64	135	102	11
30 # 40 #	602	334	435	34	123	278	212	29
40 # 60 #	1,101	538	900	46	268	586	108	15
60 # 80 #	953	382	861	57	284	520	117	22
80 # 120 #	1,760	428	1,609	83	537	989	63	3
120 # 160 #	1,519	222	1,481	65	482	934	64	2
160 # 200 #	1,375	114	1,285	92	342	851	56	—
200万円を超える金額	4,938	186	6,265	357	1,430	4,478	28	2
合計	13,686	2,991	14,175	816	3,877	9,482	1,299	201

2 法人市民税賦課状況（7月1日現在）

均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,091
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	34
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	567
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	61
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	123
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	29
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	129
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	12
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	29
合 計			4,075

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 580,000円
- ・ 所得割 8.2/100
- ・ 均等割 32,300円
- ・ 平等割 23,800円
- ・ 課税内訳

区分	所得割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	15,549	35,004	22,028
退職世帯	0	0	0
合 計	15,549	35,004	22,028

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,074	3,470	2,550	12,094	510
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	6,074	3,470	2,550	12,094	510

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数 (人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)

一般世帯	22,028	35,004	2,740,063,000	124,390	78,278
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	22,028	35,004	2,740,063,000	124,390	78,278

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・均等割 10,200円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	15,549	35,004	22,028
退職世帯	0	0	0
合計	15,549	35,004	22,028

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,074	3,470	2,550	12,094	469
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	6,074	3,470	2,550	12,094	469

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	22,028	35,004	869,321,300	39,464	24,834
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	22,028	35,004	869,321,300	39,464	24,834

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.4/100
- ・均等割 12,900円
- ・平等割 6,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	4,711	10,266	8,664
退職世帯	0	0	0

合 計	4,711	10,266	8,664
-----	-------	--------	-------

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,141	1,109	836	4,086	225
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	2,141	1,109	836	4,086	225

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	8,664	10,266	313,829,800	36,222	30,569
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	8,664	10,266	313,829,800	36,222	30,569

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	19,193	3,466,391,200
特別徴収対象世帯	5,844	456,822,900
合 計	25,037	3,923,214,100

2 後期高齢者医療保険料賦課状況(7月1日現在)

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 640,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額(円)		
7割軽減	5割軽減	2割軽減
30,240	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数(人)	
		普通徴収	特別徴収
一般	(前年の所得金額-基礎控除額)×8.54%+43,200円	1,888	7,240
7割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}以下の被保険者は均等割額を7割軽減。	1,652	9,062
5割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(28.5万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を5割軽減。	404	3,099

2割軽減	同一世帯の被保険者全員と世帯主の前年の総所得金額等の合計額が43万円+10万円×{給与所得者等の数-1}+(52万円×被保険者数)以下の被保険者は、均等割額を2割軽減。	314	2,611
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割（加入した月から2年間）軽減。		(内250)
合 計		4,258	22,012

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	4,258	436,003,100
特別徴収	22,012	1,054,044,000
合 計	26,270	1,490,047,100

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対象者	被保険者数(人)		年間保険料 (円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	・老齢福祉年金受給者 ・生活保護の受給者 ・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	1,286	6,248	21,592
第2段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円以下の方	348	3,473	28,790
第3段階	・世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円を超える方	141	3,102	50,383
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の方	630	7,349	61,179
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円を超える方	158	8,011	71,976
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	565	9,096	86,371
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え210万円未満の方	358	5,760	93,568
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が210万円以上400万円未満の方	363	3,442	107,964
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	91	661	125,958



第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	45	236	143,952
第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上1,000万円未満の方	22	124	161,946
第12段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上1,200万円未満の方	12	75	179,940
第13段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,200万円以上の方	49	213	197,934
合 計		4,068	47,790	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	4,068	206,202,030
特別徴収対象者	47,790	3,253,955,390
合 計	51,858	3,460,157,420

資産税係

1 調定額 (単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
固定資産税		10,843,980	10,370,769
特別土地保有税		14,730	14,850
都市計画税		798,929	787,536

2 固定資産税評価状況 (令和3年1月1日現在)

(1) 土地

地 目		筆 数 (筆)	地 積 (㎡)	決定価格 (千円)
田	一 般 田	54,793	77,411,241	8,811,318
	宅地介在田等	3,410	2,203,008	11,532,099
畑	一 般 畑	29,670	19,910,461	1,223,532
	宅地介在畑等	3,235	1,742,974	8,264,760
宅 地		145,321	40,306,910	440,977,194
鉱 泉 地		2	4	395
池 沼		272	139,731	5,325

山	林	21,582	52,747,945	2,375,325	
牧	場	13	6,751	317	
原	野	2,983	807,034	17,462	
雑	種	地	28,524	24,657,478	52,221,230
合	計	289,805	219,933,537	525,428,957	

### 3 固定資産税評価状況（令和3年1月1日現在）

#### (1) 木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
専	用	住	宅	58,940	5,785,037	149,058,568				
共	同	住	宅・寄	972	234,819	9,050,525				
併	用	住	宅	3,702	400,602	5,858,579				
ホ	テ	ル・旅	館・料	140	7,036	79,772				
事	務	所・銀	行・店	1,730	126,674	3,064,845				
劇	場	・	病	91	15,862	577,350				
工	場	・	倉	1,275	108,590	530,486				
土	蔵	1,860	90,586	115,174						
附	属	家	23,701	959,528	3,323,728					
合	計	92,411	7,728,734	171,659,027						

#### (2) 非木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
事	務	所・店	舗	1,910	725,225	39,072,030				
百	貨	店・銀	行	7,873	1,331,833	48,135,380				
住	宅	・ア	パ	137	130,156	11,248,277				
病	院	・ホ	テ	6,130	2,814,108	70,604,019				
工	場	・倉	庫	10,186	638,371	5,125,852				
そ	の	他	合	26,236	5,639,693	174,185,558				
計										

## (3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市 長 が 決 定 し た 価 格 の 等	構 築 物	26,173,392	25,415,031
	機 械 及 び 装 置	103,498,142	97,942,962
	船 舶	527	527
	航 空 機	-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	1,135,749	1,117,083
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	15,680,334	15,448,766
	小 計	146,488,144	139,924,369
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	33,618,289	33,156,216	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	33,618,289	33,156,216	
合 計	180,106,433	173,080,585	

## 第7節 収税課

### 〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告を実施し、税込確保へ向けた取組を展開した。更に、滞納処分係において、公売を積極的に行った。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

更に、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

### 納税管理係

#### 1 口座振替状況

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	12,521	749,240,463
固定資産税・都市計画税	76,097	4,461,233,900
軽自動車税	14,603	101,000,800
国民健康保険税	43,752	1,477,900,800
介護保険料	2,735	28,581,914
後期高齢者医療保険料	10,185	239,296,800
計	159,893	7,057,254,677

#### 2 コンビニ納付

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	19,198	541,954,908
固定資産税・都市計画税	38,219	1,200,820,970
軽自動車税	27,499	218,926,409
国民健康保険税	27,888	725,862,244
介護保険料	7,512	93,768,271
後期高齢者医療保険料	4,351	54,631,600
計	124,667	2,835,964,402

### 3 PayPayアプリ納付

件 数 (件)	金 額 (円)
5,553	180,454,228

※上記は、2 コンビニ納付の件数、金額に含まれる。

### 4 市税等収納員による徴収事業

市税等の収納率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	納付指導(件)
4,665	38,331,823	777

### 5 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・ 講 師 弁護士 須田徹氏
- ・ 実施状況

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
11月26日(金)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館講義室	(1) 債権の意義と発生 (2) 担保の設定 (3) 日常の債権管理 (4) 任意の履行を求める措置 (5) 所在調査と財産調査 (6) 法的手続による回収 (7) 徴収困難であるときの措置 (8) 栃木市債権管理条例に基づく債権放棄の要件 (9) 時効 (10) 相続 (11) 破産 (12) 不納欠損処理 (13) 事例演習	19

### 6 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・ 相談件数 2件

### 7 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、

未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内 容	会 場
7月21日(水)	(1) 債権について (2) 令和3年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3月24日(木)	(1) 令和3年度分債権放棄案件の審議について (2) 令和3年度分不納欠損報告について (3) 令和4年度債権管理事業計画について (4) 令和4年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

徴税係 滞納処分係

#### 1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

#### 2 不納欠損

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	1,760	131,700,580
国民健康保険税	1,375	168,753,687
介護保険料	211	9,463,672
後期高齢者医療保険料	33	1,295,160
計	3,267	306,505,799

#### 3 執行停止

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	1,778	216,665,117
国民健康保険税	1,523	278,972,806
介護保険料	189	10,101,118
後期高齢者医療保険料	38	1,247,064
計	3,528	506,986,105

#### 4 差押及び参加差押

(単位:件)

差押物件	差押件数	参加差押件数
不 動 産	30	2
自 動 車	8	15
債権その他	1,149	0
計	1,187	17

5 公売

- ・ 公売換価件数 8件（動産 7件、土地 1件）、完納中止 5件

6 交付要求

- ・ 交付要求件数 145件

7 督促状発送状況

(単位:件)

税 目	件 数
市 税	39,783
国 民 健 康 保 険 税	26,634
介 護 保 険 料	5,174
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,830
計	74,421

8 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数 (人)	納付件数 (件)	納付額 (円)
4月12日 (月)	1,371	1,467	26,380,853
6月7日 (月)	3,030	2,163	31,555,510
10月8日 (金)	3,008	3,048	45,199,416
12月7日 (火)	1,323	1,484	17,176,161
3月11日 (金)	1,286	936	15,637,326
計	10,018	9,098	135,949,266

9 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による指導及び助言を受けた。

- ・ 徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏
- ・ 実 施 日 6月29日 (火)、7月6日 (火)、10月27日 (水)、11月24日 (水)、12月24日 (金)
- ・ 内 容 個別案件の相談、不動産公売、搜索





## 第3章 地域振興部

### 第1節 地域政策課

#### 〔総括概要〕

地域政策課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、定住促進、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まつりの開催支援、公民館・市民交流センター・コミュニティセンターの管理運営、社会教育関係団体の活動支援、とちぎ未来アシストネットの推進などである。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の2つの地域会議から、今年度は合計8の事業を市長へ提案した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を図る「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」、多世代家族の形成促進による地域コミュニティ維持等を図る「多世代家族住宅新築等補助制度」「市街化調整区域等空き家購入補助金」等の住宅取得の補助制度に加え、都内通勤通学者の移住定住の促進を目的とした「通勤者特急券購入費補助制度」、「通学者定期券等購入費補助制度」を実施した。

また、栃木市での暮らしを体感できる二つの移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」、「蔵の街やどかりの家」を適正に管理するとともに、栃木市移住定住支援コーディネーターを設置し、オンラインイベントや移住相談を行い栃木市への移住定住のPRにつなげた。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等の実施を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

更に、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、市の一体感醸成を図るため、「めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」の実施を予定していたが新型コロナウイルスの影響により中止となった。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止した。

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、趣味や教養に関する講座を通して、個人ニーズに基づく自己実現を図るとともに、講座をきっかけとした学習の継続（サークル活動等）を促し、学習成果の地域への還元を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『栃木市公民館教養講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力向上に努めた。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種講座やとちぎ未来アシストネット事業の一部、社会教育関係団体の事業の多くが中止となった。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

## 地域政策係

### 1 地域会議連絡調整会議

#### (1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

・構成員

会 長	寺内 茂	(栃木西部地域会議会長)
副会長	片柳 理光	(藤岡地域会議会長)
構成員	古澤 利夫	(栃木中央地域会議会長)
	柏崎 桂二	(栃木東部地域会議会長)
	藤野 晴彦	(大平地域会議会長)
	大塚 紀通	(都賀地域会議会長)
	大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)
	高久 厚子	(岩舟地域会議会長)

#### (2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

・実施日 5月11日(火)

- ・会 場 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター） 講義室
- ・参加者 地域会議会長及び各地域会議事務局 14人
- ・内 容 研修会 「地域の未来をひらくために、人と地域をつなぐ」  
講 師 宇都宮大学・地域デザイン科学部准教授 若園 雄志郎 氏

## 2 まちづくり実働組織

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能となる。

- ・のべ認定組織数 14件

## 3 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数（件）	金額（円）
令和元年度	市内住み替え補助金	345	73,105,000
	I J U補助金	133	67,350,000
令和2年度	市内住み替え補助金	209	44,575,000
	I J U補助金	124	67,000,000
令和3年度	市内住み替え補助金	12	2,360,000
	I J U補助金	109	55,700,000
計	-	932	310,090,000

## 4 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和元年度	118	23,600,000
令和2年度	100	20,000,000
令和3年度	71	14,200,000
計	289	57,800,000

## 5 市街化調整区域等空き家購入補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和2年度	4	800,000
令和3年度	9	1,800,000
計	13	2,600,000

## 6 結婚新生活支援補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和元年度	11	2,797,000

令和2年度	18	4,996,000
令和3年度	32	8,128,000
計	61	15,921,000

7 通勤者特急券購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和元年度	208	17,044,300
令和2年度	181	8,967,940
令和3年度	98	6,165,900
計	487	32,178,140

8 通学者定期券等購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
令和元年度	110	2,145,876
令和2年度	51	840,058
令和3年度	118	2,186,068
計	279	5,172,002

9 移住体験施設

(1) 万町移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和元年度	19	41
令和2年度	12	28
令和3年度	12	30
計	43	99

(2) 入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
令和元年度	22	55
令和2年度	14	29
令和3年度	10	24
計	46	108

地域づくり推進係

1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区分	No.	氏名	備考

1号	1	五十畑 文子	栃木市第6区民生委員児童委員協議会
	2	大栗 利夫	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部 万町3丁目シニアほほえみ会
	3	大塚 昌峰	栃木市文化団体連絡協議会
	4	小倉 治雄	栃木第4地区自治会連合会
	5	下枝 順子	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	6	高橋 正行	栃木第6地区自治会連合会
	7	中村 絹江	NPO 法人ハイジ
	8	野口 邦子	栃木市第7区民生委員児童委員協議会
	9	堀越 元樹	栃木市商店会連合会
	10	水越 房代	栃木地区子ども会育成会連合会
	11	村田 弘子	栃木地区女性会
2号	12	岡田 真由美	学識経験を有する者
	13	杉戸 洋	
	14	松本 真由美	
3号	15	林 美佐子	公募に応じた者
	16	古澤 利夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月15日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・各種委員の推薦について ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について
第2回	5月20日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・地域予算提案事業の説明 ・栃木中央地域会議の進め方について ・地域課題の共有
第3回	6月17日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・現地調査候補地の検討・決定 ・現地調査のスケジュールの確認
第4回	7月17日（土）午前9時00分～ 栃木中央地域内各所	協議事項等 ・現地調査 ・委員の推薦について
第5回	8月19日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	【中止】

第6回	9月16日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	【中止】
第7回	10月21日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・地域課題の共有 ・地域課題の発表
第8回	11月18日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画 （地域重点事項）についての意見聴取 ・地域課題の決定
第9回	1月20日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	【中止】
第10回	2月24日（木）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	【中止】
第11回	3月28日（月）午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・地域課題の解決策の検討

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
8月	第12号	A3判両面カラー刷り・二つ折
1月	第13号	A4判両面カラー刷り

※14,200部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
栃木中央地域交通事故防止対策事業	413

2 自治会関係

栃木市自治会連合会の事務局を担っており、市全域の自治会相互の連絡調整を図ることと、地域間の情報交換を行った。また、自治会組織の強化を図るため、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成手続きや市政への協力を得るための連絡調整を行った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 令和3年2月～令和3年4月
- ・対 象 171自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 令和3年4月1日現在）
- ・報償金の支出  
2月9日 支払い 470件

(2) 栃木市自治会連合会

ア 組織構成

- ・組織 市内全地域の17地区、470単位自治会が加入
- ・役員 会長1人、副会長6人、会計2人、監事2人、理事20人  
(総会にて決定、任期2年)

イ 会議等

(7) 通常総会・自治会功労者表彰

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文書総会を実施した。

- ・実施日 5月31日(月)付け
- ・有効回答者数 397名(市内全自治会長 470名)
- ・内容 栃木市自治会連合会通常総会 議事

功労者表彰においては式を行わず、賞状と記念品の授与のみとした。

- ・特別功労者表彰 7人
- ・功労者表彰 14人
- ・会長特別表彰 41人

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文書総会書面表決の結果について</li> <li>・会費の納入について</li> <li>・地区連合会運営推進費について</li> <li>・役員視察研修について</li> <li>・顧問の設置について</li> </ul>
第2回	7月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員視察研修について</li> <li>・自治会長研修大会について</li> <li>・市内の自主防災組織の設立状況について</li> </ul>
第3回	12月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長研修大会について</li> <li>・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の推薦について</li> <li>・栃木県自治会連合会 会長研修大会について</li> </ul>
第4回	3月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度通常総会の開催について</li> <li>・令和4年度通常総会資料(案)の確認について</li> <li>・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の選考について</li> </ul>

(ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク(栃木地域)

開催日	会場

7月15日(木)	皆川公民館(皆川地区)
7月19日(月)	栃木市役所 正庁(栃木第1・5地区)
11月2日(火)	栃木市役所 正庁(栃木第2・3・4地区)
11月5日(金)	国府公民館(大宮・国府地区)
11月8日(月)	栃木市役所 正庁(栃木第6・7地区)
11月10日(水)	寺尾公民館(吹上・寺尾地区)

(エ) 自治会長研修大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(オ) 役員視察研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(カ) 栃木県自治会連合会事業への参加

新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となり不参加。

(キ) 新春賀詞交歓会

・実施日 令和4年1月5日(水)

・会場 サンプラザ

・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合  
ほか6団体

3 社会教育関係団体等関係

地域のコミュニティ活動の活性化を図り、真の連帯感と相互扶助に根ざしたよりよい地域づくりの推進と育成を図った。

- ・対象団体 栃木第三地区コミュニティ推進協議会、栃木第四地区コミュニティ推進協議会、栃木第五地区コミュニティ推進協議会、栃木第六地区コミュニティ推進協議会

市民協働推進係

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 272 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	方法	回答者(人)
3月30日(水)	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として	14



	文書により議決	
--	---------	--

ウ 利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用		相談件数(件)	掲示物受付(件)
	団体数	人数	団体数	人数		
6,300	304	2,467	239	1,440	102	527

エ SNS発信回数 33件

オ 情報紙発行 毎月 2,000部発行

カ 広報とちぎ(8月号)へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成19年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

・取扱件数 (単位:件)

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
0	1	0	5	18	40

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を7月と2月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢フェアレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 14団体
- ・助成総額 1,465,000円
- ・寄附件数 0件(このほかにふるさと応援寄附あり)
- ・ファンド(基金)への積立額 1,661,000円(ふるさと応援寄附)

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(6) 市民の公益的活動を促進するためのアンケート

市民協働の推進と市民の公益的活動の促進を図るため、市内の市民活動の動向について、市内において活動を行う市民活動団体・NPO法人を対象にアンケート調査を行った。

- ・配布数 295団体
- ・回答数 189団体

(内、NPO法人24、栃木市民活動推進センター登録団体165)

・回収率 64%

## 2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	1	60,000

## 3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数（件）	支払金額（円）
損害賠償請求	0	0
補償金	3	209,500

## 4 地域版プラットフォーム事業

NPO等（NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

### (1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、市民を対象に各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び、小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業として、以下の事業を予定していた。

ア めぎせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

（例年6月から12月まで全7回の実施予定）

栃木公民館係

## 1 公民館の総合調整

### (1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月29日（火）	令和2年度 公民館利用状況について 他	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	17
10月19日（火）	公民館点検評価について	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	18
3月11日（金）	令和3年度 公民館事業実施状況について	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	中止※ 書面对応

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### (2) 公民館等使用状況

施 設 名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館（市民交流センタ ー）	4,572	45,937	2,995,245
大宮公民館	684	6,267	255,570
皆川公民館	356	4,805	188,930
吹上公民館	668	10,863	411,910
寺尾公民館	200	3,565	45,200
国府公民館	642	7,832	250,450
大平公民館	906	11,337	162,345
大平西地区公民館	379	4,324	66,005
大平南地区公民館	272	1,970	56,175
大平東地区公民館	178	895	11,800
藤岡公民館	1,029	9,751	170,400
三鴨地区公民館	49	1,024	14,410
部屋地区公民館	110	1,576	31,500
赤麻地区公民館	96	2,592	2,180
都賀公民館	808	12,265	260,830
西方公民館	403	5,152	51,025
岩舟公民館	958	8,712	243,310
静和地区公民館	445	5,344	197,575
小野寺地区公民館	90	1,110	4,670
合計	12,845	145,321	5,419,530

## 2 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

#### ア 高齢者学級（蔵の街シルバー楽習塾）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月29日（木）	小平浪平の生涯と功績	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	133
9月16日（木）	美しい調べをあなたに ～オカリナ演奏他～	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	中止※
10月 7日（木）	とちぎメディカルセンターの統合と役割	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	中止※
11月25日（木）	人権の視点から考える穏やかな生活の過ごし方	とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）	90

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### イ 教養講座

##### (ア) カルチャースクール（栃木公民館）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月13日（水） ～11月17日（水）	初心者歓迎!使える筆ペン教室(全4回)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 81
11月15日（月） ～11月29日（月）	城の魅力講座（全3回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 65
10月12日（火） ～11月 2日（火）	絵手紙教室（全4回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 14
11月10日（水） ～11月24日（水）	花と香りを楽しむ教室（全3回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 50

##### (イ) 栃木市公民館教養講座（公民館連携講座）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月11日（月） ～11月 8日（月）	若返り体操教室（全5回）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	延べ 162
10月11日（月）	笑いヨガ教室（全5回）	キョクトウとちぎ	中止※

～11月 8日(月)		蔵の街楽習館(市民交流センター)	
9月30日(木)	マリンバ・ピアノ演奏	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	中止※
10月28日(木)	オーボエ・マリンバ・ピアノ演奏	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	126
11月25日(木)	軽音楽演奏	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	126
12月16日(木)	フルート・ピアノ演奏	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	90
9月 8日(水) ～10月20日(水)	つまみ細工・入門編(全5回)	藤岡公民館	中止※
11月 4日(木)	「園芸講座」多肉植物寄せ植え	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	28
11月18日(木)	「園芸講座」クリスマスリース	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	28
11月15日(月) ～11月22日(月)	手芸「かぎ針プチマフラー」(全2回)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	延べ14
12月 1日(水)	暮らしを楽にする整理収納	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	33
10月27日(水)	リース型の寄せ植え	吹上公民館	14
11月18(木) ～12月16日(木)	体操で免疫力を高めよう(全3回)	吹上公民館	延べ48
1月24日(月)	歴史探訪①(講座:皆川城)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	中止※
10月18日(月)	歴史探訪②(現地学習:西方城跡)	西方城跡	17
11月15日(月)	歴史探訪③(講座:田中正造)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	16
10月29日(金)	歴史探訪④(現地学習:星野遺跡)	星野遺跡	17

12月 1日（水） ～12月 8日（水）	美文字講座（毛筆、筆ペン）（全2回）	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	延べ 30
10月 8日（金） ～11月10日（水）	「昔語り」で学ぶ ふるさと栃木の歴史・文化（全3回）	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	延べ 85
11月26日（金）	暮らしに役立つ、知って得する税金入 門 ～相続税を中心に～	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	26
12月 7日（火）	テレビニュースができるまで ～報道番組の裏側～	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	34
12月20日（月）	「落語と紙切り」を楽しむ	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	34

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（栃木地区女性学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月31日（火）	お口の健康は長寿の秘訣	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	中止※
9月16日（木）	美しい調べをあなたに ～オカリナ演奏他～	とちぎ岩下の新生 姜ホール（栃木文 化会館）	中止※
10月 5日（火）	美しく食べて健康に！	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	中止※
10月12日（火）	季節の花の寄せ植えづくり	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	32
10月26日（火）	賢いお金の使い方	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	27
11月 9日（火）	人権講話&ワークショップ ～一人一人の幸せのために～	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	21

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 成人式・二十歳の集い関係（栃木会場）

ア 成人式

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 7日 (日)	令和3年成人式(延期分)	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	534

イ 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月21日 (土)	第1回二十歳の集い実行委員会	栃木市役所	24
10月23日 (土)	第2回二十歳の集い実行委員会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	24
1月 9日 (日)	令和4年二十歳の集い	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	615

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級(こどもサークル)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月17日 (土)	友だちづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	53
7月24日 (土)	スマイルボウリング	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	52
7月30日 (金)	いいもの発見隊① ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	45
8月 6日 (金)	いいもの発見隊② ～栃木市の三ツ星☆☆☆をさがせ～	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	中止※
8月27日 (金)	見晴らし台へGO! 小枝マグネットづくり	太平少年自然の家	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) 家庭教育学級

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA(カルパ)主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月 5日 (日)	お正月飾り寄せ植えづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	35

1月29日（土）	ハーバリウムづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	中止※
----------	-----------	--------------------------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 栃木市子ども会育成会連絡協議会、栃木地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区女性会、栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA、栃木県女性教育推進連絡協議会栃木支部「路の会」

### 4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・栃木中央地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

## 大宮公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（大宮地区シルバー教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月9日(水)	悪質商法から身を守るための講話	大宮公民館	29
7月21日(水)	伝統芸能に触れよう～落語の世界～	大宮公民館	42
8月11日(水)	ロコモってご存知ですか？～いつまでも自分の足で歩くために～	大宮公民館	中止※
9月10日(金)	交通安全講話	大宮公民館	中止※
10月21日(木)	グラウンドゴルフに挑戦！	大宮運動広場	44
12月15日(水)	健康体操教室【包括支援センター共催】	大宮公民館	32
1月19日(水)	輪投げに挑戦！	大宮公民館	中止※
2月24日(木)	みんなで歌おう！	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### (2) 女性教育関係

ア 女性学級（さわやかレディース学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日(水)	人権講話	大宮公民館	25



7月14日(水)	運動教室①【包括支援センター共催】	大宮公民館	26
8月25日(水)	運動教室②【包括支援センター共催】	大宮公民館	中止※
9月27日(月)	歯と口の健康について	大宮公民館	中止※
10月20日(水)	草木染め	大宮公民館	12
11月10日(水)	健康体操	大宮公民館	23
12月8日(水)	音楽コンサート	大宮公民館	20

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月25日(火)	視察研修会	県内	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（のびのび体験広場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月19日(土)	お金ってたいせつだよ。 ～おこづかいゲームで遊ぼう～	大宮公民館	24
7月10日(土)	ペン立てを作ろう～いぶき焼き体験～ 【国府公民館合同】	国府公民館	18
7月29日(木)	挑戦！！しもつけ新聞塾 【国府公民館合同】	大宮公民館	3
7月31日(土) 8月7日(土)	食育に関する講座	大宮公民館	中止※
8月4日(水)	虫博士になろう！【国府公民館合同】 ～昆虫の観察と標本づくり～	大宮公民館	中止※
8月6日(金)	大宮公民館サマーフェス	大宮公民館	中止※
8月26日(木)	ジャイロ飛行体を飛ばそう 【国府公民館合同】	国府公民館	中止※
12月11日(土)	しめ縄づくり教室	大宮公民館	27

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月	大宮地区子ども会マラソン大会	大宮地区内	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月上旬	大宮地区軟式野球・ソフトボール大会	大宮運動広場	中止※
9月26日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	中止※
11月20日(土)	第9回栃木市民スポーツフェスティバル	総合運動公園	中止※

11月21日（日）	ル参加		
11月27日（土）			
11月28日（日）			
2月	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月	大宮地区まつり	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年1回発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大宮地区自治会連合会、大宮地区まちづくり協議会、交通安全協会大宮支部、交通安全協会大宮支部高齢者部会、交通安全協会大宮支部女性部、大宮地区子ども会育成会連絡協議会、大宮地区女性会、大宮地区体育部、地域クリーン推進員連合会大宮支部、大宮運動広場管理運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・東陽地域教育協議会【国府公民館共催】  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施した。
- ・東陽地域アシストネットだよりを1回発行し、東陽地域内に全戸配布した。

4 大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	4
		第2種 (甲)	1
		第2種 (乙)	1
	小型特殊 (農耕用)	2	
廃車申告		5	
名義・車台変更届		-	
合 計		13	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,920	38,752,747
そ の 他	345	5,200,280
合 計	2,265	43,953,027

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	2
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
			合 計	2	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 572件 306,300円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	3	婚 姻 届	-
転 居 届	11	離 婚 届	-
転 出 届	19	転 籍 届	2
世帯主変更届	2	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	41
世帯合併届	2	国年得喪届	9
出 生 届	-	そ の 他	4
死 亡 届	-	合 計	93

イ 住民票写し等交付件数 1,474件 442,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	51	15,300
印 鑑 証 明	1,009	302,700
印 鑑 廃 止 届	29	-
合 計	1,089	318,000

エ 身分証明交付件数 30件 9,000円

オ 諸証明交付件数 6件 900円 (内、労基証明3件)

(5) 税務諸証明交付件数 929件 138,000円 (内、車検用納税証明484件)

皆川公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 成人学級 (皆川学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月28日(水)	ハーバリウム作り	皆川公民館	4
8月18日(水)	防災講座	皆川公民館	※中止
11月11日(木)	ストレッチ運動	皆川公民館	18
12月23日(木)	フェイクスイーツ	皆川公民館	7
1月25日(火)	アロマクリーム作り	皆川公民館	※中止

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
3月2日～4日	花いっぱい運動	皆川地区内	45

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級(チャレンジキッズ)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月	工作教室	皆川公民館	中止※
9月	紙粘土工作教室	皆川公民館	中止※
10月	お金について学ぼう	皆川公民館	中止※
11月	移動科学館	皆川公民館	中止※
12月	クリスマスケーキデコレーション	皆川公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月	育成会夏のイベント	-	中止※
2月	育成会冬のイベント	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月	第9回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月15日(日)	ふれあいふるさとまつり	皆川城東小学校	中止※
9月20日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	中止※
9月25日(土)	皆川城址まつり	皆川公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 皆川地区自治会連合会、皆川地区公民館連絡協議会、交通安全協会皆川支部、交通安全協会皆川支部高齢者部会、交通安全協会皆川支部女性部会、皆川地区子ども会育成会連絡協議会、皆川地区女性会、皆川地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会皆川支部、皆川地区街づくり協議会、皆川地域安全パトロール隊、皆川地区遺族会

### 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・皆川地域教育協議会 1回

### 4 皆川出張所業務

#### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	-
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	-	
廃車申告		6	
名義・車台変更届		2	
合 計		8	

#### (2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,154	21,460,148
そ の 他	61	644,263
合 計	1,215	22,104,411

#### (3) 戸籍関係取扱状況

##### ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
合 計					-

イ 戸籍謄抄本等交付件数 255件 152,250円

#### (4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

##### ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	2	離 婚 届	-
転 出 届	3	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	18
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	7
死 亡 届	-	合 計	31

イ 住民票写し等交付件数 399件 119,700円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	27	8,100
印 鑑 証 明	373	111,900
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	400	120,000

エ 身分証明交付件数 10件 3,000円

オ 諸証明交付件数 -件 -円

(5) 税務諸証明交付件数 255件 28,800円 (内、車検用納税証明164件)

## 吹上公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 成人教育関係

ア 教養講座 (吹上地区内成人対象講座)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月24日(木)	ふれあいバス探検	佐野市	9
7月 3日(土)	歴史講座	吹上公民館	19
9月27日(月)	体操教室	吹上公民館	中止※
10月14日(木)	ダスキンお掃除教室	吹上公民館	8
10月21日(木)	大人のための陶芸教室	吹上地区内	5
11月 2日(火)	キューピー「食」の講演会	吹上公民館	27
11月17日(水)	バス研修「ミステリーツアー」	日光市	14
12月15日(水)	門松づくり	吹上公民館	11
1月20日(木)	粘土で作るスイーツデコ雑貨	吹上公民館	5
1月23日(土)	大人のスケート教室	宮スケートセンター	中止※
2月24日(木)	おうちでも体力アップ!体操教室	吹上公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 文化祭

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 7日 (日)	吹上地区文化祭	千塚小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
-	バス研修	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級 (わくわく教室いぶき)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月19日 (土)	田植え (もち米) を体験しよう	吹上地内	9
8月18日 (水)	交通安全&防犯を学ぼう	吹上公民館	中止※
10月16日 (土)	稲刈り (もち米) を体験しよう	吹上地内	13
10月23日 (土)	吹上の歴史を学ぼう	吹上地内	4
11月 6日 (土)	陶芸 (いぶき焼) を体験しよう	吹上公民館	18
12月19日 (日)	もちつきを体験しよう	吹上地内	13

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月15日 (土)	少年野球春季大会	総合運動公園	中止※
5月22日 (土)	フットベース春季大会	吹上小学校	中止※
7月 3日 (土)	ますつかみ取り	永野川宮の橋付近	中止※
10月30日 (土)	いぶき屋	吹上公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月 3日 (土) ~4月 4日 (日)	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ ターゲットバードゴルフ	永野川宮の橋付近	中止※
4月 4日 (日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	中止※
5月23日 (日)	第25回吹上地区春季ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
6月 6日 (日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	中止※
6月13日 (日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	中止※
9月26日 (日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	中止※

10月10日(日)	第62回吹上地区体育祭	吹上中学校	中止※
10月17日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	中止※
10月24日(日)	第10回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
11月7日(日)	吹上地区秋季自治会対抗ソフトボール大会	総合運動公園	中止※
11月28日(日)	第58回吹上地区一周駅伝大会	地区内主要道路	中止※
12月9日(日)	第16回吹上地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	84

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年3回発行し、吹上地区内を対象に全戸配布した。

## 2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 吹上地区自治会連合会、吹上地区公民館連絡協議会、交通安全協会吹上支部、交通安全協会吹上支部高齢者部会、交通安全協会吹上支部女性部会、吹上地区子ども会育成会連絡協議会、吹上地区女性会、吹上地区体育協会、地域クリーン推進員連合会栃木地域第10支部、吹上地区まちづくり協議会、吹上地区安全・安心な街パトロール隊、栃木遺族会第八遺族会、吹上地区長寿会、吹上地区社会福祉協議会、文化同好会連絡協議会

## 3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・吹上地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

## 4 吹上出張所業務

### (1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件数(件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	3
		第2種(甲)	1
		第2種(乙)	0
	小型特殊(農耕用)	1	
廃車申告			10
名義・車台変更届			5



合 計	20
-----	----

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	2,455	58,278,292
そ の 他	304	3,177,124
合 計	2,759	61,455,416

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	1	死 亡 届	-	転 籍 届	6
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
合 計				7	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 624件 351,100円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	5	婚 姻 届	-
転 居 届	4	離 婚 届	-
転 出 届	23	転 籍 届	6
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	21
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	1	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	61

イ 住民票写し等交付件数 1,324件 397,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	59	17,700
印 鑑 証 明	1,054	316,200
印 鑑 廃 止 届	10	-
合 計	1,123	333,900

エ 身分証明交付件数 22件 6,600円

オ 諸証明交付件数 2件 600円

(5) 税務諸証明交付件数 465件 67,400円 (内、車検用納税証明250件)

5 地域会議関係 (栃木西部地域会議)

栃木西部地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員 (任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

区分	No.	氏名	備考
1号	1	正田 秀雄	皆川地区自治会連合会
	2	厚木 秀夫	吹上地区自治会連合会
	3	峰岸 晃一	寺尾地区自治会連合会
	4	吉羽 克仁	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	羽金 勝子	吹上地区女性会
	6	石沢 恵一	栃木市PTA連合会栃木西部ブロック
	7	棚橋 利行	吹上地区体育協会
	8	門沢 イミ子	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	9	関口 みよ子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	10	中島 元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
2号	11	吉田 美奈子	学識経験を有する者
	12	福島 恵子	
	13	寺内 茂	
3号	14	鈴木 加織	公募に応じた者
	15	酒巻 幸夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内容
第1回	4月20日(火) 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・委嘱状交付式 ・会長・副会長の選任について ・令和4・5年度実施地域予算提案事業案について
第2回	5月18日(火) 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市立小中学校適正配置について ・令和4年度実施地域予算提案事業案について
第3回	6月15日(火) 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和4・5年度実施地域予算提案事業案について
第4回	7月20日(火) 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・(仮称)第2次栃木市総合計画策定の基本方針及び 栃木市総合計画後期基本計画における地域重点事項 について ・令和4・5年度実施地域予算提案事業案について
第5回	9月21日(火)	【中止】※

	午後7時～ 皆川公民館大研修室	
第6回	10月19日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域会議振り返りについて ・地域会議だより第11号の発行について ・令和3年度地域会議開催予定
第7回	11月16日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重点事項）の意見聴取について
第8回	2月15日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館大研修室	【中止】※
第9回	3月15日（火） 午後7時から 寺尾公民館大交流室	【中止】※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
7月	第12号	A3判両面カラー刷り
3月	第13号	A4判両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
寺尾ふれあい水辺の広場管理事業	746
屋外イベント支援事業	33
宮スケートセンター整備事業	351
通学路安全対策事業	495
防災倉庫備品購入事業	132
皆川カルタ作成事業	924
まちづくり塾開催事業	200

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者対象講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月 2日（木）	日赤健康支援講習	寺尾公民館	中止※

9月22日（木）	人権講座	寺尾公民館	中止※
10月14日（木）	輪投げ大会	寺尾公民館	中止※
11月 4日（木）	健康体操	寺尾公民館	33
12月 2日（木）	出前コンサート	寺尾公民館	41

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性対象講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月15日（木）	人権講話	寺尾公民館	30
8月19日（木）	ポーセラーツ体験	寺尾公民館	中止※
9月16日（木）	健康・美容教室	寺尾公民館	中止※
10月7日（木）	輪投げ体験	寺尾公民館	中止※
11月18日（木）	健康体操	寺尾公民館	21
12月 9日（木）	折り紙教室	寺尾公民館	23

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（子どもふれあい広場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 3日（火）	切り絵遊び	寺尾小学校	中止※
8月 4日（水）	人形劇	寺尾小学校	中止※
8月 5日（木）	出前コンサート	寺尾小学校	中止※
9月25日（土）	稲刈り体験	寺尾公民館	中止※
11月27日（土）	#dokidoki おんがく作り♪	星野遺跡 寺尾公民館	7
12月11日（土）	折り紙教室	寺尾公民館	11
12月18日（土）	クリスマスケーキ作り教室	寺尾公民館	25

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月7日（土）	子どもフェスティバル	寺尾公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月	第72回野球大会	総合運動公園	中止※
5月	第70回卓球大会	寺尾小体育館	中止※
5月	第6回ソフトバレーボール大会	寺尾中体育館	中止※
6月	第60回バレーボール大会	寺尾小体育館 寺尾中体育館	中止※

6月	第38回ゲートボール大会	寺尾公民館	中止※
7月	第7回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	中止※
7月	第49回ソフトボール大会	寺尾中校庭	中止※
7月	第60回ソフトテニス大会	寺尾中校庭	中止※
8月	第19回輪投げ大会	寺尾公民館	中止※
10月 3日（日）	第72回寺尾地区体育祭	寺尾中校庭	中止※
11月	第9回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日（土）	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中校庭	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年3回発行し、寺尾地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 寺尾地区自治会連合会、交通安全協会寺尾支部、交通安全協会高齢者部会寺尾支部、交通安全協会女性部寺尾支部、寺尾地区子ども会育成会連絡協議会、寺尾地区スポーツ協会、地域クリーン推進員連合会寺尾支部、寺尾まちづくり協議会、寺尾財産区議会、栃木市消防団第11分団、寺尾地区寿クラブ連絡協議会、寺尾地区社会福祉協議会、寺尾地区民生委員児童委員協議会、寺尾地区文化協会、寺尾地区ゲートボール協会、寺尾地区いきいきスポーツクラブ、寺尾学校給食農産物供給会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・寺尾地域教育協議会 6月10日（木）

1月21日（金）新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施した。

4 寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件 数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	19
		第2種（甲）	1
		第2種（乙）	-

	小型特殊（農耕用）	-
廃車申告		29
名義・車台変更届		-
合 計		49

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,074	22,841,684
そ の 他	133	7,070,969
合 計	1,207	29,912,653

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	1	養子縁組届	1	そ の 他	-
			合 計	2	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 293件 167,100円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	1
転 居 届	5	離 婚 届	-
転 出 届	6	転 籍 届	-
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	13
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	3
死 亡 届	-	合 計	32

イ 住民票写し等交付件数 419件 125,700円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	25	7,500
印 鑑 証 明	382	114,600
印 鑑 廃 止 届	16	-
合 計	423	122,100

エ 身分証明交付件数 16件 4,800円

オ 諸証明交付件数 -件 -円

(5) 税務諸証明交付件数 259件 39,400円（内、車検用納税証明139件）

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（いきいき学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月15日（火）	日赤健康生活支援講習「こころとこころをつなぐ講習」	国府公民館	20
7月16日（金）	とちぎメディカルセンターしもつが 出前講座「栄養と健康」	国府公民館	23
8月18日（水）	卓球を楽しもう！【少年少女学級共催】	国府公民館	中止※
11月16日（火）	やさしい介護予防運動 ふまねっと運動をやってみよう！	国府公民館	17
12月14日（火）	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	21
2月 1日（火）	KDDI 消費生活講座【成人学級共催】	国府公民館	中止※
2月16日（水）	いちご研究所を見学しよう！	いちご研究所	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 成人学級（ゆうゆう学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月22日（火）	国府地区には誇れる文化財がいっぱい	国府公民館	29
7月21日（水）	フラダンス体験講座 【少年少女学級共催】	国府公民館	12 (内成人学級3人)
8月 3日（火）	成年後見制度・終活を学ぼう	国府公民館	中止※
11月 1日（月）	ハーバリウムでお花のディスプレイを作ろう	国府公民館	8
11月12日（金）	地図を楽しむ 地図で楽しむ ～国府地区とその他～	国府公民館	11
12月 6日（月）	クリスマス飾りを作ろう	国府公民館	10
1月11日（火）	椅子を使ったやさしいストレッチヨガ 【包括支援センター共催】	国府公民館	9
2月 1日（火）	スマホを使った防災対策講座 【高齢者学級共催】	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月10日（土）	ペン立てを作ろう～いぶき焼き体験～ 【大宮公民館共催】	国府公民館	22

7月21日（水）	フラダンス体験講座 【成人学級共催】	国府公民館	12 (内少年少女学級9人)
7月29日（木）	挑戦！！しもつけ新聞塾 【大宮公民館共催】	大宮公民館	3
8月4日（水）	虫博士になろう～昆虫の観察と標本作り～ 【大宮公民館共催】	大宮公民館	中止※
8月18日（水）	卓球を楽しもう！ 【高齢者学級共催】	国府公民館	中止※
8月26日（木）	ジャイロ飛行体を飛ばそう 【大宮公民館共催】	国府公民館	中止※
11月13日（土）	グラウンドゴルフをやってみよう	大塚運動広場	9
12月18日（土）	粘土細工・スイーツデコを作ろう	国府公民館	15

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月30日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（春）	大塚運動広場	3チーム
12月5日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（秋）	大塚運動広場	3チーム
7月12日（月）	文房具配布事業	国府公民館	353
10月24日（日）	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	中止※
2月22日（火）	卒業記念品贈呈事業	国府公民館	40

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月16日（日）	フットベースボール大会	大塚運動広場	中止※
5月16日（日）	ソフトボール大会	大塚運動広場	中止※
6月1日（火）	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	66
10月3日（日）	地区民体育祭	大塚運動広場	中止※
10月31日（日）	大なわとび大会	国府公民館	中止※
11月21日（日） 11月27日（土） 11月28日（日）	第9回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※
1月23日（日）	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	中止※
3月1日（火）	スポ協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	77



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月19日（日）	地区敬老行事 （記念品と祝菓子の配布のみ実施）	国府公民館	806
9月26日（日）	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	中止※
10月31日（日）	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、交通安全協会国府支部、交通安全協会高齢者部会国府支部、交通安全協会国府支部女性部会、国府地区子ども会育成会連絡協議会、栃木市スポーツ協会第12支部、地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部、国府地区まちづくり協議会、国府地区遺族会、国府地区シニアクラブ連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区子どもを守る会、下野国庁跡・地区文化財整備委員会、大塚運動広場運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・東陽地域教育協議会【大宮公民館共催】  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施した。

4 国府支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件 数（件）
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	4
		第2種（甲）	3
		第2種（乙）	2
	小型特殊（農耕用）	9	
廃車申告			21
名義・車台変更届			4
合 計			43

(2) 出納事務取扱状況

区	分	件 数（件）	金 額（円）
---	---	--------	--------

市 税	1,664	36,701,151
そ の 他	298	5,250,709
合 計	1,962	41,951,860

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	5
婚 姻 届	-	養子縁組届	-	そ の 他	1
合 計				6	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 646件 372,900円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	14	婚 姻 届	-
転 居 届	6	離 婚 届	-
転 出 届	25	転 籍 届	5
世帯主変更届	1	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	35
世帯合併届	-	国年得喪届	3
出 生 届	-	そ の 他	2
死 亡 届	-	合 計	92

イ 住民票写し等交付件数 1,055件 316,500円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	53	15,900
印 鑑 証 明	840	252,000
印 鑑 廃 止 届	30	-
合 計	923	267,900

エ 身分証明交付件数 31件 9,300円

オ 諸証明交付件数 5件 1,500円

(5) 税務諸証明交付件数 555件 84,900円 (内、車検用納税証明285件)

5 地域会議関係 (栃木東部地域会議)

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員 (任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	No.	氏 名	備 考
1号	1	赤間 シズ子	栃木市第8区民生委員児童委員協議会
	2	出井 康夫	栃木市スポーツ協会第12支部

	3	大木 泰正	栃木地区交通安全協会国府支部
	4	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	5	大武 真一	大宮地区自治会連合会
	6	古山 美代子	大宮地区女性会
	7	長 昌光	栃木市認定農業者連絡協議会
	8	中村 康子	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	9	穂坂 孝司	大宮地区子ども会育成会
	10	増山 由美	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック
	11	森川 剛	栃木商工会議所 青年経営者会
2号	12	柏崎 桂二	学識経験を有する者
	13	柏崎 章吉	
	14	内藤 實	
3号	15	島田 研	公募に応じた者
	16	松崎 文子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月22日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果 について ・栃木市の地域自治制度について
第2回	5月27日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について
第3回	6月24日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市上下水道事業調査委員会委員の選出依頼に ついて ・地域予算提案事業について
第4回	7月29日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重 点事項）について（意見聴取） ・地域予算提案事業について
第5回	8月26日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	【中止】※
第6回	10月28日（木） 午後7時～ 大宮公民館中会議室	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重 点事項）について（意見聴取） ・地域予算提案事業について

第7回	11月25日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重点事項）について（意見聴取） ・地域予算提案事業について
第8回	12月23日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重点事項）について（意見聴取） ・地域予算提案事業について
第9回	1月27日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	【中止】※
第10回	3月24日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算提案事業について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
3月	第8号	A4判両面カラー刷り

※6,800部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
—	—

## 第2節 大平地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

大平地域づくり推進課は組織の改編により、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制となった。

地域づくり推進係では、地域まちづくりセンターとして、地域会議の事務局を担当し、「地域予算提案制度」において継続事業としての交通事故防止対策事業を提案したほか、まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援等を行った。

広聴事業については、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援したほか、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業については、交通安全運動における啓発や周知を強力に推進した。また、栃木地区交通安全協会大平支部の事務局として運営支援を行った。

窓口対応業務については、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係では、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、また、マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談については、窓口を設置し市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係では、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護給付等に関する申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係では、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興としては、大平地区体育祭、大平地区マラソン大会を予定したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

また、公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して施設を利用いただけるよう施設の適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	野上 恵理子	大平地区スポーツ協会
	2	和久井 紀明	大平地区社会福祉協議会
	3	柳田 和子	大平地域自治会連合会
	4	土屋 裕子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	田中 孝彰	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	松本 春美	大平わいわいテラス
	7	若柳 英都	栃木市大平文化協会
	8	石塚 光広	栃木市認定農業者協議会
	9	田村 誠志	大平町商工会
	10	櫻井 博子	栃木市民生委員児童委員協議会連合会
2号委員	11	藤倉 竜広	学識経験を有する者
	12	黒田 愛美子	
	13	藤野 晴彦	
3号委員	14	荒山 菜穂子	公募に応じた者
	15	石塚 雄二	
	16	吉田 真紀	
	17	和久井 賢司	

(2) 開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月22日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	・委嘱状交付 【協議事項】 ・各種委員の推薦について ・地域会議について
第2回	5月27日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	【協議事項】 ・地域会議委員の手引き（地域予算提案制度）について ・地域予算提案制度取扱事業について 【情報提供】 ・栃木市立地適正化計画概要版について

第3回	6月24日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	【情報提供】 ・（仮称）第2 栃木市総合計画策定の基本方針について  【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第4回	7月29日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第5回	8月26日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	中止※
第6回	9月30日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	中止※
第7回	11月25日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	【意見聴取】 ・栃木市総合計画に掲載の地域計画について  【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第8回	1月27日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	中止※
第9回	3月25日（木） 午後6時30分～ プラッツおおひら 2階Aルーム	【協議事項】 ・地域予算提案制度について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	対象自治会数	参加者数(人)
1	6月29日(火)	ゆうゆうプラザ	大平中学校区内の自治会	19	8	26	35
2	7月2日(金)	ゆうゆうプラザ	大平南中学校区内の自治会	7	6	20	18
合 計				26	14	46	53
				40			

4 自治会関係

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事1人、監事2人、顧問2人

イ 会議

(ア) 定期総会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面による総会を実施

- ・内容 令和3年度事業計画・収支予算について  
規約の一部改正について  
役員を選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内 容
第1回	5月24日(月)	・各種委員の推薦について ・令和3年度事業計画(案)について
第2回	3月10日(木)	・令和4年度総会について ・顧問について



ウ 主な事業

(ア) 自治会長研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(イ) 視察研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

各自治会の自治会活動の際の感染症予防対策のため、アルコール消毒液及び非接触温度計を配付した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

自治会長及び役員が総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 135,855件

6 情報系プリンターの管理状況

機 器 名	台 数 (台)
レーザープリンタ (モノクロ)	5
レーザープリンタ (カラー)	5
カラープリンタ (A0)	1
合 計	11

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
大平総合支所清掃業務 (常駐・定期)	1,508,408
大平総合支所機械警備業務	1,069,200
大平総合支所庁舎内空調設備 (冷暖房) 定期保守点検業務	572,000
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	501,600
大平総合支所職員駐車場他樹木伐採等業務	299,750
その他業務委託件数 7件	516,741
合 計	4,467,699

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所屋内プロパンガス自動切替調整器交換取付	16,500

大平総合支所庁舎屋上高架水槽排水バルブ不良交換	176,000
大平総合支所庁舎空調設備（冷暖房）冷却水ポンプ漏水修繕	137,500
大平総合支所庁舎消防設備点検不良箇所修繕	165,000
大平総合支所電話設備バッテリー交換	122,980
大平総合支所庁舎空調設備（冷暖房）冷温水配管バルブ交換等修繕	941,600
大平総合支所庁舎空調設備新館1階機械室冷温水配管修繕	255,200
大平総合支所本館汚水桝排水設備修繕	583,000
合 計	2,397,780

## 9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（大型バス 42人）	1
普通乗用	4
軽乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

## 10 市有バスの運行

（単位：回）

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	25	-	25
市 外	26	-	26
県 外	-	-	-
合 計	51	-	51

## 11 防犯関係

### (1) 防犯活動

- ・地域安全防犯防火診断の実施

日時 12月3日（金）

診断者 栃木警察署、栃木市消防本部消防総務課、大平地域づくり推進課

## 12 交通関係

### (1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 4月6日(火)～15日(木)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出等

・実施期間 9月21日(火)～30日(木)

ウ 交通安全市民大会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PRの実施

・実施期間 12月11日(土)～31日(金)

(3) 交通安全子供自転車大会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(4) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

13 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認等を行った。

14 観光振興

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等の制作・配布を行った。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう!!(ハイキングマップ)

(2) 観光キャンペーン等(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

ア ぶどう狩りキャンペーン

実施日	場所
-	太平山あじさいまつり会場
-	ぶどうまつり

イ 横断幕設置 7月～9月(予定) 東武鉄道 浅草・北千住駅構内

15 観光行事

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) おおひら桜まつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

・実施予定 4月上旬

・場所 大平運動公園・さくら通り周辺

・主催 おおひら桜まつり実行委員会

・共催 栃木市

(2) 光と音のページェント

・実施期間 12月1日(水)～1月10日(月)午後5時～午後10時

・場所 新大平下駅東口・プラッツおおひら周辺

・主催 光と音のページェント実行委員会

- ・共 催 栃木市
- ・来 場 者 約16,600人

## 16 農業関係

### (1) 農業団体育成事業

#### ア 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、例年団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行うところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は冬季健康管理助成金の支給を行った。

### (2) おおひら産業祭事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を企画した。

## 17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	44
農家基本台帳の写し	8
農家証明書	2

## 市民係

### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項	件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)	359	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	5
住民異動届	2,363		
小 計	2,722	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録		
	廃 止	295	死産届
小 計	1,093	小 計	6
		合 計	3,821

### 2 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)		
住 民	世帯全員	3,461	995,400	証 明	印鑑証明	5,322	1,596,600
	個 人	5,354	1,545,000		諸 証 明	35	10,500

票	証 明	225	67,500	書	身分証明	137	41,100
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	9	-
	戸籍の附票	275	82,500		選挙証明	-	-
	広 域	25	7,500		小 計	5,503	1,648,200
	小 計	9,340	2,697,900		印鑑登録	798	239,400
戸 籍	全部事項証明	2,294	1,032,300	そ の 他	印鑑登録廃止	295	-
	個人事項証明	399	179,550		臨時運行許可証	243	182,250
	除籍謄本	1,475	1,106,250		労基証明	14	-
	除籍抄本	16	12,000		人口統計	3	-
	戸籍証明	33	11,550		マイナンバーカード(有料)	101	80,800
	受理証明	56	19,600		マイナンバーカード(無料)	4,029	-
	廃棄証明	1	-		電子証明書(有料)	101	20,200
	出産証明	-	-		小 計	5,584	522,650
	不受理証明	-	-		合 計	24,701	7,230,000
	小 計	4,274	2,361,250				

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

#### 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	50	51	-
		小 人	-		
		死産児	1		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			51	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	37	166,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	33	49,500	
		市 外	-	-	
小 計			70	216,000	
待 合 室	市 内		47	141,000	
	市 外		-	-	
小 計			47	141,000	
合 計			168	357,000	

### 4 中長期在留者住居地届出等事務

#### 各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	10	居住地の変更届出(転入)	254
資格変更等に伴う居住地届出	29	居住地の変更届出(転居)	248
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	4
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
市町村通知	-	法務省通知	-
		合計	545

## 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,660件
- ・限度額適用認定証 320件  
(標準負担額減額認定証を含む)

### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 85件

### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 40件

### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

## 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	346
高額療養費申請	370
その他の療養費申請	79
葬祭費申請	178
被保険者証等再交付申請	101
合計	1,074

## 7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	62
こども医療費助成	657
妊産婦医療費助成	147
ひとり親家庭医療費助成	60

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	84	転居届	112
新規取得申出	-	氏名変更届	12
再取得届	333	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	202
付加年金取得届	11	法定免除該当届	11
付加年金喪失届	2	法定免除消滅届	-
資格喪失届	212	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	61
死亡届	2	その他	10
転入届	177	合 計	1,231

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	127
学生納付特例申請	69

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	5
障害基礎年金	2
遺族基礎年金	2
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合 計	12

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	624
電話相談	60
文書相談	-
合 計	684

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸証明	4,659	1,193

公簿閲覧	34	24
合 計	4,693	1,217

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	77	116	10

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	5,616	98,801,067
水 道	403	4,044,910
合 計	6,019	102,845,977

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	22
住民票写し等交付	107
印鑑登録証明書交付	52
印鑑登録	23
戸籍届	4
住民異動届	56
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	120
国民健康保険関係	42
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	22
国民年金関係	6
税務関係証明書交付	69
市税等の収納	78
その他	80
窓口及び電話による相談、問合せ等	20
合 計	701

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	30
保険・年金	3



交通・防犯	18
ごみ・環境	118
人権	2
福祉	10
健康・医療	3
子ども・子育て	6
観光	1
農業・商業	20
道路	43
土地	12
住宅	30
上下水道	18
消防・防災	1
教育・文化	7
その他	114
合 計	436

#### 14 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	218	65,400
印鑑登録証明書交付	274	82,200

※令和3年9月末日で自動交付機での発行を終了しているため、4月から9月までの発行件数

### 保健福祉係

#### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

##### (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
3	10	3	23	-	18
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	103	13	109	282	4.14

##### (2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
1,718	38	683	4,912	15,787	23,138	340.2

(3) ふれあい健康福祉まつり（ふれあい福祉作品展）

実施日 5月22日（土）～23日（日）

場 所 大平地域福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目 標 額	実 績 額	達 成 率
3,083,150円	2,859,050円	92.7%

(2) 災害による救援品配付状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
2	1	1	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	1
聴覚・平衡障がい	12
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	20
内 部 障 が い	29
複 合 障 が い	6
合 計	69

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い23人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	11
2 級	44
3 級	16

合 計	71
-----	----

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、329件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	21
身体障がい児	2
合 計	23

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	46
身体障がい児	1
合 計	47

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	61
合 計	64

8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別	新規申請受付件数
特定疾患介護手当	19
重度心身障がい児扶養手当	3

特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		5

#### 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付し  
タクシー料金を助成した。（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	371
高齢者（65～79歳）	148
障がい者	71
合 計	590

#### 11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 240件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

- ・児童手当受付件数 355件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化及び子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事 業 名	祝 金 額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	50
	第三子以降 20,000円	31

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種別	受付件数
----	------

児童扶養手当	108
遺児手当	1

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	36
緊急通報装置貸与申請	2
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	17
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	9
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	44
在宅寝たきり老人等介護手当申請	41
紙おむつ給付申請	52
軽度生活援助員派遣申請	-
高齢者配食サービス申請	-
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	6
合 計	207

16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	155
高額介護サービス費支給申請	71
介護保険居宅介護サービス費支給申請書	-
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	14
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	1
短期入所連続利用等申請の受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	49
住所地特例適用・変更・終了届	4
受給資格証明書	3
障がい者控除対象者認定申請書	10
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届・転送解除届	5

合 計	314
-----	-----

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料(円)
大平公民館	906	11,337	162,345
大平西地区公民館	379	4,324	66,005
大平南地区公民館	272	1,970	56,175
大平東地区公民館	178	895	11,800
合計	1,735	18,526	296,325

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月17日(月)	合同開講式・人権講話	大平公民館	58
5月19日(水) 5月26日(水)	大人の社会科見学①	島崎酒造どうく つ酒蔵 大谷資料館	延べ27
5月20日(木) ～6月30日(水)	折り紙教室(全4回)	大平公民館	延べ46
5月20日(木) ～6月3日(木)	歴史探訪講座(全3回) 内1回中止	大平公民館	延べ48
5月21日(金) ～7月16日(金)	さわやかヨガ(全5回)	大平公民館	延べ128
5月28日(金) ～7月16日(金)	手作りパン教室(全5回)	大平公民館	中止※
5月28日(金) ～7月30日(金)	はつらつ体操(全5回)	大平公民館	延べ107
6月2日(水) 6月10日(木)	ハイキングを楽しもう	奥日光方面	延べ28
6月8日(火) ～7月20日(火)	栃木市を学ぼう(全4回)	大平公民館	延べ44
10月5日(火) ～12月14日(火)	ライフ・アップ教室(全5回) 内1回中止	大平公民館	延べ98

10月 5日 (火) ～11月12日 (金)	編み物教室 (全 5 回)	大平公民館	中止※
10月 8日 (金)	大人の社会科見学②	大田原市 黒羽方面	中止※
10月14日 (木)	街なかウォッチング	足利市方面	中止※
11月 4日 (木) ～ 18日 (水)	歴史探訪講座 (全 4 回) 内 2 回中止	大平公民館	延べ 38
11月10日 (水) ～12月 1日 (水)	知って得する税金入門 (全 3 回)	大平公民館	延べ 74
11月15日 (月) ～12月 6日 (月)	デュークズ・ウォーキング (全 3 回)	大平公民館	延べ 41

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 団体自主講座 (大平パソコンクラブ)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月 4日 (土) ～ 25日 (土)	初心者用パソコン教室 (全 15 回)	大平公民館	延べ 163
1月 7日 (金) ～ 28日 (土)	初心者用パソコン教室 (全 14 回) 内 7 回中止	大平公民館	延べ 63

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 成人式・二十歳の集い関係 (大平会場)

ア 成人式

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 6日 (土)	成人式リハーサル (延期分)	大平文化会館	8
11月 7日 (日)	令和 3 年栃木市成人式	大平文化会館	210

イ 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月17日 (火)	第 1 回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	15
10月25日 (月)	第 2 回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	14
12月14日 (火)	第 3 回二十歳の集い実行委員会	大平公民館	16
1月 8日 (土)	二十歳の集いリハーサル	大平文化会館	15
1月 9日 (日)	令和 4 年二十歳の集い	大平文化会館	254

(4) 青少年教育関係

ア リーダー研修

各単位子ども会育成会より推薦された子ども会リーダーが、集団活動の中から体験を通し、子ども会リーダーとしての知識や技術を学び、併せて協調性・連帯性を養うことを目的としたリーダー養成のための研修会を企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
------	-----	-----	---------

8月 8日 (日) ～ 9日 (月)	リーダー研修会	とちぎ海浜自然 の家	中止※
-----------------------	---------	---------------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 冒険遊び場（ねずみもちパーク）の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日等	内 容	参加人数(人)
4月24日 (土)	野花アレンジメント	28
5月 8日 (土)	土とあそぼう (畑作り)	29
5月22日 (土)	サツマイモ苗植え	13
6月12日 (土)	水鉄砲	29
6月26日 (土)	水あそび・泥あそび	40
7月10日 (土)	ウォータースライダー	68
7月24日 (土)	ウォータースライダー	76
8月28日 (土)	ウォータースライダー	中止※
9月11日 (土)	水であそぼう (船作りなど)	中止※
10月 9日 (土)	落ち葉・草花あそび	32
10月23日 (土)	木工	54
11月13日 (土)	サツマイモ掘り	25
11月27日 (土)	焼き芋 (大平ジュニアリーダーズと遊ぼう)	77
12月11日 (土)	リースづくり	44
12月25日 (土)	凧づくり・凧あげ	36
1月 8日 (土)	昔遊び	12
1月22日 (土)	たき火	中止※
2月12日 (土)	秘密基地作り	中止※
2月26日 (土)	土で遊ぼう (穴掘りなど)	中止※
3月12日 (土)	木で遊ぼう (木登りなど)	中止※
3月26日 (土)	春休みイベント	2

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 子どもフェスティバル

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月下旬	子どもフェスティバル	大平公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

エ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を予定したが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止とした。

(ア) 朝のあいさつ運動



実施日等	場 所	参加人数(人)
7月	大平東小学校、大平南小学校	中止※
11月	大平西小学校、大平中央小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(イ) 物品（消毒液）の配付

教育活動等の現場を支援するため、各学校等に消毒液を配付した。

実施日等	場 所	配付物
3月	大平西保育園・大平南第1保育園・大平中央保育園・ひかり保育園・フォレストキッズ保育園・おおひらふじ幼稚園・大平みなみ幼稚園・大平東小学校・大平南小学校・大平西小学校・大平中央小学校・大平中学校・大平南中学校 全13か所	消毒液 (AT除菌アルコール75%) 本数 5L ×2本

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大平地域女性の会、大平家庭教育オピニオンリーダー会、大平ジュニアリーダーズクラブ、大平地区手をつなぐ親の会

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・大平地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月28日(月)	第1回地域教育協議会	大平公民館	26
1月31日(月)	第2回地域教育協議会	大平公民館	中止※
3月	大平アシストネットだより全戸配布		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

(1) 家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内 容	会 場	備考
5月21日(金)	子育て講座「子どもを伸ばす魔法のことば」	大平西小学校	
7月8日(木)	子育て講座「子どもを伸ばす魔法のことば」	大平中央小学校	

2月 2日（水）	一日入学時子育て講座	大平東小学校	中止※
----------	------------	--------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 子育て支援講座等

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月15日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	大平中央小学校	中止※
9月22日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	大平東小学校	中止※
9月28日（火）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	大平西小学校	中止※
10月20日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	大平南小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

6 文化振興関係

(1) 栃木市大平文化祭（新型コロナ感染拡大防止のため中止）

・実施予定日 11月3日（水）、20日（土）、21日（日）、27日（土）  
11月28日（日）

7 生涯スポーツ推進関係

(1) 地区スポーツ協会関係

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
10月10日（日）	第64回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
11月14日（日）	第40回大平地区マラソン大会	中止※	大平運動公園 日立周辺
1月26日（水） ～ 3月 2日（水）	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	中止※	大平体育館
1月28日（金） ～ 3月 4日（金）	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（一般）	中止※	大平体育館
1月29日（土） ～ 3月 5日（土）	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室（小学生）	中止※	大平運動公園
1月30日（日） ～ 3月 6日（日）	寒さに負けない体力づくり テニス教室	中止※	大平運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 専門部関係

ア 剣道

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	会 場
8月21日（土）	第42回栃木地区少年剣道錬成大会	中止※	大平体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 柔道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月 (柔道教室)	大平町少年柔道教室	35	大平武道館
5月 2日(日)	全国小学生学年別柔道大会県南支部予選会	60	大平武道館
11月 7日(日)	大平町少年柔道クラブ大会	60	大平武道館
11月23日(火)	栃木市少年柔道大会	60	大平武道館

ウ バレーボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月12日(日)	大平地区自治会対抗バレーボール大会	中止※	大平体育館・大平中体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ スキー

開催日	行事名	参加者(人)	会場
1月29日(土) ～ 30日(日)	おおひらスキースクール	中止※	長野県車山高原スキー場
2月26日(土)	おおひらスキー祭	中止※	福島県だいくらスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

オ ソフトボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月11日(日) ～ 18日(日)	第37回大平町壮年ソフトボール大会	98	大平運動公園
4月25日(日)	第20回マラソンソフトボール大会	110	大平運動公園
6月 6日(日) ～ 13日(日)	第13回大岩藤ソフトボール交流大会	120	大平運動公園他
6月27日(日) ～ 7月11日(日)	第12回大平協会長杯ソフトボール大会	103	大平運動公園
9月 5日(日) ～ 12日(日)	第14回大岩藤ソフトボール交流大会	中止※	大平運動公園他
10月24日(日) ～ 31日(日)	第8回栃木市ソフトボール協会長杯	中止※	大平運動公園
10月24日(日) ～ 31日(日)	第37回大平シリーズソフトボール大会	108	大平運動公園他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

カ レクリエーション

開催日	行事名	参加者(人)	会場
1月16日(日)	楽しくレクリエーション	35	大平南体育館

キ ウエイトリフティング

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月5日(土)	ウエイトリフティング部記録会	7	大平運動公園
10月23日(土)	ウエイトリフティング部記録会	5	大平運動公園

## 8 社会体育施設

### (1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

### (2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平体育館	2,359	2,604	2,393	2,188	856	657	2,114	2,082	2,095	1,454	1,519	1,988	22,309
大平南体育館	1,258	2,073	1,896	2,562	854	414	1,273	1,360	1,475	1,467	352	1,362	16,346
大平武道館	366	384	383	316	168	15	430	364	342	317	294	373	3,752
エイジェックさくら球場	1,322	1,064	1,130	935	641	69	506	110	407	428	404	214	7,230
大平運動公園多目的運動広場	330	530	790	973	520	570	799	304	397	0	0	0	5,213
大平運動公園第2多目的運動広場	420	1,324	720	1,374	430	400	500	600	1,755	14	960	423	8,920
大平運動公園テニスコート	2,423	2,814	3,104	2,531	1,239	1,365	2,053	3,029	2,113	2,171	1,479	1,915	26,236
合計	8,478	10,793	10,416	10,879	4,708	3,490	7,675	7,849	8,584	5,851	5,008	6,275	90,006

## 9 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平東小	99	281	270	273	40	0	81	130	99	324	0	0	1,597
大平南小	278	520	392	454	238	0	327	395	342	475	0	0	3,421
大平西小	348	584	430	670	264	0	364	506	616	446	0	0	4,228

大平中央小	331	738	682	709	426	0	737	652	715	456	0	0	5,446
大 平 中	482	505	445	468	144	0	457	566	591	455	0	133	4,246
大平南中	417	473	525	570	92	0	340	466	485	273	0	134	3,775
合 計	1,955	3,101	2,744	3,144	1,204	0	2,306	2,715	2,848	2,429	0	267	22,713

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
大平東小	237	297	222	237	102	0	331	475	614	550	0	128	3,193
大平南小	282	413	262	261	270	0	150	205	234	271	0	95	2,443
大平西小	424	544	394	484	394	0	257	424	514	364	0	60	3,859
大平中央小	474	631	534	630	413	0	552	502	579	319	0	165	4,799
大 平 中	0	0	0	0	0	0	96	96	120	96	0	24	432
合 計	1,417	1,885	1,412	1,612	1,179	0	1,386	1,702	2,061	1,600	0	472	14,726

ウ 学校体育施設(武道場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
大平南中	480	540	510	540	450	0	480	510	540	450	0	120	4,620

### 第3節 藤岡地域づくり推進課

#### 〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課は組織の改編により、地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係体制となった。

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により1つの事業を市長に提案をした。また、まちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援した。また「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会藤岡支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館事業及びスポーツ事業については、令和3年度の組織の見直しにより公民館係として教育委員会から市長部局へ移管になったことから、これまで以上に“地域づくり”を意識した事業推進につながるよう努めた。高齢者学級、青少年教育学級、地域教育関係、学校開放等の各種講座や事業を推進した。

また、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

更に、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	青木 雅之	民生委員児童委員協議会
	2	岡 弘樹	ハートランドまちづくり隊
	3	進上 一巳	藤岡地区社会福祉協議会
	4	五月女 博美	藤岡地区スポーツ協会
	5	福地 克人	藤岡町商工会
	6	星野 清	藤岡文化団体連絡協議会
	7	小倉 洋子	栃木市PTA連合会藤岡ブロッ ク
	8	飯塚 博	栃木市認定農業者協議会
	9	小林 一豊	藤岡地域自治会連合会
2号委員	10	片柳 理光	学識経験を有する者
	11	野澤 和子	
	12	松島 宏恵	
	13	大澤 孝子	
3号委員	14	石川 淳子	公募に応じた者
	15	伊勢 智恵	
	16	平塚 亜季子	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月27日（火） 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栃木市の地域自治制度」の説明について</li> <li>・令和3年度藤岡地域会議開催日程について</li> <li>・栃木市市民会議委員の継続確認について</li> <li>・栃木市子ども・子育て会議委員の継続確認につい て</li> <li>・栃木市文化振興計画推進懇談会委員（参加者）の 推薦について</li> <li>・令和3年度藤岡地域会議だより発行予定表につい て</li> <li>・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果</li> </ul>

		について
第2回	5月25日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)渡良瀬サイクルパーク整備事業について(総合政策課スポーツ連携室情報提供)</li> <li>・地域予算提案事業について</li> <li>・栃木市立地適正化計画の策定について(都市計画課情報提供)</li> <li>・栃木市渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション制作業務委託プロポーザル審査委員会の推薦について</li> </ul>
第3回	6月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)第2次栃木市総合計画策定の基本方針について(総合政策課情報提供)</li> <li>・地域予算提案事業について</li> </ul>
第4回	11月30日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)渡良瀬サイクルパーク整備事業について(総合政策課スポーツ連携室情報提供)</li> <li>・藤岡第二中学校廃校後の取り扱いに係る意見交換について(行財政改革推進課)</li> <li>・「栃木市総合計画」に掲載の地域計画(地域重点事項)について(総合政策課意見聴取)</li> <li>・地域予算提案事業について</li> </ul>
第5回	3月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度(仮称)渡良瀬サイクルパークの管理運営について(総合政策課スポーツ連携室情報提供)</li> <li>・令和3年度実施分地域予算提案事業の実施状況について</li> <li>・わたらせふれあい農園の閉園について(農業振興課報告)</li> <li>・令和4年度藤岡地域会議開催日程について</li> <li>・令和4年度提案事業について(地域予算提案制度)</li> </ul>

#### イ 部会

地域会議の内部組織として第1部会及び第2部会が設置されたが単独での部会開催は実施なし。

#### (3) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
8月	第19号	A3版両面カラー刷り
3月	第20号	A4版両面カラー刷り

※各号4,900部発行

#### (4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	154



## 2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

## 3 広聴関係

### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数 (件)	フリー トーク 数(人)	自治 会数	参加 者数 (人)
1	7月9日(金)	藤岡文化会館 多目的ホール	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前 原、蛭沼、富吉、中 根、藤岡、内野、下 宮、赤麻、大前、 甲、都賀、大田和、 太田の各自治会	4	11	103	38

### (2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

## 4 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

##### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

### (2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・地区連合会（部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区）

・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月19日(月)	第1回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度藤岡地域自治会連合会総会について</li> <li>・令和3年度役員選出について</li> <li>・各種委員等の推薦について</li> </ul>
5月	文書総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告について</li> <li>・令和2年度収支決算について(会計監査報告)</li> <li>・令和3年度事業計画(案)について</li> <li>・令和3年度収支予算(案)について</li> <li>・令和3年度役員選出について</li> </ul>
7月19日(月)	第2回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区連合会運営推進費の交付について</li> <li>・令和3年度事業計画について</li> <li>・第35回藤岡ふくしまつりの中止について</li> <li>・栃木市自治会連合会会費の納入について</li> </ul>
3月11日(金)	第3回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度総会について</li> <li>・令和3年度各地区自治会連合会運営推進費の実績報告について</li> </ul>

ウ 主な事業

実施日	内容
2月	自治会対応備品購入事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルカメラ</li> <li>・住宅地図(2冊)</li> <li>・検温計付自動アルコール消毒器</li> <li>・非接触型体温計(自治会への貸出可)</li> </ul>

5 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 72,971件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業務名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	834,900

支所庁舎構内電話交換設備保守委託	303,600
自家用電気工作物保安管理業務委託	233,200
その他業務委託件数 8件	480,924
合 計	1,852,624

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
旧議会棟1階自動火災報知設備修繕工事	6,600
本館1階照明器具修繕工事	33,000
本館1階照明器具修繕工事	29,920
南駐車場用外灯の点灯不具合修繕工事	31,900
別館1階入口自動ドア装置修繕工事	297,000
職員出入口ガラス修理及び女子更衣室天井塗装工事	83,688
福利棟誘導灯ランプ交換修繕工事	4,400
西駐車場外灯の点灯不具合修繕等工事	45,100
旧議会棟及び別館1階トイレ漏水修繕工事	78,100
合 計	609,708

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	7
軽貨物	3
合 計	13

10 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	47	-	47
市 外	-	-	-
県 外	-	-	-
合 計	47	-	47

11 O A機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3台
- ・印刷機 1台

## 12 防犯関係

- (1) 防犯灯設置要望の現地調査 6件
- (2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

## 13 交通関係

- (1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等の交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭立哨指導、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 4月6日(火)～15日(木)

### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、藤岡地域中学校生徒自転車点検

- ・実施期間 9月21日(火)～30日(木)

### ウ 交通安全市民大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

- ・実施期間 12月11日(土)～31日(金)

- (2) 交通安全こども自転車大会栃木地区大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- (3) その他の交通安全対策

### ア 藤岡地域小中学校通学路の安全点検

## 14 観光振興

（一社）栃木市観光協会藤岡支部として藤岡地域の魅力を市内外に発信するため次の事業に取り組んだ。

- (1) 栃木市・渡良瀬バルーンレース2021における地場産品販売

栃木市・渡良瀬バルーンレース2021にあわせ地場産品PRのため野菜等の販売を実施した。

- ・実施期間 12月18日(土)～19日(日)
- ・場 所 栃木市藤岡渡良瀬運動公園
- ・実施主体 （一社）栃木市観光協会藤岡支部

- (2) 「わたらせ熱気球day」における野菜販売

渡良瀬遊水地課が実施した「わたらせ熱気球day」にあわせ地元産品のPRのため野菜の販売を行った。

- ・実施日 1月16日(日)
- ・場 所 栃木市藤岡渡良瀬運動公園
- ・実施主体 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

## 15 観光行事

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

### (1) 第27回藤岡さくらまつり

(新型コロナウイルス感染拡大防止のためライトアップのみ実施)

- ・実施予定 3月29日(月)～4月4日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 (一社) 栃木市観光協会藤岡支部

## 16 農業関係

### (1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

藤岡地域の認定農業者で構成される栃木市認定農業業者協議会藤岡支部の活動支援を行った。例年会員の経営改善に向けた研修活動等を企画していたが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修活動に代えて藤岡地域内の学校給食へ地元農産物を提供する事業等を行った。

### (2) ふじおか産業祭事業(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2021」を企画した。

## 17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	12
農家証明書	11
農家基本台帳の写し	9
合 計	32

## 市民係

### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項	件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)	293	死体埋火葬許可	232
住民異動届	838	(栃木市斎場利用2件)	
小 計	1,131	死胎埋火葬許可	1

印鑑	登 録	352	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	537	死産届	1
小 計		889	小 計	234
			合 計	2,254

## 2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	986	295,800	証 明 書	印鑑証明	3,011	903,300
	個 人	2,655	796,500		諸 証 明	26	7,800
	証 明	84	25,200		身分証明	116	34,800
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	-	-
	戸籍の附票	158	47,400		選挙証明	-	-
	広 域	3	900		小 計	3,153	945,900
	小 計	3,886	1,165,800		そ の 他	印鑑登録	352
戸 籍	全部事項証明	1,393	626,850	印鑑登録廃止		537	-
	個人事項証明	226	101,700	臨時運行許可証		161	120,750
	除籍謄本	1,336	1,002,000	労基証明		3	-
	除籍抄本	3	2,250	人口統計		-	-
	戸籍証明	-	-	マイナンバーカード(有料)		14	11,200
	受理証明	12	4,200	マイナンバーカード(無料)		1,693	-
	廃棄証明	-	-	電子証明書(有料)		14	2,800
	出産証明	-	-	小 計		2,774	240,350
	不受理証明	-	-	合 計		12,783	4,089,050
	小 計	2,970	1,737,000				

## 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

### (1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)		
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	231	232	-
		12歳未満	-		
		死産児	1		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	-	-	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
改葬遺体		-			

		包衣汚物	-	
小		計		232
霊きゅう車	往路	組織市町住民	62	155,000
		組織市町住民以外	-	-
	復路	組織市町住民	61	152,500
		組織市町住民以外	-	-
小		計		123
待合室		組織市町住民	215	645,000
		組織市町住民以外	-	-
小		計		215
特別ホール (控室含む)		組織市町住民	-	-
		組織市町住民以外	-	-
小		計		-
霊安室		組織市町住民	4	27,000
		組織市町住民以外	-	-
小		計		4
合		計		574

(2) 栃木市斎場

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	2	2	-
		小人	-		
		死産児	-		
	市外	大人	-	-	-
		小人	-		
		死産児	-		
小		計		2	-
霊きゅう車	往路	市内	-	-	
		市外	-	-	
	帰路	市内	-	-	
		市外	-	-	
小		計		-	-
待合室		市内	1	3,000	
		市外	-	-	
小		計		1	3,000
合		計		3	3,000

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	9	居住地の変更届出(転入)	24
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	12
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	45

## 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,133 件
- ・限度額適用認定証 189 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 27 件

### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 26 件

### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

## 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	206
高額療養費申請	146
その他の療養費申請	267
葬祭費申請	165
被保険者証等再交付申請	73
合計	857

## 7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	166
こども医療費助成	159
妊産婦医療費助成	46
ひとり親家庭医療費助成	156



8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	19	転居届	20
新規取得申出	-	氏名変更届	2
再取得届	137	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	60
付加年金取得届	1	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	90	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	25
死亡届	7	その他	-
転入届	34	合 計	397

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	55
学生納付特例申請	21

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	2
未支給年金	4
老齢福祉年金	-
合 計	6

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	184
電話相談	8
文書相談	-
合 計	192

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸証明	1,759	580

公簿閲覧	116	23
合 計	1,875	603

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	128	164	17

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,310	57,760,164
水 道	162	1,083,696
合 計	3,472	58,843,860

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	8
住民票写し等交付	24
印鑑登録証明書交付	19
印鑑登録	15
戸籍届	1
住民異動届	6
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	107
国民健康保険関係	6
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
国民年金関係	1
税務関係証明書交付	24
市税等の収納	10
その他	24
窓口及び電話による相談、問合せ等	3
合 計	248

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	16
保険・年金	5

交通・防犯	5
ごみ・環境	43
人権	-
福祉	8
健康・医療	3
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	9
道路	50
土地	7
住宅	10
上下水道	20
消防・防災	3
教育・文化	3
その他	62
合 計	244

14 部屋出張所処理件数（1～11の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	348
住民票写し等交付	533
印鑑登録証明書交付	459
印鑑登録	28
印鑑登録廃止	77
諸証明交付	28
市税等収納	951
原動機付自転車等の標識交付	11
税諸証明交付	287
合 計	2,722

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況（単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
-----------	------	-----	----------	-----	-----

13	3	-	9	-	6
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
3	14	12	165	225	5.4

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
751	6	2,019	1,730	6,586	11,092	264.1

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,617,700円	1,501,050円	92.8%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	2	5	4	4	1

(3) 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	1

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	1
聴覚・平衡障がい	16
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	18
内部障がい	40
複合障がい	3
合計	78

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、3人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	7
2 級	27
3 級	9
合 計	43

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、183人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	18
身体障がい児	5
合 計	23

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	42
身体障がい児	3
合 計	45

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	新規申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	50
合 計	53

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況（単位：件）

種 別		新規申請受付件数
特定患者介護手当		17
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

#### 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。（単位：人）

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	143
高齢者（65～79歳）	12
障がい者	26
合 計	181

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 59件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 73件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	12
	第三子以降 20,000円	7

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が

重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	受付件数
児童扶養手当	12
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	45
緊急通報装置貸与申請	6
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	15
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	42
在宅寝たきり老人等介護手当申請	232
紙おむつ給付申請	46
軽度生活援助員派遣申請	8
高齢者配食サービス申請	18
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	1
合 計	414

16 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	136
高額介護サービス費支給申請	51
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	67
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	61
短期入所連続利用等申請の受付	6
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	6
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	9
被保険証等再交付申請	54
住所地特例適用・変更・終了届	9
受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	7

おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	3
合 計	412

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

18 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

ふくしまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施日予定日 10月17日（日）

公民館係

1 公民館の使用状況

施 設 名	使用件数 （件）	使用人数 （人）	使用料（円）
藤岡公民館	1,029	9,751	170,400
三鴨地区公民館	49	1,024	14,410
部屋地区公民館	110	1,576	31,500
赤麻地区公民館	96	2,592	2,180
合計	1,284	14,943	218,490

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（わたらせ大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月17日（木）	講話「免疫力アップの食事」	藤岡公民館	27
7月13日（火）	講話「シニアのための軽運動」	藤岡公民館	27
9月15日（水）	七宝焼き	藤岡公民館	中止※
10月14日（木）	プリザーブドフラワー教室	藤岡公民館	26
11月 9日（水）	多肉植物の寄せ植え	藤岡公民館	17
11月17日（水）	講話「心豊かに生きるために」	藤岡公民館	18
12月 9日（木）	落語講座	藤岡公民館	22

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ わたらせ女性倶楽部

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
------	-----	-----	---------



7月20日（火）	「ロコモ」ってご存知ですか？	藤岡公民館	7
8月24日（火）	心とカラダが健康になる食事	藤岡公民館	中止※
10月 5日（火）	草木染め体験	藤岡公民館	6
10月19日（火）	悪質商法から身を守るために	藤岡公民館	5
11月18日（火）	手編み体験	藤岡公民館	4

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 終活講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月27日（水） ～ 1月26日（水）	すてきな人生の仕舞い方講座(全3回)	藤岡公民館	延べ44

エ成人講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月16日（金）	やさしい税金のおはなし	藤岡公民館	10
7月27日（火）	アロマ講座「除菌スプレー・虫よけジェル作り」	藤岡公民館	中止※
9月 3日（金）	スマートフォンの使い方講座	藤岡公民館	中止※
10月 8日（金） ～11月12日（金）	とちぎの歴史講座（全3回）	藤岡公民館	述べ32
11月30日（火）	寄せ植え講座(ミニシクラメンを使って)	藤岡公民館	21
12月14日（火）	アロマ講座「手づくり保湿クリーム作り」	藤岡公民館	14
12月17日（金）	音楽を楽しもう ～フルーツとピアノ～	藤岡文化会館	47
1月20日（木） ～ 2月17日（木）	正しく楽しく歩く！デュークズウォーキング(全3回)	藤岡総合体育館	中止※
2月22日（火） ～ 3月 8日（火）	折り紙教室(全2回)	藤岡公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 成人式・二十歳の集い関係（藤岡会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 7日（日）	令和3年成人式(延期分)	藤岡文化会館	103
8月14日（土）	第1回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	11
10月 9日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	藤岡公民館	13

1月 9日（日）	令和 4 年二十歳の集い	藤岡文化会館	105
----------	--------------	--------	-----

(3) 青少年教育関係

ア 暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 3日・15日 ・17日・28日	カヌー体験講座（全5回）	藤岡地域各小中学校	33

3 社会教育関係団体等関係

事業計画から実施まで助言等を行い、団体活動の促進のために援助、協力を行った。

(1) 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を予定していたがコロナウイルス感染予防により中止した。

また、活動を広く周知するため、「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、3月に藤岡地域全戸へ配布した。

ア 朝のあいさつ運動

実施日等	場 所	参加人数(人)
5月・11月	藤岡地域各小中学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 輪投げを楽しもう会

実施日等	会 場	参加人数(人)
2月 19日（土）	藤岡総合体育館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 家庭教育オピニオンリーダー会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業と、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を企画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月 5日（日）	家族でたのしむクリスマス会	藤岡公民館	36

(3) 藤岡子ども会育成会連絡協議会事業

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月～10月	藤岡子どもフェスティバル	藤岡公民館、 藤岡文化会館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・藤岡地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月27日(月)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム(全4校)	部屋小学校	中止※
9月29日(水)		三鴨小学校	中止※
10月6日(水)		藤岡小学校	中止※
10月20日(水)		赤麻小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

6 文化振興関係

栃木市藤岡文化祭

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とした、栃木市藤岡文化祭を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月24日(日) 10月30日(土) 10月31日(日)	栃木市藤岡文化祭【栃木市藤岡文化団体連絡協議会共催】	藤岡公民館、 藤岡文化会館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

7 社会体育施設

(1) 施設の種類

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	藤岡渡良瀬運動公園	2,830	2,956	3,791	2,658	1,892	2,010	2,940	2,843	3,086	1,644	2,673	1,928

藤岡総合体育館	2,547	2,692	2,613	1,996	881	1,059	2,844	2,052	3,088	1,701	1,938	2,545	25,956
藤岡弓道場	61	61	47	22	0	0	48	69	75	64	47	40	534
三鴨スポーツ広場	75	78	68	135	68	0	40	40	40	126	144	126	940
合計	5,513	5,787	6,519	4,811	2,841	3,069	5,872	5,004	6,289	3,535	4,802	4,639	58,681

## 8 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	86	90	50	390	0	0	48	56	86	50	0	0	856
赤麻小	10	30	40	50	30	0	10	30	40	20	0	0	260
三鴨小	111	192	475	188	17	0	179	139	301	209	0	0	1,811
藤岡一中	125	84	71	97	65	0	93	108	108	66	0	12	829
藤岡二中	174	260	230	220	0	0	180	130	160	140	0	20	1,514
合計	506	656	866	945	112	0	510	463	695	485	0	32	5,270

#### イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	260	364	220	280	120	0	240	240	280	0	0	60	2,064
藤岡一中弓道場	168	252	196	252	168	0	168	224	196	0	0	0	1,624
藤岡二中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	428	616	416	532	288	0	408	464	476	0	0	60	3,688

#### ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部屋小	550	750	850	625	0	0	375	435	400	225	0	125	4,335
赤麻小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三鴨小	480	450	390	450	360	0	280	360	450	390	0	150	3,760
合計	1,030	1,200	1,240	1,075	360	0	655	795	850	615	0	275	8,095

#### エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	400	400	400	300	300	0	60	250	400	0	0	0	2,510
三鴨小	0	0	0	0	0	0	200	150	100	250	0	100	800

藤岡一中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	400	400	400	300	300	0	260	400	500	250	0	100	3,310

## 第4節 都賀地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会都賀支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

都賀総合支所複合化整備事業については、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため、新築工事に向けた建設計画地にある既存公共施設の解体工事を行った。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付、戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付けし関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、申請、登録、変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付等及び市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務の他、各種障害者手帳や福祉サービス等の申請受付等を行った。

また、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請の受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、ターゲットバードゴルフ大会は予定通り開催できたが、自治会対抗ソフトボール大会、綱引き大会、都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバルについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	若林 正二	都賀地域自治会連合会
	2	青木 国広	都賀町商工会
	3	篠崎 正美	民生委員児童委員協議会
	4	柏崎 洋子	都賀地域女性会
	5	茅島 史彦	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	中島 貞夫	都賀地区スポーツ協会
	7	相田 美由紀	都賀文化協会
	8	臼井 直人	認定農業者協議会
	9	石本 俊光	まちづくりネットワーク『つが』
2号委員	10	大塚 紀通	学識経験者
	11	辻原 正信	
	12	飯嶋 かおる	
3号委員	13	山本 文彦	公募に応じた者
	14	田島 富美子	
	15	中島 美和	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月27日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域会議の運営について (2) 各種委員の推薦について (3) その他
第2回	5月25日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域予算提案制度について (2) その他
第3回	6月22日（火） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 都賀地域会議の活動及びスケジュールについて (2) 令和3年度（令和4年度実施分）地域予算提案事業について (3) その他
第4回	11月24日（水） 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重点事項）について (2) 都賀地域予算事業について (2) その他

イ 部会

都賀地域会議には2つの部会があり、下記のとおり開催した。

(7) 総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	10月19日(火) 午後7時00分から 都賀総合支所 第3会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第2回	12月21日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第3回	3月22日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他

(4) 民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	10月19日(火) 午後7時30分から 都賀総合支所 第3会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第2回	12月21日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第3回	3月22日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和3年度提案(令和4年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
8月	第20号	A4判・片面・カラー刷り
12月	第21号	A3判・二つ折・両面カラー刷り
2月	第22号	A4判・両面・カラー刷り

※各号4,050部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
つがの里活性化事業【継続】	1,298
都賀地域交通事故防止対策事業【継続】	399



## 2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

## 3 広聴関係

### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	7月12日(月)	都賀公民館講堂	都賀地域の自治会全て	4	9	30	52

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

## 4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

##### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

#### イ 事務用品の配付

- ・配付日 9月1日(水)
- ・配付数 10種類

### (2) 都賀地域自治会連合会(事務局)

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

##### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人(総会で選出、任期1年)

#### イ 会議

##### (ア) 総会

- ・実施日 4月20日(火)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため文書総会とし、5月提出期限の議事についての表決書により全自治会の承認を得た。

- ・内 容 役員の選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月6日(火)

- ・内 容 役員の選出、各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 6月25日(金)

- ・内 容 令和3年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 3月11日(木)

- ・内 容 令和4年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

- (7) 自治会活動用品並びに新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマスクの配布を行った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 101,918件

6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	155,100
その他業務委託件数 7件	1,498,358
合 計	1,653,458

7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
都賀総合支所庁舎正面玄関自動ドア開閉センサー修理工事	55,000
都賀総合支所庁舎1階男子トイレ排水詰まり修理工事	19,800
都賀総合支所庁舎温水ボイラー電磁弁修理工事	122,100
合 計	196,900

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 50人)	1
普通乗用	1

小型乗用	1
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	3
軽貨物	2
合 計	11

## 9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	0	0	0
東京電力(株) (電柱)	1	12 本	18,000
東日本電信電話(株) (電柱)	1	7 本	10,500
郵便差出箱敷地	1	1 箇所	380
合 計	3		28,800

## 10 行政財産等の管理に関する事務

### 行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (㎡)	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	21 人	1,042.2	129,480
合 計			129,480

## 11 都賀総合支所複合化整備事業

令和2年度に実施した都賀保健センター・都賀文化会館解体設計に基づき、解体工事及び同工事監理業務を進め、令和4年3月に完了した。

また、上記工事において当初設計では想定していなかった地盤改良材がアスファルト舗装下に施行されていることが判明したため、都賀保健センター・都賀文化会館地中埋設物撤去工事を追加で発注し、令和4年3月に完了した。

また、令和4年度から実施される(仮称)都賀総合支所複合施設新築工事に向けて、新築工事再積算業務委託を発注し、令和4年3月に完了した。

### (1) 都賀保健センター・都賀文化会館解体工事 (債務負担行為)

#### ア 請負業者

・落合工務店・松新建商特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町合戦場248-1

#### イ 工 期

・令和3年4月1日から令和4年3月10日まで

#### ウ 工事内容

・都賀保健センター及び都賀文化会館の本体・附属物の解体工事を行うもの。

### (2) 都賀保健センター・都賀文化会館解体工事監理業務委託 (債務負担行為)

#### ア 委託業者

・青木建築設計 栃木市都賀町合戦場679-28

イ 履行期間

・令和3年3月25日から令和4年3月31日まで

ウ 業務内容

・都賀保健センター・都賀文化会館解体工事の監理を行うもの。

(3) 都賀保健センター・都賀文化会館地中埋設物撤去工事

ア 請負業者

・落合工務店・松新建商特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町合戦場248-1

イ 工期

・令和4年2月18日から令和4年3月10日まで

ウ 工事内容

・都賀保健センター・都賀文化会館敷地内の地中埋設物(地盤改良材)の撤去工事を行うもの。

(4) (仮称) 都賀総合支所複合施設新築工事再積算業務委託

ア 委託業者

・株式会社本澤建築設計事務所 宇都宮市川田町1233-27

イ 履行期間

・令和4年1月14日から令和4年3月21日まで

ウ 業務内容

・(仮称) 都賀総合支所複合施設の整備に向けて、新築工事实施のため再積算業務を行うもの。

## 12 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

## 13 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 4月6日(火)～15日(木)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 9月21日(火)～30日(木)

ウ 交通安全市民大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 12月11日(土)～31日(金)

(2) 交通安全子ども自転車大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 5名委嘱(都賀地域)

#### 14 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

#### 15 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

##### (1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 271,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

#### 16 観光行事

##### (1) 第28回つがの里花まつり“花彩祭”

- ・実施予定日 令和3年4月1日(木)～4月11日(日)
- ・主催 つがの里花まつり実行委員会
- ・後援 栃木市
- ・ボンボリライトアップ・つがの里山桜開花期のみライトアップ

【イベント開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

##### (2) 第13回つがの里ハスまつり

- ・実施予定 6月
- ・主催 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・共催 (一社)栃木市観光協会都賀支部
- ・オンライン開催(ホームページ開設、ツイッターやインスタグラム、動画配信)

【イベント開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

##### (3) つが花火大会

- ・実施予定日 8月7日(土)
- ・共催 (一社)栃木市観光協会都賀支部

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

##### (4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施予定日 11月中旬
- ・主催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
- ・共催 栃木市

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

#### 17 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告

書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会都賀支部の支部活動を補助した。

## 18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	14
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	-
合 計	19

## 市民係

### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項		件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		122	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		-
住民異動届		658			
小 計		780	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		-
印鑑	登 録	282			
	廃 止	123	死産届		1
小 計		405	小 計		1
			合 計		1,186

### 2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,002	300,600	証 明 書	印鑑証明	2,363	708,900
	個 人	2,220	666,000		諸 証 明	11	3,300
	証 明	62	18,600		身分証明	62	18,600
	年金現況証明	-	0		市町村合併証明	22	0
	戸籍の附票	147	44,100		選挙証明	-	0
	広 域	3	900		小 計	2,458	730,800
	小 計	3,434	1,030,200		そ の 他	印鑑登録	282
戸 籍	全部事項証明	1,082	486,900	印鑑登録廃止		123	0
	個人事項証明	161	72,450	臨時運行許可証		184	138,000
	除籍謄本	812	609,000	労基証明		5	0
	除籍抄本	5	3,750	人口統計		-	0
	戸籍証明	-	0	マイナンバーカード(有料)	12	9,600	

受理証明	6	2,100	マイナンバーカード(無料)	1,548	0
廃棄証明	1	0	電子証明書(有料)	12	2,400
出産証明	-	0	小 計	2,166	234,600
不受理証明	-	0	合 計	13,559	3,169,800
小 計	2,067	1,174,200			

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

#### 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	36	37	-
		小 人	-		
		死産児	1		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			37	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	26	117,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	20	30,000	
		市 外	-	-	
小 計			46	147,000	
待 合 室	市 内	36	108,000		
	市 外	-	-		
小 計			36	108,000	
合 計			119	255,000	

### 4 中長期在留者住居地届出等事務

#### 各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	8	居住地の変更届出(転入)	84
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	46
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	139

### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

- (1) 高額療養費の受付状況
- ・高額療養費受付件数 955 件
  - ・限度額適用認定証 135 件
- (標準負担額減額認定証を含む)
- (2) 療養費の受付状況
- ・療養費受付件数 18 件
- (3) 出産育児一時金の受付状況
- ・出産育児一時金受付件数 -件
- (4) 葬祭費の受付状況
- ・葬祭費受付件数 9 件
- (5) 移送費の受付状況
- ・移送費受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	157
高額療養費申請	194
その他の療養費申請	28
葬祭費申請	81
被保険者証等再交付申請	45
合計	505

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	24
こども医療費助成	126
妊産婦医療費助成	29
ひとり親家庭医療費助成	7

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	8	転居届	28
新規取得申出	-	氏名変更届	4
再取得届	101	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	83
付加年金取得届	3	法定免除該当届	2



付加年金喪失届	2	法定免除消滅届	1
資格喪失届	64	手帳再交付届	3
資格喪失申出	-	種別変更届	16
死亡届	-	その他	2
転入届	41	合計	358

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	33
学生納付特例申請	21

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	1
老齢福祉年金	-
合計	1

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	100
電話相談	5
文書相談	-
合計	105

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸証明	1,720	556
公簿閲覧	30	18
合計	1,750	574

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	59	81	36

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額(円)
-----	--------	--------

市 税 等	1,232	39,777,003
水 道	119	1,078,295
合 計	1,351	40,855,298

12 延長窓口処理件数（1～11の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	12
住民票写し等交付	10
印鑑登録証明書交付	7
印鑑登録	3
戸籍届	1
住民異動届	3
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	57
国民健康保険関係	2
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	5
その他	7
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	109

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	20
住民票写し等交付	37
印鑑登録証明書交付	50
税務関係証明書交付	35
合 計	142

14 なんでも相談窓口相談件数（単位：件）

相 談 の 内 訳	件 数
税	7
保険・年金	1
交通・防犯	1

ごみ・環境	15
人権	-
福祉	4
健康・医療	2
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	1
道路	14
土地	3
住宅	3
上下水道	1
消防・防災	2
教育・文化	-
その他	14
合 計	69

### 保健福祉係

#### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

##### (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
7	4	2	15	1	11
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	3	9	119	172	6.1

##### (2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
822	32	497	1,339	2,941	5631	201.1

#### 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

##### (1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,191,400	1,159,050	97.3%

##### (2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
----	---------	--------	-------	-------	----------

火 災	2	7	—	7	3
-----	---	---	---	---	---

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
3	1	3	—	—

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	1
聴覚・平衡障がい	3
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	8
内 部 障 が い	18
複 合 障 が い	—
合 計	30

4 知的障がい者(児)の現況 (療育手帳の申請受付状況)

知的障がい者(児)の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	7
2 級	13
3 級	10
合 計	30

(2) 自立支援医療費(精神通院)申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、123件の申請があった。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	22
身体障がい児	1
合 計	23

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	34
身体障がい児	0
合 計	34

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数  
(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	2
腎 臓 機 能 障 が い	39
肝 臓 機 能 障 が い	4
合 計	45

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定患者介護手当	14	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	232
高齢者（65～79歳）	80

障がい者	49
合 計	361

#### 11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 71件

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 67件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	22
	第三子以降 20,000円	7

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	32
遺児手当	-

#### 15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	29
緊急通報装置貸与申請	-
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	13

高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	48
在宅寝たきり老人等介護手当申請	36
紙おむつ給付申請	38
軽度生活援助員派遣申請	—
高齢者配食サービス申請	—
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	1
合 計	166

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	75
高額介護サービス費支給申請	25
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	1
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	—
短期入所連続利用等申請の受付	8
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	—
福祉用具購入費支給申請	—
住宅改修費支給申請	—
被保険証等再交付申請	20
住所地特例適用・変更・終了届	—
受給資格証明書	5
障がい者控除対象者認定申請書	5
おむつ使用証明書	—
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	—
転送希望届	2
合 計	141

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館使用状況

施 設 名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料 (円)
都賀公民館	808	12,265	260,830

## 2 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

#### ア 高齢者学級（ふれあい大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月20日（木）	音楽鑑賞 「あの素晴らしい愛をもう一度」	都賀公民館	33
6月17日（木）	体操「座ってできる軽運動」	都賀公民館	26
7月 8日（木）	現地学習	大平地域方面	23
8月20日（金）	人権に関する講話	都賀公民館	中止※
9月16日（木）	思ったより簡単～マイナンバーカードの申請	都賀公民館	中止※
10月28日（木）	思ったより簡単～マイナンバーカードの申請	都賀公民館	14
11月18日（木）	現地学習（足利方面）	あしかがフラワーパーク 足利学校	21
12月16日（木）	工芸「ハーバリウム」	都賀公民館	12
1月20日（木）	講話「脳卒中を予防して健康寿命を延ばそう」	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### イ 成人学級（成人セミナー）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月20日（木）	音楽鑑賞 「あの素晴らしい愛をもう一度」	都賀公民館	28
6月 9日（水）	現地学習（栃木地域散策）	岡田記念館 新生姜ミュージアム	21
7月14日（水）	健康体操	都賀公民館	23
8月20日（金）	人権に関する講話	都賀公民館	中止※
9月 9日（木）	現地学習（宇都宮方面）	県庁 大谷資料館	中止※
10月19日（火）	終活「エンディングノートを書いてみよう」	都賀公民館	14
11月10日（水）	これからのスマホ「スマホの有効活用」	都賀公民館	14
12月 8日（水）	工芸「クリスマススワッグ」	都賀公民館	14
1月20日（木）	講話「脳卒中を予防して健康寿命を延ばそう」	都賀公民館	中止※



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月19日(水)	視察研修	那須方面	中止※
8月1日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	25
8月7日(土)	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	中止※
10月3日(日)	都賀スポレク参加協力	都賀公民館	中止※
12月22日(水)	寄せ植え講座	都賀公民館	25

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 成人式・二十歳の集い関係(都賀会場)

ア 成人式

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月13日(日)	令和3年成人式実行委員会	都賀公民館	9
11月7日(日)	令和3年成人式(延期分)	都賀中学校	100

イ 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日(土)	令和4年二十歳の集い実行委員会	都賀公民館	8
1月9日(日)	令和4年二十歳の集い	都賀中学校	97

(3) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、子どもふれあい楽習教室を開催した。

都賀町のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

ア 少年少女学級(子どもふれあい楽習教室)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月22日(土)	風船バレー&スポーツチャンバラ	大柿コミュニティセンター	24
6月26日(土) 6月27日(日)	カヤック体験①	つがスポーツ公園	19
7月10日(土) 7月11日(日)	カヤック体験②	つがスポーツ公園	32
8月3日(火)	現地学習「動物と触れ合って学ぼう」	那須どうぶつ王国	中止※
9月11日(土)	塩ビ管水鉄砲を作ろう	都賀公民館	中止※
10月16日(土)	ニュースポーツ「モルック」	都賀公民館	14
11月6日(土)	ニュースポーツ「ユニホック」	都賀体育センター	26
12月11日(土)	クリスマスツリーづくり	都賀公民館	31
1月15日(土)	餅つき&バルーンアート	都賀公民館	39

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 都賀町のこどもを育む会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月 2日 (日)	タケノコ掘り体験	赤津地区ほ場	28
6月13日 (日)	さつまいも苗付け体験	赤津地区ほ場	22
6月中旬	ホタルナイトウォッチング	大柿コミュニティセンターほか	中止※
10月24日 (日)	さつまいも掘り体験	赤津地区ほ場	24
1月15日 (土)	餅つき&バルーンアート教室	都賀公民館	4
2月初旬	小鳥の巣箱作り	都賀公民館	中止※
3月初旬	しいたけ栽培	赤津地区ほ場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### ウ 都賀町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月下旬	都賀子ども会リーダー研修会	大柿コミュニティセンター	中止※
8月 7日 (土)	つが市民盆踊り大会協力	都賀市民運動場	中止※
12月11日 (土)	カルタ大会	都賀体育センター	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### エ ジュニアリーダーズクラブ

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月24日 (金)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	4

#### (4) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 7日 (土)	つが市民盆踊り大会	都賀市民運動場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

### 4 地域教育関係

#### (1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日 (水)	第1回都賀アシストネット地域教育協議会	文書開催	18
1月13日 (木)	第2回都賀アシストネット地域教育協議会	都賀公民館	14

	議会		
--	----	--	--

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

事業名	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	1 自治会 (72 人)
自治会公民館子ども育成活動	—自治会 (—人)
地域学習講師依頼関係	2 自治会 (35 人)
学校支援ボランティア関係	23,549 人

(3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を通し、児童の心の教育と地域教育力の向上を図る。

実施日等	内 容	実施校	参加人数(人)
9月～12月	高齢者との交流活動（軽スポーツ）	合戦場小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動（軽スポーツ）	家中小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動（軽スポーツ）	赤津小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

5 子育て支援関係

子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用し、家庭教育の推進を図る。

(1) 家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内 容	会 場	派遣人数(人)
6月中旬	親学習プログラム「ハッピー子育て」	家中小学校	中止※
5月・9月・1月	あかちゃんタイム	都賀図書館	中止※
偶数月	オレンジカフェ（全6回）	都賀町社会福祉協議会	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 子育て支援講座等

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 4日（水）	親子おりがみ工場見学&親学習	㈱トーヨー 都賀公民館	中止※
10月 6日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	赤津小学校	中止※
10月22日（金）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	家中小学校	中止※
2月 2日（水）	一日入学を活用した親学習プログラム	合戦場小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## 6 文化振興関係

### ・芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月23日（土） ～10月31日（日）	作品展示「ギャラリー・ロビー」	都賀公民館	281
10月24日（日）	歌謡部門発表（無観客開催）	都賀公民館	60
10月31日（日）	芸能部門発表（無観客開催）	都賀体育センター	71
11月14日（日）	音楽部門発表（無観客開催）	都賀公民館	51
11月4日（木） ～11月11日（木）	菊花展	都賀公民館	150
通年	作品展示「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	326

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、歌謡部門、芸能部門、音楽部門の発表は無観客開催とした。

## 7 社会体育施設

### (1) 施設の種類の

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

### (2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
都賀市民運動場	1,182	3,790	1,606	3,760	30	320	4,864	2,303	3,152	2,282	755	1,810	25,854
都賀体育センター	1,109	879	535	932	70	733	1,099	706	848	1,255	735	1,602	10,503
つがスポーツ公園多目的広場	907	235	2,723	797	273	1,183	295	2,385	100	547	520	600	10,565
つがスポーツ公園テニスコート	889	1,241	767	956	131	85	968	1,198	688	913	729	830	9,395

都賀南部コミュニティセンター	1,450	3,950	803	1,913	420	453	3,960	1,997	1,760	2,583	1,204	2,124	22,617
木コミュニティセンター	941	1,313	1,031	1,814	449	325	2,958	612	1,336	1,299	822	1,571	14,471
大楠コミュニティセンター	191	60	650	118	0	0	526	35	496	120	140	189	2,525
合計	6,669	11,468	8,115	10,290	1,373	3,099	14,670	9,236	8,380	8,999	4,905	8,726	95,930

## 8 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設（体育館）

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	385	527	616	574	0	0	899	1,773	1,957	101	0	1,730	8,562
家中小	1,050	1,620	1,320	1,270	0	0	4,582	1,450	730	121	0	1,875	14,018
赤津小	135	547	56	40	0	0	295	138	30	120	0	0	1,361
都賀中	703	1,087	581	1,227	0	0	2,025	725	957	278	0	1,143	8,726
合計	2,273	3,781	2,573	3,111	0	0	7,801	4,086	3,674	620	0	4,748	32,667

#### イ 学校体育施設（運動場）

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	240	0	450	550	0	0	1,230	450	240	0	0	848	4,008
家中小	0	0	0	360	0	0	906	360	320	360	0	800	3,106
赤津小	110	1,350	245	1,781	0	0	1,740	1,225	922	36	0	813	8,222
合計	350	1,350	695	2,691	0	0	3,876	2,035	1,482	396	0	2,461	15,336

#### ウ 学校体育施設（夜間照明）

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	0	500	0	100	0	0	260	49	348	0	0	260	1,517
家中小	0	880	210	40	0	0	0	0	100	0	0	0	1,230
赤津小	320	1,850	0	0	0	0	800	50	1,200	0	0	0	4,220
合計	320	3,230	210	140	0	0	1,060	99	1,648	0	0	260	6,967

## 第5節 西方地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により6つの事業を市長に提案した。また、まちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の運営支援を行った。

自治会事業については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会西方支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、そのほかマイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付、医療費助成の申請受付、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育団体の支援、文化協会等の芸術文化団体の支援や青少年健全育成の推進、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興として、桜まつり近隣市町中学校親善野球大会、にしかたふれあいスポーツ大会（西方地域体育祭）の開催を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため中止となった。

また、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツを楽しめるよう、様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

西方地域会議は、14名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	小川 和佳子	栃木市西方地区スポーツ協会
	2	青木 彩季	西方商工会
	3	石川 久子	西方地区民生委員児童委員協議会
	4	上田 英哉	西方地域自治会連合会
	5	山ノ井 一男	西方地区社会福祉協議会
	6	和賀井 公子	西方文化協会
	7	荒木 あゆみ	栃木市PTA連合会 都賀・西方ブロック
	8	古澤 良夫	栃木市認定農業者協議会西方支部
2号委員	9	飯沼 邦章	学識経験を有する者
	10	大塚 孝司朗	
	11	荻原 幸一	
	12	駒場 威	
3号委員	13	小林 悦子	公募に応じた者
	14	鈴木 幸恵	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月22日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	説明 ・地域自治制度の説明について ・西方地域会議『部会』について 協議事項 ・西方地域会議開催予定について ・地域予算提案制度について ・各種委員の推薦について
第2回	5月20日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・栃木市立地適正化計画の策定について 協議事項 ・令和4年度実施分地域予算提案事業について
第3回	6月24日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和4年度実施分地域予算提案事業について ・上下水道事業調査委員の選出依頼について
第4回	7月21日(水) 午後7時～	意見聴取事項 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画（地域重点事

	西方公民館 2階大会議室	項) について 協議事項 ・令和4年度実施分地域予算提案事業について ・多世代まちづくり意見交換会の参加者推薦について
第5回	11月25日(木) 午後7時～ 西方公民館 2階大会議室	協議事項 ・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画(地域重点事項)について(意見聴取回答) ・令和4年度実施分地域予算提案事業について ・各種委員の推薦について(報告)

イ 部会

(ア) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3) 西方地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
6月	第24号	A3版二つ折両面カラー刷り
12月	第25号	A4版両面白黒刷り

※各号2,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
西方ふれあいパーク案内看板修繕事業	209
西方地域スポーツ支援事業	346
西方地域感染対策事業	242
小学校防犯対策事業	454
八百比丘尼尊案内看板設置事業	147
西方ふれあいパーク 花の滝整備事業【継続】	626

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成28年8月に設立されたまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」に、事業計画や補助金申請の手続に関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	6月25日(金)	関東ホーチキにしかた体育(西方総合文化体育館2階研修室)	西方地域の自治会全て	3	4	39	29



市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

#### 4 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

##### (1) 自治会活動の推進

###### ア 単位自治会の把握

###### (ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

###### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

###### イ 自治会長等報償金の支出

###### (ア) 各自自治会の報償金振込先調査

- ・調査時期 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

##### (2) 西方地域自治会連合会（事務局）

###### ア 組織構成

###### (ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

###### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

###### イ 会議

###### (ア) 総会

- ・実施日 4月9日（金）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため文書総会とし、5月提出期限の議事についての表決書により全自治会の承認を得た。

- ・内容 役員の選出、事業計画及び予算について

###### (イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月5日（月）

- ・内容 役員の選出、各種委員の推薦について

###### (ウ) 第2回役員会

- ・実施日 7月16日（金）

- ・内容 令和3年度事業計画について

###### (エ) 第3回役員会

- ・実施日 2月22日(火)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催した。

- ・内 容 令和4年度西方地域自治会連合会定期総会の開催方法について

#### ウ 主な事業

- (ア) 新型コロナウイルス感染予防対策として、全自治会に非接触型赤外線温度計を配布した。

#### 5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 26,581件

#### 6 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	646,800
その他の業務委託件数 8件	2,439,221
合 計	3,086,021

#### 7 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名	工事金額 (円)
屋上防水修繕工事	493,240
その他の修繕件数 2件	510,400
合 計	1,003,640

#### 8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
小型乗用	3
軽乗用	1
小型貨物	3
軽貨物	2
合 計	10

#### 9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
(株) 足利銀行 (A T M)	1	22.20 m <sup>2</sup>	13,875
東京電力パワーグリッド (株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話 (株) (電話柱等)	1	7 本	10,500
日本郵便 (株) 鹿沼郵便局 (郵便ポスト)	1	1 基	380

(株) オリエンタルトラスト (温泉給水管理設)	1	10.12 m <sup>2</sup>	6,325
庁舎内自動販売機 (1社)	1	1台	56,185
駐車場(職員用)	1	19台	118,560
その他 (庁舎1階廊下等)	-	-	-
合 計	7	-	217,825

## 10 市営金崎有料駐車場

### (1) 利用状況

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用	8	288,000
月額利用	-	-
合 計	8	288,000

### (2) 金崎有料駐車場石蔵解体事業

工 事 名	工事金額 (円)
市営金崎有料駐車場石蔵解体工事費	1,903,000

## 11 防犯関係

防犯関係については、防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小し巡回パトロール及び啓発物品の配布を行った。

・日 時 12月3日 (金)

## 12 交通関係

### (1) 交通安全運動等

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 4月6日(火)～15日(木)

#### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日(火)～30日(木)

#### ウ 交通安全市民大会 (新型コロナウイルスの影響により中止)

#### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報

・実施期間 12月11日(土)～31日(金)

### (2) 交通安全こども自転車大会 (新型コロナウイルスの影響により中止)

## 13 環境関係

環境保全に係る初動対応として、市民から野焼きや草木の繁茂等に関する苦情があった際

は、現地に急行し状況確認や指導を行った。

#### 14 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

##### (1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会西方支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・観光協会事業補助金 450,000円
- ・主催事業 金崎さくらまつり、西方のさくらフォトコンテスト

#### 15 観光行事

##### (1) 金崎のさくらまつり

- ・実施予定日 3月28日(日)～4月11日(日)
- ・主 催 (一社)栃木市観光協会西方支部

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

##### (2) 西方のさくらフォトコンテスト

- ・募集期間 4月1日(木)～5月7日(金)
- ・主 催 (一社)栃木市観光協会西方支部

##### (3) ど田舎にしかた祭り(にしかたふるさと祭り)

- ・実施日 12月4日(土)
- ・主 催 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・場 所 道の駅にしかた西側田んぼ
- ・内 容 俵飛ばし大会、花火、和楽器演奏等
- ・参加人数 1,200人
- ・事業費 1,502,642円(負担金1,500,000円)

【新型コロナウイルス感染症の影響により規模縮小での開催】

#### 16 農業関係

地域農業者への利便を図るため、農業関係書類の受付を行い所管課へ引継ぎを行った。

#### 17 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	7
農家証明書	1
農家基本台帳の写し	1

合 計	9
-----	---

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項		件数
戸籍届 (出生、死亡、婚姻等)		52	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		6
住民異動届		258			
小 計		310	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)		-
印鑑	登 録	142			
	廃 止	70	死産届		-
小 計		212	小 計		6
			合 計		528

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	402	120,600	証 明 書	印鑑証明	1,335	400,500
	個 人	1,230	369,000		諸 証 明	8	2,400
	証 明	31	9,300		身分証明	53	15,900
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	9	-
	戸籍の附票	40	12,000		選挙証明	-	-
	広 域	-	-		小 計	1,405	418,800
	小 計	1,703	510,900		そ の 他	印鑑登録	142
戸 籍	全部事項証明	656	295,200	印鑑登録廃止		70	-
	個人事項証明	127	57,150	臨時運行許可証		58	43,500
	除籍謄本	581	435,750	労基証明		-	-
	除籍抄本	5	3,750	人口統計		-	-
	戸籍証明	1	350	マイナンバーカード(有料)		8	6,400
	受理証明	1	350	マイナンバーカード(無料)		652	-
	廃棄証明	-	-	電子証明書(有料)		8	1,600
	出産証明	-	-	小 計		938	94,100
	不受理証明	-	-	合 計		5,417	1,816,350
	小 計	1,371	792,550				

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	19	19	-
		小 人	-		

		死産児	-		
	市 外	大 人	1	1	18,000
		小 人	-		
		死産児	-		
小		計		20	18,000
霊きゆう車	往 路	市 内	10	45,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	7	10,500	
		市 外	-	-	
小		計		17	55,500
待 合 室		市 内	19	57,000	
		市 外	1	6,000	
小		計		20	63,000
合		計		57	136,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	-	居住地の変更届出(転入)	12
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	19
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	31

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 462 件
- ・限度額適用認定証 103 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 14 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 7 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	99
高額療養費申請	61
その他の療養費申請	26
葬祭費申請	59
被保険者証等再交付申請	33
合計	278

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	13
こども医療費助成	56
妊産婦医療費助成	13
ひとり親家庭医療費助成	2

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	4	転居届	9
新規取得申出	-	氏名変更届	-
再取得届	37	訂正・取消・不在	1
再取得申出	-	転出届	24
付加年金取得届	-	法定免除該当届	1
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	1
資格喪失届	31	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	7
死亡届	1	その他	-
転入届	15	合計	132

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	19
学生納付特例申請	13

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-

障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合 計	-

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	2
電話相談	-
文書相談	-
合 計	2

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	782	461
公簿閲覧	15	11
合 計	797	472

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	42	54	7

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,526	51,736,172
水 道	313	2,565,576
合 計	3,839	54,301,748

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	1
住民票写し等交付	-
印鑑登録証明書交付	3
印鑑登録	1
戸籍届	-
住民異動届	-



斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	21
国民健康保険関係	-
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	-
市税等の収納	1
その他	-
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	27

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	2
保険・年金	-
交通・防犯	1
ごみ・環境	5
人権	-
福祉	-
健康・医療	-
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	-
道路	25
土地	-
住宅	4
上下水道	2
消防・防災	-
教育・文化	1
その他	15
合 計	55

14 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	156
住民票写し等交付	208

印鑑登録証明書交付	225
印鑑登録	11
印鑑登録廃止	8
諸証明交付	13
市税等収納	552
税諸証明交付	183
合 計	1,356

#### 15 真名子夢ホール使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
真名子夢ホール	355	3,606	930

#### 保健福祉係

##### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

##### (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
2	29	1	18	1	-
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	-	16	54	121	6.7

##### (2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
357	3	244	91	229	924	51.3

##### 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

##### (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

目標額	実績額	達成率
642,250円	635,250円	98.9%

##### (2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
火災	1	1	1	1	1

##### (3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	2
聴覚・平衡障がい	2
音声・言語・そしゃく障がい	2
肢体不自由障がい	6
内 部 障 が い	15
複 合 障 が い	1
合 計	28

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に1人に対し療育手帳の申請受付を行った。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	7
2 級	10
3 級	4
合 計	21

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、58人の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	7
身体障がい児	-
合 計	7

(2) 日常生活用具の申請受付状況（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	25
身体障がい児	2
合 計	27

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	31
合 計	34

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人の申請があった。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別		新規申請件数
特定疾患者介護手当		12
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	118
高齢者（65～79歳）	19
障がい者	20
合 計	157

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 26件

### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	5
	第三子以降 20,000円	3

### 14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	件数
児童扶養手当	6
遺児手当	-

### 15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	27
緊急通報装置貸与申請	1
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	10
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	23
在宅寝たきり老人等介護手当申請	19
紙おむつ給付申請	25
軽度生活援助員派遣申請	3
高齢者配食サービス申請	2
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	1
合計	112

### 16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	58
高額介護サービス費支給申請	19
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	17
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	5
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	20
住所地特例適用・変更・終了届	1
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	2
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	1
その他	-
合 計	124

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館等使用状況

施 設 名	使用件数（件）	使用人数（人）	使用料（円）
西方公民館	403	5,152	51,025

2 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月12日（土）	生涯学習のつどい	関東ホーチキにし	中止

		かた体育館（西方総合文化体育館）	
--	--	------------------	--

(2) 成人教育関係

ア 高齢者学級（会い逢い楽校）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日(水)	知って得する税の話～医療費控除をはじめ各種控除について～	西方公民館	4
7月 6日(月)	宇都宮大谷地区散策	宇都宮市大谷地区	11
9月 3日(水)	那珂川町馬頭広重美術館見学	馬頭広重美術館	中止※
10月 7日(水)	マジックで脳トレ	関東ホーチキにし かた体育館	8
10月27日(水)	健康生活支援講習	関東ホーチキにし かた体育館	15
11月10日(水)	姿を現す西方城	西方公民館	17
12月10日(土)	しめ縄づくり	西方公民館	11
8月19日(木)	人権に関する話【都賀公民館共催】	都賀公民館	中止※
9月16日(木)	思ったより簡単 マイナンバーカードの申請【都賀公民館共催】	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 成人講座(リラックスセミナー)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月26日(土) ～7月24日(土)	日本健康太極拳	西方公民館	延べ 45

(3) 成人式・二十歳の集い関係(西方会場)

ア 成人式

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月7日(日)	令和3年成人式(延期分)	関東ホーチキにし かた体育館(西方 総合文化体育館)	51

イ 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月20日(金)	第1回成人式実行委員会	西方公民館	12
10月16日(土)	第2回成人式実行委員会	西方公民館	12
12月11日(土)	第3回成人式実行委員会	西方公民館	12
1月9日(日)	令和4年栃木市二十歳の集い	関東ホーチキにし かた体育館(西方総 合文化体育館)	57

(4) 女性教育関係

ア 女性学級（女性セミナー）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月14日（月）	花の寄せ植え「ハイドロカルチャー」	西方公民館	14
6月28日（火）	がま口財布づくり	西方公民館	9
7月16日（水）	フラワーディスプレイ	西方公民館	7
8月31日（水）	革細工眼鏡ケースづくり	西方公民館	中止※
9月 3日（水）	那珂川町馬頭広重美術館見学	西方公民館	中止※
9月30日（火）	デコ巻き寿司作り	西方公民館	中止※
10月28日（金）	フラワーアレンジメント「ハロウィン」	西方公民館	14
11月10日（木）	姿を現す西方城	西方公民館	17
12月4日（木）	料理教室：肉まん	北部健康福祉センター	7
12月13日（土）	編み物教室：タオルハンガー	西方公民館	4

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく子ども塾）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月10日（月） ～8月11日（火）	歴史講座	二条城跡 西方公民館	中止※
8月17日（火） ～8月20日（金）	将棋講座	西方公民館	中止※
8月24日（火） ～8月25日（水）	和太鼓講座	真名子小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(6) 家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月12日（土）	音楽演奏・盲導犬チャリティコンサート	関東ホーチキにし かた体育館（西方総 合文化体育館）	130

(7) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月21日（土）	にしかた子ども夏まつり	関東ホーチキにし かた体育館（西方総 合文化体育館）	中止※
11月20日（土）	西方文化祭	関東ホーチキにし	中止※



11月21日（日）		かた体育館（西方総合文化体育館）	
12月4日（土）	クリスマス会	関東ホーチキにし かた体育館（西方総合文化体育館）	中止※
12月23日（木）	クリスマス会代替事業 給食物資提供事業	地域内小中学校	464
1月22日（土）	どんど焼き	道の駅にしかた西側田園	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

### 4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・西方地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施した。

### 5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に家庭教育学級講座を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月18日（月） 1月20日（木）	就学児健康診断時を活用した家庭教育学級	西方小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

### 6 文化振興関係

地域住民の文化・芸術活動を推進するとともに、優れた文化・芸術に身近に触れる機会をつくり、文化の薫り高い心豊かな魅力ある地域づくりに寄与するため、西方文化祭を計画した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月20日（土） 11月21日（日）	西方文化祭	関東ホーチキにし かた体育館（西方総合文化体育館）	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## 7 社会体育施設

### (1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

### (2) 利用状況

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方総合文化体育館	2,706	2,290	3,008	3,182	1,223	1,401	3,868	2,115	2,647	1,667	1,536	3,334	28,977
西方総合公園運動場	128	362	338	54	59	52	438	127	51	86	173	788	2,656
西方北グラウンド	326	325	230	296	270	100	200	570	480	540	600	575	4,512
西方南グラウンド	255	260	265	225	225	200	245	293	205	175	260	301	2,909
西方桜グラウンド	360	324	360	360	360	378	360	410	360	360	360	360	4,352
真名子運動広場	210	180	220	200	220	220	940	420	200	0	180	340	3,330
合計	3,985	3,741	4,421	4,317	2,357	2,351	6,051	3,935	3,943	2,828	3,109	5,698	46,736

## 8 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	715	1,000	825	950	750	0	490	1,000	670	784	0	225	7,409
真名子小	25	0	150	75	0	0	50	0	0	50	50	0	400
西方中	174	176	281	299	20	0	150	206	246	60	0	34	1,666
合計	934	1,176	1,256	1,324	770	0	690	1,206	916	894	50	259	9,475

#### イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
西方小	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	100
真名子小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西方中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	100

## 第6節 岩舟地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進係の主な分掌事務は、地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案を行った。また、旧小学校ごとに組織された4つのまちづくり実働組織の運営支援を行った。

自治会事業については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し「つながるネット」の活用により自治会からの相談に対し、適切な対応を行った。

交通安全対策事業として、交通安全運動における啓発や周知を行った。また、交通安全協会岩舟支部の事務局として円滑な運営支援を行った。

窓口対応業務として、農業関係の届出書類、防犯灯やカーブミラー設置の申請書類など本庁関係課と連携し、市民サービス向上に努めた。

また、宮の下簡易郵便局管理運営事業として、局の受託業務を適正に行った。

市民係の主な分掌事務については、戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑証明書、マイナンバーカード等の交付を行い、その他マイナポイント等の支援を行った。

国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金事業については、各種申請書を受付し関連事務処理や相談業務等を行った。

医療費助成事業については、各種医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

税務関係業務については、市税関係証明書交付、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

また、なんでも相談窓口を設置し、市民に寄り添った支援を行った。

保健福祉係の主な分掌事務については、民生委員・児童委員、日本赤十字社、遺族会に関する事務のほか、障がい者手帳、障がい福祉サービス、福祉タクシー、高齢者関係、介護保険業務に関する各種申請受付事務等を行った。

また、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

公民館係の主な分掌事務については、各種講座を開設し生涯学習の振興に努め、社会教育関係団体、芸術文化団体の支援を行った。また、青少年健全育成の推進及び、とちぎ未来アシストネット事業により地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図った。

生涯スポーツの振興としては、岩舟スポーツ推進委員と連携し地域内の小学校で、タグラグビーの講習会を実施した。なお、岩舟地区体育祭、岩舟健康マラソン大会、岩舟駅伝競走大会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった。

また、公民館・社会体育施設の管理運営においては、安心して利用しやすい施設として、利便性の向上や定期的な適正管理に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	越沼 和子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	川原井 正敏	岩舟町商工会
	3	川田 とみ子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	小林 仁美	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	寺澤 保之	岩舟地区スポーツ協会
	6	相良 栄	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	熊倉 正志	岩舟地域自治会連合会
	8	永田 昌弘	栃木市観光協会岩舟支部
	9	広瀬 昌子	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	斉藤 栄吉	学識経験を有する者
	11	瀬下 敏明	
	12	高久 厚子	
	13	田中 正太郎	
3号委員	14	小暮 實	公募に応じた者
	15	永島 仁一	
	16	深津 智子	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月28日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 地域予算提案事業について
第2回	5月26日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 令和4年度実施分地域予算提案事業について ・ 令和5年度実施分地域予算提案事業について
第3回	6月23日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 令和3年度実施分地域予算提案事業「岩舟総合運動場ふれあい公園トイレ改修事業」について ・ 令和4年度実施分地域予算提案事業について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施分地域予算提案事業について 情報提供</li> <li>・(仮称)第2次栃木市総合計画策定の基本方針について</li> </ul>
第4回	7月28日(水) 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施分地域予算提案事業について 情報提供</li> <li>・岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画について</li> </ul>
第5回	11月24日(水) 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	意見聴取 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「栃木市総合計画」に掲載のある地域計画(地域重点事項)について</li> </ul> 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施分地域予算提案事業について 情報提供</li> <li>・市県民税申告相談会の一部会場集約及び予約システム導入について</li> <li>・新青少年教育施設整備運営事業について</li> </ul>
第6回	3月23日(水) 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施分地域予算提案事業について 情報提供</li> <li>・旧小野寺北小学校における専修学校の開校延期について</li> </ul>

#### イ 部会

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として2つの検討部会を設置したが、協議案件がなかったため未開催となった。

#### (3) 岩舟地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第18号	A3判両面カラー刷り
11月	第19号	A4判両面カラー刷り
3月	第20号	A4判両面白黒刷り

※各号5,400部発行

#### (4) 地域予算提案事業の概要

提案事業名	事業費(千円)
岩舟地域交通事故防止対策事業	446
赤羽根遺跡案内板リニューアル事業	424

## 2 まちづくり実働組織関係

旧小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会、小野寺南まちづくり協議会の活動支援を行った。

## 3 広聴関係

### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施した。

開催日	開催場所	対象地区	事前質問数(人)	フリートーク数(件)	自治会数	参加人数(人)
7月6日 (火)	岩舟体育館	岩舟全地域	13	9	81	41

## 4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1団体において、新型コロナウイルス感染症の影響により事業未実施のため補助金については未交付となった。

## 5 自治会関係

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 81自治会

#### イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

### (2) 岩舟地域自治会連合会(事務局)

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・単位自治会 81自治会

##### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

#### イ 会議

開催日	名称	内容
4月5日(月)	第1回役員会	定期総会(書面表決)の議案について
4月30日(金)	定期総会	事業計画及び予算、役員選出

	(書面表決)	
12月15日(水)	第2回役員会	実施事業について
3月11日(金)	第3回役員会	令和4年度定期総会について

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
2月9日(水) ～21日(月)	コロナ感染症対策物品等購入費支援事業	岩舟総合支所
2月～3月	自治会に関するアンケート調査	

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 79,785件

7 支所庁舎内及び市有施設の業務委託

委 託 名 等	委託金額(円)
庁舎警備業務	1,320,000
庁舎自家用電気工作物保安管理業務	172,260
庁舎昇降機保守管理業務	396,000
庁舎電話交換設備等保守管理業務	198,000
庁舎消防用設備点検管理業務	88,000
庁舎清掃等業務	472,219
管理市有地草刈・樹木伐採等業務	1,044,976
合 計	3,691,455

8 支所庁舎内及び市有施設の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額(円)
岩舟総合支所トイレ詰り修繕	8,800
岩舟総合支所電話交換機バッテリー交換工事	416,900
岩舟総合支所会議室棟入口照明不点修理	17,600
岩舟総合支所会議室棟第1会議室エアコン修繕工事	478,656
合 計	921,956

9 共用車管理状況

区 分	数 量(台)
普通乗用	3
小型貨物	1
軽乗用	1
軽貨物	3



合 計	8
-----	---

10 行政財産使用料及び市有建物貸付収入

区 分	件数（件）	数量	収入金額（円）
東京電力パワーグリッド（株）（電柱）	1	7本	19,500
東日本電信電話（株）（電柱）	1	10本	6,000
庁舎敷地内販売等	8	-	93,572
敷地内自動販売機（1社）	1	3台	396,243
合 計	7	-	515,315

11 O A機器等の管理

事務用O A機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機                2 台
- ・印刷機                1 台

12 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額（円）
簡易郵便局手数料	3,310,633
切手販売取扱手数料	71,615
合 計	3,382,248

13 防犯関係

防犯関係については、年末に防犯防火診断を実施し、岩舟地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

14 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭P R、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

- ・実施期間 4月6日（火）～15日（木）

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭P R、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

- ・実施期間 9月21日（火）～30日（木）

ウ 交通安全市民大会（新型コロナウイルスの影響により中止）

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、横断旗掲出等

- ・実施期間 12月11日（土）～31日（金）

(2) 交通安全子供自転車大会（新型コロナウイルスの影響により中止）

(3) その他の交通安全対策

ア 岩舟地域小中学校通学路の安全点検

#### 15 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

#### 16 観光行事

サマーフェスタ in いわふね 2021

- ・実施予定日 8月上旬
- ・主催 いわふね夏まつり実行委員会

【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

#### 17 農業関係

農業経営改善計画書、利用権設定関係の申出書、農地利用最適化推進委員の活動報告書、農地の合意解約書などの受理。獣害対策設備設置補助申請書、鳥獣の捕獲等の許可申請書の受理及び添付資料の作成補助を行い担当課へ送付した。

また、認定農業者協議会岩舟支部の支部活動を補助した。

#### 18 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件名	件数(件)
耕作証明書	11
農家証明書	2
農家基本台帳の写し	3
合計	16

### 市民係

#### 1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処理事項	件数	処理事項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)	389	死体埋火葬許可	177
住民異動届	1,051	(栃木市斎場利用なし)	
小計	1,440	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登録	(栃木市斎場利用なし)	
	廃止	166	死産届

小 計	596	小 計	177
		合 計	2,213

## 2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,454	436,200	証 明 書	印鑑証明	3,612	1,083,600
	個人	3,161	948,300		諸証明	29	8,700
	証明	93	27,900		身分証明	95	28,500
	年金現況証明	-	-		市町村合併証明	23	-
	戸籍の附票	141	42,300		選挙証明	0	-
	広域	8	2,400		小計	3,759	1,120,800
	小計	4,857	1,457,100				
戸 籍 簿	全部事項証明	1,500	675,000	そ の 他	印鑑登録	430	129,000
	個人事項証明	271	121,950		印鑑登録廃止	166	-
	除籍謄本	1,239	929,250		臨時運行許可証	296	222,000
	除籍抄本	16	12,000		労基証明	23	-
	戸籍証明	1	350		人口統計	-	-
	受理証明	20	8,050		マイナンバーカード(有料)	20	16,000
	廃棄証明	1	-		マイナンバーカード(無料)	1,948	-
	出産証明	-	-		電子証明書(有料)	20	4,000
	不受理証明	-	-		小計	2,903	371,000
	小計	3,048	1,746,600		合計	14,567	4,695,500

## 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

### (1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	175	-
		12歳未満	-	
		死産児	-	
		身体の一部	-	
		改葬遺体	-	
		包衣汚物	-	
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	40,000
		12歳未満	-	
		死産児	-	
		身体の一部	-	
		改葬遺体	-	
		包衣汚物	-	

小		計	176	40,000
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	96	240,000
		組織市町住民以外	-	-
	復 路	組織市町住民	89	222,500
		組織市町住民以外	-	-
小		計	185	462,500
待 合 室		組織市町住民	161	483,000
		組織市町住民以外	-	-
小		計	161	483,000
特 別 ホ ー ル (控 室 含 む)		組織市町住民	3	60,000
		組織市町住民以外	-	-
小		計	3	60,000
霊 安 室		組織市町住民	-	-
		組織市町住民以外	-	-
小		計	-	-
合		計	525	1,045,500

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	36	36	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小		計	36	-	
霊きゆう車	往 路	市 内	21	94,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	19	28,500	
		市 外	-	-	
小		計	40	123,000	
待 合 室		市 内	30	90,000	
		市 外	-	-	
小		計	30	90,000	
合		計	106	213,000	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
-----	----	-----	----

新規上陸後の居住地届出	2	居住地の変更届出(転入)	38
資格変更等に伴う居住地届出	5	居住地の変更届出(転居)	8
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	53

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,148 件
- ・限度額適用認定証 220 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 31 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 - 件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 20 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 - 件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	325
高額療養費申請	119
その他の療養費申請	44
葬祭費申請	154
被保険者証等再交付申請	56
合 計	698

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	37
こども医療費助成	377
妊産婦医療費助成	75
ひとり親家庭医療費助成	24

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	8	転居届	26
新規取得申出	-	氏名変更届	4
再取得届	156	訂正・取消・不在	1
再取得申出	2	転出届	73
付加年金取得届	1	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	1
資格喪失届	101	手帳再交付届	-
資格喪失申出	-	種別変更届	32
死亡届	3	その他	1
転入届	36	合 計	446

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	45
学生納付特例申請	34

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合 計	1

(4) 相談件数

(単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	580
電話相談	240
文書相談	-
合 計	820

9 税務関係証明書等交付件数

(単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,245	1,290
公簿閲覧	95	7

合 計	2,340	1,297
-----	-------	-------

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	145	149	12

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,286	56,750,281
水 道	243	1,773,673
合 計	3,529	58,523,954

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	30
住民票写し等交付	39
印鑑登録証明書交付	41
印鑑登録	13
戸籍届	3
住民異動届	5
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	95
国民健康保険関係	4
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	2
国民年金関係	2
税務関係証明書交付	29
市税等の収納	10
その他	42
窓口及び電話による相談、問合せ等	4
合 計	320

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	12
保険・年金	-
交通・防犯	5

ごみ・環境	90
人権	-
福祉	5
健康・医療	4
子ども・子育て	-
観光	2
農業・商業	24
道路	44
土地	2
住宅	21
上下水道	21
消防・防災	4
教育・文化	4
その他	97
合 計	335

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
24	7	-	19	1	3
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	9	6	290	359	8

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,372	13	1,722	1,471	9,659	14,237	316

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
1,752,800円	1,737,600円	99.1%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
----	---------	--------	-------	-------	----------



火災	6	15	9	11	5
----	---	----	---	----	---

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
3	-	1	-	2

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴覚・平衡障がい	7
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	8
内 部 障 が い	33
複 合 障 が い	2
合 計	50

4 知的障がい者(児)の現況(療育手帳の申請受付状況)

知的障がい者(児)の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い9人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	14
2 級	31
3 級	12
合 計	57

(2) 自立支援医療費(精神通院)申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、221件の申請があった。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	19
身体障がい児	3
合 計	22

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	44
身体障がい児	4
合 計	48

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数  
(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	5
腎 臓 機 能 障 が い	50
合 計	56

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患者介護手当	23	
重度障がい児支援手当	3	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	2
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	4	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。  
(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高 齢 者（80歳以上）	300
高 齢 者（65～79歳）	35
障 が い 者	44

合 計	379
-----	-----

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 171件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 218件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	28
	第三子以降 20,000円	14

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	53
遺児手当	1

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	49
緊急通報装置貸与申請	5
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	18
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	4
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	36

在宅寝たきり老人等介護手当申請	205
紙おむつ給付申請	70
軽度生活援助員派遣申請	3
高齢者配食サービス申請	20
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	7
合 計	417

16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	154
高額介護サービス費支給申請	72
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	135
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	75
短期入所連続利用等申請	10
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	5
福祉用具購入費支給申請	5
住宅改修費支給申請	60
被保険者証等再交付申請書	70
住所地特例適用・変更・終了届	7
受給資格証明書	6
障がい者控除対象者認定申請書	20
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届・解除届	12
合 計	631

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

公民館係

1 公民館の使用状況

施 設 名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料 (円)
岩舟公民館	958	8,712	243,310
静和地区公民館	445	5,344	197,575
小野寺地区公民館	90	1,110	4,670

合計	1,493	15,166	445,555
----	-------	--------	---------

## 2 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

#### ア 高齢者学級（いきいき教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月17日（木）	健康な生活を送るために～毎日元気で楽しく過ごしましょう～（岩舟校・静和校・小野寺校合同）	岩舟公民館	27
7月 8日（木）	軽い運動で身も心もリフレッシュ～らくらく健康体操～（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	16
7月13日（火）	軽い運動で身も心もリフレッシュ～らくらく健康体操～（静和校）	静和地区公民館	13
10月 5日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（岩舟校）	岩舟総合運動場	19
10月12日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（小野寺校）	CITY GYM&SPA 遊楽々館	8
10月19日（火）	グラウンドゴルフ～軽い運動で気分もさわやか～（静和校）	静和地区公民館	15
11月 2日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に想いを馳せて～（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	31
11月16日（火）	エレクトーンコンサート～青春時代に想いを馳せて～（静和校）	静和地区公民館	24
11月30日（火）	認知症予防のために～笑いは、百薬の長～（岩舟校）	岩舟公民館	31
12月 9日（木）	認知症予防のために～笑いは、百薬の長～（静和校）	静和地区公民館	51
12月14日（火）	認知症予防のために～笑いは、百薬の長～（小野寺校）	小野寺地区公民館	26

#### イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月23日～ 7月21日（各水）	ゴルフ教室（入門編） ゴルフを楽しく習ってみませんか！ 【第1回】（全5回）	三和ゴルフ練習場、TBC 太陽クラブ	延べ 53
7月16日（金）	やさしい税金のお話し～税のしくみを覗いてみませんか！～ 【藤岡公民館と合同】	藤岡公民館	2

10月6日（各水）～ 11月9日（火）	ゴルフ教室（入門編） ゴルフを楽しく習ってみませんか！ 【第2回】（全5回）	三和ゴルフ練習場	延べ49
11月5日（金） 11月12日（金）	スマホ講座～アプリをインストールして機能を増やそう～（全2回）	岩舟公民館	延べ35

(2) 成人式・二十歳の集い関係（岩舟会場）

ア 成人式

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月7日（日）	令和3年成人式（延期分）	岩舟文化会館	111

イ 二十歳の集い

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月17日（火）	第1回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	8
10月16日（土）	第2回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	3
11月25日（木）	第3回二十歳の集い実行委員会	岩舟公民館	2
1月9日（日）	令和4年二十歳の集い	岩舟文化会館	110

(3) 女性教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月15日～ 12月24日（各金）	美と健康アップにチャレンジ2021～軽運動（ストレッチ）～（全6回）	静和地区公民館	延べ85

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（親子ふれあい教室いわふねチャレンジ工房）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月28日（土）	藍のたたき染め体験教室【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	静和地区公民館	中止※
8月29日（日）	ガラスアート体験教室【岩舟子ども会育成会連絡協議会と共催】	静和地区公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 岩舟地域青少年育成会議

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月5日（土）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会	小野寺小学校	34人
6月30日（水）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会	静和小学校	36人
7月10日（土）	こどもフェスティバル【社会福祉協議会、社会教育関係団体との共催】	岩舟公民館、岩舟総合運動場、岩舟文化会館	262人
11月11日（水）	親子学び合い事業ネット時代の歩き方講習会	岩舟小学校	63人

12月 5日 (日)	2021年ファミリーウォーク in 岩舟	CITY GYM&SPA 遊 楽々館周辺	64人
1月15日 (土)	「岩舟の子どもをみんなで育てよう」 講演会【PTA 連合会岩舟ブロックとの 共催】	岩舟文化会館	102人
1月28日 (金)	親子学び合い事業ネット時代の歩き方 講習会	岩舟中学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### ウ 岩舟子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月28日 (土)	藍のたたき染め体験教室【岩舟公民館 講座「親子ふれあい教室いわふねチャ レンジ工房」と共催】	静和地区公民館	中止※
8月29日 (日)	グラスアート体験教室【岩舟公民館講 座「親子ふれあい教室いわふねチャレ レンジ工房」と共催】	静和地区公民館	中止※
2月20日 (日)	CITY FOOTBALL STATION 見学会&サッカ ー体験会	CITY FOOTBALL STATION	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

#### (5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

- ・年6回開催
- ・岩舟地域青少年育成会議だより第33号「みんなで」の会報紙面に、いわふねしぐさを紹介するコーナーを設け、はきものしぐさについての普及推進を図る。

#### 3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」、岩舟地域青少年育成会議、岩舟町 if の会、岩舟子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

#### 4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 6月18日(金)開催

1月20日（木）中止

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、今後の事業についてのアンケートを実施した。

## 5 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月26日（水）	ハッピー子育て講座	静和小学校	13人
9月17日（金）	子育て・親育ち講座	静和小学校	中止※
10月1日（金）		小野寺小学校	中止※
10月13日（水）		岩舟小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

## 6 文化振興関係

### (1) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行った。

## 7 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興について、関係団体等と連携して進めた。

岩舟地区スポーツ協会事業

開 催 日	行 事 名	参加者(人)	場 所
10月10日（日）	第29回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園
10月17日（日）	第43回岩舟健康マラソン大会	中止※	岩舟総合運動公園
3月6日（日）	第47回栃木市岩舟駅伝競走大会	中止※	岩舟地域

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

## 8 社会体育施設

### (1) 施設の種類

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
岩舟総合運動場	-	14,126	-	
・野球場	昭和53年	6,137	-	
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	-	夜間照明6基
・テニスコート	昭和61年	1,989	-	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋



## (2) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
野球場	315	224	163	520	50	14	311	254	207	176	327	487	3,048
ソフトボール場	445	423	687	301	95	50	822	538	458	350	621	1,141	5,931
テニスコート	82	155	61	58	6	18	54	79	60	85	44	49	751
体育館	964	1,121	982	1,091	119	55	1,228	1,203	1,142	823	700	1,088	10,516
合 計	1,806	1,923	1,893	1,970	270	137	2,415	2,074	1,867	1,434	1,692	2,765	20,246

## 9 学校体育施設開放関係

## (1) 利用状況

## ア 学校体育施設（体育館）

(単位：人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟小	200	250	240	280	52	0	190	240	240	160	0	0	1,852
静和小	348	547	554	614	400	0	613	563	633	501	0	0	4,773
小野寺小	36	0	0	0	0	0	36	72	0	0	0	0	144
岩舟中	351	468	443	448	87	0	336	508	476	312	0	84	3,513
合 計	935	1,265	1,237	1,342	539	0	1,175	1,383	1,349	973	0	84	10,282

## イ 学校体育施設（武道場）

(単位：人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟中	1,034	922	1,044	1,040	362	0	931	1,134	1,058	847	0	257	8,629

## ウ 学校体育施設（運動場）

(単位：人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟小	275	420	215	310	180	0	165	355	300	225	0	80	2,525
静和小	575	605	590	685	525	0	325	515	560	485	0	140	5,005
小野寺小	99	112	71	82	40	0	40	40	40	30	0	0	554
合 計	949	1,137	876	1,077	745	0	530	910	900	740	0	220	8,084

## エ 学校体育施設（夜間照明）

(単位：人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
静和小	440	410	470	520	375	0	235	380	440	380	0	110	3,760

## 第7節 蔵の街課

### 〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「第3回蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト」、蔵の街体験モニターツアーを開催した。庁内での情報共有、連携を図るため蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議及び部会を合同で1回、部会を1回開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、ホームページを開設した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

伝統的建造物群保存地区業務では、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区（伝建地区）内の味噌工場跡地において、伝統的建造物の修理等による拠点施設整備を進め、ガイダンスセンターを開館した。また、伝建地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助事業や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。

また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき、地元関係者で組織される「NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

### 蔵の街推進係

#### 1 蔵の街を活かしたまちづくり

##### (1) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的としており、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見し、同時に世界に幅広く発信するため、第3回となるInstagramを活用した写真コンテストを開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりを考える上で参考とするため、観光客目線で蔵の町並みを散策する「蔵の街体験モニターツアー」を開催した。

実施日等	場 所	内 容
4月23日	市役所 501会議室	第1回全体会議
6月16日	市役所	第2回全体会議

	501会議室	
7月21日	市役所 501会議室	第3回全体会議
3月	—	第4回全体会議（文書開催）

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業の実施関係課及び蔵の街エリアの歴史的建造物所管課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議及び部会を開催した。

- ・庁内関係課会議・部会合同会議（3月／文書開催）
- ・庁内関係課会議部会（8月25日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	7月 6日
理事会	4月19日、10月20日、1月（文書開催）
総会	5月14日～28日（文書総会）
研修部会	12月21日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、毎年開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見合わせた。

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」に対し文書による意見聴取を実施した。

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、歴史的建造物を歴史的風致形成建造物に指定し、その後、指定物件があることを示す標識を設置した。また「栃木市歴史的風致維持向上計画」の変更を行った。

- ・栃木市歴史的風致維持向上協議会 2回文書による意見聴取実施（4月、2月）
- ・栃木市歴史まちづくり推進会議 1回文書による意見聴取実施（3月）
- ・歴史的風致形成建造物の指定（7棟） 6月 1日、2月 1日

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 伝統的建造物修理事業

伝統的建造物の修理、建築物の修景への補助金により所有者を支援し、歴史的町並みの形成を図った。

- ・伝統的建造物修理補助 8件 70,589,000円

(2) 伝建地区における現状変更行為

建築物等の新築、増築、改築等の現状変更行為について、許可制度により嘉右衛門町伝建地区の歴史的町並みの維持を図った。

- ・現状変更行為許可申請数 8件
- ・許可件数 8件

(3) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件を審議するもの。

実施日	場 所	内 容
10月27日	市役所 議員全員 協議会室	審議事項 ・令和4年度伝統的建造物修理事業について ・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画の変更について 報告事項 ・令和3年度及び令和2年度伝統的建造物修理事業について

(4) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画（H30.3）」に基づき、嘉右衛門町伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を行うもの。

実施日	場 所	内 容
—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

(5) 伝統的技術継承事業

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るための活動を支援するもの。

- ・事業主体 NPO法人とちぎ蔵の街職人塾

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

(1) 整備概要

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（H30.3）」に基づき、味噌工場跡地を拠点施設として整備するための工事等を実施した。

工 事 等 名	契 約 額	施 工 業 者
例幣使通り沿い建築物新築修景工事 監理業務委託	3,960,000円	青木建築設計事務所
例幣使通り沿い建築物新築修景工事	114,092,000円	(株)大木組
拠点施設No. 4建物梁補強及びその他 工事	473,000円	(株)大木組
拠点施設敷地内建造物給水工事	174,350円	(有)田村金物店
拠点施設外扉設置工事	990,000円	(有)大兵工務店
拠点施設電気工事	2,535,327円	ホリエ電設工業(株)
拠点施設敷地内建物解体工事	4,730,000円	(株)大木組

(2) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設「ガイダンスセンター」

旧例幣使街道沿いの江戸末期に建てられた木造・平屋建の伝統的建造物を修理し、新たにガイダンスセンターとして開館した。

- ・開館日 7月29日(木)
- ・来館者数 4,365人
- ・管理運営 NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会
- ・業務内容 伝建地区の紹介・説明、及び周辺の観光案内、イベント開催などのまちづくり事業等

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設内伝統的建造物利活用事業

旧例幣使街道沿いの見世蔵、袖蔵、主屋の伝統的建造物を修理し、民間活力を活用した有効利用を図るため、運営事業者を公募のうえ決定した。

- ・運営事業者 有限会社 松本住建
- ・賃貸借契約日 11月22日(月)
- ・開店日 2月5日(土)
- ・名称 KAEMON BASE
- ・内容 飲食、物販、シェアオフィス等

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画(H26.8)」の推進を図るため、NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、まちづくり活動を実施した。

NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会

- ・総会 4月21日(水)
- ・クリーン作戦の実施 12回(月1回:原則、毎月第一日曜日)
- ・花いっぱい運動 通年開催
- ・まちづくり通信の発行 1回(3月)

4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間と

の協働により、嘉右衛門町伝建地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1) 栃木を歩くローカルガイド作成

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通り周辺地区の回遊性を高めるため、魅力的な店舗を紹介する散策用地図「PoPoPo3」を作成した。

- ・委託先 清水将司
- ・委託料 220,000円

(2) 伝統的建造物公開活用事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、地区内で最も古い見世蔵（天保年間）の活用を図った。

- ・ヨーロッパアンエッグアート展（11月21日～11月23日）

(3) 各種イベントの開催

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通りを会場に、各種イベントを開催し、中心市街地の賑わい創出を図った。

実施日	場 所	内 容
5月 1日	嘉右衛門町伝建地区	カモンカエモン！Gweeeek
5月30日	旧警察署跡地	くらのまちフリーマーケット
8月14日～10月3日	拠点施設ガイダンスセンター	ウラジミール・ペコフ写真展
11月14日	旧警察署跡地	くらのまちフリーマーケット

## 第8節 市民スポーツ課

### 〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、令和2年3月に栃木市スポーツマスタープラン改定版を作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

市民スポーツ課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに栃木地域の社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、令和3年度においては、令和2年度と同様、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、多くのスポーツ教室やスポーツ大会等のイベントを中止せざるを得ない状況であったが、一部の教室、大会では十分な感染対策を施し実施形態の変更や規模縮小などにより実施しスポーツの振興を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

また、本市には多数のスポーツ施設が点在し、多くは老朽化が進んでいることから、廃止や集約を含む個々の施設の方向性及び整備手法並びに今後10年間のスケジュールを定めた「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画」を策定した。

社会体育施設では、令和元年東日本台風で被災した柳原河川敷運動場の復旧工事を実施し、利用を再開した。

学校体育施設の開放等については、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

### スポーツ振興係

#### 1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

##### (1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等12人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議した。

開催日	内 容	会 場
10月28日(木)	第2期栃木市スポーツマスタープランの策定に係るアンケート案の審議について 他	大平公民館二階第1・2会議室
3月11日(金)	第2期栃木市スポーツマスタープラン策定に係るアンケートの集計分析結果について 他	文書会議により実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 県民スポーツ大会関係

令和3年度栃木県民スポーツ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催予定日 10月17日（日）、24日（日）、31日（日）

(3) 県南五市大会関係

開催日	事 業 名	参加者(人)	会 場
6月27日(日) 7月 4日(日)	第75回県南五市対抗親善総合競技大会	中止※	真岡市 他
1月10日(月)	第72回県南五市対抗親善駅伝競走大会	中止※	小山市～足利市
2月21日(月)	第69回県南四市対抗親善スキー大会	中止※	新潟県苗場スキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) 国民体育大会

ア 第76回国民体育大会本大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催予定期間 9月25日(土)～10月5日(火)

・開催予定地 三重県他

イ 第77回国民体育大会冬季大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催予定期間 2月17日(木)～20日(日)

・開催予定地 秋田県

(5) 第9回栃木市民スポーツフェスティバル

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進及び体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を企画した。

開催日	競 技 種 目	参加者（人）	会 場
8月21日(日)	軟式野球(社会人、学童)	中止	総合運動公園他
22日(月)	フットベースボール(一般女子、学童)		
27日(土)	ソフトボール(壮年男子、一般女子)		
28日(日)	卓球(硬式、ラージボール)		
	バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス		



テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、長縄跳び)		
--	--	--

(6) 第9回来て・観て・歩こうあったか栃木市ウォーキング大会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

ウォーキングは日ごろ運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツである。本大会はラムサール条約登録湿地の渡良瀬遊水地や、みかも山といった栃木市の誇る豊かな自然や、趣のある街並みを歩く中で、健康や体力づくりを行うほか、本市の魅力を市内外に発信するスポーツイベントである。

・開催予定日 10月31日(日)

(7) 栃木市スポーツチャレンジフェスタ(第9回栃木市民スポーツフェスティバル及び第9回来て・観て・歩こうあったか栃木市ウォーキング大会代替事業)(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

コロナに負けない健康・体力づくりや新たなスポーツ体験など、市民が新たに「チャレンジ」することによりスポーツに触れる機会を提供し、市民の健康維持・増進、青少年の健全育成、スポーツ人口の底辺拡大及び地域コミュニティの促進を図ることを目的に企画した。

・開催予定日 3月6日(日)

・内 容 ミニウォーキング(北部コース(都賀・西方地域)、南部コース(藤岡・西方地域))

スポーツチャレンジ体験会(ニュースポーツ体験会、プロスポーツ団体との交流会、国体競技団体による体験会・PR)

(8) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。また、各種スポーツ大会を開催することにより、選手の競技力向上、スポーツ人口の増加に努めた。

ア 少年スポーツ振興事業

(ア) 教室

開催日	教室名	受講者(人)	会場
4月17日・24日 11月20日・27日 各日(土)	サッカー	延べ360	総合運動公園
10月2日・9日 11月6日・13日 各日(土)	陸上	延べ250	総合運動公園

11月 7日・14日・21日・28日 12月 5日・12日 各日(日)	ラグビー	延べ240	國學院栃木高校 白鷗大学ラグビー場
1月15日(土)～16日(日)	スキー	中止※	たかつえスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(イ) 行事

開催日	行事名	参加者(人)	会場
2月19日(土) 20日(日)	第43回栃木市小・中学校ハンドボール大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 中高年スポーツ振興事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月24日(月)	第42回栃木市ゲートボール大会	70	屋内運動場

ウ 各種スポーツ大会開催委託事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月13日(日) ～27日(日)	第11回栃木市学童軟式野球大会	380	総合運動公園
6月27日(日)	第9回栃木市民陸上大会	中止※	
7月18日(日) 22日(木)	第66回栃木市学童フットベースボール大会	101	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(9) 栃木市スポーツ協会事業

ア 総合大会

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月27日(日) 7月 4日(日)	第75回県南五市対抗親善総合競技大会	中止※	真岡市 他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 体育祭

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月26日(土)	第4回第一支部運動会	中止※	栃木中央小
	大宮地区体育祭	中止※	吹上中
9月下旬	令和3年度赤麻地区大運動会	中止※	赤麻小
	令和3年度みかもニコリンピック	中止※	三鴨小
10月 3日(日)	第72回寺尾地区体育祭	中止※	寺尾中
	国府地区民体育祭	中止※	大塚運動広場
	第12回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	中止※	つがスポーツ公園
10月10日(日)	第63回吹上地区体育祭	中止※	吹上中

	第64回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
	第29回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園
	令和3年度第二支部体育祭	中止※	栃木中央小
-	令和3年度にしかたふれあいスポーツ大会	中止※	西方中学校

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(10) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催日	事業名	参加団数	場所
4月25日(日)	第7回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	9	総合運動公園
5月4日(火)	第8回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	2	静和小体育館
5月9日(日)	第10回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	5	総合体育館
5月16日(日) 30日(日)	第38回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	2	総合運動公園
6月	栃木市スポーツ少年団総会(書面開催)	-	-
-	第7回栃木市スポーツ少年団剣道大会	中止※	大柵コミュニティセンター

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 登録人数表

種目	団数	指導者数(人)	スタッフ数(人)	団員数(人)
フットベースボール	2	4	-	26
剣道	2	6	1	52
空手道	1	4	-	10
バレーボール	2	7	-	30
柔道	2	5	3	18
野球	9	24	11	153
ミニバスケットボール	5	22	2	68
陸上	1	3	-	10
少林寺拳法	1	2	1	7
合 計	27	77	18	374

スポーツ施設係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積(m <sup>2</sup> )		備考
		敷地	建物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋

弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	27.30	木造平屋トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	238	277	230	284	169	0	354	304	156	257	397	467	3,133
弓道場	478	273	432	287	175	181	335	285	353	257	99	174	3,329
柳原河川敷運動場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	599	599
大光寺河川敷運動場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大塚運動広場	1,608	1,763	1,616	1,676	800	1,305	1,663	1,523	1,538	1,543	1,503	1,679	18,217
大宮運動広場	2,572	1,993	2,114	2,268	46	165	2,407	2,340	2,429	1,586	1,584	1,996	21,500
大皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	985	895	845	720	207	0	0	768	1,087	1,052	1,052	1,130	8,741
屋内運動場	802	764	811	963	636	270	843	759	803	665	742	899	8,957
合計	6,683	5,965	6,048	6,198	2,033	1,921	5,602	5,979	6,366	5,360	5,377	6,944	64,476

※ーは、台風被害、工事等により利用不可

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	900	1,296	1,296	1,404	1,044	0	1,116	1,368	1,332	1,188	0	0	10,944
栃木第三小	1,012	964	964	940	289	0	627	940	819	651	0	265	7,471
栃木第四小	460	680	580	680	520	0	520	800	740	680	0	0	5,660
栃木第五小	468	566	566	546	98	0	566	624	566	390	0	0	4,390
南小	652	1,050	1,014	1,412	290	0	796	1,158	1,122	941	0	0	8,435
大宮南小	177	218	313	299	14	0	177	272	272	190	0	0	1,932

大宮北小	698	1,038	716	537	430	0	680	895	859	680	0	0	6,533
皆川城東小	408	696	480	624	336	0	432	600	528	408	0	0	4,512
吹上小	514	492	471	599	128	0	556	385	407	214	0	257	4,023
千塚小	476	560	756	896	784	0	840	924	1,008	756	0	0	7,000
寺尾小	416	582	0	0	0	0	0	0	62	229	0	0	1,289
国府南小	316	395	427	521	111	0	253	253	237	142	0	0	2,655
国府北小	162	424	404	444	242	0	162	384	404	303	0	0	2,929
栃木東中	158	436	594	594	139	0	337	535	535	376	0	139	3,843
栃木西中	367	395	494	564	169	0	282	536	536	423	0	127	3,893
栃木南中	416	431	447	0	0	0	0	0	0	0	0	108	1,402
東陽中	683	756	634	561	317	0	561	586	659	439	0	146	5,342
皆川中	464	508	508	508	392	0	363	493	493	348	0	116	4,193
吹上中	336	269	286	286	50	0	202	252	235	134	0	84	2,134
寺尾中	554	580	655	680	126	0	454	655	605	479	0	126	4,914
合計	9,637	12,336	11,605	12,095	5,479	0	8,924	11,660	11,419	8,971	0	1,368	93,494

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栃木中央小	744	600	432	648	624	0	480	528	528	432	0	576	5,592
栃木第三小	354	502	354	443	236	0	118	325	413	266	0	89	3,100
栃木第四小	126	154	112	154	112	0	98	140	112	126	0	28	1,162
栃木第五小	180	200	160	320	60	0	320	320	320	140	0	40	2,060
南小	780	840	480	840	60	0	300	840	720	720	0	180	5,760
大宮南小	0	0	0	0	0	0	30	30	0	0	0	0	60
大宮北小	396	572	352	308	242	0	352	440	462	396	0	88	3,608
皆川城東小	509	736	453	623	340	0	226	396	509	396	0	113	4,301
吹上小	255	283	226	368	226	0	340	311	340	113	0	57	2,519
千塚小	306	408	136	306	272	0	238	306	272	238	0	68	2,550
寺尾小	333	333	296	370	0	0	0	0	0	111	0	37	1,480
国府南小	202	202	155	202	31	0	186	62	78	47	0	16	1,181
国府北小	270	300	240	270	0	0	90	300	240	330	0	60	2,100
合計	4,455	5,130	3,396	4,852	2,203	0	2,778	3,998	3,994	3,315	0	1,352	35,473

ウ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
---------	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----

栃木中央小	0	0	22	22	111	0	44	111	111	67	0	22	510
栃木第三小	435	203	290	87	0	0	203	87	87	87	0	29	1,508
栃木第五小	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	30
南 小	910	592	774	819	273	0	774	865	865	637	0	137	6,646
皆川城東小	0	23	45	0	0	0	68	0	0	0	0	0	136
栃木東中	160	160	480	360	0	0	360	360	400	240	0	0	2,520
東陽中	297	108	27	54	0	0	27	0	81	54	0	27	675
吹上中	0	0	0	21	0	0	21	0	0	0	0	0	42
寺尾中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木商業高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,802	1,086	1638	1,393	384	0	1,497	1,423	1,544	1,085	0	215	12,067

## 第9節 渡良瀬遊水地課

### 〔総括概要〕

渡良瀬遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、環境保全・利活用、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城に関することである。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会など庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、公式ツイッター等を活用し、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動やヨシ・オギを主体とする湿地環境保全のためのヨシ焼きを実施した。このほか、周辺に飛来するコウノトリの定着をめざすため、生息地環境の整備を行った。

利活用については、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ガイドクラブの支援やカヌースタッフ養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用したイベントを新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

### 企画調整係

#### 1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

##### (1) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

国内のラムサール条約湿地関係市町村で組織する「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において、会長市として主管者会議及び学習・交流会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため主管者会議を書面にて開催し、学習・交流会はオンライン開催とした。

##### (2) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会代表、治水団体、利用する団体、環境保全等を行う団体など46団体で構成する「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、各団体との情報共有・意見交換を行った。

また、協議会の下部組織である部会では、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」において、ラムサール条約湿地登録10周年に向けて、渡良瀬遊水地の将来ビジョン等をテーマとして、具体的な取組の検討を行った。また、合同部会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料の送付による書

面開催とした。

#### 第9回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催

#### (3) 地域おこし協力隊活動事業

地域おこし協力隊員を1名委嘱し、渡良瀬遊水地の様々な役割と魅力を貴重な地域資源と捉え、各種団体・企業・地域住民と連携して、新たな魅力や地域資源の発掘や交流人口の拡大につながるよう下記のプロジェクト等の企画・運営を行った。

- ・渡良瀬遊水地のヨシを活用した商品開発等
- ・三県境と渡良瀬遊水地をつなぐ情報発信
- ・三県境おもてなしプロジェクト
- ・絶滅危惧植物保全プロジェクト

## 2 藤岡遊水池会館管理

### (1) 施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛要請を行った期間があった。

### (2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に事務室として貸し付けている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
208	3,161	124,705

## 環境保全ワイズユース係

### 1 渡良瀬遊水地の環境保全

#### (1) 渡良瀬遊水地クリーン作戦

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

#### (2) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全する必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
4月28日(水)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	10人	ノジトラノオ
5月15日(土)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	54人	アゼオトギリ他
6月26日(土)	渡良瀬遊水地 第2調節池内	100人	タコノアシ他
6月29日(火) ※雨天中止	渡良瀬遊水地 第1調節池内	—	ノジトラノオ



10月2日（土）	渡良瀬遊水地 第2調節池内	60人	タコノアシ他
10月16日（土）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	64人	アゼオトギリ他

(3) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。そこで、ラムサール条約湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する業務を委託により実施した。

(4) 環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占有している環境学習池(ハート池)があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草の定期的な刈り取りや、池周囲に繁茂する桑の伐根作業を行い良好な生育環境の保全を行った。

(5) ヨシ焼き

貴重な湿地環境の保全、害虫の駆除、樹林化の防止等を目的に、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きを実施した。実施結果は下記のとおり。

日時	3月5日(土)8時30分開始 21時05分終了
主催	渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会
実施区域	渡良瀬遊水地全域
関係者等	○総数：742人 ・古河市、栃木市、小山市、野木町、板倉町、加須市、利根川上流河川事務所、渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、各消防署、各警察署 約200人 ・渡良瀬遊水地利用組合連合会及び関係自治会 約292人 ・地元消防団 約250人
概要	○焼却面積：約1,300ha(予定区域約1,500haの約9割) ○見学者数=2,000人 ※新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、事前に見学の自粛を呼びかけた(HP、自動音声案内、新聞等)

(6) コウノトリ生息地環境整備

国の特別天然記念物に指定されているコウノトリの野生復帰及び定着を図るため、渡良瀬遊水地内に人工巣塔を2か所設置した。

また、ふるさと納税、クラウドファンディングを活用して財源を確保した。

	寄附金件数(件)	寄附金額(円)
ふるさと納税	1,156	26,173,000
クラウドファンディング	23	577,000

2 渡良瀬遊水地の利活用

(1) 環境学習

ア 夏のわくわく大作戦

実施日	場所	参加人数	内容
6月5日（土）	史跡保全ゾーン及び谷中湖	19人	・希少種探しゲーム・観察 ・カヌー体験 ・サイクリング

イ 親子カヌー教室

実施予定日	会場	申込者数	内容
7月31日（土）	谷中湖	29人	カヌー体験

ウ 谷中湖カヌー教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実施予定日	会場	申込者数	内容
9月5日（土）	谷中湖	—	カヌー体験

エ チュウヒのねぐら入り観察会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実施予定日	会場	申込者数	内容
1月22日（土）	ハートランド城～第1調節池内ヨシ原	—	チュウヒの生態についての説明及びねぐら入りの観察

(2) 渡良瀬遊水地フェスティバル2021

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 春のサイクリングぐるり旅

- ・実施日 4月18日（日）
- ・会場 渡良瀬遊水地内第1調節池～第3調節池
- ・参加者 21人

(4) 秋の谷中湖一周サイクリング

- ・実施日 10月30日（土）
- ・会場 渡良瀬遊水地内谷中湖周辺及び三県境
- ・参加者 15人

(5) わたらせ熱気球day

渡良瀬遊水地のPR及び安全かつ気軽に熱気球を楽しむ機会を提供するため、渡良瀬運動公園にて毎月第3日曜日に熱気球係留飛行体験を実施した。

実施日	参加組数	参加人数	備考
4月18日（日）	—	—	荒天のため中止 申込：45組119名
5月5日（月・祝）	29組	97人	特別日として、体験料を減額し実施
5月16日（日）	16組	60人	強風のため中断 申込：37組109名
6月20日（日）	4組	13人	強風のため中断 申込：37組108名

7月18日(日)	51組	145人	
8月15日(日)	—	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
9月19日(日)	—	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
10月17日(日)	—	—	雨天のため中止
11月21日(日)	65組	186人	
12月19日(日)	103組	225人	
1月16日(日)	42組	118人	新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し実施
2月20日(日)	—	—	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
3月20日(日)	—	—	荒天のため中止

## ハートランド城係

### 1 渡良瀬遊水地の普及・啓発

#### (1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

ア 栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示

・掲示期間 6月21日～7月31日

イ 栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示

・掲示期間 6月21日～7月31日

#### (2) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

渡良瀬遊水地課公式ツイッターとインスタグラムで、ハートランドキャラクターが渡良瀬遊水地の「今」の情報を発信した。また、当初よりキャラクター制作に関わっている栃木女子高等学校美術部の生徒と協議し、新キャラクターを制作した。

#### (3) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント自体への参加は限られたが、平成26年度に制作した<sup>ハーツ</sup>Hearts姫、<sup>わたらせ</sup>Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

#### (4) 「渡良瀬ナイトクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地

をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。

- ・会員数 一般会員 150人  
特別会員 6人  
サポート店 2店

- ・ナイトクラブ通信発送回数 2回

(5) 小山市との連携によるヨシ灯り展の開催

小山市との連携事業として、両市が渡良瀬遊水地に自生するヨシを活用した「ヨシ灯り」を作成し、ライトアップを行った。共催2年目となった令和3年度は、初めて栃木市会場で開催した。同日、会場では渡良瀬遊水地パッケージのドリップコーヒーのお披露目も行った。

- ・実施日 10月23日（土）、24日（日）
- ・会場 藤岡渡良瀬遊水地運動公園
- ・来場者数 1,000人

(6) クリスマス企画ヨシ灯り展

- ・実施日 12月24日（金）～26日（日）
- ・会場 蔵の街市民ギャラリー
- ・来場者数 350人

(7) 渡良瀬遊水地キャラクターアニメーション制作

藤岡地域会議提案事業として、渡良瀬遊水地キャラクターによる渡良瀬遊水地のPR動画を制作した。「ハートランドへようこそ！編」「自然がいっぱい！ハートランド編」「自然であそぼう！ハートランド編」の3本の動画を制作した。制作にあたっては、栃木女子高校美術部の生徒とワークショップを行い、キャラクターの選定やイメージ作りなどを行った。

## 2 人材育成

(1) カヌースタッフ養成講座

渡良瀬遊水地で楽しまれるカヌーの楽しさを広めるため、体験者へのサポートをするスタッフを養成した。

- ・実施日 5月3日（月・祝）、6～11月の日曜日
- ・内容 カヌー操作の基礎、安全講習、レスキュー講座、川下り
- ・会場 谷中湖周辺、藤岡小学校プール、渡良瀬川、他
- ・参加者 7人
- ・回数 7回

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動におけるスケジュール調整や組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付業務も行った。

- ・ガイド案内実績

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動休止期間あり。

	谷中湖周辺	ハートランド城	合 計
日数（日）	81	35	116
利用者数（人）	1,139	732	1,871

(3) ヨシ細工指導スタッフの活動支援

養成講座修了者の活用を図り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントに限りがあった中でも感染症対策を実施した上で可能な限り参加した。

・ヨシ細工指導スタッフ活動実績

	参加イベント数	体験申込数	合 計
件数（件）	2	3	5
参加者数（人）	20	27	47

3 ハートランド城管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館等の利用制限を行った期間があった。

(2) 施設の貸館状況

研修室の貸館を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
9	149	5,100

## 第4章 生活環境部

### 第1節 市民生活課

#### 〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口、解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻等の戸籍届受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書等の交付、在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。証明書交付については、マイナンバーカードの交付率の上昇に伴いコンビニ交付の利用件数が増加している。市民生活課フロア内にもキオスク端末を設置し、コンビニ交付の利便性の周知に努めた。

マイナンバーカードの交付については、平日の来庁が困難な方へ日曜日のマイナンバー専用窓口を本庁及び各総合支所で開設し交付促進を図った。

しかし、窓口ではマイナンバーカードを所持しているが故の手続きが増えたため、転入者の窓口滞留時間が長く、異動時期には混雑が断続的に続いていることから、来庁者の手続きが円滑に進むよう、窓口案内等の充実を図っていくことが今後の課題である。

戸籍システムに関する業務については、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けて、戸籍副本データの全件送信作業などを行った。

#### 市民生活係

##### 1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

(単位：件)

相談	場所	開設状況	件数
----	----	------	----

市民相談	市役所本庁舎2階 市民相談室	常時開設	609
合同相談(行政・人権相談)		毎月第2、4火曜日	1
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	201
宅地建物相談		毎月第3金曜日	39
行政書士相談		毎月第3金曜日	38

## 2 消費者行政の推進

消費者を取り巻く環境は、高齢者の単身化やキャッシュレス化・グローバル化の進展を背景に著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務及び啓発事業を実施した。更に、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施すると共に、平成30年度に設置した「消費者教育推進地域協議会」により、消費者教育推進の検討を行った。

### (1) 消費生活センター事業

消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

#### ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員4人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

#### (ア) 相談件数の推移

相談内容	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	857	95.0	1,014	91.3	941	89.3
問合せ	45	5.0	97	8.7	113	10.7
合計	902	100.0	1,111	100.0	1,054	100

#### (イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		令和2年度(件)	令和3年度(件)	前年比(%)
苦情 相 談	商品一般	101	95	94.1
	食料品	73	64	87.7
	住居品	35	40	114.3
	光熱水費	47	31	66.0
	被服品	42	42	100.0
	保健衛生品	62	67	108.0
	教養娯楽品	71	72	101.4
	車両、乗り物	39	24	61.5
	土地、建物、設備	116	125	107.8
	他の商品	1	3	300.0

役務（サービス）一般	6	27	450.0
金融、保険サービス	91	91	100.0
運輸、通信サービス	185	86	46.5
教育サービス	9	1	11.1
教養、娯楽サービス	21	87	414.2
保健、福祉サービス	41	19	46.3
他の役務（サービス）	46	54	117.4
内職、副業、相場	2	6	300.0
他の行政サービス	11	1	9.1
他の相談	15	6	40.0
計	1,014	941	92.8
問合せ	97	113	116.5
合計	1,111	1,054	94.9

（注）国民生活センターより、令和3年度から相談種別の区分に変更あり。

（ウ） 販売購入形態別件数

	令和2年度（件）		令和3年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	213	203	141	125	66.2	61.6
訪問販売	136	131	165	156	121.3	119.0
通信販売	343	335	322	319	93.9	95.0
マルチ・マルチまがい	1	1	3	2	300.0	200.0
電話勧誘販売	80	80	79	78	98.8	97.5
ネガティブ・オプション	14	13	7	6	50.0	46.2
訪問購入	8	8	15	11	187.5	137.5
その他無店舗	5	5	4	4	80.0	80.0
不明・無関係	311	238	318	240	102.3	100.8
合計	1,111	1,014	1,054	941	94.9	92.8

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や、高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校及び高等学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

（ア） 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 11回（他2回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・延べ参加者数 708人

（イ） 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 19回
- ・延べ参加者数 1,651人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）



市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布する街頭啓発を企画した。

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため2団体合同で研修会を実施した。また、団体間の交流を深めることができた。

- ・実施日 10月26日（火）
- ・場 所 株式会社不二ドライ、ろまんちっく村
- ・参加団体 栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部
- ・参加者 15人

(3) 消費者教育講演会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演会を企画した。

(4) 消費生活展（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

「豊かな未来へ ～『もったいない』から始めよう！～」のテーマで「栃木市消費生活展」を企画した。

(5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 4店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 321点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 5店  
内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 62点

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

- ・本籍数 70,996件
- ・本籍人口 170,076人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,192	846	587	259	346
国籍留保	15	1	1	-	14
認 知	18	4	3	1	14
養子縁組	126	87	83	4	39
養子離縁	40	32	27	5	8
法73条の2、法69条の2	3	1	1	-	2

婚 姻	1,339	484	425	59	855	
離 婚	316	197	185	12	119	
法77条の2、法75条の2	133	90	86	4	43	
親権、未成年後見、後見監督	8	4	3	1	4	
死 亡	2,398	2,054	1,871	183	344	
失 踪	2	2	2	-	-	
復 氏	4	3	3	-	1	
姻族関係終了	3	3	3	-	-	
相続人廃除	-	-	-	-	-	
入 籍	231	170	163	7	61	
分 籍	29	15	15	-	14	
国籍取得	1	-	-	-	1	
帰 化	5	4	4	-	1	
国籍喪失	-	-	-	-	-	
国籍選択	-	-	-	-	-	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	12	10	9	1	2	
名の変更	5	5	5	-	-	
転 籍	585	364	363	1	221	
就 籍	-	-	-	-	-	
訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	102	96	96	-	6
	法24条2項	12	9	9	-	3
	法113条等	2	-	-	-	2
	法116条	1	1	1	-	-
	続柄の記載更正	5	4	4	-	1
	計	122	110	110	-	12
追 完	4	4	1	3	-	
そ の 他	4	-	-	-	4	
不受理申出	38	32	24	8	6	
合 計	6,633	4,522	3,974	548	2,111	

(3) 戸籍処理件数

(単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	906	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,339	その他	22

違反通知	-	合 計	2,267
------	---	-----	-------

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 1,943 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	155	仮釈放期間満了通知	13
他市町村からの民刑事項通知	8	刑執行猶予言渡取消通知	3
自由刑執行終了通知	20	その他	1
財産刑執行終了通知	11	合 計	211

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警 察 署	1,602	そ の 他	691
検 察 庁	256	合 計	2,549

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	487	出 生	845(男428、女417)
離 婚	200	死 亡	1,943(男997、女946、不詳0)
死 産	15	合 計	3,490

市民係

1 中長期在留者住居地届出等事務

入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体) (単位：人)

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
教授	-	1	1
報道	-	1	1
教育	-	9	9
企業内転勤	-	35	35
技能	-	50	50
技能実習2号口	-	422	422
技能実習3号口	-	111	111
経営・管理	-	48	48
技術・人文知識・国際業務	-	291	291

介護	-	3	3
留学	-	220	220
家族滞在	137	170	307
特定活動	7	580	587
日本人の配偶者等	2	175	177
永住者の配偶者等	40	76	116
定住者	91	220	311
特定技能1号	-	244	244
永住者	118	969	1,087
特別永住者	-	48	48
仮滞在者	-	1	1
出生による経過滞在者	3		3
合 計	398	3,674	4,072

(2) 国籍別外国人登録人員（市全体）

（単位：人）

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
アフガニスタン	7	22	29
アルゼンチン	-	10	10
オーストラリア	-	2	2
バルバドス	-	1	1
ボリビア	2	7	9
ブラジル	15	91	106
ミャンマー連邦	4	82	86
カンボジア	3	137	140
カメルーン	-	5	5
カナダ	-	3	3
スリランカ	33	132	165
チリ	-	3	3
コロンビア	2	6	8
中国	34	341	375
コンゴ民主共和国	-	1	1
フランス	-	3	3
ガーナ	-	6	6
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	-	2	2
インド	2	65	67
インドネシア	-	121	121
イラン	-	8	8
アイルランド	-	2	2

ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	-	68	68
ラオス	-	1	1
マラウイ	-	1	1
マレーシア	1	9	10
メキシコ	3	3	6
モンゴル	5	10	15
ネパール	52	429	481
オランダ	-	3	3
ナイジェリア	-	10	10
パキスタン	39	157	196
パラグアイ	1	3	4
ペルー	83	325	408
フィリピン	75	445	520
ルーマニア	-	2	2
南アフリカ共和国	-	1	1
タンザニア	-	2	2
タイ	5	142	147
チュニジア	-	1	1
トルコ	-	5	5
ウガンダ	-	1	1
英国	4	8	12
アメリカ合衆国	1	22	23
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	15	127	142
ベトナム	5	791	796
ドミニカ	-	1	1
ドイツ	-	1	1
ジンバブエ	-	1	1
エストニア	-	1	1
ロシア連邦	2	11	13
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	1	1
ウクライナ	-	1	1
ウズベキスタン	-	4	4
コンゴ民主共和国	-	2	2

台湾	1	20	21
無国籍	1	-	1
合 計	395	3,673	4,068

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	71	住居地の変更届出（転入）	809
資格変更等に伴う住居地の届出	79	住居地の変更届出（転居）	723
		合 計	1,682

イ 特別永住者 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	2
住居地の変更届出（転入）	2	合 計	4

ウ その他の事務取扱件数 (単位：件)

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	-	市町村通知	3,037
法務省通知	3,768	合 計	6,805

2 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体） (単位：件)

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
17	18	39

(2) 登録者総数 411人

3 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項	件 数
死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	43
死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
死産届	12
合 計	55

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)
-----	-------	-------	-----	-------	-------

戸籍	全部事項証明	10,519	4,733,550	住民票	世帯全員	10,912	3,273,600
	個人事項証明	1,406	632,700		個人	19,224	5,767,200
	除籍謄本	13,824	10,368,000		証明	611	183,300
	除籍抄本	73	54,750		閲覧	23	6,900
	戸籍証明	49	17,150		年金現況証明	-	-
	受理証明	350	129,850		戸籍の附票	2,142	642,600
	廃棄証明	8	-		広域	41	12,300
	出産証明	8	-		公用	7,292	-
	不受理証明	-	-		小計	40,245	9,885,900
	公用	10,933	-		印鑑登録	2,744	823,200
証明書	小計	37,170	15,936,000	印鑑登録廃止	800	-	
	印鑑証明	12,529	3,758,700	臨時運行許可証	439	329,250	
	諸証明	617	185,100	労基証明	49	-	
	身分証明	795	238,500	人口統計	53	-	
	住居表示証明等	76	-	マイナンバーカード(有料)	143	114,400	
	選挙証明	-	-	マイナンバーカード(無料)	8,561	-	
	公用	51	-	電子証明書(有料)	138	27,600	
	小計	14,068	4,182,300	小計	12,927	1,294,450	
				合計	104,410	31,298,650	

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種類	区分		件数(件)		金額(円)
斎場	市内	大人	1,441	1,453	-
		小人	-		
		死産児	12		
	市外	大人	108	109	1,939,000
		小人	1		
		死産児	-		
計			1,562	1,939,000	
霊きゅう車	往路		883	3,973,500	
	帰路		726	1,089,000	
計			1,609	5,062,500	
待合室	市内		1,298	3,894,000	
	市外		50	300,000	
計			1,348	4,194,000	
合計			4,519	11,195,500	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本交付	391

住民票写し交付	838
印鑑登録証明書交付	460
印鑑登録	165
戸籍届	42
住民異動届	161
斎場、霊きゆう車使用許可証交付	6
臨時運行許可証交付	10
個人番号カード交付	607
窓口及び電話による相談、問合わせ等	132
合 計	2,812

(5) 慶事記念品贈呈（市全体） (単位：件)

種 別	件 数
出生記念品	745
婚姻記念品	445
合 計	1,190

\* 木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

4 支所・出張所発行件数 (単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	646	290	572	255	624
住民票写し等交付	1,055	422	1,474	399	1,324
印鑑登録証明書交付	840	382	1,009	373	1,054
印鑑登録	53	25	51	27	60
印鑑登録廃止	30	0	29	0	9
諸証明交付	36	16	33	10	24
合 計	2,660	1,135	3,168	1,064	3,095

5 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	744	223,200
印鑑登録証明書交付	1,056	316,800
合 計	1,800	540,000

※ 令和3年9月末日で自動交付機での発行を終了しているため、4月から9月までの発行件数

6 コンビニ交付発行件数

種 別	庁外分	庁内分
-----	-----	-----



	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
住民票写し交付	7,755	1,551,000	508	101,600
印鑑登録証明書交付	6,556	1,311,200	559	111,800
合 計	14,311	2,862,200	1,067	213,400

7 郵便申請月別件数 (戸籍謄抄本、住民票等) (単位: 件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,272	7月	1,328	10月	1,362	1月	1,436
5月	1,243	8月	1,305	11月	1,284	2月	1,194
6月	1,533	9月	1,276	12月	1,166	3月	1,443
合 計				15,842			

8 住民基本台帳事務 (市全体)

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計	
令和3年3月末日現在	79,013	78,916	157,929	66,185
令和4年3月末日現在	78,136	78,165	156,301	66,188
比 較	△877	△751	△1,628	3

ア 栃木地域

町名	人 口 (人)			世帯数	町名	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	350	389	739	370	今泉町2丁目	512	508	1,020	490
倭町	112	124	236	118	仲仕上町	114	100	214	89
旭町	489	492	981	459	藤田町	68	68	136	53
室町	127	148	275	125	久保田町	49	43	92	37
城内町1丁目	271	305	576	274	宮田町	37	31	68	27
城内町2丁目	1,989	1,958	3,947	1,832	高谷町	48	58	106	36
神田町	512	561	1,073	460	樋ノ口町	454	414	868	423
本町	556	567	1,123	527	皆川城内町	550	591	1,141	473
日ノ出町	549	612	1,161	577	柏倉町	178	185	363	126
沼和田町	1,523	1,560	3,083	1,430	小野口町	129	110	239	99
河合町	138	150	288	143	志鳥町	78	73	151	52
片柳町1丁目	873	897	1,770	796	岩出町	53	63	116	41
片柳町2丁目	822	818	1,640	717	大皆川町	140	151	291	115
片柳町3丁目	40	49	89	42	泉川町	235	249	484	227
片柳町4丁目	293	267	560	264	新井町	567	547	1,114	509
片柳町5丁目	298	271	569	251	吹上町	683	651	1,334	527

湊町	165	189	354	168	細堀町	66	69	135	50
富士見町	243	277	520	273	木野地町	187	166	353	137
境町	441	495	936	429	川原田町	1,743	1,836	3,579	1,648
平井町	1,221	1,236	2,457	1,145	野中町	866	859	1,725	695
藪部町1丁目	554	565	1,119	543	宮町	207	184	391	135
藪部町2丁目	636	660	1,296	585	千塚町	211	214	425	158
藪部町3丁目	224	224	448	203	大森町	502	462	964	415
藪部町4丁目	443	439	882	364	仲方町	95	88	183	83
入舟町	166	183	349	168	梓町	107	108	215	137
祝町	307	360	667	313	尻内町	273	282	555	219
柳橋町	714	776	1,490	692	梅沢町	297	356	653	269
箱森町	2,815	2,837	5,652	2,415	大久保町	91	96	187	83
小平町	371	387	758	325	鍋山町	431	461	892	365
錦町	252	267	519	228	星野町	91	102	193	86
嘉右衛門町	287	281	568	257	出流町	39	34	73	38
泉町	342	369	711	313	惣社町	876	953	1,829	731
大町	792	788	1580	705	柳原町	36	42	78	38
昭和町	106	111	217	90	大光寺町	164	165	329	126
大宮町	3,317	3,469	6,786	2,825	田村町	200	211	411	248
平柳町1丁目	855	899	1,754	777	寄居町	167	166	333	130
平柳町2丁目	758	741	1,499	771	国府町	515	505	1,020	365
平柳町3丁目	990	1,000	1,990	846	大塚町	1,027	1,021	2,048	764
今泉町1丁目	1,021	1,064	2,085	929	合計	38,048	39,007	77,055	33,993

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,046	3,723	7,769	3,457	下高島	133	130	263	96
西山田	497	473	970	369	上高島	189	245	434	189
下皆川	851	815	1,666	686	北武井	233	221	454	182
横堀	260	268	528	182	新	2,049	2,091	4,140	1,656
牛久	325	336	661	293	西野田	1,670	1,622	3,292	1,355
川連	263	252	515	227	榎本	311	337	648	256
土与	159	156	315	123	西水代	2,215	2,086	4,301	1,848
蔵井	522	566	1,088	425	伯仲	449	357	806	343
真弓	767	733	1,500	593	合計	14,939	14,411	29,350	12,280

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	

部屋	295	306	601	207	藤岡	2,701	2,729	5,430	2,325
新波	156	138	294	117	下宮	10	9	19	10
石川	71	64	135	49	内野	1	0	1	1
帯刀	42	41	83	37	赤麻	794	785	1,579	599
緑川	50	48	98	32	大前	892	848	1,740	710
西前原	37	27	64	26	甲	667	688	1355	504
蛭沼	250	249	499	192	都賀	527	511	1038	385
富吉	239	217	456	185	大田和	132	146	278	98
中根	231	257	488	203	太田	313	309	622	220
					合計	7,408	7,372	14,780	5,900

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,402	1,377	2,779	1,111	臼久保	89	71	160	73
平川	836	909	1,745	730	大橋	164	153	317	127
升塚	430	444	874	321	富張	281	280	561	203
家中	1,941	1,887	3,828	1,481	深沢	164	145	309	106
原宿	296	302	598	223	大柿	308	346	654	253
木	388	411	799	290	合計	6,299	6,325	12,624	4,918

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	792	798	1,590	669	金井	625	572	1,197	433
本城	322	303	625	213	本郷	392	347	739	284
元	388	397	785	307	真名子	523	516	1,039	393
					合計	3,042	2,933	5,975	2,299

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	95	103	198	73	曲ヶ島	352	370	722	323
静	2,794	2,724	5,518	2,236	古江	179	189	368	138
下津原	852	759	1,611	687	新里	357	347	704	258
豊岡	500	447	947	408	三谷	179	172	351	128
五十畑	58	51	109	42	下岡	88	79	167	56
和泉	802	842	1,644	692	上岡	33	33	66	28
静和	1,141	1,150	2,291	935	小野寺	530	520	1,050	420
静戸	440	331	771	374	合計	8,400	8,117	16,517	6,798

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数 (件)	人口増 (人)			人口減 (人)			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,735	2,566	1,858	4,424	-	-	-
	転居届	2,053	-	-	-	-	-	-
	転出届	3,045	-	-	-	2,671	1,982	4,653
	転出取消	-	-	-	-	-	-	-
	帰化届	4	-	-	-	-	-	-
	国籍取得	3	-	-	-	-	-	-
	変更届	23	-	-	-	-	-	-
	主変更	1,075	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	259	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	113	-	-	-	-	-	-
職	出生	778	411	408	819	-	-	-
	死亡	2,047	-	-	-	1,050	1,001	2,051
	職権記載	1	1	-	1	-	-	-
	職権消除	7	-	-	-	210	85	295
	回復	21	27	19	46	-	-	-
	職権訂正	2,042	-	-	-	-	-	-
	抹消	-	-	-	-	-	-	-
権	追加	1	48	31	79	-	-	-
	通知書	3,819	-	-	-	-	-	-
記載事項の 変更通知	329	-	-	-	-	-	-	

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記 載	-	13,082	-	13,082
消 除	-	4,484	-	4,484
修 正	6,072	-	4,623	10,695
合 計	6,072	17,566	4,623	28,261

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	239
付番申出による付番	0
その他変更申出	3
建物廃棄による付番廃止	42
合 計	284

9 年齢階層別人口統計 (市全体)

年齢 (歳)	男 (人)	女 (人)	人口 (人)	比率 (%)
--------	-------	-------	--------	--------

0～4	2,433	2,248	4,681	3.0
5～9	3,045	2,825	5,870	3.7
10～14	3,323	3,159	6,482	4.1
15～19	3,547	3,373	6,920	4.4
20～24	3,705	3,335	7,040	4.5
25～29	3,710	3,090	6,800	4.3
30～34	4,006	3,503	7,509	4.8
35～39	4,523	4,058	8,581	5.5
40～44	5,276	4,668	9,944	6.3
45～49	6,318	5,434	11,752	7.5
50～54	5,744	5,351	11,095	7.1
55～59	4,824	4,527	9,351	6.0
60～64	5,014	5,025	10,039	6.4
65～69	5,842	5,862	11,704	7.5
70～74	6,709	7,141	13,850	8.9
75～79	4,375	4,882	9,257	5.9
80～84	3,203	4,104	7,307	4.7
85～89	1,725	2,987	4,712	3.0
90～94	645	1,839	2,484	1.9
95～99	161	669	830	0.5
100～	8	85	93	0.0
合 計	78,136	78,165	156,301	100.0

10 一般旅券申請・交付件数（市全体）（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	18	23	10月	18	24
5月	34	27	11月	29	23
6月	20	24	12月	23	24
7月	21	16	1月	33	35
8月	23	25	2月	32	24
9月	29	24	3月	41	33
			合計	321	302

11 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	2,683	10月	620
5月	2,621	11月	943

6月	3,314	12月	1,492
7月	1,521	1月	1,105
8月	1,444	2月	897
9月	765	3月	1,441
		合計	18,846

## 第2節 交通防犯課

### 〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力的に推進した。特に「止まってくれない栃木県からの脱却」（横断歩道における歩行者保護の徹底）、「ライト4(フォー)運動」（前照灯の早め点灯の推進）に係る取組を行い、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策電話機等購入や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全・安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の日常生活における移動手段の確保等及び公共交通空白地域の解消を図るため、コミュニティバス（愛称：ふれあいバス）及びデマンド交通（愛称：蔵タク）の運行を実施した。

また、交通事故の減少を図るため、運転免許証の自主返納をした市民に対して支援を行った。

更に、誰もが安全・安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシー（誰もが利用しやすいタクシー車両）を導入した事業者に対して補助を行っている。

### 交通防犯係

#### 1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動を推進するとともに、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、321件、死者数は6人、負傷者数は393人であった。

##### (1) 交通安全運動等

###### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 4月6日（火）～15日（木）

###### イ 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月26日（月）

・場所 スパーク栃木

・参加者 70人

###### ウ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（火）～30日（水）

エ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び懸垂幕等の掲出。

・実施期間 9月21日（火）～30日（木）

オ 栃木市交通安全市民大会

・緊急事態宣言発令に伴い式典開催の中止

・交通安全作文朗読のテレビ・ラジオ放送（栃木ケーブルテレビ・FMくらら857）

カ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、懸垂幕等の掲出。

・実施期間 12月11日（土）～31日（金）

(2) 交通安全教室の開催

ア 交通教育指導員による交通安全教室

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	12	754
小中学校児童・生徒（保護者含む）	2	202
高 齢 者	16	242
複 合 ・ そ の 他	0	0
合 計	30	1,198

イ スケアード・ストレイト方式交通安全教室（地域予算提案制度による事業）

・実施日 5月13日（木）、9月17日（金）、10月26日（火）

・場 所 栃木市立都賀中学校、同栃木東中学校、同大平南中学校

・参加者 計1,100名

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

・任用人数 31人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	5	10月	12
5月	4	11月	23
6月	4	12月	20
7月	3	1月	17
8月	7	2月	2
9月	3	3月	4
		合計	104

2 防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、LED防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。



(1) 防犯灯の設置等 (単位：灯)

区 分		灯 数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	124
改修工事	修繕、移設、撤去	148
合計		272

(2) 防犯カメラの設置状況 (単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	1
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	1
岩舟駅	1	東武金崎駅	1
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	野州平川駅	1
野州大塚駅	1		
		合計	22

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(6) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に、自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に設置費の一部を補助するが、申請はなかった。

(7) 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策電話機等を購入した方に、購入費の一部を補助した。

補助件数 246件 補助金額 1,178,400円

公共交通対策係

1 ふれあいバス運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、通勤・通学及び高齢者等の日常生活の移動手段、また、観光客の足として定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。

ふれあいバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,676	30	89.2	455,198
5	2,673	31	86.2	313,453
6	2,565	30	85.5	312,453
7	2,476	31	79.9	355,999
8	2,001	31	64.5	282,362
9	2,239	30	74.6	291,362
10	2,765	31	89.2	449,998
11	2,784	30	92.8	311,180
12	2,691	31	86.8	339,726
1	2,263	31	73.0	376,271
2	2,049	28	73.2	251,816
3	2,566	31	82.8	342,271
合 計	29,748	365	81.5	4,082,089
月平均(切捨)	2,479			340,174

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	962	30	32.1	109,362
5	1,057	31	34.1	114,907
6	1,044	30	34.8	98,726
7	1,044	31	33.7	117,545
8	922	31	29.7	118,542
9	852	30	28.4	100,543
10	977	31	31.5	112,362
11	922	30	30.7	124,997
12	1,030	31	33.2	112,816
1	865	31	27.9	95,452
2	820	28	29.3	110,271
3	1,063	31	34.3	126,543

合計	11,558	365	31.7	1,342,066
月平均(切捨)	963			111,838

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,771	30	59.0	221,270
5	1,909	31	61.6	247,817
6	1,881	30	62.7	222,999
7	1,945	31	62.7	226,543
8	1,570	31	50.6	193,907
9	1,544	30	51.5	177,543
10	1,980	31	63.9	229,270
11	1,939	30	64.6	229,270
12	1,903	31	61.4	222,180
1	1,537	31	49.6	191,725
2	1,406	28	50.2	177,908
3	1,896	31	61.2	231,726
合計	21,281	365	58.3	2,572,158
月平均(切捨)	1,773			214,346

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,043	30	68.1	273,543
5	2,182	31	70.4	225,181
6	2,411	30	80.4	249,543
7	2,348	31	75.7	286,634
8	1,755	31	56.6	221,998
9	2,113	30	70.4	254,271
10	2,312	31	74.6	266,544
11	2,166	30	72.2	225,361
12	2,182	31	70.4	265,453
1	1,876	31	60.5	244,362
2	1,679	28	60.0	162,452
3	2,073	31	66.9	239,543
合計	25,140	365	68.9	2,914,885
月平均(切捨)	2,095			242,907

(5) 真名子線

月	利 用 状 況	収入総額
---	---------	------

	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	(円) 税抜
4	1,737	30	57.9	269,543
5	1,843	31	59.5	216,180
6	1,959	30	65.3	209,907
7	1,780	31	57.4	188,453
8	1,388	31	44.8	226,361
9	1,562	30	52.1	183,634
10	1,848	31	59.6	223,271
11	1,641	30	54.7	220,180
12	1,718	31	55.4	218,089
1	1,461	31	47.1	163,272
2	1,293	28	46.2	212,089
3	1,643	31	53.0	207,544
合計	19,873	365	54.4	2,538,523
月平均(切捨)	1,656			211,543

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	356	30	11.9	35,544
5	336	31	10.8	30,544
6	323	30	10.8	33,544
7	400	31	12.9	43,544
8	381	31	12.3	38,363
9	354	30	11.8	35,271
10	365	31	11.8	36,908
11	391	30	13.0	40,726
12	400	31	12.9	39,090
1	286	31	9.2	28,180
2	292	28	10.4	30,454
3	446	31	14.4	50,725
合計	4,330	365	11.9	442,893
月平均(切捨)	360			36,907

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	518	30	17.3	45,271
5	524	31	16.9	52,363
6	510	30	17.0	40,908

7	446	31	14.4	41,362
8	477	31	15.4	42,998
9	460	30	15.3	46,907
10	489	31	15.8	49,180
11	532	30	17.7	51,090
12	593	31	19.1	55,544
1	494	31	15.9	52,363
2	481	28	17.2	48,181
3	625	31	20.2	53,271
合計	6,149	365	16.8	579,438
月平均(切捨)	512			48,286

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	657	30	21.9	80,725
5	727	31	23.5	76,545
6	663	30	22.1	62,544
7	756	31	24.4	96,544
8	648	31	20.9	74,180
9	646	30	21.5	54,998
10	726	31	23.4	75,544
11	766	30	25.5	72,454
12	815	31	26.3	72,544
1	590	31	19.0	67,907
2	525	28	18.8	59,090
3	721	31	23.3	69,181
合計	8,240	365	22.6	862,256
月平均(切捨)	686			71,854

(9) 小野寺線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	638	30	21.3	69,544
5	668	31	21.5	65,816
6	746	30	24.9	84,270
7	568	31	18.3	81,362
8	232	31	7.5	32,453
9	575	30	19.2	54,634
10	609	31	19.6	87,089

11	612	30	20.4	60,362
12	683	31	22.0	70,634
1	555	31	17.9	76,089
2	521	28	18.6	68,634
3	639	31	20.6	75,544
合計	7,046	365	19.3	826,431
月平均(切捨)	587			68,869

(10) 大平線 (11) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,165	30	38.8	186,362
5	1,139	31	36.7	176,817
6	1,215	30	40.5	164,725
7	1,151	31	37.1	153,089
8	962	31	31.0	135,180
9	1,170	30	39.0	156,090
10	1,355	31	43.7	197,362
11	1,225	30	40.8	164,817
12	1,232	31	39.7	168,907
1	1,022	31	33.0	168,089
2	929	28	33.2	129,089
3	1,194	31	38.5	215,635
合計	13,759	365	37.7	2,016,162
月平均(切捨)	1,146			168,013

(12) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,800	30	60.0	196,544
5	1,652	31	53.3	183,817
6	1,713	30	57.1	171,362
7	1,685	31	54.4	200,726
8	1,365	31	44.0	169,726
9	1,491	30	49.7	179,544
10	1,690	31	54.5	188,180
11	1,596	30	53.2	171,363
12	1,716	31	55.4	194,453
1	1,558	31	50.3	180,271
2	1,367	28	48.8	149,089

3	2,134	31	68.8	246,907
合計	19,767	365	54.2	2,231,982
月平均(切捨)	1,647			185,998

## 2 蔵タク運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の日常生活における移動手段を確保し、併せて定時定路線運行のバスでは補いきれない、公共交通空白地域を解消するため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

### (1) 蔵タク利用登録者数

22,818 人

### (2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	延利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,674	21	175.0	917,550
5	3,209	18	178.3	771,800
6	3,684	22	167.5	952,900
7	3,425	20	171.3	826,200
8	3,241	21	154.3	824,950
9	3,221	20	161.1	901,000
10	3,663	21	174.4	914,350
11	3,643	20	182.2	957,800
12	3,662	20	183.1	936,200
1	3,055	19	160.8	768,050
2	3,180	18	176.7	828,800
3	3,836	22	174.4	955,100
合計	41,493	242	171.5	10,554,700
月平均(切捨)	3,457			879,558

## 3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した方を対象に、ふれあいバスと蔵タクの共通乗車券を交付した。

・支援(乗車券交付)人数 512人(平均年齢79.08歳)

## 4 ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の交付

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが快適に利用できる公共交通環境の整備を推進するため、ユニバーサルデザインタクシー(誰もが利用しやすいタクシー車両)を導入した市内に事務所を有する事業者等に対し、補助金の交付を行っているが、今年度は、ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者等がなかった。

・交付件数 0件

### 第3節 保険年金課

#### 〔総括概要〕

保険年金課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

#### 国保係

#### 1 国民健康保険被保険者等の状況

##### (1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	22,745世帯	△603世帯	22,142世帯	22,584世帯	33.5%
被保険者数	36,510人	△1,505人	35,005人	35,939人	22.4%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

##### (2) 異動届件数（転入・転出を含む）（単位：件）

取得届	喪失届	その他	合計
4,973	6,708	824	12,505

#### 2 国民健康保険運営協議会

##### (1) 国保運営協議会協議事項



実施日	協 議 事 項	協議事項の処理
5月7日	1 栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	承 認
	2 栃木市国民健康保険運営協議会書面決議実施要領（案）の制定について	承 認
7月7日	1 会長及び職務代理者の選挙について	会長に白石委員、職務代理者に天谷委員を選出
	2 令和3年度事業計画（案）について	承 認
	3 国民健康保険税率の見直し及び課税限度額の引き上げについて	
	4 特定検診診査等の実施に関する計画（第3期）の中間評価の報告について	
	5 国民健康保険データヘルス計画（第2期）の中間評価の報告について	
10月29日	1 国民健康保険税率の見直し及び課税限度額の引き上げについて	
	2 栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例及び栃木市国民健康保険規則の一部を改正する規則の制定について	承 認
	3 令和2年度栃木市国民健康保険特別会計決算について	
	4 令和2年度データヘルス事業の実績について	
11月18日	1 国民健康保険税率の見直しについて	
12月17日	1 栃木市国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	承 認
2月9日 （書面開催）	1 令和4年度栃木市国民健康保険特別会計予算（案）について	
	2 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正について	承 認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区 分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人 数	6	6	6

### 3 保険給付状況

#### (1) 療養給付費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先

626,478	14,072,849,749	10,343,465,144	3,331,768,709	-	397,615,626
---------	----------------	----------------	---------------	---	-------------

(注1) 令和3年3月～令和4年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

(2) 療養費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
9,655	102,667,551	75,837,013	26,889,952	-	0

(3) 高額療養費

件数(件)	支給額(円)
21,824	1,526,317,559

(4) 高額介護合算療養費

件数(件)	支給額(円)
46	766,844

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出 産 育 児 一 時 金	87	36,420,690	産科医療保障制度対象出産の場合 1件当たり42万円、対象外出産の場合 1件当たり40万4千円 (令和4年1月から40万8千円)
葬 祭 費	274	13,700,000	1件当たり5万円
傷 病 手 当 金	19	1,246,391	新型コロナウイルス感染症
合 計	390	51,367,081	

4 医療費総費用額(療養給付費・療養費)の状況

総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
653,066	14,175,517,300	21,706	394,433

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの

5 月別の療養給付費保険者負担分 (単位:円)

年度 月	令和2年度	令和3年度
3	896,337,798	899,713,493
4	832,217,939	865,219,584
5	743,735,369	844,742,668
6	901,540,128	889,840,289

7	872,790,121	867,668,041
8	862,960,676	878,088,887
9	863,058,979	881,328,406
10	893,825,911	895,524,739
11	839,187,147	878,709,895
12	904,141,776	883,403,332
1	852,750,466	812,475,853
2	803,042,026	746,749,957
合計	10,265,588,336	10,343,465,144

6 国民健康保険事業費納付金の状況 (単位：円)

区分		納付金額
医療分	一般被保険者	3,261,084,669
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,094,285,353
介護納付金分		361,343,920
合計		4,716,713,942

7 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
6,665	1,315	7,980

8 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備考
一般 722	1人当たり費用額の1/2に相当する額 (上限2万円)を助成する。
脳 76	
宿泊 24	
合計 822	

9 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数(件)	発送月
1	令和2年11月～令和2年12月診療分	17,589	8月
2	令和3年01月～令和3年10月診療分	21,261	2月
合計		38,850	

10 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数(件)	発送月
1	令和3年05月診療分	923	8月
2	令和3年11月診療分	1,021	2月

合計	1,944	
----	-------	--

## 11 受診勧奨通知事業

種 別	件数 (件)
特定健康診査未受診者受診勧奨事業	20,000
健診異常値放置者受診勧奨事業	496
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	98
合計	20,594

## 年金係

### 1 国民年金適用関係

#### (1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	16,249
第 3 号 被 保 険 者	8,940
合計	25,189

#### (2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	381	258	転居届	679	484
新規取得申出	1	1	氏名変更届	160	138
再取得届	1,937	1,173	訂正・取消・不在	91	88
再取得申出	14	12	転出届	1,226	784
付加年金取得届	54	38	法定免除該当届	124	110
付加年金喪失届	19	14	法定免除消滅届	38	35
資格喪失届	1,280	782	手帳再交付届	37	30
資格喪失申出	2	2	種別変更届	346	205
死亡届	54	41	そ の 他	54	41
転入届	973	670	合計	7,470	4,906

### 2 国民年金保険料免除関係

#### (1) 免除者数 (単位：人)

種 別	免除者数
法 定 免 除	1,640
申 請 免 除 ( 全 額 免 除 )	2,294
” ( 3 / 4 免 除 )	166
” ( 半 額 免 除 )	116

” ( 1 / 4 免 除 )	79
納 付 猶 予	772
学 生 納 付 特 例	1,801
合 計	6,868

(2) 免除申請受付件数 (単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	1,018	708
学生納付特例申請	384	219
合 計	1,402	927

3 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給 付 種 類	全 体	本庁分
老齡基礎年金	10	5
障害基礎年金	56	54
遺族基礎年金	2	0
寡 婦 年 金	0	0
死 亡 一 時 金	10	6
未 支 給 年 金	29	22
老齡福祉年金	0	0
合 計	107	87

4 年金相談窓口相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	全 体	本庁分
来 訪 相 談	3,835	2,698
電 話 相 談	1,239	1,153
文 書 相 談	3	3
合 計	5,077	3,854

#### 医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員

(単位：人)

障 が い の 程 度	登 録 人 員
-------------	---------

	令和2年度末現在	令和3年度末現在
身体の障がい1級の者	1,582 ( 822)	1,589 ( 854)
身体の障がい2級の者	759 ( 382)	737 ( 375)
I Qが35以下の知的障がい者	398 ( 33)	406 ( 36)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	14 ( 1)	12 ( 1)
合計	2,753 (1,238)	2,744 (1,266)

※ ( ) 内の数は、後期高齢医療該当者である。

## 2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

## 3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況参照

## 4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】 ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

## 5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	2年度末現在	新規(交付)	資格喪失	3年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	2,982	293	275	3,000
こども医療費助成	19,101	1,154	1,660	18,595
妊産婦医療費助成	1,494	726	859	1,361
ひとり親家庭医療費助成	1,467	275	361	1,381
合計	25,044	2,448	3,155	24,337

※支所交付分を含む

## 6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回)を補助した。

補助件数（件）	167
治療費総額（円）	87,442,119
補助金総額（円）	18,549,300

#### 7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額（1年度30万円を限度）を補助した。

補助件数（件）	1
治療費総額（円）	122,288
補助金総額（円）	61,100

#### 8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

##### (1) 被保険者数 （単位：人）

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
10,213	14,464	24,677	247	149	396

※障がい認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

##### (2) 各種申請書等受付件数 （単位：件）

申請書種類	件数
資格関係届出	2,818
高額療養費申請	1,201
その他の療養費申請	2,403
葬祭費申請	1,525
被保険者証等再交付申請	625
合計	8,572

※支所受付分を含む

##### (3) 健康診査実施状況 （単位：人）

集団健診	個別健診	合計
2,540	1,717	4,257

##### (4) 人間ドック検診状況 （単位：人）

実施人数		備 考
一般	148	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	27	
宿泊	20	

合計	195
----	-----



【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	964	23,275	1,962,248,470	128,394,423	538,216	-	-	538,216	127,856,207
社会保険	596	13,413	1,052,187,910	85,574,782	114,465	-	-	114,465	85,460,317
後期高齢者医療	1,440	37,305	2,654,260,260	121,578,874	689,199	-	-	689,199	120,889,675
合計	3,000	73,993	5,668,696,640	335,548,079	1,341,880	-	-	1,341,880	334,206,199

※登録人員は、令和3年度延べ数

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	7,198	11,019	103,264,170	19,112,478	▲4	-	-	▲4	19,112,482
	社会保険		107,796	981,338,560	175,096,345	74,452	0	-	74,452	175,021,893
	計		118,815	1,084,602,730	194,208,823	74,448	0	-	74,448	194,134,375
就学 児童	国民健康保険	11,397	15,955	128,711,640	33,596,551	-	-	-	-	35,596,551
	社会保険		123,122	930,626,860	252,864,275	763	67,900	-	68,663	252,795,612
	計		139,077	1,059,338,500	286,460,826	763	67,900	-	68,663	286,392,163
合計	18,595	257,892	2,143,941,230	480,669,649	75,211	67,900	-	143,111	480,526,538	

※登録人員は、令和3年度延べ数

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	130	459	20,136,210	3,003,412	402,013	-	-	402,013	2,601,399
社会保険	1,231	4,967	148,328,410	27,588,410	2,542,260	1,336,820	-	3,879,080	23,709,330
合計	1,361	5,426	168,464,620	30,591,822	2,944,273	1,336,820	-	4,281,093	26,310,729

※登録人員は、令和3年度延べ数

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	348世帯 475人	4,062	85,944,480	12,282,805	821,515	-	-	821,515	11,461,290
その他	657世帯 906人	8,746	103,838,280	23,760,678	670,087	268,700	-	938,787	22,821,891
合計	1,005世帯 1,381人	12,808	189,782,760	36,043,483	1,491,602	268,700	-	1,760,302	34,283,181

※登録人員は、令和3年度延べ数

## 第4節 環境課

### 〔総括概要〕

今日の環境問題は、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、3系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、国が2050年カーボンニュートラルを宣言したことにより、国内で脱炭素化への取組が活発化し、本市においても脱炭素化を進めるべく情報の収集に努めた。それに伴い次期環境基本計画の策定を進めている。

また、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギーの普及拡大の推進に取り組んだ。具体的には、市民に対する太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池及び電気自動車充電システムについて、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

更に、生物多様性の観点から、主にクビアカツヤカミキリの被害の拡大防止のための防除対策や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、斎場及び市営墓地の円滑な管理・運営に努めた。

斎場整備室斎場整備係では、斎場の再整備に係る事務を所管している。現栃木市斎場は、昭和54年に旧耐震基準に基づき改築された建物であり、改築後42年が経過していることから、施設の老朽化等が懸念されている。

また、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、現在の施設規模では対応ができなくなる恐れがあることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、今後、栃木市斎場を利用していただくことから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備については、広く市民の意見を求める必要があることから、平成24年11月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成25年3月に斎場再整備基本構想、平成26年6月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成28年1月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成29年1月から8月に、新斎場建設の事業方式を決定するためのPFI導入可能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、PFI等の手法

により事業を実施することを決定した。

平成30年6月に寺尾地区自治会連合会、8月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに2箇所の土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年9月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることとし、平成31年2月に南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

令和元年7月には、事業手法をPFI法に基づくBT0方式に決定し、同年10月に実施方針を公表、令和2年2月に特定事業の選定を行い、同月総合評価一般競争入札の公告を行った。

令和2年4月、参加表明書及び参加資格申請書等受付の結果、3グループからの申込みがあり、9月に提案書類の受付、入札を執行した。10月には栃木市新斎場PFI事業者選定委員会を開催し、最優秀提案者に東亜建設工業グループを選定した。11月、市が落札者を東亜建設工業グループに決定し、落札者の公表、基本協定書の締結を行った。12月、審査講評及びPFI法に基づく客観的な評価の公表を行った。令和3年1月に仮契約を締結し、3月議会において承認されたことから本契約となり、PFI法に基づき公表した。

令和3年9月に基本設計、令和4年3月に実施設計が完了した。

今後は、令和5年10月の供用開始に向け事業を進める。

## 環境政策係

### 1 環境審議会

環境基本法（平成5年法律第91号）第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

#### (1) 開催状況

	開催月	場 所	議 事
第1回	8月	書面	審議 ・ 令和2年度 栃木市環境基本計画年次報告書について ・ 栃木市一般廃棄物処理基本計画改定について報告 ・ 家庭ごみ収集実施計画について ・ 栃木市環境基本計画策定方針について

## 2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換の場を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

## 3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

- ・計画期間 平成28（2016）年度～令和4（2022）年度
- ・削減実績

削減項目	基準値	増減率	実績値
温室効果ガス（t-c o2） ※二酸化炭素換算総排出量	26,635	▲22%	20,744
廃棄物処理量（t） ※もやすごみ、市域	43,342	18%	51,311
水道使用量（m <sup>3</sup> ） ※上水	597,887	▲32%	404,851
紙使用量（千枚） ※A4換算	36,988	▲26%	27,475

- ・研修実施状況

実施日	場 所	内 容	参加人数
11月5日（金）	本庁3階 正庁	・エコオフィス推進実行計画 ・地球温暖化対策の施策の動向	67人

## 4 栃木市役所グリーン購入調達方針の策定

市役所内におけるグリーン購入の一層の推進を図ることで、行政事務事業活動から生じる環境負荷の低減を図り、持続可能な社会の形成に資することを目的として策定した。

- ・対 象 範 囲 市のすべての機関。ただし、指定管理者施設については、方針の趣旨を踏まえ、グリーン購入の推進に努めることとする。
- ・特定調達品目 閣議決定物品のうち22項目280品、本市独自物品を2項目4品、計24項目284品

## 5 クールシェア・ウォームシェア事業

例年、地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

## 6 環境学習・啓発活動事業

### (1) 親と子の水辺教室の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

### (2) 環境講座

・出前講座

実施日	場 所	講座名	参加人数
6月11日(金)	大平公民館	地球温暖化ってなんだろう？	17人
11月17日(水)	西野田公民館	次世代水素教育プロジェクト	19人

(3) イベント

エコライフinとちぎ（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。）

7 バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

平成30年度に「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO<sub>2</sub>改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO<sub>2</sub>改修支援事業(バルクリース)」を活用し、市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1) 対象施設及び改修設備

ア 改修設備                      照明 5,107台    空調 27基  
イ 改修対象施設                  35施設

(2) 契約相手方

三菱HCキャピタル株式会社 執行役 安栄 香純  
（東京都港区西新橋1丁目3番1号）

(3) リース期間

平成31年3月1日～令和11年2月28日までの10年間

(4) 契約金額                      190,654,560円（税込）

8 路上喫煙防止対策事業

(1) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

ア 栃木駅（北口）：足つき地図看板1基、路面標示8カ所、喫煙所（灰皿）1カ所  
イ 栃木駅（南口）：足つき地図看板1基、路面標示7カ所、喫煙所（灰皿）1カ所  
ウ 大通り（県道）：キュービクル用看板13カ所、路面標示14カ所  
エ 巴波川綱手道等：路面標示22カ所 の市道  
オ 市内各駅※                      ：立看板各1基（合計13基）  
カ 本庁舎                              ：懸垂幕 条例施行前1枚

9 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録                              （単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
415	596	8,357

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

・実施期間 4月8日（木）、9日（金）、10日（土）、13日（火）、14日（水）、  
18日（日）、19日（月）、23日（金）、24日（土）  
・実施会場 市内35会場

・実施数 1,220頭

イ 第2次集合注射

・実施期間 10月 8日（金）、9日（土）、10日（日）、20日（水）、21日（木）  
22日（金）、23日（土）

・実施会場 地域内27会場

・実施数 376頭

ウ 個別注射

・実施方法 各動物病院等において個別に実施

・実施数 3,606頭

10 犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

補助金交付状況

区 分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	80	400,000
猫(一頭当たり4,000円)	275	1,100,000
合 計	355	1,500,000

11 生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が新たに確認した市内被害木件数

(単位:本)

地域	樹木種					地域合計
	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	
栃木	16	1	—	1	—	18
大平	6	2	1	1	6	16
藤岡	63	2	3	4	1	73
都賀	—	—	—	—	—	0
西方	—	—	—	—	—	0
岩舟	13	2	2	1	14	32
樹木種合計	98	7	6	7	21	139

(1) 市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知・啓発を図るとともに、市民からの被害木の情報収集を行った。

レポートとちぎ 6月

(2) 栃木県県南地域クビアカツヤカミキリ被害対策協議会（「協議会」）との連携事業協議会との連携事業として、民有地におけるクビアカツヤカミキリ被害木に対する

防除対策（ネット巻き、薬剤の樹幹注入）を実施した。

また、被害木所有（管理）者に対し、防除ネット等の資材及び殺虫剤の配布を行った。

(3) 栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所有（管理）する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行った。

- ・ 補助額 被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に3分の2を乗じて得た額（千円未満の端数があるときは、切捨て）
- ・ 補助限度額 200,000円
- ・ 補助申請 5件
- ・ 補助総額 522,000円
- ・ 伐採本数 18本

12 住宅用低炭素設備設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、定置型蓄電池及び電気自動車充給電システムの設置費に対し一部補助を行った。

(1) 定置型蓄電池

- ・ 補助額 補助対象費用の10%
- ・ 補助限度額 50,000円
- ・ 補助件数 126件
- ・ 補助総額 6,300,000円

(2) 電気自動車充給電システム

- ・ 補助額 一律40,000円
- ・ 補助件数 1件
- ・ 補助総額 40,000円

13 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者の有償で貸出すことで財源確保に努めた。

- ・ 使用料 年間2,846,691円

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況

(単位：件)

区分	斎			場		霊きゅう車
	大人	小人	その他	死産児	計	
市内	1,558	1	2	12	1,573	968
市外	153	1	—	—	154	—
合計	1,711	2	2	12	1,727	968



2 改葬許可件数

・234件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・動力噴霧機 貸出回数 延べ 7台  
 ・草刈機 貸出回数 延べ 77台  
 刈払面積 延べ 19,162㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	176
第2種（芝生墓所）6㎡	168	159
第3種（芝生墓所）5㎡	344	341
第4種（一般墓所）5㎡	152	111
第5種（芝生墓所）5㎡	555	544
第6種（芝生墓所）5㎡	198	191
第7種（芝生墓所）5㎡	600	594
第8種（一般墓所）5㎡	88	71
合計	2,282	2,187

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）6㎡	441	439
第2種（芝生墓所）10㎡	22	22
第3種（芝生墓所）6㎡	145	143
第4種（芝生墓所）6㎡	185	183
合計	793	787

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	—	—	—	—	1	—	1

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	10	1	2	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	—	2

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	14	6	15	16
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	1	1

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は16か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	8	1	1	6	15
栃木県環境保全条例に基づく届出	6	8	2	4	19

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	4	1	—	4	11
栃木県環境保全条例に基づく届出	4	9	1	4	16

(5) その他

ア 公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
94	6	23	2	9	—	4	138

イ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月9日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月21日（木）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

ウ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

- ・土砂等の埋立て等事業許可件数 12件

## 6 水質調査関係

### (1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杣冷川、猿瀨川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD、電気伝導率

### (2) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 14 地点
- ・調査月日 2月24日（木）
- ・調査項目 全 28 項目

(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチレン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン)

## 齋場整備室 齋場整備係

### 1 三谷地区新齋場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新齋場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新齋場建設に伴う要望事項」の対応について、同委員会や関係各課と引き続き協議した。

### 2 工事及び業務委託

新齋場建設に向けた取組として、下記工事及び業務委託を実施した。

工事及び業務委託名	金額（円）	備考
栃木市新齋場建設に伴うPFI等アドバイザリー及び設計モニタリング業務委託	4,862,000	R元～R3年度事業 ※総額 30,470,000円
新齋場建設に伴う市道61095号線交差点改良工事	56,831,000	R2～R3年度事業 ※総額 90,431,000円

栃木市新斎場整備運営事業に伴う建設モニタリング支援等業務委託	3,190,000	R3～R5年度事業 ※総額 19,690,000円
新斎場建設に伴う新斎場建設地西側進入路・排水路整備工事	51,524,000	
新斎場建設地除草業務委託	1,166,000	
斎場入口緑地帯管理作業業務委託	124,300	
市道61095号線除草等業務委託	495,000	

## 第5節 クリーン推進課

### 〔総括概要〕

今日、廃棄物の処理に関しては、環境に対する世界的な意識の高まりを背景とし、環境に配慮した資源循環型の持続可能な社会の実現が求められている。栃木市においても市民一人一人が日常的に意識して食品ロスを減らし、ごみの分別を適切に行い、リサイクルを推進することで、ごみの減量化を図ることやごみの焼却に伴って排出される二酸化炭素等の削減により環境負荷の軽減や脱炭素社会の実現を目指すことが重要な課題となっている。

これらの諸課題に対応し、廃棄物処理行政の円滑で積極的な推進を図るため、クリーン推進課においては、2系の体制により事務を推進している。

ごみ減量係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラ24台を運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

施設係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

### ごみ減量係

#### 1 地域クリーン推進員事業

例年実施している美化キャンペーン等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 472人

(栃木：171人、大平：46人、藤岡：103人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：81人)

#### 2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を

委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で拠点回収を行った。

小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各総合支所庁舎、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) 委託によるごみ収集量 (単位：t)

もやす ごみ	もやさない ごみ	資源物				粗大 ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ	小型家電		
29,333.27	2,335.70	2,127.65	1,455.71	618.60	226.97	32.75	36,130.65

(2) 拠点回収の回収状況 (単位：kg)

廃食用油	小型家電	インクカートリッジ
3,185.00	590.00	10.81

(3) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
2	68	61	131

(4) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
4,203.02	26,947.43	31,150.45

### 3 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
栃木	10	10	2	12	3	9	46
大平	18	6	13	13	2	10	62
藤岡	4	1	-	9	-	4	18
都賀	3	5	5	3	1	2	19
西方	1	3	-	-	-	3	7
岩舟	18	5	1	9	-	7	40
計	54	30	21	46	6	35	192

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

イ 不法投棄調査件数

- ・2件（うち不法投棄者等指導1件）

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町2丁目①	2
	城内町2丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
合 計		24

4 ごみ減量化対策事業

(1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 17基
- ・補助額 48,900円

(2) 電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 17基
- ・補助額 270,300円

(3) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・148団体 883,378kg 報償金額 1,638,000円

5 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

・許可件数	ごみ収集運搬	40件（新規2件、継続38件）
	し尿・浄化槽汚泥収集運搬	7件（継続7件）
	浄化槽清掃	7件（継続7件）

**施設係**

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成30年度から令和4年度まで

委託業者：東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号 エクシオグループ（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ		
43,255.46	2,971.17	227.56	1,456.68	620.18	1,026.10	49,557.15

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
679.63	29,333.27	13,150.20	92.36	43,255.46

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
26.12	2,335.70	603.89	5.46	2,971.17

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
小型家電	0.59	226.97	-	227.56
空カン・空ビン	-	1,455.71	0.97	1,456.68
ペットボトル・食品用トレイ	0.01	618.60	1.57	620.18
合計	0.60	2,301.28	2.54	2,304.42

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
27.40	32.75	956.86	9.09	1,026.10

(6) 特定家庭用機器の搬入状況（重量は粗大ごみに含む。）（単位：台）

種類	収集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	0	24	0	24
テレビ	21	278	56	355
冷蔵庫等	19	111	13	143
洗濯機	17	106	9	132



## 2 最終処分業務委託

### (1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ア 委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・処分施設 ① 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
  - ② 青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花7番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン 三戸ウェイストパーク
- ・搬出量 焼却灰 1,801.80 t  
飛灰固化物 1,084.79 t
- イ 委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地  
ジークライト(株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1外  
ジークライト(株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 飛灰固化物 498.39 t

### (2) 不燃残渣運搬処分業務(もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5014番地外  
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 不燃残渣 1,025.16 t

## 3 処理困難物処理業務委託

### (1) 破碎困難物運搬処理処分業務(ベッド・ソファー等)

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファー、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
- ・搬出量 23.73 t

### (2) 処理困難物運搬処理処分業務(廃乾電池・廃蛍光管)

ア 有害ごみとして収集された廃乾電池の、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最

終処分を委託した。

- ・委託業者 茨城県神栖市南浜7番地  
J F E 条鋼(株)
- ・処理処分施設 茨城県神栖市南浜7番地  
J F E 条鋼(株) 鹿島製造所
- ・搬出量 廃乾電池 45.25 t

イ 有害ごみとして収集された廃蛍光管は、公益社団法人全国都市清掃協議会の広域回収処理事業を活用し、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号  
野村興産(株)
- ・処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1  
野村興産(株) イトムカ鉱業所
- ・搬出量 廃蛍光管 15.47 t

(3) その他の処理

廃タイヤ及び石綿含有珪藻土の適正処理を委託した。

- 廃タイヤ 56本
- 石綿含有珪藻土 0.6 t

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん(カレット(無色・茶色・その他))の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地  
硝和ガラス(株)
- ・搬出量 無色 302.95 t  
茶色 409.03 t  
その他 153.60 t

(2) 容器包装運搬処理業務(ペットボトル・発泡トレイ)

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30  
ジャパンテック(株) 宇都宮工場  
発泡トレイ 東京都西多摩郡瑞穂町長岡3丁目5番15号  
(株)加藤商事リサイクルプラント
- ・搬出量 ペットボトル 525.47 t  
発泡トレイ 14.47 t

(3) カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣（ガラスくず）の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地1  
ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地1  
ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 129.78 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内  
①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回（10月）
- ・調査項目 ①大气（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類）  
②土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）  
③水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶解酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点（2か所）
- ・検査回数 年1回（12月）
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1  
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4  
(株)共同陸運
- ・運搬回数 22回
- ・搬出量 654台

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施

した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月（12月除く）
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 8月、2月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	233.74	190.94	72.14	285.46	191.21	295.51
売却金額(円)	49,796,604	9,462,314	3,102,640	5,467,928	4,938,911	2,735,777
品目	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量(t)	12.61	77.36	53.27	5.55	10.84	1,387.79
売却金額(円)	21,639	85,096	58,597	4,491	95,781	76,295
品目	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (コード 類)			
売却量(t)	0.15	4.50	12.05			
売却金額(円)	66,000	74,250	795,300			

9 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売却量 2,640,579kwh
- ・売却金額 33,360,494円

10 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・申込み件数 1,807件
- ・提供台数 336件
- ・提供価格 548,200円

11 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域及び都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

12 搬入ごみ抜き打ち検査

ごみ減量係と連携し、許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

13 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区 分	佐野斎場	葛生火葬場	合 計	霊きゅう車
藤 岡	253	3	256	74
岩 舟	183	2	185	102
合 計	436	5	441	176

14 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：k1)

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
藤 岡	618.34	2,596.19	3,214.53
岩 舟	1,443.82	2,949.30	4,393.12
合 計	2,062.16	5,545.49	7,607.65

15 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 令和3年度から令和7年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1  
J F E 環境テクノロジー(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
栃 木	1,104.40	13,488.21	14,592.61
大 平	758.97	5,493.22	6,252.19
都 賀	170.77	1,489.62	1,660.39
西 方	106.72	930.89	1,037.61
合 計	2,140.86	21,401.94	23,542.80

16 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン

・ 資源化施設	埼玉県大里郡寄居町三ヶ山262番地 (株)エコ計画 寄居エコスペース 茨城県結城市大字上山川4102番地1 ときわ化研(株) 結城工場 栃木県日光市猪倉2151番地 鹿沼化成工業(株) 日光工場	
・ 搬出量	(株)エコ計画	351.52 t
	ときわ化研(株)	629.36 t
	鹿沼化成工業(株)	392.52 t
	搬出量合計	1,373.40 t

#### 17 し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

・ 運搬業者	栃木市泉川町455番地1 (有)栃木クリーン	
・ 資源化施設	埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地 オリックス資源循環(株)	
・ 搬出量	54.05 t	

## 第6節 人権・男女共同参画課

### 〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）2019年度～2023年度」を指針とし、市民一人一人が人権に関心をもち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、研修会、人権講演会を開催した。特に、人権啓発活動については、栃木市パートナーシップ宣誓制度の周知や新型コロナウイルスに感染した方への差別や誹謗中傷の防止の啓発を始め、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）2018年度～2022年度」に沿って取組を進め、その取組状況について公表した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

### 人権推進係

#### 1 啓発事業

##### (1) 研修会等の実施

###### ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
職員人権講座（市職員対象）	2	88	全課
栃木市人権教育研修会	1	52	学校教育課
教育関係者研修（ハッピー子育て講座）	1	30	生涯学習課
要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	50	子育て支援課

###### イ 市職員フィールドワーク研修

特定職業従事者である本市職員を対象に、現地で学ぶことで部落差別問題に対する歴史認識や現状を正しく理解することを目的に実施した。

実施日	開催場所	参加者(人)
10月21日(木)	大平隣保館	9
11月4日(木)	大平富田集会所	8

(2) 企業・事業所等の啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 9月30日(木)
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、ライトペン、リーフレット他  
15セット

イ 栃木地域の事業所に対しては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(3) 「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 11月19日(金) イオン栃木店、ヤオハンアトム店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員6人、市職員4人、活動団体等7人
- ・配布物 啓発用軍手、布バッグ、パンフレット 420セット

(イ) 11月22日(月) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用軍手、布バッグ、パンフレット 80セット

(ウ) 11月26日(金) とりせん大平店

- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用軍手、布バッグ、パンフレット 150セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 11月30日(火)～12月10日(金)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会場	生徒数(人)
11月25日(木)	大平南中学校	169
11月29日(月)	都賀中学校	110
12月13日(月)	寺尾中学校	40

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントでの街頭啓発は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。(ア～オはイベント自体が中止となった。)

ア とちぎ蔵の街サマーフェスタ2021



- イ 藤岡ふくしま祭り
- ウ 岩舟健康福祉まつり
- エ まるまるまるごとつがまつり
- オ りんぼかんまつり

ど田舎にしかた祭りは、啓発チラシを取り置きとした。

(5) 「人権出前講座」

職員が、団体からの依頼により人権をテーマとした人権講座を行った。

実施日	内 容	実施団体	会場	参加者 (人)
7月2日(金)	ひと(男)とひと(女) のより良い関係をつくり ましょう	部落解放同盟 栃木市協議会	富田集会所	8
10月1日(金)	人権ってなに?(写真と 人権)	部落解放同盟 栃木市協議会	富田集会所	11
11月5日(金)	LGBTQ(性的マイノ リティ)と人権	部落解放同盟 栃木市協議会	富田集会所	10
3月7日(月)	参加型人権楽習	部落解放同盟 栃木市協議会	富田集会所	9

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

11月27日(土)～12月17日(金)市役所1階の市民スペースに「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリー、関連ポスター、冊子を配架した。同じく12月4日(土)～17日(金)まで栃木図書館において啓発を行った。

2 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に臨時相談を実施した。

ア 定期相談

8～9月、2～3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	偶数月第4火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方公民館
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

名 称	実 施 日	会 場
人権擁護委員の日	6月2日(水)	大平隣保館

	6月 3日(木)	厚生センター
人権週間	12月 8日(水)	厚生センター
	12月 9日(木)	大平隣保館

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会 場	内 容	参加者(人)
11月 22日(月)	都賀中学校	N T T 研修 人権擁護委員あいさつ(オンライン)	112
11月 30日(火)	西方中学校	人権集会 D V D 「あなたらしくいきるために」	126

(3) 人権啓発人形劇(演目:0ちゃんとおともだち)

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者(人)
11月 10日(水)	しずわでら幼稚園	園児	146
11月 11日(木)	大平西保育園	園児	80
12月 10日(金)	ひかり保育園	園児	38
12月 16日(木)	認定こども園 おおみや幼児 教育センター	園児	157
1月 11日(火)	都賀よつば保育園	園児	100

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式(人権講話実施)

実施日	会 場	参加者(人)
5月 25日(火)	千塚小学校	124
5月 27日(木)	家中小学校	10
5月 28日(金)	大平東小学校	215
6月 1日(火)	三鴨小学校	10
6月 2日(水)	栃木第三小学校	14
6月 7日(月)	寺尾小学校	10
6月 9日(水)	栃木中央小学校	20
6月 9日(水)	岩舟小学校	15
6月 10日(木)	栃木第四小学校	15
6月 11日(金)	大平南小学校	12

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

- ・推 薦 11人（再任8人）

### 3 部落問題対策関係事業の実施状況

2021年8月31日に提出された「2021年・2022年部落解放のための要請書」について、説明会を開催した。

#### (1) 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 3月17日（木）
- ・対象者 要請事項関係課長
- ・内 容 「2021年・2022年部落解放のための要請書」に関する説明
  - 〔1〕 部落差別解消法の下での部落問題の解決
  - 〔2〕 差別禁止法
  - 〔3〕 女性差別撤廃条約と封建的家制度の克服
  - 〔4〕 個人情報保護と戸籍制度（身元調査は出生による差別）
  - 〔5〕 子どもの人権と子どもの権利条約
  - 〔6〕 社会的セーフティネットと人権基準
  - 〔7〕 障害者権利条約と優性思想

### 4 栃木市人権施策推進プランの推進

#### 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 10月4日（月）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内 容 栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）令和2年度年次報告書について

### 5 研修会等参加状況

研 修 会 等 名	実施日	会 場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月	書面決議、中止	-
部落解放同盟栃木市協議会第12回総会	4月29日（木）	大平隣保館	12
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月	書面決議	-
部落解放同盟栃木県連合会第49回定期大会	6月 5日（土）	祝電送付	-
部落解放愛する会栃木県連合会第46回定期大会	6月26日（土）	祝電送付	-
第17回栃木県人権研究集会	6月26日（土）	とちぎ健康の森	11
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会		中止	-
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会		中止	-
部落解放第 53 回東日本研究集会	10月14日（木）	オンライン	1
第23回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月2日（火）	とちぎ男女共同参画センター	12
第5回モニタリング団体ネットワーク会議	11月2日（火）	オンライン	1

部落解放研究第54回全国集会	11月9日（火）	オンライン	1
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月24日（水）	日光市ホテル三日月	8
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	12月14日（火）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	2
部落解放同盟栃木県連合会 2022年荊冠旗びらき	1月12日（水）	サンプラザ	5
部落解放同盟市協議会人権セミナー	1月15日（土）	大平文化会館	14
2021年度人権センターとちぎ人権講座	1月28日（金）	オンライン	1
第36回人権啓発研修集会	2月8日（火）	岩舟公民館（録画配信）	2
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会		中止	-

## 6 栃木市パートナーシップ宣誓制度

性的マイノリティの方の自分たちの存在を公的に認めてほしいとする気持ちを受けとめる取組として、2人が人生のパートナーであることを栃木市長に宣誓し、証明書を交付する制度。（令和2年11月から開始）

- ・証明書交付 1件（累計2件）

## 大平隣保館係

### 1 大平隣保館事業

#### (1) 相談事業

##### ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 35件

##### イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員及び職員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 28件

##### ウ 内容別相談件数

項目	件数(件)	項目	件数(件)
生活相談	12	福祉相談	3
健康相談	5	医療年金相談	3
教育児童相談	-	職業相談	-
住宅相談	1	人権相談	1
市税等相談	1	環境衛生相談	2
合計			28

(2) 啓発事業

ア 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権啓発情報誌「こだま」を発行し、市内全域回覧した。

- ・情報誌発行状況 7・11・3月号
- ・発行部数 21,720部 (A4版 4頁)

イ 小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語を児童生徒から募り、作品集「こころのまど」を発行した。

- ・大平地域小中学生人権作品集発行時期 2月
- ・発行部数 600部 (A4版 100頁)

ウ 大平隣保館利用者への講話

大平隣保館利用者を対象とした人権講話を開催し、人権に対する理解と人権意識の高揚を図った。

- ・実施期間 1月～3月
- ・団体数、人数 17団体、104人

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
HAPPY生き生き塾	6	116
日本語講座	14	77
草花をアレンジしよう!	3	44

イ 健全育成事業

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
新春書初め会	1	7

ウ 野外研修事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ りんぼかんまつり

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
21団体	377	2,680

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	6	77	

(5) 栃木県隣保館連絡協議会への参加

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月13日(火)	鹿沼市
理事会	7月2日(金)	佐野市
	2月15日(火)	足利市
研修会	8月23日(月)	上三川町(web参加)
	2月15日(火)	足利市

## 2 集会所事業

### (1) 市主催講座

#### ア 大平榎本集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	3	6	24	強口圭子氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	12	24	76	人権啓発指導員他
カラオケ教室	5	10	33	金沢ゆき江氏
なかよし子ども教室	1	2	9	栗原美智子先生
人権講話	1	2	8	人権啓発指導員
合 計	22	44	150	

#### イ 大平伯仲集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	6	12	53	とちぎ花センター他
料理教室	—	—	—	中止
ダンス教室	13	26	87	吉野静氏
カラオケ教室	5	10	48	田中玲子氏
人権講話	1	2	16	人権啓発指導員
合 計	25	50	204	

#### ウ 大平真弓集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	6	12	52	間中浩子氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	10	20	101	人権啓発指導員他
ダンス教室	14	28	125	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	6	10	46	金沢ゆき江氏
人権講話	1	2	14	人権啓発指導員
合 計	37	74	338	

#### エ 大平西水代集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
-------	-------	--------	---------	-----

女性教室	5	10	53	倉持雅代氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	11	22	77	人権啓発指導員他
ダンス教室	13	26	93	藤倉和子氏
カラオケ教室	6	12	85	渡部昌信氏
なかよし子ども教室	1	2	11	栗原美智子先生
人権講話	1	2	12	人権啓発指導員
合 計	37	74	331	

オ 大平富田集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	4	8	37	黒崎清美氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	11	22	96	人権啓発指導員他
ダンス教室	14	28	102	稲部照代氏
カラオケ教室	—	—	—	中止
民謡教室	4	8	22	金沢ゆき江氏他
民舞教室	9	18	32	中島初枝氏
人権講話	1	2	22	人権啓発指導員
合 計	43	86	311	

カ 藤岡都賀集会所主催講座

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	2	4	16	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	—	—	—	中止
高齢者のつどい	2	4	8	間中浩子氏他
合 計	4	8	24	

キ 藤岡富吉集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	2	4	24	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	3	6	25	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	2	4	14	間中浩子氏他
人権講話	2	2	20	人権啓発指導員
合 計	9	16	83	

ク 岩舟西根南集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	—	—	—	中止
カラオケ教室	4	8	15	講師無し
卓球教室	9	18	64	講師無し
人権講話	1	2	4	隣保館職員

合 計	14	28	83	
-----	----	----	----	--

ケ 岩舟下津原集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
料理教室	—	—	—	中止
健康づくり教室	10	20	113	間中浩子氏
ふれあい教室	—	—	—	中止
美術教室	4	8	21	糸山礼子氏
卓球教室	16	32	97	講師無し
カラオケ教室	13	26	73	講師無し
人権講話	—	—	—	中止
合 計	43	86	304	

コ 集会所運営委員会（第2回目中止）

会 議 名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会 場
栃木市集会所運営委員会	1	2	26	厚生センター

サ 野外研修 中止

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	17	福祉相談	—
健康相談	1	医療年金相談	—
教育児童相談	—	職業相談	—
住宅相談	—	人権相談	1
市税等相談	—	環境衛生相談	—
合 計			19

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオ・DVDの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオ・DVDの貸出しを行った。また、啓発用DVDを3本新規購入した。

・貸出状況 30件（延べ視聴者1,299人）

・購入DVD「イマジネーション」「シェアしてみたらわかったこと」「わっかカフェへようこそ」

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏の交流事業



(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

イ 冬の交流事業

- ・実施日 12月25日(土) 午前10時から12時
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 14人
- ・内 容 クリスマスエレクトーン演奏、やさしい人権のお話、本の読み聞かせ、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協 力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会

ウ 読み聞かせ学習体験講座【3回連続】

- ・実施日 12月14日(火)、15日(水)、17日(金)
- ・場 所 厚生センター 集会室
- ・参加者 29人

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月24日(水) 午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 11人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月25日(木) 午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 4人

オ 厚生センター地域交流研修会

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施日予定日 10月1日(金)

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
8団体	38件	840人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校

(5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加  
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	15	30	104	伊藤恵子氏
成人教室	33	66	122	講師無し
人権講話	1	2	6	人権啓発指導員

合 計	49	98	232	
-----	----	----	-----	--

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	16	32	124	新田陽子氏
成人教室	29	58	110	臼井圭子氏他
人権講話	1	2	11	人権啓発指導員
合 計	46	92	245	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子ども教室	14	28	113	杉山真理氏
成人教室	41	82	341	大関雅香氏他
人権講話	2	4	41	人権啓発指導員
合 計	57	114	495	

集会所運営委員会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

- ・委員会等の組織数 86組織
- ・構成人数 1,617人
- ・うち女性数 583人
- ・女性登用率 36.1% (4月1日現在)

2 男女共同参画プランの推進

(1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

令和2(2020)年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2) 男女共同参画審議会の開催

- ・開催日 10月27日(水)
- ・会 場 市役所庁議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び男女共同参画審議会委員
- ・内 容 とちぎ市男女共同参画プラン(第2期計画)年次報告について  
とちぎ市男女共同参画プラン(第3期計画)策定について

### 3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

実施日	内容・講師	参加人数 (人)
6月21日(月)	講話 みんなちがって みんないい ～「ジェンダーフリー」と女性活躍～ 講師 栃木市教育委員会教育長 青木千津子氏	32
10月12日(火)	講話 誰もが最大限のの能力を発揮できるチームへ ～アンコンシャス・バイアスへの気づきと対応～ 講師 有限会社フェードイン 工藤敬子氏	30
1月17日(月)	講話 女性活躍のロールモデルとなるおはなし 講師 栃木市長 大川秀子氏 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	—

### 4 男女共同参画啓発事業

#### (1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日(水)～29日(火)
- ・会場 市役所市民スペース、栃木図書館
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示  
啓発物資(キッチンスポンジ配布)

#### (2) 男女共同参画地域推進員の活動

##### ア 研修会の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、研修会に参加した。

- ・実施日 6月21日(月)
- ・内容 講話 みんなちがって みんないい  
～「ジェンダーフリー」と女性活躍～
- ・講師 栃木市教育委員会教育長 青木千津子氏
- ・参加者数 8人

##### イ ミニ市民のつどいの開催

- ・実施日 1月15日(土)
- ・内容 講話とワークショップ  
男女共同参画って? ～一緒に考えてみませんか?～
- ・講師 栃木市男女共同参画推進指導員 菊池文子氏
- ・参加者数 15人

##### ウ 男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の編集

編集会議 10月5日（火）、10月22日（金）、11月19日（金）、12月6日（月）  
12月24日（金）、1月13日（木）

参加者 延べ30人

(3) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

男女共同参画のつどいは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、啓発事業として「男女共同参画」に関する標語の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数 (点)	入 賞
標語（小学5年生・中学2年生）	172	最優秀賞小中学生各1点、優秀賞小学生5点・中学生3点、優良賞小学生10点・中学生5点

(4) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(5) 出前講座の実施

実 施 日	会 場	内 容	実施団体	参加人数(人)
9月14日（火）	栃木東中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	栃木東中学校 2年生徒	83
9月21日（火）	藤岡第一中学校	中学生のためのキャリアデザイン 講師：(有)フェードイン 工藤敬子氏	藤岡第一中学校 2年生徒	116

5 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第12号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

6 とちぎ市男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

実施日 会 場	講 座 内 容	参加人数 (人)
9月10日（金） 市役所正庁	オンライン講座 ピンチをチャンスに変える方法 ～人生は『想定外』でできている～ 講師 (株)サンリオエンターテイメント 小巻亜矢氏 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	—

9月16日（木） 市役所正庁	講話 緩やかに繋がる～何事もバランス～ 講師 TOCHICO日和 松本真由美氏 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	—
10月19日（火） 市役所正庁	講話 好きなことを仕事にする 講師 パナプラス(株) 小竹花絵氏	19
11月11日（木） 市役所正庁	講話 男性にも聞いてほしい 女性の生涯ヘルスケアについてのおはなし 講師 栃木中央クリニック 栗田口淳子氏 協賛 大塚製薬	16
11月16日（火） キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	講話 豊かな関係を築くためのコミュニケーションスキル 講師 (有)フェードイン 工藤敬子氏	17
12月1日（水） キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	講話 防災のおはなし ～もし、自宅が床上浸水したら～ 講師 とちぎ市民活動推進センターくらら 中村絹江氏	16
12月17日（金） 市役所正庁	講話 身近に起きているDV ～他人事ではない～ 講師 とちぎ男女共同参画センター	14

## 7 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、啓発活動を行った。

### 啓発活動

場 所	実 施 日	内 容
栃木図書館	11月6日（土） ～12月2日（木）	DV関連書籍を集めた特設コーナーの設置、パープルリボンツリーの設置
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	11月12日（金） ～25日（木）	市民スペース：「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、啓発物資（花の種付きしおり、ティッシュペーパー）配布 2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示

## 8 男女共同参画自主グループ活動支援

### (1) 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人数(人)
5月	—	定期総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面議決）	—

6月17日（木）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	栃木市女性団体連絡協議会役員会	16
8月23日（月）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	栃木市女性団体連絡協議会役員会 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	—
10月28日（木）	市役所正庁	講話 高齢者の知って得する話 講師 栃木県金融広報アドバイザー 橋本秀則氏	25
		栃木市女性団体連絡協議会役員会	
1月18日（火）	市役所正庁	栃木市女性団体連絡協議会役員会 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	—
2月5日（土）	市役所402会議室	エコライフinとちぎ 環境ボランティア活動団体表彰 （代表者のみの出席）	1
3月18日（金）	市役所正庁	講話 JICA海外協力隊員で得た ヒント～地域課題をSDGsで とらえてみたら～ 講師 JICA栃木デスク 熊倉百合子氏 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	—

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会（自主学习グループ）との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

イ その他の活動

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月21日（水）	大平公民館	2021年度総会及び企画会	11
5月19日（水）	大平公民館	シトラスリボン運動について 研修「無意識の偏見」 （アンコンシャス・バイアス）	9
7月21日（水）	大平公民館	研修「無意識の偏見」（アンコンシャス・バイアス）	9
10月20日（水）	大平公民館	研修「無意識の偏見」（アンコンシャス・バイアス）	7
11月17日（水）	大平公民館	朗読劇の製作	7
12月15日（水）	大平公民館	朗読劇の製作	7

1月19日（水）	大平公民館	朗読劇の製作・練習	7
2月2日（水）	大平公民館	朗読劇の撮影	10
3月16日（水）	大平公民館	朗読劇の鑑賞	6

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ

ういめんず・栃木、栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部、とちぎ地域推進員パラレルの会

## 第5章 保健福祉部

### 第1節 福祉総務課

#### 〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること、生活保護法による保護の措置に関すること、生活困窮者の自立支援に関すること等である。

地域福祉係では、福祉ニーズや地域情勢の変化による新たな課題に対応する「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を栃木市社会福祉協議会と策定し、評価方法の見直しを行った。

また、令和3年12月から新型コロナウイルス感染症に関連する対策のひとつである「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」に取り組み、11,200世帯に対し10万円の給付を行った。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組など、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

また、国の社会福祉法人指導監査実施要綱により、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

保護経理係、保護第1係、保護第2係では、経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、就労準備支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

#### 地域福祉係

##### 1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい福祉プラン」、「第7期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、



「栃木市子どもの貧困対策推進計画」、「栃木市成年後見制度利用促進計画」の進捗について検討を行った。

会議名	実施日	内 容
委員会	7月26日(月)	・栃木市障がい福祉計画の進捗状況について ・第7期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について
委員会	12月24日(金)	・栃木市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について ・栃木市成年後見制度利用促進計画の進捗状況について

## 2 地域福祉計画の推進

「栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価方法の見直しを社会福祉協議会と検討した。コロナ禍の影響で会議は開催できなかったが、書面により評価方法の見直しについて委員から意見を徴し、担当課へ説明を行った。

## 3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、卒業後の就労に向けての訓練に協力するため、11回の職業体験を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全て中止となった。

## 4 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員193人(12区の協議会)が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

### (1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
216	48	35	169	45	27
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
11	44	50	425	1,070	5.5

### (2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
4,963	121	2,779	11,766	34,926	54,555	282.7

## 5 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	6,925,995	-
大平	-	2,859,050	-
藤岡	-	1,501,052	-
都賀	-	1,159,050	-
西方	-	635,250	-
岩舟	-	1,737,600	-
合計	16,585,800	14,817,997	89.3

(2) 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	-	-	-	-	-
大平	-	-	-	-	-
藤岡	2	5	4	4	1
都賀	2	7	7	-	3
西方	1	1	1	1	1
岩舟	6	15	11	9	5
合計	11	28	23	14	10

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 3回
- ・救急法講習 11回

6 火災等による災害見舞金支給状況(全地域合計) (単位:件)

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
10	4	5	-	-	-	-	3

7 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数 (人)	18,602	11,287	10,437

- ・開館日数 278日
- ・1日平均入場者数 37.5人
- ・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ボランティアルーム①	ボランティアルーム②	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・応接室等	合計	開館日数(日)
4	476	194	104	65	70	32	120	158	1,219	27
5	324	148	54	53	61	33	137	330	1,140	26
6	472	185	84	72	54	30	175	135	1,207	28
7	450	242	69	116	38	26	133	89	1,163	27
8	0	0	0	16	0	0	0	0	16	6
9	24	0	0	10	0	0	0	0	34	8
10	469	215	52	109	94	17	171	30	1,157	29
11	532	275	77	111	74	18	157	40	1,284	26
12	412	302	71	105	33	19	143	30	1,115	25
1	324	171	58	93	0	9	115	24	794	24
2	139	25	55	84	12	7	99	22	443	24
3	393	81	83	60	59	8	145	36	865	28
合計	4,015	1,838	707	894	495	199	1,395	894	10,437	278

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ア) 伝統文化体験

日本伝統文化や施設の魅力を感じてもらうために、利用団体を講師にして陶芸教室を開催した。

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

- ・開催回数 31回
- ・延べ人数 280人/年

(ウ) ふれあい福祉作品展

ふるさとふれあい館利用団体等によるふれあい福祉作品展を実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのPR活動を行った。

- ・開催日 5月22日(土)、23日(日)
- ・参加者数 212人

(エ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(オ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として定期的なサロンを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) あいあいプラザ

- ・年度別利用者数

区分		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	大人		845人	374人	334人
	子ども		2,210人	1,306人	742人
	計		3,055人	1,680人	1,076人
開館日数			280日	297日	203日
日平均利用者数			10.9人	5.7人	5.3人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	9	2	11

(2) 障がい福祉サービス事業所 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	7	12	175	7	201

(3) 保育所等 (単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	2	1	3
小規模保育事業	-	-	-	-
一時預かり事業	-	3	-	3
放課後児童健全育成事業	1	2	-	3
認可外保育施設	2	8	2	12

児童館	-	-	-	-
-----	---	---	---	---

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延件数 （単位：件）

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		22	9
社会福祉施設等		533	160
高 齢	地域密着型介護サービス事業（介護予防サービス事業含む）	55	5
	居宅介護支援事業	58	7
	介護予防支援事業	8	5
	第1号事業	121	0
障 が い	障がい福祉サービス事業	134	50
	地域活動支援センター	4	3
児 童	保育所	15	15
	一時預かり事業	10	10
	特定教育・保育施設	33	14
	小規模保育事業	4	2
	特定地域型保育事業	4	2
	放課後児童健全育成事業	63	29
	児童館	6	1
認可外保育施設（認定こども園併設含む）		18	17

保護経理係

保護第1係

保護第2係

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区 分	総 数	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟
世 帯 数	1,139	744	130	96	67	16	86
比 率 %	100	65.3	11.4	8.4	5.9	1.4	7.6

イ 世帯類型別状況

区 分	総 数	高 齢 者	障 がい 者	傷 病 者	母 子	そ の 他
世 帯 数	1,139	634	142	84	26	253
比 率 %	100	55.6	12.5	7.4	2.3	22.2

ウ 労働力類型別状況

区 分	総 数	世 帯 主	世 帯 主	世 帯 主	そ の 他 の	世 帯 員 が	稼 働 者
-----	-----	-------	-------	-------	---------	---------	-------

		常用勤労者	日雇労働者	内職者	就労者	稼働	なし
世帯数	1,139	41	75	5	2	24	992
比率%	100	3.6	6.6	0.4	0.2	2.1	87.1

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	45	13	13	—	—	16
5月	44	18	17	—	1	6
6月	57	18	15	1	—	23
7月	45	17	13	1	2	13
8月	50	15	12	2	2	11
9月	42	10	10	—	—	9
10月	32	8	9	—	—	11
11月	44	16	17	—	—	9
12月	29	9	7	—	2	11
1月	46	14	11	1	1	15
2月	34	7	8	—	—	9
3月	40	12	12	—	—	13
合計	508	157	144	5	8	146
月平均	42	13	12	1	1	12

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）  
フルーツガーデン（救護施設）  
パルミラ（救護施設）

・入所者数 14人

・入所状況内訳 (単位：人)

区分	令和2年度末	入所者	退所者	令和3年度末
共生の杜	6	—	1	5
フルーツガーデン	6	1	1	6
パルミラ	—	3	—	3
合計	12	4	2	14

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

## 2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額 (円)
行 旅 死 亡 人	1	240,499
行 旅 病 人	—	—
行 旅 人	21	14,300
合 計	22	254,799

## 3 生活困窮者自立促進支援事業関係

### (1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	156 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。
家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	6 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	103 人	午前・午後の2部に分けて、個別指導により週6時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、令和2年度より、小学5、6年生の通信学習を実施した。

		(習熟度別学習)														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学 1 年生	11	中学 2 年生	16	中学 3 年生	30	合 計	57				
学 年	参加人数															
中学 1 年生	11															
中学 2 年生	16															
中学 3 年生	30															
合 計	57															
		(通信学習)														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学 5 年生</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>小学 6 年生</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	小学 5 年生	16	小学 6 年生	16	中学 1 年生	6	中学 2 年生	4	中学 3 年生	4	合 計	46
学 年	参加人数															
小学 5 年生	16															
小学 6 年生	16															
中学 1 年生	6															
中学 2 年生	4															
中学 3 年生	4															
合 計	46															

(2) 住宅支援給付事業関係 (住居確保給付金)

年度	支給月数(月)	支出額 (円)
令和元年度	9	339,000
令和 2 年度	429	15,493,700
令和 3 年度	332	11,645,000



【別表 1】 生活保護費等の支出状況

・ 扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	進学準備	保護施設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	給 付 金	事 務 費
4 月	1, 142	1, 388	50, 570, 977	23, 915, 510	379, 960	5, 179, 831	84, 498, 406	-	533, 405	-	-	-	2, 213, 000
5 月	1, 145	1, 393	50, 741, 401	24, 124, 622	375, 820	6, 244, 217	67, 394, 428	-	195, 289	557, 267	27, 269	-	2, 402, 960
6 月	1, 152	1, 400	51, 652, 263	24, 169, 017	677, 342	5, 534, 510	83, 036, 360	-	111, 665	1, 285, 891	-	-	2, 402, 960
7 月	1, 141	1, 384	52, 082, 133	24, 628, 264	313, 780	5, 351, 145	71, 667, 926	-	113, 664	597, 693	93, 916	-	2, 213, 000
8 月	1, 141	1, 388	52, 180, 819	23, 988, 502	199, 780	5, 958, 388	89, 229, 531	-	113, 570	155, 445	-	-	2, 062, 629
9 月	1, 140	1, 381	52, 502, 566	24, 648, 531	307, 640	6, 348, 954	79, 051, 479	-	83, 560	724, 999	20, 000	-	2, 062, 629
10 月	1, 141	1, 387	52, 836, 070	24, 725, 447	315, 000	6, 416, 173	78, 255, 770	-	91, 470	618, 863	-	-	2, 062, 629
11 月	1, 146	1, 391	56, 550, 969	25, 065, 117	372, 050	5, 859, 690	67, 991, 814	-	94, 410	172, 049	-	-	2, 065, 539
12 月	1, 140	1, 383	70, 591, 141	25, 246, 393	338, 480	5, 737, 850	83, 531, 647	-	132, 008	564, 731	53, 137	-	2, 065, 539
1 月	1, 144	1, 384	56, 381, 118	25, 501, 013	330, 500	5, 695, 712	93, 048, 799	-	101, 782	382, 000	95, 222	-	1, 972, 451
2 月	1, 136	1, 377	56, 595, 865	24, 553, 281	330, 500	5, 661, 632	89, 089, 247	-	84, 800	781, 532	-	-	2, 624, 908
3 月	1, 139	1, 385	57, 735, 741	25, 034, 586	404, 160	5, 644, 864	87, 520, 100	-	48, 938	1, 264, 218	104, 433	200, 000	3, 291, 653
合 計			660, 421, 063	295, 600, 283	4, 345, 012	69, 632, 966	974, 315, 507	-	1, 704, 561	7, 104, 688	393, 977	200, 000	27, 439, 897
月平均	1, 142	1, 387	55, 035, 089	24, 633, 357	362, 084	5, 802, 747	81, 192, 959	-	142, 047	592, 057	32, 831	16, 667	2, 286, 658
扶助別構成比			32. 36%	14. 48%	0. 21%	3. 41%	47. 73%	0%	0. 08%	0. 35%	0. 02%	0. 01%	1. 34%

・ 月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4 月	167, 291, 089	5 月	152, 063, 273	6 月	168, 870, 008	7 月	157, 061, 521	8 月	173, 888, 664	9 月	165, 750, 358	2, 041, 157, 954
10 月	165, 321, 422	11 月	158, 171, 638	12 月	188, 260, 926	1 月	183, 508, 597	2 月	179, 721, 765	3 月	181, 248, 693	

※ 保護率 8. 86‰ [%o(パーミル)：1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーミルは 1000 分の 1。(人口 1,000 人当たりの保護者数)]

前年度比保護費	2.6%減
前年度比保護世帯数	0.2%減
前年度比保護人員	0.8%減

## 第2節 障がい福祉課

### 〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関すること、障がい児者の手当支給に関すること、福祉タクシー料金助成に関すること、障がい者自立支援医療に関すること、障がい福祉サービスの支給に関すること及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関することである。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親なき後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

### 障がい福祉係

#### 1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	326	13
聴覚・平衡障がい	686	57
音声・言語・そしゃく障がい	63	5
肢体不自由障がい	2,568	75
内部障がい	1,825	200
複合障がい	264	3
合計	5,732	353

#### 2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度(A1・A2)	66	29	290	245	630
中度(B1)	54	25	268	200	547
軽度(B2)	90	42	222	106	460
合計	210	96	780	551	1,637

### 3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

#### (1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	1	2	-	-	-
	義足	4	2	6	-	-	-
装具	下肢	28	8	36	8	-	8
	靴型	4	2	6	-	-	-
	体幹	-	-	-	1	-	1
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		6	8	14	6	4	10
盲人安全つえ		11	-	11	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	2	-	2	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	1	-	1
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	2	3	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	46	24	70	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	23	12	35	-	2	2
	耳あな型(オーダーメイド)	-	-	-	-	-	-
人工内耳		-	1	1	-	-	-
車いす	普通型	7	13	20	4	1	5
	その他	4	6	10	3	2	5
電動車いす		1	3	4	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	2	-	2
頭部保持具		-	-	-	3	-	3
歩行器		-	-	-	2	-	2
歩行補助つえ		2	-	2	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		1	-	1	-	-	-
合計		142	83	225	30	9	39

## イ 費用

(単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	19,165,667	18,726,853	438,814
身体障がい児	6,427,516	6,005,080	422,436

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

## (2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

## ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	1	-	1
特 殊 マ ッ ト	1	1	-
床 ず れ 防 止 用 具	1	1	-
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	2	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	-	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	3	1	2
腰 掛 便 座	1	-	1
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	2	1	1
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-	-
頭 部 保 護 帽	1	-	-
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	1	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	1	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-	-
透 析 液 加 温 器	4	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	3	-	-

酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	1	-	-
盲人用体重計	-	-	-
携帯用会話補助装置	-	-	-
点字ディスプレイ	-	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	2	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	1	-
盲人用時計	6	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	4	-	-
埋込型人工鼻	24	-	12
人工内耳外部装置	-	-	-
情報・通信支援用具	-	-	-
ストマ用装具	4,044	12	-
紙おむつ	614	328	-
収尿器	2	-	-
居宅生活動作補助用具	2	1	-
パルスオキシメーター	4	-	-
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合計	4,726	346	18

イ 費用 (単位:円)

区分	総額
障がい者等	46,757,382
障がい児	4,452,420
小児慢性特定疾患児	460,980

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数

(単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	6	5	11
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳かけ型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳かけ型	-	-	-

イ 費用

(単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	763,932	509,288	254,644

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

#### 4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数

(単位：件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
肢 体 不 自 由	2
心 臓 機 能 障 がい	87
腎 臓 機 能 障 がい	444
肝 臓 機 能 障 がい	7
免 疫 機 能 障 がい	23
合 計	563

(2) 費用

(単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
167,474,900	166,909,973	564,927

#### 5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数

(単位：件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 がい	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	13
肢 体 不 自 由	9

心臓機能障がい	4
小腸機能障がい	-
肝臓機能障がい	-
その他機能障がい	3
合計	29

(2) 費用 (単位：円)

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
1,512,643	1,289,069	223,574

## 6 各種手当の状況

障がいに関する手当

種別	受給者数(人)	支給額(円)	
特定疾患介護手当	1,397	47,031,000	
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	96	32,491,800
	障がい児福祉手当	62	11,517,120
	福祉手当(経過的)	2	357,120
重度障がい児支援手当	140	4,695,000	
特別児童扶養手当	260	県で支給	

## 7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分	実施状況
交付者数	5,881人
	障がい者 728人
	高齢者 5,153人
交付枚数	136,728枚
利用枚数	71,553枚
利用率 (利用枚数/交付枚数)	52.3%
助成額	35,776,500円

## 8 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(1) 体力回復トレーニング 中止



- ・日程 9月5日（日）
- (2) 障がい者軽スポーツ大会 中止
- ・日程 3月6日（日）

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	72	94	93	3	262	143,969,211
	行動援護	2	10	-	-	12	1,891,627
	同行援護	36	-	-	-	36	9,272,704
	短期入所	16	46	6	-	68	35,716,947
	重度訪問介護	3	-	-	1	4	8,269,048
	療養介護	25	-	-	-	25	84,931,780
	生活介護	151	336	27	-	514	1,335,301,434
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	73	125	2	-	200	328,057,989
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	221,082,495
	高額障害福祉サービス費	3	9	-	-	12	242,374
	新高額障害福祉サービス費	2	6	-	-	8	1,298,708
計	383	626	128	4	1,141	2,170,034,317	
訓練等給付費	共同生活援助	27	166	87	1	281	429,992,592
	自立訓練	2	9	16	-	27	30,048,297
	就労移行支援	-	4	19	-	23	28,859,119
	就労継続支援A型	16	36	71	4	127	178,652,140
	就労継続支援B型	49	304	192	3	548	813,517,064
	就労定着支援	1	1	4	-	6	1,243,455
	自立生活援助	-	-	-	-	-	-
計	95	520	389	8	1,012	1,482,312,667	
相談支援給付費	計画相談支援	291	692	387	11	1,381	63,748,267
	地域移行支援	-	-	2	-	2	206,427
	地域定着支援	3	9	-	-	12	399,718
	計	294	701	389	11	1,395	64,354,412

合 計	772	1,847	906	23	3,548	3,716,701,396
-----	-----	-------	-----	----	-------	---------------

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	3	1	-	4	494,440
コミュニケーション支援事業	16	-	-	-	16	476,590
移動支援事業	39	63	36	-	138	6,960,572
訪問入浴サービス事業	3	-	-	-	3	1,316,700
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	65	287	61	-	413	61,050,852
自動車改造費助成事業	2	-	-	-	2	200,000
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合 計	125	353	98	-	576	70,431,624

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	4	6.0	3	1.7	2	2.0	-	-	-	-	1	12.5
2	10	14.9	23	12.8	49	50.0	1	1.7	-	-	2	25.0
3	12	17.9	45	25.1	34	34.7	7	11.7	1	25.0	3	37.5
4	9	13.4	35	19.6	9	9.2	6	10.0	2	50.0	2	25.0
5	9	13.4	38	21.2	3	3.1	6	10.0	-	-	-	-
6	23	34.4	35	19.6	1	1.0	40	66.6	1	25.0	-	-
計	67	100.0	179	100.0	98	100.0	60	100.0	4	100.0	8	100.0
障がい 支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	2.4
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85	20.2
3	-	-	-	-	-	-	1	33.3	-	-	103	24.5
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	15.0
5	-	-	-	-	-	-	2	66.7	-	-	58	13.8

6	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-	-	101	24.1
計	-	-	-	-	1	100.0	3	100.0	-	-	420	100.0

## 2 障がい児福祉関係

### (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### 障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	521	26,865,553
児童発達支援	229	151,797,598
医療型児童発達支援	1	-
居宅訪問型児童発達支援	-	-
放課後等デイサービス	276	369,661,550
保育所等訪問支援	2	1,636,697
高額障害児通所給付	9	61,387
合 計	1,038	550,022,785

### (2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介 護 給 付 費	居宅介護	4	-
	行動援護	-	-
	短期入所	10	-
	合 計	14	-

#### イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	1	14,380
訪問入浴サービス事業	1	170,100
日中一時支援事業	146	9,192,857
合 計	148	9,224,337

## 3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会

を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	112.3	1,348
さざなみの家	平柳町1-2-7	282.2	3,386

#### 4 精神障がい者福祉関係

##### (1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区分	交付者数(人)	比率(%)
1 級	240	19.4
2 級	709	57.1
3 級	291	23.5
合計	1,240	100.0

##### (2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,223人が受給した。

#### 障がい児者相談支援センター係

##### 1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

##### (1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

###### ア 利用者数 (単位：人)

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
160	5	54

###### イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話・メール	合計
360	203	665	1,228

##### (2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

###### ア 利用者数(障がい種別) (単位：人)

	実人数	内訳(障がいが重複している場合は、それぞれに計上)						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	100	7	1	18	58	7	1	16
継続	173	15	3	34	105	6	4	19

合計	273	22	4	52	163	13	5	35
----	-----	----	---	----	-----	----	---	----

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合計
635	232	172	1396	3	52	11	2,501

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,685	家計・経済	206
障がいや病状の理解	206	生活援助	66
健康・医療	1,035	就労	223
不安解消・情緒不安定	527	社会参加・余暇支援	8
保健・教育	82	権利擁護	75
家族関係・人間関係	414	その他	263
		合計	4,790

## 2 くらしだいじネット

### (1) 緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア 登録者数 118名（うち令和3年度 新規5名）

イ 相談件数 6件

ウ 支援件数 (単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
1	1	-	1

### (2) 一人暮らし体験事業

障がい者が親亡き後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が、体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア 委託先

- ・一人暮らし体験施設の提供および支援  
社会福祉法人ブローニュの森 ゆっ蔵
- ・一人暮らし体験における家事援助  
栃木市内の居宅介護事業所(7事業所)

イ 相談件数 6件

ウ 利用実人数(日数) 3人(13日間)

## 3 ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター（ポラリス☆とちぎ）の協力のもと、毎月第2木曜日にひきこもり個別相談会を実施した。

(1) ひきこもり個別相談会

ア 実施回数 11回（4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、1月13日、3月10日）

※2月10日の相談会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

イ 参加人数 延べ37人

4 関係機関との連携・ネットワークづくり

(1) 相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内事業所の相談支援専門員

イ 開催回数 3回（5月17日、11月15日、2月28日）

※8月30日の定例会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ウ 参加者数 45人

(2) 居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の居宅介護事業所職員

イ 開催回数 1回（11月25日）

ウ 参加者数 8人

(3) 障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ 開催回数 1回（10月12日）

ウ 参加者数 15人

5 障がい者等自立支援協議会

(1) 障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

・構成員 18名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

・開催回数 3回（5月20日、10月21日、3月23日）

※3月の会議については新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催した。

(2) 医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体

制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修会を開催した。

ア 医療的ケアワーキンググループ会議

- ・ 構成員 16名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）
- ・ 開催回数 2回（6月4日、9月3日）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月3日の会議については書面開催、2月の会議については中止とした。

イ 医療的ケア児者支援体制整備研修会

- ・ 開催日 11月30日
- ・ 対象者 相談支援専門員、保健師
- ・ 参加者数 22人

(3) くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制について協議、検討を行った。

- ・ 構成員 10名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等）
- ・ 開催回数 3回（6月30日、9月16日/10月4日（分散開催）、12月3日）

※2月8日の会議については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

6 障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(1) 障がい者虐待相談・対応状況

ア 障がい者虐待相談・対応件数

(単位：件)

	養護者 によるもの	障がい者福祉 施設従事者等 によるもの	使用者 によるもの	合計
相談・通報・届出 受理件数	4	12	1	17
受理したケースの内 虐待の判断にいた ったケース	1	5	0	6

イ 虐待ケース会議開催回数 32回

(2) 障がい者虐待予防研修会

- ア 開催日 7月2日
- イ 対象者 障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)
- ウ 参加者数 31人



### 第3節 高齢介護課

#### 〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや渡良瀬の里においては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、第8期介護保険事業計画を基に、要介護者などが、住み慣れた地域において継続して日常生活を続けられるよう、居宅サービス及び地域密着型サービスの充実を図り、介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

また、居宅介護支援事業所の整備については、1事業所を新規指定した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター(あったかいご員)養成講座を開催した。

介護認定係では、要介護(要支援)認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護(要支援)認定を行った。

#### 高齢福祉係

#### 1 高齢者人口・生活態様別統計

##### (1) 高齢者人口(令和3年4月1日現在)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	総人口(人)	160,743	159,246	157,861
65歳以上人口(人)	48,922	49,554	49,927	
高齢化率(%)	30.43	31.12	31.63	

##### (2) 高齢者生活態様(6~7月高齢者実態調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		49,927	100.00
内	独居	6,409	12.84

訳	高齢者世帯※	12,194	24.42
	その他	31,324	62.74

※65歳以上のみで構成される世帯

## 2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,174
100歳	100,000	51
101歳以上	記念品	78

## 3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付団体数(自治会等)	411	366	398
補助額(円)	14,578,000	14,184,000	14,771,000

## 4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいがづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止した。

ただし、掲載を希望する方の作品については、ホームページにて掲載した。

## 5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
単位老人クラブ数(クラブ)	147	140	131
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数(人)	5,442	5,093	4,740
老人クラブ活動助成補助金(円)	6,691,000	6,380,000	5,858,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金(円)	8,621,000	8,621,000	6,601,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談員数（人）	893	918	925
訪問世帯数（世帯）	8,332	8,792	9,388

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 4回
- ・判定件数 9件

8 養護老人ホームへの措置

（単位：人）

区 分	令和3年4月1日 現在人数	令和3年度中		令和4年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	63	6	6	63

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

（単位：件）

品 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
老人福祉車	230	202	169
小型暖房器具	10	16	17
電磁調理器	2	-	1
火災警報器	1	1	-
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

（単位：件）

品 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電動小型吸引機	13	18	17
特殊寝台	6	3	3

じょく瘡予防用具	1	2	1
----------	---	---	---

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
259	10	47	222

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数） (単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
上半期	988	994	967
下半期	944	1,011	919
合計	1,932	2,005	1,886

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

・申請者数・受給者数 (単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
申請者数	1,459	1,551	1,607
受給者数	1,217	1,274	1,248

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数（人）	20	7	11
延べ宿泊数（泊）	728	168	233

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
配布数（冊）	544	503	450
利用枚数（枚）	1,174	998	1,075

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
長寿園利用者	35,101	8,661	13,570

- ・開館日数 248日
- ・1日平均入場者数 54.7人 6月15日（火）無料開放日：48名
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	292	14	-	225	617	-	-	164	-	1,312	83,800	24
5	286	34	-	248	575	-	-	196	-	1,339	96,000	25
6	307	26	-	273	535	-	-	201	-	1,342	77,300	26
7	328	17	-	258	470	-	-	163	-	1,236	80,800	25
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	304	24	-	240	535	-	-	152	-	1,255	98,000	27
11	323	13	-	255	601	1	1	169	-	1,363	92,500	25
12	373	33	-	236	684	-	1	174	-	1,501	103,700	26
1	366	39	2	256	651	-	-	183	-	1,497	99,000	23
2	306	38	-	213	577	-	-	162	-	1,296	94,800	22
3	315	40	-	244	685	1	1	143	-	1,429	106,100	25
計	3,200	278	2	2,448	5,930	2	3	1,707	-	13,570	932,000	248

※8月1日から9月30日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的としたマッサージ施術については、新型コロナウイルス感染対策のため、器具及びヘルストロンの活用においては、令和元年東日本台風による水害で全て故障し、実施を見合わせた。

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招いての、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導については、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

ウ 包括的な相談

高齢者の介護に関する相談や、身の回りに関する情報提供を行った。

- ・延べ人員 4人
- ・実施回数 4回
- ・実施日 随時

エ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせた。

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、18のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (5クラブ)	57	147	756
ダンス (5クラブ)	60	-	-
カラオケ	19	-	-
絵画	6	17	56
将棋	27	-	-
太極拳 (2クラブ)	50	-	-
料理クラブ	29	-	-
気功体操	28	-	-
短歌	8	2	14
合計	284	166	826

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
泉寿園利用者	27,472	9,198	13,209

・開館日数 247日

・1日平均入場者数 54.2人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	285	16	-	215	583	-	-	95	-	1,194	88,700	25
5	349	16	-	255	574	-	-	119	-	1,313	93,100	25
6	355	14	-	237	561	-	-	126	-	1,293	71,300	25
7	289	8	-	241	597	5	-	116	-	1,256	85,500	25
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	282	16	2	280	592	10	-	122	-	1,304	92,000	27
11	296	28	1	277	663	6	-	136	-	1,407	95,500	24
12	324	31	3	280	671	-	-	129	-	1,438	88,500	26
1	287	27	-	259	671	1	-	102	-	1,347	102,100	23
2	271	15	-	225	611	-	-	95	-	1,217	81,100	22
3	305	25	1	259	733	2	-	115	-	1,440	119,800	25
計	3,043	196	7	2,528	6,256	24	-	1,155	-	13,209	917,600	247

※8月1日から9月30日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休園

※利用料にはR2年度共通回数券精算分3,544円は含まれていない

※7月11日 電気系統不具合による臨時休園

※7月26日 いきいき元気教室開催による休園日の開園（営業日数に含む）

※9月14日 チャレンジ母親クラブからのセンター利用料減免申請に伴う2階和室の貸出（営業日数に含まない）

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 7,182人

〔ヘルストロン使用者 5,238人、マッサージ器使用者 1,944人〕

イ 健康相談及び衛生教育

まちの保健室を開催し、医療従事者による各種測定や健康に関する相談等に対応した。衛生教育の向上を目的として、健康や暮らしに関する座学講座を（いきいき元気教室、いきいき教室）開催した。

(ア) まちの保健室

・延べ実施回数 2回

・延べ人数 39人

(イ) いきいき元気教室

・延べ実施回数 2回

・延べ人数 30人

(ウ) いきいき教室

- ・延べ実施回数 3回
- ・延べ人数 26人

ウ 自主事業

事業 2事業

(ア) 個人の目的に合わせた運動指導を行った。

- ・延べ人員 73人
- ・延べ実施回数 73回
- ・適宜実施

(イ) スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導を行った。

- ・延べ人員 14人
- ・実施回数 14回
- ・実施日 毎月第2火曜日 午後13時～14時

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、6つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(4講座)	87	153	1,603
ちぎり絵	9	13	95
俳句	3	10	33
合計	99	176	1,731

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
福寿園利用者	22,217	7,296	9,696

- ・開館日数 244日

- ・1日平均入場者数 39.7人 6月15日(火) 無料開放日：32名

- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	151	17	-	42	316	6	-	367	-	899	42,500	24
5	225	25	-	59	324	9	-	359	-	1,001	60,500	24
6	245	15	-	60	339	3	-	365	-	1,027	58,500	26
7	173	12	-	57	334	2	-	367	-	945	46,700	25
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



10	143	16	-	88	344	2	-	410	-	1,003	49,500	27
11	139	25	-	94	343	3	-	368	-	972	53,900	24
12	166	22	-	116	366	2	-	383	-	1,055	55,000	25
1	140	21	-	81	374	1	-	331	-	948	56,200	22
2	114	13	1	73	320	5	-	318	-	844	44,300	22
3	156	9	-	72	396	3	-	366	-	1,002	50,400	25
計	1,652	175	1	742	3,456	36	-	3,634	-	9,696	517,500	244

※8月1日から9月30日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 6,716人

〔ヘルストロン使用者 4,485人、マッサージ器使用者 2,254人〕

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 12人

・実施回数 随時

※コロナ禍で開館できない時もあったため、血圧測定や健康に対する相談を随時行った。

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 12人

・実施回数 12回

・実施日 随時

エ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいつくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせた。

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、2つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数 (人)	実施回数 (回)	延べ人員 (人)
大正琴	8	31	252
囲碁	4	11	41
合計	12	42	293

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、

グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	41,338	5,261	8,938

・開館日数 241日

・1日平均入場者数 37人

・月別内訳

区 分 月 別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	400	17	178	5	63	72	45	780	24
5	429	27	195	3	53	58	38	803	26
6	408	32	130	2	49	52	50	723	25
7	367	36	101	5	43	43	34	629	26
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	389	21	124	1	53	64	54	706	26
11	505	59	176	4	94	100	38	976	22
12	638	77	205	7	118	59	44	1,148	22
1	633	63	224	7	103	-	29	1,059	22
2	546	43	218	7	92	74	27	1,007	22
3	623	24	242	2	93	77	46	1,107	26
計	4,938	399	1,793	43	761	599	405	8,938	241

※8月1日から9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

・ノルディックウォーキング教室・・・毎週金曜日 (午前11時～正午)

・理想の体づくり教室・・・毎週水曜日 (午後1時30分～午後2時30分)

・健康相談・・・月1回(毎月第3日曜日)

21 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会(西方支所)に委託(指定管理)して実施した。

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
区分			

西方ふれあいプラザ利用者	2,292	1,772	1,771
--------------	-------	-------	-------

- ・開館日数 293日
- ・1日平均利用者数 6.0人
- ・内容 趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

## 22 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

- ・年度別利用者数 (単位:人)

区分	年度		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
西方さくらホーム利用者	1,035	544	418

- ・内容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

## 23 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

## 24 団体送迎事業

老人福祉センター等利用者団体送迎事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1年を通して休止した。

## 25 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

### (1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	-	-	-	-
60～64	12	10	22	2.7
65～69	117	55	172	20.7
70～74	240	91	331	39.9
75～79	148	62	210	25.3
80歳以上	73	22	95	11.4
合計	590	240	830	100.0
構成比(%)	71.0	29.0	100.0	
平均年齢(歳)	73.9	73.2	73.7	

### (2) 職群別会員登録状況

職群	性別			計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)			

植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、塗装、刃物研ぎ等	160	11	171	20.6
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	19	21	40	4.8
施設管理、駐車(輪)場管理等	135	18	153	18.4
パンフレット配布、外交、調査等	10	4	14	1.7
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	250	130	380	45.8
家事援助、調理補助、病院付き添い等	16	56	72	8.7
合 計	590	240	830	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,709	24,009	109,693,459	9,561,996	10,917,122	130,172,577
民 間	2,682	42,047	178,850,041	10,240,181	17,806,095	206,896,317
一 般	5,928	18,798	89,655,095	22,969,073	8,957,133	121,581,301
独 自	21	104	431,550	5,464	-	437,014
合 計	10,340	84,958	378,630,145	42,776,714	37,680,350	459,087,209

(4) 職群別実績

区 分	受注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	27	424	1,644,745	-	164,461	1,809,206
技 能	2,481	8,194	49,718,181	15,767,633	4,916,674	70,402,488
事務整理	113	1,221	5,161,287	710	509,866	5,671,863
施設管理	702	16,580	77,608,941	1,520,579	7,758,823	86,888,343
販売外交	91	999	2,175,547	225,056	184,052	2,584,655
軽 作 業	5,800	52,667	224,061,186	25,056,170	22,360,358	271,477,714
サービス	1,126	4,873	18,260,258	206,566	1,786,116	20,252,940
そ の 他	-	-	-	-	-	-
合 計	10,340	84,958	378,630,145	42,776,714	37,680,350	459,087,209

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者(65歳以上) 50,182人

2 保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者(市)が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	589,576,521
訪問入浴介護	50,340,311
訪問看護	210,877,832
訪問リハビリテーション	20,868,208
通所介護	1,991,096,163
通所リハビリテーション	695,181,824
福祉用具貸与	405,596,501
短期入所生活介護	661,471,403
短期入所療養介護（老健）	67,938,262
居宅療養管理指導	73,352,206
特定施設入居者生活介護	517,878,349
合計	5,284,177,580

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問入浴介護	7,318
介護予防訪問看護	14,637,046
介護予防訪問リハビリテーション	2,243,073
介護予防通所リハビリテーション	92,711,976
介護予防福祉用具貸与	40,112,177
介護予防短期入所生活介護	3,638,429
介護予防短期入所療養介護（老健）	893,330
介護予防居宅療養管理指導	3,031,709
介護予防特定施設入居者生活介護	19,591,876
合計	176,866,934

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
認知症対応型共同生活介護	817,908,499
(短期) 認知症対応型共同生活介護	1,507,343

地域密着型老人福祉施設（特養）	939,269,229
認知症対応型通所介護	537,429
小規模多機能型居宅介護	196,093,597
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,724,540
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	26,225,466
地域密着型通所介護	306,247,849
看護小規模多機能型居宅介護	72,018,585
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	972,802
合 計	2,363,505,339

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	6,213,576
介護予防小規模多機能型居宅介護	2,177,335
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	41,221
合 計	8,432,132

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,428,248,609
介護老人保健施設サービス	1,828,988,542
介護療養型医療施設サービス	15,125,989
介護医療院サービス	50,799,287
合 計	4,323,162,427

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	659,777,017
介護予防サービス計画費	36,810,431
福祉用具購入費	14,647,729
介護予防福祉用具購入費	2,967,368
住宅改修費	34,698,522
介護予防住宅改修費	16,529,049
高額介護（介護予防）サービス費	299,017,502

高額医療合算介護（介護予防）サービス費	36,236,014
特定入所者介護（介護予防）サービス費	434,476,625
合 計	1,535,160,257

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数 (単位：人)

	第1回	第2回
受講者数	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	9(※)

※第2回講座については、新型コロナウイルス感染症の影響により、受講期間の途中で中止となった。

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、介護保険制度の理解促進、利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、事業所集団説明会を令和4年3月22日に開催した。(新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催)

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、実地指導を行った。

・実地指導の実施件数 (単位：事業所)

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型(介護予防)サービス
7	5	5

※新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所への訪問以外の方法(例：市役所への参集、電話による聞き取り等)にて指導を行った事業所を含む。

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数 (単位：件)

完結	継続中	合計
26	11	37

6 高齢者施設等職員を対象としたPCR検査の実施

高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に合計3回のPCR検査を実施した。

- ・対象施設 高齢者入所系施設
- ・対象者 従事者(介護職員、事務員、調理員等)
- ・検査方法 プール方式
- ・検査実績

	第1回(6~7月)	第2回(10~11月)	第3回(2~3月)

施設数	44 施設	44 施設	49 施設
検査人数	1,393 人	1,243 人	1,491 人

#### 7 介護サービス事業所への衛生用品の配付

介護サービス事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、安心してサービスを提供できるように、国から栃木県を通して供給された使い捨て手袋及びマスクを合計3回配付した。

##### ・配付実績

	第1回（7月）	第2回（12月）	第3回（3月）
使い捨て手袋	37 法人 274,000 枚	35 法人 881,000 枚	35 法人 226,300 枚
マスク	33 法人 27,000 枚	35 法人 84,000 枚	35 法人 37,500 枚

### 介護認定係

#### 1 要介護認定の実施状況

（単位：件）

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,161	4,195	1,142	7,498	6,011	297	7,733

#### 2 要介護度分布状況

（単位：人）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
622	1,026	1,867	1,575	1,138	1,150	903	8,281



## 第4節 地域包括ケア推進課

### 〔総括概要〕

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

また、認知症高齢者等及びその家族が安心・安全に生活することのできる環境を整備するため、認知症高齢者等SOSネットワークを中心とした認知症にやさしいまちづくり事業を開始した。

更に、令和4年度からの重層的支援体制整備事業の実施に向け、相談支援包括化推進会議等において実施体制等を検討した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

### 地域包括ケア推進係

#### 1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実利用者数	157	169	164

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,606	1,563	1,396
草取り	2,336	2,565	2,853
植木の剪定、大工・塗装	1,349	1,536	1,794

#### 2 高齢者配食サービス事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（配食サービス）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。また、令和3年度より要介護者、要支援者及び介護予防・生

活支援サービス事業対象者を介護予防・日常生活支援総合事業（配食サービス）の対象とした。

・宅配人数・個数

事業	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	高齢者配食	高齢者配食	高齢者配食	介護予防・日常生活支援総合事業
人数（人）	784	745	122	497
個数（個）	81,074	91,305	22,003	73,880

- ・宅配業者 （有）ききょう （福）栃木市社会福祉協議会  
（福）スイートホーム まごころ弁当栃木中央店  
（株）トレンド （株）シニアライフクリエイト

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 69 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 378 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 71 個

4 成年後見制度利用促進事業

(1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 53件
- ・継続相談件数 19件

イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開催を中止した。

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

フォローアップ研修

- ・開催日数 3日間

- ・開催場所 栃木保健福祉センター
- ・受講者数 14名

#### 5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

- ・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	44,160,107
緩和した基準による訪問型サービス	12,061,032
通所介護相当サービス	134,505,198
緩和した基準による通所型サービス	34,258,276

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催)

#### 6 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体(自治会等)が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいつくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施団体数(団体)	153	154	149
委託料(円)	20,443,000	19,520,000	15,795,404
実施回数(回)	20,821	15,729	16,575
参加延べ人数(人)	208,256	136,589	145,656

#### 7 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所でお茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

- ・実施状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業実施箇所数(箇所)	151	151	152

補助金額（円）	3,828,000	3,770,000	3,563,365
---------	-----------	-----------	-----------

## 8 栃木市地域支え合い活動の推進

### (1) 地域支え合い活動対象者名簿

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

- ・ 提供数 8 団体（10 自治会）

（西水代上第 3 自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目、新里地域自治会連合会）

### (2) 地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業

地域の日常的な支え合い体制づくりの推進を図るため、地域における支え合い活動を実施する自治会等に対して経費の一部を補助する制度を広報し、補助金を交付した。

- ・ 補助金交付団体 1 団体
- ・ 補助金額 50,000 円

## 9 成年後見制度利用支援事業

### (1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

- ・ 申立件数 4 件（後見開始 4 件）

### (2) 後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

- ・ 助成件数 2 件
- ・ 助成額 480,000 円

## 10 認知症総合支援事業

### (1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

### (2) 市民特別講座（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

- ・ 開催予定日 10 月 30 日（土）

### (3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数 10セット（総配付数 215セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

・認知症カフェ登録団体 6団体（栃木、大平、藤岡、西方、都賀、岩舟）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、認知症にやさしいまちづくり事業をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数 2回（6月22日、3月）

※3月の会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において在宅医主治医・登録医体制や在宅医療介護連携ルールを検討した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種顔の見える関係を構築するための多職種研修会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数 6回

・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

・委員数 25名

（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員）

・検討事項 在宅医主治医・登録医体制及び在宅医療介護連携ルールの検討  
市民向け講演会及び多職種研修会の企画・開催

(2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業講演会

市民への在宅医療・介護の普及啓発のため、動画配信による講演会を、在宅医療・介護連携のための多職種研修会を兼ねて実施した。

・配信日 12月28日（金）

・研修テーマ もしもの時の話し合い ～“もしバナゲーム”をしませんか～

・延べ視聴者数 220人

(3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信により実施した。

- ・配信日 3月25日（金）
- ・研修テーマ スキンケアSOS ～褥瘡を予防するためには～
- ・延べ視聴者数 138人

(4) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、多職種研修会の動画配信等を実施した。

13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 3回
- ・延べ参加人数 76人

14 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

また、令和4年度からの重層的支援体制整備事業の実施に向け、実施体制等を検討した。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・子育て世代包括支援センター（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・健康増進課（成人・こども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催回数 8回（8/5・8/26・9/17・10/6・11/11・12/9・1/24・3/23）  
（3/23は書面開催）

15 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数  
 (第1層) 1人(市内全域)  
 (第2層) 7人(①②栃木地域、③大平地域、④藤岡地域、⑤都賀地域、⑥西方地域、⑦岩舟地域)

#### 16 緊急対策介護事業所職員 PCR 検査

市内の通所介護サービス事業所における新型コロナウイルスのクラスター発生に伴い、介護事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象にPCR検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問サービス実施事業所
- ・対象者 常時従業者(介護職員、事務員、調理員等)
- ・検査実績

##### 【1次検査(プール方式)】

検査期間	検査数			検査結果
①6月7日～6月21日	114事業所	1,074人	273検体	全て陰性
②10月18日～10月27日	99事業所	900人	232検体	全て陰性
③2月7日～2月21日	94事業所	930人	239検体	3検体12人分が陽性
合計	307事業所	2,904人	744検体	

##### 【2次検査(個別検査)】

検査日	検査数			検査結果
2月17日、2月18日	2事業所	12人		陽性2人、他は陰性

#### 17 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

##### (1) 認知症高齢者SOSネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、メールで捜索の協力を依頼した。

- ・認知症高齢者等SOSネットワーク協力機関登録件数(単位:件)

地域	事業所	自治会	民生委員	合計
栃木地域	70	7	113	190
大平地域	17	5	17	39
藤岡地域	15	1	30	46
都賀地域	9	3	14	26
西方地域	6	0	4	10

岩舟地域	9	3	21	33
市外	5	0	0	5
合計	131	19	199	349

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数 (単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
交付者数	22	11	3	2	1	1	40

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶然の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数 (単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
加入者数	17	8	3	2	1	1	32

※保険金の支払実績なし

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
< 皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内 >
< 寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内 >
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
< 大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内 >
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※ < > は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業

65 歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を実施した。



ア 運動器機能向上教室

(西方) にしかた元気あっぷ教室(運動編)

イ 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木中央) 健康寿命のびのび教室

(吹上) 元気アップ教室(国府) 体すこやか教室

(大平) 口腔ケア・脳トレ・筋トレでフレイル予防

(藤岡) フレッシュ・シニア教室(西方) にしかた元気あっぷ教室

(岩舟) こすもす教室

ウ 出前講座

「今日からさっそく介護予防」

「高齢者向け筋力運動 あったかとしぎ体操」

エ その他

・地区社協との連携事業、公民館との共催事業等

・ふれあい通信による介護予防普及啓発チラシの配布

ふれあい相談員の協力を得て、独居及び高齢者世帯へチラシ配布を行った。

(令和3年7月) とちぎハート体操について

市ホームページ・ケーブルテレビにおける動画配信のお知らせ

(令和3年11月) フレイル予防について

フレイルチェック・フレイル予防のポイントについて

オ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平			
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)		
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-		
複合型	12	164	1	5	4	68	9	124		
出前講座(介護予防)	-	-	4	56	-	-	2	11		
その他	-	-	7	127	6	102	-	-		
	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	1	13	-	-	1	13
複合型	6	86	9	95	3	28	4	78	48	648
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	1	15	7	82
その他	10	103	1	23	-	-	16	182	40	537

(2) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 複合型教室

(栃木中央) 元気もりもり教室 (大平) シニアのための介護予防

(都賀) シニアのための介護予防教室

イ 地区組織活動支援

(栃木中央) シルバー大学校南校 40 期生への高齢者保健事業紹介・あったかもちぎ体操紹介

(国府) いきいきサロン (大宮) 大宮あったかサロン

(大平) シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介

(藤岡) はつらつセンター・いきいきサロン活動支援、地域座談会

(都賀) はつらつセンター・いきいきサロン・ボランティア団体への出前講座  
地域活動学習への協力、軽体操、熱中症予防指導、健康情報提供等を実施した。

・実施回数 49 回

・活動支援数 (延人数) 454 人

ウ 自主グループ活動支援

(吹上) ひまわり会 (藤岡) なのはなクラブ・チームはつらつ・スマイルくらぶ  
介護予防教室参加者 0B のグループ活動を支援した。

・実施回数 7 回

・活動支援数 (延人数) 43 人

エ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会を開催した。

(ア) サポーター活動数 (実人数)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
サポーター数(人)	8	8	10	49	11	20	-	35	141

・サポーター活動状況

実施回数 1,705 回 活動数 (延人数) 1,885 人

・サポーター活動支援

実施回数 32 回 活動支援数 (延人数) 244 人

(イ) ますます元気サポーター養成講座 (参加状況)

	回数(回)	延人数(人)
基礎講座	2	17
スキルアップ講座	7	106

オ あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

・実施団体 81 団体

・実施状況

	回数(回)	実人数(人)	延人数(人)

あったかとしぎ体操 出前講座	13	-	170
あったかとしぎ体操 団体活動状況	2,938	1,371	23,166
あったかとしぎ体操 団体活動支援	199	-	2,107

#### カ 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「音楽療法」を組み合わせることで参加者の行動変容を促すプログラムとした。更に課題、日記、記憶BOX、脳活性化ゲームにより、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

- ・会場

北部会場 キョクトウとしぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場 ふるさとふれあい館

- ・実施回数 18回

- ・参加者数（延人数） 北部会場 175人 南部会場 110人

#### キ 脳活ステップアップ講座

- ・会場

北部会場 キョクトウとしぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場 ふるさとふれあい館

- ・実施回数 2回

- ・参加者数（延人数） 北部会場 18人 南部会場 16人

### 3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	58	4	2	6	6	4	2	4	86
事業者委託	213	74	77	74	56	48	6	54	602
計	271	78	79	80	62	52	8	58	688

- ・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	21	-	1	2	6	2	-	6	38
事業者委託	247	77	78	163	93	35	11	137	841
計	268	77	79	165	99	37	11	143	879

- ・相談業務実施状況（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
申請時相談	251	46	54	107	423	126	24	279	1,310
契約等訪問	157	39	40	69	59	37	5	65	471
モニタリング訪問	340	30	37	72	50	53	13	70	665
ケアマネ支援	200	180	68	146	43	236	56	24	953

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	377	95	93	151	66	71	12	66	931

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
住宅改修	53	6	7	2	9	7	3	4	91
福祉用具	20	-	1	1	1	-	-	-	23

#### 4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	849	200	129	1,109	384	381	296	350	3,698
電話	1,323	1,058	492	1,714	612	802	558	611	7,170
家庭訪問	733	272	253	705	181	319	124	304	2,891
計	2,905	1,530	874	3,528	1,177	1,502	978	1,265	13,759

・認知症相談状況(総合相談事業からの再掲) (単位：件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
認知症に関すること	500	197	212	499	104	258	584	76	2,430

総合相談の内訳として認知症に関する内容が一番多い。また、相談件数も年々増加傾向となっている。

#### 5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある

高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）

（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	50	78	7	138	42	46	-	88	449
高齢者虐待に関すること	67	128	1	97	35	24	-	7	359
消費者被害に関すること	5	2	3	19	-	3	6	-	38

・虐待ケース会議実施状況

（単位：件）

		栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース会議	実件数	11	5	-	13	2	3	-	-	34
	延件数	24	16	-	23	3	7	-	-	73
会議内訳 (複数項目有)	身体	10	5	-	7	2	2	-	-	26
	放棄	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	心理	1	2	-	6	-	2	-	-	11
	経済	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

事例検討会 6回 参加者数 101人

・連携会議開催状況

（単位：件）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	8	7	6	4	2	2	1	2	32
関係機関との連携	268	14	6	50	9	42	7	47	443
個別ケース検討 地域ケア会議	12	1	1	6	4	4	-	5	33
日常生活圏域 個別地域ケア会議	1	3	6	4	4	-	-	36	54

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数が多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

ケアプラン届出件数 7件

会議開催回数 5回(7件)

※新型コロナウイルスの緊急事態宣言発令中により Web 会議を開催

9月・1月・3月(3回)

【構成員】

- ・助言者：薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者
- ・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点から踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所) 9回(18件) 南部会場(大平総合支所) 5回(10件)

※新型コロナウイルスの緊急事態宣言発令中により中止

北部会場 8月・9月・10月(3回) 南部会場 8月・9月(2回)

※新型コロナウイルスの緊急事態宣言発令中により Web 会議を開催

北部会場 1月・2月・3月(3回) 南部会場 1月・3月(2回)

【構成員】

- ・助言者：医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者
- ・参加者：地域包括支援センター担当者等

7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況(市全体)

対象	回数	参加数(人)	内 訳
市職員	1	26	新採用職員研修
栃木市内郵便局	1	28	郵便局職員
介護施設	3	38	通所介護事業所等
一般市民	5	72	あったかとしぎみんなのつどい
	2	19	脳活ステップアップ講座
計	12	183	

・実施状況(各地域)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計

回数(回)	8	3	1	1	3	2	4	1	23
参加人数(人)	131	79	35	20	38	39	40	25	407

## 8 あったかもちぎ・みんなのつどい

市全域で実施する認知症の取り組みとして、認知症サポーター養成講座、家族介護者等の交流、もの忘れ相談と組み合わせ「あったかもちぎ・みんなのつどい」を開催した。

・開催日時・会場

会 場	1 回目	2 回目
栃木会場：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	10月15日	10月22日
藤岡会場：藤岡公民館	10月26日	11月2日
大平会場：ふるさとふれあい館	11月9日	11月16日
西方会場：西方公民館	12月8日	12月15日
岩舟会場：静和地区公民館	1月13日	中止

※岩舟会場2回目は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・参加者数 1回目：72人 2回目：50人

・参加者内訳：認知症本人5人、民生委員等13人、施設職員11人、ボランティア10人、一般参加者(家族介護者含む)41人

## 9 認知症初期集中支援推進事業

### (1) もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

### (2) 認知症初期集中支援事業

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チームとして、保健師・看護師・介護福祉士及び認知症サポート医を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況

(単位：件)

総相談件数	153
継続支援件数	121
初期集中支援チームの支援	-
専門員(保健師・看護師)のみの支援	121
単発相談件数	32

## 10 地域自立支援事業(24時間通報体制)

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	83	24	21	23	-	24	13	3	191
(内数) 地域包括支援 センター対応	10	11	5	15	-	1	3	2	47

11 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出を受理した。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳を交付した。



## 第5節 健康増進課

### 〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、救急医療対策事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営、予防接種事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、健康増進計画推進事業、健康診査事業、健康づくり事業、すこやか子育て相談室事業、妊産婦健康診査事業、母子保健事業である。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設に配置した自動体外式除細動器（AED）を適切に管理した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営では、栃木保健福祉センター及び藤岡保健福祉センターは直営で行い、また、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターは指定管理者に管理運営を委託し行った。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等の各種予防接種、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜについて接種費用の助成を行った。

また、国の追加的対策事業として、対象男性に風しんの抗体検査及び予防接種の受診勧奨を行ったほか、妊娠を希望する女性及び配偶者等を対象に風しん抗体検査、予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

その他、スマートフォン等で接種間隔錯誤や接種忘れの防止が確認できる「栃木市すくすくナビ」アプリを提供した。

新型コロナウイルスワクチン接種事業では、下都賀郡市医師会等の関係団体と連携し、協力医療機関や高齢者施設等における個別接種、公共施設等を会場とした市集団接種により接種を進めた。

健康増進計画推進事業では、対面での普及啓発の場が減少したため、コロナ禍における健康づくり情報の発信を動画配信で行った。

健康診査事業では、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病検診、高齢者歯科口腔健診及び口腔がん検診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養等に関する相談及び健康教育事業を実施した。

すこやか子育て相談室事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、産後ケア、産前産後ヘルパー派遣事業等を実施した。更に、発達障がい、虐待、DV、不登校など複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議を実

施した。

妊産婦健康診査事業では、安心安全に妊娠期を過ごし、出産を迎えるとともに、産後の母子の心身の状態を把握するために経済的な支援を含めた、妊産婦健康診査、妊産婦歯科健康診査を実施した。

母子保健事業では、母親及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るとともに、子育て期の孤立予防や不安の軽減を図るため、乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、また小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

新型コロナウイルス感染症対策室は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、令和2年4月10日、保健福祉部内に新たに設置された組織であり、今年度より健康増進課の課内室に再編された。

新型コロナウイルス感染症対策室の主な事業は、新型コロナウイルス感染症に関しての感染拡大防止対策事業である。感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生活及び地域経済への影響が最小となるよう情報発信、啓発を行ったほか、感染拡大のリスクが高い施設等へのPCR検査を実施した。

## 健康医療係

### 1 市民健康まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

### 2 岩舟健康福祉まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

### 3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) 第28回ふれあい健康福祉まつり (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(2) ど田舎にしかた祭り

・実施日 12月4日(土)

・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

実施内容	設置数(枚)
健康啓発チラシ設置	100

### 4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	338	15	311	326	12

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
5	4

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

区分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合計
利用者数	605	28,041	548	10,382	39,576

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	合計
利用者数	8,965	9,130	214	18,309

7 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

（単位：人）

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(人)	182,686	26,357	31,446

・開館日数 284日

・1日平均入場者数 110.7人

・月別内訳

（単位：人）

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室1	研修室2	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	0	1,230	18	0	148	22	0	255	143	0	1,816	26
5	289	1,198	0	0	160	38	111	233	155	0	2,184	26
6	534	996	92	91	605	130	492	768	273	0	3,981	26
7	0	896	105	105	960	168	806	1,105	286	0	4,431	27
8	0	0	38	37	300	37	303	526	235	0	1,476	14
9	0	0	88	87	31	87	0	380	275	0	948	13

10	0	933	112	82	346	82	3	500	309	0	2,367	27
11	0	963	134	113	197	210	4	381	293	8	2,303	25
12	299	980	164	97	248	98	3	358	337	26	2,610	25
1	1,638	1,028	74	74	74	0	77	255	259	12	3,491	24
2	1,198	912	47	34	11	11	38	206	192	0	2,649	24
3	1,454	1,183	12	9	111	0	0	219	202	0	3,190	27
合計	5,412	10,319	884	729	3,191	883	1,837	5,186	2,959	46	31,446	284

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの

- ・歌謡ショー  
アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー
- ・芸能・舞踊  
ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー
- ・カラオケ  
カラオケ大会等
- ・トレーニング自主事業

8 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	106,614	26,842	52,247

- ・開館日数 275日
- ・1日平均入場者 189.9人
- ・月別内訳 (単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	2,150	828	8	30	0	4	7	0	12	3,039	26
5	2,147	800	18	50	0	3	7	0	8	3,033	27
6	1,952	778	1,695	1,722	0	3	7	0	5	6,162	25
7	2,059	796	2,478	2,467	0	0	8	0	6	7,814	26
8	0	0	1,842	1,849	0	0	0	0	2	3,693	10
9	0	0	888	884	0	0	0	2	7	1,781	10

10	1,867	840	645	632	0	3	8	0	18	4,013	27
11	2,579	909	609	655	3	4	7	0	9	4,775	26
12	2,686	833	561	687	0	2	23	0	7	4,799	24
1	2,535	821	535	564	0	15	0	0	2	4,472	25
2	2,332	881	718	740	0	0	8	0	1	4,680	24
3	2,318	907	306	429	0	6	12	0	8	3,986	25
合計	22,625	8,393	10,303	10,709	3	40	87	2	85	52,247	275

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア ヨガ教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

開催回数 29回

参加延べ人数 365人

イ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの

・歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー

・カラオケ

カラオケ大会等

・演奏会

バンドの演奏会

・郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

・クリスマスチャリティーバザー

9 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数（単位：人）

年 度	令和2年度	令和3年度
利用者数	7,724	20,852

・開館日数 261日

・1日平均利用者数 79.8人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	歩行用プール	会議室	多目的ホール	相談室	和室	調理実習室	プレイルーム	総合計	開館日数(日)
4	31	181	189	16	13	0	0	0	7	437	25
5	91	398	478	6	320	0	0	0	77	1,370	27
6	82	434	631	136	2,193	0	0	0	92	3,568	26
7	80	555	725	26	1,700	3	0	0	66	3,155	26
8	0	0	0	10	1,020	10	0	0	0	1,040	4
9	0	0	0	60	66	62	0	0	0	188	3
10	88	575	737	16	635	10	0	0	46	2,107	27
11	94	689	705	16	509	10	0	0	40	2,063	26
12	102	750	589	6	12	2	0	22	68	1,551	23
1	101	768	563	71	156	0	0	0	18	1,677	24
2	116	802	582	0	302	0	0	0	8	1,810	24
3	103	832	653	0	290	0	0	0	8	1,886	26
合計	888	5,984	5,852	363	7,216	97	0	22	430	20,852	261

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歩行用プールで水中ウォーキングのレッスン

開催回数 92回

参加延べ人数 113人

イ フロア教室

開催回数 48回

参加延べ人数 153人

ウ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したもの

- ・プレイルームへのプレイリーダー配置

10 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日（日曜日）……………午前9時～午後9時 内科  
午後9時～午後5時 外科  
休日（祝日・年末年始）…午前9時～午後9時 内科・外科  
平日（月曜日～土曜日）…午後7時～午後10時 内科

日数(日)	延べ患者数(人)
365	2,920

イ 小児救急医療

・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	296

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	7,647

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	320

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	1,467

11 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

令和2年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和3年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

12 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月1日から3月31日

13 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 11件

14 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 92台
- ・市内コンビニエンスストア 10台

15 休日歯科診療実施事業

ゴールデンウィークやお盆、年末年始の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数（人）
5月2日～5日（4日間）	14
8月13日～15日（3日間）	19
12月30日～1月3日（5日間）	26

予防係

1 予防接種事業

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）  
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）  
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）  
 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
初回 1回目	819	800	97.6
初回 2回目		797	97.3
初回 3回目		822	100.3
追加		830	101.3

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）  
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）  
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）  
 生後12月から24月に至るまで：2回  
 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
--	-----------	----------	--------



初回 1回目		799	97.5
初回 2回目	819	796	97.1
初回 3回目		822	100.3
追加	866	832	96.0

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	819	796	97.1
2回目		803	98.0
3回目		782	95.4

エ BCG (結核)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
819	844	103.0

オ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1期初回 1回目	819	800	97.6
1期初回 2回目		824	100.6
1期初回 3回目		837	102.1
1期追加		870	106.2

カ 急性灰白髄炎 (ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数 (4回) を終了していない者

(生ポリオ2回終了した者は除く)

- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ
- ・接種状況

	被接種者数 (人)
1期初回 1回目	0
1期初回 2回目	0
1期初回 3回目	0
1期追加	2

キ 麻しん・風しん (混合)

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
866	814	93.9

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者 (幼稚園・保育園等の年長児相当)
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,142	1,065	93.2

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	866	785	90.6
2回目		814	93.9

ケ 日本脳炎

(7) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	1,014	967	95.3
2回目	1,014	960	94.6

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
0	702	— ※

- ・勧奨対象者 日本脳炎ワクチン不足のため勧奨を差し控える

※令和3年度の勧奨対象者はいないが、前年度以前に予診票を送付したものがいるため被接種者の実績がある

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
0	908	— ※

- ・勧奨対象者 日本脳炎ワクチン不足のため勧奨を差し控える

※令和3年度の勧奨対象者はいないが、前年度以前に予診票を送付したものがいるため被接種者の実績がある

コ 二種混合 (ジフテリア・破傷風)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者 (小学校6年生)

- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,320	1,095	82.9

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

- ・実施期間 通年
  - ・接種方法 協力医療機関で個別実施
  - ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ※対象者へ案内通知を送付した。

- ・回数 3回
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1回目	226
2回目	195
3回目	140

シ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）
1価	1回目	819	743
	2回目		740
5価	1回目		43
	2回目		42
	3回目		48

- ・接種率 1回目 95.9%
- 2回目 95.4%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者  
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自

己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者

- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
50,237	30,499	60.7

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象
  - ①年度末年齢65歳の希望者
  - ②接種時に60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
  - ③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
- ※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

(7) 対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,160	1,124	52.0

(イ) 対象者中②及び③に該当する者

被接種者数（人）
108

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回
- ・実施状況

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（％）
抗体検査	15,181	1,892	12.4
予防接種		512	3.3

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 生後6月から小学校2年生までの小児の希望者
- ・回 数 年度内に2回まで
- ・助 成 額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 8,828人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回 数 生涯2回
- ・助 成 額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,319人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 次のいずれかに該当する方
  - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
  - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 2,000円
- ・受診者数 26人

イ 風しん予防接種

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 3,000円
- ・被接種者数 7人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回 数 1回
- ・助 成 額 5,000円
- ・被接種者数 126人

2 とち介の予防接種ナビ（すくすくナビ）事業

- ・登録者数 5,690人

3 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

4 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(1) 接種実施期間

実施開始の時期は、下記のとおりであり、令和4年3月31日現在、同年9月30日までが事業期間とされている。

- ア 初回接種（1・2回目接種）
  - ・16歳以上 令和3年2月から開始
  - ・12歳から15歳 令和3年6月から開始
  - ・5歳から11歳 令和4年3月から開始

- イ 追加接種（3回目接種）
  - ・18歳以上 令和3年12月から開始
  - ・12歳から17歳 令和4年3月から開始

(2) 接種方法

- ア 個別接種
  - ・市内協力医療機関
  - ・高齢者入所施設等の入所・通所施設

- イ 市集団接種
 

医師会、薬剤師会等に所属する医療従事者の協力及び専門業者への委託により、市が実施主体となり、会場を設営し、集団接種を実施した。

  - ・保健福祉センター（栃木、藤岡）及び健康福祉センター（大平、北部、岩舟）
  - ・栃木市ワクチン集団接種会場（大平カインズモール内）
  - ・実施状況（接種回数は本市住民登録者以外の接種、予診のみも含む）

	実施期間	実施回数（回）	接種回数（回）
初回接種 （1・2回目接種）	令和3年5月22日 ～11月26日	204	79,688
追加接種 （3回目接種）等	令和4年1月16日 ～3月30日	55	20,760

- ウ その他
  - ・国・県が実施する大規模接種
  - ・職域接種

(3) 接種状況

- ア 初回接種（1・2回目接種）
  - ・対象者数 147,697人
  - ・接種回数 258,924回（1人の対象者あたり、原則2回接種）
  - ・接種率 87.2%（2回目接種者 128,860人）

- イ 追加接種（3回目接種）
  - ・対象者数 128,860人
  - ・接種回数 62,317回（1人の対象者あたり、1回接種）
  - ・接種率 48.4%

(4) 接種証明書の発行状況

ワクチン接種の事実を証明するものとして、国が示した様式により接種証明書の発行を行った。また、マイナンバーカード及びスマートフォンのアプリを用いて取得できる仕組みが国により構築された。

	件数

窓口発行（紙の証明書）	755
アプリによる取得	3,784

## 健康づくり係

### 1 健康増進計画推進事業

#### (1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

##### ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

##### イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取促進のための動画を作成し配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・とちぎハート体操の作成と動画配信
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発、ポケットティッシュを作成し配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・歯周病予防の動画を作成し配信、出前講座の実施
- ・健康診査・検診の実施

##### ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

重点6領域のうち、「栄養・食生活」「健康診査・検診」に関する取組について、栃木市健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング推進員と検討し取り組んだ。

##### ・実施内容

月日	内容
第1回 8月 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栄養・食生活」野菜摂取促進のレシピの作成と普及啓発状況の確認</li> <li>・「健康診査・検診」について意見収集</li> </ul>
第2回 2月 書面開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「けんしんパスポート」「けんしんガイドブック」についての意見収集（書面開催後）</li> <li>・各部会員を訪問し、各団体のコロナ禍の状況確認と、部会全般についての意見収集</li> </ul>

#### (2) 健康都市宣言の普及啓発



「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、子育て世代への普及啓発として、9か月児健診の際に保護者846人に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には電光標示板8か所で周知した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 4回
- ・事業所数 44社

イ 出張型健康づくりの実施

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 82人
- ・実施内容 講話（栃木市の現状・生活習慣病予防・栄養・禁煙）

2 健康診査事業

(1) 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 104回
- ・集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

(2) 基本健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,665	1,649	2,540	1,151	44	12,049
個別	1,315	-	1,717	-	-	3,032
合計	7,980	1,649	4,257	1,151	44	15,081

(3) がん検診等事業

ア がん検診

区分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	102	47,963	5,208	10.9	3,408	420	1,380	0
肺がん	104	47,963	10,697	22.3	6,872	331	3,494	0
大腸がん	104	47,963	10,109	21.1	9,658	451	-	0
前立腺がん	74	17,932	3,801	21.2	3,457	344	-	-
子宮がん(頸)	103	32,055	4,664	21.8	4,529	97	38	0
	(医療機関)		2,334		2,186	97	51	0
子宮がん(体)	(医療機関)	32,055	606	1.9	602	4	0	0
乳がん	103	30,509	5,085	16.8	2,347	225	2,513	0
	(医療機関)		49		37	11	1	0

イ 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B型	1,181	6
C型	1,174	3

ウ 骨粗しょう症検診

対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
			正常範囲	要指導	要精検
13,361	1,400	10.5	645	554	201

エ 胃がんリスク検査 (ABC検査)

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
			A群	B群	C群	D群	
14,831	625	4.2	484	64	65	12	

オ 歯周病検診・高齢者歯科口腔健診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
歯周	20,817	1,199	5.8	47	143	1,009
高齢	1,518	214	14.1	131	27	56

カ 口腔がん検診

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
81,794	929	1.14	888	3	38

3 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 134,707人 66,302世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	10,319	672	5,010	16,001
割合(%)	64.5	4.2	31.3	

4 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布

参加者全員にサポートカードを発行（サポート店：37件）

参加者は寄附または抽選を選択できる。

寄附を選択の場合は、市立小・中学校PTAへ1,000円の寄附となる。

抽選を選択の場合は、当選者に記念品を送付する。

・参加状況及び抽選結果

（単位：人）

区 分	参加者数	記念品当選者数	寄附	商品券当選者数
男 性	211	180	18	18
女 性	350	283	19	48
合 計	566	463	37	66

・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

対 象 参加者566人

回 収 386件

回収率 68.2%

## 5 健康づくり事業

### (1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

・会場 各保健センター

#### ア 特定保健指導

・実施状況

区 分	対象者（人）	利用者（人）	利用率（%）
積極的支援	217	54	24.9
動機付け支援	738	315	42.7
合計	955	369	38.6

#### イ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会を行った。

・実施状況（個別指導）

回数（回）	参加数（人）
35	189

### (2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

#### ア 保健指導（外部委託）

・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）

・実施状況 個別指導5回、集団指導（運動療法）1回

・プログラム終了者数 14人

#### イ 糖尿病予防教室～入門編～

・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者

・会場 栃木保健福祉センター

・回数 5回1コース（年5コース）

・参加者延べ数 241人

ウ 糖尿病予防教室～応用編～

・対象者 令和2年度糖尿病予防教室～入門編～受講者

・会場 栃木保健福祉センター

・回数 1回

・参加者数 10人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

年 度	対象者（人）	同意者（人）	継続フォロー者（人）	終了者（人）
令和3年度	9	3	25	6
令和2年度	7	2	28	5
令和元年度	3	2	30	4

(4) 健康教育

ア 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

・回数 2回

・参加者延べ数 80人

イ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区 分	回数（回）	参加者延べ数（人）
ロコモ	10	170
口腔	4	98
健康増進計画	1	25
脳卒中	3	70
熱中症	6	59
合 計	24	422

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

・相談者延べ数 46人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

・実施回数 16回

・相談者延べ数 16人

・指導内容(延べ件数)

(単位：件)

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
8	7	2	4	6	27

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを健診結果説明会、出前講座、糖尿病予防教室で配布した。

・配布数 532枚

(8) 熱中症対策

ア 普及啓発

・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示

・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示

配布数 約6,400枚

ポスターの掲示：67か所

・広報とちぎやSNS、マスメディアの活用、市道電光標示板による普及啓発

イ 防災無線放送を活用した注意喚起（期間：5月10日（月）～10月27日（水））

・熱中症警戒アラート発表時 8回

・盛夏期における週末の注意喚起 7回

6 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数 24回

・相談人数 相談実数 42人、相談延べ数 63人

(2) こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

・実施回数 5回

・参加者延べ数 201人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン(県共催)

自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、自殺予防の啓発グッズと相談窓口カードを設置し、配布した。

・設置場所 図書館、スーパー、コンビニエンスストア、高齢者福祉センター、コロナワクチン接種会場

・配布数 6,550個

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページ

ジに設置した。

- ・アクセス数 21,723 件

(5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	参加数（人）	内容
第1回 10月29日	10	・栃木市いのち支える自殺対策計画について ・栃木市の自殺の現状について ・関係機関の状況等について ・若年者、女性に対する自殺対策についての意見交換
第2回 2月 書面開催		・栃木市の自殺の現状について(未遂者の現状) ・未遂者に対しての支援体制について ・パンフレット「こころのほっと相談」について

7 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	内容
第1回 8月 書面開催	・栃木市保健事業概要について ・新型コロナワクチン接種について ・子育て支援事業について
第2回 1月 書面開催	・栃木市健康増進計画について ・栃木市いのち支える自殺対策計画について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（100人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動を中心に普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部活動を実施した。更に、地域において活動する食生活改善推進員を養成した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

- ・実施状況

区分		内容	実施回数 (回)	会員 参加者数 (人)	一般 参加者数 (人)
事業	案内等 配布	生活習慣病予防教室関係	随時	30	-
		生涯骨太クッキング事業		45	-
		栃木県米消費拡大に関する事業		100	-
	講習会	生活習慣病予防教室関係	3	6	10
		生涯骨太クッキング事業	1	19	11
		栃木県米消費拡大に関する事業	1	4	13
市事業 へ協力	食生活改善推進員養成講習会補助	4	14	46	
会議	総会（書面開催）	1	66	-	
	理事会（書面開催含む）	4	42	-	

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

・実施状況

内容	実施回数（回）	会員参加数（人）
支部会	11	145

ウ 栃木市食生活改善推進員養成講習会

- ・実施回数 6回
- ・実人数 13人
- ・延べ人数 71人

(3) 自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

- ・団体数 3団体
- ・実施回数 67回
- ・参加実数 95人

8 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を行った。

・交付実績

(単位：人)

区分	10代 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	-	3	-	-	3
女	-	-	1	1	13	18	14	7	1	55
合計	0	0	1	1	13	18	17	7	1	58

- ・交付額 1,622,200円

9 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・訪問指導数 2,480人

・内訳（延べ人数）

（単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
1,066	76	21	1,161	4	34	31	1	86

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

子育て世代包括支援センター係

1 すこやか子育て相談室事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行い、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるため、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、リスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況

（単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
762	804	762	4	32	6

転入の妊産婦 64人

・要支援ケースカンファレンス実施回数 49回

・要支援ケースカンファレンス検討者数 246人

(2) 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

・届出数 89件

・訪問件数(延べ) 21件

(3) 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師等による訪問指導を行った。

・訪問指導状況

（単位：人）

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	53	73
他市町からの里帰り	7	7



計	60	80
---	----	----

(4) 産前産後サポート支援

ア 若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産、安心して子育てができるよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

・支援件数：11件

イ 多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

・ツインズプレパママ教室（多胎児出産準備教室）

実施数：8組

・makingツインズフレンズ（多胎児家庭交流会）

実施回数：1回

参加人数：妊婦2人、産婦5人、児10人（5組）

・ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：妊婦4人、産婦5人

ウ 産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

・利用状況

単胎		双胎	
利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)
23	296	3	22

(5) 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

・利用状況

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)	実人数 (人)	延べ利用回数 (回)
21	55	9	12	194	411

(6) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 818人
- ・実施数 817人
- ・実施率 99.9%

イ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える家庭に対して、関係機関と支援の方法や支援体制を共通理解し、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 13件(幼児：4件 学童以上：9件)

(7) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える家庭に対して、関係機関と連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 53回
- ・検討世帯数(延べ) 53件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等で、支援が必要な妊産婦に対し、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 10回
- ・検討世帯数(延べ) 15回

ウ 子育て世代包括支援センター事業に係る関係機関連絡会議

子育て世代包括支援センター(すこやか子育て相談室)の利用実績や課題等を共有し、関係機関との連携体制の構築を図るため、意見交換を行った。

- ・開催数 2回
- ・関係機関参加者(延べ) 32人

2 妊産婦健康診査事業

(1) 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

- ・妊婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	759	743	754	752	747	741	737	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	763	730	676	725	569	409	222	9,327

- ・産婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	712	812	1,524

(2) 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
826	317	38.4

### 3 母子保健事業

#### (1) 健康診査

##### ア 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。

1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。

未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

区分	実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	要観察(人)	治療中(人)	要治療(人)	要精検(人)
4か月児	28	797	788	98.9	98	40	2	24
9か月児	30	858	846	98.6	117	43	4	49
1歳6か月児	34	910	898	98.7	161	25	5	31
3歳児	42	1,161	1,147	98.8	216	35	41	231

##### イ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯の予防知識の普及を図ることを目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士による歯科相談・歯科指導(ブラッシング指導を含む)を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

実施回数(回)	対象数(人)	受診数(人)	受診率(%)	う歯のある児(人)
25	874	834	95.4	12 (1.4%)

##### ウ 乳幼児発達相談(二次健診)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数(回)	受診児数(人)			結果内訳(人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
18	68	28	96	61	22	13

##### エ 乳児先天性股関節脱臼検診

3~4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療

育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
831	766	92.2	749	15	2

オ 新生児聴覚検査

聴覚障がいを見出し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
821	817	99.5

(2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、お風呂の入れ方等の体験学習を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施数 30回
- ・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
107	107	87	5

イ にこにこ教室

児の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に対し、専門職による発達の見立てや個別相談を通して、育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 11回
- ・参加者延べ数 33人

ウ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、中学生を対象に、性（生）教育の授業協力をを行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数 (人)	
		児童・生徒	保護者
中 学 校	2	237	0

エ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

- ・実施回数 30回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 846組

オ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 2回
- ・参加者延べ数 95人

カ びよびよ交流会

出生数の少ない地域（都賀地域、西方地域、藤岡地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

- ・会 場 北部健康福祉センター、藤岡保健福祉センター
- ・実施回数 4回
- ・参加者延べ数 56組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 59組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 52組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,179	911	78	61	26	103

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 17回
- ・参加者延べ数 45人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバック、乳児用麦茶、おしりふき券など）を贈呈した。

対象数（件）	実施数（件）	実施率（％）
830	823	99.2

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、すこやか子育て相談室及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談

(単位：人)

	妊婦	産婦	乳児	幼児	学童以上	その他	計
訪問	66	1,024	1,060	211	86	28	2,475
面接	1,106	307	2,119	3,501	241	14	7,288
電話	214	1,301	484	776	454	22	3,251
計	1,386	2,632	3,663	4,488	781	64	13,014

※R3より、すこやか相談室・保健師・栄養士等による相談対応数を合算した。

イ 会議

参加会議 54回（ケース検討会議、生活困窮者自立支援事業調整会議等）

(5) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ よい歯のコントロール（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

・参加学校数 5校

・参加者数 687人

(6) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

・給付認定者数 30件

1 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

庁内各部の情報共有及び感染拡大防止の強化を図るため、対策本部を設置し、各種感染症対策を決定した。

- ・開催回数 25回

(2) 新型コロナウイルス感染症に関する栃木市非常事態宣言等の発出

市民一丸となって感染拡大防止を図るため、新型コロナウイルス感染症に関する本市独自の警戒度レベルを設定し、栃木市非常事態宣言等を発出して、感染症対策の徹底を強く要請した。なお、県の警戒度レベルの判断基準が見直され、市単位では把握できない病床のひっ迫状況をより重視して判断するとされたため、11月25日に、市独自の警戒度レベルを廃止した。

- ・令和3年 3月20日 感染嚴重注意報（～7月29日）
- ・ 7月30日 特定警戒警報（～8月7日）
- ・ 8月 8日 非常事態宣言（～9月30日）
- ・ 10月 1日 特定警戒警報（～10月14日）

(3) 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（新聞折込）

本市の感染症対策に関するお知らせやお願い、相談・支援などの各種情報を新聞折込により随時お知らせした。

	発行日	内容
第7報	4月25日	65歳以上の方ワクチン接種のご案内（集団接種日程等）、栃木市のワクチン接種スケジュール 他
第8報	5月16日	65歳以上の方ワクチン接種のご案内（集団接種日程等）、ワクチン接種後の「副反応」 他
第9報	6月13日	65歳以上の方ワクチン接種のご案内（集団接種日程等）、基礎疾患のある方・高齢者施設等に從事している方の接種券の申込について 他
第10報	7月11日	ワクチン「接種券」の発送日と集団接種予約開始日、県や国の大規模接種・職域接種 他
第11報	9月5日	栃木市非常事態宣言の発令、市内感染症発生状況、ワクチン接種状況 他
第12報	12月26日	ワクチン追加接種（3回目接種）のご案内、予防接種済証・接種証明書・接種証明書アプリなどのご案内 他
第13報	1月16日	ワクチン3回目接種のご案内（集団接種日程等）、栃木県感染拡大時無料PCR検査のご案内 他
第14報	1月30日	ワクチン3回目接種のご案内（集団接種日程等） 他
第15報	2月27日	ワクチン3回目接種のご案内（集団接種日程等）、ワクチンの小児接種のご案内、ワクチン未接種者への差別禁止 他

(4) 新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附の受入れ

感染症指定医療機関への支援や新型コロナウイルス感染症対策事業等に活用するため、寄附の受入れを行った。

ア 寄附金

件数（件）	金額（円）
5	3,142,789

イ 物品

不織布マスク、フェイスシールド等

(5) 新型コロナウイルス感染症対策基金

市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に資する施策に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を活用した。（単位：円）

令和2年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和3年度末現在高
43,713,094	327,279,789	8,105,000	362,887,883

(6) PCR検査の実施

感染拡大を防止するため、地域で活動する民生委員等及びクラスターの発生リスクが高い障がい児者施設や学校等の職員及び利用者等に対してPCR検査を実施した。

ア 定期検査

- ・ 対象 ①民生委員・児童委員  
②高齢者ふれあい相談員  
③障がい児者施設職員  
④高齢者施設・介護事業所職員
- ・ 検査方式 原則、プール方式で実施し、陽性であった場合の二次検査は個別方式で実施する。
- ・ 回数 3回まで
- ・ 実施状況

対象	回数	検査方式	被検査施設数（施設）	被検査人数（人）
民生委員 児童委員	1回	プール		207
高齢者ふれあい 相談員	1回	プール		114
障がい児者施設 職員	1回	プール	46	798
	2回	プール	46	871
	3回	プール	31	855
高齢者施設・ 介護事業所職員	1回	プール	158	2,467
	2回	プール	143	2,143
	3回	プール	143	2,421
		個別	3	22

イ 感染者発生時検査

- ・ 対象 陽性者が確認された、下記施設の職員及び利用者等



- ①市立小学校
- ②市立中学校
- ③学童保育施設
- ④特定教育・保育施設
- ⑤障がい児者施設
- ⑥高齢者施設・介護事業所

・検査方式 個別方式

・実施状況

対象	被検査件数（件）	被検査人数（人）
市立小学校	21	760
市立中学校	8	528
学童保育施設	3	55
特定教育・保育施設	8	194
障がい児者施設	20	803
高齢者施設・介護事業所	7	262

(7) 自宅療養者等への生活物資（食料品・日用品）の提供

新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養中の者及び感染を疑う症状があり行動制限を受けている者で、買い物等に行くことができない者の生活支援のため、特定の生活物資のセットを提供した。

世帯数（世帯）	個数（セット）
365	1,005

## 第6章 こども未来部

### 第1節 子育て支援課

#### 〔総括概要〕

子育て支援課では、子育て世帯を支援するために、子育てガイドブックの発行をはじめとした子育て情報の発信や児童に関する手当として、児童手当、児童扶養手当、遺児手当及び赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への支援として、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金の支給を行うとともに、市独自の事業として、子育て世帯プラスサポート給付金、新生児未来応援特別給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金（所得超過対象者分）の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

なお、地域子育て支援センター及び児童館においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度に引続き施設利用の制限を行った。来館者数や利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少した令和2年度とほぼ同等であった。

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体を完了しているものの、全庁的な大型事業の見直し事業の対象となっているため、計画敷地を適正に管理することに努めた。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者の制限を余儀なくされたことに伴い、利用日数に応じて学童保育料の減免を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止を図る事業を利用し、各施設に感染拡大防止対策備品等の配備を行った。また、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めるとともに、子どもの居場所事業においては、要支援児童が、放課後等に必要な生活習慣を習得しつつ、家庭的な環境で過ごせる居場所を提供した。また、栃木市子ども家庭総合支援拠点を

設置し、子ども及びその家庭並びに妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他の必要な支援を行い、児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うための事業として、子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、配偶者等からの暴力による被害者の自立及び支援を行うため、配偶者暴力相談支援センターで、より細やかな相談支援を行えるように努めた。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や作業療法士、臨床心理士、言語聴覚士等の専門的アセスメントのもと、関係機関と連携を図りながらライフステージに応じた相談支援活動を行った。

就学前の児童に対しては、全ての保育園を巡回すると同時に、健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。また、登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」の利用を促し、児童が18歳になるまで切れ目なく家族を支えていく体制を整えた。

更に、就学後も連携支援を継続していくため、関係機関職員の研修を実施し、適切な対応が取れる人材の育成に努めた。学校等を窓口として相談に来る保護者に対し、他機関と協力して、集団生活に課題を持つ児童の支援を行った。

ことばの教室や、コミュニケーションの力を伸ばすいそどり教室においては、専門職による支援を充実させ、多くの児童の集団生活を改善した。

## 子育て支援係

### 1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。

回数	内容	備考
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について</li> <li>栃木市民間保育所設置運営事業者の募集について</li> <li>栃木市子育てガイドブックの作成について</li> </ul>	書面会議 (7月)
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木市子ども・子育て会議会長及び副会長の選出について</li> <li>特定教育・保育施設の利用定員の設定について</li> </ul>	3月17日

### 2 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
-----	---------	-----------

児 童 手 当	10,034	804
児童扶養手当（うち父子家庭）	885(44)	119(8)
遺 児 手 当	29	3

### 3 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

・支給額 6,320,000円

・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	332
第3子以降	20,000	150

### 4 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付事業

種 別	支給件数（件）	対象児童（人）	支給総額（円）
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	972	1,445	72,250,000
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）（対象児童1人当たり50,000円）	566	999	49,950,000
令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金（対象児童1人当たり100,000円）	12,452	21,293	2,129,300,000
子育て世帯への臨時特別給付金（所得超過対象者分）（対象児童1人当たり50,000円）	646	1,085	54,250,000
子育て世帯への臨時特別給付金（支援給付）（対象児童1人当たり原則100,000円）	26	42	3,780,000
子育て世帯プラスサポート給付金（1世帯当たり20,000円）	10,695	10,695	213,900,000
新生児未来応援特別給付金（対象児童1人当たり50,000円）	775	775	38,750,000

### 5 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登

録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 78か所（公共施設57か所・民間施設21か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅 7セット（災害用6セット、貸出用1セット）

## 6 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 77企業

## 7 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

### (1) 子ども未来基金状況

（単位：円）

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和2年度末残高	-	-	72,259,364	
一般会計へ繰入	-	27,196,422	-	
利子積立金	2,600	-	-	
寄附金等積立金	66,928,000	-	-	(2)寄附金内訳参照
令和3年度末残高	-	-	111,993,542	

### (2) 寄附金内訳

（単位：円）

区 分	金 額
個人からの寄附 3件	1,130,000
団体からの寄附 3件	780,000
ふるさと応援寄附（子育て支援）	63,968,000
基金未支出分	1,050,000
合 計	66,928,000

## こども育成係

### 1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

- ・会員数の内訳

（単位：人）

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	14
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	21

## 2 ファミリー・サポート・センター事業

### (1) 会員数の内訳 (単位：人)

会員種別	会員数
育児依頼会員	603
育児提供会員	185
依頼・提供両会員	61
合計	849

### (2) 活動状況 (単位：件)

援助活動内容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	52
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	380
学童保育前の預かり及び送り	3
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	185
放課後の預かり及び送り	269
子どもの習い事等の場合の援助	352
保育園・学校等休み時の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	107
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	111
その他	137
合計	1,596

### (3) 講習会等 (単位：人)

No	内容	参加人数
1	幼児安全法（10月）	6
2	提供会員講習会「あきら先生の骨盤体操」	5
3	依頼会員「ピラティス講座」	4
4	提供会員「ピラティス講座」の託児講習	4
5	栃木市健康診断の託児講習（全5回）	22

## 3 地域子育て支援センター

### (1) 利用者数推移 (単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
	令和元年度	1,468	1,934	1,528	561	124	61	13	4,968
令和2年度	1,007	1,396	1,021	241	71	27	5	3,153	6,921
令和3年度	799	1,216	824	225	94	34	3	2,787	5,982

### (2) 活動状況

#### ア 日常活動

・参加者数 延べ5,982人

- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前 11 時～11 時 20 分（月・木・金曜日）  
午後 4 時～4 時 20 分（火・水曜日）
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(イ) 園庭開放（はこのもり保育園園庭）

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前 11 時 30 分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム 10 回 プチなかよしタイム 2 回  
なかよしタイム 29 回
- ・参加者数 延べ 778 人
- ・実施内容 ほんわかタイム（0 歳児と保護者を対象）  
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動  
プチなかよしタイム（1 歳児と保護者を対象）  
ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩  
なかよしタイム（2 歳児、3 歳児と保護者を対象）  
集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区 分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	5, 8, 11, 2 月の 第 2 火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動

（単位：人）

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	子育て講座 「ベビーマッサージ」2 回	32	8	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
2	お楽しみ会 「お話し会・カリブー」	23	9	クリスマス会 「ViVid コンサート」	24
3	語りべ「間中一代さん」	中止※	10	子育て講座 「親子リトミック」	中止※
4	子育て講座 「ベビーヨガ」	14	11	公立地域子育て支援センタ ー合同行事「いちご狩り」	中止※
5	運動会	19	12	子育て講座 「バスボムを作ろう」	17

6	子育て講座「親子ビクス」	19	13	お楽しみ会 「コロポックル」	21
7	総合合同避難訓練（2回）	15	合 計		184

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 子育て相談

（単位：件）

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	2	1	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	25	18	7
合 計		28	20	8

#### 4 地域子育て支援センターおおひら

##### (1) 利用者数推移

（単位：人）

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
令和元年度	976	925	597	439	328	281	104	3,134	6,784
令和2年度	456	315	307	205	176	130	44	1,456	3,089
令和3年度	452	414	380	273	142	166	60	1,653	3,540

##### (2) 活動状況

###### ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日（月2～3回）（ころころ広場）午前10時30分～11時10分  
木曜日（月2回）（あかちゃんサロン）午前10時30分～11時10分  
木曜日（月4回）（すくすく木曜日）午前9時～午後4時  
木曜日（年5回）（リトルサロン）午前10時30分～11時10分  
第2、第4木曜日（プチおはなしタイム）午後3時30分～3時45分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、親子ヨガ、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 97回
- ・参加者数 延べ1,543人

###### イ 特別活動

（単位：人）

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
----	-------	------	----	-------	------



1	親子リトミック	22	5	食育講座	13
2	ベビーマッサージ(4回) (3回目は中止※)	62	6	きゅーちゃんダンスを踊ろう (ケーブルテレビ)	22
3	ママのためのエアロビクス	32	7	ママのためのフラワーアレンジメント	27
4	チックタックさんによる 音楽コンサート	23	8	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
			合 計		201

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相 談 件 数	相 談 方 法	
			来 所	電 話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	4	4	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	3	3	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	3	3	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	3	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	28	17	11
合 計		44	33	11

## 5 地域子育て支援センターふじおか

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
令和元年度	421	664	762	342	157	141	68	1,913	4,468
令和2年度	131	457	336	173	36	38	32	1,041	2,244
令和3年度	258	388	627	287	62	37	13	1,419	3,091

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

##### わくわくタイム

- ・実施曜日 木曜日又は金曜日(月3~4回)
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 27回
- ・参加者数 延べ385人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前11時～(15分程度)
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 168回
- ・参加者数 延べ1,419人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	筋膜リリース	16	10	フラワーアレンジメント	17
2	音楽療法	14	11	絵本講座	18
3	藤岡は一とらんど保育園との交流会	11	12	食育出前講座	14
4	親子リトミック①	27	13	クリスマス会	40
5	食育講座	11	14	親子リトミック②	45
6	避難消火訓練①	9	15	避難消火訓練②	6
7	エレクトーンコンサート	32	16	お楽しみ広場	20
8	おいも掘り	18	17	親子ヨガ	25
9	親子ピクス	31	合計		354

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	30	30	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	11	11	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	15	15	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	19	19	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	5	5	-
対人関係	他の子との関わり ほか	9	9	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	65	63	2
合計		154	152	2

6 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年度 \ 年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和元年度	566	489	293	141	29	19	11	1,320	2,868
令和2年度	243	426	264	67	13	9	9	911	1,942

令和3年度	299	349	180	59	16	14	3	771	1,691
-------	-----	-----	-----	----	----	----	---	-----	-------

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 26回
- ・参加者数 延べ307人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 毎日
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 54回
- ・参加者数 延べ545人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子ヨガ	26	6	おはなし会	中止※
2	親子エアロビクス (2回目は中止※)	11	7	助産師による「ベビーマッサージ」 (2回目は中止※)	11
3	親子リトミック	31	8	12支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
4	親子体操	28	9	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
5	親子食育講座	中止※	合計		107

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容	相談件数	相談方法	
		来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	-	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-
対人関係	他の子との関わり ほか	-	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	20	2

合 計	20	18	2
-----	----	----	---

7 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和元年度	66	149	186	59	11	7	-	425	903
令和2年度	107	119	143	86	4	12	5	417	893
令和3年度	50	143	81	40	12	5	1	284	616

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月6~7回
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 55回
- ・参加者数 延べ307人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	リフレッシュ体操 (2回目は中止※)	16	5	12支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
2	歯磨き指導 (2回目は中止※)	-	6	人形劇鑑賞	6
3	食育講座 (2回目は中止※)	8	7	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
4	総合避難訓練 (1回目は延期、2回目は 出向なし避難訓練のみ)	-	合 計		30

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位:件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	2	2	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-

対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	8	8	-
合 計		15	15	-

## 8 地域子育て支援センターいわふね

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和元年度	472	758	557	321	88	42	32	1,931	4,201
令和2年度	190	347	180	68	23	14	1	756	1,579
令和3年度	241	259	238	59	16	14	6	716	1,549

### (2) 活動状況

#### ア 日常活動

##### (ア) 読み聞かせ

- ・実施日 行事のない開設日、園庭利用前
- ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
- ・実施回数 49回
- ・参加者数 延べ207人

##### (イ) 園庭利用

- ・実施曜日 毎週火・金曜日
- ・実施時間 午前11時～正午
- ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び
- ・実施回数 33回
- ・参加者数 延べ209人

#### イ 定例活動

##### のびのび・うきうきルーム

- ・実施日 のびのびルーム：毎月4日間  
うきうきルーム：毎月2日間
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、制作、カレンダー制作、体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 43回
- ・参加者数 延べ343人

#### ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	骨盤体操(5回) (1回は中止※)	26	10	12支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※

2	ベビーヨガ(2回) (2回目は中止※)	6	11	親子クラフト	12
3	ハッピー子育て講座	中止※	12	0歳からの音楽会	18
4	親子ピクス(2回) (2回目は中止※)	11	13	プチ・クリスマス会 (2部制)	21
5	歯科衛生士さんの講話 (2回)	18	14	骨盤ケア	中止※
6	リズムと心の癒し	11	15	公立地域子育て支援 センター合同行事 「いちご狩り」	中止※
7	プチ・夏祭りごっこ (3部制)	31	16	思い出の手形足形アート 作り(6回)	51
8	食育講座関係	5	17	人形劇(中止※) 職員によるおはなし会	8
9	プチ・運動会ごっこ (2部制)	26	合 計		244

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	3	3	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	51	50	1
合 計		57	56	1

## 9 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

### (1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,434	1,300	1,433	1,689	434	2,395	8,685	268	32

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の行事 (2回) イースター／夏祭り(中止※)	62	移動動物園 (1回)	152
季節の行事・工作 (3回) こいのぼり／クリスマス／お正月飾り	70	バレンタインクッキング (1回)	中止※
季節の行事＋遊べる行事 (3回) お正月／節分／ひなまつり	247	春休み企画 (1回) ビンゴ大会	22
季節の行事＋科学遊び (1回) 七夕プラバン	61	クッキング代替食育工作 (1回) たこ焼きメモホルダー	25
早帰り工作＋エコ工作 (1回) えんぴつツリー	15	進級工作 (1回) 黒板伝言板	22
母の日企画 (1回) フェルトフラワー	26	遊べる工作 (2回) アーチェリー／フリスビー・コマ(中止※)	43
父の日企画 (1回) 布テープバッグ	25	工作 (1回) ペーパークラフト	16
敬老の日企画 (1回) マスクケース	中止※	エコ工作 (1回) 牛乳パックバッグ	21
異文化交流・季節の行事 (1回) ハロウィン	47	エコ＋遊べる工作 (1回) 四目並べ	21
体験バスツアー (1回) 那須どうぶつ王国	15	合計	890

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

## (2) いまいずみ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,529	790	1,293	151	2,404	175	7,342	274	27

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ (30回)	472	泉寿園との交流会 (読み聞かせ)	4
にこにこたいむ (3回)	74	花壇づくり	19
わくわくたいむ (6回)	127	じどうかんまつり	82
笹を飾ろう (6回)	24	まちのおんがくやさんコンサ ート	中止※
親子で楽しむわくわく知育ヨガ (2回)	19	楽しくやせトレ	3
おたんじょうび会 (5回)	52	冬休みスポーツ大会	18

こいのぼり作り	36	豆まき会	16
春休み・夏休み（中止）・冬休みイベント	92	ひな人形作り	26
こどもアトリエ（3回）	60	おとなアトリエ（2回）	17
おやこ体操	4	ママのストレッチ（5回）	16
ママのボディケア（6回）	11	キッズ体操教室 Light（22回）	183
		合 計	1,355

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	392	375	767	146

活動状況

いまいずみ子育てサロン（いまいずみ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

（単位：人）

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,001	175	301	95	1,654	-	4,226	269	16

イ 事業実施状況

（単位：人）

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子（ベビー）ピクス（10回）	133	水遊び	中止※
きねんび☆photo（12回）	82	初めてのお化け屋敷	中止※
ぺたぺたひろば（24回）	228	敬老の日のプレゼント作り	中止※
こいのぼり作り	44	よーいドン	中止※
子どもの日みんなで遊ぼう	21	ハロウィンパーティー	22
ふれあい遊び（2回）	25	みんなで作るクリスマス	90
アジサイ大好きおしゃれカタツムリ	9	新春福引き	29
七夕かざり	118	鬼はそと！	12
すいか制作	18	雛人形を作ろう	9
夏祭り	中止※	ビンゴ大会	20
		合 計	860

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

（単位：人）

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
----	-----	-----	---	------



人数	837	677	1,514	134日
----	-----	-----	-------	------

活動状況

そのべ子育てサロン（そのべ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,387	1,254	1,305	733	9	2,035	6,723	267	25

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ（41回） （うち3回中止※）	783	ハロウィンゲーム大会	37
こどもまつり	中止※	子どもクッキング（2回） （うち1回中止※）	9
アイロンビーズストラップ作り	34	クリスマスグッズ作り	15
母の日のプレゼント作り	16	クリスマスオーナメント作り	113
父の日のプレゼント作り	16	お正月あそび	11
七夕飾り作り	122	ハッピーくじ	91
親子制作	24	バレンタインラッピング	3
敬老の日プレゼント作り	中止※	避難訓練	125
ハロウィンイベント	287	チャレンジタイム（14回） （うち3回中止※）	194
		合計	1,880

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,312	502	750	1,427	4,860	119	12,970	268	48

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング	5	足型&体重測定会（2回）	69
幼児クラブ（33回）	1,087	乳幼児専用プール開放	中止※
わいわい広場（21回）	709	ちょっとだけおまつり気分を味わおう	401
JAXA コズミックカレッジ	中止※	天体観測（15回）	150

子どもフェスティバル (6クールで実施)	215	アロマハンド&ヘッドマッサージ (8回)	140
ベビーマッサージ(10回)	314	体操教室	45
産後の骨盤調整(11回)	91	剣道を体験しよう	9
工作あそび(3回)	31	お正月企画～はッピーくじ～ (12日間)	91
		合 計	3,357

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	1,962	1,667	3,629	276

活動状況

子育てサロン てもんのおうち(大平児童館内)

・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日

・実施時間 午前9時～午後4時

#### 10 (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全庁的に大型事業の見直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託	業務内容	期間
旧下都賀病院・駐車場管理業務	①草刈り	①6月17日～6月21日
	②除草剤散布	②7月14日～7月14日
	③草刈り	③11月6日～11月8日

### 学童保育係

#### 1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

公営学童保育利用者数

(単位：人)

学年	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	9	6	15	5	6	11	4	3	7	18	15	33
なかよし第2(栃木中央小)	7	4	11	7	4	11	2	4	6	16	12	28
なかよし第3(栃木中央小)	0	0	0	0	0	0	7	13	20	7	13	20

ひまわり第1(栃木第三小)	11	11	22	5	3	8	11	11	22	27	25	52
ひまわり第2(栃木第三小)	0	0	0	8	2	10	5	8	13	13	10	23
しろのうち第1(栃木第四小)	8	5	13	2	6	8	3	9	12	13	20	33
しろのうち第2(栃木第四小)	0	0	0	0	0	0	8	6	14	8	6	14
杉の木第1(栃木第五小)	16	12	28	7	16	23	9	10	19	32	38	70
杉の木第2(栃木第五小)	0	0	0	0	0	0	18	11	29	18	11	29
のびっこ(南小)	7	5	12	8	12	20	9	11	20	24	28	52
いとひば第1(吹上小)	5	3	8	2	14	16	7	11	18	14	28	42
いとひば第2(吹上小)	6	3	9	9	6	15	4	13	17	19	22	41
えのき(千塚小)	3	6	9	2	1	3	6	7	13	11	14	25
しろやま(皆川城東小)	3	4	7	2	6	8	5	17	22	10	27	37
大平中央第1(大平中央小)	9	8	17	5	4	9	11	7	18	25	19	44
大平中央第2(大平中央小)	8	7	15	6	5	11	10	7	17	24	19	43
大平南第1(大平南小)	5	5	10	4	4	8	3	6	9	12	15	27
大平南第2(大平南小)	5	5	10	6	3	9	6	2	8	17	10	27
大平東第1(大平東小)	5	3	8	4	3	7	5	4	9	14	10	24
大平東第2(大平東小)	4	3	7	2	3	5	7	5	12	13	11	24
大平西第1(大平西小)	12	12	24	17	13	30	5	7	12	34	32	66
大平西第2(大平西小)	0	0	0	0	0	0	16	16	32	16	16	32
部屋(部屋小)	2	1	3	1	3	4	1	1	2	4	5	9
藤岡第1(藤岡小)	0	3	3	4	3	7	7	2	9	11	8	19
藤岡第2(藤岡小)	3	0	3	3	4	7	3	5	8	9	9	18
赤麻(赤麻小)	3	1	4	2	2	4	11	4	15	16	7	23
三鴨(三鴨小)	0	2	2	2	1	3	1	3	4	3	6	9
げんきっこ第1(合戦場小)	10	8	18	0	0	0	8	14	22	18	22	40
げんきっこ第2(合戦場小)	0	0	0	9	10	19	1	1	2	10	11	21
さくらんぼ第1(家中小)	2	3	5	4	2	6	11	8	19	17	13	30
さくらんぼ第2(家中小)	3	3	6	2	0	2	10	7	17	15	10	25
キッズ(赤津小)	7	7	14	4	5	9	11	9	20	22	21	43
岩舟第1(岩舟小)	6	4	10	2	4	6	11	7	18	19	15	34
岩舟第2(岩舟小)	4	4	8	6	4	10	9	8	17	19	16	35
岩舟第3(岩舟小)	6	2	8	5	8	13	7	9	16	18	19	37
静和第1(静和小)	3	6	9	2	4	6	4	11	15	9	21	30
静和第2(静和小)	7	6	13	4	2	6	6	8	14	17	16	33
小野寺北(小野寺小)	2	0	2	2	2	4	3	2	5	7	4	11
小野寺南(小野寺小)	2	4	6	0	1	1	6	5	11	8	10	18
合計	183	156	339	153	166	319	271	292	563	607	614	1,221

## 2 学童保育施設整備事業

学童保育利用者の増加に対応するため、栃木第四小学校内の余裕教室を借用し運営していた「しろのうち学童保育」について、同校敷地内に学童保育専用施設の整備を行った。

### 児童家庭係

#### 1 児童福祉関係

##### (1) 児童福祉施設措置児童数 (単位：人)

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	4	5	9
児童養護施設	24	17	41
児童自立支援施設	1	1	2
情緒障害児短期治療施設	1	2	3
自立援助施設	1	-	1
障害児入所施設	5	1	6
身体障害者療護施設	1	-	1
里親委託	3	-	3
合計	40	26	66

##### (2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4人により各種の相談指導を行った。

##### 月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環境 福祉	心身 障がい	その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	-	-	10	-	2	158	88	236	3	6	503	103
5	-	-	-	9	1	3	106	59	169	-	-	347	71
6	-	-	10	17	10	6	147	64	189	-	15	458	115
7	-	-	-	33	2	3	175	64	158	-	13	448	92
8	-	-	-	7	2	3	131	57	131	8	3	342	85
9	-	-	-	25	-	3	241	69	136	-	20	494	133
10	10	-	-	14	-	2	259	136	137	1	12	571	135
11	-	-	-	28	-	4	230	146	139	-	23	570	104
12	-	-	-	20	-	2	166	198	110	-	22	518	135
1	-	-	-	20	-	2	320	163	144	-	23	672	99
2	-	-	-	25	-	3	167	170	146	-	15	526	97
3	1	-	-	12	-	8	220	135	98	-	30	504	107
計	11	-	10	220	15	41	2,320	1,349	1,793	12	182	5,953	1,276

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数(件)
4	30	3	-	1	-	34	25
5	27	3	-	2	-	32	25
6	26	2	-	1	-	29	20
7	26	3	-	1	1	31	21
8	41	3	-	2	-	46	32
9	36	1	-	4	1	42	30
10	34	2	-	2	1	39	28
11	35	1	2	2	-	40	29
12	29	-	-	1	1	31	22
1	28	3	4	2	2	39	29
2	26	2	1	2	1	32	23
3	20	4	8	2	1	35	24
計	358	27	15	22	8	430	月平均26

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	6	9,194,950
就 学 支 度 資 金	10	5,608,600
転 宅 資 金	1	156,000
技 能 習 得 資 金	1	141,680
合 計	18	15,101,230

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	令和3年度末時 点での入所状況
県 内 (0 か所)	1 世帯	0 世帯	0 世帯	1 世帯
県 外 (1 か所)	3 人	0 人	0 人	3 人

3 配偶者暴力相談支援センター関係

(1) 相談、証明書等発行状況

相談 人数	うち 市外	来所 延件数	電話 延件数	訪問 延件数	証明書等発行件数
405 人	45 人	278 件	414 件	51 件	住/意見 12 件 保/年 6 件 来 2 件 意見提出 4 件

- ※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見  
 保/年 … 健康保険、年金に係る証明書  
 来 … 来所相談証明書  
 意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第 14 条第 2 項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

## こどもサポートセンター係

### 1 相談支援等業務状況

#### (1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績

(単位：件)

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
面接相談	797	511	546
知能検査	62	77	87
言語検査	81	86	72

#### (2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が 18 歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	615 人 (うち令和 3 年度新規登録者 54 人)
面接・電話相談	861 件

#### (3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位：回)

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
幼稚園・保育園	64	85	72
学童保育	35	16	22
小中学校	8	15	27
合計	107	116	121

### 2 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
18回	96人	55人

(2) 5歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
33回	202人	40人

3 啓発活動

障がいの有無にかかわらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演題等	主催
4月14日(水)	「授業のユニバーサルデザイン化」	大宮南小学校
7月2日(金)	ハッピー子育て講座 (家庭教育学級)	生涯学習課
7月7日(水)	出前講座 「こどもの発達とこころの理解」	子育て支援課
10月27日(水)	栃木市精神障がい者ピアサポーター 養成講座	障がい福祉課
12月7日(火)	ハッピー子育て講座 (家庭教育学級)	生涯学習課
12月8日(水)	出前講座 「こどもの発達とこころの理解」	大平地区民児協児童部会
12月17日(金)	特別支援保育職員研修会	保育課

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月3日(火) 中止※	「こどもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡邊 文子氏
8月23日(月) 中止※	「アセスメントとプランニング」	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城 紀代美氏
9月6日(月) 中止※	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1」	学校教育課 課長補佐兼指導主事 飯田 浩子氏

10月1日(金) 中止※	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2」	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏
11月2日(火)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援3」	目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋 稔氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	講師
10月25日(月) 11月15日(月) 12月6日(月)	「自分らしく前向きな子育てができるために」	明星大学 心理学部 心理学科 教授 竹内 康二氏

(4) ペアレントクラブ

実施日	演題等	講師
中止※	「押し花で感じる季節の雑貨」	押し花インストラクター 関口 友美子氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 市民講座

実施日	演題等	講師
8月13日(金) 中止※	子どもの心について知っておきたい大切なこと	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏
11月19日(金)	思春期以降の子育て	こどもサポートセンター 専門員 渡邊文子氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

実施日	内容	助言者
中止※	○「発達障がいに関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」を受け、今後専門機関が果たすべき役割について  ○不登校、ひきこもり支援における福祉と教育の連携について	・上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏 ・佐野厚生総合病院 精神科 医師 牧口 暁子氏 ・明星大学 心理学部心理学科 教授 竹内 康二氏 ・宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城 紀代美氏 ・目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋 稔氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(7) アートセミナー

実施日	来場者	内容
-----	-----	----



12月6日(月)～ 12月24日(金)	428名	〈アート作品展〉 ○テーマ作品・ときめき・みどり・空・折り紙 ○体験イベント
------------------------	------	--

(8) サマースクール

実施日	演題等	講師
中止※	「サマースクール マーカー1本で旬の野菜を描こう」	小野田青果店 店主 山田 高靖氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

4 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位：人)

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	38	852	こどもサポートセンター
大平教室	16	309	ゆうゆうプラザ
藤岡教室	5	131	藤岡総合支所
都賀・西方教室	5	100	関東ホーチキにしかた体育館 (栃木市西方総合文化体育館)
岩舟教室	5	124	岩舟公民館
合計	69	1,516	

5 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実人数	29	31	44
延べ人数	117	101	163

6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

(1) 未就学児

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実人数	63	70	77
延べ人数	299	382	389

(2) 学齢児

(単位：人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度

実人数	268	292	334
延べ人数	1,588	1,324	1,577

## 7 こどもサポートクラブ

こどもサポーター(ボランティア)の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

5～7歳	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
こうさく	7	17	こどもサポートセンター
えほん	0	0	〃
小計	7	17	
7～15歳	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
アート	7	31	こどもサポートセンター
ミュージック	0	0	〃
テニス	6	46	大平運動公園
フラワー	8	19	こどもサポートセンター
茶道	7	16	〃
チャレンジ	6	6	〃
クリニカルアート	8	10	〃
フットサル	7	59	栃木市屋内運動場他
ネイチャーランド	4	4	こどもサポートセンター
小計	53	191	
15～18歳	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
囲碁・将棋	6	10	こどもサポートセンター
小計	6	10	
合計	66	218	

## 第2節 保育課

### 〔総括概要〕

保育管理係では、保育所等の新型コロナウイルス感染防止対策として、緊急事態宣言等を踏まえ、保護者へ家庭保育の要請を保育料等の減免と併せて実施し、その旨施設長や保護者へ通知するなど適宜対応した。

保育所の整備については、いまいずみ保育園の民設民営に向けた事業者募集を実施した。

また、令和3年3月31日に閉園した大平南第2保育園の解体に向け、解体工事設計業務を実施した。

水防法及び土砂災害防止法に基づき、市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設については、避難確保計画の作成及び避難訓練の実施が義務づけられていることから、ハザードマップで浸水の恐れのある公立7園において、洪水に関する避難確保計画を策定した。

また、災害用備蓄品を用いた食事提供訓練を市内公立園全園で実施し、園児が災害用備蓄品を使用した給食を食べることで、備蓄品の評価や提供時の課題など改善点を見出すことができた。

入園支援係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料等に関する相談業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

### 保育管理係

#### 1 新型コロナウイルス感染防止対策の実施

国の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴い、園児、保護者及び職員の安全確保や感染拡大防止対策を強化するため、保護者へ家庭保育の要請を保育料、副食費の減免と併せて実施した。

・実施期間 9月1日～9月30日、2月21日～3月21日

#### 2 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

#### 3 保育所整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園については、民設民営に向けた事業者募集要項の作成及び事業者審査委員会の設置及び

事業者の選定を行った。また、旧大平南第2保育園については、解体に向けた設計の業務委託等を行った。

(1) 事業者選定スケジュール

- ・ 7月19日～ 募集開始
- ・ 12月6日～12月17日 申込書受付
- ・ 1月27日 第1回審査委員会
- ・ 2月17日 第2回審査委員会
- ・ 3月11日 事業者決定

4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・ 実施園 いまいずみ保育園  
西方なかよしこども園

5 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し交付金を交付しており、新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンラインなどを活用し研修会を実施した。

- ・ 6月3日 全体研修会（オンライン）
- ・ 6月18日 地域別研修会（第1回）
- ・ 10月21日 地域別研修会（第2回）（オンライン）

6 施設運営全般(公立)

(1) 施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と緊急時の対応
- ・ 地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回数	実施月	対応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回数	実施月	対応
----	----	-----	----

寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区分	社会的行事に合わせた行事	主な行事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数 (単位：人)

施設名	人数	施設名	人数
いまいずみ保育園	7	大平南第1保育園	5
くらのまち保育園	5	藤岡はーとらんど保育園	3
おおつか保育園	7	都賀よつば保育園	8
はこのもり保育園	7	認定西方なかよしこども園	3
大平西保育園	8	いわふね保育園	6
		合計	62

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	副食、おやつ	
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

入園支援係

1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金)

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

・交付園 6園

・交付対象人数 12人

・交付額 1,212,700円

2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 300,000円×16園＝4,800,000円

### 3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 500,000円×16園＝8,000,000円

### 4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 26園
- ・ 交付額 1,328,030円

### 5 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 19園
- ・ 交付額 350,000円×19園＝6,650,000円

### 6 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

#### (1) 入所状況

ア 年齢別児童数(3月1日現在)

(単位：人)

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいずみ保育園	4	17	19	23	45	108
	くらのまち保育園	9	16	18	20	38	101
	おおつか保育園	4	8	12	13	29	66
	はこのもり保育園	14	19	20	25	57	135
	大平西保育園	7	9	12	10	32	70

	大平南第1保育園	2	2	8	9	22	43
	藤岡はーとらんど保育園	7	8	10	10	30	65
	都賀よつば保育園	9	18	21	21	45	114
	いわふね保育園	11	12	11	18	36	88
	さくら第2保育園	10	39	-	-	-	49
	けやき保育園	18	28	30	30	62	168
	大平中央保育園	11	19	20	19	40	109
	ひかり保育園	9	12	12	8	31	72
	フォレストキッズ保育園	12	19	21	20	41	113
	すみれ保育園	6	9	5	8	20	48
	市外委託	5	9	11	8	19	52
認定 こども 園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	7	11	15	18	42	93
	認定こども園アルス幼稚園	5	7	10	15	43	80
	認定こども園アルス南幼稚園	3	7	6	16	28	60
	認定こども園おおみや幼児教育センター	13	14	14	17	51	109
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	3	8	6	7	17	41
	さくら学園 SEI 認定こども園	-	4	13	11	36	64
	認定こども園さくら	17	0	58	46	118	239
	認定こども園栃木幼稚園	2	7	5	6	9	29
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	6	5	5	22	41
	認定こども園吹上幼稚園	6	15	21	22	45	109
	認定こども園若葉幼稚園	1	5	7	6	15	34
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	6	13	18	22	42	101
	認定こども園大平みなみ幼稚園	4	9	17	26	39	95
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	5	12	16	8	38	79
	認定こども園ふじおか幼稚園	10	13	19	21	50	113
	認定こども園都賀幼稚園	6	4	11	12	28	61
	認定こども園岩舟幼稚園	3	11	7	14	31	66
認定こども園しずわでら幼稚園	21	26	29	33	78	187	
	市外委託	2	6	4	8	11	31
小規模 保育 事業所	ちびっこランドイオン栃木園	3	8	8	-	-	19
	きらら保育園栃木大宮	6	7	7	-	-	20
	うずま保育園	6	6	7	-	-	19
	とちぎメリーランド保育園	6	8	5	-	-	19



市 外 委 託	3	1	1	-	-	5
合 計	279	452	540	555	1,290	3,116

イ 副食費免除の状況（3月1日現在）

（単位：人）

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和3年度	2,241	677	474	3,392
令和2年度	2,336	742	467	3,545

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況

（単位：人）

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和3年度	49,334	20,708
令和2年度	36,207	13,381
令和元年度	31,197	9,394

(3) 一時預かりの状況

（単位：人）

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和3年度	3,882	31,340	180
令和2年度	4,255	34,839	206
令和元年度	11,033	29,996	179

(4) 休日保育の状況

（単位：人）

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園さくら	248

(5) 病児保育事業

（単位：人）

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	259		
認定こども園さくら		9	
とちぎメリーランド保育園			121

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	いまいずみ保育園	-	-	1
	くらのまち保育園	2	-	-
	おおつか保育園	-	-	100
	はこのもり保育園	-	-	162
	大平西保育園	-	-	-
	大平南第1保育園	-	-	-
	藤岡はーとらんど保育園	-	1	1
	都賀よつば保育園	-	-	-
	いわふね保育園	-	-	-
	さくら第2保育園	-	3	6
	けやき保育園	-	-	-
	大平中央保育園	-	-	4
	ひかり保育園	-	-	-
	フォレストキッズ保育園	-	1	3
すみれ保育園	-	-	-	
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	-	-	-
	認定こども園アルス幼稚園	2	15	15
	認定こども園アルス南幼稚園	1	10	15
	認定こども園おおみや幼児教育センター	-	86	6
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	-	-
	認定こども園さくら	-	3	6
	さくら学園SEI認定こども園	4	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	11	88	88
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	14	-
	認定こども園吹上幼稚園	-	-	-
	認定こども園若葉幼稚園	11	44	44
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4	36	21
認定こども園大平みなみ幼稚園	-	2	-	

	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	3	24
	認定こども園ふじおか幼稚園	-	-	9
	認定こども園都賀幼稚園	-	-	-
	認定こども園岩舟幼稚園	-	-	-
	認定こども園しずわでら幼稚園	-	25	4
小規模 保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-
	きらら保育園栃木大宮	-	-	-
	うずま保育園	2	-	1
	とちぎメリーランド保育園	-	1	1
合 計		40	334	513

7 子育てのための施設等利用給付費

- ・1号認定児童・・・ 2名
- ・2号認定児童・・・ 215名
  - 預かり保育利用 211名
  - 認可外保育施設利用 2名
  - 一時預かり事業利用 2名
- ・3号認定児童・・・ 3名
  - 預かり保育利用 2名
  - 認可外保育施設利用 1名

## 第 7 章 産業振興部

### 第 1 節 商工振興課

#### 〔総括概要〕

令和 3 年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が停滞し、深刻な景気後退を余儀なくされた。長引くコロナ禍において、幾度も繰り返される「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」の発令、それに伴う飲食店等の営業時間短縮協力の要請や不要不急の外出・移動の自粛による影響を受け、事業規模や業種を問わず、全国的に景況感の低迷が継続し、特に中小企業者・小規模事業者においては売上げ減少に伴い、事業継続に苦慮する事態となり、今後の収束の見通しが立たず長期化の様相を呈し、日本経済はコロナ危機という未曾有の状況となった。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業者・小規模事業者の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、コロナ禍により多大な影響を受けた市内中小企業者・小規模事業者を支援するため、市制度融資の要件緩和や利子補給による利用促進を図るとともに、市独自の補助金となる「事業継続応援補助金」「新しい生活様式対応事業所支援補助金」等の補助金を交付するなど、業績が悪化している市内事業者の事業継続及び経営の安定を図ることに積極的に努めた。

併せて、コロナ禍において深刻な影響を受けた市経済の活性化と個人消費の喚起を促進するため、「プレミアム付き商品券」の発行による支援を行った。

また、創業支援として、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、新規創業や第二創業を志す優秀なビジネスプランへの奨励金の贈呈とともに事業化へ向けた支援に努めた。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めるとともに、中小企業者の新たな開発意欲の向上及び開発費負担の軽減を図り、地域産業の活性化に資するための補助事業を実施した。また、砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や環境保全に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施した。市内企業の人材確保のために、例年関係機関等との共催により実施していた対面型の大卒者、中高年者向け就職面接会は、コロナ禍の影響により中止を余儀なくされたが、オンラインを活用した就活イベントを開催した。

## 1 商業の振興

### (1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生產品や物產品等を商工会議所との共催で企画する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、中止となった。

### (2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、各商工会、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会等の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	82,000,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
大平町商工会事業費補助金	63,094,954	8,000,000	地域総合振興事業 等
藤岡町商工会事業費補助金	49,482,209	5,500,000	商工会事業助成
都賀町商工会事業費補助金	60,700,000	5,000,000	商工会事業助成
商工業振興費補助金	1,500,000	800,000	商店の販売促進
西方商工会事業費補助金	34,600,014	4,000,000	商工会事業助成
岩舟町商工会事業費補助金	62,181,000	7,000,000	商工会事業助成
栃木市商店会連合会事業補助金	5,400,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	511,476	180,000	未成年者喫煙防止対策等 (栃木市たばこ組合) (鹿沼たばこ販売協同組合)
	2,780,000	116,000	
青色申告推進事業補助金	2,300,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	364,549,653	38,126,000	

### (3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第5条第1項 (新設に関する届出等)	4
法第6条第1項 (変更の届出〔形式的変更〕)	5
法第6条第2項 (変更の届出〔実質的変更〕)	1
法第8条第4項 (市意見)	5

### (4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

#### ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所と大平町商工会が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000 円	事業費助成
産業振興活動支援事業 (富田地区中心市街地商業振興)	200,000 円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
人形まつり	5月4日(火)・5日(水)	山車会館前広場
県名発祥の地 「十千木縁日」	中止※	—
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	中止※	—
第3回蔵の街とちぎ得する ゼミナール	11月1日(月) ～11月30日(火)	栃木市商店会連合会 加盟商店会各所
第15回あそ雛まつり	2月24日(木) ～3月6日(日)	中心市街地一円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃、専門家相談費用を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、  
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使  
街道沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い  
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア  
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の2分の1以内（限度額100万円）  
開店後の家賃12か月分の2分の1以内（限度額50万円）  
専門家相談費用の2分の1以内（1回の限度額1万6千円を5回  
まで）
- ・実績 新規開業：4件  
前年度からの家賃継続：1件

(5) プレミアム商品券（とち介商品券）発行事業

ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会
- ・発行総額：2億8,600万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率30%
- ・販売方法：事前申込販売※応募多数により抽選
- ・発行内容：発行部数：44,000冊  
1冊13枚綴り（500円券×13枚、6,500円分）を5,000円で販売  
内訳：中小店（店舗面積1,000㎡未満）専用券8枚、全店共通券5枚
- ・購入限度：1人4冊まで。通勤・通学者は本人分のみ可
- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住者、通勤・通学者
- ・有効期間：12月10日（金）～3月31日（木）
- ・換金総額：2億8,487万3,000円
- ・換金率：99.61%
- ・換金方法：参加店が換金業務指定事業者で使用済商品券を換金する。
- ・換金期間：12月10日（金）～4月14日（木）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。

#### イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	75,500,000円	商品券発行に係るプレミアム分及び事務経費

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。

#### (6) オフィス移転等支援補助金交付事業

新型コロナウイルス感染症対策や、事業継続計画により、栃木県内に本社がない会社が栃木市内に本社を移転するか、サテライトオフィス等事務所を新設する場合に、その整備費用の一部を補助することで、市商業の活性化を図った。

- ・補助対象：栃木市内に本社がない会社（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、（特例）有限会社）で、下記限度区分を該当する者
- ・限度区分及び交付限度額：①栃木市に本社を移転する会社…300万円  
②栃木市に事務所を新設する会社…200万円
- ・補助対象経費：設備工事費、改装費、事務所機能に付随する設備の工事費、備品購入費、オフィス開設に伴う宣伝広告費、引越し費用
- ・実績：交付件数 0件

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。

#### (7) 先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成30年7月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

産業競争力強化法の一部を改正する等の法律の施行により、生産性向上特別措置法が廃止され、先端設備等導入制度関係の規定が中小企業等経営強化法に移管された。

- ・実績 新規認定 34件  
変更認定 23件

## 2 工業の振興

### (1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
4	8	-	1	-	13

### (2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

#### ア 砂利採取計画認可事務

砂利採取に伴う災害発生の未然防止を図るため、砂利採取法に基づく砂利採取計画の認可事務を進めた。

・認可件数 (単位：件)

山砂利	陸砂利	洗浄施設	計
-	5	-	5

#### イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに監視業務を委託し、2名の監視員による巡回監視を実施した。

・活動実績 (3月31日現在)

区 分	箇所数
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	4
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3
採石法に基づく認可地	12

### (3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設(道路、調整池等)の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

#### ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名(事業所名)	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市中区泉1-23-22	大光寺町3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック栃木工場	江東区永代1-7-12	大光寺町1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢1-12-15	大光寺町3487-8	合成接着剤

#### イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

##### (ア) 除草業務

公益社団法人栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び



調整池の草刈りを実施した。

- ・草刈り 7月、10月、12月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃  
実施回数 12回

- (4) みずほ企業団地ふれあい協議会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催、市は不参加)

団地内の各企業と地元の三地区(横堀、下高島、上高島)自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを開催する予定であった。

- (5) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。なお、講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

- ・会員企業

(単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	3	5	5	2	44

3 栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら)の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら)の管理運営を指定管理者制度により、株式会社大高商事に委託した。

- (1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数 309日  
利用者数 84,085人  
1日平均 272人

- (2) まちづくり交流センター施設利用状況

区分	使用時間(時間)	利用者数(人)
多目的ルームA	340	1,325
多目的ルームB	180	360
遮音スタジオ	170	106
交流サロン	375	337

中小企業支援係

1 金融支援

- (1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金(中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金)として19億7,400万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として10億5,400万円、中小企業創業資金融資預託金として3,300万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(7) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・ 融資限度額 2,000万円
- ・ 返済期間 10年以内(据置き6か月以内)
- ・ 年 利 1.6%(5年以内)  
1.9%(7年以内)  
2.1%(10年以内)
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
23件	133,740千円	23件	179,600千円	38件	308,860千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・ 融資限度額 2,000万円
- ・ 返済期間 7年以内(据置き6か月以内)
- ・ 年 利 1.4%(3年以内)  
1.6%(5年以内)  
1.8%(7年以内)
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
166件	1,239,300千円	86件	763,800千円	352件	2,584,000千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・ 融資限度額 1,250万円
- ・ 返済期間 5年以内(据置き6か月以内)
- ・ 年 利 1.4%(3年以内)

1.6 % (5年以内)

- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
20件	63,800千円	13件	45,200千円	80件	647,550千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少（新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少を含む）が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・ 融資限度額 売上の減少 1,000万円  
取引金融機関破綻、合併等 1,000万円
- ・ 返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.0 %（1年以内）  
1.1 %（3年以内）  
1.3 %（5年以内）
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
86件	567,700千円	281件	1,826,200千円	2件	12,000千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・ 融資限度額 500万円
- ・ 返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.6 %（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が40歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・ 協調倍率 2倍
- ・ 融資状況

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
7件	31,000千円	11件	33,800千円	3件	15,000千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計300万円を預託した。

(7) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、

歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 % (5 年以内)  
2.4 % (10 年以内)  
2.7 % (15 年以内)
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000 万円
- ・返済期間 15 年以内
- ・年 利 2.2 % (5 年以内)  
2.4 % (10 年以内)  
2.7 % (15 年以内)
- ・協調倍率 3 倍
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、令和 2 年 12 月末時点の債務残高の補填として 200 万円を預託した。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成 29 年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成 30 年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託を行っている。

- ・融資限度額 2,000 万円
- ・返済期間 35 年以内
- ・年 利 2.5 % (平成 29 年度)
- ・協調倍率 3 倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	令和 3 年度		令和 2 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	23	3,300,221	23	1,439,930
経 営 安 定	166	18,513,298	86	△489,653
小 規 模 企 業 者	20	1,406,467	13	54,212
緊 急 景 気 対 策	86	10,571,938	281	38,289,009

創 業	7	699,257	11	664,127
合 計	302	34,491,181	414	39,957,625

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定・危機関連保証認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。また、災害等の危機時に、全国・全業種を対象として中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

（単位：件）

保険法	適用事項	令和3年度	令和2年度	令和元年度
第5項第1号	連鎖倒産防止	—	—	—
第5項第2号	取引先企業のリストラ等の事業活動の制限	—	—	—
第5項第3号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第5項第4号	突発的災害（自然災害等）	118	1,213	29
第5項第5号	業況の悪化している業種	9	39	1
第5項第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第5項第7号	金融機関の経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第5項第8号	金融機関の整理回収機構に対する貸付債権の譲渡	—	—	—
第6項	危機関連保証	47	498	—
合 計		174	1,750	30

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・補助対象（融資実行日）：平成31（2019）年4月～
- ・補助率：返済利子の2分の1
- ・支援年限：融資実行後2年間
- ・補助上限額：8万円
- ・補助金交付実績

令和3年度		令和2年度		令和元年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
80件	985,800円	165件	2,272,200円	191件	3,147,900円

(5) 新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金利子補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化している中小企業を支援するた

め、市制度融資等の対象融資の利用に伴う利子の一部を令和2年度に引き続き補助した。

- ・補助対象者：次のいずれにも該当する中小企業者
  - ①市内で事業活動を営む者
  - ②令和3年4月1日から令和4年3月31日の間に対象融資を利用した者
  - ③市税に関する徴収金に未納がない者
- ・対象融資：①栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）
  - ※令和2年度は、下の融資についても対象としていたが、令和3年度に廃止となったことから、令和3年度は②、③は対象外とした。
  - ②栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」
  - ③栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金」
- ・補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額（栃木県が給付する利子補給金の対象となる利子を除く。）
- ・補助金交付実績

令和3年度		令和2年度	
件数	金額	件数	金額
629件	33,135,860円	251件	9,952,699円

## 2 中小企業振興事業

### (1) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成29年6月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

#### ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1人
  - ・市内中小企業者を代表する者 6人
  - ・関係団体から選出された者 5人
  - ・公募による者 2人
- 合計 14人

#### イ 会議の開催

期日	場所	主な議案等
8月10日 (火)	書面審議（新型コロナウイルス感染症対策のため）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る中小企業者等への市の支援策の実施状況について</li> </ul>

### (2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 1件（2件の申請があり、審査の結果1件が不交付となった。また、交付1件についても、新型コロナウイルス感染症の影響により製品の開発が思うように進まなかったため、補助金の利用がなく全額戻入された。）

### (3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成  
取得後6か月以内に申請  
取得対象費用の2/3とする  
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
1	0	0	8	9

### (4) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

#### ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500円

#### イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000円

## 3 創業支援

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト2021を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方等から10件のビジネスプランの

応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

(1) 開催内容

内容	実施日	会場
募集期間	7月1日(木) ～11月2日(火)	
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	11月12日(金)	市役所本庁舎 501会議室
書類審査会	11月25日(木)	市役所本庁舎 501会議室
若手経営者との意見交換会	12月6日(月)	栃木商工会議所 大ホール
ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	12月20日(月)	市役所本庁舎 302・401会議室
プレゼンテーション審査・過去コンテスト受賞者報告会	1月25日(火)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室 無観客開催（新型コロナウイルス感染症対策のため）
ステップアップ個別相談会	2月18日(金)	市役所本庁舎 302・401会議室
表彰式	3月28日(月)	市役所本庁舎 402会議室

(2) 表彰・奨励金

- ・最優秀賞（80万円）：松本寿
- ・若者特別賞（30万円）：三田千晶
- ・女性特別賞（30万円）：松島麻美
- ・優秀賞（5万円）：池澤加絵、松本久実子

(3) 審査員

- ・染谷勝彦（企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員）
- ・荒井大（（株）あしぎん総合研究所 代表取締役）
- ・藤井大介（（株）ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役）
- ・酒井由美（元栃木県中小企業振興審議会委員）
- ・秋間広行（市産業振興部長）

4 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う事業者支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少等の経営課題を抱えている市内事業者を支援するため、各種補助制度を創設し、業績が悪化している事業者の事業継続及び経営の安定を図った。

(1) 緊急事態宣言対応一時支援補助金

- ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響のため、令和3年1月から3月まで



のいずれかの月の売上高が、前年または前々年同月比 30 パーセント以上減少した市内事業者に対し協力金を支給した。

- ・補助金額 10 万円（定額）
- ・実施状況 70 件 7,000 千円

(2) 新しい生活様式対応事業所支援補助金

- ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響が長期間にわたっていることから、厚生労働省が示した新しい生活様式に対応するための対策を実施する市内事業者に対し、補助金を交付した。
- ・補助金額 補助対象経費の3分の2に相当する額
- ・補助上限額 30 万円
- ・実施状況 318 件 45,987 千円

(3) 事業継続応援補助金

- ・補助内容 令和3年8月以後に実施された新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置又は緊急事態措置の影響により売上高が減少した市内事業者に対して、補助金を交付した。
- ・補助金額 ①国の月次支援金受給者に係る補助金 15 万円  
②県の事業継続支援金受給者に係る補助金 10 万円  
③県の営業時間短縮協力金受給者に係る補助金 5 万円
- ・実施状況 620 件 64,400 千円

5 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町 6-8
- ・会員数 事業所数 436 事業所  
従業員数 1,474 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5 月 19 日(水)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第1回サービスセンター理事会
5 月 27 日(木)	栃木県小山労政事務所	栃木県小山労政事務所管内労働関係機関等連絡会議
7 月 9 日(金)	オンライン	全福センター令和3年度業務運営研修会
9 月 17 日(金)	オンライン	全福センター令和3年度実務研修会

11月12日(金)	オンライン	全福センター令和3年度意見交換会
11月26日(金)	小山市勤労者 福祉会館	第1回栃木・茨城5共済会連絡協議会
1月21日(金)	オンライン	全福センター関東ブロック協議会実務研修会
3月1日(火)	書面会議	第1回全福センター関東ブロック協議会関東V地区運営委員会
3月14日(月)	キョクトウとち ぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(7) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
5月30日(日)	第15回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	20
11月19日(金)	第38回ボウリング大会	サンプラザボウル	40
その他市等の 主催事業助成	藤岡観光農園いも掘り	藤岡町大前地内	17
	おおひら黒大豆オーナー制度助成	大平町北武井・新地内	11
	わたらせ熱気球係留飛行体験助成	藤岡渡良瀬運動公園	2
合 計			90

b 旅行等補助事業

(単位：人)

宿泊施設利用補助	118
提携ツアー利用補助	0
合 計	118

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武動物公園（東武法人アトラクションパスセット）	220
那須ハイランドパーク	209
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	247
シネマロブレ5（映画館）	1,136
小山温泉「思川」割引利用	116
小山温泉「思川」回数券	7
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	204
栃木市総合運動公園プール	90
宇都宮動物園	411
那須どうぶつ王国	123
スパリゾートハワイアンズ	173

国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	12
観光農園いわふね（フルーツ狩り）	114
合 計	3,062

(ウ) 在職中の生活安定事業

・慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	10
出 産 祝 金	18
銀 婚 祝 金	3
入 学 祝 金	89
傷 病 休 業 保 険 金	15
疾 病 死 亡 等 保 険 金	3
不慮の事故死亡等保険金	0
死 亡 弔 慰 金	33
合 計	171

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期 日	内 容	場 所	参加人数
12月12日(日)	フラワーアレンジメント教室	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	24
2月20日(日)	森のルームライト作り教室	とちぎ花センター	12
通 年	みかも山公園みどりの相談所講座		23
	NHK学園生涯学習通信講座		0
	栃木市大平文化会館等の各種チケットのあっせん		13
	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		3
合 計			75

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	112
インフルエンザ予防接種受診助成事業	217
歯周病検診助成	4
合 計	333

(オ) 広報宣伝活動（PR活動）

会報誌「ウェルワークとちぎ」（年6回発行）を発行

FMくらら 857 とち介ハッピータウン出演（3回）

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所書架に会報誌を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

タウン誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

栃木商工会議所会報に「ウェルワークとちぎのご案内」折込を依頼した。

FMくらら 857 出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生日に「バースデープレゼント」、満 20 歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受けている会員事業所飲食店に対する支援として、クーポン券を発行しサービスセンターより全員に送付した。また、新型コロナウイルス感染症の影響に対する支援として「クオカード」（1,000 円相当）をサービスセンターより全員に送付した。

クリスマスプレゼントとして「こども商品券」（2,000 円相当）を 12 月にサービスセンターより 4 歳児の子がいる会員に送付した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第 92 回栃木県メーデー下都賀地区大会補助金		50,000
福利厚生活動補助金		130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワーク栃木求人情報の配布（通年）及びホームページへの掲載

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
11 月	栃木市就業安定対策協議会（書面開催）
11 月 19 日(金)	人権週間における街頭啓発
11 月 26 日(金)	人権啓発資料（パンフレット）送付

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により就職面接会等の就

労支援イベントを開催した。

実施日	内 容	会 場
7月21日(水)	就活応援セミナー・個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：2人	市役所本庁舎 401会議室
8月3日(火)	就活個別相談会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加求職者：3人	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 会議室1
1月13日(木)	ミニ就職面接会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環として開催 対象者：求職中の女性・高齢者 参加企業：5社 参加求職者：5人	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室
2月18日(金)	とちぎで働こう！2022プロジェクト ケーブルテレビ（株）が主催、栃木市・栃木市商工経済団体連絡協議会が共催 ○オンライン交流会 対象者：栃木市近郊企業に就職を希望する求職者 ・第一部 参加企業：17社 参加求職者：35人	オンライン (ZOOM)
2月19日(土)	・第二部 参加企業：9社 参加求職者：13人 ・第一部 参加企業：9社 参加求職者：21人 ・第二部 参加企業：5社 参加求職者：14人	

#### (4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等 産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円+(40,000円×市内生徒数1人)=540,000円
鹿沼共同高等 産業技術学校	鹿沼市上石川 1465 番地 4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の技能検定合格者をホームページへの掲載により顕彰した。

・技能検定合格者 65人

(6) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月31日～9月30日は休館

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	108	103	4	568	58	17	14	0	872
人数(人)	943	1,817	80	15,553	617	198	34	0	19,242

イ 講座、イベント等の状況

(7) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各10回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
初めての書道	5月10日 ～7月19日	79	/	/	1月17日 ～3月28日	94	68	173
健康体操	5月10日 ～7月12日	308	/	/	1月17日 ～3月28日	327	72	635
筋力アップ	5月10日 ～7月12日	472	/	/	1月17日 ～3月28日	355	66	827
ストレッチ&ヨガ	5月12日 ～7月14日	118	/	/	1月5日 ～3月16日	155	64	273
エアロ★ダンス	5月12日 ～7月14日	184	/	/	1月5日 ～3月16日	112	63	296
リズム体操	5月6日 ～7月8日	421	/	/	1月6日 ～3月10日	411	74	832
イキイキ☆フィットネス	5月7日 ～7月9日	401	/	/	1月7日 ～3月18日	308	70	709
合計		1,983				1,762	68	3,745

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第2期は全講座中止

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者(人)	名称	開催日	参加者(人)
7月ふるさと婚	7月4日(日)	13	新春お楽しみ講座	1月23日(日)	4

消防訓練	9月27日（水）	5	消防訓練	3月16日（水）	4
12月ふるさと婚	12月5日（日）	8			

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、予定していた9月「出前講座 防災対策講座」、「避難場所で学ぶきんぞうくんの防災講座」、10月「ふるさと婚」、2月「ワークサポート講座」、「家庭の日ファミリースポーツ 卓球・大なわとびに挑戦」、「マヤ暦って?!」、3月「ふれあいパーティー」は中止

(7) 栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 登録者数・利用者数（単位：人）

ホーム登録者数	169
ホーム利用者数	10,661

イ 年齢層別登録者数（単位：人）

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	2	2	2	35	41
女	1	4	11	5	107	128
合計	1	6	13	7	142	169

ウ 年齢層別利用状況（単位：人）

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	44	1,924	95	2,070	4,133
女	28	97	2,263	178	3,962	6,528
合計	28	141	4,187	273	6,032	10,661

エ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	28	105	月
バドミントン	20	24	136	火
暗闇フィットネス	16	9	47	火
暗闇ボクササイズ	16	15	147	火
スタイリッシュヨガ	20	23	317	水
ソフトバレーボール	20	24	223	水
フラワーアレンジメント	10	3	33	水
ZUMBAフィットネス	20	24	229	木
ピラティス	20	12	107	木
ベリーダンス	20	34	332	金
つまみ細工	10	26	98	金
フラダンス	20	35	479	土
合 計		257	2,253	

(イ) 自立・就職相談事業

・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言

- ・実施回数 63回
- ・延べ相談者数 131人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行事概要	実施日	参加者数(人)	会場
第6回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月10日(日)	中止※	勤労者体育センター
ウイングとちぎクリスマス会	12月11日(土)	中止※	—
ウイングとちぎフェスタ	3月19日(土)	中止※	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行事概要	実施日	参加人数(人)	会場
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	7月17日(土)	33※1	大平勤労青少年ホーム
県ホーム協議会スポーツ交流会	11月7日(日)	中止※2	—

※1 栃木勤労青少年ホーム利用者の参加者数は0人

※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(オ) クラブ活動

クラブ名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ベリーダンス	月	40	424
GACHI!!!	火	9	45
スポーツパラダイス	水	42	458
ユースネット	木	38	206
HNK	金	36	72
SSO	土	42	756
MBC	土	33	235
MVすずめ	土・日	51	855
ソフラ	土	5	45
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	514	3,532
合計		810	6,628

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会場
クリーンアップ婚活	6月27日(日)	中止※	—
スポーツで仲間を作ろう	7月11日(日)	6	勤労者体育センター
素敵な出会いのための「免疫力アップ! ヨガ講座」	2月19日(土)	中止※	—

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(8) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業



ア 登録者数・利用者数（単位：人）

ホーム登録者数	323
ホーム利用者数	3,953

イ 年齢層別登録者数（単位：人）

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	0	2	1	64	67
女	2	8	14	4	228	256
合計	2	8	16	5	292	323

ウ 年齢層別利用状況（単位：人）

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	1	11	18	771	802
女	44	70	56	54	2,927	3,151
合計	45	71	67	72	3,698	3,953

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	15	24	459	月
書道	8	16	158	月
沖縄さんしん	15	0	0	月
リカバリーヨガ	15	24	250	火
ゴルフ	15	20	288	火
テニス	15	25	252	水
着付	8	15	88	水
ヒーリングヨガ	15	22	171	水
英会話	8	15	76	木
ボディケア	15	0	0	木
料理	15	10	32	金
華道	15	15	86	金
ゴスペル	10	15	112	金
ダンスエアロ	15	10	62	金
ハタヨガリラックス	15	0	0	土
リラックスヨガ	15	24	290	土
ダイエットサーキット	15	11	151	木
合 計		246	2,475	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 26回
- ・延べ相談者数 32人

## (ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ大作戦&交流会	6月27日(日)	20	大平勤労青少年ホーム
なっこい模擬店	7月	中止※	大平運動公園
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	7月17日(土)	33	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月	中止※	—
クリーンアップホーム祭&クリスマスビンゴ大会	12月5日(日)	23	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	3月27日(日)	30	小山市いちごの里

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

## (エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
第6回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月10日(日)	中止※	勤労者体育センター
県ホーム協議会・スポーツ交流会	11月7日(日)	中止※	小山市勤労青少年ホーム
小山勤労青少年ホームクリスマス会	12月	中止※	小山市勤労青少年ホーム
ウイングとちぎクリスマス会	12月11日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム
ウイングとちぎフェスタ	3月19日(土)	中止※	栃木勤労青少年ホーム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

## (オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	14	144
書道クラブ	月	4	34
クレッセンド	月	17	34
ボディメイクヨガクラブ	火	0	0
ハナミズキ	火	40	173
ターピン	水	0	0
テニスクラブ	水	6	25
リリース	水	37	123
ローズ	木	34	173
着物リメイク	木	19	100
キッズクラブ	木	9	77
料理クラブ	金	0	0
華道クラブ	金	1	4
こでまり	金、月	37	183

三線クラブ	土	0	0
リラックスヨガ	土	7	61
ハッピータイム	不定期	1	3
合 計		226	1,147

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
クリーンアップ婚活	6月27日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
ホーム祭クリスマスビンゴ婚活	12月5日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
いちご狩り婚活	3月27日(日)	2	小山市いちごの里

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(9) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	19,502
市外居住者	527
合 計	20,029

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	2,456	2,595	2,494	2,236	0	0	2,175	2,113	2,062	1,846	826	699
市外	88	135	83	135	0	0	39	22	11	5	0	9
合計	2,544	2,730	2,577	2,371	0	0	2,214	2,135	2,073	1,851	826	708

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,097	2,123	2,215	3,246	2,263	2,701	4,384

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	その他
利用者数	2,583	1,549	3,506	10,339	1,299

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第6回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	10月10日(日)	中止※
第11回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	11月21日(日)	36

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

## 第 2 節 観光振興課

### 〔総括概要〕

観光は、我が国における成長戦略の柱、地方創生への切り札という認識の下、平成 28 年 3 月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」において、大胆な取組を進めてきた結果、令和元年の訪日外国人旅行者数は 3,188 万人と 7 年連続で過去最高を更新した。

一方、令和 2 年 3 月頃から新型コロナウイルス感染症の影響により、全方面からの訪日旅行者は大幅に減少している。また、国内においても旅行のキャンセル、予約控えや外出自粛の影響を受け、観光需要は大きく減少し、全国の旅行業、宿泊業はもとより、地域の交通や飲食業、物品販売業など多くの産業に深刻な影響が生じている。

まずは、感染拡大を防止し、早期に収束させるとともに、その間、雇用の維持・事業継続の支援、反転攻勢に転じるための基盤の整備を行い、感染の状況等を見極めつつ、我が国の観光消費の 8 割を占める国内旅行需要を強力で喚起し、観光産業の回復と体質強化を図ることが重要である。

本市においても、観光産業の裾野を広げ、観光消費を持続的なものにするために、観光ビジョンに盛り込まれた施策及び栃木市観光基本計画を着実に実施することで観光客数とその消費単価を伸ばしていくことが重要である。

コロナ禍における本市の具体的な取組としては、新たな観光拠点施設として、令和 3 年 4 月に栃木市観光交流館「蔵なび」を栃木駅北口に開館し、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流事業を行った。

地域ブランドについては、更なる戦略的ブランドづくりを進めるため、事業展開の大きな見直しを図り、栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行うとともに、特産品を紹介するサイトである「とち介とわくわく通販」を構築した。

観光施設については、観光客の受入環境の向上を図るため、歴史的風致維持向上計画に基づき、老朽化した横山郷土館の大規模改修を行っている。

観光まちづくりについては、観光基本計画の進捗状況管理や観光推進についての意見を広く聴取するため、各地域の市民を委員とする栃木市観光まちづくり推進連絡会議を開催した。

訪日外国人の誘致については、アフターコロナを見据え、海外旅行博や商談会向けのパンフレットや観光動画等を作成した。

まつり・イベントについては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、「太平山桜まつり」、「とちぎあじさいまつり」「とちぎの人形山車 展示」、「栃木市・渡良瀬バルーンレース 2021」などを開催したが、その他多くのイベントが感染拡大防止のため開催中止となった。

また、令和 2 年に新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっていた「とちぎ秋まつり」について、「令和 3 年とちぎ秋まつり」として 11 月に開催する予定

であったが、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことから、中止となった。

ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画やTVドラマなど年間18件の撮影支援が実施された。

## 観光企画係

### 1 観光振興宣伝事業

本市は、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通りをはじめ、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

#### (1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	—	13,320
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	80,000	17,700
太平山観光パンフレット	—	10,000
出流・星野パンフレット	—	1,500

#### (2) イベント等への出展

##### ア オンライン春日部藤まつり2021

- ・公開日 4月25日（日）
- ・「参加団体紹介」ページ内に紹介文、写真を掲載

##### イ 令和3年度中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

##### ウ 「本物の出会い 栃木」イベント2021 in summer

- ・実施予定日 8月21日（土）、22日（日）
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

##### エ とちぎ産直市

- ・実施日 3月19日（土）
- ・会場 JR上野駅 中央改札外グランドコンコース内・ガレリア

#### (3) 広域観光推進事業

##### ア 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

##### (ア) 会議開催

##### a 総会

- ・開催日 5月11日（火）

- ・開催方法 書面表決
  - b ワーキンググループ
    - ・開催数 1回
    - ・会場 オンラインWEB会議
  - c 担当者会議
    - ・開催数 4回
    - ・会場 栃木市役所、オンラインWEB会議
- イ 両毛線沿線のほほん連絡協議会
- 構成団体 6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス
- (7) 会議開催
- a 総会
    - ・開催日 6月18日（金）
    - ・開催方法 書面表決
  - b ワーキンググループ
    - ・開催数 3回
    - ・会場 桐生市役所 ほか
- (イ) 共同事業等
- a フォトコンテスト
    - ・期間 4月1日（木）～9月30日（木）
  - b ワークショップ（着物地アクセサリーづくり）
    - ・期間 4月1日（木）～9月30日（木）
    - ・開催数 2回
- (4) 小江戸サミット2021栃木大会
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

## 2 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション

2018年の春（4～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が、2017年の春のプレDCと2019年の春のアフターDCを含め、3年間にわたり開催された。

この3年間のDCにより得たレガシー（遺産）を引継ぎ、今後とも全国からの観光誘客を図るため、令和2年4月1日から新体制「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会として、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

### (1) 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第 1 回企画会議	10 月 13 日（水）	書面開催
第 1 回総会	11 月 2 日（火）	書面表決
第 2 回企画会議	3 月 2 日（水）	書面開催
第 2 回総会	3 月 25 日（金）	書面表決

(2) パンフレット等の作成（栃木県全体）（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	観光事業者	1,000
2021年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	110,000
2021年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	110,000
2021年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	250,000
2022年度観光PRパンフレット春季版	一般観光客	110,000

(3) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）  
各市町観光協会、交通事業者等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第 1 回県南地域分科会	6 月 18 日（金）	下野市役所
第 2 回県南地域分科会	10 月 22 日（金）	オンライン開催
第 1 回担当者会議	12 月 6 日（月）	下野市役所
第 3 回県南地域分科会	2 月 9 日（水）	オンライン開催

(4) DC特別企画

ア 歴コレ2021～とちぎ県南地域歴史文化財コレクション～

- ・開催日 7月1日（木）～12月26日（日）  
※8月20日（金）～9月12日（日）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため一時中断。
- ・場 所 県南地域分科会構成市町よりカード配布施設が7ヵ所（各市町1ヵ所）、  
イチ推しスポットが7ヵ所（各市町1ヵ所）。
- ・内 容 県南地域の各市町に共通する優れた観光素材「文化財」をテーマに、  
各市町のカード配布施設において文化財カードを配布した。（文化財  
カードを7枚集めた方にはコンプリート記念カードを配布した。）

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップを目的とし、ホームページ等を活用した情報発信を行った。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委 員 21人
- ・会議開催状況

日 程	会 議	議事内容

8月27日（金）	第1回推進協議会 （書面表決）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告について</li> <li>・令和2年度決算報告及び会計監査報告について</li> <li>・令和3年度事業計画について</li> <li>・令和3年度収支予算について</li> </ul>
12月15日（水）	第2回推進協議会 （書面表決）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度事業計画変更について</li> <li>・令和3年度収支予算変更について</li> </ul>

#### 4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

##### (1) 栃木県アンテナショップ協議会

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回運営会議	6月29日（火）	県庁研修館
決算総会	6月29日（火）	県庁研修館
第2回運営会議	11月12日（金）	ニューみくら
第1回臨時総会	11月12日（金）	ニューみくら
第2回臨時総会	12月16日（木）	書面表決
第3回運営会議	3月23日（水）	県庁本館
予算総会	3月23日（水）	県庁本館

##### (2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
6月29日（火）	ぶどうのPR（展示のみ）
10月1日（金）～10日（日）	とちぎ秋まつり及び とちぎ江戸料理のPR（展示のみ）
2月10日（木）	いちごのPR（展示のみ）

#### 5 鯉飼育管理事業

##### (1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、水草の処理、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施箇所
4月24日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月3日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月25日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋（中止※）、県庁堀

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

##### (2) 鯉の放流



コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の78日間

6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

本市の特産品等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) 実施事業及びイベント参加状況

・月別実施事業

- 4月 春のパンまつり、こだわりの食パン『蔵』販売開始、いちごの販売強化
- 5月 春のパンまつり、いちごの販売強化、GW観光土産品販売強化
- 6月 観光土産品販売強化
- 7月 農産物の特売会
- 8月 農産物の特売会、新商品シャインマスカットソフトクリーム販売開始、全農食材へのお盆用品及びパンの販売、お盆用切花の販売強化
- 9月 農産物の特売会、新米祭り、秋のお彼岸花の販売促進、全農食材へのお彼岸用品及びパンの販売、パンの新商品展開
- 10月 農産物の特売会、西方桜おとめ新米
- 11月 農産物の特売会、パンのオータムキャンペーン、小江戸ブランドコラボパンの商品化及び販売
- 12月 農産物の特売会、小江戸ブランドコラボパンの商品化及び販売、全農食材へパン販売促進及び年末商品取りまとめ促進
- 1月 農産物の特売会、栃木市のいちご販売強化、全農食材へのパンの販売促進
- 2月 農産物の特売会、栃木市のいちご販売強化、パンの販売促進
- 3月 農産物の特売会、栃木市のいちご販売強化、小江戸ブランドコラボパンの商品化及び販売、全農食材へのパン販売促進及びお彼岸用商品及びパンの販売

・店舗外イベント

女性首長びじょネットオンラインマルシェ (10月23日～2月28日)

(2) 来客者数 (単位:人)

	令和3年度	令和2年度
--	-------	-------

4月	5,208	5,600
5月	5,410	5,303
6月	4,625	5,104
7月	4,222	5,050
8月	4,027	4,933
9月	4,360	5,308
10月	4,768	6,504
11月	5,543	6,890
12月	5,285	5,268
1月	4,588	3,942
2月	4,375	4,419
3月	5,504	5,274
合 計	57,915	63,595

## 7 観光まちづくり事業

栃木市観光基本計画に基づき、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、観光基本計画に位置付けられた具体的アクションの実現に向けて、事業の進捗管理と評価を行った。

### (1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回会議	10月27日(水)	栃木市役所 議会会議室
第2回会議	3月18日(金)	栃木市役所 庁議室(中止※)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

### (2) 栃木市観光セミナー業務委託

栃木市観光基本計画の基本目標を念頭に、観光まちづくりを担う人材の確保及びセミナーを通じた人材育成を図るとともに、観光関係団体や市内の旅行事業者の連携強化、市民の観光に対する意識醸成やおもてなしの向上を目的に、栃木市魅力アップ観光セミナーを開催した。

- ・日 時 2月24日(木) 午後5時30分～午後7時
- ・方 法 オンラインによるWebセミナー
- ・内 容 観光ボランティアの心構えと「おもてなし」  
みんなが主役の観光街づくり
- ・参加者 33人(観光関連事業者等)

### (3) 栃木市観光モニターツアー及びコンサルティング業務委託

栃木市の多様な観光資源を活用した観光誘客を図るため、モニターツアーを実施し、外部視点による栃木市の魅力発見や市民の郷土愛の醸成を図るとともに、参加者へのアンケートを始めモニターツアーを通じて収集できるデータを使用し、新たな観光需要の創出を図る。また、専門的な観点により観光資源の更なる磨き上げやDMOの形成

及び after コロナを見据えた観光戦略について、必要となるコンサルティング業務を委託し、栃木市の観光を推進することを目的に実施した。

ア モニターツアー

- ・日 時 3月10日（木）午前9時30分～午後4時30分
- ・行 程 いわふねフルーツパーク⇒嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区⇒とちぎ江戸料理実食⇒蔵の街散策
- ・参加者 13名（市内旅行事業者、交通事業者、大学教授等）

イ コンサルティング

- ・日 時 3月18日（金）午後3時～午後4時
- ・方 法 栃木市観光まちづくり推進連絡会議の中止に伴い Zoom によるコンサルティング
- ・内 容 渡辺広之氏（京都芸術大学客員教授）による栃木市観光における今後の取り組みに向けた提言及び具体的アドバイス

(4) サイクルツーリズム推進業務委託

市内の優れた地域資源を活用したサイクルツーリズムを推進するため、専門的な観点による自転車を活用したモデルルートの作成や誘客ターゲットに応じたプロモーションを展開することで、サイクリングによる市内への観光誘客を図るとともに、サイクルツーリズム推進に向けた課題や対応策を整理し、受入体制の強化、ひいては市民の自転車を活用した観光についての機運を高めることを目的に実施した。

- ・業務内容 自転車を活用したモデルルートの作成  
観光誘客プロモーション  
誘客ターゲットの明確化及び課題や対応策の整理  
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

(5) 栃木市観光基本計画基礎調査業務委託

栃木市観光基本計画の計画期間が令和4年度で終了となることから、令和5年からの第2次栃木市観光基本計画策定に向け、アンケート調査業務を実施し、栃木市内への観光入込客の旅行目的、消費額、満足度などの観光に関する実態を把握することを目的とする。また、その特性、傾向などを分析するとともに、既存計画に掲げる目標、「観光客の満足率」や「来客者一人あたりの消費額」の検証及び評価を行った。

- ・調査期間 3月10日（木）～27日（日）
- ・調査方法 市内12か所の施設等で聞き取り調査を実施。  
インターネット環境において、Web調査を実施。
- ・調査対象 栃木市内への観光客
- ・回答者数 1,147人

8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

- ・住 所 栃木市入舟町 2-16

- ・ 展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・ 開館時間 午前9時～午後5時  
(7月1日(木)～8月15日(日)までは、月曜日・火曜日：午後0時～午後6時、水曜日～日曜日：午前9時～午後6時)
- ・ 休館日 毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日休館)
- ・ 入館料 300円(中学生以下無料)
- ・ 臨時休館 7月11日(日)16時～12日(月)、  
8月20日(金)～9月30日(木)、11月27日(土)午前中  
12月21日(火)～22日(水)、3月23日(水)  
(新型コロナウイルス感染拡大防止等のため)

(3) 入館状況

(単位:人)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
4月	379	48	960
5月	535	65	1,403
6月	361	384	1,151
7月	366	418	555
8月	201	334	508
9月	—	436	544
10月	576	514	288
11月	810	564	—
12月	416	325	—
1月	242	57	—
2月	274	21	—
3月	423	341	—
合計	4,583	3,507	5,349

9 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

(単位:人)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
栃木	1,610,030	1,216,714	2,344,126
大平	168,720	161,028	594,900
藤岡	876,272	821,628	1,003,645
都賀	25,948	8,114	81,831
西方	362,800	341,719	416,306
岩舟	1,068,255	936,512	982,208
合計	4,112,025	3,485,715	5,423,016

## (2) 主要地点入込状況

(単位：人)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
太平山	909,692	532,969	1,520,229
出流・星野	484,762	533,305	778,793
蔵の街	207,532	154,990	273,818
みかも山	1,619,696	1,455,159	1,540,562
渡良瀬遊水地	302,695	270,064	386,004

## (3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
郷土参考館	773	1,058	4,248
横山郷土館	4,583	3,507	5,349
あだち好古館	713	857	1,874
岡田記念館	1,959	2,034	4,059
とちぎ山車会館	6,487	5,750	20,160
山本有三ふるさと記念館	1,439	1,430	2,598
旧栃木駅舎保存館	—	—	3,640
アグリノ郷	11,086	1,719	16,921
蔵の街遊覧船	12,079	9,027	25,721
まちの駅コエド市場	57,895	63,595	90,304
かかしの里	3,042	6,269	8,949
プラッツおおひら	134,278	135,081	162,877
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	2,831	2,997	8,095
道の駅みかも	403,342	398,161	459,139
渡良瀬の里	8,938	5,261	41,338
つがの里ふるさとセンター	7,551	7,162	13,155
大柿花山	2,000	660	5,760
道の駅にしかた	353,815	332,664	396,776
とちぎ花センター	268,336	228,584	276,590
マルシェいわふね	272,804	222,400	246,068
いわふねフルーツパーク	14,549	8,584	24,984

## 10 国際観光まちづくり事業

新型コロナウイルス終息後の外国人観光客誘客に向け、外国人観光客の受入環境を整備した。

## (1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

主に日本在住の外国人観光客に対し、1日市民デジタルパスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話による案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

## (2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内スペースや栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

#### 11 栃木市観光交流館「蔵なび」管理運営事業

観光振興を軸とした本市の総合的シティプロモーション施設として活用し、本市の知名度の向上、イメージアップ、おもてなしの強化、魅力と賑わいの創出を図るため、4月20日（火）に開館した。

交流人口の増加及び地域産業の活性化を図るため、観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流、移住定住促進事業を行った。

##### (1) 施設概要、運営状況

- ・住所 栃木市河合町 1-2
- ・開館時間 午前9時～午後7時
- ・休館日 年末年始（12月29日（水）～1月3日（月））
- ・臨時休館 8月20日（金）～9月30日（木）（トイレ、赤ちゃんの駅のみ利用可）  
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

##### (2) 入館者数（うち、多目的交流スペース利用者数）（単位：人）

	令和3年度	
4月	977	(359)
5月	2,183	(910)
6月	2,563	(1,140)
7月	2,231	(1,278)
8月	1,059	(494)
9月	349	(—)
10月	2,761	(1,437)
11月	3,345	(1,494)
12月	2,381	(1,258)
1月	1,874	(975)
2月	1,759	(891)
3月	2,198	(956)
合計	23,680	(11,192)

##### (3) 貸出件数

特産品の販売やイベントを行うため、1㎡あたり1,000円で貸し出しを行っている。

- ・物販 12件
- ・イベント 14件

##### (4) 特産品の展示・PR

特産品紹介サイト「とち介とわくわく通販」に掲載している商品を、館内のデジタルサイネージに展示し、PRした。

- ・委託先 株式会社 下野新聞社
- ・サイトアクセス数 22,973件

## 12 ハイキングコース管理事業

### (1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・稜線をたどるみち（延長 4.6 km）
- ・桜咲くパノラマのみち（延長 1.6 km）
- ・かかしの里・ブドウのみち（延長 1.6 km）
- ・松風のみち（延長 1.2 km）

### (2) 歩道ハイキングコース

- ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長 1.4 km）

## 13 観光施設管理事業

- ・大中寺憩の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺憩の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理
- ・岩船山公衆用トイレ維持管理
- ・藤岡堤外地先桜植樹地管理
- ・かたくり群生地管理
- ・龍興寺しだれ桜周辺管理

## 14 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町共同で、例年、加須市の道の駅「かぞわたらせ」において、徒歩による三県境ツアー、2市1町のPR及び各市町の特産品販売等のイベントを開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催することができなかった。

フィルムコミッション・イベント係

### 1 とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、新メニューの開発、開発したメニューの実食会の開催など、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行った。

・参加店 25店舗+3団体

## 2 マスメディアへの取材協力

### (1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	とちぎの人形山車展示、とちぎ江戸料理実食会、星野花まつり
毎日新聞	うずまの鯉のぼり
産経新聞	とちぎあじさいまつり、うずまの鯉のぼり
読売新聞	うずまの鯉のぼり、いのちの停車場先行上映会
東京新聞	うずまの鯉のぼり、屋形船影絵設置（遊覧船関係）、太平山もみじまつり
下野新聞	とちぎ江戸料理、うずまの鯉のぼり、いのちの停車場先行上映会、とちぎ秋まつり（中止）、とちぎあじさいまつり、あじさいコンサート、蔵の街遊覧船再開、うずまの竹あかり、太平山もみじまつり、出流新そばまつり、とちぎの人形山車展示、屋形船影絵設置（遊覧船関係）、熱気球教室（千塚小学校）、栃木市・渡良瀬バルーンレース2021、とちぎ江戸料理実食会、星野花まつり

### (2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、小江戸とちぎきもの日、太平山もみじまつり、栃木市・渡良瀬バルーンレース2021、星野花まつり
日本テレビ	うずまの鯉のぼり（ファンディング）
とちぎテレビ	とちぎ江戸料理、蔵の街、蔵の街遊覧船、星野花まつり
とちぎCATV	うずま川行灯まつり、大町所有の山車の人形（弁慶）初乗せ、うずまの竹あかり、栃木市・渡良瀬バルーンレース2021、星野花まつり
FMくらら	うずまの竹あかり、栃木市・渡良瀬バルーンレース2021

### (3) インターネット

インターネット	取材内容
JRシステム	太平山桜まつり、とちぎあじさいまつり、太平山もみじまつり

## 3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施・支援した。



- (1) 太平山桜まつり
  - ・実施期間 令和3年3月26日（金）～4月4日（日）
  - ・場 所 太平山県立自然公園
  - ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
  - ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木商工会議所
  - ・来 場 者 約81,000人
- (2) 西方のさくらウォーキングスタンプラリー
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 金崎の桜堤他
  - ・主 催 栃木市
- (3) 栃木・蔵の街かど映画祭
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 栃木高校講堂他
  - ・主 催 栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会
- (4) とちぎあじさいまつり
  - ・実施期間 6月18日（金）～7月4日（日）
  - ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
  - ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
  - ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木市観光ボランティア協会
  - ・来 場 者 約52,000人
- (5) 蔵の街サマーフェスタ
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
  - ・主 催 蔵の街サマーフェスタ実行委員会
- (6) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 エイジェックさくら球場（大平運動公園野球場）
  - ・主 催 なつこい実行委員会
- (7) 令和3年とちぎ秋まつり
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
  - ・場 所 とちぎ蔵の街大通り
  - ・主 催 令和3年とちぎ秋まつり実行委員会
- (8) とちぎ秋まつりPR事業 とちぎの人形山車 展示
  - ・実 施 日 11月13日（土）、11月14日（日）
  - ・場 所 とちぎ山車会館前広場 他
  - ・主 催 とちぎの山車祭り伝承会
  - ・共 催 令和3年とちぎ秋まつり実行委員会
  - ・後 援 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会
  - ・来場者数 3,500人
- (9) 太平山もみじまつり

- ・実施期間 11月18日（木）～12月5日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山観光会

(10) 栃木市・渡良瀬バルーンレース2021

- ・実施日 12月17日（金）～19日（日）
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 国土交通省、栃木県他
- ・来場者数 5,400人

(11) 太平山寒たまごまつり

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 太平山神社及び各茶店
- ・主 催 太平山観光会

#### 4 巴波川利用促進事業

(1) 巴波川を利用したイベント

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 4月1日（木）～5月17日（月）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（幸来橋～うずま公園）

イ うずま川行灯まつり

- ・実施日 7月1日（木）～9月30日（木）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行灯設置

ウ うずまの竹あかり

- ・実施日 11月1日（月）～2月28日（月）
- ・場 所 巴波川幸来橋付近
- ・内 容 竹あかり設置

エ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 倭橋～幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 河川清掃への参加、実施

- ・参加日 4月24日（土）、7月3日（土）

#### 5 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やドラマ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
6(22)	7(31)	3(12)	2(17)	18(82)

カッコ内は相談件数

## 6 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を一般社団法人栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

・利用件数 (単位：件)

会議室	イベント広場
6	1

## 7 観光施設等利用状況

### (1) 山車会館入館状況

(単位：人)

		令和3年度	令和2年度	令和元年度
4月		453	62	1,800
5月		929	80	2,716
6月		917	409	4,082
7月		413	427	1,630
8月		222	552	1,234
9月		—※	685	1,556
10月		663	1,042	1,227
11月		1,084	1,436	2,934
12月		762	603	961
1月		289	61	802
2月		285	88	1,082
3月		518	305	136
合 計		6,535	5,750	20,160
内 訳	有 料	1,144	2,651	14,367
	割引有			
	割引無	3,241	1,649	1,257
	無 料	2,150	1,450	4,536

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、8月20日（金）から9月30日（木）までの期間、休館を実施。

### (2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

(単位：台)

		令和3年度	令和2年度	令和元年度
4月		1,925	672	2,287
5月		1,871	749	2,668
6月		1,739	1,765	2,117

7月	1,650	1,950	1,949
8月	1,602	2,134	1,988
9月	1,550	2,082	2,117
10月	1,709	2,156	1,529
11月	1,934	2,208	1,916
12月	1,580	1,679	1,809
1月	1,635	1,243	1,816
2月	1,557	1,542	2,005
3月	2,078	1,922	1,989
合 計	20,830	20,102	24,190

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
4月24日(土)	くらまる	
5月2日(日)	Happy Spice Party	スマイルクリエーション
5月4日(火)～5日(水)	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ人形まつり実行委員会
10月10日(日)	ビリプロ☆オータムフェス	ビリプロフェス実行委員会
10月15日(金)～17日(日)	蔵の街古本まつり	吉本書店
10月29日(金)～31日(日)	地酒フェス inKULA の街栃木	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
11月6日(土)	蔵の街オータムマルシェ	栃木青年会議所
11月13日(土)～14日(日)	とちぎの人形山車展示	とちぎの山車祭り伝承会
11月21日(日)	小江戸とちぎきものの日	小江戸とちぎきものの日実行委員会
11月21日(日)	神帰月の蔵の街は powerspot	スマイルクリエーション
11月26日(金)～28日(日)	地酒フェス inKULA の街栃木	とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会
12月4日(土)	テラオ「キッカケ」マルシェ	栃木市
12月5日(日)	からくり人形の実演	半屋弘蔵
12月11日(土)	地酒フェス inKULA の街栃木	とちぎ駅前オープン

		ステージ蔵の市実行委員会
12月24日（金）～26日（日）	地酒フェス inKULA の街栃木	とちぎ駅前オープン ステージ蔵の市実行委員会
1月9日（日）	からくり人形の実演	半屋弘蔵

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	蔵 座 敷	
	回数（組）	人員（人）
4	1	8
5	1	8
6	3	34
7	1	8
8	—	—
9	—	—
10	1	8
11	1	8
12	1	10
1	—	—
2	—	—
3	—	—
合計	9	84

8 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

・事業委託費 926,459 円

### 第3節 農業振興課

#### 〔総括概要〕

農業は、食料やその他の農産物を供給する機能以外にも、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び伝統文化の形成など、多面的かつ公益的な機能を果たしている。

本市は、農家戸数、耕地面積ともに県内有数の都市で、水稻や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産などの経営が盛んである。特に二条大麦といちごは、県内のみならず全国でもトップクラスの作付面積と生産量を誇っている。また、本市の農業には、首都圏に位置するという地理的優位性から、生産者と消費者をつなぎ安心安全で確かな農産物を届けることが期待されているほか、多様なライフスタイルを実現するための働き方である「半農半X」への取り組みが高まりつつある。

しかし、今日の農業は、高齢化による人手不足、荒廃農地の増加、外国産農産物との競合、気候変動による生産への影響など様々な問題を抱えている。更には、新型コロナウイルス感染症の拡大に端を発した経済活動の停滞により、花きや外食向け農産物の需要減少と価格下落が顕著となり、本市においても生産者の経営に大きな影響が生じた。

こうした状況下において、本市では、農業生産と農村の振興を軸とした従来の施策に加えて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を昨年度に引き続いて実施し、農業経営の安定化に力を注いだほか、一般財団法人栃木市農業公社及び栃木市農業再生協議会と連携し、担い手への農地集積・集約と水田を活用した戦略作物の本作化を支援した。

また、本市農業分野の最上位計画である「栃木市農業ビジョン」に関しては、策定から4年が経過したことに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により食料の需給バランスや生産者・消費者ニーズに大きな変化が生じたことから、令和4年度からの後期5か年に向け、特に進捗が遅れているプロジェクトを重点的に推進する「栃木市農業振興アクションプラン」を策定した。

#### 農政係

##### 1 経営所得安定対策

食料自給率・食糧自給力の維持向上を図るとともに、農業の有する多面的機能を将来にわたって適切かつ十分に発揮するため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

##### (1) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積

(単位：ha)

二条大麦	1,207.60
------	----------

大豆	318.29
そば	74.19
飼料作物	174.30
新規需要米	1870.70
加工用米	115.00
備蓄米	8.67

・産地交付金（市設定枠）交付対象面積（単位：ha）

飼料用米等の生産性向上	1,795
二毛作	1,610
麦の生産性向上	1,646
大豆の生産性向上	294
加工用米の生産性向上	114
野菜の生産振興	31

(2) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

・実需者ニーズ対応低コスト生産等支援事業交付対象面積（単位：ha）

麦	898.02
高収益作物	9.88

(3) 令和4年度水稲生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、個別相談及び事業加入申請受付を行った。

・期間 2月9日～2月22日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額（一般農業者）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
27	91,891	24	73,689	165,580

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
2	5,505	2	3,419	8,924

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額(千円)
16	95,720

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額(平成23年度分まで利子助成。平成24年度以降利子助成該当者なし)

件数 (件)	利子助成金額 (円)
4	28,608

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 経営改善支援活動事業

区分	経営体数	備考
農業経営改善計画認定者	164	内広域認定6経営体
新規認定	23	内広域認定5経営体
再認定	140	
変更認定	1	内広域認定1経営体
青年等就農計画認定者	3	

(2) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(ha)
1	4月30日	栃木市告示第167号	利用権の設定	71.57
2	5月31日	栃木市告示第201号	利用権の設定及び所有権移転	45.18
3	6月30日	栃木市告示第238号	利用権の設定及び所有権移転	13.86
4	7月30日	栃木市告示第261号	利用権の設定及び所有権移転	15.98
5	8月31日	栃木市告示第291号	利用権の設定及び所有権移転	22.01
6	9月30日	栃木市告示第326号	利用権の設定	19.68
7	10月29日	栃木市告示第355号	利用権の設定及び所有権移転	31.27



8	11月30日	栃木市告示第385号	利用権の設定及び所有権移転	70.65
9	12月27日	栃木市告示第417号	利用権の設定	92.52
10	1月31日	栃木市告示第 27号	利用権の設定	93.41
11	2月28日	栃木市告示第 60号	利用権の設定及び所有権移転	81.73
12	3月31日	栃木市告示第132号	利用権の設定及び所有権移転	87.09
合 計				644.95

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	370.19	10.42	-	380.61
6～9年	22.88	3.69	-	26.57
10年～	220.10	7.17	-	227.27
合計	613.17	21.28	-	634.45

イ 栃木市担い手農地集積促進補助金

担い手への農地集積と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、農地中間管理機構（栃木県農業振興公社）や栃木市農業公社を活用して新たに農地の利用集積を行った認定農業者及び認定新規就農者、認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者に対して補助金を交付した。

・実施状況

区 分	対象人数 （人）	対象面積 （ha）	交付金額 （円）
栃木市農業公社を活用した農地の買受	2	0.97	48,000
農地中間管理機構を活用した農地の借受	10	11.08	771,000
認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者	-	-	-

4 新規就農支援事業

- (1) 次代を担う新規就農者の確保を目的とした、「新・農業人フェア」（株式会社ツナグ・マッチングサクセス主催）にオンラインブースにて出展した。

開催日：1月29日（土）

会場：池袋サンシャインシティ

参加団体数：140団体（うちオンライン出展79団体）

来場者数：508人

本市への相談者数：4人

- (2) 市内で就農を希望する相談者を対象とする農業研修受講相談や移住・定住相談も兼ねた新規就農相談会「栃木市新規就農相談会in蔵なび」を開催した。

開催日：10月16日（土）、12月18日（土）

会場：栃木市観光交流館「蔵なび」

相談者数：7人

(3) 新規に就農した経営体への支援

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

支 援 区 分	対 象 者 (人)	補助金額 (円)
新規就農サポート事業費補助金（市単）	5	2,367,496
青年就農補助金 （農業次世代人材投資事業（経営開始型））（国庫）	15 （内夫婦5組）	15,740,031

5 農村女性活動活性化事業

栃木市農村女性セミナーについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業実施なし。

6 栃木県南地方卸売市場関係

(1) 概要

栃木県南地方卸売市場については、平成29年10月1日の民営化以降、荒井商事株式会社が運営している。

市場の財産管理に関する事務は小山市へ委託し、事務に要する費用は構成市町の負担率に応じ負担している。

・構成市町の共有財産

区 分	数 量 等	備 考
土地	61筆 計111327.80㎡	内中央食販へ貸付12547.16㎡
建物	15棟 延23506.68㎡	
設備	冷蔵機械設備等 10件	
付属施設	囲障、受水槽等 10件	

・構成市町負担率（共有財産の持分）

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

・事務委託費：令和3年度における本市の負担分7,890,000円

(2) 開設者（民営事業者）

商 号：荒井商事株式会社

所 在 地：〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町17番2号

開設（財産貸借）期間：平成29年10月1日～令和4年9月30日の5年間

(3) 栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

開設者が行う管理運営状況について評価、指導等を行った。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Web会議により開催した。

開催日時：2月9日（水） 午前10時00分

評価対象期間：令和2年10月1日～令和3年9月30日

出席委員：12人（本市からは、農業振興課長出席）

## 7 ふるさと農業体験学習事業

例年、市農業士会で実施。

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施なし。

## 8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金(負担金)名	相手方	補助額 (円)
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	250,000
栃木地区農業教育連絡協議会負担金	栃木地区農業教育連絡協議会	50,000
上都賀地区農林業教育連絡協議会負担金	上都賀地区農林業教育連絡協議会	10,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	59,800

## 9 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集落座談会の開催は中止したが、人・農地プラン検討会を通して地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 1回（書面開催）

区 分		対象者（人）	対象面積 (ha)	補助金額（円）
機構集積	経営転換協力金	33	28.58	4,287,000
協力金	地域集積協力金	-	-	-

## 10 農業振興地域整備促進事業

### (1) 農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農

林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

(2) 農業振興地域内の農用地等の面積

(単位：ha)

区 分	総面積	農 用 地						混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他	
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,942	8,007	1,831	217	10,055	2	10,057	2	52	1,468	5,363
	農用地 区 域	7,338	6,377	722	154	7,253	-	7,253	-	50	6	29
	農 振 白地地域	9,604	1,630	1,109	63	2,802	2	2,804	2	2	1,462	5,334

※令和3年度確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査より抜粋

(3) 農振除外申出受理件数

(単位：件)

区 分	件 数
重要変更	29
軽微な変更	5

11 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務を適正かつ円滑に遂行するため、農業委員会との連携・調整を行った。

12 諸証明の発行状況

(単位：件)

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	42
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	19
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	8
合 計	69

13 一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的かつ安定的な運営を支援した。

・補助金額：16,804,000円

14 農業振興アクションプラン策定事業

平成29年3月に策定した、今後10年間の本市のあるべき農業の姿や方向性を描いた「栃木市農業ビジョン」策定後の社会情勢や食料需給のバランス、生産者や消費者のニーズの変化に合わせ、進捗が遅れているプロジェクトを重点的に推進するため、「栃木市農業振興アクションプラン」を策定した。

・ 栃木市農業振興推進会議開催回数 1回

15 地産地消及び食育推進活動事業

都賀地域の児童・生徒における、地産地消の関わりかたの一環として、給食に納入される野菜を、生活科の授業において、児童の手で収穫することによって、生産者との交流を通じて地域の豊かな自然や農業などを理解し、郷土愛を育むとともに、食育の推進を図った。

収穫野菜：じゃがいも

対象児童：家中小及び赤津小の2年生各1クラス

実施日：家中小 6月15日（火）、赤津小 6月22日（火）

16 農業者応援米消費推進事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

緊急事態宣言等による外食用の米の需要が減り、在庫米が増えたことによる米価の低迷が続く中、米生産者の経営意欲の維持・増進のため、米の生産者に対し作付け面積に応じた支援を実施した。また、栃木市産米のPRを兼ね、医療従事者に対し米を贈呈するとともに、子供の居場所事業及びフードバンク事業を行う事業者に米を贈呈した。

(1) 米生産者経営意欲推進事業負担金

実施主体：栃木市農業再生協議会

事業内容：飼料用米、米粉用米生産者に対し10a当たり1,000円交付

交付対象者：780名（1,797.5ha）

交付金：17,975,000円

(2) 産地米活用事業

実施主体：栃木市農業再生協議会

事業内容

	対象者	贈呈量
医療従事者に対する贈呈	91医療機関 2,441人	栃木市産とちぎの星 2kg/人 計4,882kg
社会福祉協議会等への贈呈	子供の居場所事業者 (市内2事業所)	180kg (玄米 各2袋(120kg) 白米 各1袋(60kg))
	栃木市フードバンク事業者	750kg (玄米30kg×25袋)

17 農業経営継続支援事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

緊急事態宣言等による外食機会の減少に伴い農畜産物の価格が低迷しており、生産者の経営継続、経営意欲の低下が懸念されたことから、認定農業者等への支援を行うことにより、市内農業者の農業経営の継続及び経営の安定を図った。

交付対象者：市に住所（法人は主たる事業所）を有して農業を営む者で、市税に未納

がなく、引き続き農業を継続する農業者

交付対象者	交付額 (円)	交付人数 (人)	交付金額 合計 (円)
認定農業者・認定新規就農者 (個人)	250,000	477	119,250,000
認定農業者・認定新規就農者 (法人)	500,000	46	23,000,000
人・農地プランに定められた中心経営体	100,000	97	9,700,000
経営所得安定対策等の交付を受けた者	50,000	558	27,900,000
合 計		1,178	179,850,000

## 生産振興係

### 1 農業振興事業関係

#### (1) 農業生産振興事業

ア 大消費地へ農産物を供給することを目的に、農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

区 分	事業内容	取組件数	補助額 (円)
水田麦・大豆産地生産性向上事業 (国庫)	経費補助	4経営体	48,963,000
土地利用型園芸産地展開加速化事業 (県補助)	経費補助	2経営体	8,425,000
水田収益力向上支援事業 (県補助)	経費補助	1経営体	3,500,000

イ 令和3年7月の降雹及び強風による農作物の被害に対し、県補助事業を活用し農業者の生産力の維持を図った。

区 分	事業内容	取組件数	補助額 (円)
農業災害対策特別措置補助金 (県補助)	経費補助	1団体	1,832,219

#### (2) 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

(予算内での定額補助)

補助金額：14,660,200円

面 積：3,211ha

対 象 者：1,832人

#### (3) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

(予算内での定額補助)

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：830,970円 (7円/本)

事業内容：優良種苗の供給118,710本

#### (4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

(予算内での定額補助)

事業主体：市内6地域の廃プラスチック処理対策団体

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

(※H30～R2の平均 999.39 t)

補助金額：1,550,000円

(5) 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。(補助率 国50%、県25%、市25%)

活動組織名	実施地区	対象農家数 (戸)	事業内容	交付額(円)
栃木市環境保全型農業研究会	藤岡町(藤岡、大前、赤麻、新波)大平町(西野田、西水代、榎本)	5	有機農業 1,390 a カバークロープ 451a	1,938,600

2 畜産振興事業関係

(1) 畜産団体育成補助金

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

支出先：栃木市畜産協議会

補助額：200,000円

(2) 繁殖牛導入促進支援補助金

和牛素牛導入価格高騰の要因となっている繁殖牛の減少を抑制するため、繁殖雌牛を導入する資金の一部支援を行った。

取組件数：5経営体

補助額：1,300,000円(100,000円/1頭)

(3) 家畜伝染病防疫対策

平成30年9月に国内で発生が確認され、各地に感染が拡大している豚熱及び令和2年11月に国内で発生が確認され、感染が拡大している高病原性鳥インフルエンザの発生を防止するため市内の養豚・養鶏農家等に対して家畜防疫用消耗品の配付を行った。

・家畜防疫用消耗品(消石灰、消毒薬)の配付

3 インドア花いっぱい応援事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学校行事や各種イベント等が中止・縮

小され、花きの需要が減少する中、収入が低下している生産者の事業継続を支援することを目的に、市内花き生産者が育てた花きを購入し、市内保育施設に設置した。

設置施設数：34施設

設置施設：保育施設

時期並びに種類及び数量

時期	種類	数 量
6月	カトレア	68鉢（34施設×2鉢）
	デルフィニューム	340本（34施設×10本）
9月	コチョウラン	34鉢（34施設×1鉢）
10月	ヒメオラ	830鉢（32施設×25鉢、1施設×20鉢、1施設×10鉢）
	パンジー	498鉢（32施設×15鉢、1施設×12鉢、1施設×6鉢）
12月	シクラメン	68鉢（34施設×2鉢）
	ガーデンシクラメン	306鉢（34施設×9鉢）
2月	カーネーション	1,640本（32施設×50本、1施設×30本、1施設×10本）
	バラ	1,640本（32施設×50本、1施設×30本、1施設×10本）

## 農村振興係

### 1 農業振興事業関係

#### (1) 農産物PR事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、農産物PRのためのイベントへの参加はできなかった。

県主催「いちご王国プロモーション事業」の協賛として、本庁舎2階吹抜けに1月下旬から約1カ月間、のぼり旗やポスターでのディスプレイを実施した。また、栃木駅前新たに開設された観光交流館「蔵なび」でもディスプレイの協力を得て実施した。

#### (2) 花咲く農地景観づくり事業

農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を実施している団体に種子を配布し、花で演出することを目的としている。昨年からは、令和元年東日本台風被害からの復興を趣旨に加え、「黄花コスモス」の種子を農地の多面的機能の保全活動をしている4団体に配布し栽培を依頼した。

種 子：黄花コスモス種子 20kg

面 積：2ha（1kg/10a）

### 2 地域農産物活用補助事業関係

#### (1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進するため、共通のPR用のぼり旗



及び横断幕を作製・配布した。

(予算内での定額補助)

事業主体：栃木市直売所連絡協議会

事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：12か所

補助金額：237,000円

#### (2) 直売所出荷農家表彰制度

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る小規模農家への後押しを実現することを目的として創設した。表彰者には賞状と記念品を贈呈する。

### 3 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名称	参加者(人)
大柿地区	7月11日(日)、10月3日(日)	大柿地区農業体験交流事業	20
皆川地区	中止	皆川ふれあい農業体験	—
吹上地区	6月19日(土)、10月16日(土)	吹上米づくり体験教室2021	30
下高島地区	8月9日(月)	茶豆オーナー制度引渡式	170
北武井地区	10月17日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	315
新地区	10月17日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	180

### 4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、農業者に限らず多目的利用可能な集会施設として、農振センターの管理・運営を行い、主に農業関係団体の会議、和太鼓グループの市民講座会場・練習、地域の味噌づくりでの利用があった。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、必要に応じ、利用の停止や制限、利用時間の短縮などを実施した。

・施設の利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)
農業団体	8	72
土地改良区関係	20	197
味噌づくり	27	192
和太鼓等	55	984
合計	110	1,445

### 5 農産物加工施設の管理運営事業

農産物を加工し、その付加価値を高めることで地域農産物の消費拡大と農業の振興を

図るとともに、地域農業への理解を深める目的で設置された大平・藤岡・西方・岩舟の農産物加工施設の管理・運営を行った。

また、各加工施設においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、必要に応じ、利用の停止や制限、利用時間の短縮などを実施した。

(1) 大平地域加工施設の利用状況

西地区加工所では、主に地元の農産物を使用したぶどうジャム・ジュース作り、地域の味噌づくりに利用された。

大平農村婦人の家は、ガス配管の劣化により調理室の使用が不可となっており、主に自治会や水利組合など地元団体の会議などに利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平西地区農産加工所	109	734
大平農村婦人の家	5	20

(2) 藤岡農産加工センター利用状況

主に藤岡地域の味噌づくりの利用があった。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
藤岡農産加工センター	46	266

(3) 西方農産物加工施設の利用状況

西方町農産物加工組合「おとめ会」を中心としたグループによって、地元産農産物を使用したいちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物、梅干しなどの商品を製造・加工するほか、味噌づくりなどを行った。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産加工所	362	3,620
真名子農産加工所	15	75
西方農村婦人の家	116	225

(4) 岩舟農産加工施設利用状況

岩舟町ふるさとセンターは、農産加工室は地域の味噌づくり、研修室は土地改良区の会議などに利用された。

利用室名	利用日数(日)	利用人数(人)
農産加工室	86	328
研修室	14	175
合計	100	503

6 都賀<sup>おいで</sup>生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図るため設置された、生出宿公衆トイレ施設の維持管理及び、修繕を行った。

7 とちぎアグリフェスタ事業

とちぎアグリフェスタは、農産物等の販売を通し、生産者と消費者の相互理解を深めるとともに、地域農業の振興と地域農産物のPR並びに食と農に対する理解と正しい知

識を深めることを目的に、下野農業協同組合との共催で例年12月第1週に開催してきた。令和元年度は台風被害により、令和2年度と令和3年度についても新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、実行委員会で中止することを決定した。

#### 8 わたらせふれあい農園管理運営事業

農業者以外の者が野菜や花の栽培をとおして自然とふれ合い、農業に対する理解を深めるとともに、市内外の居住者との交流を図ること等を目的に開設、運営してきた市民農園だが、利用者低迷のため令和2年度、藤岡産業振興課において令和4年3月末の閉園が決定され、閉園に係る事務を引き継いだ。農園利用者へ通知を送付するとともに、地権者への説明会を開催した。

年度別利用状況	貸出区画数	貸出人数	内訳
令和元年度	32区画	17人	市内13人・市外4人
令和2年度	23区画	13人	市内8人・市外5人
令和3年度	16区画	8人	市内5人・市外3人

#### 9 道の駅みかも管理運営事業

平成18年に開設した道の駅みかもは、平成27年度からは指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図るよう努めてきた。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、営業時間の短縮等を実施した。

##### (1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売室	271,847	278,655,280
物産館	286,772	180,227,458
農産物加工販売室「ジェラート工房」	30,374	12,116,980
地域食材供給室「レストランみかも」	45,869	40,445,760
合計	634,862	511,445,478

##### (2) 主なイベント

イベント名	開催日
みかも山ウォーク	11月28日(日)
初売りイベント	1月1日(土)・2日(日)

#### 10 道の駅にしかた管理運営事業

道の駅にしかたは、地域産業の振興を目的に、観光等地域情報の発信基地としての役割を持ち、安心安全な地域の農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所(ふれあいの郷)」、地産地消の考え方を基に地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン(ふるさと一番)」及び地域の特産品を販売する「交流物産館(さくら)」で構成されている。

また、平成26年度より指定管理者制度を導入し、民間企業による管理運営により各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、営業時間の短縮等を実施した。

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	196,209	267,859,875
農村レストラン「ふるさと一番」	121,224	74,874,550
交流物産館「さくら」	36,382	44,492,600
合 計	353,815	387,227,025

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
夏の感謝祭	7月25日(日)
道の駅にしかた収穫祭	11月21日(日)

11 むらづくり施設管理運営事業

むらづくり施設のうち2施設の管理運営を、指定管理者制度により事業者（指定管理者）に委託している。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、営業時間の短縮等を実施した。

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	273,804	347,072,113
岩舟農村環境改善センター（こなら館）	10,291	792,945
合 計	283,095	347,865,058

(2) 維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
いわふねフルーツパークセンター	空調機修繕	355,300

## 第4節 農林整備課

### 〔総括概要〕

農村整備係においては、老朽化した農業水利施設の更新・整備や多面的機能支払制度を推進するとともに、農道の舗装や農業用ため池の改修事業等を実施した。

また、下流域の浸水被害軽減に向けた「流域治水」の対策として従来型の田んぼダムに加え、遠隔操作により水管理が可能なスマート田んぼダムの実証実験を行った。

防災・減災事業として、昨年着手した防災重点ため池ハザードマップについて25箇所すべてを作成した。

林務係においては、森林の有する多面的機能の確保を目的として、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業者や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置や河川敷の刈払いなど自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

### 農村整備係

#### 1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
県単独農業農村整備事業 大岩藤(1)地区	藤岡町大田 地内	水路改修 L=131.0m	工事費 5,467,000 業務委託費 671,000
県単独農業農村整備事業 大宮(2)地区	大宮町地内	水路改修 L=246.0m	工事費 5,963,100 業務委託費 495,000
県単独農業農村整備事業 大宮(3)地区	大宮町地内	農道舗装 L=414.4m	工事費 18,807,800 業務委託費 2,442,000
県単独農業農村整備事業 大岩藤(2)地区	藤岡町大田和 地内	農道舗装 L=442.5m	工事費 24,970,000 業務委託費 2,675,000
県単独農業農村整備事業 吹上(1)地区	吹上町地内	農道舗装 L=522.0m	工事費 18,515,200 業務委託費 2,893,000

県単独農業農村整備事業 奈良田川(3)地区	皆川城内町 地内	樋門改修 1箇所	工事費 5,528,600 業務委託費 420,200
県単独農業農村整備事業 奈良田川(2)地区	皆川城内町 地内	樋門改修 1箇所	工事費 6,322,800 業務委託費 431,200
県単独農業農村整備事業 吹上東部地区	吹上町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 5,493,400 業務委託費 534,600
県単独農業農村整備事業 寄居(1)地区	寄居町地内	農道舗装 L=765.0m	工事費 36,587,100 業務委託費 3,564,000
県単独農業農村整備事業 奈良田川(1)地区	皆川城内町 地内	防護柵改修 L=451.7m	工事費 8,505,200 業務委託費 561,000

## 2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
農業用河川工作物応急対策事業	小倉堰地区	H27～R3	護床工一式	11,600,000
水利施設整備事業（かんがい排水）	部屋南部地区	H30～R6	排水機場改修一式	36,750,000

## 3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	団体名	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	小倉堰土地改良区	250,000
	大岩藤土地改良区	768,900
	大美間土地改良区	743,600
	藤岡土地改良区	422,400
	栃木市土地改良区	225,200
	栃木市東部土地改良区	392,200
	沼和田東部水利組合	120,164
	西水代水利組合	145,000

	和泉水利組合	50,000
	大平新水利組合	176,000
	新農区	74,800
	前谷土地改良	59,400
団体営土地改良補助金	栃木市土地改良区	4,399,000
	栃木市東部土地改良区	3,740,000
	国府土地改良区	4,737,700

#### 4 ため池劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価調査業務（国庫補助）

令和元年に新たに選定された防災重点ため池について、国庫補助事業を導入し、7地区のため池の劣化状況評価及び地震・豪雨耐性評価調査業務を行った。

- ・ 弁天上溜（大平町地内）
- ・ 弁天下溜（大平町地内）
- ・ 鷺巣溜（下）（岩舟町鷺巣地内）
- ・ 打越溜（小野口町地内）
- ・ 足洗溜（岩舟町小野寺地内）
- ・ 大芝原溜（岩舟町小野寺地内）
- ・ 大柿西溜（都賀町大柿地内）

#### 5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

##### (1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(3,000円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R元	R5	5年	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	R元	R5	5年	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5年	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	R元	R5	5年	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	R元	R5	5年	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部	R元	R5	5年	5,740	1,722,000	1,167	233,340	488,500

環境保全会								
春名塚 環境保全会	R元	R5	5年	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	R元	R5	5年	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	R元	R5	5年	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	R元	R5	5年	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5年	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	R2	R6	5年	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全会	R2	R6	5年	4,512	1,353,600	697	139,400	373,250
西山田自然 環境保全会	R元	R5	5年	8,826	2,647,800	7,006	1,401,200	1,012,250
富田七 環境保全会	R元	R5	5年	5,044	1,513,200	210	42,000	388,800
真弓南 環境保全会	R元	R5	5年	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代 環境保全会	R元	R5	5年	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい 水と緑の会	R元	R5	5年	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	R元	R5	5年	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利 組合環境保全会	R元	R5	5年	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田 環境保全会	R元	R5	5年	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975



大平東部 環境保全会	R元	R5	5年	50,109	15,032,700	683	136,600	3,792,325
下皆川 環境保全会	R元	R5	5年	3,530	1,059,000	671	134,200	298,300
戸崎農地保全組 合	R2	R7	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
万葉の郷 保全会	H28	R2	5年	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300
ふじおか環境保 全会	H30	R4	5年	64,739	19,421,700	1,142	228,400	4,912,525
新波・巴波の郷	H30	R4	5年	9,858	2,957,400	307	61,400	754,700
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	2,952,000	1,785	357,000	827,250
大柿の郷を まもる会	R元	R5	5年	11,066	3,319,800	4,420	884,000	1,050,950
木の西 環境保全会	R元	R5	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	R元	R5	5年	10,759	3,227,700	739	147,800	843,875
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	3,673,500	975	195,000	967,125
大橋深沢南地区 環境保全会	R元	R5	5年	2,536	760,800	25	5,000	191,450
ふるさと古江 21	R元	R5	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を 守る会	R元	R5	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275

静和川活動組織	R元	R5	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	R元	R5	5年	1,992	597,600	—	—	162,200
和泉活動組織	R2	R6	5年	10,173	3,051,900	473	94,600	786,625
三谷地域の自然を守る会	R2	R6	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450
両岡環境保全会	R2	R6	5年	3,886	1,165,800	990	198,000	340,950
静戸川活動組織	R2	R6	5年	2641	792,300	2,253	450,600	310,725

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R元	R5	5年	4,494	808,920	—	—	202,230
大塚 田んぼの会	R元	R5	5年	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5年	3,245	584,100	567	61,236	161,334
川原田 めぐみの里	R元	R5	5年	2,978	536,040	283	30,564	141,651
宿前 みどりの会	R元	R5	5年	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	R元	R5	5年	5,740	1,033,200	1,167	126,036	289,809
春名塚 環境保全会	R元	R5	5年	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5年	3,710	667,800	274	29,592	174,348
西山田自然 環境保全会	R元	R5	5年	8,829	1,588,680	7,006	756,648	586,332

富田七 環境保全会	R元	R5	5年	5,044	907,920	210	22,680	232,650
西水代 環境保全会	R元	R5	5年	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	R元	R5	5年	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	R元	R5	5年	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	R元	R5	5年	5,077	913,860	64	6,912	230,193
大平東部 環境保全会	R元	R5	5年	8,597	1,547,460	141	15,228	390,672
下皆川 環境保全会	R元	R5	5年	3,530	635,400	671	72,468	176,967
ふじおか環境保 全会	H30	R4	5年	16,641	3,494,610	326	41,076	883,922
新波・巴波の郷	H30	R4	5年	9,858	2,048,180	307	38,682	521,716
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	1,771,200	1,785	192,780	490,995
大柿の郷を まもる会	R元	R5	5年	11,066	1,991,880	4,420	477,360	617,310
木の西 環境保全会	R元	R5	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	R元	R5	5年	10,759	1,936,620	739	79,812	504,108
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	2,204,100	975	105,300	577,350
ふるさと古江 21	R元	R5	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を 守る会	R元	R5	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
三谷地域の 自然を守る会	R2	R6	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

## 6 災害復旧事業（国庫補助）

豪雨等により被災した農地及び農業用施設に対し、国庫補助事業を導入し復旧を行うもの。今年度も引き続き令和元年東日本台風により被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

事業名	箇所数	事業量	委託料（円）
農業用施設災害復旧事業 （国庫補助）	6	揚水機1基 用排水路509m	15,021,300

農地災害復旧事業 (国庫補助)	33	17.74ha	152,299,200
農地・農業用施設災害復旧 工事(市単独工事)	97	-	115,679,749
農地・農業用施設災害復旧事業 (市単独土地改良事業補助金)	16	-	17,687,220
崩土等除去・敷地復旧補助金	84	-	12,493,000

#### 7 田んぼダム整備事業実証実験業務委託

市内中心市街地への洪水対策として、栃木市土地改良区及び都賀町土地改良区に対して、田んぼダム整備実証実験業務委託を行った。更に、栃木市土地改良区では、スマート田んぼダムの実証実験も併せて実施した。

事業名	委託先	事業量	委託料(円)
令和3年度田んぼダム 整備実証実験業務委託	栃木市土地改良区	落水調整樹 62 基 設置及び実証実験	3,375,900
		スマート田んぼダム 17 セット設 置及び実証実験	110,000 ※R2 繰越 13,271,500 ※R3 現年 8,514,000
令和3年度田んぼダム 整備実証実験業務委託	都賀町土地改良区	落水調整樹 37 基 設置及び実証実験	1,797,400

※工事費

#### 8 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

#### 林務係

##### 1 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 9件
- ・高枝切りバサミ 4件

## 2 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

### (1) 林道等維持補修工事

- ・治山ダム排水路倒木撤去工事（平井町） 437,800円
- ・水路復旧工事（尻内町） 220,000円
- ・水路土砂浚渫工事（大平町西山田） 363,000円

### (2) 林道等改修工事

- ・林道西山田線排水施設工事 1,184,700円
- ・林道西山田線舗装補修工事 352,000円

### (3) 除草業務委託

- ・林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託 463,320円
- ・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託 498,630円
- ・林道真上男丸柏木線植栽管理業務委託 162,912円
- ・新里調整池除草業務委託 220,000円

### (4) 維持管理業務委託

- ・真上林道維持管理業務委託 300,960円
- ・林道下皆川線・大中寺下皆川線維持管理業務委託 499,620円
- ・林道西山田線維持管理業務委託 495,000円
- ・林道広戸・山中線維持管理業務委託 101,978円
- ・林道三谷・広戸線維持管理業務委託 91,980円

### (5) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

## 3 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

### (1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 249,997円

## 4 出流ふれあいの森管理事業

### (1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 令和3年度～令和5年度
- ・委託費 7,417,000円

(2) 施設管理

- ・ 施設用地の賃借料 2,754,298円
- ・ 借地面積 34,886.7㎡ (地権者17人)
- ・ 賠償保険料 (森林国営保険料) 1,098,110円
- ・ 施設修繕費
  - 厨房冷蔵設備更新工事 771,980円
  - ロープウェイ吊ロープ交換修繕工事 58,300円

(3) 施設利用状況

(単位：人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
13,325	441	796	476	239	83	102

5 木とのふれあい体験事業

(1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、里山林において小学生を対象に間伐体験を開催した。

- ・ 実施日 8月5日 (木)
- ・ 参加者 寺尾小学校6年生 12人
- ・ 内 容 間伐体験

6 とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業

とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をするために、除伐や刈払い等を実施した。

(1) 里山林整備事業 (野生獣被害のための里山林整備事業)

実施箇所	事業量 (ha)	交付金
大平町西山田地内	2.0	100,000円

(2) 里山林管理事業 (地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分)

実施箇所	事業量 (ha)	交付金
都賀町家中地内	0.6	30,000円
岩舟町静地内	6.4	320,000円

7 森を育む人づくり事業交付金

森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

(1) みんなの元気な森づくり支援事業交付金

- ・ 支援団体 1団体 (渡良瀬エコビレッジ)
- ・ 交付金額 200,000円

(2) 林業担い手育成事業交付金

- ・ 支援団体 1団体（林業・木材製造業労働災害防止協会）
- ・ 交付金額 76,800円

## 8 つがの里周辺管理事業

### 周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

- ・ 借上面積 10,254 m<sup>2</sup>
- ・ 借上金額 90,560円

## 9 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織数	面積等	交付金
活動推進費	1	1団体	150,000円
地域環境保全（里山林保全）	19	363.6ha	53,255,000円
地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	4	4.3ha	1,535,000円
関係人口創出・維持	2	2団体	132,000円

- ・ 取組組織 19組織
- ・ 市負担額 6,794,500円

## 10 森林法に基づく許認可事務

### (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分

- ・ 処理件数 林地開発許可申請書 0件
- 林地開発届出書 12件

### (2) 伐採及び伐採後の造林届出書

- ・ 処理件数 56件

### (3) 保安林の制限に関する事務

- ・ 処理件数 0件

### (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）

- ・ 処理件数 1件

## 11 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

### (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務

- ・ 処理件数 1件

### (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等

- ・ 処理件数 0件

## 12 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

- ・ 処理件数 0件

### 13 林道整備事業

林道の基盤整備を進め集中豪雨等の激甚化に対応するとともに、生産現場の向上を図った。

#### (1) 林道片角観音入線改良工事

- ・ 堆積物撤去工事 218,900円

### 14 ナラ枯れ被害緊急対策事業

ナラ枯れ被害の防除対策を支援することにより、その被害拡大を防止し、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させた。

#### (1) ナラ枯れ被害木くん蒸等業務委託

被害箇所	本数	委託料
岩舟町静地内(富士山)	7	286,000円
藤岡町赤麻地内	1	16,500円
藤岡町大前地内	3	115,500円
岩舟町静地内(JR岩舟駅北側)	1	31,900円
平井町地内	6	495,000円
岩舟町三谷地内	51	1,265,000円

#### (2) ナラ枯れ被害木伐倒駆除補助金

被害箇所	本数	補助金
吹上町地内	147	8,673,500円

### 15 森林経営管理事業

森林経営管理実施のために、対象森林の所有者に対して意向調査を実施し、経営管理権集積計画を作成した。

- ・ 経営管理権集積計画作成業務委託(星野町地内) 660,000円

### 16 森林環境譲与税の活用

栃木市森林環境譲与税基金積立

- ・ 積立金額 23,587,000円(令和3年度森林環境譲与税額)

- ・ 繰入金額 11,986,128円

(内訳)

- ・ 木製キュービクルカバー製作費 1,740,332円
- ・ 森林GIS保守管理・改修委託料 704,000円
- ・ 栃木県森林クラウド負担金 451,173円
- ・ 木とのふれあい体験事業費 146,262円
- ・ 森を育む人づくり事業交付金 276,800円



- ・ 小学校木製机椅子製作費 3,619,000円
- ・ ナラ枯れ被害緊急対策事業費 4,388,561円
- ・ 経営管理権集積計画作成業務委託費 660,000円
- ・ 令和3年度末基金残高 35,353,182円

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会と委託契約を締結し有害鳥獣捕獲を実施した。ハクビシン・アライグマの捕獲については、被害住民に対して小型箱罠での捕獲の許可を行っていたが、さらに今年度からは報償金の支給や猟友会の協力による捕獲個体の引き取り処分等の支援を行った。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザル、ツキノワグマの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 652頭 ニホンジカ 612頭 ニホンザル 1頭 ツキノワグマ 0頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	中型獣(ハクビシン・アライグマ)224 頭 鳥類(カラス等) 469 羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱罠(大)等設置の経費を補助した。

・ 獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計 柵・罠
	電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計	
申請件数	24	29	4	1	58	6	16	22	80
うち個人	24	27	3	1	55	4	16	20	75
うち団体	-	2	1	-	3	2	-	2	5
距離(km)	8.6	5.8	0.6	0.1	15.1	-	-	-	15.1
罠数(基)	-	-	-	-	-	10	19	29	29
補助額(千円)	1,910	3,403	544	96	5,953	475	187	662	6,615

(4) 県の有害鳥獣河川敷緩衝帯整備支援事業を活用し、河川敷の刈払いを行った。

実施区域 思川右岸河川敷(雷電橋下流)  
実施日 令和4年2月上旬から3月上旬

実施者 遊泉の会  
実施面積 2.0ヘクタール

2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

- (1) 鳥獣捕獲等の許可
  - ・ 処理件数 132件
- (2) 鳥獣飼養登録
  - ・ 処理件数 -件
- (3) 販売禁止鳥獣（ヤマドリ）の販売許可
  - ・ 処理件数 1件

## 第5節 産業基盤整備課

### 〔総括概要〕

産業基盤整備課では、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、主に千塚産業団地及び市内産業団地等への企業誘致、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備を行っている。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展でのトップセールス及び企業への電話等、本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRした。併せて、分譲可能な用地が千塚産業団地の1区画のみであったことから、引合いのあった企業には次期産業団地の案内を行う等、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致状況に関しては、分譲可能な最後の用地である千塚産業団地の1区画において、分譲決定には至っていないが、商談を継続している。市内の企業立地状況については、惣社東産業団地において1社が操業を開始、千塚産業団地において2社が建設工事に着手し、同団地の2社及び中根産業団地の1社が令和4年度中に操業開始の予定である。また、既存事業所の増設状況については、栃木地域で2社が年度内に操業を開始した。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

インター周辺開発事業については、栃木インター周辺地区約80ha、佐野藤岡インター周辺地区約100ha、都賀インター周辺地区約24haの区域内の地権者に対して、開発に向けた調査研究を推進している。栃木インター周辺地区では、地元研究会の総会、役員会、栃木インター東地区推進部会等を開催した。佐野藤岡インター周辺地区では、地元研究会の総会を開催した。また、開発区域内候補地選定調査業務委託を実施した。都賀インター周辺地区では、今後の開発について県企業局と意見交換を実施した。

千塚産業団地管理事業については、分譲中区画の維持管理のため、除草業務を行った。

栃木インター西産業団地造成事業については、令和3年7月14日に土地区画整理事業認可を得た。その後、土地区画整理審議会、土地区画整理事業評価委員会を経て、令和4年3月20日に仮換地指定を行った。事業用地は、約79%の土地を市が取得した。また、実施設計業務委託、換地設計業務委託、物件移転補償調査業務委託、さく井業務委託(揚水調査)を実施した。更に、令和3年9月から造成工事、12月から流末排水改修工事を行った。

### 企業立地係

#### 1 企業誘致事業

(1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲済面積 約 25.5ha
- ・分譲率 98.2%
- ・分譲価格 13,500 円/㎡
- ・予約開始 平成 28 年 11 月
- ・分譲開始 平成 29 年 7 月
- ・分譲企業数 13 社
- ・未操業 6 社
- ・未分譲区画 1 区画

(2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

(3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)

(4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲率 100%(栃木市分 100%)
- ・分譲企業数 17社(栃木市分)
- ・未操業 2社(栃木市分)

(5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha

- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 7社
- ・未操業 1社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 17件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため訪問自粛
- ・来庁 60件
- ・現地案内 1件

イ 産業展等への参加

- ・とちぎ企業立地・魅力発信セミナー（オンライン） 10月19日（火）  
（大阪府） 11月15日（月）

ウ 企業の立地意向調査の実施（情報収集及びPR）

- ・調査対象企業 1,000社
- ・回収率 6.4%（64社）

エ 企業誘致パンフレットの作成

- ・作成部数 2,000部

オ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動（負担金額 80,000円）

- ・構成団体 27団体（栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町）
- ・広告宣伝事業（産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等）
- ・誘致活動事業（企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等）
- ・会議及び研修事業（総会、研修会等の開催）

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動（負担金額 0円）※活動休止

- ・構成団体 2団体（栃木県土地開発公社、栃木市）

ウ 中根産業団地連絡協議会活動（補助金交付額 50,000円）

- ・定期総会

開催日	主な内容
5月17日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度事業報告書及び収支決算について</li> <li>・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>・役員改選について</li> </ul>

- ・会議等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため7月、11月の役員会及び親睦事業は中止）

開催日	主な内容
3月25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>役員会</li> <li>・定期総会について</li> </ul>

- ・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 6回 (4月14日、5月12日、6月9日、7月14日、11月10日、3月9日)  
 エ 千塚産業団地連絡協議会活動(補助金交付額 100,000円)

・定期総会

開催日	主 な 内 容
7月27日(火)	・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

・会議等(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親睦事業は中止)

開催日	主 な 内 容
6月22日(火)	役員会 ・定期総会資料の確認について ・印鑑および通帳の作成について ・定期総会の日程及び会場について
10月21日(木)	役員会 ・予算収支報告について ・親睦事業について ・3月役員会の日程について
3月29日(火)	役員会 ・定期総会について

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 7回

(4月7日、5月6日、6月2日、7月7日、10月6日、11月4日、3月2日)

(8) 千塚産業団地進出企業との和解及び損害賠償について

分譲地から発見された地中埋設物について、土地売買契約書に規定された瑕疵担保責任に基づき、和解及び損害賠償金の支払いを行った。

・損害賠償金の額 4,400,000円

## 2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例(平成23年10月施行)に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

(1) 企業立地促進審査会の開催 1回(12月14日)

・指定申請企業の審査 1件

(2) 奨励金の交付

・立地奨励金交付企業 13件(16社)

## 3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧栗野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を

行っている。

(1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

(2) 関係自治体負担金内訳

自治体名	負担額（円）	負担割合（％）
栃木市	67,534,000	55.49
鹿沼市	54,169,000	44.51

基盤整備係

1 インター周辺開発事業

(1) 栃木インター周辺地区事業計画

ア 栃木インター周辺開発研究会区域

- ・ 位置 吹上町・野中町・新井町地内
- ・ 地区面積 約80ha
- ・ 地権者数 約230人

イ 栃木インター西地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・ 位置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約23.1ha
- ・ 地権者数 72人

ウ 栃木インター東地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・ 位置 吹上町・野中町地内
- ・ 地区面積 約26ha
- ・ 地権者数 112人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区分	開催回数	会場
総会	1回（7月）	吹上公民館
役員会	2回（7月、12月）	吹上公民館
正副会長会議	4回（6月、8月、11月、2月）	吹上公民館
推進部会	1回（4月）	吹上公民館

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 佐野藤岡インター周辺地区事業計画

- ・ 位置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・ 地区面積 約100ha
- ・ 地権者数 約220人

(5) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区分	開催回数	会場
----	------	----

総会	1回（10月）	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催
役員会	1回（7月）	岩舟総合支所

(6) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(7) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
佐野藤岡インター周辺開発区域内 候補地選定調査業務委託	・開発区域内候補地選定の調 査	616,000

(8) 都賀インター周辺地区事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 約70人

(9) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
意見交換会	1回（7月）	県企業局

## 2 千塚産業団地管理事業

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
除草等業務委託	・除草	1,221,000

## 3 栃木インター西産業団地造成事業

(1) 事業計画

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約23.1ha
- ・宅地面積 約16.8ha
- ・地権者数 72人

(2) 土地区画整理法等関係手続

- ・ 6月16日 栃木インター西土地区画整理事業施行に関する条例公布
- ・ 7月14日 土地区画整理事業 事業計画認可
- ・ 7月20日 土地区画整理事業認可告示
- ・ 12月22日 第1回土地区画整理審議会  
(評価員の選任についての同意、換地設計基準についての意見)
- ・ 1月25日 第1回土地区画整理事業評価委員会  
(土地評価基準についての意見)
- ・ 3月 1日 第2回土地区画整理審議会  
(仮換地指定についての意見、保留地を定めるについての同意、換地を  
定めない土地の使用収益停止についての意見、仮換地指定の軽微な  
変更についての同意)
- ・ 3月20日 仮換地指定日及び使用収益停止日



## (3) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
栃木インター西産業団地実施設計 業務委託	・測量、実施設計	52,514,000
栃木インター西産業団地土地区画 整理事業換地設計業務委託	・換地設計	20,350,000
栃木インター西産業団地物件移転 補償調査業務委託(1工区)	・物件移転(2件)	3,663,000
栃木インター西産業団地物件移転 補償調査業務委託(2工区)	・物件移転(3件)	8,910,000
栃木インター西産業団地物件移転 補償調査業務委託(3工区)	・物件移転(3件)	6,545,000
栃木インター西産業団地さく井業 務委託(揚水調査)	・揚水調査	9,735,000

## (4) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
栃木インター西産業団地造成工事	排水構造物撤去、 仮設工 1式	9,196,000
栃木インター西産業団地造成及び 交差点改良工事	排水構造物撤去、仮設工、 舗装工 1式	16,434,000
栃木インター西産業団地流末排水 改修工事	側溝工、集水柵、 舗装工 1式	19,360,000

## (5) 土地購入費

- ・契約相手方 54名 (202筆)
- ・取得面積 161,573.33㎡
- ・取得金額 599,093,441円

## (6) 負担金

- ・上水道事業者負担金 7,224,000円

## (7) 物件移転等補償費

- ・電柱移設補償 3,412,045円

## 第 8 章 都市建設部

### 第 1 節 道路河川整備課

#### 〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事業を行った。

これらの事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動の円滑化を図るためバリアフリー特定事業計画を推進した。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 1024 号線をはじめ 14 か所の道路改良工事を実施した。また、東日本高速道路株式会社や栃木県など関係機関と協議・連携し、（仮称）都賀西方スマート I C 整備事業における土工工事の推進を図った。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ 6 か所の道路改良工事を実施した。

治水対策室治水対策係においては、台風や大雨時の浸水被害対策を計画的に進めていくため、栃木市街地浸水対策及び菌部町 4 丁目地内外内水対策を取りまとめるとともに、箱森町地内旧赤津川護岸整備工事を実施した。

#### 企画調整係

- 1 建設事業の総合調整  
建設担当部課長会議  
・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を書面にて実施
- 2 陳情、要望等受付  
・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 6件
- 3 各種協議会・同盟会

- (1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）
- ・ 5月 総会及び要望活動を書面及び郵送にて実施（国、国会議員）
  - ・ 11月 研修会参加（web）
  - ・ 11月 要望活動を実施（国、国会議員）
- (2) その他協議会・同盟会
- ・ 道路関係団体総会（書面開催）、要望活動等（郵送）実施

#### 4 バリアフリー推進事業

- ・ 3月 バリアフリー推進会議（書面開催）

### 道路整備第1係

#### 1 工事関係

工事箇所		工事内容			金額(円)	備考
町名	路線名 (市道～号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
都賀町合戦場	43387	-	-	付帯工事	906,000	繰越明許費
	2033	-	-	交通安全施設設置工事	685,000	
西方町真名子	1009	48.9	6.0	-	3,982,000	
惣社町	13279	-	-	側溝修繕工事	154,000	
		-	-	排水構造物設置工事	363,000	
祝町	1034	-	-	交通安全施設設置工事	605,000	
菌部町四丁目	1032	60.8	5.7	-	13,805,000	繰越明許費
川原田町	13249	85.4	6.0	-	11,935,000	繰越明許費
		-	-	排水管接続工事	104,500	繰越明許費
		-	-	舗装工事	924,000	繰越明許費
		-	-	構造物撤去工事	264,000	繰越明許費
	13260	59.4	2.0	-	1,749,000	
平井町	2065	104.7	9.5	-	43,549,000	繰越明許費
		137.4	9.5	-	60,775,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	968,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	825,000	繰越明許費
		-	-	給水管移設工事	154,000	繰越明許費
		-	-	試掘工事	502,700	繰越明許費
		115.5	9.5	-	22,165,000	翌年度に繰越
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	74.0	13.0	-	18,766,000	
		-	-	付帯工事	77,000	
		-	-	交通安全施設設置工事	770,000	
		-	-	付帯工事	825,000	

		-	-	給水管移設工事	154,000	
都賀町合戦場	2033	28.7	-	-	1,408,000	
大宮町	1033	63.9	9.5	-	20,031,000	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	594,000	
		-	-	付帯工事	924,000	
都賀町合戦場	43386	108.8	5.0	-	8,470,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	944,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	946,000	繰越明許費
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	167.2	16.0	-	70,620,000	繰越明許費
		107.9	16.0	-	44,396,000	繰越明許費
		-	-	引込柱移設工事	976,800	繰越明許費
		-	-	付帯工事	918,500	繰越明許費
		-	-	付帯工事	506,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	330,000	繰越明許費
		180.0	16.0	-	96,745,000	
		164.0	16.0	-	54,516,000	翌年度に繰越
		-	-	大型標識設置工事	5,192,000	
		-	-	舗装工事	26,950,000	翌年度に繰越
		-	-	給水管移設工事	209,000	
-	-	付帯工事	495,000			
-	-	付帯工事	968,000			
皆川城内町	14239	156.2	6.0	-	20,922,000	
		-	-	付帯工事	1,166,000	
		-	-	付帯工事	106,700	
吹上町	栃木IC西産業団地	-	-	スマートIC 残土整地工事	6,204,000	翌年度に繰越
計 14箇所					549,545,200	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
用地測量	川原田町	13260	用地測量	1,518,000	
用地測量	箱森町	11094	用地測量	385,000	
用地調査	吹上町	1024	用地調査	396,000	
用地調査	入舟町	11156	用地調査	253,000	
地質調査	藤岡町富吉	1066	スマートIC 盛土材土質試験	363,000	
用地測量	千塚町	14113	用地測量	7,667,000	
用地測量	大宮町	1033	用地測量	297,000	

・調査			用地調査	2,607,000	
用地調査	都賀町合戦場	43386	用地調査	484,000	
用地調査 ほか	今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	用地調査 水路設計 代替地測量設計	12,705,000 473,000 4,840,000	翌年度に繰越
除草業務			除草4件	965,250	
計10箇所				32,953,250	

### 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道～号線)				
西方町真名子	1009	5	-	186,785	
		-	1	358,977	
		-	1	42,580	
川原田町	13260	-	1	42,580	
	13349	2	-	778,552	
平井町	2065	-	1	40,630	繰越明許費
		-	1	537,720	繰越明許費
		-	1	685,785	繰越明許費
		-	1	38,970	繰越明許費
		-	1	64,633	繰越明許費
		-	1	54,419	繰越明許費
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	1	-	15,162	
		1	-	112,135	
		1	-	17,472	
		1	-	87,609	
		2	1	94,454	
		-	1	519,702	
		-	1	574,206	
		-	1	862,950	
		-	1	88,364	
		-	1	487,630	
		-	1	193,501	
-	1	287,559			
入舟町	11156	1	-	2,299,175	
		1	-	7,668,864	
		1	-	1,829,616	翌年度に繰越
		-	1	2,145,281	翌年度に繰越
大宮町	1033	1	-	14,325	繰越明許費

		1	-	7,031	繰越明許費
		8	1	28,065,247	繰越明許費
		-	1	13,445,752	繰越明許費
		-	1	1,753,560	繰越明許費
		-	1	7,273,763	繰越明許費
		1	-	32,892	
		1	-	125,874	
			1	959,940	
			1	2,397,240	
			1	147,125	
			1	99,929	
			1	1,158,388	
			1	202,812	
都賀町合戦場	43386	1	-	258,980	繰越明許費
		-	1	354,435	繰越明許費
		-	1	281,348	繰越明許費
		-	1	537,305	繰越明許費
		-	1	10,728,030	繰越明許費
		-	1	83,893	繰越明許費
		1	1	15,341,483	
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	2	1	61,629,506	
		1	-	587,970	
		-	1	2,669,040	
		-	1	362,870	
		-	1	1,640,540	
		-	1	49,294	
		-	1	322,340	
		-	1	1,535,450	
		-	1	76,229	
		-	1	45,520	
		-	1	313,646	
		-	1	207,793	
		-	1	104,562	
		-	1	994,067	
		-	1	333,007	
		-	1	2,112,000	
		-	1	40,302	
皆川城内町	14239	1	-	55,796	
		-	1	482,810	
		-	1	464,218	

		-	1	92,197	
計 9 箇所				177,503,820	

#### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	24
地 積 更 正 (代 位)	17
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	2
相 続 (代 位)	1
所 有 権 保 存	1
所 有 権 移 転	30
合 計	75

#### 5 事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備考
東日本高速道路(株) 関東支社 宇都宮管理事務所	土工工事	38,873,998	繰越明許費
	施工管理業務 土工工事 家屋事前調査 付帯工設計 土地賃借料	300,535,088	

#### 道路整備第2係

#### 1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道~号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
藤岡町富吉	1066	280.0	10.2	-	50,985,000	翌年度に繰越
		110.0	10.2	-	22,066,000	翌年度に繰越
大平町新	1061	-	-	照明設置	880,000	繰越明許費
		-	-	照明設置	880,000	繰越明許費
大平町蔵井	2083	101.3	2.0	歩道整備	20,559,000	
		-	-	付帯工事	572,000	
岩舟町静	61251	64.2	-	-	2,783,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	100,430	繰越明許費

岩舟町静	1055	- 20.0	- 6.0	付帯工事 -	979,000 6,380,000	繰越明許費
岩舟町静戸	62155	28.1	6.0	-	4,290,000	
計6箇所					110,474,430	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名 (市道～号線)			
用地測量 ・設計	大平町西山田	23037	用地測量	495,000	
			道路詳細修正設計	495,000	
調査	岩舟町静戸	62219	物件調査再算定	1,133,000	
工事	岩舟町静	1055	踏切下配管工事	144,355,750	繰越明許費
設計ほか	岩舟町三谷	61074	測量調査設計	11,209,000	繰越明許費
			土地評価	704,000	
			物件調査	484,000	
設計	藤岡町藤岡 (藤岡駅前広場)	33074	詳細設計	6,908,000	
用地測量	大平町富田	2092	用地測量	385,000	
用地測量	岩舟町静	1055	用地測量	396,000	
用地測量	岩舟町三谷	62064	用地測量	308,000	
除草業務			除草3件	748,000	
計9箇所				167,620,750	

## 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道～号線)				
藤岡町富吉	1066	2	-	900,000	翌年度に繰越
大平町西山田	23037	4	-	336,248	繰越明許費
		-	1	1,640,000	繰越明許費
		1	-	150,000	翌年度に繰越
岩舟町静戸	62219	-	1	636,506	
		1	-	609,333	
		1	1	669,636	
		1	1	206,892	
		1	-	285,705	
		1	1	727,577	
		1	1	232,200	



		2	1	670,835	
岩舟町静	1055	7	-	281,385	繰越明許費
岩舟町三谷	61074	1	-	260,871	翌年度に繰越
		2	-	62,669	
		1	-	91,612	
		1	1	2,541,201	翌年度に繰越
		3	-	259,374	
		1	-	6,130	翌年度に繰越
藤岡町大前	31160	1	-	260,412	
大平町富田	2092	1	-	88,320	
岩舟町静戸	62155	-	1	400,190	
計 8 箇所				11,317,096	

#### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	27
地 積 更 正 (代 位)	9
地 図 訂 正 (代 位)	1
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	1
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	27
合 計	66

#### 治水対策室 治水対策係

#### 1 工事関係

##### (1) 河川改修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	館野川	調整池築造	42,924,000	繰越明許費
		河川改修 L=50.9m	12,961,000	繰越明許費
箱森町	旧赤津川	護岸整備 L=95.8m	10,250,000	翌年度に繰越
			17,750,000	
計2箇所			83,885,000	

##### (2) 排水路整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	河 川 名			

尻内町	清水川	護岸整備	L=42.5m	9,273,000	繰越明許費
片柳町3丁目	東郷堀	護岸整備	L=57.0m	11,253,000	繰越明許費
沼和田町	水路	水門改修		836,000	
計3箇所				21,362,000	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	河川名			
測量業務	箱森町	旧赤津川	測量設計	1,870,000	
	片柳町3丁目	東郷堀	基本設計・測量 地質調査	16,555,000 3,916,000	翌年度に繰越
雨水浸水対策事業	万町 菌部4丁目外	-	浸水対策検討 内水対策検討	29,457,000 6,970,000	
除草業務			除草4件	1,093,565	
合 計				59,861,565	

## 3 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	-
地 積 更 正 (代 位)	-
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	-
合 計	0

## 第2節 道路河川維持課

### 〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要な道路・河川・橋梁等の機能保全と適正な管理を行うとともに、効率的な維持補修を行うことで社会基盤の安全性確保に努めている。

道路河川管理係では、市道路線の認定や道路台帳の整備、市道及び法定外公共物に係る占使用・工事等に係る許認可のほか、道路・河川と民有地との境界確認や公共用財産の用途廃止、道路用地の寄付受入及び開発帰属に係る協議・指導等を行った。また、道路橋及び道路付属物について、損傷を早期発見し適切な時期に補修等を実施するため、法定点検を実施した。

道路河川維持第1係では主に市北部（栃木、都賀、西方）、第2係では市南部（大平、藤岡、岩舟）の道路、河川等に係る維持業務を実施した。

道路については、通行の安全確保のため、直営による迅速な補修対応を行ったほか、市道の舗装、交通安全施設の補修等や長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕工事を実施し、生活道路等の環境改善に努めた。

そのほか、小学校の通学路安全対策、河川の堆積土砂の浚渫や除草、調整池等の維持管理により各施設の機能保全に努めた。

また、アダプト制度による道路・河川の美化活動や、巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等主催の愛護活動への支援を行い、道路・河川の環境美化に対する市民意識の高揚を図った。

### 道路河川管理係

#### 1 市道路線認定関係

種 別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	230,201
2級市道	151	214,269
その他の市道	4,771	1,551,757
合 計	4,999	1,996,227

#### 2 道路台帳関係

##### (1) 道路台帳補正業務委託

（単位：円）

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	-	道路台帳補正、属性データ作成等	16,390,000	

#### 3 各種申請関係

（単位：件）

申 請 内 容	件 数
道路占用許可申請等	668
法定外公共物使用許可申請等	309
道路工事施行承認申請	157
放流許可申請（道路・河川）	87
特殊車両通行許可協議	485
行政財産使用許可申請（駅掲示板）	2
道路関係証明等交付申請	2,489
境界確認申請	357
公共用財産用途廃止申請	22
公共用財産交換申請	2
道路用地寄附申込	30
都市計画法第32条の規定に基づく協議・同意・申請	20
合 計	4,628

#### 4 長寿命化点検関係

##### (1) 橋梁長寿命化点検業務

(単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
高 谷 町 ほか	高谷跨線橋ほか	跨線橋点検、診断(4橋)	7,315,220	
市 内 全 域	-	道路橋点検、診断(22橋)	6,886,000	
平 柳 町 1 丁 目	新栃木駅	自由通路点検、診断(1橋)	11,330,000	翌年度繰越
大 塚 町 ほか	大塚跨線橋ほか	跨線橋点検、診断(3橋)	22,550,000	翌年度繰越
合 計			48,081,220	

##### (2) 道路附属物点検業務

(単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 全 域	-	道路照明等点検、診断(918基)	22,781,000	繰越明許

道路河川維持第1係

道路河川維持第2係

#### 1 工事関係

##### (1) 市道各号線道路維持補修事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
日 ノ 出 町	11101	側溝修繕	2,277,000	
出 流 町	1007	擁壁設置	3,949,000	
西 方 町 金 井	1001	側溝修繕	825,000	

神 田 町 ほ か	1030ほか	側溝修繕	330,000	
川 原 田 町	13328	側溝修繕	880,000	
大 平 町 下 皆 川	21070	非常用発電機取替	8,250,000	翌年度繰越
合 計			16,511,000	

(2) 市道各号線交通安全施設整備事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
菌部町2丁目ほか	14347ほか	道路反射鏡設置	407,000	
平柳町1丁目	11008	区画線設置	363,000	
平柳町1丁目	11038	道路反射鏡設置	143,000	
国 府 町	主要地方道 宇都宮栃木線	道路反射鏡設置	110,000	
入 舟 町	1034	スムーズ横断歩道設置	924,000	
大平町西水代	22221	道路反射鏡設置	176,000	
平 井 町	2065	道路反射鏡設置	158,400	
藤岡町藤岡	33098	道路反射鏡設置	66,000	
西方町金崎	1002	道路反射鏡設置	253,000	
大平町川連	21019	道路反射鏡設置	165,000	
岩舟町静和	一般県道 和泉間々田線	道路反射鏡設置	154,000	
西方町本城ほか	1002ほか	区画線設置	3,454,000	
岩舟町和泉	61252	防護柵設置	1,782,000	
吹 上 町	13315	防護柵設置	110,000	
大平町富田	23050	道路反射鏡設置	209,000	
合 計			8,474,400	

(3) 市道各号線橋りょう維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大平町横堀	2号橋	橋梁補修(橋脚修復)	3,740,000	
本 町	本橋	橋梁補修(断面修復)	1,122,000	
西方町真名子	中道橋	橋梁補修(断面修復)	352,000	
日ノ出町	日ノ出橋	橋梁補修(断面修復)	990,000	
合 計			6,204,000	

(4) 河川維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河川名等			
本 町 ほ か	杳冷川	土砂撤去	407,000	
泉 町	ぬかり沼川	土砂撤去	220,000	
神 田 町	管理水路	防草コンクリート設置	693,000	

平柳町1丁目	管理水路	防草コンクリート設置	572,000	
大宮町	管理水路	水路補修	77,000	
大平町西野田	永野川	都市下水路排水樋門補修	8,360,000	翌年度繰越
大平町西水代	永野川	都市下水路排水樋門補修	13,739,000	翌年度繰越
入舟町	県庁堀	水路補修	737,000	
皆川城内町	管理水路	水路補修	484,000	
柏倉町	管理水路	水路補修	715,000	
千塚町	千塚川	河川補修	572,000	
合 計			26,576,000	

(5) 通学路安全施設整備事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
都賀町富張	1012	区画線設置	880,000	
菌部町2丁目	14347	区画線設置	88,000	
合 計			968,000	

(6) 生活道路舗装補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
都賀町大柿	1009	舗装補修	16,863,000	
寄居町	12229ほか	舗装補修	11,660,000	
新井町	2045ほか	舗装補修	5,874,000	
大塚町	12024	舗装補修	3,685,000	
藤岡町富吉	1068	舗装補修	6,919,000	
神田町	1039	舗装補修	16,104,000	
藤岡町富吉	32088	舗装補修	3,135,000	
久保田町	2063	舗装補修	6,160,000	
大光寺町	12126ほか	舗装補修	5,830,000	
高谷町	12297	舗装補修	3,465,000	
惣社町	13179	舗装補修	3,256,000	
岩出町	14303	舗装補修	8,899,000	
藤岡町大前	31108	舗装補修	1,837,000	
岩舟町静	31281	舗装補修	2,530,000	
岩舟町和泉	61203	舗装補修	2,530,000	
藤岡町大田和	31058	舗装補修	2,750,000	
藤岡町赤麻	32274	舗装補修	1,276,000	
藤岡町甲	1066	舗装補修	12,408,000	
藤岡町富吉	1068	舗装補修	10,472,000	
田村町	2050	舗装補修	3,740,000	

今泉町1丁目	12270	舗装補修	5,555,000	
皆川城内町	14230ほか	舗装補修	6,732,000	
藤岡町大前	31182	舗装補修	2,200,000	
西方町金崎	1006	舗装補修	13,904,000	
本町	1030	舗装補修	14,300,000	
城内町2丁目	11360	舗装補修	4,532,000	
岩舟町曲ヶ島	2125	舗装補修	2,739,000	
合 計			179,355,000	

(7) 道路橋りょう災害復旧事業（令和元年東日本台風災害）（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
西方町真名子ほか	1009ほか	舗装打換え	23,457,000	繰越明許
新井町	仲ノ町橋	国庫補助事業橋梁災害復旧工事	26,228,000	繰越明許
新井町	前田橋	国庫補助事業橋梁災害復旧工事	31,971,000	繰越明許
合 計			81,656,000	

(8) 橋梁長寿命化修繕事業（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
宮町	宮の橋	落橋防止	45,100,000	翌年度繰越

(9) 舗装修繕事業（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
大塚町	1001	舗装修繕	24,200,000	繰越明許
大平町横堀	1001	舗装修繕	25,531,000	
合 計			49,731,000	

(10) 緊急通学路安全施設整備事業（単位：円）

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
梅沢町	1017	転落防止柵設置	4,510,000	
西方町金井ほか	1001ほか	区画線設置	4,048,000	
吹上町ほか	1024ほか	区画線設置	7,964,000	
大平町北武井ほか	1001	ガードパイプ設置	7,095,000	
大平町富田ほか	1037ほか	区画線設置	6,380,000	
合 計			29,997,000	

2 業務委託関係

(1) 道路事業（単位：円）

業務名	委託箇所	委託内容	金額	備考
-----	------	------	----	----

	町 名	箇 所			
道路維持補修	市内全域	-	道路補修等	22,840,510	
道路舗装補修	市内全域	-	舗装補修等	14,935,800	
駅関連業務	沼和田町 ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,845,363	
アンダーパスポン プ場管理業務	大平町富田 ほか	-	自家用電気工作 物保守点検等	1,161,468	
樹木管理業務	市内全域	-	樹木管理等	32,136,775	
除草業務	市内全域	-	道路除草等	10,725,937	
側溝清掃業務	西方町本城 ほか	市道1012号 線ほか	側溝清掃等	3,393,500	
そ の 他	城内町2丁目 ほか	道路河川維持 課車庫ほか	施設点検等	878,900	
合 計				94,918,253	

(2) 河川事業

(単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
調整池管理業務	沼和田町 ほか	調整池	除草等	2,430,856	
河川水路等清掃	祝町ほか	水路等	河川水路 清掃等	3,901,392	
樋管操作業務	藤岡町藤岡 ほか	渡良瀬川 ほか	水門等操作	2,591,099	
その他河川管理事業	大平町西水代 ほか	瀬戸川排水路 ほか	都市排水路 浚渫等	506,000	
合 計				9,429,347	

3 工事用原材料

(単位：円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	240t	2,970,000
切込砕石等	167.04m <sup>3</sup>	385,858
U字溝等	25本	224,675
交通安全施設用資材	-	3,066,360
合 計		6,646,893

4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団



体)の届出状況は、道路27団体・河川15団体である。

### 第3節 都市計画課

#### 〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査・計画策定、良好な景観の誘導及び開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画景観係では、都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線の整備に伴い、幹線道路の沿道にふさわしく良好な市街地環境を形成するため、用途地域に関する都市計画の変更を行った。

シビックコア推進事業については、4月に市シビックコア重点整備地区内において栃木市観光交流館「蔵なび」が開館した。栃木市観光交流館「蔵なび」、同地区内において整備推進が図られた民間建築物、国の合同庁舎等が連携し、栃木駅前のみならず都市全体としての魅力と賑わいの創出を図るための取組を進めるに当たり、随時、国の機関や民間事業者との調整、協議を実施した。

また、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行った。同時に良好な景観の形成や風致の維持、更に、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために、関係課職員参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

#### 計画景観係

##### 1 都市計画審議会に関すること

開催日時	議 題
------	-----

10月29日 (第19回)	(1) 小山栃木都市計画用途地域の変更について(審議) (2) 栃木市都市計画審議会運営要領の改正及び栃木市都市計画審議会書面会議等実施要領の制定について(協議)
------------------	--

2 都市計画の決定又は変更に関すること

都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線の整備に伴い、幹線道路の沿道にふさわしく良好な市街地環境を形成するため、次の都市計画の変更を行った。

(1) 小山栃木都市計画用途地域の変更

- ・ 栃木市大宮町及び今泉町1丁目の各一部(面積約9.2ha)
- ・ 変更告示 11月30日

3 都市計画図の作成等に関すること

住民等へ新たな都市計画の周知を図るとともに、各種土地利用関係業務における参考資料とするため、都市計画基本図を作成した。

- ・ 都市計画基本図

件名	内容	金額(円)
栃木市都市計画基本図(1/10,000)印刷	図面印刷業務一式	95,700

4 立地適正化計画に関すること

- ・ 立地適正化計画に基づく届出書の受理

項目	件数(件)
(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為	2
(都市機能誘導区域外) 誘導施設を有する建築物の新築	4
(居住誘導区域外) 3戸以上の住宅の建築目的の開発行為	4
計	10

5 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等に関すること

- ・ 公拡法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項目	件数(件)
土地有償譲渡届出書(法第4条)	14
土地買取希望申出書(法第5条)	1
計	15

6 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・ 国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	29
大平地域	13
藤岡地域	3
都賀地域	2
西方地域	3
岩舟地域	5
計	55

## 7 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

### (1) 地価公示

- ・ 価格時点 1月 1日
- ・ 公示時点 3月23日
- ・ 標準地 栃木市大町字西向223番1 ほか54地点

### (2) 地価調査

- ・ 価格時点 7月 1日
- ・ 告示時点 9月22日
- ・ 標準地 栃木市大森町442番9 ほか41地点

## 8 シビックコア推進事業に関すること

### (1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・ シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・ シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・ 栃木地方合同庁舎  
(栃木税務署(令和2年6月開所)及び栃木公共職業安定所(令和2年7月開所))
- ・ 県立学悠館高校(平成17年4月開校)
- ・ 栃木市観光交流館「蔵なび」(令和3年4月開館)

### (2) シビックコア地区整備計画協議の実施状況

- ・ 国土交通省 関東地方整備局 営繕部 3回
- ・ 財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 0回

## 9 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名 称	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	1
3・4・202 樋ノ口河合線	1
3・4・203 今泉泉川線	1
3・4・204 沼和田合戦場線	4
3・4・206 平柳城内線	3
3・4・208 富士見町線	1
3・4・214 境町菌部線	4
3・4・216 栃木大通り	2
3・4・301 合戦場駅通り	1
3・4・401 大平中央線	1
3・4・404 大平町役場通り	2
3・4・603 藤岡駅通り	1
3・5・3 亀和田栃木線	2
新大平下駅前土地区画整理事業	29
計	53

10 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関する事

・太平山風致地区内における行為の許可等

項 目	件数(件)
建築行為等の許可（条例第2条）	4
建築行為等の通知受理（条例第3条）	0
計	4

11 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関する事

・地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
運動公園前	5
惣社東産業団地	2
JR大平下駅前	1
下皆川・富田	4
皆川城内産業団地	1
蔵の街大通り倭町一丁目東側商家群	1
箱森西部	7
千塚産業団地	6
静戸中央西	1
宇都宮西中核工業団地	6

計	34
---	----

## 12 都市計画情報システムに関すること

### (1) 事業概要

都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図ることを目的として、統合型GISの一部である都市計画情報システムの保守及びデータ更新並びに公開型GISの搭載データのうち都市計画関係のデータ更新を実施した。

### (2) 事業の実施状況

#### ア 都市計画情報システム保守業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システム保守業務委託
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・契約額 792,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・業務内容 栃木市都市計画情報システムの保守に係る業務

#### イ 都市計画情報システムデータ更新業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システムデータ更新業務委託
- ・履行期間 11月1日～3月31日
- ・契約額 869,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目

種 別	内容又は地区
用途地域	大宮町・今泉町1丁目地区
都市計画道路	3・3・3号小山栃木都賀線
地区計画	友田山産業団地

#### ウ 都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託（都市計画関係データ更新）の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報公開型GISデータ搭載業務委託
- ・履行期間 12月1日～3月31日
- ・契約額 929,500円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目

種 別	内容又は地区
用途地域	大宮町・今泉町1丁目地区
都市計画道路	3・3・3号小山栃木都賀線

## 13 崩土等除去・敷地復旧補助金に関すること

令和元年東日本台風による宅地等の被害のうち、公共災害復旧事業等の対象とならないものについて、流入した土砂等の除去、流出した土砂等の埋戻し又は被害を受けた土地の区画形質の現状復旧に係る工事を自ら実施したもの等に対し、補助金を交付し、その災害復旧の支援を行った。

・令和3年度交付額及び件数（繰越） 2,473,000円 14件

#### 14 街なみ環境修景事業に関すること

旧日光例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

##### (1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・件数 2件
- ・補助額 4,000,000円
- ・内容 歴史的建造物（かな半旅館 木造店舗3の修理工事）  
〃 （毛塚紙店 見世蔵の修理工事（緊急措置））

##### (2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	6
	工作物	4
	その他	7
計		17

#### 15 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

##### (1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	9
	工作物	72
	開発行為	0
計		81
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	0
	工作物	0
	開発行為	0
計		0
国・地方公共団体の建築行為等の 通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	1
	工作物	0
	開発行為	0
計		1
総計		82

##### (2) 景観審議会に関すること

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催しなかった。

(3) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、庁内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・公共サインを有する課 28課
- ・公共サイン管理台帳数 490基

16 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	37
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	149
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	44
計	230

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	50
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	90
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理 （条例施行規則第4条）	1
計	141

ウ 許可申請手数料

- ・件 数 232件
- ・金 額 2,464,870円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数	認定日
栃木市少年補導員会	72	3	3月31日
大平町あじさいグループ	11	3	3月31日

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
-----	-------



法第29条第1項	開発許可	99
法第34条の2第1項	開発許可の特例の協議	0
法第35条の2第1項	開発変更許可	7
法第36条第2項	完了検査及び検査済証の交付	94
法第36条第3項	完了公告	91
法第37条第1項	建築制限解除承認	8
法第38条	開発廃止届の受理	2
法第42条第1項	用途変更等許可	6
法第43条第1項	建築行為許可	35
法第46条	開発登録簿の調製	99
法第47条第5項	開発登録簿の写しの交付	174
省令第60条	開発行為又は建築行為に関する証明	203

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	24	26	28	27	23	24	
金額(円)	74,800	316,340	475,790	315,980	323,870	398,480	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	27	28	19	22	19	34	301
金額(円)	644,450	745,850	346,100	146,380	579,390	862,070	5,229,500

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は5回開催された。

- ・ 個別付議 3件
- ・ 報告事案 25件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会を実施した。

- ・ 幹事会 0回
- ・ 総会 1回
- ・ 研修会 3回
- ・ 意見交換会 0回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	7
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	2
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	1

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	0	0	0	2	1	2	
金額(円)	0	0	0	240,000	120,000	240,000	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	0	1	0	2	0	0	8
金額(円)	0	120,000	0	240,000	0	0	960,000

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

- ・ 許可案件 8件
- ・ 変更許可 2件

## 第4節 市街地整備課

### 〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、都市再生整備計画事業に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

まちなか再生係では、地方都市リノベーション事業で整備した「とちぎ蔵の街周辺地区」及び新大平下駅前第2土地区画整理事業で整備した「新大平下駅前地区」の都市再生整備計画事業の完了に伴い、事後評価を実施した。

また、平成30年3月に「地方再生コンパクトシティ」に選定されたことを受け設置した庁内組織である栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会において、関連する事業の連携、調整等を行った。

更に、国が令和2年度に創設した「官民連携まちなか再生推進事業」を活用し、官民連携によるまちづくり事業を実施した。

区画整理係では、定住や新たな人口の流入を促す良質な住環境の整備及び駅を中心とした地域拠点の形成を図るため、新大平下駅西口周辺や主要地方道栃木藤岡線沿線において土地区画整理事業を実施した。新大平下駅前第2地区においては、換地処分を行い、区画整理登記や清算金の交付徴収等を進めた。栃木藤岡バイパス下皆川・富田地区においては、組合解散後の清算事務の支援を行った。

また、新たな産業用地を整備するため、平川地区においては、事業計画を決定し、土地の先行買収を実施した。

### まちなか再生係

#### 1 都市再生整備計画事後評価

都市再生整備計画事業が完了した「とちぎ蔵の街周辺地区」及び「新大平下駅前地区」について、事業がもたらした成果等を客観的に診断し、今後のまちづくりを適切な方向で実施するため、事後評価を実施し、結果を公表した。

##### (1) とちぎ蔵の街周辺地区

##### ア 成果指標とその目標の達成状況

指標	従前値	目標値	評価値	目標達成度
まちなか満足度（％）	19.7	28.5	22.4	△
人口減少率（％）	-4.7	-4.0	-8.2	×
歩行者通行量（人／12h）	12,013	12,700	4,006	△
観光客入込数（人／年）	312,538	328,000	273,818	△
観光客消費額（百万円／年）	579	608	508	△
空き家空き蔵活用数（件）	-	10	11	○

目標達成度凡例：○達成 ×未達成

△未達成であるが、近年の傾向により改善している

イ 目標達成度を踏まえ設定した今後のまちづくり方策

(ア) 効果を持続させるために行う方策

- ・歩行環境や居住環境等の持続的な向上
- ・都市機能の集約の推進
- ・魅力と賑わいの拠点の継続的な魅力の向上

(イ) 改善策

- ・記録的豪雨による浸水被害の解消
- ・残された公的不動産（旧栃木警察署跡地）の有効活用
- ・嘉右衛門町地区ととちぎ蔵の街周辺地区の連携強化

ウ 業務委託

事後評価は業務委託により実施した。

業 務 名	内 容	金 額（円）	備 考
都市再生整備計画 （とちぎ蔵の街周辺地区） 事後評価策定業務	事後評価策定 一式	3,025,000	
合 計		3,025,000	

(2) 新大平下駅前地区

ア 成果指標とその目標の達成状況

指標	従前値	目標値	評価値	目標達成度
新大平下駅西口への交通量（人／日）	1,484	2,000	1,600	△
狭あい道路率（％）	60	30	30	○

目標達成度凡例：○達成 ×未達成

△未達成であるが、近年の傾向により改善している

イ 目標達成度を踏まえ設定した今後のまちづくり方策

(ア) 効果を持続させるために行う方策

- ・定住人口の増加
- ・オープンスペースの維持管理

(イ) 改善策

- ・魅力ある中心市街地の形成
- ・安全、安心で快適な住環境の形成

ウ 業務委託

事後評価は業務委託により実施した。

業 務 名	内 容	金 額（円）	備 考
都市再生整備計画 （新大平下駅前地区） 事後評価策定業務	事後評価策定 一式	3,025,000	
合 計		3,025,000	

2 地方再生コンパクトシティ検討委員会

地方再生コンパクトシティの推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会及び検討部会を開催した。

(1) 検討委員会

- ・委員数 12人
- ・委員長 都市整備部長
- ・開催状況 2回（5月6日、3月8日（書面開催））

(2) 検討部会

- ・部会員数 13人
- ・部長 市街地整備課長
- ・開催状況 2回（5月6日、3月8日（書面開催））

3 旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受けながら、検討を行った。

- ・UR都市機構との打ち合せ 1回（9月21日）

4 官民連携によるまちづくり事業

「蔵の街とちぎプラットフォーム」は、官民連携による持続可能なまちづくりを推進し、まちなかの賑わい創出や都市の魅力向上を図るため、栃木市中心市街地において官民の幅広い関係者が参画してエリアの将来像やまちづくりの方向性を議論・共有する組織として設立されたエリアプラットフォームである。同プラットフォームは昨年度に引き続き会議を開催して検討し、エリアの将来像等を示す未来ビジョンを策定した。また、策定した未来ビジョンに描かれた将来像を実現するため、同プラットフォームが社会実験を実施した。

(1) 未来ビジョンの策定

ア 会議

開催日	会議名	議 事
4月20日	蔵の街とちぎプラットフォーム 第2回全体会	(1) 未来ビジョンとりまとめについて
4月28日	蔵の街とちぎプラットフォーム 第3回全体会	(1) 蔵の街とちぎ未来ビジョン (案) について

イ 未来ビジョンの策定

- ・策定日 4月28日
- ・名称 蔵の街とちぎ未来ビジョン

ウ 業務委託

未来ビジョンの策定作業を支援するための業務を委託により実施した。

業 務 名	内 容	金 額（円）	備 考
蔵の街とちぎ官民連携 まちなか再生推進支援	未来ビジョンの策定作 業の支援	8,030,000 (昨年度からの繰越)	内 市負担分 30,000円

業務			
	合	計	8,030,000

(2) 社会実験の実施

ア 空き店舗ポップアップストア

嘉右衛門町の空き店舗をシェアキッチンや物販スペースとして一定期間利用し、事業者側、利用者側双方のニーズを調査するとともに、他の空き施設を活用した将来の出店候補者を発掘した。

イ プロモーション

ケーブルテレビ及びコミュニティFMへの出演等により未来ビジョンのプロモーションを行った。

5 岩舟駅南口整備事業

第9回岩舟駅周辺地区まちづくり検討会を開催し、地域会議への報告及び地元回覧を実施した。

(1) 第9回岩舟駅周辺地区まちづくり検討会

地元意見交換会での住民の意見を反映した岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画が了承され、今後の事業の進め方について市の方針に合意をいただき、今回の会議をもって、まちづくり検討会を終了した。

・開催日 6月24日

・出席者 9名

(2) 地域会議への報告及び地元回覧

岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画と今後の事業の進め方について、7月28日に開催された岩舟地域会議に報告し、9月中旬に地元回覧を行った。

6 湊町・富士見町地区まちづくり事業

湊町・富士見町地区について、住環境の整備を行い定住人口の維持及び促進を図るに当たり、地区の土地所有者に土地利用の意向を確認するため、アンケート調査を実施した。

・実施期間 8月18日～8月31日

・送付件数 340件

・回収状況 243件（回収率 71.5%）

区画整理係

1 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

(1) 事業概要

ア 面積 約5.3ha

イ 地権者数 85人

ウ 施行期間 平成27年度～令和8年度

エ 総事業費 1,840,000千円

オ 令和3年度事業費 97,771,730円（繰越明許費を含む）

(2) 事業経過等

ア	審議会の開催		1回（10月15日）
イ	評価委員会の開催		1回（7月21日）
ウ	換地処分公告		12月17日
エ	区画整理登記	土地	129筆
		建物	64棟
オ	清算金	交付	11件
		徴収	12件
カ	市有地売却		38件
キ	公共施設管理引継ぎ	県道	3月11日
		市道	3月28日
		自転車駐車場	3月16日

(3) 各種申請・証明・届出

ア 仮換地証明の交付申請 7件

(4) 業務委託

業務名	内容	金額（円）	備考
出来形確認測量業務	街区・画地確定図 一式	11,000,000	明許繰越分
換地計画等作成業務	換地計画書 一式	17,325,000	明許繰越分
換地処分等業務	換地処分通知 一式	17,050,000	明許繰越分
公共施設管理引継書作成業務	公共施設管理引継書 一式	1,925,000	
その他	竣工記念誌作成等 一式	1,331,549	
合計		48,631,549	

(5) 工事

路線名等	内容	金額（円）	備考
区画道路等	公共施設引継ぎに伴う修繕工事等	2,400,640	

(6) 負担金

名称	内容	金額（円）	備考
公共下水道受益者負担金	受益者負担金	1,630,700	

(7) 土地区画整理事業清算金

名称	内容	金額（円）	備考
土地区画整理事業清算交付金	関係権利者 11名	41,834,400	

2 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業（組合施行）

(1) 事業概要

ア 面積 約29.8ha

イ 組合員数 144人（理事長 阿部 秀夫）

- ウ 施行期間 平成19年度～令和3年度
- エ 総事業費 1,189,637千円
- オ 令和3年度事業費 308,204円

(2) 事業経過等

- ア 組合解散認可 4月26日
- イ 債権請求申出催告（官報掲載） 3回（5月17日、18日、19日）
- ウ 清算総会 2回（5月20日、7月29日）
- エ 決算報告書の承認 9月3日
- オ 組合関係書類引継ぎ 10月11日

3 平川土地区画整理事業（市施行）

(1) 事業概要

- ア 面積 約22.7ha
- イ 地権者数 62人
- ウ 施行期間 令和3年度～令和10年度
- エ 総事業費 2,861,000千円
- オ 令和3年度事業費 398,559,485円

(2) 事業経過等

- ア 地権者説明会の開催 1回（5月13日）
- イ 事業認可
  - ・事業認可の取得 10月22日
  - ・事業計画決定の公告 10月29日

(3) 業務委託

業務委託名	内容	金額（円）	備考
排水計画修正等業務委託	排水計画の修正	3,256,000	
街区等確定測量業務委託	街区確定測量、路線測量	18,810,000	
工事实施設計業務委託その1	道路設計、整地設計等	10,956,000	
土地評価業務委託	整理前後路線価設定、整理前各筆評価等	14,476,000	
換地設計等業務委託	換地設計、仮換地指定	17,006,000	
合 計		64,504,000	

(4) 土地の先行買収

名称	内容	金額（円）	備考
産業用地購入費	面積 101,364.79㎡ (44名、145筆)	333,396,883	



## 第5節 公園緑地課

### 〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

国民体育大会関連施設整備事業では、令和4年開催のいちご一会とちぎ国体に向けてハンドボール競技場となるマルワ・アリーナとちぎ（栃木市総合運動公園総合体育館）の屋根防水改修工事、及びメインキュービクル（高圧受電設備）更新工事を実施した。

公園施設長寿命化対策事業では、栃木市公園施設長寿命化計画に基づき、栃木地域のげんき公園及び第二公園の複合遊具の更新を実施した。

太平山県立自然公園施設整備事業では謙信平園地において、展望台転落防止柵の改修を実施した。

公園緑地の維持管理については、市内320公園（内栃木地域152か所、大平地域91か所、藤岡地域29か所、都賀地域14か所、西方地域18か所、岩舟地域16か所）において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間45万人以上の利用者が訪れており、マルワ・アリーナとちぎ（総合運動公園総合体育館）などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

大平運動公園については、7月の突風により発生した倒木113本の撤去を行い、発生した伐採木を薪などに利用できるよう市民に無償で提供した。

藤岡渡良瀬運動公園については、令和4年度からサイクルパークとしての公園機能向上に向け、令和3年度にサイクルコース等の新設、遊具の一部更新、エコトイレ2基の設置が行われた。また、既存テニスコート1か所を廃止し、駐車場の整備を行った。

岩舟総合運動公園については、多目的運動場に代わり新たに民設民営サッカースタジアムが設置され、今後の地域活性化への寄与が期待されている。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなど、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

なお、令和2年3月以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長期間に亘り有料公園施設の閉鎖や利用制限を実施しており、令和4年度も引き続き利用者への感染症予防注意喚起を始め、使用後の施設消毒実施や通気性確保、利用者制限や施設の制限など対策を継続する予定である。

公園整備係

1 国民体育大会関連施設整備事業

(1) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園メインキュービクル更新工事	69,784,000	
栃木市総合運動公園総合体育館柔剣道場屋根防水改修工事	8,481,000	
栃木市総合運動公園総合体育館屋根等防水改修工事	7,436,000	令和2年度から繰越
合 計	85,701,000	

2 公園施設長寿命化対策事業

(1) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
げんき公園遊具更新工事	16,709,000	令和2年度から繰越
第二公園遊具更新工事	13,365,000	令和2年度から繰越
合 計	30,074,000	

3 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
太平山県立自然公園謙信平園地展望台転落防止柵改修工事	4,510,000	

4 栃木総合運動公園施設整備事業

(1) 工事費

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園駐車場区画線引直し工事	8,591,000	

5 地域会議提案事業

(1) 皆川城址公園トイレ修繕事業(西部地域会議)

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
皆川城址公園トイレ修繕工事	660,000	

(2) つがの里活性化事業(都賀地域会議)

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
つがの里ハス池再生工事	1,249,600	

(3) 西方ふれあいパーク整備事業(西方地域会議)

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
西方ふれあいパーク花の滝整備事業除草業務委託	625,900	
西方ふれあいパーク遊具設置工事	1,859,000	

合 計	2,484,900	
-----	-----------	--

6 生垣設置奨励補助金

(1) 生垣設置奨励補助金 (単位:円)

補助金名称	内 容	金 額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市大塚町 他 3 件 補助対象延長 61m	92,000

公園維持係

1 栃木市総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコート修繕工事 外 4 件)	3,030,500

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
陸上競技場備品保守点検業務委託 外 2 件	1,819,290

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請 (看板)	1
公園施設管理許可申請 (野球場内会議室)	1
施設設置許可申請 (倉庫)	2

2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理)	178,985,182

(2) 補償金 (単位:円)

内 容	金 額
令和 2 年度新型コロナウイルス感染対策に伴う臨時休館補償金	778,738

(3) 利用状況

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 7 月 31 日から 9 月 30 日まで施設休館。

その他、利用休止等制限を実施。

令和 4 年 1 月 11 日から 14 日まで受電設備更新工事のため全施設休館。

令和 2 年度臨時休館に対し、令和 3 年度に市より一部補填が実施されている。

ア 総合体育館 (単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	28,673	15,972	7,731	1,495	1,382	19,461	772	75,486

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

イ 野球場・グラウンド (単位：人)

区分	硬式野球場	軟式野球場	芝生運動広場	多目的広場	計
計	13,112	18,517	5,803	13,991	51,423

※12月1日から3月11日までグラウンド整備のため、硬式・軟式(4面)の利用中止。

ウ 庭球場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	17,396	11,951	29,347

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ 陸上競技場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	5,939	18,237	24,176

※PASS 登録者の利用人数を含む。

オ プール (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	19,655	345	20,000

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※オリンピック事前キャンプ(ハンガリー)のため7月23日から8月3日まで休館。

※10月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

※コロナ閉鎖期間中の7月31日から9月30日に施設整備実施。

カ 弓道場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	363	5,924	6,288

※PASS 登録者の利用人数を含む。

#### (4) 自主事業開催状況

毎年度、市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めるとともに、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めているが、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染拡大防止のため長期間の施設閉鎖や利用者制限が断続的に実施され、令和3年度も自主事業の中止や実施制限を余儀なくされたことが影響し、自主事業の実績がコロナ前水準に回復できない状況が続いている。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス (単位：人)

区 分	利用 者 数
-----	--------

スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	179
------------------------	-----

イ 各種プログラム (単位:人)

教室名	内容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	エアロビクス、ピラティス等	3,794
ショートプログラム(30分)	バランスボール、腰痛体操等	3,882
ジュニアスポーツ教室	KID'S Sports School、キッズダンス等	2,384
水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	12,600
プールプログラム(30分)	泳法別 30、大人水中歩行等	5,269
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	1,247
合 計		29,176

ウ PASS 登録者数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	9	15,153
メディカル PASS (プログラムフリー)	2	
マンスリーPASS	254	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	82	
マンスリーPASS (TOCHIGI CITY)	16	
フィジカル PASS	5	
フィジカル PASS (プログラムフリー)	0	
合 計	368	

エ PASS 登録者の施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	7,166
プール	7,987
陸上競技場	0
弓道場	0
合 計	15,153

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数 (単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	55	1,314
卓球	29	176
フットサル	3	4
合 計	87	1,494

カ 各種イベント (単位:人)

区 分	利用者数
ノルディックウォーキング	0
キャニオニングツアー	0
管理釣り場	2,131
魚のつかみどり	0

合 計	2,131
-----	-------

### 3 大平運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (さくら球場防災設備改修 外 4 件)	496,166
公園設備 (南駐車場照明LED化改修 外 12 件)	1,485,880
排水設備 (北・東トイレ漏水等修繕 外 10 件)	721,072
合 計	2,703,118

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	7,113,995
樹木管理業務委託 (伐採処分業務委託 外 7 件)	2,613,490
7月突風被害倒木伐採業務委託	17,072,000
PCB廃棄物処分業務委託	4,030,400
機械警備業務委託	264,000
自家用電気工作物保安管理業務	392,480
その他 (噴水設備機器点検整備業務委託 外 5 件)	1,029,484
合 計	32,515,849

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	20
公園施設管理許可申請	3
公園施設設置許可申請	0

### 4 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
桜ネット補修工事	495,000

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	5,108,298
樹木管理業務委託 (伐採業務委託 外 5 件)	1,078,000
下水道真空システム保守管理業務	341,000
合 計	6,527,298

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	0

公園内における行為の許可申請	12
公園施設設置許可申請	1

## 5 つがの里管理運営事業

### (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
公園設備修繕 (ふるさとセンター屋根修理等修繕 外 3 件)	1,155,660
給排水施設修繕 (バーベキュー場トイレ修繕 外 1 件)	188,100
合 計	1,343,760

### (2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	6,172,422
警備業務委託	871,200
樹木管理業務委託 (危険木桜強剪定去業務委託 外 1 件)	698,500
浄化槽維持管理清掃業務	3,799,180
自家用電気工作物保安管理業務委託	173,646
その他 (つがの里消防用設備等点検業務委託 外 1 件)	233,861
合 計	11,978,809

### (3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	2
公園内における行為の許可申請	18
公園施設管理許可申請	2
公園施設設置許可申請	1
有料公園施設利用承認	2

### (4) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	7,545
ファミリーパークプラザ	20
バーベキュー場	538
体験交流館	191
合 計	8,294

## 6 西方総合公園管理事業

### (1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
設備修繕 (事務室空調更新工事 外 2 件)	172,755
給排水設備修繕 (浄化槽用ブロワー更新工事 外 2 件)	301,400

合 計	474,155
-----	---------

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	4,325,986
樹木管理業務委託	436,700
自家用電気工作物保安管理業務委託	330,000
浄化槽維持管理業務委託	333,300
合 計	5,425,986

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	0
公園内における行為の許可申請	0
有料公園施設利用承認	1

(4) バーベキュー広場利用状況 (単位:件)

4月～11月利用件数	456
------------	-----

## 7 岩舟総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
倉庫他撤去工事	399,850

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	3,263,233
樹木管理業務委託 (伐採業務委託 外1件)	482,900
トイレ清掃業務委託	558,250
浄化槽保守点検・清掃業務委託	544,500
合 計	4,848,883

(3) 備品購入費 (単位:円)

内 容	金 額
管理用作業機器購入 (発電機、ヘッジトリマーほか)	394,900

(4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	6
公園内における行為の許可申請	25
公園施設設置許可申請	2
有料公園施設利用承認	6



8 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

内 容	金 額
街区公園等施設補修 (牛久上牛久公園ベンチ改修 外 1 件)	105,798
のなか東公園排水施設改修費[下水接続]	627,000
遊戯施設 (永野川緑地公園スプリング遊具更新工事 外 3 件)	1,575,200
便益施設 (永野川緑地公園トイレ改修工事 外 10 件)	1,972,300
管理施設 (太平山大曲駐車場引込盤取替・LED化工事 外 17 件)	2,334,016
合 計	6,614,314

(2) 業務委託

(単位:円)

内 容	業務箇所及び件数	金 額
都市公園樹木等管理業務 (除草、寄せ植え苜込等管理)	栃木地域の公園 9 件 大平地域の公園 3 件 藤岡地域の公園 1 件	35,140,600
公園除草等業務委託 (公園の草刈り、除草剤散布等)	栃木市内の公園 10 件	5,048,678
支障・危険樹木剪定、伐採業務 (折れ枝・倒木撤去を含む)	芝塚山公園 外 21 件	7,957,125
公園樹木病虫害防除業務 (害虫、ハチ等駆除)	栃木市内の公園 10 件	2,024,055
自然災害等による倒木、枝折れ等 撤去業務	第二公園他 3 件	1,661,000
さくら害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園	363,000
年間都市公園等管理業務 (除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収)	栃木市内の公園等	2,627,550
年間公園管理業務 (除草、苜込等)	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	3,728,828
年間公園清掃業務 (ゴミ拾い)	永野川緑地公園、皆川城址公園	676,368
年間トイレ清掃業務	栃木市内 49 公園	4,436,242
地縁団体、地元自治会等による公 園清掃、除草等業務	丸沼長瀬公園外 87 公園	4,083,640
浄化槽維持管理業務 (保守点検、11 条検査)	栃木市内 22 箇所	1,239,260
浄化槽清掃業務 (汚泥引抜き)	栃木市内 23 箇所	2,896,982
警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	145,200
その他の業務	芝塚山公園側溝清掃業務ほか 1 件	440,000

合 計	
-----	--

9 太平山遊覧道路桜更新事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
太平山遊覧道樹木剪定業務委託	990,000

10 公園遊具点検事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
都市公園等遊具点検業務委託 (栃木市内 42箇所)	1,870,000

11 各種許可申請

(単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	27
公園内における行為の許可申請	59

## 第6節 建築住宅課

### 〔総括概要〕

建築住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用、市有建築物の整備、設計、維持及び修繕に関することである。

住宅政策関係については、令和元年東日本台風による被災住宅の再建支援として、自宅を再建するために必要な資金を借り入れたことにより生じる利子を補助する「被災住宅再建等利子補給制度」により被災者の初期負担の軽減を図った。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営と外壁改修工事、エレベーター改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「栃木市消防本部・栃木市消防署資機材倉庫兼備蓄倉庫新築工事」、「都賀保健センター・都賀文化会館解体工事」、「栃木市市民会館解体工事」及び「栃木南中学校屋内運動場改修工事」等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

### 住宅政策係

#### 1 公営住宅管理戸数

##### (1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

団地名	木造		準耐火		中層耐火		高層耐火		計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建	
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20
藪部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130

平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	2	-	4	-	-	-	-	-	6
藤岡南山市営住宅	12	-	4	-	-	-	-	-	16
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	14	14	157	58	136	240	110	96	825
退去戸数	30								
入居戸数	39								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (4件)

(単位：円)

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 金 額
城内南第2市営住宅 外壁改修工事	城内町2丁目地内	外壁改修工事 中層4階1棟(4号棟) 外壁のひび割れ・剥離部分 の修繕、塗り替え等 計 1,795㎡	28,864,000
川原田市営住宅 火災報知器取替 工事	川原田町地内	火災報知器取替工事 高層8階1棟(A棟) 火災報知設備 1式	5,632,000
川原田西市営住宅 外壁及び排水管改 修工事	川原田町地内	外壁及び、排水管改修工事 中層3階1棟(2号棟) 外壁のひび割れ・剥離部分 の修繕、石綿除去等 計 855㎡ 排水管改修	46,563,000
平柳市営住宅 エレベーター 改修工事	平柳町2丁目地内	昇降機械設備工事 高層8階1棟 エレベーターリニューアル 新安全基準対応 1式	19,250,000
合 計			100,309,000

(2) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の入居者管理事務、施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び

滞納整理業務委託

- ・指定管理者名称 一般社団法人 宅建とちぎ公営住宅管理センター
- ・委託料 40,780,000円

3 空き家解体費補助制度

地域	件数 (件)	金額 (円)
栃木地域	49	13,741,000
大平地域	8	2,000,000
藤岡地域	5	1,500,000
都賀地域	8	2,440,000
西方地域	4	1,250,000
岩舟地域	5	1,523,000
計	79	22,454,000

4 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

- ・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数 (件)	成約件数 (件)	利用登録者数 (人)
令和3年度	95	76	468
累計	621	476	2,058

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

- ・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数 (件)	金額 (円)
リフォーム補助	28	12,825,000
家財処分補助	23	1,988,000
計	51	14,813,000

5 空き家等改善資金利子補給制度

- ・申請者数 6件 利子補給額 136,816円

6 住宅被災者支援

令和元年東日本台風災害

- ・被災住宅再建等利子補給金 申請者数 41件 利子補給額 1,175,370円

建築整備係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
吹上中学校屋内運動場 改修設計業務委託	吹上町地内	実施設計 建築、電気設備	4,312,000
都賀保健センター・都 賀文化会館解体工事監 理業務委託 (R2～R3年度)	都賀町原宿地内	工事監理 解体 都賀文化会館 都賀保健センター 等	4,180,000
栃木南中学校屋内運動 場改修工事監理業務委 託	本町地内	工事監理 建築、電気設備	1,859,000
その他業務委託件数 12件			18,645,000
合 計			15件 28,996,000

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工 事 金 額 (円)
栃木市市民会館解体 工事	日ノ出町地内	解体工事 ・ 栃木市市民会館 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建て 延べ床面積 2,556.80㎡ ・ 外構等	149,479,000
栃木第四小学校学童 保育施設新築工事	城内町1丁目地 内	建築工事 木造 平屋建て 延べ床面積 203.71㎡ 外構等	89,364,000
栃木市消防本部・栃 木市消防署資器材倉 庫兼備蓄倉庫新築工 事	平柳町1丁目地 内	建築工事 鉄骨造 2階建て 延べ床面積 340.20㎡ 外構等	88,275,000
栃木南中学校屋内運 動場改修工事	本町地内	建築工事 屋根、外壁改修工事 アリーナ壁・天井改修 工事等 電気設備工事	135,850,000

都賀保健センター・ 都賀文化会館解体工 事 (R2～R3 年度)	都賀町原宿地内	解体工事 ・都賀文化会館 鉄筋コンクリート造 4階建て 延べ床面積 2,775.48 m <sup>2</sup> ・都賀保健センター 鉄筋コンクリート造 平屋建て 延べ床面積 836.24 m <sup>2</sup> ・外構等	257,268,000
その他工事件数 13 件			307,960,500
合 計			18 件 1,009,408,500

建築維持係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
城内南第2市営住宅5 号棟外壁改修設計業 務委託	城内町2丁目地内	外壁改修実施設計 外壁改修設計 1式 外壁調査業務 1式	1,793,000
本庁舎屋上防水改修 設計業務委託	万町地内	屋上防水改修実施設計 5階屋上・屋根防水改修 1式 6階屋根防水改修 1式	2,101,000
東陽中学校外1校ト イレ改修工事監理業 務委託	大宮町地内外	トイレ改修工事監理 東陽中学校 1式 栃木南中学校 1式	1,276,000
その他業務委託件数 8 件			8,943,000
合 計			11 件 14,113,000

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額 (円)
岩舟中学校トイレ改 修工事 (2 期)	岩舟町静地内	機械設備工事 洋式便器設置 22 箇所、天 井配管改修、内装改修、ト イレブース改修 1 式	49,104,000

栃木南中学校トイレ 改修工事（2期）	本町地内	機械設備工事 洋式便器設置 30箇所、天 井配管改修、内装改修、 トイレブース改修 1式	67,408,000
栃木市総合運動公園 メインキュービクル 更新工事	川原田町地内	電気設備工事 受変電設備更新 1式	69,784,000
川原田西市営住宅2 号棟外壁及び排水管 改修工事	川原田町地内	建築工事 外壁改修、排水設備改修 1式	46,563,000
その他工事件数 30件			411,973,188
合 計			34件 644,832,188

## 2 定期点検業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物定期点検業 務委託（栃木その3）	入舟町地内外	点検業務 栃木地区急患センター、と ちぎ山車会館、平井市営住 宅等 13施設 17棟	1,298,000
市有建築物定期点検業 務委託（藤岡地区）	藤岡町藤岡地内 外	点検業務 藤岡総合支所、藤岡公民 館、はーとらんど保育園等 13施設 20棟	1,298,000
その他定期点検業務委託件数 8件		90施設 144棟	8,360,000
合 計		116施設 181棟	10,956,000

## 3 外壁調査業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
三嶋小学校1施設外壁 調査業務委託	藤岡町甲地内外	外壁調査業務 三嶋小学校 藤岡第一中学校 2施設 3棟	2,871,000



大平東小学校外壁調査 業務委託	大平町上高島地 内	外壁調査業務 大平東小学校 1 施設 1 棟	4,158,000
東陽中学校外壁調査業 務委託	大宮町地内	外壁調査業務 東陽中学校 1 施設 3 棟	4,73,000
合	計	4 施設 7 棟	11,759,000

## 第7節 建築指導課

### 〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

首都直下地震・南海トラフ地震等の大規模地震の発生が切迫していると指摘されている状況や耐震化の現状等を踏まえ、安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するために、令和7年度末までを計画期間とする「栃木市建築物耐震改修促進計画（三期計画）」を策定した。また、住宅の耐震化を一層促進するため、同計画に基づき「栃木市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム」を策定し、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発・耐震診断、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。併せて、ブロック塀や石塀等の倒壊による被害の防止を図り歩行者の安全を確保するために、危険なブロック塀等の撤去改修工事に関する費用の一部助成も行った。

違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方で、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

そのほか、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

### 建築指導係

#### 1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	22件	660,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	23件	25,330,000円

※件数及び金額は、受付ベース

#### 2 ブロック塀等撤去改修工事費補助制度

基準法の道路	6件	870,000円
通学路	2件	240,000円

#### 3 道路位置指定

指定件数	5件	指定延長	1,494.875m
廃止件数	1件	廃止延長	18.70m

#### 4 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	386件	11条通知	151件
-------	------	-------	------

5 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	11件	後退面積計	143.36 m <sup>2</sup>
------	-----	-------	-----------------------

6 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	10件	2,950,000円
工作物等撤去に係る補助申請	4件	290,000円

7 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条項の区分	件数
法第7条の6第1項又は法第18条第24項	1
法第43条第2項	12
法第44条第1項	-
法第47条	-
法第48条第1項から第14項	-
法第51条	-
法第52条第14項	-
法第53条第4項、第5項	-
法第53条の2第1項	-
法第55条第2項、第3項	-
法第56条の2第1項	-
法第57条の4第1項	-
法第59条第1項、第4項	-
法第59条の2第1項	-
法第60条の2第1項	-
法第67条の2第3項、第5項、第9項	-
法第68条第1項から第3項、第5項	-
法第68条の2から第68条の7	-
法第85条	8
法第86条第1項から第4項	-
合計	21

8 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】 令和3年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数 (単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	8	-	7	167	2	5	189
	指定確認検査機関	23	3	41	636	8	15	726
	合計	31	3	48	803	10	20	915
計画変更	栃木市	3	-	2	12	-	-	17
	指定確認検査機関	6	-	10	64	-	-	80
	合計	9	-	12	76	-	-	97
中間検査	栃木市	-	-	-	4	-	-	4
	指定確認検査機関	1	-	-	127	-	-	128
	合計	1	-	-	131	-	-	132
完了検査	栃木市	7	2	4	163	2	-	178
	指定確認検査機関	20	2	38	622	3	7	692
	合計	27	4	42	785	5	7	870

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	3	-	1	7	-	1	12
	計画変更	-	-	-	1	-	-	1
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	1	-	-	4	-	-	5

3 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	120	認定件数	121
------	-----	------	-----

4 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	11	認定件数	11
------	----	------	----

5 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

6 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	13
------	----

7 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	13
------	----

8 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	13	認定件数	13
------	----	------	----

9 建築物省エネ適合性判定件数 (単位：件)

申請件数	4	認定件数	4
------	---	------	---

【別表】令和3年度建築確認申請受付件数及び同手数料

(金額の単位：円)

	確認申請																中間検査		完了検査		認定・許可等手数料		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計						(内 42-1-5)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
4月	1	190,000	0	0	0	0	18	390,000	0	0	0	0	0	0	19	580,000	0	0	12	295,000	2	153,000	7	2,100	40	1,030,100
																					0	0				
5月	1	37,000	0	0	0	0	15	299,000	0	0	1	13,000	0	0	17	349,000	0	0	13	315,000	1	33,000	11	3,300	42	700,300
																					0	0				
6月	1	37,000	0	0	1	190,000	17	313,000	2	30,000	0	0	3	33,000	24	603,000	0	0	15	380,000	2	54,000	19	5,700	60	1,042,700
																					0	0				
7月	1	94,000	0	0	1	23,000	17	313,000	0	0	0	0	1	9,000	20	439,000	0	0	13	286,000	1	27,000	38	11,400	72	763,400
																					0	0				
8月	0	0	0	0	0	0	11	227,000	0	0	0	0	0	0	11	227,000	0	0	10	218,000	1	33,000	17	5,100	39	483,100
																					0	0				
9月	1	37,000	0	0	1	15,000	11	205,000	0	0	0	0	2	18,000	15	275,000	0	0	8	212,000	0	0	19	5,700	42	492,700
																					0	0				
10月	0	0	0	0	0	0	17	319,000	0	0	1	13,000	4	42,000	22	374,000	0	0	23	613,000	2	60,000	12	3,600	59	1,050,600
																					0	0				
11月	2	103,000	0	0	0	0	12	236,000	0	0	1	13,000	1	15,000	16	367,000	1	16,000	22	797,000	2	77,000	19	5,700	60	1,262,700
																					1	50,000				
12月	1	190,000	0	0	1	94,000	11	227,000	1	15,000	1	13,000	1	9,000	16	548,000	0	0	17	428,000	1	25,000	12	3,600	46	1,004,600
																					1	25,000				
1月	0	0	0	0	0	0	12	204,000	0	0	0	0	0	0	12	204,000	0	0	10	267,000	2	54,000	14	4,200	38	529,200
																					0	0				
2月	0	0	0	0	1	66,000	12	222,000	0	0	1	13,000	1	9,000	15	310,000	1	16,000	9	191,000	1	33,000	8	2,400	34	552,400
																					0	0				
3月	1	66,000	0	0	1	94,000	6	92,000	0	0	0	0	2	18,000	10	270,000	2	32,000	16	347,000	3	203,000	18	5,400	49	857,400
																					1	50,000				
計	9	754,000	0	0	6	482,000	159	3,047,000	3	45,000	5	65,000	15	153,000	197	4,546,000	4	64,000	168	4,349,000	18	752,000	194	58,200	581	9,769,200
																					3	125,000				

## 第9章 会計課

### 〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

更に、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対し、定期検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は120,449,377,340円、払高は115,204,594,702円となっている。

### 審査係

#### 1 月別支払状況

区 分	処理伝票数(件)	金額(円)
令和3年 4月	1,223	6,401,786,324
5月	3,648	5,380,525,081
6月	6,217	9,045,783,681
7月	5,002	7,800,827,175
8月	4,916	6,838,025,239
9月	5,208	10,579,222,361
10月	5,270	7,482,626,647
11月	4,491	7,501,697,803
12月	5,427	10,789,093,125
令和4年 1月	5,124	9,171,820,057
2月	5,211	8,942,626,698
3月	6,377	19,444,211,267
4月	5,549	4,741,855,012

令和4年 5月	912	1,084,494,232
合計	64,575	115,204,594,702

## 2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（NCD）
- ・運用回数 22回
- ・運用資金累計（延べ）額 8,657,259,501円
- ・運用収益（利子）額 677,344円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	-	-	-
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	-	-	-
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	-	-	-
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	-	-	-
	小計	-	-	-
運用基金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	-	-	-
	印紙等購買基金	-	-	-
	小計	-	-	-
積立基金	財政調整基金	2	5,000,000,000	115,944
	減債基金	1	800,000,000	20,164
	大澤基金	-	-	-
	庁舎建設基金	1	338,365,134	74,440
	土地総合調整基金	1	400,000,000	80,000
	土地開発基金	1	110,415,591	13,249
	地域福祉基金	2	321,013,591	72,383
	スポーツ振興基金	1	17,755,678	3,551
	ふるさと文化振興基金	1	37,000,000	9,250
	図書館振興基金	1	20,700,000	828
	保険財政調整基金	2	1,000,000,000	200,000
	介護給付費準備基金	2	324,718,180	44,943
	小野寺地区市有林管理基金	-	-	-
	寺尾財産区運営基金	-	-	-
	市民協働まちづくりファンド	-	-	-
	墓園管理基金	1	148,715,566	22,307
	皆川地区振興基金	-	-	-
	再生可能エネルギー普及促進基金	-	-	-
	ふるさと応援基金	-	-	-



義務教育施設整備基金	-	-	-
ふるさと整備事業基金	1	72,155,991	10,823
地域医療対策基金	-	-	-
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	1,505
西方さくら基金	1	2,385,554	357
創業支援中村由美子基金	-	-	-
マスコットキャラクター応援基金	-	-	-
新斎場整備基金	1	1,000,405	200
消防基金	-	-	-
篤志奨学基金	-	-	-
子ども未来基金	1	13,000,000	2,600
小平浪平顕彰基金	-	-	-
森林環境譲与税基金	-	-	-
新型コロナ対策基金	-	-	-
緊急資金利子補助基金	-	-	-
コウノトリ基金	-	-	-
小計	21	8,617,259,501	672,544
歳入歳出外現金	1	40,000,000	4,800
合計	22	8,657,259,501	677,344

※ 令和元年度より普通預金を決済用預金に変更

## 出納係

### 1 会計

#### (1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		76,665,056,501	72,929,696,453	3,735,360,048
特別会計	国民健康保険	18,280,599,930	17,855,538,430	425,061,500
	後期高齢者医療	2,032,184,740	2,016,890,922	15,293,818
	介護保険(保険事業勘定)	15,392,046,323	14,938,298,563	453,747,760
	介護保険(介護サービス事業勘定)	70,571,772	67,967,582	2,604,190
	栃木インター西産業団地	774,520,847	771,395,767	3,125,080
	平川産業団地	416,561,000	415,016,295	1,544,705
	寺尾財産区	25,243,577	16,614,246	8,629,331
運用	保護費即時払基金	2,051,061	294,705	1,756,356
	奨学基金	53,344,868	3,528,000	49,816,868

基金	土地開発基金	110,629,513	110,629,513	-
	印紙等購買基金	4,907,530	4,068,700	838,830
一時借入金		-	-	-
歳入歳出外現金		6,621,659,678	6,074,655,526	547,004,152
合 計		120,449,377,340	115,204,594,702	5,244,782,638

(2) 令和3年度 歳入歳出決算

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	20,595,616,000	23,018,928,884	21,907,889,491	131,700,580	979,338,813
2 地方譲与税	614,401,000	626,419,001	626,419,001	-	-
3 利子割交付金	12,300,000	11,228,000	11,228,000	-	-
4 配当割交付金	69,400,000	115,269,000	115,269,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	102,200,000	133,080,000	133,080,000	-	-
6 法人事業税交付金	276,700,000	285,519,000	285,519,000	-	-
7 地方消費税交付金	3,694,300,000	3,830,895,000	3,830,895,000	-	-
8 ゴルフ場利用税交付金	321,100,000	360,773,595	360,773,595	-	-
9 環境性能割交付金	47,500,000	64,147,000	64,147,000	-	-
10 地方特例交付金	806,525,000	364,213,000	364,213,000	-	-
11 地方交付税	10,468,560,000	10,615,690,000	10,615,690,000	-	-
12 交通安全対策特別交付金	16,000,000	19,502,000	19,502,000	-	-
13 分担金及び負担金	259,538,000	234,645,178	230,796,798	875,900	2,972,480
14 材料及び手数料	822,543,000	850,236,890	781,428,468	-	68,808,422
15 国庫支出金	17,623,507,000	14,802,985,630	14,802,985,630	-	-
16 県支出金	5,189,630,000	4,747,024,652	4,747,024,652	-	-
17 財産収入	328,632,000	301,606,074	301,606,074	-	-
18 寄附金	896,876,000	858,031,990	858,031,990	-	-
19 繰入金	1,713,006,000	1,464,443,428	1,464,443,428	-	-
20 繰越金	4,876,123,960	4,876,124,738	4,876,124,738	-	-
21 諸収入	4,472,750,000	4,926,795,845	4,588,589,636	1,372,000	336,834,209
22 市債	6,607,900,000	5,679,400,000	5,679,400,000	-	-
合 計	79,815,107,960	78,186,958,905	76,665,056,501	133,948,480	1,387,953,924

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
---	------	------	--------	-----

1 議会費	380,333,000	358,130,456	-	22,202,544
2 総務費	14,031,197,000	13,429,417,871	10,642,000	591,137,129
3 民生費	29,505,276,000	26,903,102,287	686,846,000	1,915,327,713
4 衛生費	7,509,706,000	6,095,988,445	774,748,000	638,969,555
5 労働費	67,108,000	64,810,496	-	2,297,504
6 農林水産業費	1,629,283,000	1,313,126,580	174,484,000	141,672,420
7 商工費	4,296,558,000	4,050,652,794	160,716,000	85,189,206
8 土木費	6,412,225,000	5,747,274,570	482,552,000	182,398,430
9 消防費	2,553,938,960	2,397,230,540	96,129,000	60,579,420
10 教育費	6,585,811,000	5,981,260,610	256,021,000	348,529,390
11 災害復旧費	353,835,000	193,827,306	56,760,000	103,247,694
12 公債費	6,446,909,000	6,394,874,498	-	52,034,502
13 予備費	42,928,000	-	-	42,928,000
合 計	79,815,107,960	72,929,696,453	2,698,898,000	4,186,513,507

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	3,830,341,000	5,662,735,894	3,980,168,517	168,753,687	1,513,813,680
2 一部負担金	4,000	125,244	42,174	-	83,070
3 使用料及び手数料	2,401,000	2,501,060	2,501,060	-	-
4 国庫支出金	1,000	3,062,000	3,062,000	-	-
5 県支出金	12,915,442,000	12,310,640,560	12,310,640,560	-	-
6 財産収入	1,000	200,000	200,000	-	-
7 繰入金	1,357,450,000	1,357,447,664	1,357,447,664	-	-
8 繰越金	533,692,000	533,692,091	533,692,091	-	-
9 諸収入	61,697,000	98,543,879	92,845,864	-	5,698,015
10 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	18,701,030,000	19,968,948,382	18,280,599,930	168,753,687	1,519,594,765

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	211,448,000	192,999,521	-	18,448,479
2 保険給付費	12,775,720,000	12,074,394,045	-	701,325,955
3 国民健康保険事業費納付金	4,776,980,000	4,716,713,942	-	60,266,058
4 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000

5 保健事業費	137,010,000	104,082,658	-	32,927,342
6 積立金	533,693,000	533,692,091	-	909
7 公債費	2,000	-	-	2,000
8 諸支出金	236,176,000	233,656,173	-	2,519,827
9 予備費	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	18,701,030,000	17,855,538,430	-	845,491,570

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,550,191,000	1,528,724,300	1,521,272,765	1,295,160	6,156,375
2 使用料及び手数料	201,000	258,910	258,910	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	457,319,000	454,718,200	454,718,200	-	-
5 繰越金	13,164,000	13,164,327	13,164,327	-	-
6 諸収入	62,431,000	42,770,538	42,770,538	-	-
合 計	2,083,307,000	2,039,636,275	2,032,184,740	1,295,160	6,156,375

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	56,456,000	43,960,382	-	12,495,618
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,939,601,000	1,907,537,685	-	32,063,315
3 後期高齢者健診事業費	70,386,000	50,593,455	-	19,792,545
4 諸支出金	16,041,000	14,799,400	-	1,241,600
5 予備費	823,000	-	-	823,000
合 計	2,083,307,000	2,016,890,922	-	66,416,078

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,379,812,000	3,522,714,657	3,482,115,573	9,463,672	31,135,412
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	432,000	432,500	432,500	-	-
4 国庫支出金	3,417,069,000	3,242,312,129	3,242,312,129	-	-
5 支払基金交付金	3,944,297,000	3,798,460,264	3,798,460,264	-	-
6 県支出金	2,146,815,000	2,127,911,252	2,127,911,252	-	-
7 財産収入	393,000	44,943	44,943	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-

9 繰入金	2,462,867,000	2,462,864,000	2,462,864,000	-	-
10 繰越金	253,486,000	253,486,267	253,486,267	-	-
11 諸収入	22,412,000	24,771,125	24,419,395	-	351,730
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	15,627,586,000	15,432,997,137	15,392,046,323	9,463,672	31,487,142

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	414,871,000	391,666,087	-	23,204,913
2 保険給付費	14,281,645,000	13,703,504,052	-	578,140,948
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	178,628,000	130,279,943	-	48,348,057
5 地域支援事業費	604,942,000	568,849,961	-	36,092,039
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	147,187,000	143,998,520	-	3,188,480
8 予備費	310,000	-	-	310,000
合 計	15,627,586,000	14,938,298,563	-	689,287,437

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	67,450,000	64,681,772	64,681,772	-	-
2 繰入金	4,046,000	4,046,000	4,046,000	-	-
3 繰越金	1,845,000	1,844,000	1,844,000	-	-
4 諸収入	4,000	-	-	-	-
合 計	73,345,000	70,571,772	70,571,772	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	71,501,000	66,123,582	-	5,377,418
2 諸支出金	1,844,000	1,844,000	-	-
合 計	73,345,000	67,967,582	-	5,377,418

カ 栃木西インター西産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	34,319,000	34,319,000	34,319,000	-	-
2 諸収入	1,000	-	-	-	-
3 市債	750,000,000	740,200,000	740,200,000	-	-

4 使用料及び手数料	0	1,847	1,847	-	-
合 計	784,320,000	774,520,847	774,520,847	-	-

・歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	784,157,000	771,395,767	-	12,761,233
2 公債費	163,000	-	-	163,000
合 計	784,320,000	771,395,767	-	12,924,233

キ 平川産業団地陥特別会計

・歳入 (単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	18,661,000	18,661,000	18,661,000	-	-
2 諸収入	1,000	-	-	-	-
3 市債	443,700,000	397,900,000	397,900,000	-	-
合 計	462,362,000	416,561,000	416,561,000	-	-

・歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 土地区画整理事業費	462,199,000	415,016,295	-	47,182,705
2 公債費	163,000	-	-	163,000
合 計	462,362,000	415,016,295	-	47,345,705

ク 寺尾財産区特別会計

・歳入 (単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	22,496,000	22,211,274	22,211,274	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	3,000,000	3,032,303	3,032,303	-	-
5 諸収入	2,000	-	-	-	-
合 計	25,500,000	25,243,577	25,243,577	-	-

・歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,222,000	1,139,384	-	82,616
2 総務費	23,925,000	15,474,862	-	8,450,138
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	25,500,000	16,614,246	-	8,885,754

## (3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円(税込))

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	834	8,340
固定資産税・都市計画税	7,315	73,150
軽自動車税	1,540	15,400
国民健康保険税	4,270	42,700
介護保険料	396	3,960
後期高齢者医療保険料	1,279	12,790
市営住宅使用料	602	6,020
保育料	993	9,930
学童保育料	1,404	14,040
奨学資金貸付金	182	1,820
配食サービス事業自己負担金	1,170	11,700
聖地公園管理手数料	152	1,520
幼稚園保育料	16	160
軽度生活援助員派遣負担金	137	1,370
合 計	20,290	202,900

## (4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数 (件)		金 額 (円)		
			割合 (%)		割合 (%)	
収納代理 金融機関	指定金融機関	足利銀行	758,152	81.31	110,295,281,173	90.25
		みずほ銀行	20,728	2.22	3,905,704,542	3.20
		三井住友銀行	10,437	1.12	1,138,859,533	0.93
		群馬銀行	10,812	1.16	974,721,603	0.80
		常陽銀行	3,090	0.33	164,384,672	0.13
		栃木銀行	36,502	3.92	1,822,420,948	1.49
		栃木信用金庫	39,875	4.28	1,839,114,708	1.50
		足利小山信用金庫	2,270	0.24	93,337,080	0.08
		佐野信用金庫	2,876	0.31	108,408,844	0.09
		鹿沼相互信用金庫	4,754	0.51	165,275,652	0.14
		下野農業協同組合	36,342	3.90	1,502,308,223	1.23
		上都賀農業協同組合	5,226	0.56	161,135,512	0.13
		中央労働金庫	1,331	0.14	42,152,545	0.03
		計	174,243	18.69	11,917,823,862	9.75

合 計	932,395	100.00	122,213,105,035	100.00
-----	---------	--------	-----------------	--------

(5) 有価証券取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
前年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-
本年度保管分	1	5,000,000	-	-	-	-	1	5,000,000
計	1	5,000,000	-	-	-	-	1	5,000,000
処 理	取立て(納入)	-	-	-	-	-	-	-
	寄附(納入)	1	5,000,000	-	-	-	1	5,000,000
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	5,000,000	-	-	-	-	1
本年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-

2 主な消耗品交付状況(本庁舎)

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
鉛筆	189 本	シャープペン	70 本	シャープペン芯	114 個
ボールペン	560 本	マジック	564 本	蛍光ペン	907 本
蛍光ペン替	244 個	消しゴム	293 個	賞状(A3)	368 枚
修正テープ	104 個	修正テープ替	237 個	付箋紙	2,046 個
液状のり	454 個	ホッチキス針	1,347 個	インデックス	781 袋
ホワイトボードマーカー	85 本	朱の油	14 個	指サック	60 箱
両面テープ	373 本	セロテープ	411 本	ガムテープ	263 個
ビニールひも	108 個	決裁カバー	246 冊	書類封筒	44,370 枚
広告入書類封筒	20,000 枚	封筒 中	108,850 枚	広告入封筒 中	60,000 枚
封筒 小	20,150 枚	ゴミ袋	980 袋	石けん	57 個
台所用洗剤	92 本	台所用漂白剤	40 本	スポンジ	151 個
フラットファイル	2,084 枚	クリアフォルダー	483 枚	ラベルシール	317 枚

3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。(令和3年度は、書面で実施)

実施日	金融機関
-----	------



2月21日（月）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
	収納代理金融機関 株式会社 みずほ銀行
	収納代理金融機関 株式会社 三井住友銀行
	収納代理金融機関 株式会社 群馬銀行
	収納代理金融機関 足利小山信用金庫

# 第 1 0 章 議会事務局

## 第 1 節 議事課

### 〔総括概要〕

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって準備を進め、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る観点から、各地域の会場での開催に代え、書面や動画等により議会の活動の報告と意見の集約を行った。また、栃木市の活性化に向けた研究活動を行っている栃木商業高校ビジネス研究部とオンラインで意見交換を行うなど新たな取組も行った。更に、これらの取組により集約した意見を整理し、「市長への4つの提言」を行った。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、3つのワーキンググループを設置し、①一般質問と特別委員会、②政務活動費とタブレット、③広報広聴と危機管理について、各ワーキンググループを中心に検討を行い、現状の課題や改善方法について協議を進めた。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。また、本市議会の最高規範である栃木市議会基本条例の目的が達成されているかについて6回にわたる会議を開催し、全22の条項について一条一項ずつ検証を行い、結果報告書を議長に提出した。検証結果についてはホームページや市議会だよりに掲載し、広く市民に周知を図った。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務係

議事調査係

### 1 議会

(1) 議員 平成30年4月25日～

・定数 30人（現員数29人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	森戸 雅孝	2	小平 啓佑	3	浅野 貴之	4	川上 均
5	大浦 兼政	6	古沢ちい子	7	大谷 好一	8	坂東 一敏

9	青木 一男	10	茂呂 健市	11	内海まさかず	12	小久保かおる
13	針谷 育造	14	氏家 晃	15	入野登志子	16	千葉 正弘
17	白石 幹男	18	永田 武志	19	福富 善明	20	広瀬 義明
21	関口孫一郎	22	針谷 正夫	23	大阿久岩人	24	( 欠 員 )
25	松本 喜一	26	小堀 良江	27	梅澤 米満	28	福田 裕司
29	中島 克訓	30	天谷 浩明				

(2) 正副議長

区 分	氏 名	任 期
議 長	小堀 良江	令和2年6月5日～
副議長	広瀬 義明	令和3年5月28日～

(副議長 梅澤米満 ～令和3年5月28日)

(3) 常任委員会 (令和2年6月5日～)

委員会名	委員長	副委員長	委 員		
総 務	中島克訓	大浦兼政	青木一男 梅澤米満	入野登志子 福田裕司	関口孫一郎 天谷浩明
民 生	氏家晃	浅野貴之	小平啓佑 内海まさかず	川上 均 千葉正弘	古沢ちい子
産業教育	針谷正夫	小久保かおる	坂東一敏 広瀬義明	針谷育造 松本喜一	白石幹男
建 設	永田武志	森戸雅孝	大谷好一 大阿久岩人	茂呂健市 小堀良江	福富善明

(4) 議会運営委員会 (令和2年6月5日～)

委員長	副委員長	委 員		
大谷好一	川上 均	森戸雅孝 松本喜一	小久保かおる 福田裕司	針谷育造 中島克訓

(委員 氏家晃 ～令和3年6月1日)

(5) 議会広報委員会 (令和2年6月11日～)

委員長	副委員長	委 員		
古沢ちい子	小平啓佑	森戸雅孝 青木一男 中島克訓	浅野貴之 内海まさかず	川上 均 福田裕司

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区 分	令和3年 第3回 臨時会 (4月)	令和3年 第4回 定例会 (6月)	令和3年 第5回 臨時会 (6月)	令和3年 第6回 定例会 (9月)	令和3年 第7回 定例会 (12月)	令和4年 第1回 臨時会 (1月)	令和4年 第2回 定例会 (3月)	合計
会 期	1	20	1	32	20	1	33	108
本会議開催日数	1	6	1	6	6	1	6	27
常任委員会 開催延べ日数	-	4	-	4	4	-	4	16
予算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	-	-	-	7	7
決算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	7	-	-	-	7
議会運営委員会 開催日数	1	2	1	3	3	1	2	13

(2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区 分		令和3年 第3回 臨時会 (4月)	令和3年 第4回 定例会 (6月)	令和3年 第5回 臨時会 (6月)	令和3年 第6回 定例会 (9月)	令和3年 第7回 定例会 (12月)	令和4年 第1回 臨時会 (1月)	令和4年 第2回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	2	15	1	9	9	-	16	52
	予算決算	2	1	1	11	7	2	16	40
	人 事	-	-	-	4	4	-	3	11
	報 告	-	7	-	5	1	-	-	13
	その他	-	4	-	3	8	-	6	21
議員提出	条例規則	-	-	-	-	1	-	-	1
	意見書	-	-	-	1	-	-	-	1
	決 議	-	-	-	-	-	-	1	1
	その他	-	-	-	1	-	-	2	3
議会人事等		-	2	-	-	-	-	-	2
請願・陳情		-	1	-	1	1	-	2	5
計		4	30	2	35	31	2	46	150

(3) 議案等処理状況

ア 令和3年第3回臨時会

- ・開会 4月14日
- ・閉会 4月14日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
-----	-----	-----	------	------	-----

議案第 63 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定）	市長	4月14日	4月14日	原案承認
議案第 64 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）	市長	4月14日	4月14日	原案承認
議案第 65 号	令和3年度栃木市一般会計補正予算（第1号）	市長	4月14日	4月14日	原案可決
議案第 66 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	市長	4月14日	4月14日	原案可決

イ 令和3年第4回定例会

・開会 5月28日

・閉会 6月16日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第 2 号	令和2年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 3 号	令和2年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 4 号	令和2年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 5 号	令和2年度栃木市下水道事業会計予算繰越計算書	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 6 号	令和2年度栃木市一般会計事故繰越し繰越計算書	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 7 号	放棄した債権の報告について	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
報告第 8 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和3年度事業計画書の提出について	市長	5月28日	(6月4日)	報告聴取
議案第 67 号	令和3年度栃木市一般会計補正予算（第2号）	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 68 号	小山栃木都市計画事業栃木インター西土地区画整理事業施行に関する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 69 号	小山栃木都市計画事業平川土地区画整理事業施行に関する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決

議案 第 70 号	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 71 号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 72 号	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 73 号	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 74 号	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 75 号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 76 号	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 77 号	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 78 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 79 号	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 80 号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案 第 81 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決

議案第 82 号	栃木市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 83 号	和解及び損害賠償の額の決定について	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 84 号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 85 号	財産の取得について（高規格救急自動車）	市長	5月28日	6月16日	原案可決
議案第 86 号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	市長	5月28日	6月16日	原案可決
陳情第 2 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める陳情書	全日本年金者組合 栃木県本部 栃木支部 支部長 長谷川 央子 書記長 荻野 清	6月4日	6月16日	不採択
	副議長辞職の許可		5月28日	(5月28日)	許可
	副議長の選挙		5月28日	(5月28日)	広瀬 義明 当選

ウ 令和3年第5回臨時会

- ・開会 6月28日
- ・閉会 6月28日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
議案第 87 号	令和3年度栃木市一般会計補正予算（第3号）	市長	6月28日	6月28日	原案可決
議案第 88 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月28日	6月28日	原案可決

エ 令和3年第6回定例会

- ・開会 8月27日
- ・閉会 9月27日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第 9 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	8月27日	(9月3日)	報告聴取

報 第 10 号	告 号	令和2年度栃木市継続費精算報告書	市 長	8 月 27 日	(9 月 3 日)	報告聴取
報 第 11 号	告 号	令和2年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市 長	8 月 27 日	(9 月 3 日)	報告聴取
報 第 12 号	告 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和2年度事業状況報告書の提出について	市 長	8 月 27 日	(9 月 3 日)	報告聴取
報 第 13 号	告 号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定)	市 長	9 月 27 日	(9 月 27 日)	報告聴取
議 第 89 号	案 号	令和3年度栃木市一般会計補正予算(第4号)	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 90 号	案 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 91 号	案 号	栃木市蔵の街市民ギャラリー条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 92 号	案 号	栃木市公共施設整備等基金条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 93 号	案 号	栃木市コウノトリ生息地環境整備基金条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 94 号	案 号	栃木市民間保育所設置運営事業者審査委員会条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 95 号	案 号	栃木市市民会議条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 96 号	案 号	栃木市個人情報保護条例及び栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 97 号	案 号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 98 号	案 号	栃木市税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 99 号	案 号	栃木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決
議 第 100 号	案 号	字の区域の変更について	市 長	8 月 27 日	9 月 27 日	原案可決



議案第101号	令和2年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月27日	9月27日	原案可決
議案第102号	令和2年度栃木市下水道事業会計剰余金の処分について	市長	8月27日	9月27日	原案可決
議案第103号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月27日	8月27日	同意 (佐山 和江)
議案第104号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月27日	8月27日	同意 (臼井 春江)
議案第105号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月27日	8月27日	同意 (大阿久 功子)
議案第106号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	8月27日	8月27日	同意 (石塚 和子)
議案第107号	令和3年度栃木市一般会計補正予算(第5号)	市長	9月27日	9月27日	原案可決
議案第108号	令和3年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	市長	9月27日	9月27日	原案可決
認定第1号	令和2年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第2号	令和2年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第3号	令和2年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第4号	令和2年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第5号	令和2年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第6号	令和2年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
認定第7号	令和2年度栃木市下水道事業会計決算の認定について	市長	8月27日	9月27日	認定
陳情第3号	国に対し「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の提出を求める陳情	日本国民 救援会栃 木県本部 会長 須藤 博	9月3日	9月27日	不採択
意見書案第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	議員	8月27日	8月27日	原案可決

	決算特別委員会の設置について	議 長	8 月 27 日	8 月 27 日	可 決
--	----------------	-----	----------	----------	-----

オ 令和3年第7回定例会

・開会 11月26日

・閉会 12月15日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 14 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11 月 26 日	(12 月 3 日)	報告聴取
議 案 第 109 号	令和3年度栃木市一般会計補正予算（第6号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 110 号	令和3年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 111 号	令和3年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 112 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 113 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 114 号	令和3年度栃木市下水道事業会計補正予算（第1号）	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 115 号	栃木市自治基本条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 116 号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 117 号	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 118 号	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決
議 案 第 119 号	栃木市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	11 月 26 日	12 月 15 日	原案可決

議案 第 120 号	財産の取得について（栃木インター 西土地区画整理事業用地）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 121 号	財産の取得について（平川土地区画 整理事業用地）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 122 号	和解について	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 123 号	指定管理者の指定について（栃木市 斎場）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 124 号	指定管理者の指定について（栃木市 大平地域福祉センター）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 125 号	指定管理者の指定について（栃木市藤岡 地域活動支援センター）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 126 号	指定管理者の指定について（栃木市都賀 地域活動支援センター）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 127 号	指定管理者の指定について（栃木市大平 児童館）	市長	11月26日	12月15日	原案可決
議案 第 128 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意 見を求めることについて	市長	11月26日	11月26日	同意 (高際 はま子)
議案 第 129 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意 見を求めることについて	市長	11月26日	11月26日	同意 (中田 美千子)
議案 第 130 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意 見を求めることについて	市長	11月26日	11月26日	同意 (大竹 教子)
議案 第 131 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意 見を求めることについて	市長	11月26日	11月26日	同意 (奈良部 俊次)
議案 第 132 号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用 弁償等に関する条例の一部を改正する 条例の制定について	市長	11月30日	11月30日	原案可決
議案 第 133 号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条 例の一部を改正する条例の制定につ いて	市長	11月30日	11月30日	原案可決
議案 第 134 号	栃木市職員の給与に関する条例及び一 般職の任期付職員の採用及び給与の特 例に関する条例の一部を改正する条例 の制定について	市長	11月30日	11月30日	原案可決
議案 第 135 号	栃木市会計年度任用職員の給与及び費 用弁償に関する条例の一部を改正する 条例の制定について	市長	11月30日	11月30日	原案可決

議案 第 136 号	令和 3 年度栃木市一般会計補正予算（第 7 号）	市 長	12 月 15 日	12 月 15 日	原案可決
陳情 第 4 号	新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情書	栃木命と人権を守る市民の会 代表幹事 葛西 慶子	12 月 3 日	12 月 15 日	不採択
議員案 第 3 号	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	議 員	12 月 15 日	12 月 15 日	原案可決

カ 令和4年第1回臨時会

- ・開会 1月26日
- ・閉会 1月26日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
議案 第 1 号	令和 3 年度栃木市一般会計補正予算（第 8 号）	市 長	1 月 26 日	1 月 26 日	原案可決
議案 第 2 号	令和 3 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 5 号）	市 長	1 月 26 日	1 月 26 日	原案可決

キ 令和 4 年第 2 回定例会

- ・開会 2月18日
- ・閉会 3月22日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
議案 第 3 号	令和 4 年度栃木市一般会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 4 号	令和 4 年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 5 号	令和 4 年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 6 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 7 号	令和 4 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 8 号	令和 4 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 9 号	令和 4 年度栃木市平川産業団地特別会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案 第 10 号	令和 4 年度栃木市水道事業会計予算	市 長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決

議案第 11 号	令和 4 年度栃木市下水道事業会計予算	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 12 号	令和 3 年度栃木市一般会計補正予算（第 9 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 13 号	令和 3 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 14 号	令和 3 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 15 号	令和 3 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 6 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 16 号	令和 3 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 2 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 17 号	令和 3 年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 18 号	令和 3 年度栃木市平川産業団地特別会計補正予算（第 1 号）	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 19 号	栃木市自転車等駐車場条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 20 号	栃木市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 21 号	栃木市住民投票条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 22 号	栃木市職員のサービスの宣誓に関する条例及び栃木市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 23 号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 24 号	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 25 号	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決
議案第 26 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 18 日	3 月 22 日	原案可決

議案第 27 号	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 28 号	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 29 号	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 30 号	都市計画法に基づく開発行為の許可基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 31 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 32 号	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 33 号	栃木市立美術館・文学館運営協議会条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 34 号	栃木市栃木駅前市有地土地利用事業者審査委員会条例を廃止する条例の制定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 35 号	工事請負契約の締結について(栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎建築工事)	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 36 号	工事請負契約の締結について(栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎電気設備工事)	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 37 号	工事請負契約の締結について(栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎機械設備工事)	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 38 号	財産の無償貸付けについて	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第 39 号	財産の取得について	市長	2月18日	3月22日	原案可決

議案第40号	市道路線の認定について	市長	2月18日	3月22日	原案可決
議案第41号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月18日	2月18日	同意 (矢口 稔)
議案第42号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月18日	2月18日	同意 (藤野 喜代子)
議案第43号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月18日	2月18日	同意 (岸 千賀子)
陳情第1号	日本の法令に基づき、新型コロナウイルス感染予防に関連する強要は違法行為であることを市民及び、職場、学校への周知徹底の陳情	栃木命と人権を守る市民の会 代表幹事 葛西 慶子	2月28日	3月22日	不採択
陳情第2号	新型コロナワクチンのリスクとベネフィット両方の情報開示の徹底と被害者相談窓口の設置に関する陳情	栃木命と人権を守る市民の会 代表幹事 葛西 慶子	2月28日	3月22日	不採択
決議案第1号	ロシアによるウクライナ侵略に対して断固抗議する決議	議員	3月22日	3月22日	原案可決
	予算特別委員会の設置について	議長	2月18日	2月18日	可決
	サッカースタジアムの調査に関する動議	議員	3月22日	3月22日	否決

(4) 請願、陳情等受付状況

5件

(5) その他の会議

区 分		開催回数 (回)	
常 任 委 員 研 究 会	総 務	1	計 7
	民 生	4	
	産 業 教 育	2	
	建 設	0	
議会運営委員会 (議会基本条例検証等)		4	
議 員 全 員 協 議 会		9	
各 会 派 代 表 者 会 議		18	

議 会 広 報 委 員 会	9
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会	8
議 会 改 革 検 討 委 員 会	5
議 員 研 究 会	18
議 会 報 告 会	新型コロナウイルス感染症 の拡大防止を図る観点から 書面や動画等により開催
議 員 研 修 会	1

### 3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより（定期）

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷  
4段切（1段30行詰め）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 48 号	5月20日（木）	18	52,050
第 49 号	8月20日（金）	16	52,050
第 50 号	11月19日（金）	20	52,050
第 51 号	2月18日（金）	16	52,050

### 4 調査

#### (1) 常任委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

#### (2) 議会運営委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

#### (3) 議会広報委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

#### (4) その他

会派を中心とした先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

### 5 庶務

#### (1) 行政視察の受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から、受入れを中止した。

#### (2) 文書件数調 (単位：件)



収受	発送	合計
228	112	340

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月5日（水）

# 第 1 1 章 上下水道局

## 第 1 節 上下水道総務課（公営企業事務部局）

### 〔総括概要〕

水道事業においては、安心・安全で信頼される水道水の安定供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者に委託して、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数62,147戸、給水人口147,077人となり、行政区域内人口(156,301人)に対する普及率は94.1%となった。また、年間有収水量は16,021,067 m<sup>3</sup>となった。

下水道事業においては、快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は62.5%、水洗化率は97.1%、農業集落排水の水洗化率は77.4%である。

経理事務については、地方公営企業法に則り適正に会計処理を行った。

### 経営係

#### 1 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
156,301	147,077	62,147	94.1

#### 2 給水状況

##### (1) 年間配水量

(単位: m<sup>3</sup>)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,021,067	1,046,414	17,067,481	4,413,815	21,481,296

(2) 口径別給水状況

口径	令和4年3月31日 現在(戸)	令和3年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m <sup>3</sup> )	利用率(%)
13mm	43,043	42,579	464	8,300,740	51.81
20mm	17,571	16,808	763	4,366,554	27.26
25mm	833	812	21	537,405	3.35
30mm	195	192	3	280,259	1.75
40mm	295	294	1	695,959	4.34
50mm	154	151	3	733,621	4.58
75mm	51	50	1	473,323	2.95
100mm	4	4	-	9,258	0.06
200mm	1	1	-	623,948	3.90
合計	62,147	60,891	1,256	16,021,067	100.00

3 上下水道事業調査委員会

平成27年5月の料金改定から算定期間である5年が経過されたことにより、料金見直しの検討を行うため、上下水道事業調査委員会を開催した。

- ・上下水道調査委員会委員 14名
- ・実施日 第1回目 11月5日

4 流域下水道事業

本市と壬生町を対象とした巴波川流域下水道事業及び本市を対象とした渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道事業は、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 58,684,941円

イ 渡良瀬川下流流域(大岩藤処理区)下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域(大岩藤処理区)下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 26,861,453円(令和3年度事業分)  
42,221,159円(令和2年度繰越事業分)

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

- ・本市負担金 475,372,813円

イ 渡良瀬川下流流域(大岩藤処理区)下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域(大岩藤処理区)下水道維持管理費について、次のとおり負担

金を支出した。

・本市負担金 369,419,040円

## 5 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル（新型コロナウイルス感染拡大防止のためポスター展のみ実施）、連絡調整会議を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

## 経理係

### 1 予算・決算

#### 【水道事業】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,610,855,000	2,503,740,000	745,267,000	2,392,898,000
補正予算	-	-	-	-
繰越額	-	-	-	3,723,000
合 計	2,610,855,000	2,503,740,000	745,267,000	2,396,621,000
決算額	2,610,604,017	2,321,497,470	748,270,000	2,200,988,195

#### 【下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）】

(単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	3,796,793,000	3,739,936,000	1,810,496,000	3,369,230,000
補正予算	-	-	6,500,000	13,000,000
繰越額	-	-	226,648,000	350,672,000
合 計	3,796,793,000	3,739,936,000	2,043,644,000	3,732,902,000
決算額	4,011,928,794	3,587,998,572	1,313,985,048	3,113,001,211

### 2 企業債

#### 【水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	78	-	295,155,908	49,198,720	1,924,456,540
機構資金	128	650,000,000	364,650,301	74,517,276	5,486,163,104
そ の 他	1	-	15,905,458	53,700	0
計	207	650,000,000	675,711,667	123,769,696	7,410,619,644

#### 【公共下水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	214	-	1,079,731,361	247,989,481	11,214,048,435

機構資金	181	726,200,000	403,670,200	54,820,383	7,372,738,913
その他	30	-	168,575,598	40,648,600	2,241,471,790
計	425	726,200,000	1,651,977,159	343,458,464	20,828,259,138

【農業集落排水事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	23	-	137,925,103	38,235,559	1,716,106,071
機構資金	29	-	41,111,194	6,158,910	267,330,036
その他	1	-	6,603,761	22,295	0
計	53	-	185,640,058	44,416,764	1,983,436,107

料金係

【水道事業】

1 水道料金収納状況 (現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
370,996	2,253,158,710	2,196,612,704	2,854,798	97.4

【公共下水道事業・農業集落排水事業】

2 使用料収納状況

(1) 下水道使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
223,825	1,351,813,452	1,318,841,606	958,695	97.5

(2) 農業集落排水施設使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10,746	78,974,074	77,814,781	0	98.5

3 受益者負担金・分担金収納状況

(1) 下水道事業受益者負担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
1,223	93,125,030	81,333,830	1,507,300	87.3

(2) 農業集落排水事業受益者分担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
6	1,727,328	1,727,328	0	100.0

4 特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金・農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 8月2日(月)～12月20日(月)

訪問件数（件）	徴收件数（件）	徴収金額（円）
109	72	598,854

## 5 公共下水道普及対策事業

### (1) 普及促進関係

#### ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を配布した。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

マンホールカードを随時配布しPRを行った。

#### イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を随時実施した。

## 第2節 水道建設課

### 〔総括概要〕

水道事業については、安全安心な水道水の安定的な供給が常に求められており、運営基盤の安定と強化を継続的に確保するため、水道施設や管路における整備更新及び耐震化事業並びに上水道整備事業などを実施した。建設改良事業として主なものは次のとおりである。

水道統合事業では、栃木・大平地域における中央監視装置の更新を実施し、これにより市内すべての上水道施設を菌部浄水場において監視制御するシステムを構築するとともに、栃木地域と岩舟地域を結ぶ配水管の布設を行った。

上水道整備事業では、未普及地域への管路布設のほか、都市計画道路小山栃木都賀線整備事業に伴い配水管の布設等を行った。

水道設備更新事業では、菌部浄水場における非常用発電機給排気設備の更新、藤岡浄水場における生物活性炭ろ過機内のろ材の更新を行った。

管路耐震化事業では、都賀地域及び栃木地域における耐用年数を経過した塩化ビニル製の配水管を重点的に配水用ポリエチレン管等の耐震管へ布設替えを行った。

老朽管更新事業では、藤岡地域及び岩舟地域における石綿セメント管の配水管をダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管へ布設替えを行った。

水道施設耐震化事業では、菌部浄水場における管理棟耐震補強工事を実施したほか、令和4年度の耐震補強工事に向けて、菌部浄水場における浄水池の耐震補強設計業務委託を実施した。

上記の建設改良事業以外の活動として、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに水質検査計画に基づいて毎月定期的に検査を実施し、安全な水道水を供給した。また、漏水量を減らして有収率の向上を図るための漏水調査については、栃木地域の市街地、都賀地域、西方地域などにおいて実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。

水道施設の維持管理に関しては、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設における運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障や不具合に対して迅速に対処した。更に突発的に発生する給配水管の漏水事故や水道水の濁り等の苦情に対しても24時間体制で対処し、安全で安心な水道水の安定的な供給に努めた。

### 施設係

#### 1 給水状況

##### (1) 月別配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	805,484	313,771	141,876	202,671	89,960	216,709	1,770,471
5月	825,520	324,142	144,600	203,186	96,210	218,165	1,811,823

6月	807,170	313,961	140,736	198,233	90,715	212,620	1,763,435
7月	848,624	334,327	146,809	206,757	85,018	221,468	1,843,003
8月	821,205	329,317	146,355	212,631	81,333	216,474	1,807,315
9月	790,895	320,607	140,357	205,168	79,123	205,395	1,741,545
10月	837,770	328,794	146,940	208,198	84,235	216,163	1,822,100
11月	798,992	322,811	140,319	197,657	81,790	210,688	1,752,257
12月	827,924	336,076	150,891	208,672	87,829	220,067	1,831,459
1月	835,010	337,392	154,421	214,112	91,891	221,191	1,854,017
2月	756,002	304,494	135,997	191,548	80,630	196,719	1,665,390
3月	844,417	335,471	148,973	191,743	84,256	213,621	1,818,481
計	9,799,013	3,901,163	1,738,274	2,440,576	1,032,990	2,569,280	21,481,296

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 27箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (27項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 25箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 6箇所 水源 32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 56箇所	毎月又は年4回

施設係

建設管理係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位：円)

工事名	工事内容	工事費
市道 2065号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=202.2m 給水管取出し工 PP φ 40~20 11箇所	6,193,000
市道 2136号線外 配水管布設替工事 (藤岡町富吉)	配水管布設工 DIP(GX) φ 250 L=541.9m 配水管布設工 DIP(GX) φ 200 L= 9.7m 消火栓設置工 地下式単口 2基 空気弁設置工 1基 水管橋架設工 パイプビーム式 250A L= 20.0m 給水管取出し工 PP φ 25~20 15箇所	71,676,000



市道 13344 号線外 配水管布設替工事 (川原田町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=596.3m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 SGP-VD50A 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 11 箇所	29,458,000
市道 43231 号線 配水管布設替工事 (都賀町原宿)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=592.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=251.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=327.2m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 給水管取出し工 PP φ 30~20 26 箇所	48,895,000
県道中藤岡線外 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 DIP(GX) φ 200 L=833.3m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 18.1m 消火栓設置工 地下式単口 4 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 8 箇所	58,586,000
市道 43369 号線外 配水管布設替工事 (都賀町平川)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=507.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=847.4m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 PP φ 25 2 箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 91 箇所	53,251,000
市道 1021 号線外 配水管布設替工事 (皆川城内町外)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=793.6m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 排泥弁設置工 PP φ 40 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 40~20 48 箇所	48,059,000
市道 42122 号線外 配水管布設替工事 (都賀町木)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=996.6m 給水管取出し工 PP φ 25~20 22 箇所	27,368,000
都市計画道路小山栃木都賀線 配水管布設工事(その 5) (今泉町 1 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=440.5m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 38.4m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 12.3m 配水管布設工 DIP(GX) φ 150 L= 12.8m 配水管布設工 DIP(GX) φ 100 L= 8.9m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 20 1 箇所	22,814,000

市道 32168 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町蛭沼)	配水管布設工 DIP(GX) φ 250 L=167.7m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 10.5m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 空気弁設置工 1 基 水管橋架設工 橋梁添架式 SUS 250A L= 19.1m 給水管取出し工 PP φ 25~20 2 箇所	42,570,000
認定外道路 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 16.7m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=215.6m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 24 箇所	16,610,000
市道 14239 号線 配水管布設替工事 (皆川城内町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=149.1m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 8 箇所	9,889,000
市道 33126 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=379.0m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 19 箇所	18,667,000
市道 1052 号線 配水管布設替工事 (岩舟町古江外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=248.4m 配水管布設工 HPPE φ 150(添架工) L= 24.9m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 1 箇所	20,317,000
市道 42044 号線外 配水管布設替工事 (都賀町富張外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=761.0m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 HPPE φ 75, PP φ 20 9 箇所	38,632,000
県道栃木・藤岡線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=154.3m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 9 箇所	14,069,000
市道 2026 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=595.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=217.4m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 PP φ 20 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 25~20 11 箇所	34,199,000
市道 53019 号線外 配水管布設替工事 (西方町金崎)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=216.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 10.0m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 17 箇所	12,177,000

市道 22285 号線外 配水管布設替工事 (大平町伯仲)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=444.4m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 14 箇所	18,986,000
市道 2014 号線外 舗装復旧工事 (梅沢町)	表層 エコスラグ入り再生 As(20)-50 A=2,643 m <sup>2</sup>	13,871,000
県道 栃木・藤岡線 配水管布設工事 (藤岡町大前)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=250.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 6.4m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 SGP-VD 50A 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 20 2 箇所	8,591,000
都市計画道路今泉泉川線 配水管布設工事(その 2) (今泉町 1 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 97.5m 消火栓設置工 地下式単口 2 基	4,972,000
市道 33167 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=740.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=215.3m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 34 箇所	36,641,000
市道 2004 号線外 配水管布設替工事 (西方町本城)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=144.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=692.5m 給水管取出し工 PP φ 40~20 36 箇所	30,767,000
認定外道路 配水管ストレナー設置工事 (大平町牛久)	配水管布設工 DCIP(K) φ 75 L= 4.0m 配水管布設工 PP φ 50 L= 2.9m 配水管ストレナー φ 75 1 基	3,025,000
市道 34008 号線 配水管布設替工事 (藤岡町部屋)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=350.9m 消火栓設置工 地下式単口 1 基	14,971,000
市道 43387 号線外 配水管布設替工事 (都賀町合戦場)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=182.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=182.9m 給水管取出し工 PP φ 40~20 20 箇所	17,941,000
市道 2044 号線 配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=223.4m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 4.2m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 7 箇所	13,607,000
市道 21098 号線外 配水管布設替工事 (大平町富田外)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=496.3m 給水管取出し工 PP φ 30~20 31 箇所	18,931,000
主要地方道 栃木・佐野線 配水管布設工事 (岩舟町小野寺外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=234.7m 橋梁添架工 HPPE φ 150(保温付) L= 13.0m	22,110,000

	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 6.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 6.8m 消火栓設置工 地下式単口 (空気弁付き) 1基 給水管取出し工 PP φ 25 1箇所	
市道 22203 号線外 配水管布設工事 (大平町西水代)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=247.2m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 75.1m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 50~20 21箇所	18,700,000
市道 11366 号線外 配水管布設替工事 (城内町 2 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 98.2m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=230.4m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 40~20 34箇所	18,964,000
市道 2046 号線 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=237.1m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20 7箇所	11,825,000
市道 22207 号線 配水管布設工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 83.5m 消火栓設置工 地下式単口 1基	5,984,000
市道 1017 号線 舗装復旧工事 (梅沢町)	上層路盤 エコスラグ入り再生 As 安定処理(40) A=882 m <sup>2</sup> 基層 エコスラグ入り再生 As(20)-50 A=882 m <sup>2</sup> 表層 エコスラグ入り再生 As(20)-50 A=897 m <sup>2</sup>	13,453,000
市道 1064 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 7.1m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=264.5m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=117.1m 消火栓設置工 地下式単口 2基 排泥弁設置工 SGP-VD φ 50 1箇所 給水管取出し工 PP φ 20 9箇所	16,401,000
市道 61130 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町古江)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=246.2m 給水管取出し工 PP φ 25, 20 8箇所	8,646,000
市道 21109 号線外 配水管布設替工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=139.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=715.3m 給水管取出し工 PP φ 30~20 60箇所	28,314,000

市道 11284 号線外 配水管布設工事 (沼和田町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=369.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=286.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 51.4m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 SGP-VD 3 箇所 給水管取出し工 PP φ 20 17 箇所	25,080,000
市道 1057 号線 配水管布設工事 (岩舟町静和)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 22.5m 給水管取出し工 PP φ 40, 20 4 箇所	4,719,000
市道 61037 号線 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=114.7m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 6 箇所	4,213,000
市道 61095 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=214.5m	7,150,000
栃木・大平浄水場 中央監視装置更新工事 (菌部町 3 丁目)	監視設備工 子局テレメータ盤 (平井増圧ポンプ 場、川連浄水場、蔵井浄水場) 1 式 テレメータ装置 1 式 外	308,000,000
菌部浄水場 管理棟耐震補強工事 (菌部町 3 丁目)	管理棟耐震改修建築工事 1 式 電気設備工事 1 式 機械設備工事 1 式	74,261,000
菌部浄水場 非常用発電機給排気設備更新 工事 (菌部町 3 丁目)	発電機補機盤 1 面 給気ファン取付 1 箇所 排風ダクト取付 1 箇所	21,870,200
藤岡浄水場 No.2 生物活性炭ろ過機ろ材更 新工事 (藤岡町藤岡)	ろ材更新工 1 式 粒状活性炭 12m <sup>3</sup> 支持砂利 0.8m <sup>3</sup> 既設ろ材撤去敷設試運転調整 外	31,515,000

## (2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	12	456	468
大平	1	131	132
藤岡	3	76	79
都賀	8	171	179
西方	8	95	103
岩舟	10	159	169

合 計	42	1,088	1,130
-----	----	-------	-------

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数） （単位：件）

	新 設	改 造	修 繕	撤 去	合 計
栃 木	215	410	-	78	703
大 平	65	136	-	17	218
藤 岡	37	42	-	12	91
都 賀	41	56	-	12	109
西 方	11	19	-	5	35
岩 舟	37	59	-	7	103
合 計	406	722	-	131	1,259

2 公道分岐工事箇所数 （単位：件）

	県 道	市 道	認定外	その他	合 計
栃 木	14	142	28	-	184
大 平	4	52	8	-	64
藤 岡	3	27	1	-	31
都 賀	3	30	3	-	36
西 方	0	7	3	-	10
岩 舟	1	28	6	-	35
合 計	25	286	49	-	360

### 第3節 下水道建設課

#### 〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備、農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,244.6ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画3,451.4ヘクタール、雨水計画334.0ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,939.85ヘクタール、整備率85.2%、普及率62.5%、水洗化率97.1%である。

主な整備区域は、栃木地域では野中町、箱森町、大宮町、大塚町等であり、岩舟地域では岩舟町新里地区等、藤岡地域では藤岡町赤麻地区等である。

雨水渠整備事業の整備区域は、永野川左岸の102ヘクタールであり、本年度は水質調査、城跡発掘調査支援業務、地質調査、調整池詳細設計業務、ポンプ施設詳細設計業務等及び調整池簡易ゲート設置工事を実施した。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し、平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し、平成18年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し、平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し、平成23年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し、平成9年に供用開始した。各排水処理施設において、適正な維持管理等を実施した。なお、農業集落排水全体の整備面積は351.72ヘクタール、接続率は77.4%となっている。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留・浸透施設や止水板の設置者に補助金を交付した。

#### 管理係

##### 1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月15日 栃木市企業管理告示第5号
- ・供用及び下水の処理を開始した日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 (巴波川処理区)	神田町、境町、平井町、菌部町3丁目、菌部町4丁目、箱森町、大宮町、今泉町1丁目、野中町、新井町、国府町、大塚町、都賀町合戦場、都賀町家中の各一部
渡良瀬川下流流域 (大岩藤処理区)	大平町富田、大平町下皆川、大平町西野田、大平町西水代、藤岡町赤麻、岩舟町豊岡、岩舟町新里の各一部

・処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積(ha)	人 口(人)
新規告示	巴波川処理区	15.10	403
	大岩藤処理区	6.50	138
既 告 示	巴波川処理区	1,853.06	63,851
	大岩藤処理区	1,065.19	33,100
合 計	巴波川処理区	1,868.16	64,254
	大岩藤処理区	1,071.69	33,238

## 2 公共下水道管理関係

### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	7,260,000

## 3 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない者についても補助の対象とした。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分	基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)	
合併処理浄化槽	5人槽	91	332,000	30,212,000
	7人槽	57	414,000	23,598,000
	10人槽	6	548,000	3,288,000
	計	154	—	57,098,000
敷地内処理装置	39	100,000	3,900,000	



単独浄化槽撤去	38	100,000	3,800,000
合計	—	—	64,798,000

#### 4 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	1	30,000
雨水浸透施設	7	344,000
合計	8	374,000

#### 5 止水板設置等工事費補助事業

災害に強いまちづくりを推進するための総合的な浸水対策の一環として、自己の所有若しくは賃借する建物又はその敷地に止水板を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、浸水被害の防止又は軽減を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
止水板設置等工事費	11	4,792,000

### 建設係

#### 1 公共下水道汚水渠整備状況

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長 (m)	幹 線	栃木	128.1	31,323.9
		大平	—	11,768.7
		藤岡	—	5,090.5
		都賀	—	3,063.5
		西方	—	2,743.2
		岩舟	—	14,496.9
	枝 線	栃木	5,375.1	329,008.5
		大平	559.3	103,715.0
		藤岡	1,033.3	69,285.7
		都賀	101.6	58,460.6
		西方	78.0	22,407.6
		岩舟	275.2	75,470.1
	合 計			7,550.6

マンホール数(箇所)	栃木	207	12,529
	大平	19	3,444
	藤岡	40	2,331
	都賀	5	1,962
	西方	1	788
	岩舟	8	2,881
合 計		280	23,935
汚水柵数(箇所)	栃木	329	24,004
	大平	88	6,809
	藤岡	45	3,363
	都賀	13	2,783
	西方	6	1,047
	岩舟	20	4,243
合 計		501	42,249
マンホールポンプ数(箇所)	栃木	1	17
	大平	-	11
	藤岡	-	24
	都賀	-	4
	西方	-	1
	岩舟	-	20
合 計		1	77

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。  
(市に寄付されて、市の管理となるため。)

## 2 私道における公共下水道工事(汚水) (単位:件)

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	3	3	
大 平	1	1	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	-	-	
合 計	4	4	

## 3 公共下水道建設事業関係

### (1) 汚水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		

平井町地内 西部処理分区第1工区	491.0	VU 200	51,546,000	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第7工区	71.0	VU 200	9,658,000	(前年度繰越)
大宮町地内 東部処理分区第4工区	196.5	VU 200	16,401,000	(前年度繰越)
今泉町1丁目地内 東部処理分区第10工区	187.6	VU 200	9,823,000	(前年度繰越)
大塚町地内 国府第1処理分区第3工区	477.5	VU 200	38,379,000	(前年度繰越)
大塚町地内 国府第1処理分区第5工区	615.1	VU 200	59,147,000	(前年度繰越)
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	490.1	VU 150	43,956,000	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第1工区	404.2	VU 200	37,521,000	
野中町地内外 西部処理分区第2工区	246.1	VU 200 HP 350	32,010,000	
新井町地内 西部処理分区第3工区	64.2	VU 150	16,302,000	橋梁添架
箱森町地内 西部処理分区第4工区	340.6	VU 200	35,211,000	
境町地内 西部処理分区第5工区	125.5	VU 200	9,790,000	
箱森町地内 西部処理分区第6工区	135.0	VU 200	16,588,000	
菌部町3丁目地内 西部処理分区第7工区	60.0	VU 200	8,206,000	
箱森町地内 西部処理分区第8工区	79.2	VU 200	7,513,000	
平井町地内 西部処理分区第9工区	49.6	VU 200	4,950,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第1工区	264.2	VU 200	31,130,000	
神田町地内 東部処理分区第2工区	38.0	VU 200	7,018,000	
川原田町地内 北部処理分区第1工区	48.5	VU 200	4,675,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	337.3	VU 200	26,950,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	448.0	VU 200	40,128,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第4工区	—	—	13,156,000	マンホールホップ

大塚町地内 国府第2処理分区第1工区	24.5	VU 150	3,982,000	
大宮町地内 平柳第1処理分区第1工区	13.0	VU 200	1,496,000	
国府町地内 平柳第1処理分区第2工区	70.5	VU 150	8,492,000	
大宮町地内 平柳第1処理分区第3工区	9.6	VU 150	1,078,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	0	VU 200	5,522,000	管布替工事
大平町西水代地内 大平第3処理分区第1工区	58.0	VU 150	4,147,000	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	543.2	VU 150	39,688,000	
都賀町家中地内 都賀町第1処理分区第1工区	26.0	VU 200	3,982,000	
西方町金崎地内 西方処理分区第1工区	78.0	VU 150	6,534,000	
岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区第1工区	87.5	VU 200	6,314,000	
岩舟町静地内 岩舟町第4処理分区第2工区	152.5	VU 200	14,762,000	管布替工事
合 計	6232.0		616,055,000	

(2) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
片柳町2丁目地内 片柳1号	マンホール ポンプ1基	0.78m <sup>3</sup> /min 3.7kw	1,461,900	
藤岡町藤岡地内 荒立	マンホール ポンプ1基	0.47m <sup>3</sup> /min 5.5kw	2,849,000	
城内町2丁目地内 城内2号	マンホール ポンプ1基	0.35m <sup>3</sup> /min 7.5kw	2,332,000	
合 計			6,642,900	

(3) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
平井町地内外 市道14333号線	440.0	15,840,000	
平井町地内 市道14353号線	294.6	9,658,000	
大町地内 市道13410号線	257.3	6,963,000	
菌部町4丁目地内 市道14326号線外	599.1	14,267,000	
柳橋町地内 市道11169号線	387.7	12,441,000	

大平町富田地内 市道21189号線外	432.9	12,617,000	
大平町西水代地内 市道22188号線外	495.9	12,419,000	
大平町富田地内 市道21197号線	404.3	11,583,000	
都賀町家中地内 市道43115号線	87.0	2,387,000	
合 計	3,398.8	98,175,000	

(4) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	96（83）	43,324,469	16	7,554,800
大平	50（36）	20,149,800	-	-
藤岡	15（12）	5,739,900	1	467,500
都賀	30（25）	13,188,700	1	583,000
西方	0（0）	0	-	-
岩舟	30（28）	13,850,065	1	693,000
合計	221（184）	96,252,934	19	9,298,300

(5) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
下水道実施設計業務	泉川町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	15,312,000	
下水道地質調査業務	吹上町地内外 西部処理分区	地質調査業務 1式	8,525,000	
下水道実施設計業務 その2	新井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	8,536,000	
下水道幹線築造工事 積算業務	新井町地内 西部処理分区	積算業務 1式	946,000	
下水道幹線築造工事 現場技術業務	新井町地内 西部処理分区	現場技術業務 1式	825,000	
下水道修正設計業務	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	管渠実施設計 1式	3,388,000	
合 計			37,532,000	

(6) 物件等損失補償

区 分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	19	44,570,300

3 公共下水道雨水渠整備状況

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5

	藤岡	-	984.1
合計		-	1,716.6

#### 4 公共下水道雨水事業

##### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池詳細設計業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	調整池詳細設計 1式	14,531,000	繰越
雨水渠ポンプ施設詳細設計業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	ポンプ施設詳細設計 1式	35,563,000	繰越
雨水渠整備事業 川連城跡発掘調査支援業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	発掘調査支援業務 1式	83,490,000	繰越
雨水渠水質調査業務委託（永野川左岸第1排水区）その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水質調査 1式	319,000	繰越
雨水渠水質調査業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水質調査 1式	3,410,000	
雨水渠地質調査業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	地質調査 1式	7,293,000	
調整池基盤整備工事に伴う資材単価特別調査	片柳町4丁目地内	資材単価特別調査 1式	23,760	
合計			144,629,760	

##### (2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池柵及び簡易ゲート設置工事（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	羽口工、管渠工 及び接続工	4,653,000	
合計			4,653,000	

##### (3) 事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理	片柳町4丁目地内	除草等	1,955,800	ほか1件

業務委託	永野川左岸第一排水区		
------	------------	--	--

保全係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	15,488,000
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 76箇所	30,136,332
管渠調査・清掃	藤岡町藤岡外	管渠調査 4件	9,121,200
	大宮町外	管渠・マンホールポンプ清掃 5件	
合		計	54,745,532

(2) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ修繕工事	処理区域全域	水位計、通報装置等 11件	3,432,110
舗装修繕工事	処理区域全域	9件	6,021,400
汚水柵修繕工事	処理区域全域	5件	2,300,100
マンホール修繕工事	処理区域全域	嵩高調整等 16件	5,853,210
管渠修繕工事	藤岡町藤岡外	4件	2,388,540
合		計	19,995,360

2 農業集落排水事業施設概要

区分	地区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下皆川	—	7,515.4	
	みずほ西	—	18,433.6	
	巴波川南部	—	14,450.2	
	巴波川西部	—	28,604.4	
	西方西部	—	12,550.8	
	本郷金井	—	14,900.8	
合計		—	96,455.2	
マンホール数(箇所)	下皆川	—	244	
	みずほ西	—	486	
	巴波川南部	—	144	
	巴波川西部	—	264	

	西方西部	—	415	
	本郷金井	—	423	
合 計		—	1,976	
汚水柵数(箇所)	下 皆 川	—	210	
	み ず ほ 西	1	448	
	巴波川南部	—	368	
	巴波川西部	1	549	
	西 方 西 部	2	359	
	本 郷 金 井	1	371	
合 計		5	2,305	
マンホールポンプ数 (箇所)	下 皆 川	—	3	
	み ず ほ 西	—	14	
	巴波川南部	—	—	
	巴波川西部	—	4	
	西 方 西 部	—	4	
	本 郷 金 井	—	4	
合 計		—	29	

### 3 農業集落排水事業

#### (1) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
巴波川西部 部屋真空ポンプ場	ポンプ1基	3.7kw	3,839,000	
巴波川西部 富吉第1真空ポンプ場(1-1ポンプ)	ポンプ1基	11.0kw	4,543,000	
巴波川西部 富吉第1真空ポンプ場(2-2ポンプ)	ポンプ1基	11.0kw	4,983,000	
合 計			13,365,000	

#### (2) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川污水处理施設・みずほ西污水处理施設	污水处理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	13,079,278	2 施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部污水处理施設・巴波川西部污水处理施設	污水处理施設維持管理・ 真空設備維持管理等	14,992,599	2 施設
西方地域農業集落排水	西方西部污水处理	污水处理施設維持管理・	12,734,205	2 施設



処理施設維持管理等	施設・本郷金井汚 水処理施設	し尿浄化槽清掃等		
合		計	40,806,082	

(3) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
処理施設修繕工事	処理区域全域	ポンプ修繕等 23件	6,854,870
汚水桝修繕工事	処理区域全域	真空ユニット等 94件	12,450,356
合		計	19,305,226

4 公共下水道水質調査関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 42箇所	1,732,500
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11地点	2,849,000
合		計	4,581,500

5 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	77,726	77,055	△671
	大平	29,607	29,350	△257
	藤岡	15,106	14,780	△326
	都賀	12,836	12,624	△212
	西方	5,985	5,975	△10
	岩舟	16,669	16,517	△152
合 計		157,929	156,301	△1,628
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	20,947	21,113	166
	大平	4,970	4,993	23
	藤岡	2,741	2,779	38
	都賀	2,556	2,556	0
	西方	857	857	0
	岩舟	3,066	3,068	2
合 計		35,137	35,366	229
処理区域内戸数 (C) (戸)	栃木	18,606	18,772	166
	大平	4,970	4,993	23
	藤岡	2,741	2,779	38
	都賀	2,556	2,556	0
	西方	857	857	0
	岩舟	3,066	3,068	2
合 計		32,796	33,025	229
処理区域内人口 (D)	栃木	53,988	54,391	403

(人)	大平	15,501	15,541	40
	藤岡	8,323	8,415	92
	都賀	7,307	7,307	0
	西方	2,430	2,430	0
	岩舟	9,632	9,638	6
合 計		97,181	97,722	541
水洗化世帯数(E) (世帯)	栃木	19,885	20,084	199
	大平	4,934	4,964	30
	藤岡	2,168	2,209	41
	都賀	2,480	2,485	5
	西方	830	837	7
	岩舟	3,061	3,064	3
合 計		33,358	33,643	285
水洗化戸数(F) (戸)	栃木	18,558	18,722	164
	大平	4,939	4,969	30
	藤岡	2,197	2,238	41
	都賀	2,528	2,533	5
	西方	835	842	7
	岩舟	3,063	3,066	3
合 計		32,120	32,370	250
水洗化人口(G) (人)	栃木	53,838	54,275	437
	大平	14,755	14,830	75
	藤岡	6,610	6,737	127
	都賀	7,294	7,302	8
	西方	2,392	2,407	15
	岩舟	9,326	9,338	12
合 計		94,215	94,889	674
普及率(D/A) (%)	栃木	69.5	70.6	1.1
	大平	52.4	53.0	0.6
	藤岡	55.1	56.9	1.8
	都賀	56.9	57.9	1.0
	西方	40.6	40.7	0.1
	岩舟	57.8	58.4	0.6
合 計		61.5	62.5	1.0
水洗化率(世帯)(E/B) (%)	栃木	94.9	95.1	0.2
	大平	99.3	99.4	0.1
	藤岡	79.1	79.5	0.4
	都賀	97.0	97.2	0.2
	西方	96.8	97.7	0.9

	岩舟	99.8	99.9	0.1
合 計		94.9	95.1	0.2
水洗化率（戸数）（F/C） （％）	栃木	99.7	99.7	0
	大平	99.4	99.5	0.1
	藤岡	80.2	80.5	0.3
	都賀	98.9	99.1	0.2
	西方	97.4	98.2	0.8
	岩舟	99.9	99.9	0
合 計		97.9	98.0	0.1
水洗化率（人口）（G/D） （％）	栃木	99.7	99.8	0.1
	大平	95.2	95.4	0.2
	藤岡	79.4	80.1	0.7
	都賀	99.8	99.9	0.1
	西方	98.4	99.1	0.7
	岩舟	96.8	96.9	0.1
合 計		96.9	97.1	0.2

## 6 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A） （戸）	下 皆 川	228	228	0
	み ず ほ 西	462	462	0
	巴波川南部	369	369	0
	巴波川西部	551	551	0
	西 方 西 部	386	386	0
	本 郷 金 井	370	370	0
合 計		2,366	2,366	0
処理区域内人口（B） （人）	下 皆 川	675	675	0
	み ず ほ 西	1,546	1,546	0
	巴波川南部	1,245	1,245	0
	巴波川西部	2,052	2,052	0
	西 方 西 部	1,122	1,122	0
	本 郷 金 井	1,057	1,057	0
合 計		7,697	7,697	0
接 続 戸 数（C） （戸）	下 皆 川	222	226	4
	み ず ほ 西	408	420	12
	巴波川南部	258	262	4
	巴波川西部	261	270	9
	西 方 西 部	375	375	0
	本 郷 金 井	345	349	4

合 計		1,869	1,902	33
接 続 人 口 (D) (人)	下 皆 川	659	667	8
	み ず ほ 西	1,243	1,270	27
	巴 波 川 南 部	915	930	15
	巴 波 川 西 部	901	925	24
	西 方 西 部	1,121	1,121	0
	本 郷 金 井	1,034	1,048	14
合 計		5,873	5,961	88
接 続 率 (戸 数) (C/A) (%)	下 皆 川	97.4	99.1	1.7
	み ず ほ 西	88.3	90.9	2.6
	巴 波 川 南 部	69.9	71.0	1.1
	巴 波 川 西 部	47.4	49.0	1.6
	西 方 西 部	97.2	97.2	0
	本 郷 金 井	93.2	94.3	1.1
合 計		79.0	80.4	1.4
接 続 率 (人 口) (D/B) (%)	下 皆 川	97.6	98.8	1.2
	み ず ほ 西	80.4	82.1	1.7
	巴 波 川 南 部	73.5	74.7	1.2
	巴 波 川 西 部	43.9	45.1	1.2
	西 方 西 部	99.9	99.9	0
	本 郷 金 井	97.8	99.1	1.3
合 計		76.3	77.4	1.1

## 7 公共下水道普及対策事業

### (1) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
880	832

### (2) 水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あつせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
14	63,006

## 8 農業集落排水普及対策事業

### 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
32	27

## 第 1 2 章 消防本部

### 第 1 節 消防総務課

#### 〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団係の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、複雑多様化する災害や救急業務など、近年の消防を取り巻く環境の変化に対応できるように、平成 30 年度から分野ごとに対象者を限定する T F E T (Tochigi Fireman Education and Training／栃木市消防職員研修) や専科教育訓練を継続的に実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、職員研修は自粛した。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、令和元・2 年度の庁舎整備基本・実施設計を踏まえ、資機材倉庫兼備蓄倉庫の新築工事及び別館倉庫等の解体工事を完了した。

消防団係の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

今年度は平成 29 年度から検討していた組織の再編を行った。再編の目的は、「市民の生命と財産を守る」ことを継続しつつ、人口減少や社会情勢を考慮した組織を構築することとしており、実施にあたり消防団員、関係自治会と十分に協議を行った。

施設等の整備については、組織再編により使用しなくなった器具置場を 3 棟解体した。これらは借地であったため、土地の返還を行うことで維持管理の経費を節減することができた。車両については藤岡第 2 分団第 2 部、第 3 分団第 2 部、第 4 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車を軽自動車ベースの小型動力ポンプ付積載車に更新し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練等は、ウィズコロナ時代に適応できるものを検討し、可能な範囲で実施をした。また、新たな試みとして、会議のオンライン化を試験的に実施した。

消防団の防災活動については、平時における消火活動等に従事したほか、栃木市消防団の広報誌「火伏」第 4 号を発行し、消防団 P R に広く努めた。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	26	40	27	27	58	4	192

(2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 所属	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要	
	消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
次長	-	1	-	-	-	-	-	-	1		
消防 本部	消防総務課	-	2	3	2	2	1	1	4	15	栃木県消防防災課派遣1
	予防課	-	1	4	2	1	2	1	-	11	
	警防課	-	1	1	2	1	-	-	-	5	
	通信指令課	-	1	3	2	3	2	1	-	12	
	計	1	6	11	8	7	5	3	4	45	
	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
消防 署	消防第1課	-	1	2	9	1	3	13	-	29	
	消防第2課	-	1	3	7	3	4	11	-	29	
	大平分署	-	-	2	4	3	4	6	-	19	
	藤岡分署	-	-	2	3	6	1	5	-	17	
	都賀分署	-	-	2	2	3	3	5	-	15	
	西方分署	-	-	2	2	2	5	4	-	15	
	岩舟分署	-	-	2	5	2	2	6	-	17	
	計	-	3	15	32	20	22	50	-	142	
研修職員	-	-	-	-	-	-	5	-	5	栃木県消防学校へ入校5	
合計	1	9	26	40	27	27	58	4	192		

(3) 消防職級別職員数

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	11	15	40	27	55	26	184
女	-	-	-	-	-	-	3	1	4
計	1	9	11	15	40	27	58	27	188

## 2 消防職員人事

### (1) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
消 防	5	5	0

### (2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	2

### (3) 消防職員採用試験の実施状況

#### ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月19日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月14日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月21日(木)	第二次試験(面接試験)実施

#### イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	27	25	6	1	7	3.57

## 3 消防職員研修

### (1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 6日(火)～ 9月24日(金) [115日]	初任教育	5
9月28日(火)～10月26日(火) [21日]	専科教育救助科	3
10月 4日(月)～10月15日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
10月18日(月)～10月22日(金) [ 5日]	幹部教育中級幹部科	2
10月27日(水)～12月24日(金) [41日]	専科教育救急科	5
1月12日(水)～ 1月21日(金) [ 8日]	専科教育警防科	2
1月13日(木)～ 1月21日(金) [ 7日]	専科教育特殊災害科	3
1月31日(月)～ 2月 4日(金) [ 5日]	専科教育危険物科	2
2月 1日(火)～ 2月15日(火) [10日]	専科教育予防査察科	3

### (2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
6月14日(月)～ 7月21日(水) [28日]	消防大学校総合教育幹部科	1

8月16日(月)～ 8月20日(金) [ 5日]	消防大学校査察業務マ ネジメントコース	1
--------------------------	------------------------	---

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	132
胃がん検診	〃	104
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	113
大腸がん検診	〃	113
前立腺がん検診	50歳以上	5
人間(脳)ドック	35歳以上	59

5 広報関係

消防行政に関わる情報を市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等をホームページに掲載した。また、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

6 消防施設の概要

(単位：㎡)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延 面積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

主な業務

(単位：円)

業 務 内 容	金 額
---------	-----



栃木市消防本部・栃木市消防署資機材倉庫兼備蓄倉庫新築工事	89,243,000
栃木市消防本部別館倉庫等解体工事	40,744,000

消防団係

1 消防団員数等

消防団組織概要については【別図】組織概要図のとおり

(1) 階級別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	43	75	76	771	1,021
実員	1	9	37	43	75	76	759	1,000

(2) 所属別団員数 (4月1日現在 単位：人)

階級 地域等		団長	副(団本部) 副(本部分団) 長	分 分 分 長	副 副 副 長	部 部 部 長	班 班 班 長	団 団 団 員	計
		定員	1	6	-	-	-	-	
実員	1	6	-	-	-	-	-	7	
本部分団	定員	-	-	12	6	12	18	-	48
	実員	-	-	3	6	12	18	-	39
栃木	定員	-	-	-	12	12	23	32	322
	実員	-	-	-	12	12	23	32	317
大平	定員	-	-	-	3	3	8	11	96
	実員	-	-	-	3	3	8	11	95
藤岡	定員	-	-	-	4	4	8	8	112
	実員	-	-	-	4	4	8	8	111
都賀	定員	-	-	-	4	4	6	7	68
	実員	-	-	-	4	4	6	7	68
西方	定員	-	-	-	4	4	5	7	63
	実員	-	-	-	4	4	5	7	62
岩舟	定員	-	-	-	3	3	6	9	95
	実員	-	-	-	3	3	6	9	93
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15
	実員	-	-	-	1	1	1	2	13

合 計	定 員	1	6	12	37	43	75	76	771	1,021
	実 員	1	6	3	37	43	75	76	759	1,000

## 2 消防車等の態勢

(単位：台)

区分 地域等	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	3	3
本部分団	-	-	6	6
栃 木	17	6	-	23
大 平	8	-	-	8
藤 岡	4	4	-	8
都 賀	4	2	-	6
西 方	2	4	-	6
岩 舟	6	-	-	6
女性分団	-	-	1	1
計	41	16	10	67

## 3 消防団の活動状況

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、可能な範囲で行事や訓練を実施した。

### (1) 栃木市消防団の主な行事

#### ア 栃木市消防団入退団式

- ・実 施 日 4月4日(日)
- ・場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)
- ・新入団員数 52名

#### イ 車両と器具置場の一斉点検

- ・実 施 日 6月27日(日)
- ・場 所 市内すべての消防団器具置場 62か所

#### ウ 表彰伝達式

- ・実 施 日 10月31日(日)
- ・場 所 栃木市役所 正庁
- ・表彰対象者等 243名、25分団(内、16名が代表で受領)

### (2) 訓練等

名 称	開催日	開催場所
新入団員研修	4月4日(日)	とちぎ岩下の新生姜ホール (栃木文化会館)
新入団員基礎教育訓練	4月18日(日)	栃木市消防署・岩舟総合運動公園
ポンプ運用訓練	5月9日(日)、17日(月)	栃木市消防署・大平運動公

	22日（土）、23日（日）、 30日（日）	園
無線運用訓練	10月24日（日）	大平分署・大平地域消防団 機械器具置場
小学生への消防団特別 授業	11月12日（金）	部屋小学校
車両誘導訓練	12月4日（土）、11日（土）、18 日（土）	大平運動公園
無線活用夜間警戒訓練	12月4日（土）	西方町本城地内

(3) 栃木市消防団会議実施状況

開催日	名 称	場 所
5月14日（金）	第1回団本部会議	国府公民館
5月21日（金）	第1回本部分団会議	栃木市消防署
5月25日（火）	第1回南北会議	国府公民館、静和地区公民館
7月9日（金）	第2回本部分団会議	栃木市消防署
10月8日（金）	第2回団本部・本部分団合同 会議	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）
11月19日（金）	第2回南北会議	吹上公民館、藤岡公民館
1月14日（金）	第4回本部分団会議	吹上公民館
1月28日（金）	第3回団本部オンライン会議	消防本部、岩舟分署

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品 名	数 量	金額（円）
小型動力ポンプ付積載車	3台	26,400,000
ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー	1台	165,660
防火衣	7着	539,000
活動服（上下セット）	265着	4,279,220

(2) 主な施設整備

事 業 名	事業箇所	金額（円）
機械器具置場シャッター修繕工事	機械器具置場8箇所	990,000
防火水槽修繕工事	岩舟町古江地内	147,950
防火水槽撤去工事	藤岡町大前地内	1,060,000
栃木方面隊第1分団機械器具置場等 解体工事	泉町地内	3,828,000
栃木方面隊第10分団第4部機械器具 置場解体工事費	野中町地内	2,519,000

岩舟方面隊第2分団第1部機械器具 置場解体工事	岩舟町静地内	8,129,000
----------------------------	--------	-----------

5 消防団サポート店登録状況

(1) 業種別 (単位：件)

登録数	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
95	35	2	18	40

※その他は建設業・自動車整備業・葬祭業・美容業等

(2) 地域別 (単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
43	15	11	9	4	13

6 消防団協力事業所認定状況

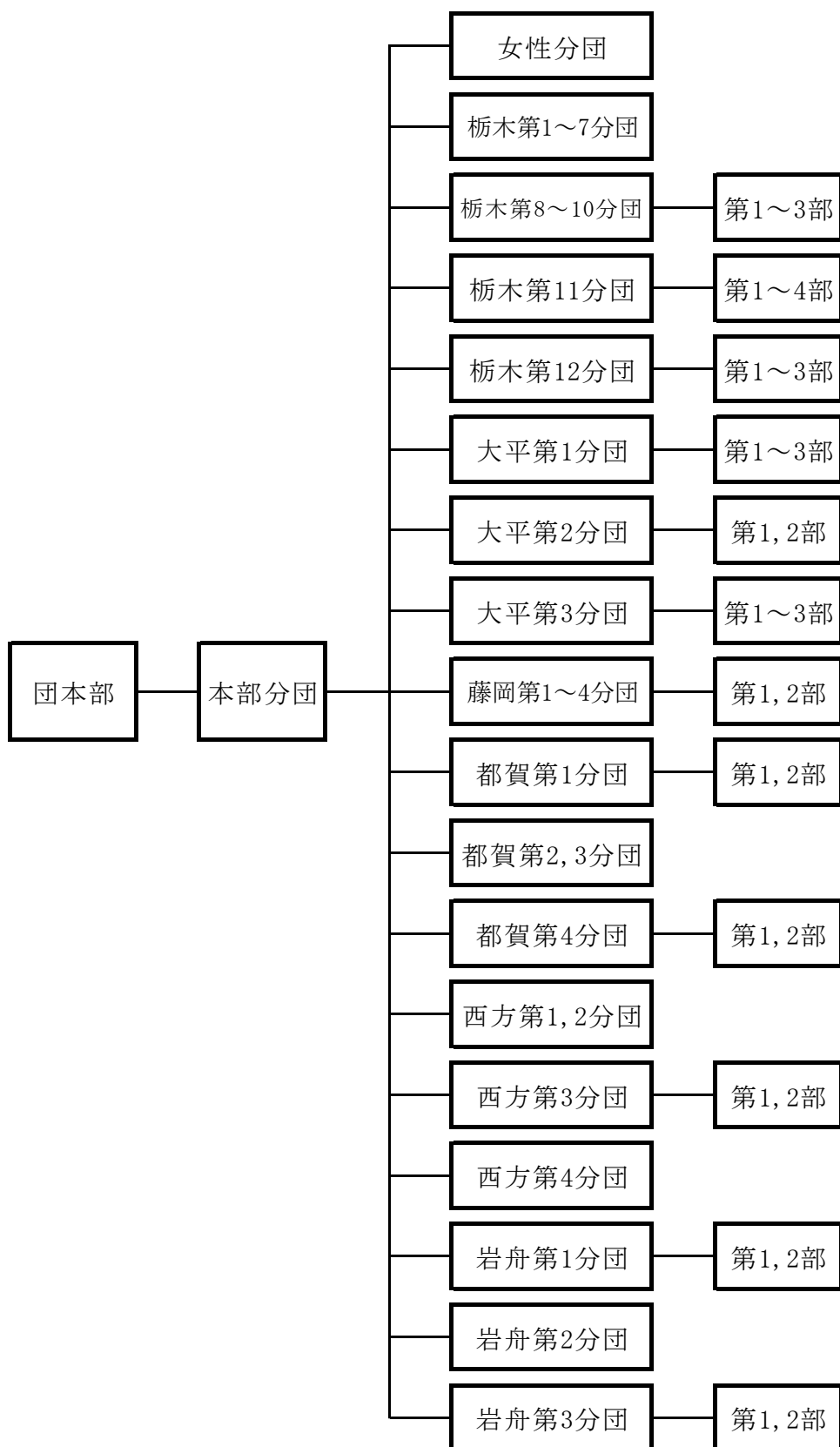
(1) 地域別 (単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
22	16	14	6	1	8

7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへ記事を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第4号を発行し、消防団を広くPRした。

【別図】組織概要図



## 第2節 予防課

### 〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、危険物取扱者保安講習会を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等に火災予防啓発用リーフレット及び啓発品等の配布を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

### 予防係

#### 1 予防関係

行事	区分	実施日	内容
危険物安全週間		6月6日(日)～6月12日(土)	新型コロナウイルス感染拡大防止の為未実施
危険物取扱者保安講習会		1月28日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動		11月9日(火)～11月15日(月)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付
春季全国火災予防運動		3月1日(火)～3月7日(月)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付 山林火災予防広報

#### 2 火災原因及び件数

(単位：件)

原因	件数	原因	件数
たばこ	2	内燃機関	-
こんろ	5	配線器具	1
かまど	-	火あそび	-
風呂かまど	-	マッチ・ライター	-
炉	-	たき火	17
焼却炉	2	溶接機・溶断機	1
ストーブ	1	灯	-
こたつ	-	衝突の火花	-
ボイラー	-	取灰	3

煙突・煙道	-	火入れ	6
排気管	-	放火	1
電気機器	2	放火疑い	3
電気装置	1	その他	12
電灯電話等の配線	2	不明・調査中	8
合計			67

### 3 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	32	全焼	26	全損	14	2,239 m <sup>2</sup>	4	5	建物	227,529
		半焼	2	半損	1					
		部分焼	12	小損	18					
		ぼや	16							
林野火災	2				-	-	-		-	
車両火災	4								1,906	
その他の火災	29								660	

### 4 消防同意処理状況

(1) 防火対象物(延面積150 m<sup>2</sup>以上) (単位: 件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	3
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	-
4		物品販売店舗等	7
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	9
6	イ	病院等	1
	ロ	老人短期入所施設等	1
	ハ	老人デイサービスセンター等	4
	ニ	幼稚園等	-
7		学校	-

8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	-
12	イ	工場・作業場	16
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	1
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	19
15		事務所等	6
16	イ	特定複合用途	5
	ロ	非特定複合用途	5
17		文化財	-
合 計			77

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	22
その他	98
合 計	120

## 危険物係

### 1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計				
		地域	地域	地域	地域	地域	地域					
製	造	所	1	1	-	-	3	1	6			
貯	蔵	所	屋 内 貯 蔵 所	28	13	13	5	6	7	72		
			屋外タンク貯蔵所	19	8	-	-	13	7	47		
			屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1	-	1	6		
			地下タンク貯蔵所	60	18	12	13	14	9	126		
			簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-		
			移動タンク貯蔵所	60	24	14	7	15	24	144		
			屋 外 貯 蔵 所	2	3	-	-	-	-	5		
	計	171	67	40	26	48	48	400				
取	給	油	取	扱	所	65	17	20	12	7	22	143



扱 所	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	42	26	11	9	10	18	116
	計	110	43	31	21	17	40	262
合計		282	111	71	47	68	89	668
事業所数		159	28	22	19	17	36	281

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況 (単位:件)

区分		倍数別							計
		5倍以下	10倍以下 5倍を超え	50倍以下 10倍を超え	100倍以下 50倍を超え	150倍以下 100倍を超え	200倍以下 150倍を超え	200倍を超えるもの	
製造所		2	1	1	-	2	-	-	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	41	16	9	-	1	2	3	72
	屋外タンク貯蔵所	7	10	17	11	2	-	-	47
	屋内タンク貯蔵所	4	2	-	-	-	-	-	6
	地下タンク貯蔵所	43	41	32	6	3	-	1	126
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-
	移動タンク貯蔵所	108	5	14	13	4	-	-	144
	屋外貯蔵所	1	2	2	-	-	-	-	5
計		204	76	74	30	10	2	4	400
取扱所	給油取扱所	29	12	43	17	11	7	24	143
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	45	39	26	3	1	-	2	116
	計	77	51	69	20	12	7	26	262
合計		283	127	145	50	24	9	30	668

査察係

1 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況 (単位:件)

用途別		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-

	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	2	-	-	-	-	-	2
4		物品販売店舗等	-	-	-	-	-	2	2
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	1	-	1
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	-	-	-	-	-	2	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	7	5	-	-	-	-	12
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	-	-	-	-	-	-
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	-
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	-
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-
12	イ	工場・作業場	-	-	-	-	-	2	2
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	6	3	-	-	-	-	9
15		事務所等	-	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	11	-	-	-	-	-	11
	ロ	非特定複合用途	2	-	-	-	-	-	2
17		文化財	-	-	-	-	-	-	-
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			28	8	-	-	1	6	43

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別							計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
立入検査実施件数	6	4	1	-	-	-	11	

### 第3節 警防課

#### 〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資器材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両、消防資器材の更新整備及び維持管理を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成、医師による救急活動に対する事後検証の実施、派遣型ワークステーションの運用により、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか、高規格救急自動車、救急資器材の更新整備及び維持管理を行った。

#### 警防係

#### 1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成10	
	火災調査車	トヨタ	令和2	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽600ℓ（CAFS装置付）
	水槽付ポンプ車	日野	令和3	水槽2,000ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液500ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救助工作車	日野	平成30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
	救急1号車	トヨタ	令和3	高規格
	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格
	救急3号車	トヨタ	令和2	高規格

	感染症対策車	トヨタ	平成 24	高規格
	栃木広報 1 号車	トヨタ	平成 15	
	栃木広報 2 号車	ニッサン	令和 2	
	防 火 号	ニッサン	平成 24	
	物資搬送車	マツダ	平成 21	
大平分署	普通ポンプ車	日野	令和 3	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	化 学 車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ 薬液 300 ℓ
	救 急 車	トヨタ	令和 元	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成 21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 400 kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 20	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 11	水槽 1,500 ℓ
	救 急 車	トヨタ	平成 25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成 20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 350 kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 25	水槽 1,500 ℓ (C A F S 装置付)
	救 急 車	トヨタ	平成 29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成 23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 12	水槽 1,500 ℓ
	救 急 車	トヨタ	平成 30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成 24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 27	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 20	水槽 1,500 ℓ
	救 急 車	トヨタ	平成 27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成 20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成 23	最大積載量 450 kg

## 2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別	地域						計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	
消 火 栓	1,493	453	390	308	160	317	3,121
防火井戸	221	100	40	4	-	-	365
防火水槽	557	177	241	103	42	182	1,302
プ ー ル	21	6	6	4	2	4	43
計	2,292	736	677	419	204	503	4,831

## 3 消防資機材配備状況

(単位:一式)

種 別	所属別	消	栃	大	藤	都	西	岩	合
		防	木	平	岡	賀	方	舟	
		本	市	分	分	分	分	分	計
		部	消	署	署	署	署	署	
			防	署					
			署						
救 助 器 具	救命索発射銃	-	2	-	-	-	-	-	2
	油圧式救助器具	-	3	1	1	1	-	1	7
	ワイヤーはしご	-	2	-	-	-	-	-	2
	可搬式ウインチ	-	3	1	1	-	-	2	7
	救助マット	-	1	-	-	-	-	-	1
	排煙機	-	4	1	-	-	-	-	5
	マット型空気ジャッキ	-	2	-	-	-	-	-	2
	耐熱防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	化学防護服(防毒衣)	-	25	8	-	2	-	-	35
	放射線防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	放射線測定器	-	5	-	-	-	-	-	5
	可燃・有毒ガス測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服	-	5	-	-	-	-	-	5
	潜水器具一式	-	11	-	-	-	-	-	11
	救命ボート(※水上バイク含む)	-	3	1	2*	1	1	2	10
	船外機	-	1	1	-	-	-	1	3
	エアータント	-	2	-	-	-	-	-	2
	熱画像直視装置	-	2	1	1	-	-	1	5
画像探索装置	-	1	-	-	-	-	-	1	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	-	3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具	-	3	2	1	2	2	1	11
	バックボード一式	-	7	2	2	3	2	3	19
	血圧計	-	6	5	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器	-	5	4	2	2	4	2	19
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	吸引器	-	8	3	2	2	2	3	20
	喉頭鏡	-	8	7	3	4	3	4	29
	半自動体外式除細動器	-	4	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器(AED)	1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター	-	3	1	1	1	1	1	8	
輸液用資機材(輸液ポンプを除く)	-	3	1	1	1	1	1	8	

破壊器具	エンジンカッター	-	3	2	1	1	1	1	9
	エアツール	-	2	-	-	-	-	-	2
	ガス熔断機	-	2	-	-	-	-	-	2
	チェーンソー	-	8	2	2	1	1	1	15
	削岩機	-	2	-	-	-	-	-	2
	万能斧	-	9	2	2	2	3	5	23
呼吸保護具	空気充填設備	-	1	-	-	-	-	-	1
	空気呼吸器	-	32	10	10	9	10	11	82
	空気ボンベ	-	90	25	25	23	23	19	205
	酸素呼吸器	-	3	-	-	-	-	-	3
	簡易呼吸器	-	2	-	-	-	-	-	2
作業用器具	ホースカー	-	3	1	2	2	2	3	13
	連梯子	-	6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子	-	4	-	-	1	-	1	6
	照明発電機	1	11	2	2	2	2	3	23
	拡声装置	3	12	3	6	4	2	4	34
放水・発泡器具	簡易発泡器	-	1	1	1	1	-	-	4
	エアフォームノズル	-	6	4	-	-	-	1	11
	ピックアップノズル	-	1	-	1	1	1	-	4
	ラインプロポーションナー	-	2	1	1	1	-	-	5
	消火栓用スタンドパイプ	-	3	2	2	2	2	2	13
	分岐金具	-	9	5	5	7	4	7	37
	ホースブリッジ	-	3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗	-	1	-	1	-	-	-	2
	フォグガン	-	5	2	2	1	2	-	12
	山林火災用手动ポンプ	-	23	8	7	7	8	7	60
	山林火災用可搬式送水装置	-	1	1	1	1	1	1	6
	ウォーターチャージャー	-	1	2	2	1	1	2	9
界面活性剤原液(0)	-	1,480	380	200	340	180	520	3,100	
その他の器具	超音波厚さ計	1	-	-	-	-	-	-	1
	ピンホール探知機	1	-	-	-	-	-	-	1
	膜厚計	1	-	-	-	-	-	-	1
	非接触温度計	-	3	1	1	1	1	1	8

#### 4 消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容
-------	-------	---------	----

東北自動車道消防 相互応援協定	H27.9.30	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
北関東自動車道消防 相互応援協定	H26.1.20	足利市 佐野市 鹿沼市 石橋地区消防組合 宇都宮市 芳賀地区広域行政 事務組合	北関東自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策 相互応援協定	S55.4.30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互 応援協定	S56.5.20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害及び多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S40.10.21 H元.3.28 H6.8.1 H2.1.29 H25.4.1 H26.4.1	小山市 館林地区消防組合 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報又は覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

### 救急管理係

#### 1 救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 57 人が救急救命士として認定されている。

##### (1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
9	16	7	6	6	7	6	57

##### (2) 救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定

を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

(単位：人)

救急救命士総数		57
資格 内 訳	気管挿管認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる)	41 (重複)
	薬剤投与認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる)	54 (重複)
	処置拡大認定救命士 (医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、ブドウ糖投与ができる)	47 (重複)

(3) 指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在5名が指導救命士として認定されている。

2 事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

- ・事後検証会実施回数 15回 (事後検証事案 453件)



## 第4節 通信指令課

### 〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、気象観測及び気象通報に関すること等である。

消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理については災害等で被災故障した通信指令装置等の復旧及び維持管理を実施し、正常運用を行った。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示され、これらの情報を基に消防車両を出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成し出動させると共に出動隊及び隊員の確保を行った。

気象観測及び気象通報に関することについては、気象観測装置の維持管理を行うと共にホームページで市民に対し気象観測データを周知した。

外国人からの119番通報及び消防、救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応するため多言語同時通訳を実施した。

聴覚・言語障がい者がチャット方式で119番通報ができるNet119緊急通報システムを運用した。

指令第1係

指令第2係

#### 1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救 助	その 他の 災害	通報 訓練	問 合せ	いた ま ち が い た ず ら	同 報 通 報	そ の 他	合 計
	4月	7 (5)	461 (183)	30 (9)	54 (2)	52 (30)	43 (24)	34 (21)	77 (7)
5月	4 (3)	453 (210)	33 (13)	58 (-)	87 (52)	56 (37)	24 (19)	30 (3)	745 (337)
6月	4 (3)	482 (198)	16 (-)	58 (-)	80 (49)	53 (34)	26 (19)	45 (4)	764 (307)
7月	3 (3)	563 (235)	43 (8)	57 (7)	76 (46)	49 (35)	27 (17)	60 (15)	878 (366)

8月	1	510	26	40	149	45	28	43	842
	(-)	(228)	(6)	(-)	(78)	(25)	(20)	(4)	(361)
9月	4	471	18	72	102	48	24	38	777
	(2)	(206)	(4)	(1)	(59)	(32)	(18)	(4)	(326)
10月	3	553	29	100	62	54	34	68	903
	(1)	(251)	(8)	(-)	(37)	(35)	(22)	(15)	(369)
11月	2	558	32	122	98	57	28	26	923
	(-)	(255)	(8)	(1)	(53)	(32)	(23)	(-)	(372)
12月	8	602	30	61	63	52	33	52	901
	(2)	(270)	(4)	(-)	(34)	(35)	(25)	(7)	(377)
1月	12	563	31	46	92	73	36	49	902
	(9)	(230)	(6)	(1)	(54)	(42)	(24)	(7)	(373)
2月	11	533	27	74	79	48	46	45	863
	(9)	(236)	(5)	(1)	(44)	(34)	(36)	(5)	(370)
3月	9	493	12	114	78	52	26	47	831
	(4)	(230)	(4)	(3)	(52)	(32)	(17)	(4)	(346)
合計	68	6,242	327	856	1,018	630	366	580	10,087
	(41)	(2,732)	(75)	(16)	(588)	(397)	(261)	(75)	(4,185)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

## 2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通信指令課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	音声合成装置	1台	
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台 1面	モニター
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	モニター
	多目的情報表示盤	7台	活動波2台・共通波5台
	無線統制台	1式	栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	固定・携帯・IP位置情報の取得
	統合型位置情報システム	1台	60インチモニター
	災害情報表示システム	1式	

	映像伝送装置	1台	
	聴覚障がい者用メール 119	1台	
	聴覚障がい者用 F A X 119	1式	
	Net119 システム		
署・分署	署所端末装置	各署 1台	栃木市消防署は 3台
	指令情報出力装置	各署 1台	
	監視カメラ	各署 2台	
	駆け付け通報装置	各分署 1台	

### 3 無線機台数

(単位：台)

所 属	種別	所有台数	周波数内訳台数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基地局	7	2	5	-
	固定局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

### 4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温 (°C)	13.6	18.5	22.1	25.4	26.6	21.5	16.8	11.4	5.6	2.4	3.4	9.3
最高気温 (°C)	25.8	28.9	30.7	36.1	36.7	31.2	30.0	21.4	19.6	13.2	16.1	24.3
最低気温 (°C)	2.0	7.6	14.6	19.1	17.6	15.0	4.4	-0.8	-5.1	-6.7	-5.5	-2.3
降水量 (mm)	70.0	101.0	230.5	304.5	280.5	83.5	86.0	43.0	81.5	3.5	24.0	71.0
1日最高 降水量 (mm)	28.0	25.5	98.0	80.5	56.0	34.5	41.5	27.5	49.0	3.5	11.5	29.0
1時間最高 降水量	10.5	11.5	38.5	41.0	29.0	5.5	6.5	9.5	13.0	1.5	2.0	5.0

(mm)												
降水日数 (日)	8	13	12	18	14	12	9	5	4	1	6	4
平均風速 (m)	1.9	1.6	1.6	1.3	1.5	1.3	1.3	1.1	1.5	1.6	1.8	1.7
最大瞬間風速 (m)	19.0	15.7	15.3	21.2	16.2	13.0	18.8	14.5	20.3	21.3	19.4	17.9
平均湿度 (%)	54.3	69.2	75.3	82.7	80.6	80.2	78.2	71.0	63.0	51.2	51.4	58.9
最高湿度 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
最低湿度 (%)	7.4	10.9	23.1	25.8	25.8	26.7	20.3	17.7	16.0	13.1	11.3	7.4

(観測地点：栃木市消防本部)

## 第5節 消防署

### 〔総括概要〕

消防署は、栃木市消防署、大平分署、藤岡分署、都賀分署、西方分署、岩舟分署の1署5分署が配置されており、主な分掌事務は、火災・救急・救助及びその他の災害の防ぎょ活動で、市民の安全安心な暮らしの確保のため、計146人の職員が2交替制で24時間365日の勤務にあたった。

災害出動件数については、火災出動 137 件、救急出動 6,424 件、救助出動 168 件、その他の災害出動 1,243 件であった。

また、応援出動として緊急消防援助隊の出動指示があり、静岡県熱海市土石流災害に延べ 18 名の隊員を派遣し安否不明者の捜索活動に従事した。

災害活動以外では、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、消防訓練や救命講習会への職員出向、消防庁舎見学の受入、火災予防条例に基づく届出の受付、防火対象物の立入検査を実施した。

更に、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、車両で市内を巡回し広報活動を実施した。

### 消防係

#### 1 火災出動件数 (単位：件)

署別 種別	栃木市 消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
建 物	25	7	14	6	7	12	71
林 野	2	—	—	1	—	—	3
車 両	1	1	—	2	—	1	5
その他	20	8	13	2	5	10	58
合 計	48	16	27	11	12	23	137

#### 2 その他の事故関係

##### (1) その他の出動件数 (単位：件)

区 分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流 出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	66
	倒 木	道路等への倒木の排除	6
	そ の 他	上記に掲げる以外の活動	1
特別危険 排 除	N 災 害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B 災 害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C 災 害	サリン等の化学物質汚染による災害	—

	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	27
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	19
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	7
	その他	上記に掲げる以外の活動	6
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	24
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	—
	異臭	種類の判らない異臭	—
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	1
	その他	上記に掲げる以外の活動	13
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	4
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	—
支援 (PA 連携等)	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	563
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	7
	搬出支援	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	235
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	151
	直近支援	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	86
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	—
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	—
	動物等	人以外の救出活動等	—
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	2
	誤報	事実のないもの	17
	その他	上記に掲げる以外の活動	8
合 計			1,243

## (2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流 出	30	14	4	3	4	25	80
	倒 木	1	1	1	1	—	2	6
	そ の 他	1	—	—	—	—	—	1
特別	N 災 害	—	—	—	—	—	—	—

危険排除	B 災害	—	—	—	—	—	—	—
	C 災害	—	—	—	—	—	—	—
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	27	17	2	7	7	6	66
	焚火	11	7	6	—	—	4	28
	誤報	5	3	1	1	1	1	12
	その他	3	3	1	1	—	1	9
調査	焚火	2	4	3	1	6	8	24
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のショート	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
	流出	—	—	—	—	—	1	1
	その他	4	4	2	1	1	2	14
水防	工法	1	2	1	—	—	2	6
	巡回	—	—	—	—	—	—	—
支援（PA連携等）	救急支援	256	109	60	19	18	102	564
	高速支援	6	—	—	—	—	—	6
	搬出支援	128	55	20	1	1	30	235
	航空支援	57	25	27	3	3	36	151
	直近支援	21	24	24	—	—	17	86
その他	施錠	—	—	—	—	—	—	—
	捜索	—	—	—	—	—	—	—
	動物等	—	—	1	—	—	—	1
	怪煙等	—	—	—	—	—	—	—
	悪戯	2	1	—	—	—	—	3
	誤報	7	4	2	2	1	3	19
	その他	4	1	—	1	1	1	8
合 計								1,320

※ (2)署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

救助係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	33	51	3	—	3	18	3	—	57	168
活動件数(件)	6	23	2	—	2	10	3	—	10	56
救助人員(人)	3	25	1	—	2	10	2	—	10	53

(2) 地域別救助出動、活動件数

(単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	80	30	16	8	12	21	1	168
活動件数	31	7	5	3	3	7	—	56

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
露 店 等 の 開 設 届 出 書		31	4	4	2	4	9	54
消 防 訓 練 実 施 計 画 書		485	132	66	96	52	129	960
火災とまぎらわしい煙または、火煙を 発するおそれのある行為の届出書		22	25	20	9	6	13	95
煙 火 の 届 出 書		4	2	15	17	1	35	74
催 物 開 催 届 出 書		2	—	3	—	—	—	5
水素ガスを充てんする気球の設置届		—	—	—	—	—	—	—
合 計		544	163	108	124	63	186	1,188



## 2 予防査察の実施状況

防火対象物

(単位：件)

用 途 別		署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
1	イ	劇 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 会 堂 等	—	—	1	1	2	—	4
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊 技 場 等	—	2	—	—	—	—	2
	ハ	性 風 俗 施 設 等	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	—	—	—	—	—	—	—
3	イ	料 理 店 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲 食 店	4	—	—	3	2	—	9
4		物 品 販 売 店 舗 等	7	—	—	5	9	3	24
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	共 同 住 宅 等	2	—	—	—	—	—	2
6	イ	病 院 等	—	—	—	—	—	2	2
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	1	—	5	—	—	1	7
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	—	1	1	—	—	2	4
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	—	—	—	—	—	—	—
7		学 校	—	2	18	—	—	—	20
8		図 書 館 等	5	—	—	—	—	—	5
9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	3	—	3
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	—	7	10	3	4	—	24
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	—	3	10	1	4	1	19
15		事 務 所 等	—	4	2	10	2	—	18
16	イ	特 定 複 合 用 途	2	3	—	3	—	—	8
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	—	—	—
17		文 化 財	—	—	—	—	—	—	—
合 計			21	22	47	26	26	9	151

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別 月別	栃木市 消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
4月	223	198	84	78	43	40	27	23	31	29	62	55	470	423
5月	213	198	89	82	45	35	22	21	24	19	69	63	462	418
6月	232	210	93	82	40	35	30	27	31	30	64	54	490	438
7月	270	248	106	95	52	44	37	33	44	41	70	62	579	523
8月	248	218	98	90	52	49	35	33	22	21	77	67	532	478
9月	237	208	94	87	34	30	20	20	25	22	73	62	483	429
10月	254	227	109	97	46	42	36	30	40	35	84	76	569	507
11月	262	230	106	95	58	53	39	34	32	29	78	68	575	509
12月	289	263	120	103	53	47	36	34	47	38	77	71	622	556
1月	270	238	113	95	51	40	35	30	33	29	83	73	585	505
2月	244	214	98	78	46	36	38	34	43	36	80	72	549	470
3月	240	226	107	99	42	39	29	27	26	26	64	58	508	475
合計	2,982	2,678	1,217	1,081	562	490	384	346	398	355	881	781	6,424	5,731

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外	
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
火 災	11	6	9	2	4	1	2	—	2	—	8	1	—	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	260	244	81	71	48	41	33	30	15	14	60	61	2	2
労働災害	49	48	16	15	5	4	2	2	5	4	10	9	—	—
運動競技	15	15	4	4	—	—	3	3	2	2	6	6	—	—
一般負傷	458	423	122	117	100	96	76	76	33	31	85	77	—	—
加 害	9	5	1	1	5	4	3	3	—	—	2	1	—	—

自損行為	27	18	11	7	9	7	7	5	—	—	9	4	—	—
急病	2,178	1,955	732	652	447	392	263	240	124	112	489	422	1	1
その他	198	163	244	225	21	15	16	8	60	55	40	31	—	—
合計	3,206	2,877	1,220	1,094	639	560	405	367	241	218	709	612	3	3

### 3 事故種別・月別救急活動状況

(単位：件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	470	1	—	—	32	7	5	72	2	7	306	38
5月	462	2	—	—	34	7	1	69	1	4	301	43
6月	490	3	—	—	34	12	5	61	2	6	322	45
7月	579	1	—	1	39	8	4	65	3	5	398	55
8月	532	1	—	—	49	11	—	66	3	7	353	42
9月	483	3	—	—	35	4	3	62	—	7	323	46
10月	569	3	—	—	51	6	3	82	—	5	358	61
11月	575	1	—	—	60	9	7	90	4	5	352	47
12月	622	5	—	—	50	8	1	87	1	5	402	63
1月	585	7	—	—	27	2	—	82	3	3	406	55
2月	549	5	—	—	44	9	—	71	—	3	381	36
3月	508	4	—	—	44	4	1	67	2	6	332	48
合計	6,424	36	—	1	499	87	30	874	21	63	4,234	579

### 4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	1	—	—	64	10	3	133	1	5	578	88	883
火	1	—	—	72	9	1	107	—	4	508	86	788
水	1	—	—	73	15	3	99	1	4	541	73	810
木	3	—	—	64	19	1	128	2	10	516	84	827

金	—	—	—	65	21	2	110	3	10	541	86	838
土	—	—	—	74	5	6	106	5	5	528	52	781
日	4	—	—	51	2	13	136	2	3	565	28	804
合計	10	—	—	463	81	29	819	14	41	3,777	497	5,731

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
4月	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3	2
5月	—	—	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	4	1
6月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
8月	2	—	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	4	2
9月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10月	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1
11月	—	—	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	2	2
12月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
1月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2
合計	7	5	6	4	3	2	—	—	1	1	—	—	17	12

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢 程度	事故 種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
		新生児	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	後重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	4	5
	28中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	11	12
	日軽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
	未他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	満	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	15	19
乳 幼 児	28 日 か ら 6 歳	死	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		重	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	6
		中	-	-	-	-	-	-	4	-	-	20	5	29
		軽	-	-	-	5	-	-	36	-	-	101	2	144
		他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	5	-	-	40	-	-	127	7	179
少 年	7 歳 か ら 17 歳	死	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		重	-	-	-	2	-	-	-	-	-	12	-	14
		中	-	-	-	5	-	4	2	-	2	15	3	31
		軽	1	-	-	30	-	16	17	1	2	56	2	125
		他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	1	-	-	37	-	20	19	1	4	72	5	159
成 人	18 歳 か ら 64 歳	死	-	-	-	1	-	-	1	-	3	11	-	16
		重	-	-	-	7	6	-	8	-	6	92	40	159
		中	1	-	-	49	21	2	45	2	15	391	102	628
		軽	5	-	-	223	32	6	101	7	7	526	23	930
		他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	6	-	-	280	59	8	155	9	31	1,020	165	1,733
老 人	65 歳 以 上	死	-	-	-	-	-	-	7	-	1	100	-	108
		重	1	-	-	11	7	-	33	-	2	330	77	461
		中	1	-	-	36	7	1	300	2	2	1,389	202	1,940
		軽	1	-	-	94	8	-	265	2	1	735	26	1,132
		他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	3	-	-	141	22	1	605	4	6	2,554	305	3,641

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

## 第 1 3 章 教育委員会事務局

### 第 1 節 教育総務課

#### 〔総括概要〕

教育総務課の主な分掌事務は、教育委員会の総合的な企画調整、教育委員会の会議、奨学金制度、教育計画の進行管理、小中学校の適正配置などである。

教育委員会の会議については、定例又は臨時に会議を開催するとともに、学校訪問を実施し、市内小中学校の状況把握に努めた。また、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」を年2回発行し全戸配布した。

奨学金事業については、貸与型の「ゆめ応援奨学金」及び「住まいる奨学金」のほか、給付型の「とちぎ吾一奨学金」を運用した。また、奨学金制度利用者の拡大を図るため、所得要件等の見直しを実施した。

学校適正配置については、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」に基づき、本市の学校適正規模の基準に満たない小中学校において、統合の合意形成が図られた地域で統合を進めた。令和3年度は、藤岡第一中学校と藤岡第二中学校を統合し、令和4年4月1日に藤岡中学校が開校した。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的に策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」の具体的な取組として、留守番電話による時間外電話対応やタイムレコーダーによる出退勤管理を行った。

#### 教育総務係

- 1 規則等の制定、改廃件数 25件
- 2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 の別 臨時会	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月23日（金）	定例会	6	-	-	議会会議室
5月14日（金）	臨時会	1	-	-	議会会議室
5月26日（水）	定例会	7	-	-	キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館（市民交流センター）
6月28日（月）	定例会	6	1	-	議会会議室
7月26日（月）	定例会	6	-	-	議会全員協議会室
8月25日（水）	臨時会	-	1	-	キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館（市民交流センター）

8月30日(月)	定例会	6	-	1	正庁
9月1日(水)	臨時会	-	1	-	正庁
9月15日(水)	定例会	-	1	-	正庁
9月24日(金)	臨時会	-	1	-	正庁
10月29日(金)	定例会	5	-	1	正庁
11月29日(月)	定例会	4	-	1	正庁
12月27日(月)	定例会	1	1	-	正庁
1月28日(金)	定例会	5	1	-	正庁
2月21日(月)	定例会	2	-	-	正庁
3月28日(月)	定例会	4	-	-	正庁

### 3 教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青木千津子	女	平成30年6月11日 令和6年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理人	後藤正人	男	平成22年5月19日 令和4年5月18日	平成30年6月11日 職務代理人に就任
委員	福島鉄典	男	平成22年5月19日 令和7年5月18日	
〃	西脇はるみ	女	平成28年5月19日 令和6年5月18日	
〃	大橋孝子	女	令和元年5月19日 令和5年5月18日	
〃	舘野知美	女	令和元年11月25日 令和5年11月24日	
〃	林慶仁	男	平成26年5月19日 令和7年5月18日	

### 4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	574	33,442,804
中学校	344	33,023,291
合計	918	66,466,095

5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	168	4,839,194
中学校	82	3,384,752
合計	250	8,223,946

6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者 (人)	支給額 (円)
皆川城東小	4	60,000
都賀中	1	29,000
西方中	2	8,000
岩舟中	2	8,000
合計	9	105,000

7 栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付した。

(1) 奨学金月額

	区 分		月額 (円)
貸与型奨学金 (ゆめ応援奨学金)	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000
		自宅外通学	40,000
定住促進奨学金 (住まいる奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程		20,000



	短期大学 大学		
給付型奨学金 (とちぎ吾一奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000

(2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

	区 分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
貸与型 奨学金	高等学校	-	-	2				2
	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	1	2	2	3	-	-	8
	合計	1	2	4	3	-	-	10
定住促進 奨学金	高専				-	-		-
	専門学校	4	3	1	1			9
	短期大学	1	-					1
	大学	6	-	6	6	-	-	18
	合計	11	3	7	7	-	-	28
給付型 奨学金	高専				-	-		-
	専門学校	-	-	1	-			1
	短期大学	-	-					-
	大学	-	1	2	1			4
	合計	-	1	3	1			5

(3) 栃木市奨学基金の状況(単位：円)

基金額	130,888,868
貸付金額	81,072,000
現金額	49,816,868

(4) 栃木市篤志奨学基金の状況(単位：円)

基金額	13,310,612
-----	------------

8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 2件 ・叙勲 3件

教育政策係

### 1 教育委員会点検評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（後期）」に基づく令和2年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検評価を実施し、8月27日の議会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

### 2 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を2回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、4月号）
形式	A4判
発行部数	各51,900部（全戸配布）

### 3 学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、平成31年1月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

学校適正規模の基準に満たない小中学校について、統合の合意形成が図られた地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置し、統合校開校に向けて統合時期や校歌、制服等について協議した。協議結果を踏まえ、令和2年4月1日小野寺小学校が開校し、令和4年4月1日に藤岡中学校が開校した。

小規模特認校については、大宮南小学校、国府南小学校の2校に制度を適用している。ただし、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議する。

### 4 学校運営協議会制度の推進

制度導入5年目となるが、保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また、市内の10地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える義務教育9年間の学び’「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

### 5 学校現場の業務適正化の推進

多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的として平成31年1月に策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」を周知するため、概要版パンフレットを作成し学校運営協議会委員や保護者、教職員に配布

している。

また、教職員の時間外勤務実態を客観的に把握する手段として、市内全小中学校にタイムレコーダーを設置している。更に、学校事務の標準化により安定した事務処理が行えるよう、共同学校事務室も市内 7 カ所に設置している。これらの取組により、令和 3 年度の過労死ラインを超える教職員の割合は、8.1%となり、昨年度と比較し、0.9%減となった。

## 第2節 学校教育課

### 〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。3学期には、市内全43小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問をオンラインで実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。更に、学力向上推進研究校として都賀ブロックの小中学校を指定し、3か年研究の2年目として、教員の指導力の向上と全ての子どもたちに対する学びやすさを目指した指導、支援の方法について研究を進めた。

GIGAスクール構想により、児童生徒一人につき一台のタブレット端末が市内全校に配置され、各校において、授業での端末の活用が大きく進んだ。また、端末の家庭への持ち帰りにより、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等でのオンライン学習の活用も進んだ。

小中一貫教育については、「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、市内14の中学校ブロックで、小中合同研修会や推進委員会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。

人権教育については、令和2・3年度の2か年、岩舟ブロックの小中学校を人権教育実践研究校に指定して、「人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成」を目指した研究を推進し、2年間の研究のまとめとして、公開研究発表会を実施した。

道徳教育については、令和2・3年度の2か年、藤岡第一ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定して、「ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童生徒の育成」を目指した研究を推進し、2年間の研究のまとめとして、公開研究発表会を実施した。

グローバル外国語教育については、小学校では、1つの学校に複数の外国語指導助手(ALT)が一日訪問し、全児童が英語によるコミュニケーション活動を体験する「グローバルデー」を4校で実施、中学校では、市内の全生徒が自分の学校以外のALTと1対1でコミュニケーションを体験する「スピーキングテスト」を実施し、目指す子ども像「多様性を受容し、主体的に思いや考えを伝え合う子ども～ふるさと栃木から世界へ！～」の具現化に向けた研究を推進した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とし「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

また、就学事務システムを導入し、学齢簿編成等の就学事務の効率化を図った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
39	57	105	45	39
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
13	2	2	28	50

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員の給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はいないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
令和2年5月1日	7,424	347	3,862	157
令和3年5月1日	7,281	346	3,813	160
比 較	-143	-1	-49	3

(6) 小中学校教育環境整備事業（理科教育設備整備等事業）

理科教育設備整備費等補助金により、小学校14校、中学校14校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	843,770
中学校	524,634
合計	1,368,404

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区分		冊数
小学校	前期用	65,619
	前期転学用	138
	後期用	13,026
	後期転学用	122
中学校	前期用	36,790
	前期転学用	27
	後期用	-
	後期転学用	53
合計		115,775

(8) 教師用教科書及び指導書等購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	2,045	1,158,520
教師用指導書等 前後期用	995	21,875,040
合計	3,040	23,033,560

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施する事業であるが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、短縮日程等で実施する小学校もあった。

・市内1校が日帰りにて実施、14校が1泊での短縮日程にて実施した。

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

・市内40の小中学校で実施、交付金額1,900,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木第四小、国府南小、部屋小、合戦場小、東陽中、皆川中、大平中

イ 研究学校

(ア) 市指定人権教育実践研究校

・岩舟小、静和小、小野寺小、岩舟中

(イ) 市指定学力向上推進研究校

・合戦場小、家中小、赤津小、都賀中

(ウ) 市指定放課後教室研究校

・市内全小学校

(エ) 市指定道徳教育推進研究校

・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語・理科	10月21日	木	
2	栃木中央小	国語・理科	11月10日	水	
3	栃木第三小	道徳	9月15日	水	
4	栃木第三小	算数・理科	11月17日	水	ブロック小中合同研修会
5	栃木第四小	各教科	7月5日	月	共同訪問
6	栃木第四小	講話	8月3日	火	算数の学力向上を目指して
7	栃木第四小	算数(2授業)	10月13日	水	
8	栃木第五小	講話・演習	6月30日	水	タブレット端末の活用
9	栃木第五小	算数(2授業)	10月25日	月	
10	南小	国語	12月1日	水	
11	大宮南小	国語	9月22日	水	
12	大宮北小	講話	8月4日	水	NIE実践に向けて
13	大宮北小	国語	9月22日	水	
14	皆川城東小	講話	7月30日	金	ブロック小中合同研修会
15	吹上小	国語	9月15日	水	
16	吹上小	国語	11月19日	金	
17	寺尾小	国語	6月16日	水	
18	寺尾小	国語	10月27日	水	
19	国府南小	国語	6月30日	水	
20	国府南小	各教科	10月22日	金	共同訪問
21	国府南小	国語	2月3日	木	
22	国府北小	算数(2授業)	6月25日	金	
23	国府北小	算数(2授業)	11月19日	金	
24	大平東小	国語	11月24日	水	
25	大平南小	講話	5月24日	月	社会的な見方・考え方

26	大平南小	社会(2授業)	8月10日	火	
27	大平南小	社会(2授業)	10月26日	火	
28	大平西小	国語	9月29日	水	
29	大平西小	国語	12月6日	月	
30	大平中央小	社会・算数	6月28日	月	
31	大平中央小	国語・社会	11月26日	金	
32	藤岡小	道徳(2授業)	6月23日	水	道徳教育推進研究校
33	藤岡小	道徳(2授業)	11月11日	木	道徳教育推進研究公開授業
34	部屋小	各教科	5月12日	水	共同訪問
35	部屋小	講話	8月2日	月	外国語科の評価
36	部屋小	算数	9月29日	水	ブロック小中合同研修会
37	赤麻小	算数	6月30日	水	道徳教育推進研究校
38	赤麻小	算数(2授業)	9月27日	月	
39	赤麻小	道徳	9月30日	木	道徳教育推進研究校
40	赤麻小	算数(2授業)	11月5日	金	
41	赤麻小	算数	11月5日	金	
42	三鴨小	道徳	6月16日	水	道徳教育推進研究校
43	三鴨小	道徳(2授業)	11月11日	木	道徳教育推進研究公開授業
44	合戦場小	算数	6月30日	水	学力向上推進研究校
45	合戦場小	各教科	10月5日	火	共同訪問
46	合戦場小	算数	11月25日	木	学力向上推進研究校
47	家中小	算数	6月23日	水	学力向上推進研究校
48	家中小	算数	11月10日	水	学力向上推進研究校
49	赤津小	国語	6月28日	月	学力向上推進研究校
50	西方小	算数	6月23日	水	
51	西方小	算数	10月22日	金	
52	西方小	算数・外国語	11月17日	水	ブロック小中合同研修会
53	真名子小	算数	6月16日	水	
54	真名子小	算数	11月10日	水	
55	岩舟小	学活	9月22日	水	人権教育実践研究校
56	岩舟小	社会	11月12日	金	人権教育実践研究校
57	岩舟小	社会	11月26日	金	人権教育実践公開授業
58	静和小	学活	6月9日	水	人権教育実践研究校
59	静和小	学活	10月6日	水	人権教育実践研究校
60	静和小	学活	10月12日	火	人権教育実践公開授業
61	小野寺小	学活	6月16日	水	人権教育実践研究校
62	小野寺小	学活	11月2日	火	人権教育実践公開授業
63	栃木東中	社会	6月23日	水	



64	栃木東中	道徳	10月27日	水	
65	栃木東中	保健体育	1月26日	水	
66	栃木南中	道徳	11月19日	金	
67	東陽中	各教科	9月29日	水	共同訪問
68	皆川中	各教科	11月4日	木	共同訪問
69	皆川中	社会	11月17日	水	ブロック小中合同研修会
70	吹上中	国語	12月14日	火	
71	吹上中	講話	11月24日	水	人権問題 LGBT について
72	寺尾中	理科	7月15日	木	
73	寺尾中	保健体育	12月1日	水	
74	大平中	各教科	6月17日	木	共同訪問
75	大平中	学級活動	10月6日	水	
76	大平南中	理科	6月17日	木	
77	藤岡第一中	道徳	7月7日	水	道徳教育推進研究校
78	藤岡第一中	道徳	11月15日	月	道徳教育推進研究公開授業
79	藤岡第二中	数学	11月12日	金	
80	都賀中	英語	10月6日	水	学力向上推進研究校
81	都賀中	社会	1月26日	水	学力向上推進研究校
82	西方中	音楽	9月15日	水	
83	岩舟中	特活	6月22日	火	人権教育実践研究校
84	岩舟中	社会・特活	10月12日	火	人権教育実践公開授業

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

## (2) 教育研究発表会

市内の保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・発表方法 録画による動画の限定配信（口頭発表）  
市教育研究所ホームページへの文書データの掲載（紙上発表）
- ・配信日時 1月21日（金）午前10時～
- ・口頭発表 14件（小学校4件、中学校2件、特別支援学校1件、教育研究所5件、道徳教育推進ブロック1件、人権教育推進ブロック1件）
- ・紙上発表 7件（小学校4件、中学校2件、学力向上推進ブロック1件）

## (3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、岩舟中学校区の小中学校を人権教育実践研究校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

・実施日 5月25日（火）

・方 法 オンライン

・内 容 「栃木県の人権教育の推進について」

下都賀教育事務所 指導主事 大塚 亮太 氏

「多様な性と人権」

LGBTの家族と友人をつなぐ会メンバー 中島 潤 氏

・参加者 各小中学校人権教育主任

イ 研究指定校(岩舟ブロック：岩舟中、岩舟小、静和小、小野寺小)での取組

(ア) 研究授業・授業研究会の実施

・実施日 6月 9日（水）静和小

6月16日（水）小野寺小

6月22日（火）岩舟中

9月22日（水）岩舟小

10月 6日（水）静和小

10月12日（火）静和小・岩舟中

11月 2日（火）小野寺小

11月12日（金）岩舟小

(イ) 公開研究発表会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前に録画した授業動画を用いてリモートでの公開研究発表会を実施した。また、関係団体向けには研究報告会を開催し、2年間の研究について周知した。

<公開研究発表会>

・授業動画公開 11月19日（金）～11月30日（火）

Web会議システム上にて限定公開

・授業研究会実施日 11月26日（金） リモート

<研究報告会>

・実施日 12月14日（火）

・場 所 栃木市役所 正庁

(ウ) 研究推進委員会と研究企画部会の開催

・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施

研究推進委員会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)

実施回数 2回 6月10日(木)、11月8日(月)

研究企画部会(教務主任、研究担当者)

実施回数 6回 4月6日(火)、5月11日(火)、7月12日(月)、

9月13日(月)、9月30日(木)、11月9日(火)

(4) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育コーディネーター連絡会議

- ・実施回数 1回
- ・対 象 特別支援教育コーディネーター 参加者43名
- イ 児童生徒支援研修会
  - ・実施回数 1回
  - ・対 象 特別支援教育コーディネーター 児童生徒指導担当 参加者85名
- ウ 通級指導教室担当者研修会
  - ・実施回数 1回
  - ・対 象 通級指導教室担当者 参加者12名
- エ 通級指導教室担当者事務連絡会議
  - ・実施回数 1回
  - ・対 象 通級指導教室担当者 参加者12名
- オ 学校支援員研修会
  - ・実施回数 2回
  - ・対 象 全支援員 参加者64名
- カ 特別支援学級担当者研修会
  - ・実施回数 1回
  - ・対 象 特別支援学級担当者 参加者83名
- キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(5) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を計画した。

ア 代表者会議（年2回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回とも書面にて通知

イ 全体研修会

実施回数 1回

参加者 保育園・認定こども園・小学校・特別支援学校教職員 計68名

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

保育園・認定こども園から小学校へ 12名

小学校から保育園・認定こども園へ 17名

エ 地域別研修会

実施回数 2回

参加者 保育園・認定こども園・小学校・特別支援学校教職員

第1回（国府公民館） 計62名

第2回（オンライン等） 計62名

(6) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

・実施期間 5月～12月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月（2月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ 児童生徒支援研修会

小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援コーディネーターによる合同研修会を開催

- ・実施日 8月24日（火）

エ 各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月5日（金）

(7) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校復帰を含む社会的自立に向けた指導及び支援を行ったほか、保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 36人（学校復帰人数27人）

（単位：件）

来所相談	1,430
電話相談	1,573
学校訪問	58
家庭訪問	152
合計	3,213

(8) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、学校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 191件（うち終結した件数67件、他機関へ引き継いだ件数66件、引き続き対応している件数58件）

(9) 防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア 栃木市防災教育基本プログラムの活用

- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：43校）

イ 実践的体験活動の充実

- ・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施（実施校数：43校）

(10) 小中一貫教育推進

「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で

実施している。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

ア 各ブロック令和3年度重点目標

No	ブロック名	令和3年度重点目標
1	栃木東ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学び合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりできる子どもの育成</li> <li>・目標に向かって主体的に行動したり協働したりできる子どもの育成</li> </ul>
2	栃木西ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学びに向かう子どもの育成</li> <li>・自ら進んで「あいさつ」のできる子どもの育成</li> </ul>
3	栃木南ブロック	自ら考え、共に学び、自信をもって表現できる子の育成
4	東陽ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成</li> <li>・多様な人の交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子供の育成</li> </ul>
5	皆川ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中で友達と共に学び、自分の考えを広げ深めていける子どもの育成</li> <li>・授業に必要な内容を考え、計画的に学習する習慣が身に付く子どもの育成</li> </ul>
6	吹上ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳科を要とし、自分の思いや考えを伝え合い、主体的に活動する児童生徒の育成</li> <li>・互いを理解し、良さを認め合い、望ましい人間関係を構築する児童生徒の育成</li> </ul>
7	寺尾ブロック	学びに向かう集団づくり・子どもが意欲的に取り組む授業づくり
8	大平ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いに尊重し合い、自分の考えを相手に伝え、豊かな人間関係を築ける子どもの育成</li> <li>・計画的・系統的な教育課程の編成</li> <li>・大平ブロック小中一貫教委育のグランドデザインの作成と周知</li> </ul>
9	大平南ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に考え、学びに向かう子どもの育成</li> <li>・生命や人権を尊重する意識を高め、自他共に大切にできる子どもの育成</li> <li>・目標をもち、困難や課題を乗り越えようとする事ができる子どもの育成</li> </ul>
10	藤岡第一ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考え、思いを伝え合い、ともに学び合う児童生徒を育てる。</li> <li>・自分のこととして考え、心を開き、本音で伝え合う道</li> </ul>

		徳授業の充実を図る。 ・系統的な指導法を工夫し、投力の向上を図る。
11	藤岡第二ブロック	・自分の考えを表現できる児童生徒の育成 ・自分と異なる考えや意見を尊重し、協働できる児童生徒の育成 ・進んで運動に親しむ児童生徒の育成
12	都賀ブロック	主体的・協働的に行動する子どもの育成
13	西方ブロック	・自分の考えを進んで発表し、学び合う子どもの育成 ・基本的な生活習慣を身につけた子どもの育成
14	岩舟ブロック	・知識や技能を身に付け、それらを活用して粘り強く課題解決に取り組む児童生徒の育成 ・自立心や思いやりの心を持ち、他者とのかかわりあいの中で自己有用間を育み自己実現を図ろうとする児童生徒の育成

イ 各ブロック小中合同研修会

中学校ブロックの教員が合同で重点目標の達成に向けて研修会を実施した。

No	ブロック名	実施日
1	栃木東ブロック	① 6月 9日 (水) ② 8月 2日 (月) ③ 11月 17日 (水) ④ 2月 9日 (水)
2	栃木西ブロック	実施なし
3	栃木南ブロック	① 8月 2日 (月)
4	東陽ブロック	① 6月 23日 (水) ② 8月 2日 (月)
5	皆川ブロック	① 5月 19日 (水) ② 7月 30日 (金) ③ 8月 2日 (月) ④ 10月 27日 (水) ⑤ 11月 17日 (水) ⑥ 2月 2日 (水)
6	吹上ブロック	① 8月 4日 (水)
7	寺尾ブロック	① 6月 9日 (水) ② 8月 2日 (月)
8	大平ブロック	① 8月 2日 (月)
9	大平南ブロック	① 5月 11日 (火) ② 8月 5日 (木)
10	藤岡第一ブロック	① 5月 21日 (金) ② 8月 5日 (木) ③ 11月 30日 (火)
11	藤岡第二ブロック	① 5月 19日 (水)
12	都賀ブロック	実施なし
13	西方ブロック	① 8月 5日 (木) ② 11月 17日 (水)
14	岩舟ブロック	① 8月 5日 (木)

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
-----	-----------	-----	----

栃木中央小	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方 ～かかわりあいの中で学ぶ授業実践を通して～	国語科・理科	
栃木第三小	学び合いをいかした 思考力・表現力の育成 ～一人一台のタブレットをいかし、考える力を伸ばす指導の工夫～	特に教科を絞らないで取り組む	
栃木第四小	自らよく考え、共に学び、しっかり表現できる児童の育成 ～算数の学力向上を目指して 2年次～	算数科	
栃木第五小	「学びに向かう力」の育成 ～ICT 機器を効果的に活用する指導法の工夫～	全教科	
南小	話す・聞く力、伝え合う力の育成 ～目的や場面、状況に応じたコミュニケーション活動をとおして～	国語等	
大宮南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成 ～学び合いの中で言語活動を充実させ、言語力や表現力を高めるための指導法の工夫～	国語科	
大宮北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成～国語科 言語活動の充実と活用を図った「読むこと」の授業作り～	国語科	
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	国語科	
吹上小	自分の考えをもち、学び合う子どもの育成 ～国語科「読むこと」の学習を通して～	国語科	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考えをより深めることができる児童の育成 ～ICT 機器を活用した学び合いの工夫を通して～	各教科及び様々な学校行事	
寺尾小	一人一人が考えをもち、学ぶ意欲を高める課題設定の工夫 ～言葉の力を育てる言語活動の充実を目指して（国語科を中	国語科	

	心として) ~		
国府南小	多様な情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成 ~ICT を活用した言語活動の充実を図る授業づくり~	国語科	
国府北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成 ~数学的活動を活かした伝え合う力の育成~	算数科	
大平東小	主体的に学び、いきいきと表現する児童の育成 ~国語科の授業改善を通して~	国語科	
大平南小	社会的な見方・考え方を働かせて問いを追究し、進んで社会に関わろうとする子供を育てる社会科学習	社会科	
大平西小	目標と指導と評価の一体化による学ぶ力の育成 ~意義や価値を実感できる授業を目指して~	国語科・算数科	
大平中央小	自ら考え、友達と共に学び合う児童の育成 ~読み解く力を育む授業の工夫~	国語科・社会科 算数科・理科	
藤岡小	「聞く・考える力」を育成するための指導法の工夫 ~聞きたくなる・考えたくなる・話したくなる道徳の授業をめざして~	道徳科	道徳教育推進研究校 (市指定)
部屋小	表現力を高め、考えを深めるための指導方法の工夫 ~思考スキルを活用して~	各教科等	
赤麻小	「わかる!」「できる!」を楽しみながら、考え表現する力を高める授業の創造 ~ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善を通して~	算数科	道徳教育推進研究校 (市指定)
三鴨小	つながりのある学びの展開 ~道徳科の授業を要として、自他の考えを認め合える児童の育成~	道徳科	道徳教育推進研究校 (市指定)
合戦場小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方	国語科 算数科	学力向上推進研究校



	～かかわりを通して自分の考えを深める児童の育成～		(市指定)
家中小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～「ひとりで」「友達と」「みんなで」学び、考えを深める児童の育成～	国語科 算数科	学力向上推進研究校 (市指定)
赤津小	学びに向かう力を高める学習指導の在り方 ～お互いの考えを伝え合い、深める活動を通して～	国語科 算数科	学力向上推進研究校 (市指定)
西方小	主体的に取り組み深く考える子の育成 ～深い学びを実現するための『つなげる』授業づくり～	算数科	
真名子小	よく考え、自ら学ぶ子の育成 ～目的意識をもって主体的に学習に取り組む児童を育てる～	算数科	
岩舟小	自他のよさを認め合い、ともに高め合う児童の育成(2年次) ～豊かな人権感覚をはぐくむ授業づくりと人間関係づくりを通して～	各教科	人権教育実践研究校 (市指定)
静和小	一人一人のよさを認め合い、自分で考え行動できる子どもの育成 ・人権に関わる様々な問題を主体的に解決し、人権尊重の社会を築いていこうとする実践力を育てる。	学級活動 (社会)を中心とした人権教育	人権教育実践研究校 (市指定)
小野寺小	人権感覚をはぐくみ、互いに認め合い、いきいきと生活する児童の育成	社会科学 学級活動	人権教育実践研究校 (市指定)
栃木東中	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方 ～授業UDの視点を意識した1人1台タブレット端末の活用を通して～	社会科学 道徳科 保健体育	
栃木西中	主体的に学びに向かう生徒の育成 ～『とち介の学び』を基盤として～	全教科等	
栃木南中	自ら考え、進んで学習に取り組む生徒の育成 ～主体的な学習につながる効果的な振り返り活動の工夫～	教科指導全般 (特に国語、社会、数学、理科、英語の5教科)	

		科)	
東陽中	自らを律し、自己実現を目指す生徒の育成 ～より良い人間関係を築くコミュニケーション活動を通して(学業指導の充実)～	全教科 教師が生徒指導と学習指導の双方を高められる指導の工夫	
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進 ～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	国語科 総合的な学習の時間 (三校交流会、夢プロジェクト)	
吹上中	表現力を育成する指導方法の工夫 ～自己の考えを積極的に伝え合い、深い学びにつながる活動を通して～	国語、社会、数学、理科、英語、道徳	
寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫 ～質の高い学び合いを目指した授業の改善～	全教科	
大平中	生徒一人一人の学びを大切にした授業の創造	全教科等	
大平南中	主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成 ～生徒が主体的・対話的に学び合うための授業改善を目指して～	全教科	
藤岡第一中	「安心・自信・意欲」を高めるための「わかる授業」づくりと「自立した学習者」を育成するための指導の充実	道徳科 各教科	道徳教育推進研究校 (市指定)
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」 ～主体的活動の実践による表現力の育成を目指して～	全教科	
都賀中	基礎・基本の力を高め、主体的・協働的に課題解決できる生徒の育成 ～できた・わかった・楽しい「授業づくり」をとおして～	5教科を中心とした全教科	学力向上推進研究校 (市指定)

西方中	確かな学力を身につけ心豊かでたくましい生徒の育成 ～不登校の未然防止・早期解消・早期解決を目指して～	全教科・学級活動・生徒指導・教育相談	
岩舟中	人権感覚をはぐくみ、互いを認め合い、いきいきと生活する児童・生徒の育成	社会科、特別活動	人権教育実践研究校 (市指定)

\*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

グローバル教育推進室 グローバル教育推進係

1 グローバル教育に関する事業

(1) グローバル教育基本計画策定

グローバル化が進展する社会で活躍することのできる資質能力を明らかにし、これまでの本市における実践の成果と課題を踏まえて、基本理念を「多様な他者と協働して課題を解決できる児童生徒の育成」とするグローバル教育基本計画を令和4年1月に策定した。

(2) グローバルデー

複数の外国語指導助手(ALT)が終日学校を訪問し、外国語の背景にある文化体験やALTとの直接コミュニケーション活動等の活動を実施した。

ア 実施校

- ・大平南小学校 9月24日(金)
- ・大宮南小学校 10月5日(火)
- ・寺尾小学校 11月9日(火)
- ・静和小学校 11月16日(火)

(3) 外国語指導助手(ALT)学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手(ALT)23名を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位:日)

中学校	1,194
小学校	3,383
合計	4,577

(4) スピーキングテスト

外国語指導助手(ALT)と直接英語で話す機会を提供し、英語で話す力を直接的に確認することで、達成感と今後の外国語学習への意欲を高めるため、市内全中学校でスピーキングテストを実施した。

ア 実施期間

11月29日（月）～12月21日（火）

(5) 外国人児童生徒等への日本語指導

日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対して、市内拠点校の日本語教室においての初期指導や、在籍校に指導者（日本語指導員、日本語指導サポーター）を派遣しての教科指導を実施した。

来日直後の外国人児童生徒等に対しては、在籍校に支援者（母語支援員）を派遣し、児童生徒の母語による支援を実施した。

ア 日本語指導児童生徒数

	初期指導	教科指導	計
拠点校	15	23	38
巡回	6	24	30
合計	21	47	68

### 第3節 学校施設課

#### 〔総括概要〕

「学校の適正な管理運営」、「ICT教育環境の整備」、「安心安全な施設・設備づくり」に重点を置き、各種事業の推進を図った。

学校の適正な管理運営では、施設の保守点検、樹木の剪定・伐採等を行い施設の安全性の確保に努めた。また、各学校の特色に応じた教材・備品の整備ができるよう学校裁量性の予算編成を採用し、学校運営の円滑化を図った。

ICT教育環境の整備では、遠隔授業等を行う場合に使用する大型モニターの整備を行った。更に、児童・生徒が安全な環境でタブレット端末を活用した自宅学習ができるよう、フィルタリングソフトの導入を行った。

安心安全な施設・設備づくりでは、「小学校屋内運動場改修事業」や「中学校校舎改修事業」等の施設の安全性を確保するための事業を継続的に行った。また、「中学校洋式トイレ改修事業」は、栃木南中外5校の改修工事を実施した。この工事をもって「中学校洋式トイレ改修事業」は完了となった。

更に、「小中学校給排水設備整備事業」では、新型コロナウイルス感染症の再拡大に備えて、トイレの手洗器に自動水栓が未設置である学校に設置工事を行った。

#### 学校管理係

##### 1 学校施設管理業務

小学校設備保守点検等委託料	58,801,351円
中学校設備保守点検等委託料	28,863,454円

##### (1) 主な学校施設管理業務とその概要

業務名	概要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気設備の保守管理
校舎警備	夜間休日の校舎警備
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)
昇降機及び給食用ダムウェーター保守管理	乗用及び給食運搬用エレベーターの安全性担保及び機能維持のための保守点検
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃

簡易専用水道管理検査	受水槽及び高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
地下貯蔵施設漏えい検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採
学校遊具点検	小学校遊具の安全点検

## 2 ICT教育環境の整備

### (1) 大型モニターの実備

新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校になった際の遠隔授業及び通常授業にて使用する大型モニターの整備を行った。

・小学校大型モニター購入費	152台	26,508,922円
・中学校大型モニター購入費	41台	8,181,140円

### (2) フィルタリングソフトの導入

タブレット端末を活用した自宅学習の際に、児童・生徒が安全な環境で使用できるようフィルタリングソフトを導入した。

・小学校フィルタリングソフト導入費用	19,415,000円
・中学校フィルタリングソフト導入費用	10,065,000円

(1年間の使用料を含む)

### (3) 小・中学校への教育用コンピュータの整備

#### ア 小学校

(全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営  
(学校別実施) ・機器の更新 新規契約 3校

#### イ 中学校

(全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営  
(学校別実施) ・機器の更新 新規契約 1校

## 3 義務教育施設整備基金の状況

(単位：円)

摘要	増額	減額	現在高	備考
令和2年度末残高	—	—	32,793,307	
一般会計へ繰入	—	20,000,000	12,793,307	小・中学校施設整備事業費へ充当
寄附金等積立金	9,792,000	—	22,585,307	ふるさと応援寄付金
令和3年度末残高	—	—	22,585,307	

### 施設営繕係

## 1 小中学校施設の維持補修状況

小学校維持補修	313件	31,897,157円
中学校維持補修	163件	14,342,669円

小学校29校、中学校14校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

## 2 小学校施設整備事業

### (1) 業務委託

(単位：円)

委託名	学校名	委託費
遊具点検業務委託 (3件)	全小学校	1,069,200
その他業務委託	大宮南小外3校	1,183,600
合 計		2,252,800

### (2) 施設整備工事

(単位：円)

工事名	学校名	工事費
渡り廊下床張替工事	部屋小	913,000
屋上防水工事・堆積物撤去工事	大平東小	910,800
多目的教室床改修工事	三鴨小	935,000
下駄箱交換工事	栃木第三小	990,000
体育館床補修工事	赤津小	1,298,000
ランドセル棚改修工事	皆川城東小	902,000
チャレンジ教室間仕切設置工事	大平中央小	1,159,400
その他の工事 (21件)		7,826,032
合 計		14,934,232

### (3) 設備改修等工事

(単位：円)

工事名	学校名	工事費
プール給水用井戸ポンプ交換工事	西方小	968,000
職員室西側・給湯室空調機設置工事	国府北小	1,276,000
2階西新教室エアコン設置工事	国府南小	979,000
算数ルームエアコン工事	吹上小	996,930
2階生活科室空調機設置工事	栃木第四小	1,276,000
職員室空調更新工事	大宮北小	1,276,000
ブロワー整備・換気扇更新工事	吹上小	886,160
火災受信機更新工事	千塚小	3,118,500
消火栓配管改修工事	部屋小	3,685,000
チャレンジ1教室パッケージエアコン設置工事	大平中央小	935,000
照明器具改修工事	部屋小	998,800
その他の工事 (50件)		18,143,899
合 計		34,539,289

## (4) 遊具等整備工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
遊具撤去新設工事	皆川城東小	990,000
U字溝補修工事	栃木中央小	990,000
温室解体工事	藤 岡 小	968,000
雨水排水対策工事	家 中 小	990,000
焼却炉解体工事	大 宮 南 小	995,500
正門伸縮門扉改修工事	赤 麻 小	1,296,020
のぼり棒修繕工事	栃木中央小	1,265,000
砂場木枠改修工事	南 小 栃木第三小	995,500
プール東側フェンス工事	栃木第四小	990,000
北側駐車場樹木伐採伐根・撤去処分工事	大 平 南 小	995,500
正門伸縮門扉改修工事	小 野 寺 小	1,188,000
駐車場東側ブロック塀改修工事	大 平 南 小	4,180,000
その他の工事 (10件)		4,259,200
合 計		20,102,720

## 3 小学校プール整備事業

老朽化したプール設備について、環境改善のための工事を実施した。(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
プールろ過機ろ材交換工事	大 平 西 小	1,265,000
プール水槽修繕工事	部 屋 小	8,932,000
ろ過機配水管改修工事	真 名 子 小	3,405,600
ろ過機交換工事	静 和 小	2,949,100
合 計		16,551,700

## 4 小学校屋内運動場改修事業

老朽化した小学校屋内運動場について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

## (1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事監理業務委託	寺 尾 小	649,000
屋内運動場改修ピアノ移設業務委託	寺 尾 小	196,900
屋内運動場改修設計業務委託【国庫補助事業】	大 平 東 小	5,566,000



合 計	6,411,900
-----	-----------

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事	寺 尾 小	48,389,000

## 5 小学校校舎改修事業

小学校の校舎について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
非常階段修繕設計業務委託	部 屋 小	451,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
非常階段修繕工事	部 屋 小	3,817,000
防水修繕工事	合 戦 場 小	700,887
昇降口改修工事	真 名 子 小	4,682,700
合 計		9,200,587

## 6 小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
受水槽等改修設計業務委託	南 小 大平中央小	1,375,000

(2) 工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
下水道接続工事	赤 麻 小	15,587,000
受水槽・高架水槽改修工事	赤 津 小	29,172,000
トイレ手洗い自動水栓化改修工事 (その1)	栃木第四小 南 小 赤 津 小	3,080,000
トイレ手洗い自動水栓化改修工事 (その2)	大 宮 北 小 皆川城東小 国 府 南 小	3,520,000
トイレ手洗い自動水栓化改修工事 (その3)	大 平 東 小 大 平 西 小 大平中央小	4,950,000

合 計	56,309,000
-----	------------

7 中学校施設整備事業

(1) 業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
中学校運動器具点検業務委託 外 4 件	栃木東中 外 12 校	911,240

(2) 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋根瓦部漆喰工事	寺尾中	990,000
屋上防水改修工事	栃木南中	1,276,000
体育館東面雨漏り修繕工事	栃木東中	990,000
技術棟屋上防水改修工事	大平南中	2,750,000
黒板修理工事	吹上中	1,122,000
東昇降口改修工事	栃木東中	953,700
その他の工事 (8 件)		3,279,265
合 計		11,360,965

(3) 設備改修等工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
保健室エアコン入替工事	栃木西中	880,000
消火栓配管系統漏水修繕工事	大平南中	957,000
3 階特別教室エアコン増設工事	大平南中	1,133,000
職員室系統空調設備更新工事	藤岡第一中	11,528,000
放送設備修繕工事	皆川中	1,259,500
第一会議室エアコン更新工事	東陽中	1,232,000
放送設備改修工事	東陽中	990,000
木工室空調機器設置工事	岩舟中	1,268,850
特別活動室エアコン設置工事	藤岡第一中	1,265,000
消防設備点検不良箇所修繕工事	栃木西中	886,710
その他の工事 (24 件)		10,168,598
合 計		31,568,658

(4) 校庭等整備工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
サッカーグラウンドフェンス修繕工事	都賀中	991,100

防風ネット改修工事	藤岡第一中	859,144
駐輪場改修工事	東陽中	2,530,000
バスケットゴール外修繕工事	栃木西中	988,086
その他の工事（16件）		8,445,524
合 計		13,813,854

## 8 中学校洋式トイレ改修事業

生徒にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、中学校のトイレ洋式化を進めた。

### (1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
トイレ改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】 〔令和2年度繰越分〕	東陽中 栃木南中	1,276,000
	吹上中 皆川中	1,045,000
	岩舟中 藤岡第一中	957,000
汚水配管洗浄作業委託	大平南中	165,000
合 計		3,443,000

### (2) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
トイレ改修工事 【国庫補助事業】 〔令和2年度繰越分〕	栃木南中（2期）	67,408,000
	東陽中（2期）	39,435,000
	吹上中（2期）	48,972,000
	皆川中（2期）	38,797,000
	藤岡第一中（2期）	31,801,000
	岩舟中（2期）	49,104,000
仮設トイレ設置工事	東陽中	1,991,660
合 計		277,508,660

## 9 中学校校舎改修事業

中学校の校舎について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

### (1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
校舎外壁等改修工事（第2期）再積算業務委託	大平南中	192,500

### (2) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
校舎外壁等改修工事（第2期）	栃木西中	52,668,000
校舎外壁等改修工事関連仮駐車場工事	栃木西中	613,360
校舎外壁等改修工事（第1期）	大平南中	70,818,000
合 計		124,099,360

#### 10 東陽中学校施設整備事業

東陽中学校の老朽化した剣道場を改築するため、必要な業務委託及び工事を実施した。

##### (1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
武道場新築工事实施設設計業務委託	東陽中	7,865,000
プール系統配管調査業務委託	東陽中	96,800
遺跡調査重機掘削業務委託	東陽中	324,786
遺跡調査補助・周辺業務委託	東陽中	330,000
合 計		8,616,586

##### (2) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
武道場等解体工事	東陽中	6,523,000
プール門扉設置工事	東陽中	412,500
合 計		6,935,500

#### 11 中学校屋内運動場改修事業

老朽化した中学校屋内運動場について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

##### (1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事監理業務委託	栃木南中	1,859,000
屋内運動場改修工事関連ピアノ移設業務委託	栃木南中	178,860
屋内運動場改修設計業務委託	吹上中	4,312,000
合 計		6,349,860

##### (2) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事	栃木南中	143,033,000

12 中学校給排水設備整備事業

中学校の給排水設備について、環境改善のための業務委託及び工事を実施した。

(1) 業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
皆川中学校外 1 校受水槽等改修設計業務委託	皆 川 中 東 陽 中	1,606,000

(2) 工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
中学校トイレ手洗い自動水栓化改修工事	寺 尾 中 都 賀 中	2,299,000

## 第4節 保健給食課

### 〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定を実施し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

加えて、新型コロナウイルス感染症が拡散する状況下において、学校再開に向けた独自の感染症対策マニュアルを作成し周知徹底するとともに、各種健康診断実施時においては、専門家の助言に基づいた感染症対策の支援等を行った。

学校給食については、安全で安心な美味しい学校給食の提供に努めるとともに、食育を推進するため、栄養教諭等による食育研究会を開催し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

また、地産地消の拡大やふるさと学習の推進を図るため、本市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」や、栃木農業高等学校の食材を使用した学校給食の提供を行った。

更に、食物アレルギー対応の充実を図るため、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催した。

学校給食費（月額小学生4,300円、中学生5,100円）については、進学時における保護者の経済的負担軽減のため、令和3年度から小学校6年生及び中学校3年生を無料化した。

令和2年度に改築工事を実施した吹上小学校給食共同調理場の整備については、令和3年度に旧調理場の解体工事等を行った。

### 学校保健係

#### 1 学校保健管理

##### (1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき実施）

###### ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,286	7,279	27	27	—	—
中学校	3,811	3,810	5	5	—	—
合計	11,097	11,089	32	32	—	—

イ 教職員(全教職員 胸部レントゲン撮影)

(単位:人)

区分	教職員数	受診者数		未受診者数	未受診者理由	有所見者数
		定期健診	他の健診			
小学校	750	692	22	36	妊娠中・産休・育休 43	—
中学校	432	403	17	12	傷病休暇・休職・内留等 5	
合計	1,182	1,095	39	48	48	—

(2) 学校腎臓検診

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

(単位:人)

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者数	要精検者数	新規 対象者数	継続 管理者数	合計
小学校	7,286	7,268	517	255	212	59	271
中学校	3,814	3,787	671	342	271	86	357
合計	11,100	11,055	1,188	597	483	145	628

(3) 学校心臓検診

(単位:人)

区分	検診 対象者数	一次検診		二次検診			精密検査
		受診 者数	有所見者数	受診 者数	要精 検者数	省略者数	精検受 診者数
小学校一年生	1,172	1,172	78 (6.7%)	33	18(2.8%)	45	36 (3.1%)
中学校一年生	1,254	1,254	128 (10.2%)	59	31(2.4%)	67	46 (3.7%)
合計	2,426	2,426	206 (8.5%)	92	49(2.0%)	112	82 (3.4%)
小学校四年生	1,223	1,223	23 (1.9%)				13 (1.1%)

※ ( ) は有所見率

(4) 定期健康診断(生活習慣病検診)

・実施時期 7~8月

・対象 学校教職員(県職)

	受診者数(人)	要精検者数(人)	要精検率(%)
小学校	324 (35)	62 (0)	19.1 (0)
中学校	166 (21)	42 (0)	25.3 (0)
合計	490 (56)	104 (0)	21.2 (0)

※ ( ) 内の数字は胃部X線検査受診者再掲

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象、胃部X線検査・大腸がん検査(希望者)

(5) 教職員ストレスチェック

10月26日~11月8日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合

912人	757人	83.0%	80人	10.6%
------	------	-------	-----	-------

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対 象 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 27校（うち2校は2校合同実施）
- ・被検査者数 1,127人

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人) ※延べ人数

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	372	540	532	283	1,397	1,205	1,015	653	1,451	2,281	970	10,699
中学校	93	114	163	82	706	787	871	325	603	877	268	4,890
合 計	465	654	695	365	2,103	1,992	1,886	978	2,054	3,158	1,238	15,589

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	537	26	20	103,957
栃木第三小	403	37	21	167,386
栃木第四小	221	13	9	37,935
栃木第五小	468	39	25	336,092
南 小	237	17	12	116,461
大宮南小	82	12	7	48,030
大宮北小	663	42	30	147,257
皆川城東小	130	1	1	750
吹上小	304	22	17	76,395
千塚小	124	6	5	25,944
寺尾小	81	2	2	10,292
国府南小	39	5	4	20,244
国府北小	314	33	20	160,848
大平東小	218	13	9	86,791
大平南小	293	27	14	94,693
大平西小	402	18	16	94,969
大平中央小	592	39	17	167,395
藤岡小	218	9	8	36,878
部屋小	75	9	5	58,428
赤麻小	144	8	7	18,031
三鴨小	158	12	7	55,334
合戦場小	315	29	20	148,425
家中小	165	13	10	49,387



赤津小	131	7	2	14,573
西方小	217	6	4	52,528
真名子小	41	2	1	1,752
岩舟小	355	14	9	41,168
静和小	254	22	17	150,012
小野寺小	100	16	9	81,880
小学校計	7,281	499	328	2,403,835
栃木東中	240	42	23	537,168
栃木西中	435	80	44	849,649
栃木南中	213	11	7	82,421
東陽中	571	94	52	437,248
皆川中	81	6	4	65,173
吹上中	240	27	14	104,509
寺尾中	40	8	6	15,079
大平中	332	50	25	611,498
大平南中	501	117	58	512,401
藤岡第一中	311	76	31	351,508
藤岡第二中	43	7	3	7,409
都賀中	326	53	27	231,328
西方中	126	21	7	137,803
岩舟中	354	75	29	421,319
中学校計	3,813	667	330	4,364,513
合計	11,094	1,166	658	6,768,348

## 2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水水質検査	4月26日(月)	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月21日(月)	水質6項目 第1回	2点測定
プール施設調査	7月14日(水)	水質5項目 第2回	〃
ホルムアルデヒド検査	8月	ホルムアルデヒド測定	三鴨小・大平西小
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～2月	一・二酸化炭素検査	

### 学校給食係

## 1 学校給食実施状況

### (1) 栃木地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況(5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	537	22	栄養教諭1	委託	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	237	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	403	14	栄養職員1 (1)	委託	"	195
		栃木東中	240	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	221	11	栄養教諭1	委託	"	331
		大宮南小	82	7				
		栃木南中	213	10				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	468	20	栄養教諭1	委託	"	348
		栃木西中	435	16				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	663	26	栄養教諭1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	39	7				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	304	15	栄養職員1 (1)	委託	"	905
		吹上中	240	11				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	124	7	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	130	7				
		皆川中	81	4				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	81	6	栄養教諭1	委託	"	252
		寺尾中	40	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	314	14	栄養職員1	委託	"	194
		東陽中	571	20				
計	9調理場	20校	5,423	244	9(2)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	571	69	39,863	76	43,524	45	25,891	190	109,278
栃木第三小	425	69	29,007	75	31,636	48	20,033	192	80,676
栃木第四小	239	68	16,415	76	17,988	48	11,385	192	45,788
栃木第五小	496	69	33,984	76	37,806	47	23,566	192	95,356
南 小	255	69	20,366	75	19,519	48	12,282	192	52,167
大宮南小	94	67	6,305	75	7,051	43	4,182	185	17,538
大宮北小	698	69	47,941	76	52,844	44	30,358	189	131,143
吹上小	328	68	22,638	76	24,650	48	15,992	192	63,280

千塚小	137	68	9,239	76	10,143	48	6,558	192	25,940
寺尾小	93	68	6,851	75	7,333	47	4,438	190	18,622
国府南小	49	67	3,516	76	4,045	46	2,559	189	10,120
国府北小	335	69	23,953	76	25,667	46	15,378	191	64,998
栃木東中	263	66	17,351	75	19,562	48	11,727	189	48,640
栃木西中	464	65	30,580	76	34,755	47	22,026	188	87,361
栃木南中	234	67	15,488	76	17,620	48	10,456	191	43,564
東陽中	610	67	41,198	76	45,747	45	25,303	188	112,248
皆川中	94	67	6,444	74	7,064	49	4,441	190	17,979
吹上中	263	65	17,025	76	19,986	48	11,835	189	48,846
寺尾中	52	67	3,736	74	4,063	49	2,465	190	10,264
合計	5,844	1,352	401,722	1,509	441,642	938	267,494	3,799	1,110,858

(2) 大平地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	大平学校給食 センター	大平東小	216	8	栄養教諭1 栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	1,901
		大平南小	290	12				
		大平西小	400	12				
		大平中央小	586	18				
		大平中	329	11				
		大平南中	491	15				
計	1調理場	6校	2,312	76	2(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	236	69	16,193	75	18,161	46	10,720	190	45,074
大平南小	317	69	21,822	75	24,545	46	14,547	190	60,914
大平西小	426	69	29,033	75	33,104	42	17,732	186	79,869
大平中央小	625	69	42,954	75	48,334	39	24,087	183	115,375
大平中	359	66	23,739	76	27,815	48	15,939	190	67,493
大平南中	530	66	35,169	76	40,973	48	24,039	190	100,181
センター	4	69	296	76	432	49	233	194	961

合 計	2,497	477	169,206	528	193,364	318	107,297	1,323	469,867
-----	-------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-------	---------

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	218	9	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	74	6				
		赤麻小	141	6				
		三鴨小	157	6				
		藤岡第一中	306	10				
		藤岡第二中	43	3				
計	1調理場	6校	939	40	2(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	241	69	16,593	75	17,926	48	11,492	192	46,011
部屋小	89	69	6,278	75	9,736	47	4,244	191	17,258
赤麻小	157	69	10,718	74	11,643	48	7,572	191	29,933
三鴨小	174	69	11,965	74	12,586	48	7,906	191	32,457
藤岡第一中	323	68	22,410	76	25,127	44	13,556	188	61,093
藤岡第二中	59	65	3,949	75	4,492	48	2,740	188	11,181
センター	4	69	290	76	379	48	227	193	896
合計	1,046	478	72,203	525	78,889	331	47,737	1,334	198,829

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	311	12	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	165	6				
		赤津小	131	6				
		都賀中	322	12				
計	1調理場	4校	929	36	2(1)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合 戦 場 小	338	69	23,085	75	25,040	47	15,968	191	64,093
家 中 小	184	68	12,422	76	13,955	48	8,906	192	35,283
赤 津 小	149	69	10,071	75	11,089	47	7,619	191	28,779
都 賀 中	351	66	22,580	76	26,218	48	15,683	190	64,481
セ ン タ ー	4	69	343	76	382	49	240	194	965
合 計	1,026	341	68,501	378	76,684	239	48,416	958	193,601

(5) 西方地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	西方小学校給 食共同調理場	西方小	217	11	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	569
		真名子小	41	6				
		西方中	126	7				
計	1調理場	3校	384	24	1			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西 方 小	235	69	16,205	75	17,762	48	11,434	192	45,401
真 名 子 小	50	69	3,775	75	4,095	48	2,644	192	10,514
西 方 中	141	68	9,521	76	10,789	48	6,480	192	26,790
合 計	426	206	29,501	226	32,646	144	20,558	576	82,705

(6) 岩舟地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積(m <sup>2</sup> )
1	岩舟小学校給食調理場	岩 舟 小	355	15	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静 和 小	254	13		委託	〃	205
3	小野寺小学校給食調理場	小 野 寺 小	100	7		委託	〃	88
4	岩舟中学校給食調理場	岩 舟 中	354	14		委託	〃	247
計	4調理場	4校	1,063	49	3(2)			

※ ( ) 内の数字は会計年度任用職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩 舟 小	377	69	25,637	75	27,695	48	19,528	192	72,860
静 和 小	273	69	18,645	75	20,227	47	12,785	191	51,657
小 野 寺 小	113	68	7,830	75	8,582	48	5,424	191	21,836
岩 舟 中	383	65	24,379	74	27,753	49	17,049	188	69,181
合 計	1,146	271	76,491	299	84,257	192	54,786	762	215,534

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 12月9日(木)参加委員12人、3月23日(水)参加委員7人
- ・場 所 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 講義室

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 4月16日(金)、5月25日(火)、6月22日(火)、7月15日(木)、  
9月9日(木)、11月11日(木)、12月14日(火)、2月24日(木)  
計8回
- ・場 所 市役所本庁舎又はオンライン
- ・参加者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者(人)
1	5月11日(火)	第1回給食主任・栄養教諭等研修会	国府公民館	46
2	8月25日(水)	第2回給食主任・栄養教諭等研修会	オンライン	40
3	11月12日(金)	学校給食調理員研修会(食物アレルギー 講話)	大平公民館	40

(10) 学校給食費一部無料化の実施

- ・対象者 市立小学校の6年生児童 1,305人(5月1日現在)  
市立中学校の3年生生徒 1,260人(5月1日現在)
- ・無料化に伴う市負担額 市立小学校の6年生児童 61,726,500円  
市立中学校の3年生生徒 70,686,000円

(11) 食物アレルギー等対応食補助金の交付

- ・対象者 給食費を無料化としている児童生徒のうち、食物アレルギー等のため学校給食の提供を受ける代わりに対応食を持参している者の保護者
- ・交付実績 9名 147,088円

(12) 吹上小学校給食共同調理場の整備

- ・旧調理場解体工事

工 事 概 要	工事費(円)

<ul style="list-style-type: none"> <li>旧調理場解体工事 吹上小学校給食共同調理場の改築に伴う旧調理場の解体工事</li> </ul>	11,330,000
<ul style="list-style-type: none"> <li>吹上小学校門扉工事 旧調理場の解体に伴う門扉の整備工事</li> </ul>	1,193,500

・業務委託

業 務 委 託 概 要	委託費(円)
<ul style="list-style-type: none"> <li>再積算業務委託 旧調理場解体工事における再積算業務</li> </ul>	495,000

## 第5節 生涯学習課

### 〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠であるため、本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施した。

とちぎ未来アシストネット事業としては、市内小中学校の学校コーディネーター、地域コーディネーター及び公民館担当者合同研修会を開催し、事業への理解促進及びコーディネーターの資質向上に努めた。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、新型コロナウイルス感染症の影響で例年どおりの実施が難しい小学校、保育園・こども園における家庭教育学級の開設等に代え、家庭教育に関する動画を作成し配信した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成28年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の6館すべてを同一の指定管理者による管理運営としたことを踏まえ、各館の特色を生かしつつ市図書館として一体化したサービスの展開に努めた。また、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、インターネット予約による貸出等、サービスの維持に努めた。

読書活動の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を基に、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会の開催、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、FMくらら857での特別番組の放送、JR両毛線車内ポスターや列車内マナーアップ啓発ポスターの制作等を行い、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。



## 生涯学習係

### 1 生涯学習推進事業

#### (1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数 45件（個人42件、団体3件）
- ・自主講座開催数 19講座（6月募集）
- ・出前講座開催数 4講座

#### (2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項目	掲載日	内 容	備 考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ 5月号	市職員出前講座の紹介、申込方法	ホームページ 広報とちぎ

#### (3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区 分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	80講座	121件（34講座）	2,671人
市民出前講座	—	10件（5講座）	150人

#### (4) 学校開放 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
2	40	887

#### (5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

1、2月開催予定であった講座については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため

開催を中止した。

- ・受講者数120名

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となっていた令和2年度講座を開催した。

ア 令和2年度延期プログラム

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
7月13日(火)	とちぎの川づくり	栃木県河川課 企画治水担当 県土防災対策班
7月29日(木)	慈覚大師円仁をめぐる人間模様	國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 教授 酒寄 雅志
8月31日(火)	鍋島侯爵家の日常と日光	國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 講師 内山 京子

イ 令和3年度 年間プログラム

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
11月10日(水)	美術館の楽しみ方	栃木市立美術館(慶応義塾大学 教授) 館長 杉村浩哉
11月16日(火)	児童養護施設の子どもたち	社会福祉法人養徳園 総合施設長 福田雅章
12月14日(火)	薬とお金を効果的に使いましょ う・後発医薬品ってなあに?	とちぎメディカルセンター 薬剤部長 上原正弘
1月25日(火)	身近な草花の意外な姿 ～野草の文化誌～	元栃木県立学校教員 川島基巳
2月2日(水)	とちぎ歴史資料ネットワークの 役割と活動内容の紹介	宇都宮大学 共同教育学部 准教授 高山慶子
2月24日(木)	承久の乱と中世長沼氏の活躍	栃木県立博物館 主任研究員 山本享史

## 2 社会教育委員関係

### (1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱している。(期間 令和4年3月31日まで)

氏 名	選出区分	委嘱年月日
吉田 康男	学校教育	令和2年4月1日

関口哲夫	学校教育	〃
川田 薫	社会教育	〃
佐山正樹	学識経験者	〃
石河不砂	社会教育	〃
柳田和子	社会教育	〃
荒川里子	学識経験者	〃
野村馨子	社会教育	〃
壺谷悠樹	社会教育	〃
大山和昭	社会教育	〃
大波龍郷	社会教育	〃
後籐聡子	社会教育	〃
舘野知美	家庭教育	〃
佐山文英	家庭教育	〃
長浜典子	社会教育	〃
高久厚子	公募委員、社会教育	〃
有馬小枝子	公募委員、社会教育	〃

(2) 会議等

「栃木市の社会教育分野におけるひとつづくりに関連する施策について」を議題として社会教育委員会会議を開催し、検討を行った。

また、栃木市生涯学習振興計画の進行管理を行った。

開催日	会議名等	会場
6月7日(月)	社会教育委員会会議	栃木第四地区コミュニティセンター集会室
9月10日(金)	社会教育委員会会議	文書会議
10月11日(月)	社会教育委員会会議	栃木市役所 正庁
2月18日(金)	社会教育委員会会議	文書会議

社会教育係

1 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に合同研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、新任地域コーディネーターがスムーズにコーディネートができるよう、新任地域コーディネーターの研修を実施した。1月には、第7回ボランティア交流会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み中止とした。

実施日	会場	研修名等	出席者数(人)
5月11日(火)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	新任地域コーディネーター研修会	3
5月18日(火) ～5月28日(金)	大宮公民館他	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅰ	101
10月20日(水)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館	1・2年目地域コーディネーター 研修会	6
12月17日(金)	とちぎ岩下の新生姜ホール	地域・学校コーディネーター・ 公民館担当者合同研修会Ⅱ	98

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、第1回目を6エリアで、第2回目を1エリアで実施した。市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会は、1回目を人数を限定した開催とし、2回目をオンラインで実施した。

2 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者や家庭教育支援の専門家が講師を務める子育て講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、実施予定回数のおよそ半数が中止となった。そのため、中止となった講座のうち、2名の講師の協力のもと講座の動画を制作し、図書館制作動画とともにYouTubeで公開した。また、保育園・小学校・図書館等に広報用のチラシを配付し、子育て世代の親への周知を図った。

就学時健診・一日入学時子育て講座を依頼するオピニオンリーダーを対象とした市独自の研修会を開催し、コロナ禍での新しい講座様式と大切にしたい親の関わり方について共有を図った。また、父親向けの講座を参加しやすい休日に開催し、学びの機会を提供した。

ア 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月27日(木)	あなたの笑顔 子どもの笑顔＝発見 やる気スイッチ	野口 郁子	大平南第1保育園	24
5月28日(金)	自己肯定感を育てるために心が育つ 大切なこと	野口 郁子	いまいずみ保育園	25
7月2日(金)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	藤岡は一とらんど保育園	36

◎実施：3講座、中止：5講座

イ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象：子育て支援センター園児保護者)

◎実施：無、中止：1講座

ウ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象：認定こども園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
7月9日(金)	親子で育む子どもの心	星野 美幸	バンビ幼稚園	40

◎実施：1講座、中止：8講座

エ 就学時健康診断・一日入学時における親学習プログラムを活用した親学習会  
(対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

◎中止：全29講座

オ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(各校で1回又は2回開催 対象：小学校児童保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月21日(金)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平西小学校	34
5月26日(水)	心を育てる読み聞かせ	かるがも	静和小学校	13
5月26日(水)	子どもたちをネットトラブルから守るために	K D D I	大平東小学校	90
5月28日(金)	遊びと学習のバランス	鈴木 正俊	大平西小学校	36
5月31日(月)	生活に読書の習慣を	栃木図書館	南小学校	17
6月16日(水)	おこづかいどうしてますか?	県金融広報委員会	大平南小学校	29
6月23日(水)	子どもたちをネットトラブルから守るために	K D D I	三鴨小学校	24
6月23日(水)	家庭でのコミュニケーションのあり方	橋本 晃輔	赤麻小学校	42
6月30日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	佐鋪 光男	真名子小学校	26
6月30日(水)	親のかかわりの大切さ	吉沢栄里子	小野寺小学校	29
7月8日(木)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平中央小学校	14
10月12日(火)	子どもたちをネットトラブルから守るために	K D D I	栃木第四小学校	18
10月16日(土)	親子の関わり方について	大塚 幸一	寺尾小学校	40
10月20日(水)	家庭でのコミュニケーションのあり方	佐藤 秋子	千塚小学校	25
11月5日(金)	親子でネットトラブルを防ごう	K D D I	大平西小学校	140
11月9日(火)	食育について考えよう	青木恵美子	合戦場小学校	42
11月13日(土)	子どもたちをネットトラブルから	K D D I	吹上小学校	42

	守るために			
11月17日(水)	家庭でのコミュニケーションのあり方	鈴木 正俊	部屋小学校	14
11月18日(木)	言葉掛けが変わると子どもが変わる	カルパ	栃木第三小学校	45
11月19日(金)	児童期の子どもの健康と運動	柏崎 友洋	国府南小学校	28
11月24日(水)	心が育つために大切なこと	橋本 晃輔	大平中央小学校	14
11月24日(水)	親子の関わり方・コミュニケーションのあり方	野口 郁子	皆川城東小学校	44
11月25日(木)	子どもたちをネットトラブルから守るために	K D D I	家中小学校	10

◎実施：23講座、中止：17講座

カ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象：中学校生徒保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
5月6日(木)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房 剛樹	栃木東中学校	53
6月15日(火)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルール作りや危険性について	大房 剛樹	大平南中学校	61
11月9日(火)	L G B Tについて考えよう	中島 潤	大平中学校	25
12月7日(火)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤 直昭	都賀中学校	17

◎実施：4講座、中止：1講座

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会「CARPA(カルパ)」

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー「ほほえみの会」

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」

## (2) 家庭教育講演会

子育て世代の親や教職員、家庭教育支援に携わる関係者等を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で以下のとおり開催した。座席をひと席空けることや検温・健康観察の実施などの感染対策を講じながら、安心安全第一で実施した。

演 題	実施予定日	対象者	講師(敬称略)	参加人数(人)
しあわせ脳に育てよう&しあわせ脳になろう ～子育ての法則～	7月3日(土)	保護者及び教職員(保育園・認定こども園・小中学校等)、家庭教育支援関係者、一般市民	黒川 伊保子	235

## 3 社会教育関係団体育成

### (1) P T A・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力すると

ともに補助金を交付した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市PTA連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
とちぎユースネットワーク	30,000

#### 4 人権教育

##### (1) 研修

###### ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
大平地区	5月11日(火)	58	柏崎 友洋
栃木地区	11月25日(木)	90	柏崎 友洋
計		148	

###### イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
大宮地区	6月23日(水)	27	柏崎 友洋
寺尾地区	7月15日(木)	29	柏崎 友洋
栃木地区	11月9日(火)	21	柏崎 友洋
計		77	

##### (2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、令和3年度より「社会にある部落差別問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、PTA関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

###### ア 人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
4月13日(火)	栃木市新採職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	28
6月25日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大平中学校)	2
6月30日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(栃木東中学校)	2
8月3日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大平中学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	22
12月 8日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木東中学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	20

5 図書館関係

(1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	8月 (書面開催)	・ 栃木市図書館の管理運営について ・ 第2回協議会(視察研修)について ・ その他
第2回	11月4日(木)	・ 栃木市図書館協議会視察研修 那須塩原市図書館 みるる
第3回	3月 (書面開催)	・ 栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】進捗状況について ・ 栃木市図書館による諮問事項について

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(ア) 栃木市図書館各館事業

a 定期事業

開催館	内容	頻度	参加者(人)
栃木	おはなし広場 出演：りんごの会	月2回 開催14回 中止10回	123人 (子65・大58)
	出張えほんデビュー 出演：図書館スタッフ	月1回 開催7回 中止5回	51人 (子29・大22)
	子ども映画鑑賞会 共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催2回 中止1回	45人 (子27・大18)
	親子映画会 主催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催3回 中止1回	42人 (子26・大16)
大平	おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ 出演：おはなししゃぼんだま	月3回 開催22回 中止13回	163人 (子84・大79)
	TOCHICOサロン 主催：TOCHICO日和スタッフ	月1回 開催8回 中止4回	125人 (子60・大65)
	図書館スタッフによる読み聞かせ	開催7回 中止6回	76人 (子47・大29)
藤岡	おはなし会・工作教室 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	月2回 開催14回 中止8回	64人 (子47・大17)
都賀	おはなし会	開催6回	73人



	出演：おはなしボランティア「たんぽぽ」	中止 1 回	(子 41・大 32)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 8 回 中止 4 回	34 人 (子 20・大 14)
西方	おはなし会 出演：おはなし☆きらら	開催 3 回 中止 4 回	12 人 (子 6・大 6)
	図書館スタッフによるおはなし会	開催 4 回 中止 1 回	15 人 (子 7・大 8)
岩舟	おはなし会 出演：あきの会、「あのね…」の会、 いわふねおはなしキャラバン	開催 4 回 中止 4 回	17 人 (子 8・大 9)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1～2 回 開催 11 回 中止 5 回	28 人 (子 15・大 13)

b 単発事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	8月3日(火)	特版おはなし広場	中止
	8月7日(土)	読み聞かせとお話「平和って？」	中止
	12月26日(日)	冬休み書道教室	8
	12月27日(月)		7
	2月5日(土)	冬のりんごのおはなし会	中止
大平	5月21日(金)	特別おはなし会	4
	8月1日(日)	こども映画会「すみっコぐらし」	19
	12月18日(土)	大平図書館のクリスマスおはなし会 おはなし会&サンタさんと撮影会	43
藤岡	12月19日(日)	クリスマスコンサート	13
	1月30日(日)	こども映画会「すみっコぐらし」	中止
	3月21日(月)	段ボールクラフト教室	中止
都賀	12月18日(土)	クリスマス会 1部(おはなし会)	34
		2部(音楽会)	43
西方	8月29日(日)	こども映画会	中止
	3月13日(日)	こども映画会	中止
岩舟	3月6日(日)	ぬいぐるみといっしょにおはなし会	中止

(イ) 栃木市図書館6館共通事業(栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)

開催日	内 容	会 場	参加者(人)
10月27日(水) ～11月9日(火)	幼児読書感動画展	栃木・大平・ 都賀・西方	-

イ 講座・講演会・特別展示

(ア) 栃木市図書館各館事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	4月11日(日)	人権朗読会	17
	4月21日(水)	とちぎ蔵の街読書会	3
	4月29日(木)	母の日プレゼント	60
	全4回 (うち中止1回)	午後の映画会	10
	5月5日(水)	地学教室「栃木市の地形」	21
	6月13日(日)	～思川・永野川のつくる扇状地～	13
	7月6日(火)	認知症サポーター養成講座(栃木市出前講座)	13
	8月20日(金)	高校生のための選挙体験ワークショップ	中止
	全3回	図書館朗読サロン(10月・11月・12月)	53
	全3回	ふるさとの文学者吉屋信子	57
	10月31日(日)	まちの保健室(栃木県看護協会栃木支部)	45
	11月3日(水)	舞台「無垢の人・無事の人」	46
	11月10日(水)	とちぎ・すけっとカフェ(上映会)	20
	11月20日(土)	コミュニティスクールについてのミニフォーラム(コドモノミカタねっとわーく)	37
	12月11日(土)	みんなで考える映画会	15
	12月19日(日)	みんなで考える朗読会	15
	1月29日(土)～ 1月31日(月)	百歳の詩人柴田トヨ心ほっこりメッセージ展 講演会は中止(1月31日)	-
	2月6日(日)	如月昔語り	中止
	3月5日(土)	図書館寄席 出演:入船亭小辰	中止
3月6日(日)	高校生ボイス 主催:栃木公民館	中止	
大平	全6回	大平図書館市民ギャラリー 5月 大平図書館ボタニカルガーデン 11月 ヒマジニア王国 12月 写真展「四季の花」 1月 100年流れる宮沢賢治の豊かな世界 2月 作品展「遠くに向かう昼」 3月 令和アートクラブ作品展	-
	12月1日(水)～ 12月12日(日)	大平図書館のバリアフリー週間 ダイジー図書等の展示、ピクトグラム紹介 バリアフリー上映会「僕らのごはんは明日で待っている」12月4日 手話教室(親子向け) 12月12日	6 10

	5月1日（土）	ミニカーネーションブーケ工作（親子向け）	8
	6月6日（日）	多肉植物寄せ植え体験教室	15
	6月12日（土）	シャツとバラのカード工作教室（親子向け）	30
	全3回	ヒマジンアおはなし会（親子向け）	40
	全2回	筆ペン講座（12月3日、12月4日）	20
	1月16日（日）	詩の朗読とハーモニカ演奏でつむぐ柴田トヨの世界（公演）	20
	1月29日（土）	バリアフリー上映会	中止
	3月5日（土）	図書館寄席（出演：入舟亭小辰）	中止
	3月6日（日）	ふるさと栃木の昔ばなし	中止
藤岡	6月6日（日）～ 6月20日（日）	写団藤岡 写真展	-
	6月23日（水）～ 7月4日（日）	新波の提灯展示	
	7月4日（日）	新波の提灯絵付け教室	13
	8月1日（日）～ 8月22日（日）	ハーバリウム作品展示	
	8月22日（日）	ダブルアイスのストラップをつくろう！	中止
	9月25日（土）	ハーバリウムワークショップ	中止
	10月16日（土）	シニアのための軽運動	9
	2月23日（水）	とちぎ花センター出張教室	中止
都賀	8月1日（日）	鈴虫育て方教室（無料配布）	29
	1月9日（日）	ハーバリウム工作教室	16
	2月6日（日）	あったか！ゆびあみマフラー作り	中止
西方	1月4日（火）～ 1月10日（月）	新春初読み！にしかたの本の福袋おみくじ付	20

(イ) 栃木市図書館共通

a 市民歴史講座

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
西方	6月20日（日）	すがたを現す西方城	18
栃木	12月11日（土）	吹上藩（有馬家）の歴史	14
大平	2月13日（日）	歴史講座「旧街道と宿場～富田・榎本・茂呂・藤岡」	中止

b 図書館資料リサイクル市

開催日	内 容	会場
10月30日（土） ～10月31日（日）	本と雑誌のリサイクル市	栃木図書館

6月26日（土） ～ 7月4日（日）	児童書リサイクル市	大平図書館
10月23日（土） ～11月14日（日）	雑誌リサイクル市（8日間に分けて実施）	
4月3日（土）～ 5月9日（日）	リサイクル市	藤岡図書館
11月7日（日）～ 12月5日（日）	雑誌リサイクル市	
11月7日（日）～ 11月30日（火）	雑誌リサイクル市	都賀図書館
4月27日（火） ～ 5月23日（日）	図書リサイクル市①	
2月1日（火） ～2月27日（日）	図書リサイクル市②	
10月23日（土）～ 11月28日（日）	本と雑誌のリサイクル	図書館西方館
10月30日（土）～ 10月31日（日）	雑誌リサイクル提供	図書館岩舟館

c 夏休み期間 児童・生徒向け事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	7月24日（土）	夏休み読書感想文教室	17
	7月25日（日）	スズムシ育ててみませんか（教室）	31
	7月31日（土）	夏休み書道教室	中止
	8月1日（日）		
	8月1日（日）	夏休み読書感想文教室	中止
	8月5日（木） 8月26日（木）	怪談ナイト（りんごの会）	中止
大平	8月3日（火） 8月10日（火）	読書感想文書き方教室	12
	8月5日（木） 8月6日（金）	夏休み書道教室	16
	8月29日（日）	夏休み英語であそぼ！	中止
藤岡	7月20日（火）～ 8月31日（火）	めざせ！夏の読書王 景品：オリジナルカードケース	50
都賀	8月1日（日）	スズムシ育ててみませんか（教室）	29
	8月1日（日）～ 8月22日（日）	夏休みスタンプラリー	52
西方	7月17日（土）～ 8月22日（日）	ヨメタネ手帖プレゼント	100

岩舟	7月31日（土）	絵合わせパズルを作ろう！	中止
----	----------	--------------	----

ウ 読書週間関係事業

(ア) こどもの読書週間（4月23日～5月11日）

開催館	内 容	参加者（人）
全館	移動図書館の出張訪問	
栃木	クエスト付きオリジナルミニ読書ノート配布	100
	オリジナルしおり配布	100
	出版社頒布品「読書ガイドブック・絵本ガイド」	200
	ぬり絵「鯉のぼり」掲示	30
	魚釣りゲーム、出版社頒布品の配布	37
大平	本の福袋（こども用及びび一般用各80袋）	160
藤岡	ガチャとチャンス！景品：キーホルダー、缶バッジ	200
都賀	ガチャガチャをまわせ 景品：プラバンキーホルダー	100
西方	ねこ館長 2021 缶バッジプレゼント	120
岩舟	図書館でビンゴ！オリジナルしおり、マグネット	100

(イ) 読書週間（10月27日～11月9日）

開催館	内 容	参加者（人）
栃木	ハロウィン工作キットプレゼント	60
	図書館トリビアしおりプレゼント（30種）	1,500
	YA向けブックカバープレゼント（3種）	60
大平	読書週間スタンプラリー '21	200
	図書館キャラクターしおりプレゼント	400
藤岡	秋のお楽しみフェア	119
都賀	オリジナルしおりプレゼント	300
西方	ブックカバープレゼント	250
岩舟	あなたのおすすめの一冊は	30
	オリジナルしおりプレゼント	170

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内 容	参加者（人）
栃木図書館	小学生限定マインクラフトでプログラミング講座	10
	本の世界にはいってみよう	27
	10月30日（土） まちの保健室	45
	10月31日（日） 雑誌と本のリサイクル市	-
	移動図書館から本を借りてみよう	-
大平図書館	クイズラリー（児童向け）	89
	10月23日（土） とちぎ花センター体験教室	6
	10月24日（日） とちぎ花センター即売会	-
	ハンドメイド教室	13

	ハロウィンかぼちゃのぼうしを作ろう！	20
藤岡図書館 11月7日（日）	絵本カバーのバッグプレゼント	200
	ダブルアイスのストラップをつくろう！	12
	レインボースティックをつくろう！（2回）	33
	雑誌リサイクル市	-
都賀図書館 11月7日（日）	クリスマスリース作り	16
	花の即売会（とちぎ花センター）	-
	出張販売（ゆーあい工房）	-
図書館西方館 10月23日（土） 10月24日（日）	ぬいぐるみのおとまり会	5
	にしかたスーパーくじ・はずれなし！	115
	リサイクル市	-
図書館岩舟館 10月30日（土） 10月31日（日）	ふろくじ！付録をクジでもらっちゃおう	51
	雑誌リサイクル市	-

オ 展示企画

（単位：回）

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	30	16	40	4
大平図書館	48	7	30	-
藤岡図書館	26	2	25	4
都賀図書館	35	-	36	5
図書館西方館	20	1	31	-
図書館岩舟館	21	-	28	-

カ 配付型企画

（単位：回）

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	1	2	大平図書館	3	1
藤岡図書館	-	1	都賀図書館	-	-
図書館西方館	2	1	図書館岩舟館	1	1

キ 参加型企画

（単位：回）

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	5	1	大平図書館	5	-
藤岡図書館	7	-	都賀図書館	-	1
図書館西方館	-	-	図書館岩舟館	2	-

ク その他

(ア) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

- (ア) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）
- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
  - ・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）
  - ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
  - ・ホームページによる広報
  - ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
  - ・イベント広報配布（各図書館）
  - ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）
- (イ) 栃木図書館
- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行
- (ウ) 大平図書館
- ・館利用ガイド「巨人の肩のうえ」発行（季刊）

イ 施設見学（人数は引率者を含む）、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
	件数	人数	件数	人数	人数	人数
栃木図書館	3件	54人	5件	13人	-	-
大平図書館	6件	153人	1件	4人	-	-
藤岡図書館	1件	42人	1件	1人	-	-
都賀図書館	2件	54人	1件	2人	-	-
図書館西方館	1件	9人	1件	1人	-	-
図書館岩舟館	1件	7人	1件	2人	-	-

ウ その他

- (ア) 図書館6館共通
- a 「あかちゃんタイム」実施
    - ・藤岡図書館 毎週火曜日
    - ・図書館岩舟館 毎週水曜日
    - ・栃木図書館及び図書館西方館 毎週木曜日
    - ・大平図書館及び都賀図書館 毎週金曜日
  - b こどものい～ばしょ 今年度中止
  - c ブックスタート事業（9か月児健診・1歳6か月児健診）
  - d 読書ノート of 配布
  - e スタッフが選んだ「こどもたちにおすすめの本」配布
    - ・4・5歳児/6・7歳児（低学年）編
    - ・中・高学年編
  - f ハッピー子育て講座（生涯学習課主催）
  - g 「動く図書館」事業
    - ・地域内の保育園及び認定こども園並びに小・中学校へ図書の配達・回収
  - h 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤・都）
  - i 出張展示（地域内の小・中学校で蔵書の展示）

## (イ) 栃木図書館

## a 移動図書館

・巡回ステーション 28か所

## b 絵本・児童書配本事業

・巡回施設 3か所

## c Youtube「とち介の学びチャンネル」作成

## d 訪問（出前）授業 市内小・中学校7校

## (ウ) 大平図書館

## a 読書バリアフリー事業

・障がい者支援、サピエ図書館、読書バリアフリー展の開催

## (4) 資料の状況

## ア 図書資料

(単位：点)

分類	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
総記	13,688	4,206	1,853	1,764	501	684	22,696
哲学	11,407	6,494	1,608	1,627	808	887	22,831
歴史	27,797	13,931	4,952	4,927	1,263	2,125	54,995
社会科学	37,578	19,345	5,096	7,422	1,504	2,335	73,280
自然科学	18,465	12,445	3,747	5,865	1,732	2,568	44,822
技術	19,221	12,350	4,110	5,260	2,175	2,003	45,119
産業	8,191	6,252	1,655	1,984	755	809	19,646
芸術	24,117	16,019	7,049	5,498	1,916	2,490	57,089
言語	6,348	4,171	1,150	1,234	372	537	13,812
文学	116,286	47,021	22,665	39,441	8,808	17,758	251,979
郷土資料	14,856	6,038	3,790	4,114	929	1,433	31,160
その他	34,271	20,713	10,624	14,131	5,362	7,406	92,507
合計	332,225	168,985	68,299	93,267	26,125	41,035	729,936

## イ 視聴覚資料

(単位：点)

分類	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
C D	10,287	13,897	4,143	2,378	17	12	30,734
カセットテープ	2,274	2,424	-	-	-	-	4,698
レコード	510	938	-	-	-	-	1,448
DVD	3,598	1,430	83	398	7	-	5,516
ビデオテープ	2,599	1,686	7	1,065	-	-	5,357
レーザーディスク	-	-	-	80	-	-	80
CD-ROM	105	32	71	74	1	-	283
DVD-ROM	170	139	71	108	-	-	488
合計	19,543	20,546	4,375	4,103	25	12	48,604



ウ 逐次刊行物

(単位：種)

	新 聞		雑 誌		合 計
	購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
栃木図書館	16	2	154	106	278
大平図書館	9	2	115	7	133
藤岡図書館	6	-	57	-	63
都賀図書館	6	-	52	1	59
図書館西方館	5	-	28	-	33
図書館岩舟館	4	-	32	1	37
合 計	46	4	438	115	603

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	25	5,938	238	26	3,176	122	26	1,048	40		
5	27	6,823	253	27	3,266	121	27	1,066	39		
6	26	6,495	250	26	3,205	123	26	995	38		
7	26	6,650	256	27	3,516	130	27	1,119	41		
8	20	5,336	267	20	2,941	147	20	1,028	51		
9	0	7	-	0	11	-	0	1	-		
10	26	6,958	268	27	3,730	138	27	1,263	47		
11	26	6,543	252	25	3,353	134	25	1,108	44		
12	26	6,442	248	24	2,974	124	24	942	39		
1	24	6,541	273	25	3,116	125	25	1,049	42		
2	25	6,447	258	24	3,009	125	24	968	40		
3	26	6,626	255	28	3,177	113	28	939	34		
計	277	70,806	256	279	35,474	127	279	11,526	41		
月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	929	36	26	478	18	26	465	18	12,034	472
5	27	984	36	27	507	19	27	517	19	13,163	488
6	26	1,003	39	26	489	19	26	510	20	12,697	488
7	27	1,069	40	27	536	20	27	532	20	13,422	507

8	20	951	48	20	452	23	20	435	22	11,143	557
9	0	6	-	0	5	-	0	5	-	35	-
10	27	1,079	40	27	553	20	27	593	22	14,176	535
11	25	979	39	25	471	19	25	520	21	12,974	509
12	24	883	37	24	455	19	24	483	20	12,179	487
1	25	1,017	41	25	516	21	25	550	22	12,789	522
2	24	963	40	24	503	21	24	509	21	12,399	506
3	28	962	34	28	515	18	28	559	20	12,778	474
計	279	10,825	39	279	5,480	20	279	5,678	20	139,789	503

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	14	44	339	24
5	14	49	508	36
6	16	52	676	42
7	14	47	425	30
8	13	35	128	10
9	0	0	0	0
10	15	43	426	28
11	15	43	457	30
12	17	49	485	29
1	13	38	311	24
2	14	36	274	20
3	12	31	101	8
計	157	467	4,130	26

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	25	32,052	1,282	26	16,544	636	26	6,163	237
5	27	36,384	1,348	27	17,033	631	27	6,441	239
6	26	33,640	1,294	26	16,774	645	26	6,376	245
7	26	36,574	1,407	27	19,069	706	27	7,020	260
8	20	30,813	1,541	20	16,529	826	20	6,474	324
9	0	160	-	0	262	-	0	100	-
10	27	38,058	1,464	27	19,985	740	27	8,243	305

11	26	33,119	1,274	25	17,083	683	25	6,701	268
12	26	34,261	1,318	24	16,648	694	24	6,284	262
1	24	35,598	1,483	25	17,456	698	25	6,630	265
2	25	34,453	1,378	24	16,447	685	24	6,398	267
3	26	35,433	1,363	28	16,560	591	28	5,790	207
計	278	380,545	1,374	279	190,390	682	279	72,620	260

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	26	5,433	209	26	2,681	103	26	2,400	92	65,273	2,560
5	27	5,758	213	27	2,600	96	27	2,543	94	70,759	2,621
6	26	5,769	222	26	2,658	102	26	2,648	102	67,865	2,610
7	27	6,637	246	27	3,088	114	27	2,636	98	75,024	2,831
8	20	6,352	318	20	2,631	132	20	2,332	117	65,131	3,257
9	0	93	-	0	249	-	0	40	-	904	-
10	27	6,597	244	27	3,443	128	27	3,122	116	79,448	2,997
11	25	5,809	232	25	2,713	109	25	2,633	105	68,058	2,671
12	24	5,357	223	24	2,638	110	24	2,665	111	67,853	2,717
1	25	6,234	249	25	3,259	130	25	2,819	113	71,996	2,939
2	24	5,676	237	24	3,086	129	24	2,623	109	68,683	2,804
3	28	5,785	207	28	2,762	99	28	2,809	100	69,139	2,770
計	279	65,500	235	279	31,808	114	279	29,270	105	770,133	2,770

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	14	44	1,109	79
5	14	49	1,740	124
6	16	52	2,025	127
7	14	47	1,368	98
8	13	35	724	56
9	0	0	0	0
10	15	43	1,458	97
11	15	43	1,491	99
12	17	49	1,684	99
1	13	38	1,172	90
2	14	36	884	63

3	12	31	481	40
計	157	467	14,136	90

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	うち移動図書館	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	46	-	-	15	-	58	-
5	46	1	-	23	-	5	-
6	58	3	-	140	-	9	-
7	90	2	1	79	-	14	-
8	57	-	-	25	-	8	-
9	0	-	-	0	-	0	-
10	95	2	-	23	-	7	-
11	140	-	-	22	-	29	-
12	45	2	-	16	-	6	-
1	49	-	-	14	-	4	-
2	38	1	-	17	-	1	-
3	57	1	1	16	-	4	-
計	721	12	2	390	-	144	-

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	4	-	12	-	24	-	159	-
5	5	-	23	-	8	-	110	-
6	9	-	3	-	9	-	228	-
7	10	-	3	-	7	1	203	2
8	10	-	1	-	7	-	108	-
9	0	-	0	-	0	-	0	-
10	24	-	6	-	7	-	162	-
11	9	-	5	-	5	-	210	-
12	2	-	3	-	4	-	76	-
1	4	-	3	-	5	-	79	-
2	6	-	1	-	3	-	65	-
3	3	-	1	-	6	-	87	1
計	86	-	61	-	85	1	1,487	3

## イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	173	2	151	58	35	12	14	443
7～12	1,605	5	1,350	528	423	254	201	4,361
13～15	1,217	42	769	350	342	131	129	2,938
16～18	1,345	45	801	322	318	93	126	3,005
19～22	2,113	63	1,164	458	433	87	178	4,433
23～29	4,690	127	1,963	990	702	31	98	8,474
30～39	11,123	389	3,945	1,678	936	73	165	17,920
40～49	18,802	623	4,558	1,264	876	119	245	25,864
50～59	12,221	178	3,075	902	724	67	126	17,115
60～	20,228	996	6,198	2,077	1,180	222	353	30,258
団体	183		58	72	18	6	12	349
合計	73,700	2,470	24,032	8,699	5,987	1,095	1,647	115,160

## (7) 各種利用状況

## ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	1,315	157	1,472	431	15	446	157	20	177	102	14	116
5	1,365	238	1,603	405	22	427	139	19	158	86	18	104
6	1,428	256	1,684	397	17	414	88	12	100	59	15	74
7	1,311	207	1,518	395	15	410	122	11	133	98	18	116
8	1,147	181	1,328	384	11	395	89	12	101	79	12	91
9	179	0	179	35	0	35	5	0	5	5	0	5
10	1,659	328	1,987	695	28	723	179	12	191	161	19	180
11	1,699	275	1,974	430	21	451	155	10	165	129	18	147
12	1,611	224	1,835	410	16	426	142	6	148	72	17	89
1	1,559	221	1,780	484	21	505	149	13	162	147	19	166
2	1,392	214	1,606	358	15	373	110	7	117	147	11	158
3	1,508	257	1,765	405	21	426	167	12	179	130	17	147
計	16,173	2,558	18,731	4,829	202	5,031	1,502	134	1,636	1,215	178	1,393
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	58	8	66	106	1	107	4,382		4,382	7,001	215	7,216
5	48	9	57	84	3	87	5,074		5,074	7,201	309	7,510
6	96	4	100	107	0	107	4,773		4,773	6,948	304	7,252
7	71	9	80	132	1	133	4,915		4,915	7,044	261	7,305

8	49	8	57	79	1	80	3,627		3,627	5,454	225	5,679
9	4	0	4	0	0	0	0		0	228	0	228
10	91	22	113	131	2	133	5,821		5,821	8,737	411	9,148
11	169	18	187	105	1	106	5,024		5,024	7,711	343	8,054
12	68	15	83	81	1	82	5,518		5,518	7,902	279	8,181
1	72	16	88	83	0	83	5,994		5,994	8,488	290	8,778
2	109	2	111	108	0	108	6,012		6,012	8,236	249	8,472
3	80	6	86	84	2	86	6,138		6,138	8,512	315	8,827
計	915	117	1,032	1,100	12	1,112	57,728		57,728	83,462	3,201	86,663

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	1,338	14	-	1,352	379	12	-	391	95	4	-	99
5	1,510	29	-	1,539	354	6	-	360	153	8	-	161
6	1,436	30	-	1,466	316	2	-	318	119	15	-	134
7	1,566	14	-	1,580	433	3	-	436	152	9	-	161
8	1,457	29	-	1,486	250	5	-	255	102	7	-	109
9	0	2	-	2	0	30	-	30	0	5	-	5
10	1,754	16	-	1,770	317	4	-	321	153	2	-	155
11	1,577	7	-	1,584	297	7	-	304	95	2	-	97
12	1,441	8	-	1,449	281	8	-	289	124	1	-	125
1	1,448	21	-	1,469	254	4	-	258	110	4	-	114
2	1,491	34	-	1,525	363	1	-	364	100	1	-	101
3	1,712	40	-	1,752	357	15	-	372	100	5	-	105
計	16,730	244	-	16,974	3,601	97	-	3,698	1,303	63	-	1,366
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	72	7	-	79	107	5	-	112	27	0	-	27
5	72	3	-	75	72	1	-	73	23	1	-	24
6	78	3	-	81	77	7	-	84	15	1	-	16
7	88	10	-	98	126	1	-	127	44	3	-	47
8	70	9	-	79	102	4	-	106	25	2	-	27
9	0	8	-	8	0	3	-	3	0	2	-	2
10	67	3	-	70	89	3	-	92	18	0	-	18
11	69	6	-	75	71	0	-	71	65	1	-	66
12	64	2	-	66	90	4	-	94	28	3	-	31
1	91	14	-	105	97	5	-	102	20	4	-	24

2	64	3	-	67	87	1	-	88	11	1	-	12
3	76	10	-	86	77	7	-	84	15	0	-	15
計	811	78	-	889	995	41	-	1,036	291	18	-	309
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	2,018	42	-	2,060								
5	2,184	48	-	2,232								
6	2,041	58	-	2,099								
7	2,409	40	-	2,449								
8	2,006	56	-	2,062								
9	0	50	-	50								
10	2,398	28	-	2,426								
11	2,174	23	-	2,197								
12	2,028	26	-	2,054								
1	2,020	52	-	2,072								
2	2,116	41	-	2,157								
3	2,337	77	-	2,414								
計	23,731	541	-	24,272								

ウ 読書室・キャレルデスク利用件数（キャレルデスク＝調査研究用個人机）（単位：件）

月	栃木図書館		大平図書館	藤岡図書館	都賀図書館	図書館西方館	図書館岩舟館	合計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	197	213	291	113	87	13	95	1,009
5	536	273	557	154	156	32	106	1,814
6	494	241	546	97	141	44	115	1,678
7	549	362	579	179	208	52	134	2,063
8	671	267	512	153	173	67	106	1,949
9	0	0	0	0	0	0	0	0
10	521	279	491	149	181	57	57	1,735
11	888	355	699	218	333	63	86	2,642
12	803	399	535	183	242	22	87	2,271
1	833	438	569	257	250	15	95	2,457
2	809	330	722	267	280	18	143	2,569
3	510	358	445	172	185	20	107	1,797
計	6,811	3,515	5,946	1,942	2,236	403	1,131	21,984

エ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)

4	75	339	18	55	1	1	3	5
5	99	617	23	69	8	27	3	12
6	94	678	19	202	3	43	1	2
7	63	429	19	99	4	8	10	41
8	54	215	9	32	4	64	4	9
9	0	0	0	0	0	0	0	0
10	88	545	10	23	0	0	1	9
11	97	725	15	39	4	9	3	14
12	65	443	21	75	0	0	3	9
1	82	478	18	55	3	20	3	5
2	77	575	18	88	1	2	2	13
3	88	529	21	161	3	5	8	27
計	882	5,573	191	898	31	179	41	146
月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計			
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)		
4	1	1	4	11	102	412		
5	0	0	2	4	135	729		
6	0	0	2	3	119	928		
7	3	8	2	13	101	598		
8	3	21	0	0	74	341		
9	0	0	0	0	0	0		
10	1	3	2	7	102	587		
11	2	21	5	35	126	843		
12	0	0	8	95	97	622		
1	0	0	2	8	108	566		
2	1	2	0	0	99	680		
3	1	1	6	87	127	810		
計	12	57	33	263	1,190	7,116		

## 6 視聴覚ライブラリー

### (1) 財産の取得状況及び保有状況

#### ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	私たち一人ひとりができること ～当事者意識をもって考えるコロナ差別～	DVD	26
2	家庭からふりかえる人権 話せてよかった	DVD	27
3	知りたいあなたのこと	DVD	21



	視覚障がい者の生活・気持ち		
4	LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ①危機管理としての授業の必要性	DVD	38
5	はじめて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？	DVD	12
6	ズッコケ3人組のいじめをなくす作戦	DVD	15
7	火事から自分の命を守る 生きぬくためのリスクウォッチ	DVD	15
8	ミヤモトムサシのこうつうあんぜん五輪の書	DVD	14

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 483作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・DVD 233作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	19	99	-	2	882	6	18	55	1,081
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DVD	286	703	-	47	5,643	-	84	633	7,396
計	305	802	-	49	6,525	6	102	688	8,477

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	女性団体・女性学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	2	-	-	-	3	-	27	-	-	-	-	2	1	-	5	40
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DVD	164	-	5	3	23	-	17	-	-	-	-	32	-	-	37	281
計	166	-	5	3	26	-	44	-	-	-	-	34	1	-	42	321

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会場	修了者数(人)
8月1日(日)	栃木図書館	5

## 青少年係

### 1 青少年教育関係

#### (1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の事業を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
7月21日(水)	サイエンススクール in 渡良瀬遊水地	渡良瀬遊水地 ハートランド城	14
9月11日(土)	サイエンススクール in 栃農	【新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止】	—
10月9日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	19
10月23日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	【新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止】	—
12月11日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	17
12月25日(土)	宇宙科学のスペシャルサイエンス スクール	とちぎ岩下の新生姜 ホール（栃木文化会館）	450

### 2 青少年行政関係

#### (1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

##### ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会場	内容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	毎月1回 定例会開催	—
5月10日(月)	栃木勤労青少年ホーム	令和3年度 総会	10
12月20日(月)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(36件訪問)	10

#### (2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会の開催(各中学校)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策（心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発）
- ・児童生徒対策（模範児童・生徒の表彰）

・啓発活動（7月に市HP、広報とちぎ11月号・3月号に啓発記事の掲載）

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。

ア 栃木市青少年育成市民会議

令和4年2月上旬に研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部 (敬称略)

実施日	会場	内容	参加人数(人)
10月14日(木)	栃木第四小学校	講師派遣事業 講話 「気付いていますか？ケータイが変えた子ども達の生活」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	75
11月30日(火)	栃木東中学校	講師派遣事業 講話 「気付いていますか？ケータイが変えた子ども達の生活」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	250

(4) 青少年育成支援事業

若者の社会参画を推進するため、高校生によるまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

ア 会議

・定例会議 月1～2回

イ イベント等

- ・栃木の街散策マップ（日本語版）vol.6の制作
- ・「FMくらら857」にて「土地議 Radio～聴きたい 知りたい 伝えたい 各地の魅力大放しスペシャル～」と題した特別番組の放送
- ・JR東日本高崎支社からの依頼により、栃木女子高等学校美術部とともに両毛線車内ポスターを作製
- ・電車内のマナー向上啓発を図るため、列車内マナーアップポスターを作製し、JR栃木駅改札付近に掲示
- ・偶数月第4日曜日に「FMくらら857」にて、「Tochigi high school radio」のパーソナリティーを担当

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間137回、延べ355人の少年補導

員等が街頭補導に従事し、111人の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	回数(回)	少年補導員等(人)
午 前	2	4
午 後	78	190
夜 間	57	161
合 計	137	355

・街頭補導実施結果（栃木市全体）

区 分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午 前	0	0	20
午 後	8	44	3,944
夜 間	0	59	3,126
合 計	8	103	7,090

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

(2) 少年相談

青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、16件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、令和3年度の相談件数は0件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談含む）

・相談者別内訳

（単位：件）

区 分 内 容	相 談 者							計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他		
教育相談	0	2	1	0	0	1	4	
児童福祉相談	6	0	0	0	0	0	6	
その他	2	0	4	0	0	0	6	
合 計	8	2	5	0	0	1	16	
上記のうち電話	6	1	4	0	0	1	12	

・相談対象者別内訳

（単位：件）

内 訳 内 容	対 象 少 年								計
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	
教育相談	0	0	3	0	0	0	0	1	4
児童福祉相談	0	0	0	0	0	0	0	6	6
その他	0	0	0	0	0	2	0	4	6

合 計	0	0	3	0	0	2	0	11	16
上記のうち電話	0	0	2	0	0	0	0	10	12

(3) 有害環境浄化活動

コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、成人向け雑誌の店内陳列等について指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	4
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	1
自動販売機（雑誌、DVD等）	1
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	0
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	0
携帯電話等販売店	3
合 計	9

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、市HP及び広報とちぎへの掲載による広報啓発を行った。

(5) 少年補導員等研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会の開催及び他主催の研修会に参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

・開催日 5月31日（月）

・会場 栃木市役所

・内容 副会長の選任について

令和2年度青少年育成センター運営報告

令和3年度青少年育成センター運営計画

・出席人数 8人

## 第 6 節 文化課

### 〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、文化施設準備関係事務及び学芸事務である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した栃木市文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を実施した。また、現行の栃木市文化振興計画が令和 4 年度をもって終了することから令和 5 年度からの新たな計画を策定するため、令和 3 年度においては、栃木市文化振興計画策定部会及び策定懇談会を設置し市民アンケートの作成・調査及び分析等を実施した。そのほか、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪・山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的に、第 31 回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。更に、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。文化会館については、指定管理者による参加型・鑑賞型事業や市内小中学校への派遣事業の実施により文化芸術の振興に努めるとともに、効率的な会館運営を行った。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時工事立会や確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、市指定無形民俗文化財の保持団体に対して、文化財の維持に必要な専門用具の修理経費の一部を補助し、保持団体の負担軽減及び文化財の保全を図った。更に、西方城跡近辺の城郭について、国の史跡指定を目指し、有識者等による専門者会議の指導のもと、史料調査及び地籍調査、発掘調査のほか、発掘調査現地説明会を行った。資料館等の施設に関しては、前年度から準備を進めていた星野遺跡記念館を新たに開館するとともに、歴史民俗資料館等の文化財保護施設の管理運営を適切に行った。また、星野遺跡憩の森において石器づくり体験教室を開催することで、市民の文化財保護に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

学芸関係では、とちぎの歴史・文化・芸術を、みんなで楽しみ、広め、創る拠点として、令和 4 年に開館する市立美術館・文学館の展示・収蔵環境を整えるとともに、展覧会の企画を進めた。併せて、開館に向けて施設見学会などを開催したほか、メディアを利用した広報活動を行い、市民の期待と理解を高めた。また、「とちぎ歌麿館」において喜多川歌麿浮世絵版画の復刻版等の展示を行い、喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設準備関係では、栃木市立美術館・文学館の開館に向けて、専用駐車場整備工事と美術館内の壁面展示ケース設置工事及び文学館内の常設展示ブース製作業務委託などを行った。

## 1 文化振興関係

### (1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のために策定した「栃木市文化振興計画（改訂版）」の推進を図った。

#### ア 文化振興計画推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 1回

### (2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

#### ア 栃木市文化大使（委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができる、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図った。

- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 6人、講演会講師等 1人

#### イ 栃木市文化マイスター（認定数：39団体、個人30人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

- ・現年認定数 0団体、個人 3人
- ・活動状況 学校支援ボランティア 313回、公民館事業 10回

#### ウ とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るために、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

講座名	講師	実施日	参加者数(人)
とちぎの旧石器時代	森嶋秀一	10月7日(木)	45
とちぎの縄文時代	塚本師也	10月14日(木)	47
とちぎの古墳	秋元陽光	10月21日(木)	44
とちぎの平安時代	津野仁	11月4日(木)	39
とちぎの室町・戦国時代	江田郁夫	11月9日(火)	36
例幣使街道と市域の四宿	和久井紀明	11月18日(木)	45
とちぎの歴史再発見	齋藤弘	11月25日(木)	41

### (3) 文化振興計画策定事業

現行の栃木市文化振興計画が令和4年度をもって終了することから令和5年度からの

新たな計画を策定するため、令和3年度においては、栃木市文化振興計画策定部会及び策定懇談会を設置し市民アンケートの作成・調査及び分析等を実施した。

ア 栃木市文化振興計画策定部会

部会長及び副部会長、部会員により構成し、市民アンケート調査項目の検討、アンケート回答の回収及び分析等の確認をした。

- ・開催回数 2回

イ 栃木市文化振興計画策定懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、市民アンケート調査項目の検討、アンケート回答の回収及び分析等の確認をした。

- ・開催回数 2回（内1回は書面開催）

ウ 栃木市文化芸術等に関する市民アンケート調査

市内在住の満18歳以上の方2,000人を対象に、市民アンケート調査を実施し、今後のあり方や取り組むべき課題等について、市民からの意見を聴取した。

(4) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

栃木市ふるさと文化振興基金状況

- ・個人からの寄附 567人  
内訳 栃木市ふるさと応援寄附金 567人  
栃木市ふるさと文化振興基金寄附金 0人
- ・団体からの寄附 0団体

(単位：円)

栃木市ふるさと応援寄附金	7,323,000
栃木市ふるさと文化振興基金寄附金	849,730
基金利子	9,250
計(A)	8,181,980
繰出金 ※	△7,176,000
計(B)	△7,176,000
小計(A+B)	1,005,980
前年度基金額(C)	44,852,591
基金合計(A+B+C)	45,858,571

※繰出先：伯仲第一号古墳保存活用事業費  
(仮称)文学館開館準備事業費  
(仮称)文化芸術館開館準備事業費  
(仮称)文化芸術館等整備事業費

(5) 第31回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけてもらうことを目的として、栃木県内及び友好親善都



市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・ 栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催
- ・ 応募総数 7,266句

期 日	場 所	内 容
6月下旬～9月8日（水）	-	作品募集
9月上旬～10月上旬	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 （市民交流センター）	23人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月21日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式

(6) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図った。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加者数 (参加団体数)
4月15日（木）	第1回理事会	市役所正庁	27人
7月2日（金）	総会	市役所正庁	36人
9月11日（土） ～12月11日（土）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	48団体
9月29日（水）	第2回理事会	書面会議	24人
3月22日（火）	第3回理事会	書面会議	24人

エ 第45回栃木県文化振興大会

- ・ 実施日 1月27日（木）（開催中止）
- ・ 場 所 足利市民プラザ

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実 施 日	審 議 事 項
7月9日（金）	・ 令和2年度実績報告について ・ 令和3年度自主事業計画について
10月28日（木）	・ 栃木市文化会館への要望・質問について （栃木市文化会館利用者懇談会全体会と合同開催）

3月10日（木） （書面会議）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染対策に伴う利用制限等について</li> <li>・令和3年度実績報告について</li> <li>・令和3年度自主事業実績報告について</li> <li>・令和4年度自主事業計画（案）について</li> <li>・会館アンケート結果について</li> </ul>
--------------------	---

(2) とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ ピアノ！」（ベーゼンドルファー）	5月23日（日） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：小ホール	無料	参加36 観覧130
鑑賞事業 谷村新司コンサートツアー	5月30日（日） 午後4時30分開演 会場：大ホール	前売：8,800円 当日：9,300円 ※未就学児 入場不可	405
創造事業 とちぎシアターワークショップ （リーディングの時間）	12月5日（日）、12月12日（日）、 25日（土）、1月10日（月・祝）、 1月16日（日） 会場：大会議室 （25日のみ藤岡）	参加費 5,000円 （全5回）	参加20
参加型事業 オンライン体験アートワークシ ョップ「新しい星座をつくろう」	展示：12月18日（土）、19日 （日）午前10時～午後4時30分 会場：展示室、ウェブサイト	無料	作品数28 観覧32
地域振興事業 ゆかりのアーティストシリーズ 佐藤一美オカリナファンタジー	12月19日（日） 午後2時開演 会場：小ホール	一般1,500円 高校生以下 500円 ※3歳未満入場 不可	196
鑑賞事業 鈴木翼&福田翔 あそびうたワ ンダーランド	2月26日（土）午前11時開演 会場：小ホール	おとな（高校生 以上）2,000円 こども（中学生 以下）1,000円	56

鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「いのちの停車場」	3月13日（日） 1回目：午前10時30分上映 2回目：午後2時上映 会場：大ホール	500円 ※未就学児入場 不可	535
鑑賞事業 嘉門タツオ×テツandトモ スペシャルライブin栃木	3月20日（日）午後3時開演 会場：大ホール	5,500円 ※未就学児入場 不可	119
鑑賞事業 来生たかお Stand Alone 2022 ～Acoustic Tracks～	3月26日（土）午後4時開演 会場：大ホール	6,000円 ※未就学児入場 不可	295
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ ピアノ！」（スタインウェイ）	3月27日（日） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：大ホール	無料	参加25 観覧61
地域振興事業 中学校アウトリーチ	11月1日（月） 会場：都賀中学校 「Chemin de Neige」 （高橋由起、平田侑）	無料	326
	11月11日（木） 会場：寺尾中学校 「前田みねり、高際悦子」		40
	11月26日（金） 会場：栃木文化会館（栃木南 中学校） 「Bamboo Brass Quintetto」 （海野匡代、加藤圭太、原進、 堀恭子、秋裕一郎）		213
	12月16日（木） 会場：皆川中学校 「前田みねり、高際悦子」		81
	12月20日（月） 会場：栃木東中学校 「小倉史江」		240

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	645	953	488	432	186	54	13	149	8	2,928

5	2,819	1,031	1,230	563	168	52	12	109	17	6,001
6	1,205	1,265	1,752	407	193	56	12	121	29	5,040
7	2,909	514	749	640	222	81	40	384	75	5,614
8	1,628	679	258	330	88	8	32	186	19	3,228
9	943	225	717	325	120	79	17	0	2	2,428
10	3,101	1,989	915	453	184	26	24	123	68	6,883
11	5,320	922	560	521	173	33	53	242	207	8,031
12	4,114	1,088	664	640	214	37	61	96	15	6,929
1	2,501	1,036	819	786	120	59	15	217	117	5,670
2	131	401	149	238	60	5	11	17	6	1,018
3	3,356	1,004	791	511	91	16	20	94	22	5,905
合計	28,672	11,107	9,092	5,846	1,819	506	310	1,738	585	59,675
月平均	2,389	926	758	487	152	42	26	145	49	4,973

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ティータイムコンサート	① 9月17日(金) 午後2時開演 会場：ロビー 「小林絵里香、吉田幸央」 ② 1月20日(木) 午後2時開演 会場：ロビー 「馬場千年、宮崎久実子」	無料	① 21 ② 86
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピアノ！」(ベーゼンドルファー)	11月13日(土) 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 会場：中ホール	無料	参加25 観覧31
鑑賞事業 May J. 15th Anniversary Jazz Tour ~May J. azy Christmas Live in TOCHIGI~	12月26日(日) 午後5時開演 会場：中ホール	5,500円 ※未就学児 入場不可	348
参加型事業 ホールたんけんツアーin 大平文化会館	2月20日(日) 午前10時開始 会場：中ホール他	無料	中止
参加型事業 ロビーコンサート	3月6日(日) 午後2時開演 会場：ロビー	無料	参加8組 観覧26

地域振興事業 中学校アウトリーチ	2月15日（火） 会場：大平文化会館 （大平中学校） 「前田みねり、高際悦子」	無料	332
	2月25日（金） 会場：大平南中学校 「Bamboo Brass Quintetto」 （海野匡代、加藤圭太、原進、 堀恭子、秋裕一郎）	無料	339

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	206	113	0	319
5	288	129	72	489
6	1,335	94	2	1,431
7	1,092	41	0	1,133
8	0	1	0	1
9	0	6	43	49
10	992	8	0	1,000
11	563	49	0	612
12	1,901	54	64	2,019
1	454	4	98	556
2	390	8	0	398
3	130	16	84	230
合計	7,351	523	363	8,237
月平均	613	44	30	686

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
参加型事業 ピアノ開放デー「わくわく！ピアノ！」（カワイEX）	6月26日（土）、27日（日） 午前10時～午後5時 会場：中ホール	無料	参加 26日8組 27日9組
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「おらおらでひとりいぐも」	9月18日（土） 1回目：午前10時30分上映 2回目：午後2時上映 会場：中ホール	500円 ※未就学児入 場不可	①104 ②71
鑑賞事業 栃木県警察音楽隊コンサート	11月3日（水・祝） 午後2時開演 会場：中ホール	無料 （要整理券）	281

創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」 成果発表会	1月23日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	無料	85
地域振興事業 中学校アウトリーチ	11月5日（金） 会場：藤岡第二中学校 「前田みねり、高際悦子」	無料	43

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	55	0	0	0	55
7	1,301	66	33	93	1,493
8	1,237	0	0	0	1,237
9	391	0	0	60	451
10	32	0	0	0	32
11	2,896	609	0	60	3,565
12	2,670	343	0	0	3,013
1	325	0	0	0	325
2	0	0	0	0	0
3	1,236	0	0	0	1,236
合計	10,143	1,018	33	213	11,407
月平均	845	85	3	18	951

(5) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ニューニュー ピアノ・リサイタル	11月28日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	一般3,000円 高校生以下 500円	298
鑑賞事業 情熱のタンゴ ダンス&コンサート	2月6日（日） 午後3時開演 会場：中ホール	2,800円 ※未就学児入 場不可	152
参加型事業 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年（月2回）	登録料：無料 利用料：1コマ 2,000円	116

地域振興事業 中学校アウトリーチ	6月28日(月) 会場：岩舟中学校 「海老沼明美」	無料	118
---------------------	---------------------------------	----	-----

イ 貸館事業関係 (単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	1,085	174	1,259
5	424	278	702
6	1,245	142	1,387
7	3,672	186	3,858
8	538	170	708
9	740	62	802
10	1,770	151	1,921
11	2,151	445	2,596
12	1,811	325	2,136
1	361	401	762
2	159	492	651
3	2,348	218	2,566
合計	16,304	3,044	19,348
月平均	1,359	254	1,612

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
6月2日(水)	高勝寺	現地調査 ・市指定文化財(建造物)「西院の河原堂」
6月7日(月)	平柳町地内	現地調査 ・巴波川平柳河岸
6月22日(火)	栃木市立文学館	文化財保護審議会 ・星野遺跡周辺整備事業について
6月24日(木) 11月16日(火)	西方総合公園	現地調査 ・市指定文化財(天然記念物)「さいかちの木」
11月4日(木)	万町地内	現地調査 ・田村家見世蔵
12月21日(火)	西方公民館	文化財保護審議会 ・さいかちの木の指定解除等について

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財

文化財保護法及び県教育委員会の指導に基づき、公共及び民間団体による土地開発に際し、埋蔵文化財包蔵地の工事立会や確認調査を行った。

- ・照会件数 2,042件
- ・発掘届出件数 179件（92条関係 2件、93条関係 149件、94条関係 14件、96条関係 0件、97条関係 0件、99条関係 14件）
- ・現地立会件数 53件
- ・確認調査 10件
- ・本調査 2件

#### イ 指定文化財

指定無形民俗文化財の保持団体に対して、文化財の維持に必要な専門用具の修理における経費の一部を補助し、保持団体の負担軽減及び文化財の保全を図った。

- ・市指定無形民俗文化財修理費等補助金（新の神田五段囃子） 208,000円

### (3) 資料館関係

#### ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、槍<sup>やり</sup>鉋<sup>がんな</sup>等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 212日
- ・入館者数 617人

※8月25日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

#### イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 264日
- ・入館者数 773人

※8月24日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

#### ウ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 274日

※8月23日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

#### エ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村等の資料を展示している。

- ・開館日数 226日
- ・入館者数 364人

※8月25日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

#### オ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

- ・開館日数 279日

※8月24日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

#### カ 西方民俗資料室

西方地域の歴史民俗資料を収蔵している。



キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物等をおおひら歴史民俗資料館にて展示しており、また、江戸時代の大庄屋だった白石家戸長屋敷をおおひら郷土資料館として公開している。

・開館日数 271日

・入館者数 2,831人（内、有料入館者 2,427人）

※8月24日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

事業名	実施日
戸長屋敷のお月見飾り	10月1日（金）～10月17日（日）
戸長屋敷のひな祭り	2月5日（土）～3月6日（日）

ク 星野遺跡記念館

平成28年度に個人より寄贈された星野遺跡記念館について、令和3年4月29日（木・祝）にリニューアルオープンした。星野遺跡発見の歴史や市内における旧石器・縄文時代に関する資料等を展示している。

・開館日数 99日

・入館者数 1,652人

※8月28日～9月26日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

(4) ふるさとの城郭群再発見事業

西方城跡及び二条城跡について国の史跡指定を目指し、史料及び地籍調査、発掘調査等を実施した。

実施日	場所	内容
6月15日（火）～ 11月30日（火）	西方城跡等	○西方城跡、二条城跡発掘調査及び整理作業
7月27日（火）	西方公民館	○第1回専門者会議の開催 ・今年度調査計画 ・次年度事業計画
11月1日（月）	西方城跡、 西方公民館	○第2回専門者会議の開催 ・現地実見調査 ・次年度事業計画、指定範囲案
11月6日（土）	西方城跡等	○発掘調査現地説明会 参加者数：63人

(5) その他

・その他工事等

おおひら郷土参考館離れ屋根軒先応急修繕工事、星野遺跡記念館スロープ設置工事、星野遺跡憩の森復元住居改修工事、星野遺跡憩の森植栽整備等工事、星野遺跡憩の森トイレ改修工事設計業務委託

・文化財等の維持管理

荒宿B古墳群、大柘塚古墳、赤麻古墳、西方城跡、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、

- 星野遺跡地層たんけん館、星野遺跡記念館、古久磯提灯店見世蔵の除草・清掃
- ・資料保存関係
- 藤岡神社遺跡出土遺物写真フィルムデジタル化

学芸係

1 栃木市立美術館・文学館展示関係

(1) 栃木市立美術館

令和4年11月3日の開館に向けて、市民と一体となって開館への期待を高めるための取組「キックオフ・プロジェクト」の企画と開催、令和5年4月から開催する開館記念展の準備を進めた。

- ・学芸員による連続講座

講座内容	開催日	備考
美術館	2月12日	新型コロナウイルス感染症対策のため延期
日本画	2月19日	
洋画	2月26日	
工芸	3月19日	
教育普及	3月26日	
文学館	3月27日	

(2) 栃木市立文学館

令和4年4月27日の開館に向けて、1階の郷土の先人を紹介するコーナー展示、2階の常設展及び開館記念特別展の設営を完了した。また、令和4年4月開催のキックオフ・プロジェクト「ロボー・ストーンズ大作戦！」の準備を進めた。

- ・見学会の開催

事業名	開催日	参加者数
一般向け見学会	8月22日、23日	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
令和3年二十歳の集い関連事業	11月7日	80人
文学館の建物内を見てみよう	11月21日、22日	1,000人
令和4年二十歳の集い関連事業	1月9日	800人

(3) 栃木市立美術館及び文学館のPR

10月にSNS公式アカウント（Twitter、Facebook、Instagram）を開設した。令和4年4月からの専用ホームページの開設に向け、準備を進めた。FMくらら857や広報とちぎにおいて美術館・文学館の収蔵品と文学館の開館記念展の紹介を行い、美術館・文学館の活動をアピールした。また、美術館・文学館施設案内リーフレットを作成し配布した。

2 喜多川歌麿関係

とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や復刻版などの資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・総観覧者数 1,501人（257日間開館）

※8月20日～31日（10日間）、9月（全日）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

- ・展示内容 喜多川歌麿復刻版  
市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画  
古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

## 文化施設準備係

### 1 文化施設準備関係

#### (1) 栃木市立美術館・文学館の整備

7月に事務室機能を美術館・文学館へ移動し、博物館施設として開館するための工事、業務委託を施行した。

##### ア 栃木市立美術館・文学館駐車場整備工事

###### (ア) 工事概要

普通車用42台、おもいやり駐車スペース2台、大型バス用2台

###### (イ) 工事の契約状況

工事名	工期	契約額
栃木市立美術館・文学館駐車場整備工事	6月7日～9月14日	12,749,000円

##### イ 栃木市立美術館展示ケース設置工事

###### (ア) 工事概要

展示室ABCに壁面展示ケースの設置工事（計3基）

工事施工前、中、後に展示室内の空気環境測定を実施し、測定値に問題がないことを確認した。

###### (イ) 工事の契約状況

工事名	工期	契約額
栃木市立美術館展示ケース設置工事	6月11日～3月7日	120,912,000円

##### ウ 栃木市立美術館展示ケースの作製

###### (ア) 業務概要

独立展示ケースの作製（計17台）

###### (イ) 業務委託の契約状況

業務名	履行期間	契約額
栃木市立美術館展示ケース作製業務委託	12月16日～3月25日	55,000,000円

##### エ 栃木市立文学館常設展示ディスプレイの製作

(7) 業務概要

常設展示室のディスプレイ製作

(イ) 業務委託の契約状況

業務名	履行期間	契約額
栃木市立文学館常設展示ディスプレイ等製作業務委託	9月15日～3月31日	46,090,000円

2 開館準備関係

(1) 栃木市立美術館・文学館サポーター（運営ボランティア）の組織化

市民自らが持つ特技や経験を生かしながら「みんなの美術館・文学館」をともに作るボランティア活動の仕組みを組織化した。開館後は、展示監視やイベント補助などさまざまな形で館の運営に参加してもらう予定である。

ア サポーター（運営ボランティア）登録説明会の開催

- ・開催日 12月12日（日）全2回開催（各回1時間）
- ・参加人数 120名
- ・登録申込者 50名

イ サポーター（運営ボランティア）活動

- ・活動日 1月9日（日）、3月26日（土）
- ・活動内容 文学館一般公開時の案内・解説  
ワークショップ運営補助の事前講習
- ・活動人数 延べ12名

(2) 栃木市立美術館・文学館運営協議会の開催

美術館・文学館の運営を円滑に行うための運営協議会を開催した。

- ・委員数 10名（うち公募委員2名）
- ・任期 7月1日から2年間

開催日	内容
8月5日（金）	（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催） ・美術館・文学館の位置付け ・今後のスケジュールについて
9月27日（火）	・美術館・文学館の事業に係る考え方 ・美術館・文学館の展示及び関連事業計画について
3月15日（火）	・令和3年度事業報告 ・令和4年度展示内容について

## 第 1 4 章 選挙管理委員会事務局

### 〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関すること、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関することである。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。また、地域おこし協力隊と連携し、若年層の選挙に対する関心を高めるため常時啓発動画を作成した。

本年度は衆議院議員総選挙を執行した。

### 選挙係

#### 1 選挙管理委員会の状況

##### (1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	松本 俊	平成30年6月4日
職務代理者	田中 徹	〃
委員	田中 洋子	〃
〃	大阿久 功子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	荒川 君江	平成30年6月4日
〃	海老沼 かつ枝	〃
〃	清藤 良人	〃

##### (2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
6月1日（火）	定時	7	1	-	-	市役所 401 会議室
9月1日（水）	定時	5	-	-	-	市役所 401 会議室
10月18日（月）	選挙	22	-	-	-	市役所 402 会議室
10月19日（火）	選挙	1	-	-	-	市役所 402 会議室
10月28日（木）	選挙	6	-	-	-	市役所 402 会議室
10月31日（日）	選挙	2	-	-	-	マルワ・アリーナとちぎ （総合体育館）

12月 1日(水)	定時	3	-	-	-	市役所 401 会議室
3月 1日(火)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 50件

番号	提出日	議案名
1	6月 1日	選挙人名簿の抹消について
2	6月 1日	選挙人名簿の定時登録について
3	6月 1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
4	6月 1日	在外選挙人名簿の登録について
5	6月 1日	在外選挙人名簿の抹消について
6	6月 1日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
7	6月 1日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
8	9月 1日	選挙人名簿の抹消について
9	9月 1日	選挙人名簿の定時登録について
10	9月 1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
11	9月 1日	栃木市選挙執行規程等の一部を改正する規程の制定について
12	9月 1日	栃木市長及び栃木市議会議員選挙の期日等について
13	10月 18日	選挙人名簿の抹消について
14	10月 18日	選挙人名簿の選挙時登録について
15	10月 18日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
16	10月 18日	投票所の場所について
17	10月 18日	期日前投票所の場所及び期間について
18	10月 18日	指定期日前投票所の場所について
19	10月 18日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(小選挙区)
20	10月 18日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(比例代表)
21	10月 18日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(小選挙区)
22	10月 18日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について(比例代表)
23	10月 18日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
24	10月 18日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(小選挙区)
25	10月 18日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について(比例代表)
26	10月 18日	開票の場所及び日時について
27	10月 18日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
28	10月 18日	ポスター掲示場を設置する場所について
29	10月 18日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について(小選挙区)
30	10月 18日	投票立会人の選任について(小選挙区)
31	10月 18日	投票立会人の選任について(比例代表)

32	10月18日	投票立会人の選任について（期日前投票所・小選挙区）
33	10月18日	投票立会人の選任について（期日前投票所・比例代表）
34	10月18日	衆議院小選挙区選出議員選挙及び衆議院比例代表選出議員選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
35	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
36	10月28日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第1開票区）
37	10月28日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第1開票区）
38	10月28日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第2開票区）
39	10月28日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第2開票区）
40	10月28日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第3開票区）
41	10月28日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票立会人の決定について（栃木市第3開票区）
42	10月31日	選挙人名簿の抹消について
43	10月31日	当日有権者数について
44	12月1日	選挙人名簿の抹消について
45	12月1日	選挙人名簿の定時登録について
46	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
47	3月1日	選挙人名簿の抹消について
48	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
49	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
50	3月1日	在外選挙人名簿の登録について

(4) 告示件数 23件

番号	告示日	告示名
1	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	6月1日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	6月1日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
4	9月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
5	9月1日	栃木市選挙執行規程等の一部を改正する規程
6	10月18日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
7	10月19日	衆議院議員総選挙における投票所の場所
8	10月19日	衆議院議員総選挙における期日前投票所の場所及び期間
9	10月19日	衆議院議員総選挙における指定期日前投票所の指定

10	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における投票管理者及び職務代理者の選任
11	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における投票管理者及び職務代理者の選任
12	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
13	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
14	10月19日	衆議院議員総選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
15	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙における開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
16	10月19日	衆議院比例代表選出議員選挙における開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
17	10月19日	衆議院議員総選挙の開票の場所及び日時
18	10月19日	衆議院議員総選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
19	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙のポスター掲示場を設置する場所
20	10月19日	衆議院小選挙区選出議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時
21	10月19日	衆議院議員総選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ
22	12月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
23	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）

（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	711	811	1,522
栃木第2投票区	937	1,014	1,951
栃木第3投票区	801	904	1,705
栃木第4投票区	1,811	1,913	3,724
栃木第5投票区	1,201	1,272	2,473
栃木第6投票区	1,303	1,378	2,681
栃木第7投票区	1,915	1,949	3,864
栃木第8投票区	977	1,030	2,007
栃木第9投票区	1,573	1,587	3,160
栃木第10投票区	2,296	2,367	4,663
栃木第11投票区	2,273	2,369	4,642
栃木第12投票区	1,282	1,382	2,664
栃木第13投票区	1,385	1,490	2,875
栃木第14投票区	1,348	1,391	2,739



栃木第 15 投票区	695	764	1,459
栃木第 16 投票区	1,297	1,376	2,673
栃木第 17 投票区	660	638	1,298
栃木第 18 投票区	751	777	1,528
栃木第 19 投票区	940	962	1,902
栃木第 20 投票区	1,652	1,707	3,359
栃木第 21 投票区	1,142	1,114	2,256
栃木第 22 投票区	1,147	1,127	2,274
栃木第 23 投票区	362	386	748
栃木第 24 投票区	320	371	691
栃木第 25 投票区	405	420	825
栃木第 26 投票区	39	33	72
栃木第 27 投票区	704	818	1,522
栃木第 28 投票区	606	615	1,221
栃木第 29 投票区	1,166	1,199	2,365
合 計	31,699	33,164	64,863
大平第 1 投票区	1,718	1,655	3,373
大平第 2 投票区	442	433	875
大平第 3 投票区	1,427	1,477	2,904
大平第 4 投票区	1,337	1,419	2,756
大平第 5 投票区	641	635	1,276
大平第 6 投票区	802	848	1,650
大平第 7 投票区	1,879	1,812	3,691
大平第 8 投票区	1,339	1,300	2,639
大平第 9 投票区	2,070	2,016	4,086
大平第 10 投票区	407	331	738
合 計	12,062	11,926	23,988
藤岡第 1 投票区	566	556	1,122
藤岡第 2 投票区	662	679	1,341
藤岡第 3 投票区	1,276	1,294	2,570
藤岡第 4 投票区	1,069	1,111	2,180
藤岡第 5 投票区	1,463	1,459	2,922
藤岡第 6 投票区	1,034	1,042	2,076
藤岡第 7 投票区	390	389	779
合 計	6,460	6,530	12,990
都賀第 1 投票区	2,140	2,233	4,373
都賀第 2 投票区	1,210	1,177	2,387
都賀第 3 投票区	485	490	975

都賀第4投票区	471	480	951
都賀第5投票区	712	708	1,420
都賀第6投票区	281	313	594
合計	5,299	5,401	10,700
西方第1投票区	644	705	1,349
西方第2投票区	599	598	1,197
西方第3投票区	858	830	1,688
西方第4投票区	445	449	894
西方第5投票区	19	14	33
合計	2,565	2,596	5,161
岩舟第1投票区	886	919	1,805
岩舟第2投票区	1,506	1,449	2,955
岩舟第3投票区	670	669	1,339
岩舟第4投票区	1,392	1,377	2,769
岩舟第5投票区	1,530	1,447	2,977
岩舟第6投票区	752	713	1,465
岩舟第7投票区	493	482	975
合計	7,229	7,056	14,285
総合計	65,314	66,673	131,987

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,640人  
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 21,998人  
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 43,996人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	9	18	27
大平第1投票区	12	13	25
西方第1投票区	0	1	1
合計	21	32	53

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生 出品総数 185点 うち市入選 27点  
中学生 出品総数 155点 うち市入選 23点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に1点、入選に3点、佳作に9点が選ばれた。また、県で優秀賞に選ばれた作品が国の中央審査に出品された。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・展示期間 3月12日(土)～3月21日(月)
- ・展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・展示方法 入選作品 小学生27点、中学生23点、計50点を展示

(3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

- ・開催日 7月31日(土)
- ・開催場所 都賀公民館
- ・講師 文星芸術大学生4人
- ・参加者数 小学4年～6年生 25人

(4) 新有権者あて啓発資料配布

新有権者 1,453人

(5) 選挙啓発の実施

地域おこし協力隊と連携し、投票率向上に向けて、若年層の選挙に対する関心を高めるため、親しみやすい雰囲気の時常啓発動画を作成した。

また、同じく地域おこし協力隊と連携し、衆議院議員総選挙の投票率向上に向けて、期日周知の商業動画を作成した。

## 6 選挙結果

(1) 10月31日執行 衆議院議員総選挙

ア 衆議院小選挙区選出議員選挙

(ア) 栃木県第2選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
いがらし 清	自由民主党	1,540	64,253	落
福田 あきお	立憲民主党	1,332	73,593	当

(イ) 栃木県第4選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
さとう 勉	自由民主党	16,866	111,863	当
藤岡 たかお	立憲民主党	15,594	107,043	落

(ウ) 栃木県第5選挙区

候補者氏名	党派	市得票数	区得票数	当落の別
岡村 けい子	日本共産党	6,695	31,713	落
茂木 としみつ	自由民主党	25,699	108,380	当

イ 衆議院比例代表選出議員選挙

(北関東選挙区)

政党名等	市得票数	北関東得票数	当選人数(人)	当選者名
自由民主党	27,652	2,172,065	7	尾身 朝子
				野中 あつし
				牧原 ひでき

				田所 よしのり
				石川 あきまさ
				いがらし 清
				中根 かずゆき
日本共産党	3,248	444,115	1	塩川 鉄也
立憲民主党	15,726,799	1,391,167,813	5	藤岡 たかお
				なかむら 喜四郎
				こみやま 泰子
				坂本 ゆうのすけ
公明党	8,163	823,930	3	青山 やまと
				石井 啓一
				こしみず 恵一
日本維新の会	5,227	617,531	2	福重 隆浩
				沢田 良
				高橋 英明
れいわ新選組	2,394	239,592	0	—
社会民主党	1,285	97,963	0	—
国民民主党	2,845,198	298,036,989	1	鈴木 よしひろ
NHKと裁判して る党弁護士法 72条違反で	825	87,702	0	—

## 第 1 5 章 監査委員事務局

### 〔総括概要〕

監査等については、令和3年度監査実施方針及び年間監査計画に基づいて、定例監査、例月出納検査、決算審査・基金運用状況審査・健全化判断比率等審査、工事監査及び財政援助団体等監査を実施した。

監査に当たっては、栃木市監査基準第3条に基づき、市の事務の管理、執行等について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の視点を掲げ実施した。

また、監査の結果に関する報告等については、市議会及び市長等に提出するとともに公表し、適宜措置状況の報告を求めることにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

### 監査係

#### 1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤沼 康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議会選出者 入野 登志子 令和2年6月5日就任

#### 2 監査等の実施状況

令和3年度監査実施方針及び年間監査計画により、次のとおり実施した。

##### (1) 定例監査

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、経営管理部、会計課、議会事務局及び選挙管理委員会事務局並びに寺尾財産区の定例監査は書面による審査に変更して実施した。監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課（スポーツ連携室）、秘書課、 広報課、行財政改革推進課、 情報システム課、危機管理課、国体推進課	5月26日（水）
地域振興部	地域政策課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課、 蔵の街課、市民スポーツ課、 渡良瀬遊水地課	5月27日（木）

消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課、 消防第1課、消防第2課	6月28日（月）
生活環境部	市民生活課、交通防犯課、 保険年金課、環境課（斎場整備室）、 クリーン推進課、人権・男女共同参画課	6月29日（火）
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局	会計課 議事課 選挙管理委員会事務局	書面審査
経営管理部 寺尾財産区	総務課、職員課、契約検査課、管財課、 財政課、税務課、収税課 管財課	書面審査
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、高齢介護課、 地域包括ケア推進課、健康増進課（新型コロナ ウイルス感染症対策室） 子育て支援課、保育課	10月26日（火）
小中学校	皆川城東小学校、吹上小学校、寺尾小学校、 小野寺小学校、皆川中学校、吹上中学校、 寺尾中学校	11月 4日（木） 11月 5日（金）
産業振興部 農業委員会事務局	商工振興課、観光振興課、農業振興課、 農林整備課、産業基盤整備課 農業委員会事務局	12月27日（月）
教育委員会事務局	教育総務課、 学校教育課（グローバル教育推進室）、 学校施設課、保健給食課、生涯学習課、 文化課	12月28日（火）
上下水道局	上下水道総務課、水道建設課、 下水道建設課	1月26日（水）
都市建設部	道路河川整備課（治水対策室）、 道路河川維持課、都市計画課、 市街地整備課、公園緑地課、建築住宅課、 建築指導課	1月27日（木）

(2) 例月出納検査

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月分、8月分及び12月分は書面による審査に変更して実施した。検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
令和2年度 3月分	4月26日（月）	令和3年度 8月分	書面審査
令和2年度 4月分	5月27日（木）	〃 9月分	10月26日（火）
令和3年度 4月分		〃 10月分	11月25日（木）

令和2年度 5月分	6月28日（月）	〃 11月分	12月27日（月）
令和3年度 5月分		〃 12月分	書面審査
令和3年度 6月分	7月26日（月）	〃 1月分	2月21日（月）
〃 7月分	書面審査	〃 2月分	3月23日（水）

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった令和2年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計 下水道事業会計	6月25日（金）～8月17日（火）
寺尾財産区特別会計	7月 2日（金）～8月17日（火）
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計（保険事業勘定） 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	7月 2日（金）～8月17日（火）
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月 2日（金）～8月17日（火）

(4) 健全化判断比率等審査

市長から審査依頼のあった令和2年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
健全化判断比率 資金不足比率	7月2日（金）～8月17日（火）

(5) 工事監査

工事監査は、特定非営利活動法人建設技術監査センターに委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対 象（抽出）	実 施 日
栃木インター西産業団地実施設計業務委託	12月17日（金）

(6) 財政援助団体等監査

財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会及び市長に提出し、かつ、これを公表した。

対 象（抽出）	実 施 日
栃木市国際交流協会	2月15日（火）
栃木市スポーツ協会	

(7) 行政監査

令和3年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(8) 要求監査

令和3年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 住民監査請求による監査

監査結果については、地方自治法第244条第5項の規定により、請求人に通知するとともに公表した。

件 名	監査結果
岩舟総合運動公園内の公園施設設置許可に関する覚書並びに当該設置許可、当該設置許可に伴う使用料及び当該設置許可施設の固定資産税に関する住民監査請求	棄却 (一部却下)



## 第 1 6 章 公平委員会

### 〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

#### 1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任  
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任  
委員 高岩 初枝 平成30年5月18日就任

#### 2 公平委員会

期 日	内 容
6月9日（水）	・職員団体登録事項の変更について ・委員長の専決処分の報告について
12月14日（火）	・職員団体登録事項の変更について ・職員の勤務条件に関する措置要求について

#### 3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月20日（木）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 9日登録
11月24日（水）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	12月14日登録

#### 4 会議、研修会等（委員）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催または中止となった。

	会 議 、 研 修 会 等	開催（予定）地	参加者数(人)
書面開催	令和3年度栃木県公平委員会連合会総会	（大田原市）	—
中止	令和3年度全国公平委員会連合会本部研究会	（東京都）	—
中止	令和3年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	（東京都）	—
書面開催	令和3年度全国公平委員会連合会通常総会	（東京都）	—

## 第 1 7 章 固定資産評価審査委員会

### 〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

#### 1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年	5月18日	就任
委員	高際 悦子	令和元年	5月18日	就任
委員	高際 一夫	平成28年	5月18日	就任
委員	柏倉 喜三久	平成25年	5月18日	就任
委員	青木 利男	平成29年	11月25日	就任
委員	大島 秀介	平成29年	5月15日	就任

#### 2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月21日（金）	・ 委員長の選出について ・ 令和3年度固定資産評価の概要について ・ 令和3年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出
8月11日（水）	・ 固定資産評価審査申出書の形式審査について ・ 合議体における委員選出について	

## 第 18 章 農業委員会事務局

### 〔総括概要〕

農業委員会は、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「農地利用の最適化」、「担い手の確保と育成」、「地域の課題解決」を大きな活動の柱として、様々な活動に取り組んできた。

主な取組として、優良農地の確保と有効利用については、農地の権利移動に対する許可や農地転用許可など、効率的な農地利用を進めるため農地法に基づき公正な審査事務を行った。

農地利用の最適化については、遊休農地の発生を防止するために、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受けて、遊休農地所有者等へ利用意向調査を行い、担い手への集積集約化、遊休農地の解消に努めた。再生困難と判断した遊休農地については、非農地判断を行った。

担い手の確保と育成については、担い手農家への利用集積の促進や新規就農者に対して適正助言及び指導を行った。農業者年金へ加入促進、各地域での農業青色申告会簿記記帳会の開催、家族経営協定の啓発推進を行うなど、地域農業振興の推進を図った。

地域の課題解決については、農業者と意見交換を実施し、その結果を農地利用最適化推進施策に関する意見書にまとめ市に提出した。

遊休農地の解消、新規就農者や移住の促進等を目的として、空き家に付属した農地について、権利取得の経営下限面積要件を原則 5,000 ㎡から 1 ㎡以上とした制度の活用を図り、空き家購入者が農地も取得しやすくした。

### 農委総務係

#### 1 農業委員会の構成

##### (1) 農業委員

- ・定数 25 人
- ・現員 25 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	大塚 幸八	都 賀	14	石塚 一彦	藤 岡
2	柴 賢一郎	栃 木	15	高際 英明	藤 岡
3	木村 隆夫	栃 木	16	大島 公一	大 平
4	大島知江子	大 平	17	狐塚 正直	西 方
5	白沢 栄幸	栃 木	18	宮崎 章	岩 舟
6	関根 仁	藤 岡	19	大橋 雄一	栃 木
7	五十畑節子	岩 舟	20	鈴木久美子	西 方

8	船田 和男	岩 舟	21	鈴木 芳博	利害を有しない者
9	毛塚 信道	栃 木	22	石川 光	大 平
10	若色 昭松	栃 木	23	若林 英一	都 賀
11	泉田 裕美	都 賀	24	平本 勲	大 平
12	小林真理子	大 平	25	長 明美	栃 木
13	阿部 康夫	藤 岡			

(2) 農地利用最適化推進委員（令和元年7月20日委嘱）

- ・定数 40人
- ・現員 39人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	10	6	8	6	3	6	39

(3) 委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・7月1日号、1月1日号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生への食育活動
- ・女性農業者との意見交換会
- ・女性農業委員研修会への参加（国・県・下都賀）

2 総会開催状況

開 催 日	場 所	付議事件数(件)
4月23日(金)	市役所正庁	7
5月24日(月)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	6

6月23日(水)	市役所正庁	9
7月26日(月)	市役所正庁	7
8月23日(月)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館	6
9月22日(水)	大平公民館	5
10月22日(金)	市役所正庁	8
11月24日(水)	国府公民館	8
12月23日(木)	市役所正庁	7
1月24日(月)	市役所正庁	6
2月22日(火)	市役所正庁	10
3月23日(水)	市役所正庁	11

### 3 農地利用最適化推進事業

平成28年4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内 容	場 所
4月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査（農地パトロール）	各担当区域
11月	非農地判断現地調査	市内全域
12月～2月	人・農地プラン集落座談会	各担当区域

### 4 証明書等の発行状況

種 別	件 数 (件)
耕作面積証明書	272
農家証明書	103
諸 証 明 等	292
合 計	667

### 5 委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に参加するとともに、事務局主催の研修会も積極的に行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研 修 内 容	開催場所
7月12日(月)	第1回栃木県農業委員・推進委員研修会	宇都宮市護国会館

11月 4日(木)	農業者年金加入特別研修会	栃木県 J A ビル
11月 5日(金)	関東ブロック女性農業委員等研修会(オンライン)	市役所402会議室
11月24日(水)	農業者年金加入推進研修会	国府公民館
12月 7日(火)	アグリ女子交流会	吹上公民館
3月23日(水)	農業委員の綱紀肅正研修会	正庁
3月24日(木)	茂木町女性農業委員との交流会	茂木町役場 201会議室

## 6 農業者と農業委員との意見交換会

農地利用の最適化の効果的な実施の取組として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善に反映させ、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれての意見交換の場を設けず、農業関係団体からの意見・要望を文書にして、農業委員会に提出する方法に変更し、意見を取りまとめた。

## 7 農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

### (1) 農業青色申告会加入者 (単位：人)

区 分	令和2年度末	令和3年度中増減	現加入者数
栃木支部	114	▲1	113
大平支部	108	▲1	107
藤岡支部	54	▲3	51
都賀支部	70	▲1	69
西方支部	90	▲6	84
岩舟支部	37	▲1	36
合 計	473	▲13	460

### (2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	157	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田和己、谷中克己、久保弘、大阿久善之

			青色申告指導員補助 本澤敏江
大平支部	4	212	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、新村享宏、 大豆生田全毅 青色申告指導員補助 篠原朝陽、高見隆汰
藤岡支部	7	147	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	129	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 根本壽一
西方支部	5	129	県農業会議指導協力員 川嶋伸元、高山一郎、中田全紀、中新井達也
岩舟支部	6	55	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	33	829	県農業会議指導協力員22人 青色申告指導員補助5人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	8	56	根本壽一、石川明、大阿久善之
大平支部	6	40	堀江裕之、新村享宏、大豆生田全毅 篠原朝陽、高見隆汰
藤岡支部	8	72	田沼正能、上岡正則
都賀支部	32	237	根本壽一、石川明、茅島美季
西方支部	4	37	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	6	27	根本壽一
合 計	64	469	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

(1) 水稻作業

作 業 区 分	単 位	料 金 (円)
---------	-----	---------

トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）		〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）		〃	1,500～2,500
防除（空散別途）		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作業区分		単位	料金（円）
ドリル播	トラクター作業 （耕起・施肥・播種・鎮圧）	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整 （袋代別途）	小麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費（1時間あたり）

作業名	料金（円）
一般農作業	882

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場所	参加者（人）
11月24日（水）	国府公民館	31

・参加者内訳 農業委員25人、事務局職員6人

(2) 加入状況

（単位：人）

通常加入	政策支援加入
70（内新規加入者1）	16（内新規加入者0）

(3) 年金受給者数



867人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでおり、過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧める等、積極的に啓発を推進した。

・家族経営協定数 (単位：件)

地区名	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
栃木地区	122	124	128
大平地区	67	68	68
藤岡地区	46	49	49
都賀地区	34	35	37
西方地区	65	65	65
岩舟地区	65	66	66
合計	399	407	413

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
2	8,766.00	3,275.00	12,041.00

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	186	688,868.82	26,878.00	715,746.82
5	121	431,609.08	10,135.00	441,744.08
6	33	108,059.00	3,328.00	111,387.00
7	45	144,388.91	8,383.00	152,771.91
8	40	207,605.00	4,573.00	212,178.00
9	38	185,877.00	10,991.00	196,868.00
10	68	289,386.94	16,331.15	305,718.09
11	140	673,456.46	16,500.74	689,957.20
12	215	903,655.00	21,556.00	925,211.00
1	215	890,326.61	43,780.26	934,106.87
2	187	764,594.09	27,395.00	791,989.09
3	196	842,567.63	24,629.00	867,196.63

計	1,484	6,130,394.54	214,480.15	6,344,874.69
---	-------	--------------	------------	--------------

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	2	10,101.00	-	10,101.00
6	3	27,250.00	-	27,250.00
7	5	4,971.00	2,092.00	7,063.00
8	3	6,982.00	947.00	7,929.00
9	-	-	-	-
10	3	2,092.00	4,971.00	7,063.00
11	5	16,548.00	-	16,548.00
12	1	12,038.00	-	12,038.00
1	2	16,954.00	1,183.00	18,137.00
2	1	2,462.00	-	2,462.00
3	2	3,719.00	-	3,719.00
計	27	103,117.00	9,193.00	112,310.00

13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	9	12	4,718
転用貸付	2	5	2,147
未 貸 付	33	33	9,005
合 計	44	50	15,870

14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,484件 6,344,874.69㎡

農地調整係

1 農地法関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可(農地の耕作権の設定・所有権の移転)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	7	16,460.00	1,870.00	18,330.00

5	7	5,874.64	781.00	6,655.64
6	8	12,357.00	2,670.00	15,027.00
7	4	2,422.00	1,153.00	3,575.00
8	8	10,756.00	15,076.00	25,832.00
9	8	27,235.00	2,074.00	29,309.00
10	3	9,176.00	-	9,176.00
11	6	9,266.00	1,205.00	10,471.00
12	11	26,840.00	968.00	27,808.00
1	16	50,926.89	2,840.34	53,767.23
2	15	36,889.00	745.00	37,634.00
3	9	29,239.00	1,943.00	31,182.00
計	102	237,441.53	31,325.34	268,766.87

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（市街化区域外の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	4	5,531.26	499.00	6,030.26
8	1	247.00	-	247.00
9	4	3,397.00	-	3,397.00
12	1	128.00	-	128.00
計	10	9,303.26	499.00	9,802.26

イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	10	1,681.00	8,481.00	10,162.00
5	15	25,639.71	1,260.55	26,900.26
6	10	10,157.00	4,458.00	14,615.00
7	7	2,966.00	3,876.00	6,842.00
8	9	17,703.61	3,841.00	21,544.61
9	16	18,560.00	3,659.00	22,219.00
10	6	5,222.00	-	5,222.00
11	19	13,957.93	7,521.39	21,479.32
12	9	3,816.76	2,994.00	6,810.76
1	7	304.00	5,145.00	5,449.00
2	10	10,023.00	2,478.00	12,501.00
3	11	12,157.24	1,421.00	13,578.24
計	129	122,188.25	45,134.94	167,323.19

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
-----	----	-------	-------	-------

4	7	2,407.00	5,312.00	7,719.00
5	3	-	1,488.00	1,488.00
7	5	1,346.00	1,896.00	3,242.00
8	1	998.13	-	998.13
9	4	1,794.74	-	1,794.74
10	1	689.00	-	689.00
11	2	13.00	137.00	150.00
12	1	-	2,081.00	2,081.00
1	3	132.00	927.00	1,059.00
2	5	3,188.88	923.00	4,111.88
3	8	6,201.00	594.00	6,795.00
計	40	16,769.75	13,358.00	30,127.75

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	34	11,672.00	3,751.89	15,423.89
5	29	17,285.19	5,376.53	22,661.72
6	26	9,886.11	9,104.00	18,990.11
7	30	4,494.00	9,932.34	14,426.34
8	27	8,171.21	7,335.58	15,506.79
9	20	13,699.00	3,799.00	17,498.00
10	21	5,169.85	3,678.00	8,847.85
11	33	11,340.58	12,395.00	23,735.58
12	22	13,554.00	4,857.00	18,411.00
1	15	5,324.00	777.82	6,101.82
2	9	6,735.00	1,802.00	8,537.00
3	24	10,508.99	5,052.25	15,561.24
計	290	117,839.93	67,861.41	185,701.34

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	29	138,115.44	1,451.00	139,566.44
5	20	67,845.60	476.00	68,321.60
6	9	49,991.00	2,041.00	52,032.00
7	28	87,340.91	1,859.00	89,199.91
8	10	28,874.00	1,889.00	30,763.00
9	17	42,905.00	2,633.00	45,538.00
10	44	171,939.47	3,842.00	175,781.47
11	54	225,114.78	5,655.22	230,770.00
12	35	94,800.00	9,052.00	103,852.00

1	48	141,651.00	10,961.00	152,612.00
2	64	270,023.89	9,863.00	279,886.89
3	38	156,401.25	11,834.00	168,235.25
計	396	1,475,002.34	61,556.22	1,536,558.56

(5) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	4	93.00	1,531.00	1,624.00
5	4	3,404.00	2,017.00	5,421.00
6	6	241.00	2,271.00	2,512.00
7	6	1,609.36	2,343.35	3,952.71
8	6	1,141.82	1,978.00	3,119.82
9	4	444.00	1,035.00	1,479.00
10	4	165.00	998.00	1,163.00
11	4	-	4,787.87	4,787.87
12	6	304.00	1,373.00	1,677.00
1	21	15,195.00	3,440.36	18,635.36
2	7	1,226.00	1,291.00	2,517.00
3	5	215.00	4,724.00	4,939.00
計	77	24,038.18	27,789.58	51,827.76

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
35	45,969.72	23,363.39	69,333.11

(7) 空き家付属農地の指定

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
7	2,349.49	2,618.00	4,967.49

2 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 8月31日(火)
- ・場所 書面表決により実施

(2) 農地利用状況調査

農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに現地調査を実施。

- ・実施時期 7月～8月
- ・耕作放棄地面積 91.8ha
- ・非農地判断実施面積 1.8ha